

<集計分析結果>

(クロス集計版)

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の集計結果

～第9期介護保険事業計画の策定に向けて～

令和5年3月

<坂井地区広域連合>

目次

1 日常生活圏域別集計.....	1
1.1 基礎集計	1
(1) 日常生活圏域	1
(2) 日常生活圏域別・年齢	2
(3) 日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況.....	3
1.2 あなたのご家族や生活状況について.....	4
(1) 日常生活圏域別・家族構成	4
(2) 日常生活圏域別・介護・介助の必要性.....	5
(3) 日常生活圏域別・介護・介助が必要になった主な原因.....	6
(4) 日常生活圏域別・主にどなたの介護、介助を受けているか.....	9
(5) 日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	11
1.3 からだを動かすことについて.....	12
(1) 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	12
(2) 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり.....	13
(3) 日常生活圏域別・15分位続けての歩行	14
(4) 日常生活圏域別・過去1年間の転倒の経験.....	15
(5) 日常生活圏域別・転倒に対する不安.....	16
(6) 日常生活圏域別・外出頻度	17
(7) 日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数.....	18
(8) 日常生活圏域別・外出を控えているか.....	19
(9) 日常生活圏域別・外出を控えている理由.....	20
(10) 日常生活圏域別・外出する際の移動手段.....	22
1.4 食べることについて.....	25
(1) 日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出）	25
(2) 日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	26
(3) 日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	27
(4) 日常生活圏域別・口の渇きが気になるか.....	28
(5) 日常生活圏域別・歯磨きを毎日しているか.....	29
(6) 日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	30
(7) 日常生活圏域別・誰かと食事をともにする機会.....	31
1.5 毎日の生活について.....	32
(1) 日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか.....	32
(2) 日常生活圏域別・バスや電車を使って1人での外出.....	33

(3)	日常生活圏域別・食品・日用品の買物.....	34
(4)	日常生活圏域別・食事の用意	35
(5)	日常生活圏域別・請求書の支払い	36
(6)	日常生活圏域別・預貯金の出し入れ.....	37
(7)	日常生活圏域別・友人の家を訪ねているか.....	38
(8)	日常生活圏域別・家族や友人の相談にのっているか.....	39
(9)	日常生活圏域別・病人を見舞うことができるか.....	40
(10)	日常生活圏域別・若い人に自分から話しかけることがあるか.....	41
(11)	日常生活圏域別・趣味の有無	42
(12)	日常生活圏域別・生きがいの有無	43
1.6	地域での活動について.....	44
(1)	日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	44
(2)	日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	46
(3)	日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	48
(4)	日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	50
(5)	日常生活圏域別・介護予防のための通いの場への参加頻度.....	52
(6)	日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度.....	54
(7)	日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度.....	56
(8)	日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度.....	58
(9)	日常生活圏域別・地域の活動への参加状況.....	60
(10)	日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	61
(11)	日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向	62
1.7	たすけあいについて.....	63
(1)	日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	63
(2)	日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	65
(3)	日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	67
(4)	日常生活圏域別・看病や世話をしてあげる人.....	69
(5)	日常生活圏域別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手.....	71
(6)	日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度.....	73
(7)	日常生活圏域別・この1か月間に会った友人・知人の人数.....	74
(8)	日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係.....	75
1.8	健康について	77
(1)	日常生活圏域別・現在の健康感	77
(2)	日常生活圏域別・現在の幸福感	78
(3)	日常生活圏域別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか	79

(4) 日常生活圏域別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか.....	80
(5) 日常生活圏域別・タバコは吸っているか.....	81
(6) 日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	82
1.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	85
(1) 日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか.....	85
(2) 日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	86
2 要支援（介護）認定の状況別集計.....	87
2.1 基礎集計.....	87
(1) 要支援（介護）認定の状況.....	87
(2) 要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域.....	88
(3) 要支援（介護）認定の状況別・年齢.....	89
2.2 あなたのご家族や生活状況について.....	90
(1) 要支援（介護）認定の状況別・家族構成.....	90
(2) 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性.....	91
(3) 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助が必要になった主な原因.....	92
(4) 要支援（介護）認定の状況別・主にどなたの介護、介助を受けているか.....	94
(5) 要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	96
2.3 からだを動かすことについて.....	97
(1) 要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	97
(2) 要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり.....	98
(3) 要支援（介護）認定の状況別・15分位続けての歩行.....	99
(4) 要支援（介護）認定の状況別・過去1年間の転倒の経験.....	100
(5) 要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安.....	101
(6) 要支援（介護）認定の状況別・外出頻度.....	102
(7) 要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数.....	103
(8) 要支援（介護）認定の状況別・外出を控えているか.....	104
(9) 要支援（介護）認定の状況別・外出を控えている理由.....	105
(10) 要支援（介護）認定の状況別・外出する際の移動手段.....	107
2.4 食べることについて.....	109
(1) 要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）.....	109
(2) 要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	110
(3) 要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	111
(4) 要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか.....	112
(5) 要支援（介護）認定の状況別・歯磨きを毎日しているか.....	113
(6) 要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	114

(7) 要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をともにする機会.....	115
2.5 毎日の生活について.....	116
(1) 要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか.....	116
(2) 要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って1人での外出.....	117
(3) 要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物.....	118
(4) 要支援（介護）認定の状況別・食事の用意.....	119
(5) 要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い.....	120
(6) 要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ.....	121
(7) 要支援（介護）認定の状況別・友人の家を訪ねているか.....	122
(8) 要支援（介護）認定の状況別・家族や友人の相談にのっているか.....	123
(9) 要支援（介護）認定の状況別・病人を見舞うことができるか.....	124
(10) 要支援（介護）認定の状況別・若い人に自分から話しかけることがあるか.....	125
(11) 要支援（介護）認定の状況別・趣味の有無.....	126
(12) 要支援（介護）認定の状況別・生きがいの有無.....	127
2.6 地域での活動について.....	128
(1) 要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	128
(2) 要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	130
(3) 要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	132
(4) 要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	134
(5) 要支援（介護）認定の状況別・介護予防のための通いの場への参加頻度.....	136
(6) 要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度.....	138
(7) 要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度.....	140
(8) 要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度.....	142
(9) 要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況.....	144
(10) 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向....	145
(11) 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向.....	146
2.7 たすけあいについて.....	147
(1) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	147
(2) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	149
(3) 要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	151
(4) 要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしてあげる人.....	153
(5) 要支援（介護）認定の状況別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手.....	155
(6) 要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度.....	157

(7) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間に会った友人・知人の人数.....	158
(8) 要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係.....	159
2.8 健康について	161
(1) 要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感.....	161
(2) 要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感.....	162
(3) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちにな ったりしたか.....	163
(4) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわか ない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか.....	164
(5) 要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか.....	165
(6) 要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	166
2.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	169
(1) 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか...	169
(2) 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	170
3 世帯類型別集計.....	171
3.1 基礎集計	171
(1) 世帯類型	171
(2) 世帯類型別・日常生活圏域	172
(3) 世帯類型別・性別	173
(4) 世帯類型別・年齢	174
(5) 世帯類型別・要支援（介護）認定の状況.....	175
3.2 あなたのご家族や生活状況について.....	176
(1) 世帯類型別・介護・介助の必要性	176
(2) 世帯類型別・介護・介助が必要になった主な原因.....	178
(3) 世帯類型別・主にどなたの介護、介助を受けているか.....	180
(4) 世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	182
3.3 からだを動かすことについて.....	183
(1) 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	183
(2) 世帯類型別・椅子からの立ち上がり.....	184
(3) 世帯類型別・15分位続けての歩行.....	185
(4) 世帯類型別・過去1年間の転倒の経験.....	186
(5) 世帯類型別・転倒に対する不安	187
(6) 世帯類型別・外出頻度	188
(7) 世帯類型別・昨年と比べた外出の回数.....	189
(8) 世帯類型別・外出を控えているか	190
(9) 世帯類型別・外出を控えている理由.....	191

(10) 世帯類型別・外出する際の移動手段.....	193
3.4 食べることについて.....	195
(1) 世帯類型別・BMI（身長・体重から算出）.....	195
(2) 世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	196
(3) 世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	197
(4) 世帯類型別・口の渇きが気になるか.....	198
(5) 世帯類型別・歯磨きを毎日しているか.....	199
(6) 世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	200
(7) 世帯類型別・誰かと食事をともにする機会.....	201
3.5 毎日の生活について.....	202
(1) 世帯類型別・物忘れが多いと感じるか.....	202
(2) 世帯類型別・バスや電車を使って1人での外出.....	203
(3) 世帯類型別・食品・日用品の買物.....	204
(4) 世帯類型別・食事の用意.....	205
(5) 世帯類型別・請求書の支払い.....	206
(6) 世帯類型別・預貯金の出し入れ.....	207
(7) 世帯類型別・友人の家を訪ねているか.....	208
(8) 世帯類型別・家族や友人の相談にのっているか.....	209
(9) 世帯類型別・病人を見舞うことができるか.....	210
(10) 世帯類型別・若い人に自分から話しかけることがあるか.....	211
(11) 世帯類型別・趣味の有無.....	212
(12) 世帯類型別・生きがいの有無.....	213
3.6 地域での活動について.....	214
(1) 世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	214
(2) 世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	216
(3) 世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	218
(4) 世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	220
(5) 世帯類型別・介護予防のための通いの場への参加頻度.....	222
(6) 世帯類型別・老人クラブへの参加頻度.....	224
(7) 世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度.....	226
(8) 世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度.....	228
(9) 世帯類型別・地域の活動への参加状況.....	230
(10) 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	231
(11) 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向.....	232
3.7 たすけあいについて.....	233

(1) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	233
(2) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	235
(3) 世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	237
(4) 世帯類型別・看病や世話をしてあげる人.....	239
(5) 世帯類型別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手.....	241
(6) 世帯類型別・友人・知人と会う頻度.....	243
(7) 世帯類型別・この1か月間に会った友人・知人の人数.....	244
(8) 世帯類型別・よく会う友人・知人との関係.....	245
3.8 健康について	247
(1) 世帯類型別・現在の健康感	247
(2) 世帯類型別・現在の幸福感	248
(3) 世帯類型別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか.....	249
(4) 世帯類型別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から 楽しめない感じがよくあったか	250
(5) 世帯類型別・タバコは吸っているか	251
(6) 世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	252
3.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	255
(1) 世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか.....	255
(2) 世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	256
4 年齢別集計.....	257
4.1 基礎集計	257
(1) 年齢	257
(2) 年齢別・性別	258
(3) 年齢別・要支援（介護）認定の状況.....	259
4.2 あなたのご家族や生活状況について.....	260
(1) 年齢別・家族構成	260
(2) 年齢別・介護・介助の必要性	261
(3) 年齢別・介護・介助が必要になった主な原因.....	262
(4) 年齢別・主にどなたの介護、介助を受けているか.....	265
(5) 年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	267
4.3 からだを動かすことについて.....	268
(1) 年齢別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	268
(2) 年齢別・椅子からの立ち上がり	269
(3) 年齢別・15分位続けての歩行.....	270
(4) 年齢別・過去1年間の転倒の経験	271
(5) 年齢別・転倒に対する不安	272

(6) 年齢別・外出頻度	273
(7) 年齢別・昨年と比べた外出の回数	274
(8) 年齢別・外出を控えているか	275
(9) 年齢別・外出を控えている理由	276
(10) 年齢別・外出する際の移動手段	278
4.4 食べることについて.....	281
(1) 年齢別・BMI（身長・体重から算出）	281
(2) 年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	282
(3) 年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	283
(4) 年齢別・口の渇きが気になるか	284
(5) 年齢別・歯磨きを毎日しているか	285
(6) 年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	286
(7) 年齢別・誰かと食事をともにする機会.....	287
4.5 毎日の生活について.....	288
(1) 年齢別・物忘れが多いと感じるか	288
(2) 年齢別・バスや電車を使って1人での外出.....	289
(3) 年齢別・食品・日用品の買物	290
(4) 年齢別・食事の用意	291
(5) 年齢別・請求書の支払い	292
(6) 年齢別・預貯金の出し入れ	293
(7) 年齢別・友人の家を訪ねているか	294
(8) 年齢別・家族や友人の相談にのっているか.....	295
(9) 年齢別・病人を見舞うことができるか.....	296
(10) 年齢別・若い人に自分から話しかけることがあるか.....	297
(11) 年齢別・趣味の有無	298
(12) 年齢別・生きがいの有無	299
4.6 地域での活動について.....	300
(1) 年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	300
(2) 年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	302
(3) 年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	304
(4) 年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	306
(5) 年齢別・介護予防のための通いの場への参加頻度.....	308
(6) 年齢別・老人クラブへの参加頻度	310
(7) 年齢別・町内会・自治会への参加頻度.....	312
(8) 年齢別・収入のある仕事への参加頻度.....	314
(9) 年齢別・地域の活動への参加状況	316

(10) 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	317
(11) 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向	318
4.7 たすけあいについて.....	319
(1) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	319
(2) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	321
(3) 年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	323
(4) 年齢別・看病や世話をしてあげる人.....	325
(5) 年齢別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手.....	327
(6) 年齢別・友人・知人と会う頻度	329
(7) 年齢別・この1か月間に会った友人・知人の人数.....	330
(8) 年齢別・よく会う友人・知人との関係.....	331
4.8 健康について	333
(1) 年齢別・現在の健康感	333
(2) 年齢別・現在の幸福感	334
(3) 年齢別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか.....	335
(4) 年齢別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽し めない感じがよくあったか.....	336
(5) 年齢別・タバコは吸っているか	337
(6) 年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	338
4.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	341
(1) 年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか.....	341
(2) 年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	342
5 性別別集計.....	343
5.1 基礎集計	343
(1) 性別別・要支援（介護）認定の状況.....	343
5.2 あなたのご家族や生活状況について.....	344
(1) 性別別・家族構成	344
(2) 性別別・介護・介助の必要性	345
(3) 性別別・介護・介助が必要になった主な原因.....	346
(4) 性別別・主にどなたの介護、介助を受けているか.....	348
(5) 性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	349
5.3 からだを動かすことについて.....	350
(1) 性別別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	350
(2) 性別別・椅子からの立ち上がり	351
(3) 性別別・15分位続けての歩行.....	351

(4) 性別別・過去1年間の転倒の経験	352
(5) 性別別・転倒に対する不安	352
(6) 性別別・外出頻度	353
(7) 性別別・昨年と比べた外出の回数	353
(8) 性別別・外出を控えているか	354
(9) 性別別・外出を控えている理由	355
(10) 性別別・外出する際の移動手段	357
5.4 食べることについて.....	359
(1) 性別別・BMI（身長・体重から算出）	359
(2) 性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	359
(3) 性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	360
(4) 性別別・口の渇きが気になるか	360
(5) 性別別・歯磨きを毎日しているか	361
(6) 性別別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	362
(7) 性別別・誰かと食事をともにする機会.....	363
5.5 毎日の生活について.....	364
(1) 性別別・物忘れが多いと感じるか	364
(2) 性別別・バスや電車を使って1人での外出.....	365
(3) 性別別・食品・日用品の買物	365
(4) 性別別・食事の用意	366
(5) 性別別・請求書の支払い	366
(6) 性別別・預貯金の出し入れ	367
(7) 性別別・友人の家を訪ねているか	367
(8) 性別別・家族や友人の相談にのっているか.....	368
(9) 性別別・病人を見舞うことができるか.....	368
(10) 性別別・若い人に自分から話しかけることがあるか.....	369
(11) 性別別・趣味の有無	369
(12) 性別別・生きがいの有無	370
5.6 地域での活動について.....	371
(1) 性別別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	371
(2) 性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	372
(3) 性別別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	373
(4) 性別別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	374
(5) 性別別・介護予防のための通いの場への参加頻度.....	375
(6) 性別別・老人クラブへの参加頻度	376
(7) 性別別・町内会・自治会への参加頻度.....	377

(8) 性別別・収入のある仕事への参加頻度.....	378
(9) 性別別・地域の活動への参加状況	379
(10) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	380
(11) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向	381
5.7 たすけあいについて.....	382
(1) 性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	382
(2) 性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	383
(3) 性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	384
(4) 性別別・看病や世話をしてあげる人.....	385
(5) 性別別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手.....	386
(6) 性別別・友人・知人と会う頻度	387
(7) 性別別・この1か月間に会った友人・知人の人数.....	387
(8) 性別別・よく会う友人・知人との関係.....	388
5.8 健康について	389
(1) 性別別・現在の健康感	389
(2) 性別別・現在の幸福感	389
(3) 性別別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか.....	390
(4) 性別別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽し めない感じがよくあったか	390
(5) 性別別・タバコは吸っているか	391
(6) 性別別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	392
5.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	394
(1) 性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか.....	394
(2) 性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	394
高齢者の要介護リスクの状況.....	395
6.1 暮らしの状況	395
(1) 現在の暮らしの状況	395
(2) 主観的健康観	396
(3) 主観的幸福感	397
(4) 地域活動への参加状況	398
6.2 リスク別の状況.....	403
(1) 運動器機能低下リスク	403
(2) 低栄養リスク	405
(3) 咀嚼機能低下リスク	407
(4) 閉じこもりリスク	409

(5) 認知機能低下リスク	411
(6) うつリスク	413
(7) 手段的日常生活動作（IADL）の自立度低下.....	415
(8) 転倒リスク	417
(9) 日常生活圏域別の高齢者の状況	419

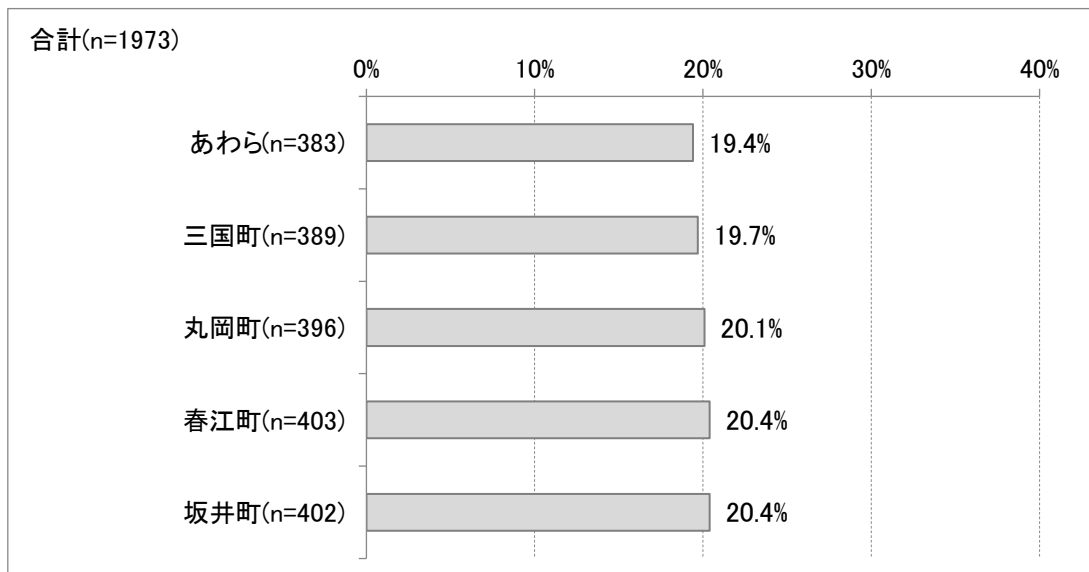
1 日常生活圏域別集計

1.1 基礎集計

(1) 日常生活圏域

「春江町」、「坂井町」の割合が高く、それぞれ20.4%となっている。次いで、「丸岡町(20.1%)」、「三国町(19.7%)」となっている。

図表 1-1 日常生活圏域 (単数回答)



(2) 日常生活圏域別・年齢

年齢を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「65-69歳」が39.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が24.3%、「80-84歳」が14.4%となっている。

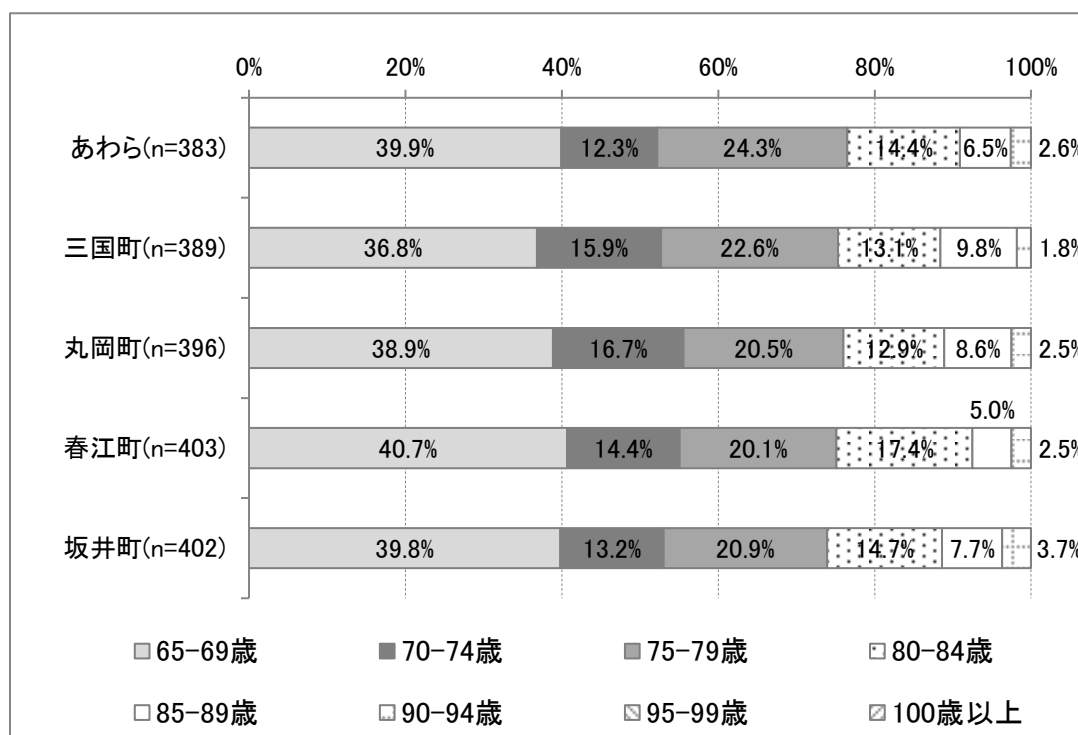
「三国町」では「65-69歳」が36.8%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が22.6%、「70-74歳」が15.9%となっている。

「丸岡町」では「65-69歳」が38.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が20.5%、「70-74歳」が16.7%となっている。

「春江町」では「65-69歳」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が20.1%、「80-84歳」が17.4%となっている。

「坂井町」では「65-69歳」が39.8%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が20.9%、「80-84歳」が14.7%となっている。

図表 1-2 日常生活圏域別・年齢（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「一般高齢者」が96.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が1.3%、「事業対象者」、「要支援2」が1.0%となっている。

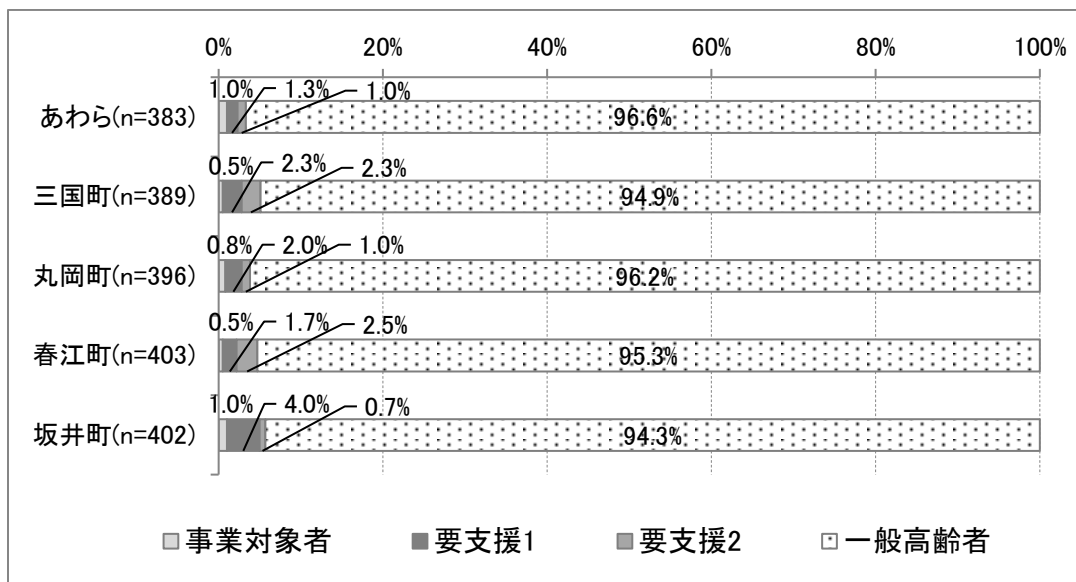
「三国町」では「一般高齢者」が94.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」、「要支援2」が2.3%、「事業対象者」が0.5%となっている。

「丸岡町」では「一般高齢者」が96.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が2.0%、「要支援2」が1.0%となっている。

「春江町」では「一般高齢者」が95.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.5%、「要支援1」が1.7%となっている。

「坂井町」では「一般高齢者」が94.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が4.0%、「事業対象者」が1.0%となっている。

図表 1-3 日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）



1.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 日常生活圏域別・家族構成

家族構成を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「息子・娘との2世帯」が34.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が31.2%、「その他」が16.3%となっている。

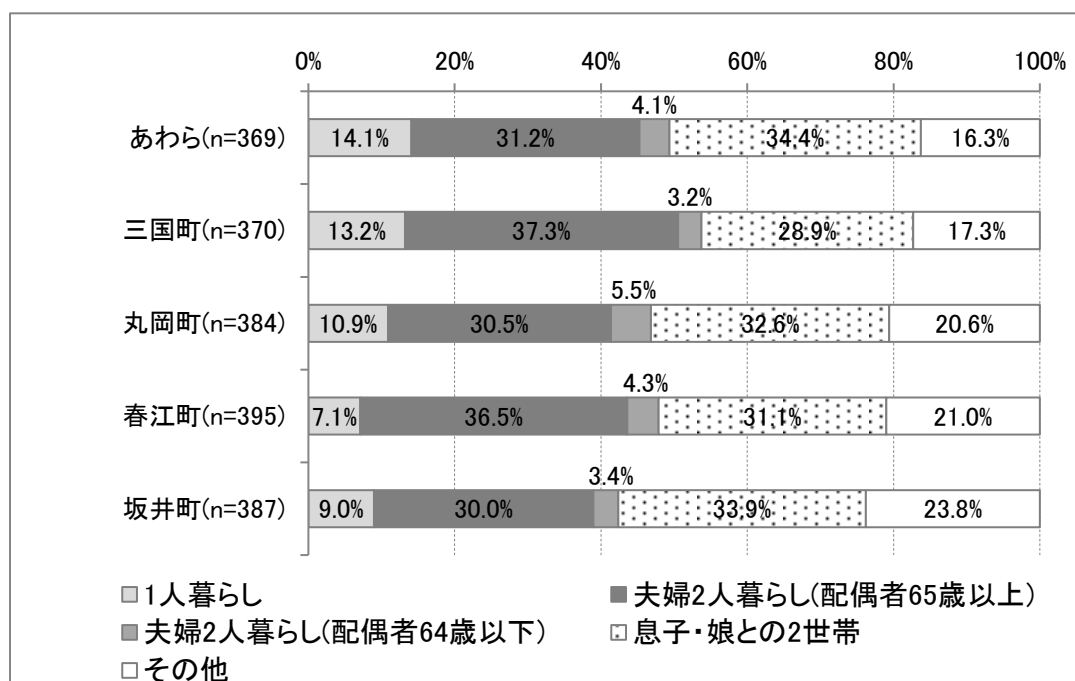
「三国町」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が37.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が28.9%、「その他」が17.3%となっている。

「丸岡町」では「息子・娘との2世帯」が32.6%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が30.5%、「その他」が20.6%となっている。

「春江町」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が36.5%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が31.1%、「その他」が21.0%となっている。

「坂井町」では「息子・娘との2世帯」が33.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が30.0%、「その他」が23.8%となっている。

図表 2-1 日常生活圏域別・家族構成（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「介護・介助は必要ない」が91.3%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が4.3%となっている。

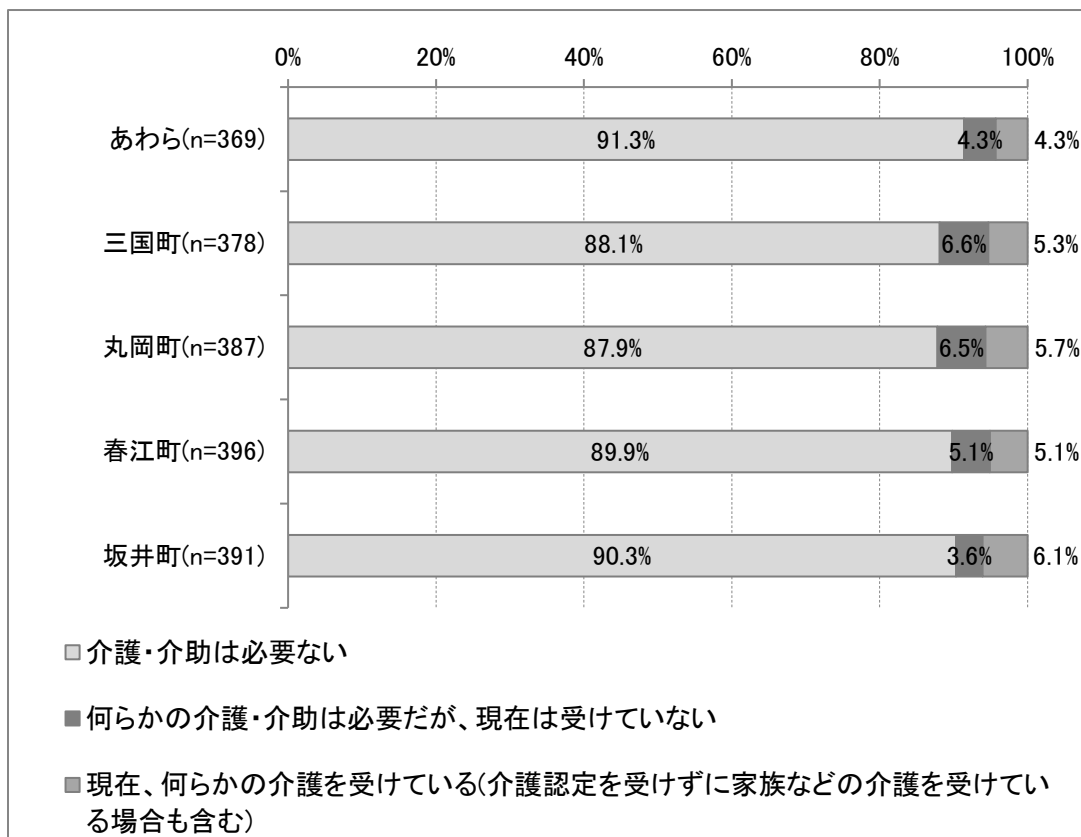
「三国町」では「介護・介助は必要ない」が88.1%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.6%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.3%となっている。

「丸岡町」では「介護・介助は必要ない」が87.9%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.5%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.7%となっている。

「春江町」では「介護・介助は必要ない」が89.9%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.1%となっている。

「坂井町」では「介護・介助は必要ない」が90.3%と最も割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が6.1%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が3.6%となっている。

図表 2-2 日常生活圏域別・介護・介助の必要性（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・介護・介助が必要になった主な原因

日常生活圏域を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「春江町」が12.8%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が8.7%、「丸岡町」が5.5%となっている。

「心臓病」では「あわら」が10.9%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が9.1%、「春江町」が6.4%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「あわら」が8.7%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が8.2%、「三国町」が7.3%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎腫・肺炎等）」では「坂井町」が6.1%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が5.5%、「三国町」が3.6%となっている。

「関節の病気（リウマチ等）」では「坂井町」が14.3%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が13.0%、「春江町」が8.5%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「坂井町」が12.2%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が9.1%、「三国町」が7.3%となっている。

「パーキンソン病」では「あわら」が4.3%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が4.1%、「丸岡町」が3.6%となっている。

「糖尿病」では「春江町」が17.0%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が9.1%、「坂井町」が8.2%となっている。

「腎疾患（透析）」では「丸岡町」が1.8%ともっとも割合が高くなっている。

「視覚・聴覚障害」では「春江町」が17.0%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が9.1%、「坂井町」が8.2%となっている。

「骨折・転倒」では「三国町」が14.5%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が14.3%、「丸岡町」が12.7%となっている。

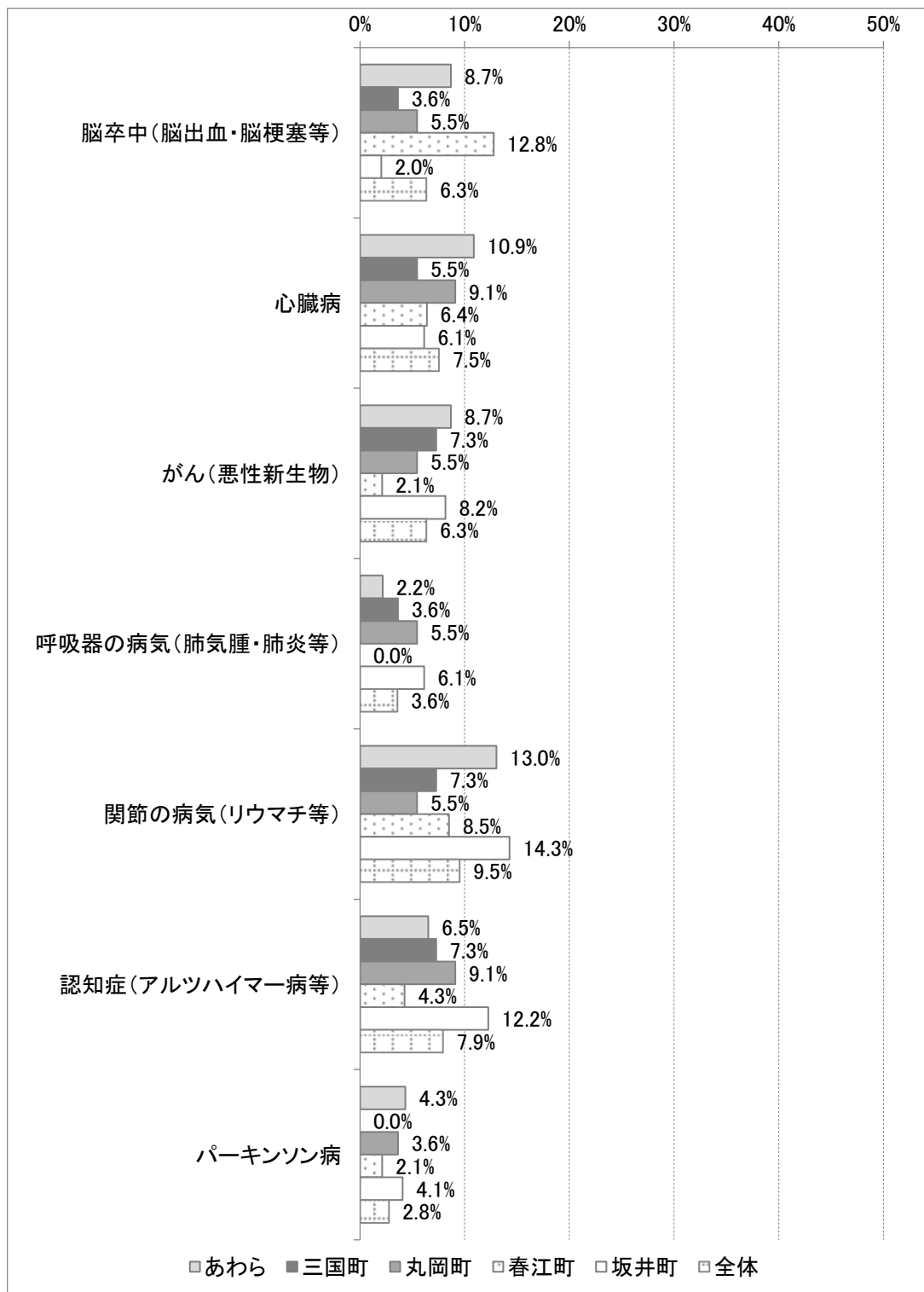
「脊椎損傷」では「丸岡町」が7.3%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が3.6%、「あわら」が2.2%となっている。

「高齢による衰弱」では「三国町」が23.6%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が22.4%、「丸岡町」が18.2%となっている。

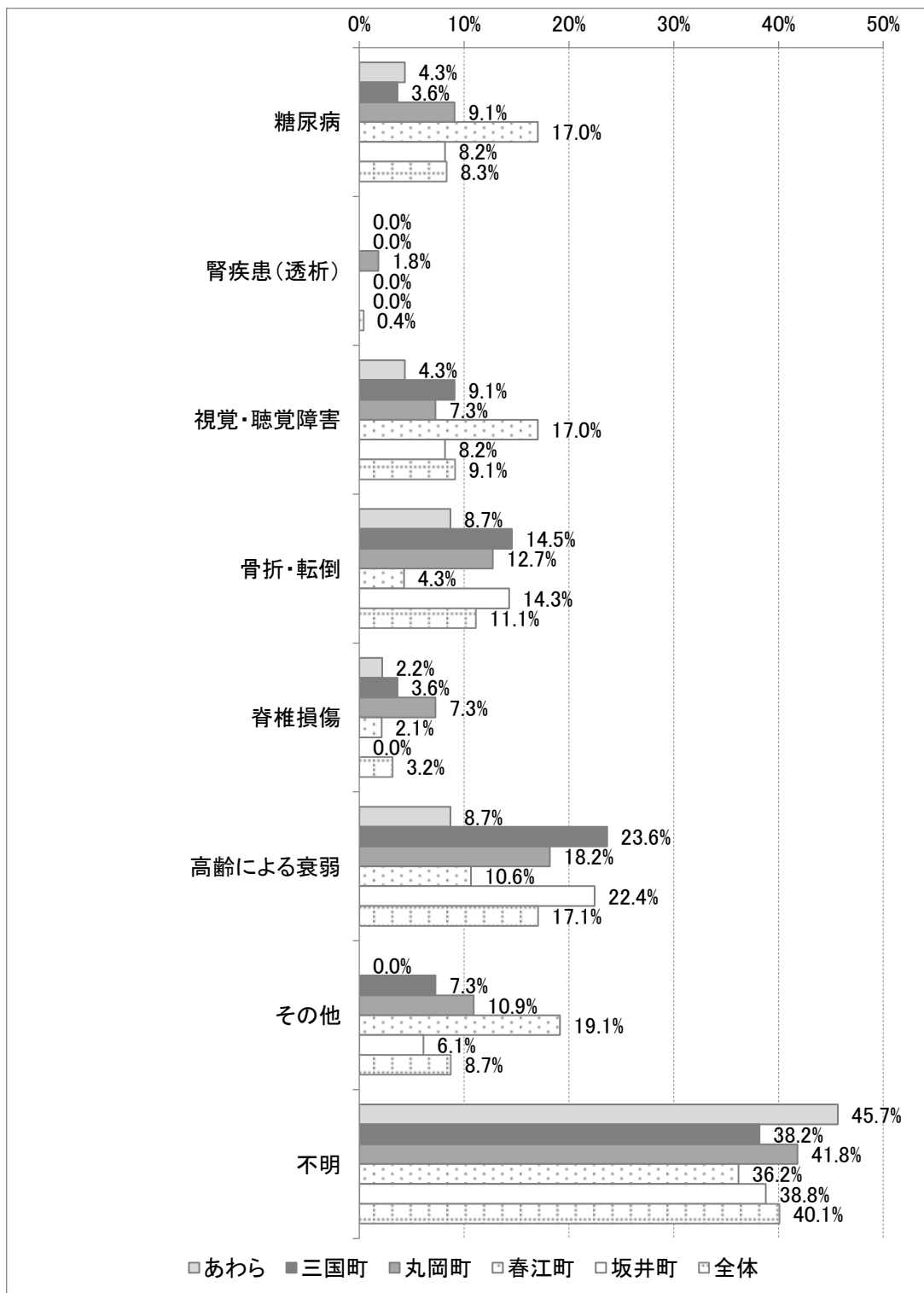
「その他」では「春江町」が19.1%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が10.9%、「三国町」が7.3%となっている。

「不明」では「あわら」が45.7%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が41.8%、「坂井町」が38.8%となっている。

図表 2-3 日常生活圏域別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）



図表 2-3 日常生活圏域別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）



(4) 日常生活圏域別・主にどなたの介護、介助を受けているか

日常生活圏域を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「春江町」が35.0%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」、「三国町」、「坂井町」が25.0%、「丸岡町」が22.7%となっている。

「息子」では「丸岡町」が36.4%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が31.3%、「坂井町」が29.2%となっている。

「娘」では「坂井町」が31.3%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が30.0%、「坂井町」が20.8%となっている。

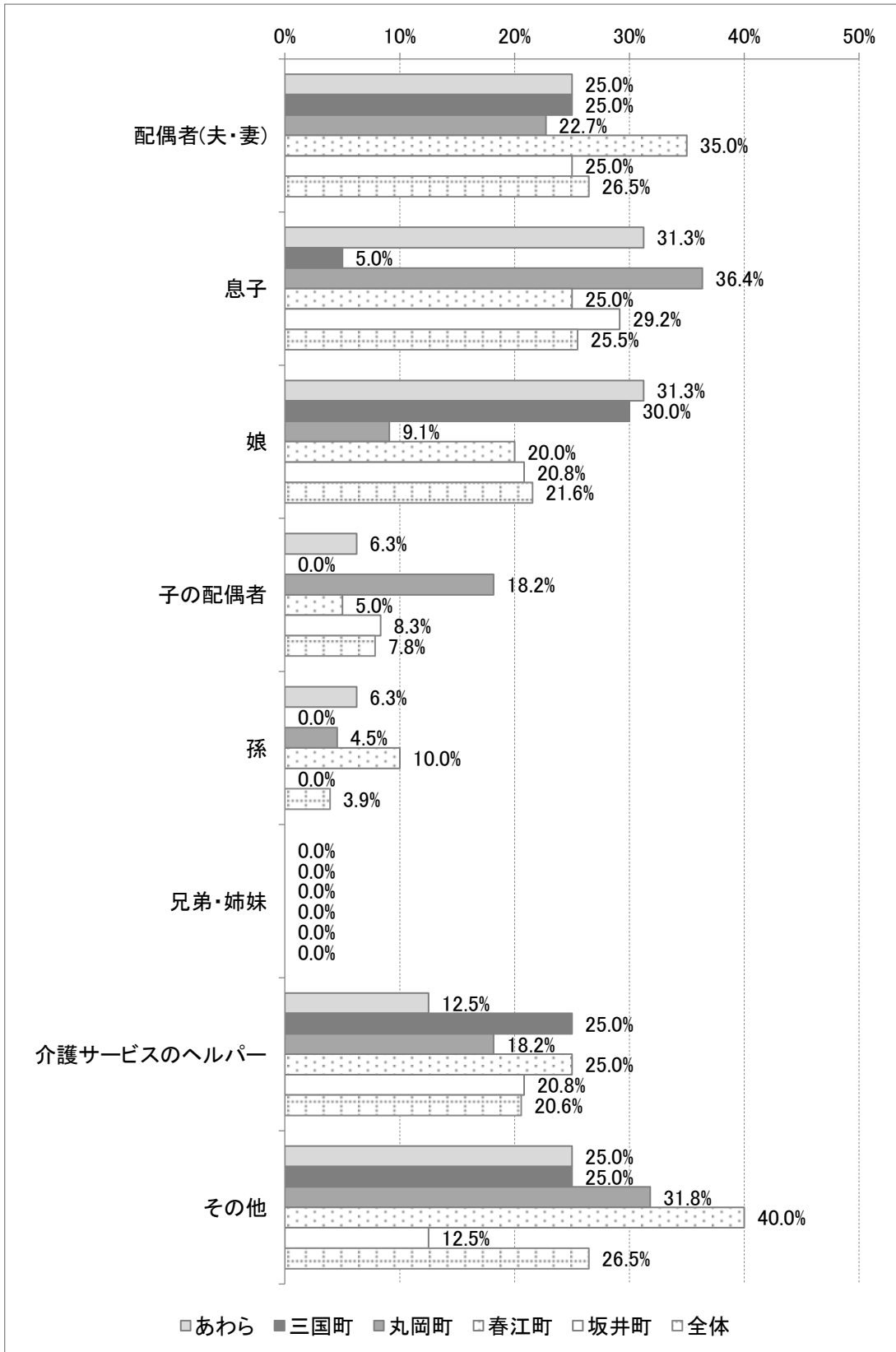
「子の配偶者」では「丸岡町」が18.2%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が8.3%、「あわら」が6.3%となっている。

「孫」では「春江町」が10.0%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が6.3%、「丸岡町」が4.5%となっている。

「介護サービスのヘルパー」では「三国町」、「春江町」が25.0%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が20.8%、「丸岡町」が18.2%となっている。

「その他」では「春江町」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が31.8%、「あわら」、「三国町」が25.0%となっている。

図表 2-4 日常生活圏域別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）



(5) 日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「ふつう」が68.1%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が20.6%、「大変苦しい」、「ややゆとりがある」が4.7%となっている。

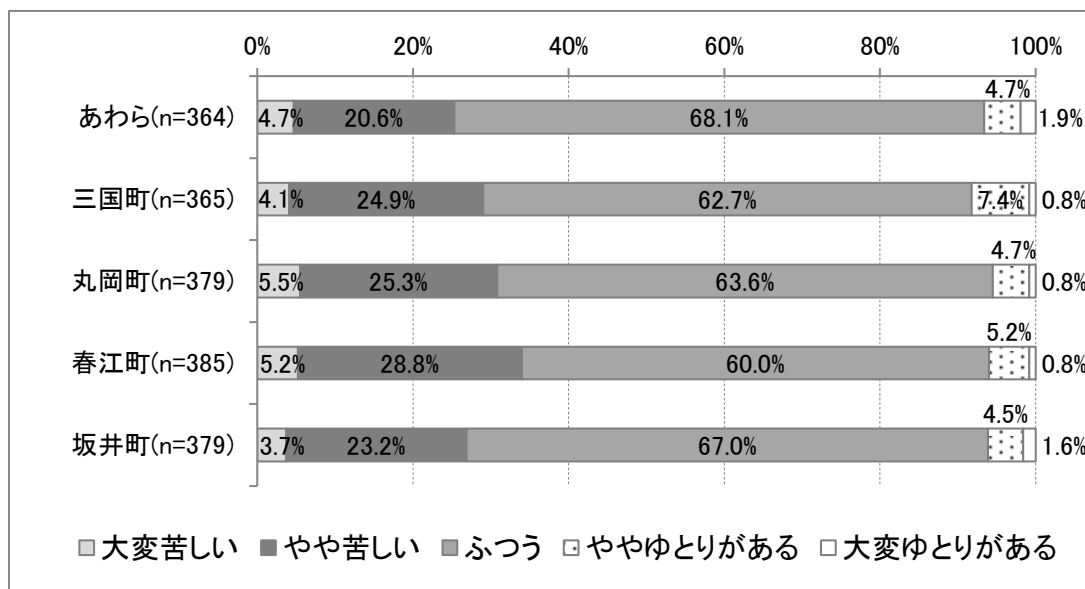
「三国町」では「ふつう」が62.7%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が24.9%、「ややゆとりがある」が7.4%となっている。

「丸岡町」では「ふつう」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が25.3%、「大変苦しい」が5.5%となっている。

「春江町」では「ふつう」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が28.8%、「大変苦しい」、「ややゆとりがある」が5.2%となっている。

「坂井町」では「ふつう」が67.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が23.2%、「ややゆとりがある」が4.5%となっている。

図表 2-5 日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



1.3 からだを動かすことについて

(1) 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「できるし、している」が55.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が27.0%、「できない」が17.1%となっている。

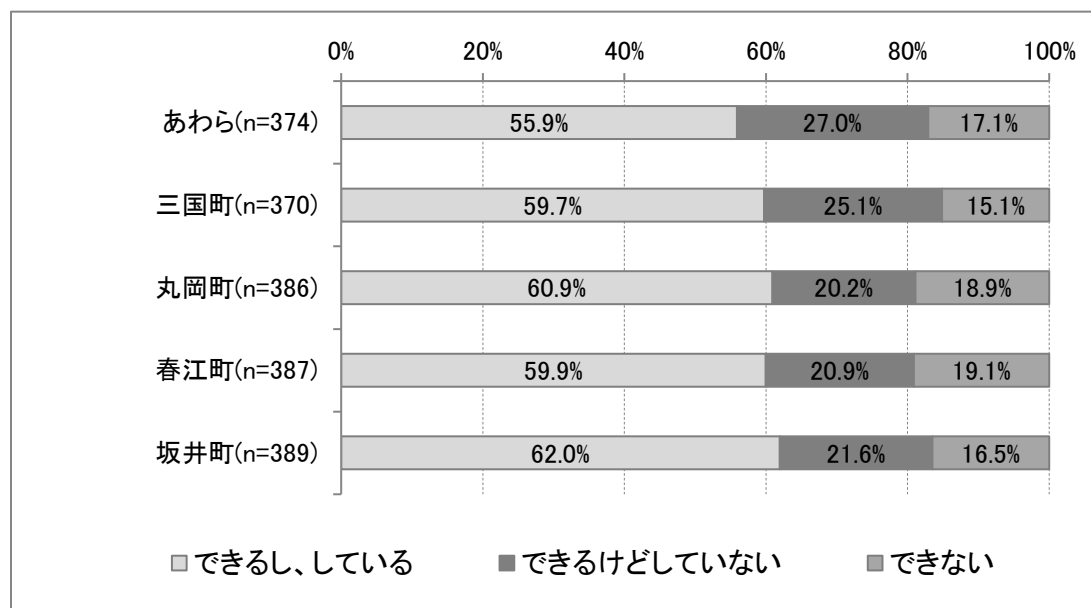
「三国町」では「できるし、している」が59.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.1%、「できない」が15.1%となっている。

「丸岡町」では「できるし、している」が60.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.2%、「できない」が18.9%となっている。

「春江町」では「できるし、している」が59.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.9%、「できない」が19.1%となっている。

「坂井町」では「できるし、している」が62.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.6%、「できない」が16.5%となっている。

図表 3-1 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「できるし、している」が72.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.0%、「できない」が12.0%となっている。

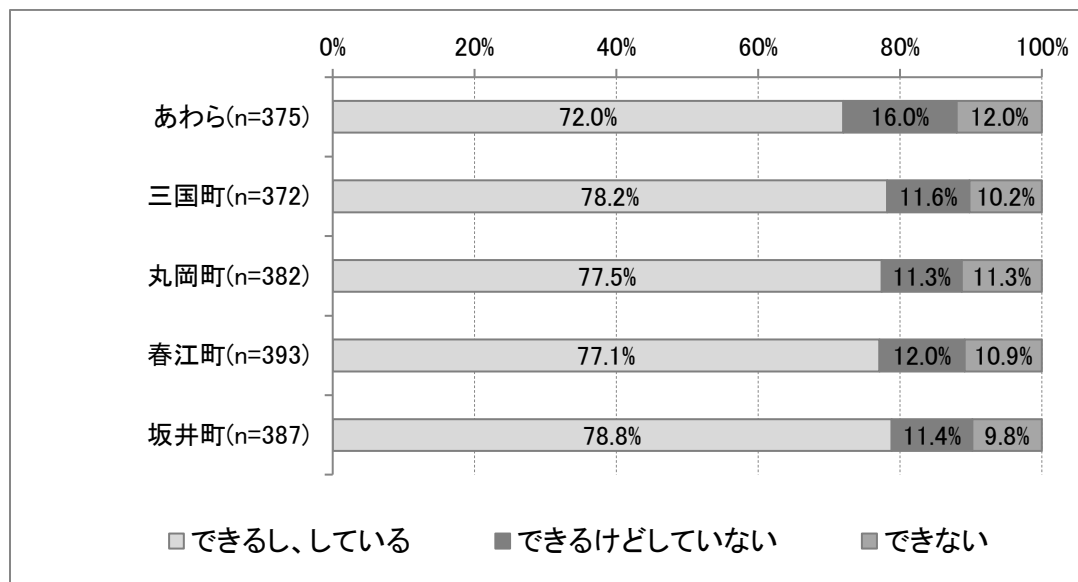
「三国町」では「できるし、している」が78.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.6%、「できない」が10.2%となっている。

「丸岡町」では「できるし、している」が77.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が11.3%となっている。

「春江町」では「できるし、している」が77.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が10.9%となっている。

「坂井町」では「できるし、している」が78.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.4%、「できない」が9.8%となっている。

図表 3-2 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・15分位続けたの歩行

5分位続けたの歩行を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「できるし、している」が69.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.1%、「できない」が7.5%となっている。

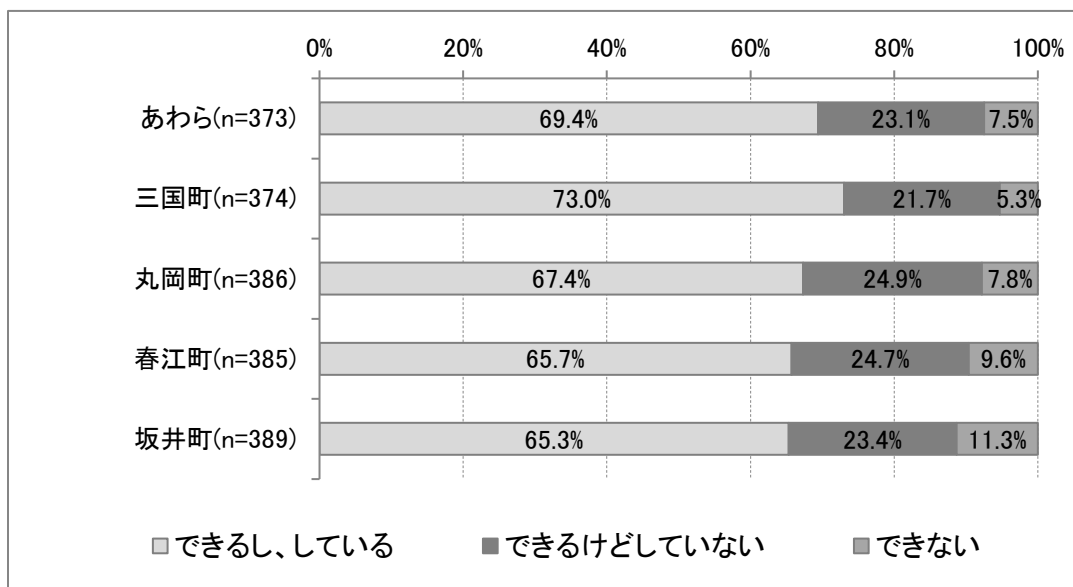
「三国町」では「できるし、している」が73.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.7%、「できない」が5.3%となっている。

「丸岡町」では「できるし、している」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.9%、「できない」が7.8%となっている。

「春江町」では「できるし、している」が65.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.7%、「できない」が9.6%となっている。

「坂井町」では「できるし、している」が65.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.4%、「できない」が11.3%となっている。

図表 3-3 日常生活圏域別・15分位続けたの歩行（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「ない」が65.3%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が23.7%、「何度もある」が11.0%となっている。

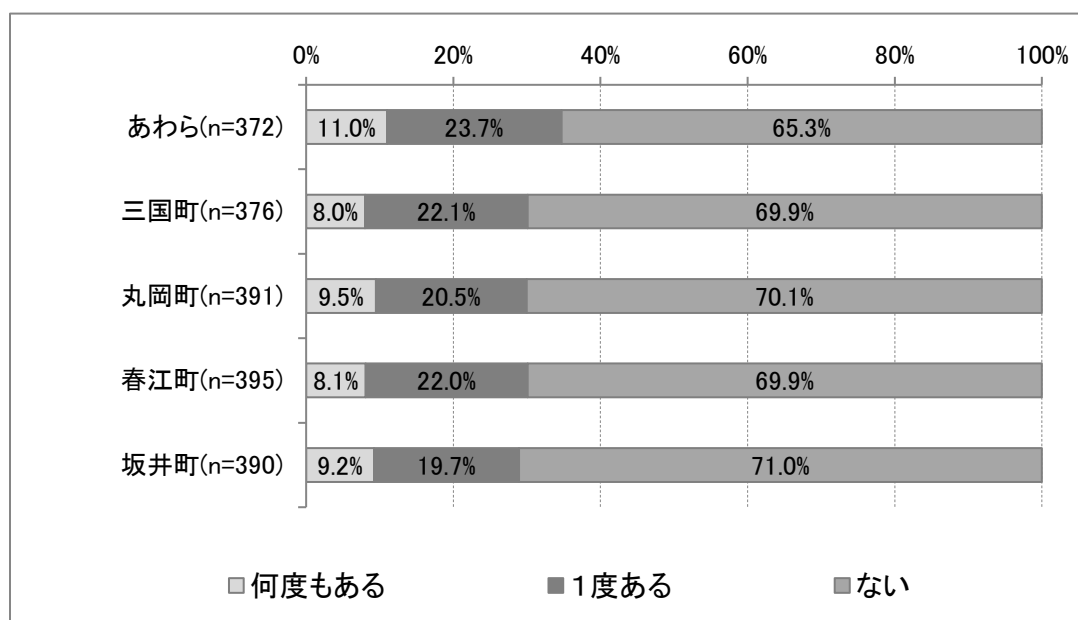
「三国町」では「ない」が69.9%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が22.1%、「何度もある」が8.0%となっている。

「丸岡町」では「ない」が70.1%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が20.5%、「何度もある」が9.5%となっている。

「春江町」では「ない」が69.9%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が22.0%、「何度もある」が8.1%となっている。

「坂井町」では「ない」が71.0%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が19.7%、「何度もある」が9.2%となっている。

図表 3-4 日常生活圏域別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「やや不安である」が41.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が27.4%、「不安でない」が17.8%となっている。

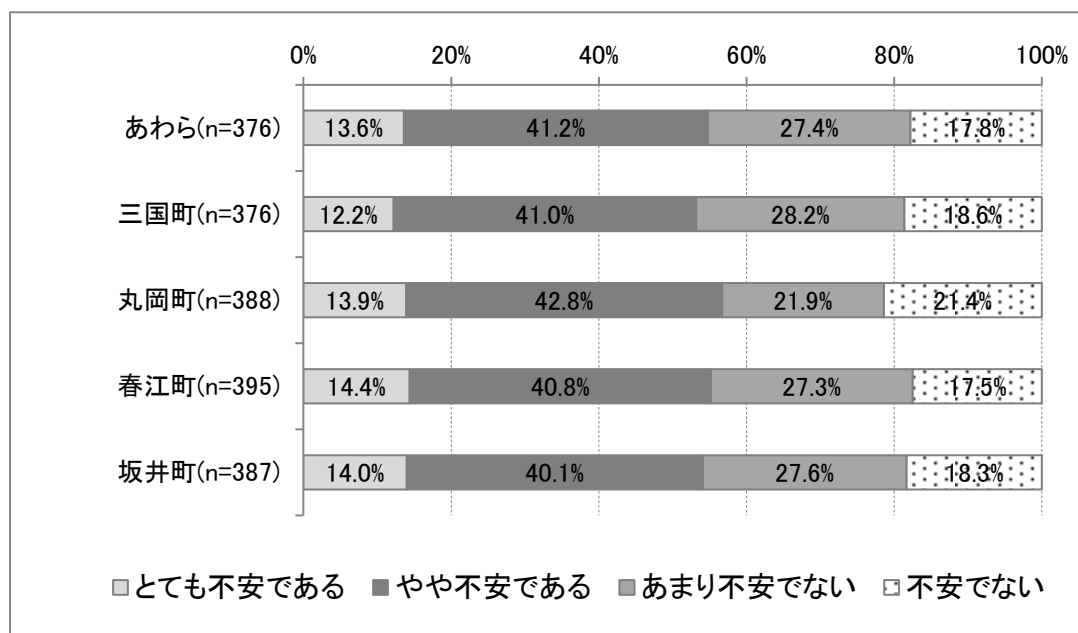
「三国町」では「やや不安である」が41.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が28.2%、「不安でない」が18.6%となっている。

「丸岡町」では「やや不安である」が42.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が21.9%、「不安でない」が21.4%となっている。

「春江町」では「やや不安である」が40.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が27.3%、「不安でない」が17.5%となっている。

「坂井町」では「やや不安である」が40.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が27.6%、「不安でない」が18.3%となっている。

図表 3-5 日常生活圏域別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・外出頻度

外出頻度を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「週2～4回」が43.2%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が40.3%、「週1回」が11.5%となっている。

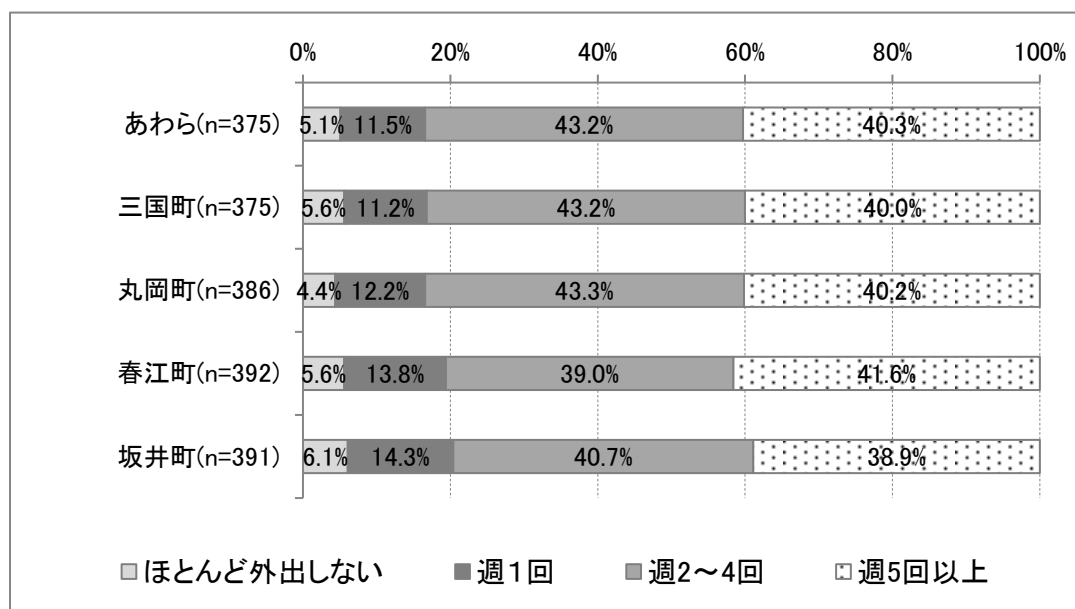
「三国町」では「週2～4回」が43.2%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が40.0%、「週1回」が11.2%となっている。

「丸岡町」では「週2～4回」が43.3%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が40.2%、「週1回」が12.2%となっている。

「春江町」では「週5回以上」が41.6%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が39.0%、「週1回」が13.8%となっている。

「坂井町」では「週2～4回」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が38.9%、「週1回」が14.3%となっている。

図表 3-6 日常生活圏域別・外出頻度（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「減っていない」が38.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が34.5%、「減っている」が23.2%となっている。

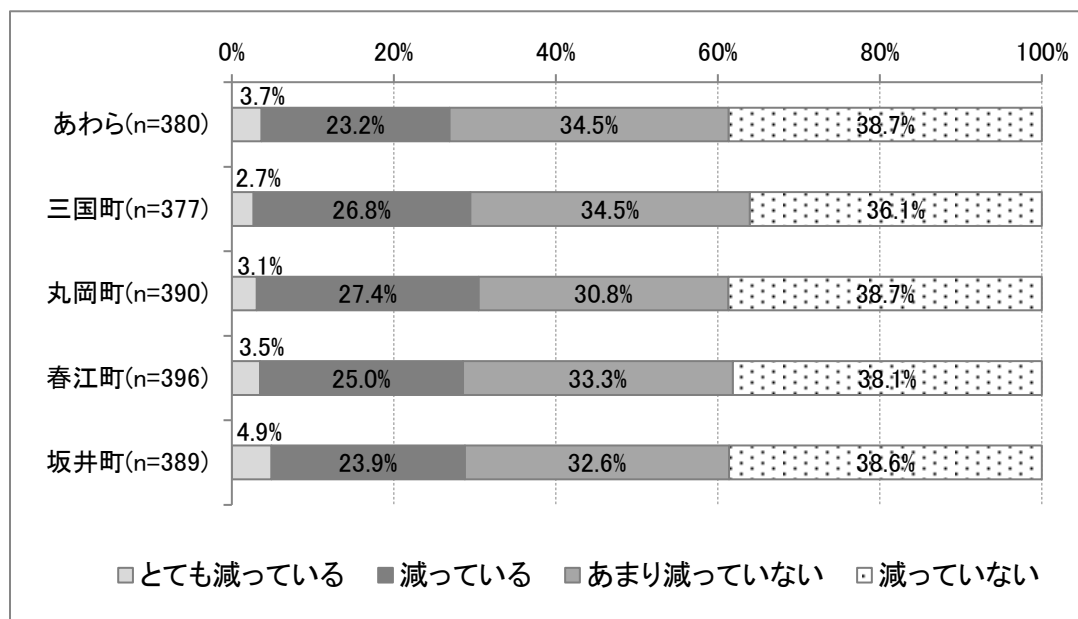
「三国町」では「減っていない」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が34.5%、「減っている」が26.8%となっている。

「丸岡町」では「減っていない」が38.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が30.8%、「減っている」が27.4%となっている。

「春江町」では「減っていない」が38.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が33.3%、「減っている」が25.0%となっている。

「坂井町」では「減っていない」が38.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が32.6%、「減っている」が23.9%となっている。

図表 3-7 日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



(8) 日常生活圏域別・外出を控えているか

外出を控えているかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.0%となっている。

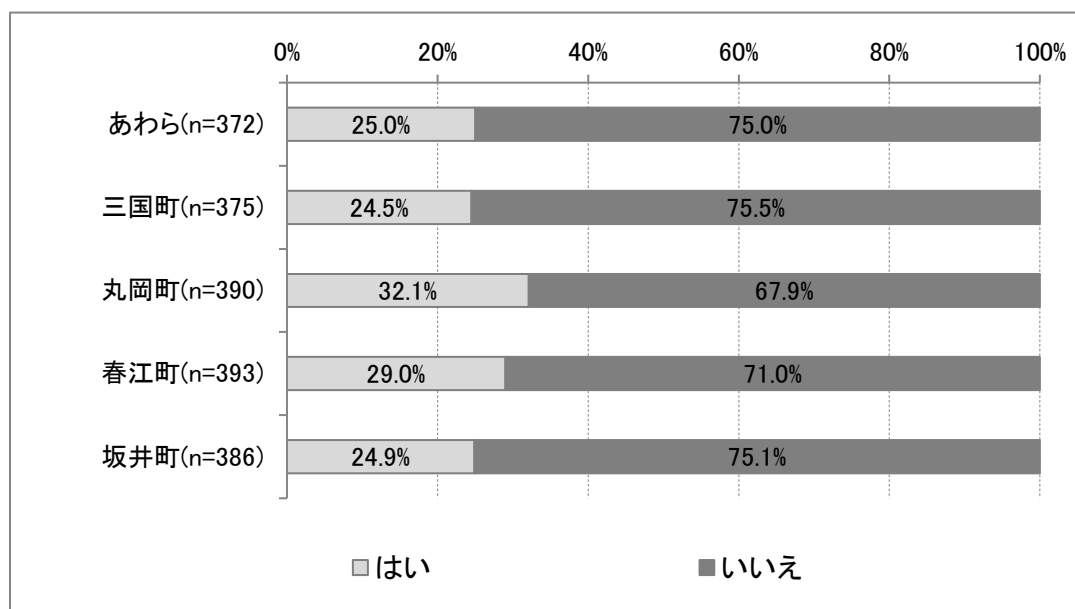
「三国町」では「いいえ」が75.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.5%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が67.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.1%となっている。

「春江町」では「いいえ」が71.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.0%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が75.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.9%となっている。

図表 3-8 日常生活圏域別・外出を控えているか（単数回答）



(9) 日常生活圏域別・外出を控えている理由

日常生活圏域を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「坂井町」が12.5%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が9.8%、「春江町」が8.8%となっている。

「障害（脳卒中の後遺症など）」では「春江町」が3.5%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が2.4%、「三国町」が1.1%となっている。

「足腰などの痛み」では「あわら」が38.7%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が35.1%、「丸岡町」が34.4%となっている。

「トイレの心配（失禁など）」では「坂井町」が14.6%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が12.8%、「三国町」が12.0%となっている。

「耳の障害（聞こえの問題など）」では「春江町」が10.5%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が5.2%、「丸岡町」が4.8%となっている。

「目の障害」では「三国町」が5.4%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が5.3%、「坂井町」が5.2%となっている。

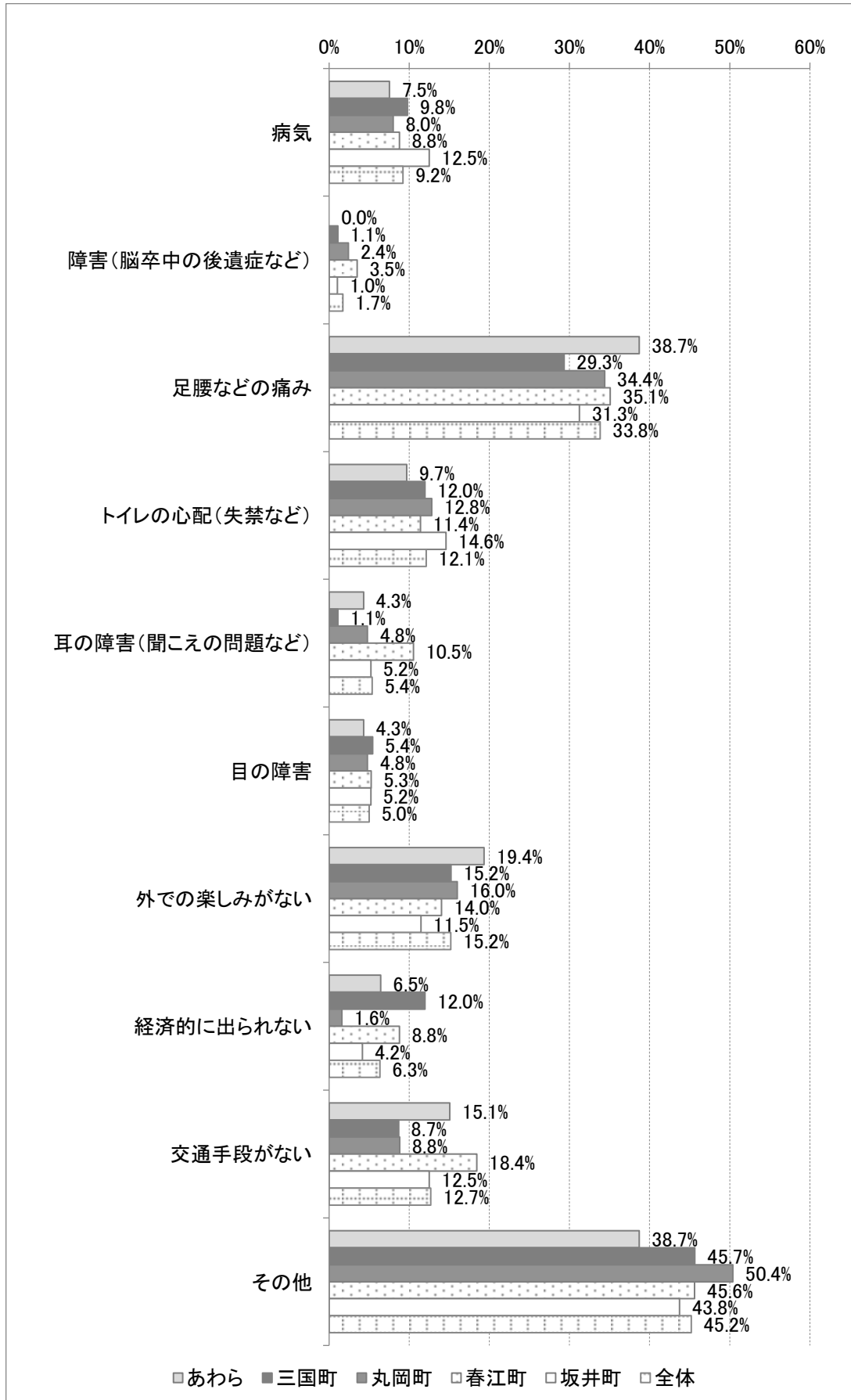
「外での楽しみがない」では「あわら」が19.4%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が16.0%、「三国町」が15.2%となっている。

「経済的に出られない」では「三国町」が12.0%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が8.8%、「あわら」が6.5%となっている。

「交通手段がない」では「春江町」が18.4%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が15.1%、「坂井町」が12.5%となっている。

「その他」では「丸岡町」が50.4%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が45.7%、「春江町」が45.6%となっている。

図表 3-9 日常生活圏域別・外出を控えている理由（複数回答）



(10) 日常生活圏域別・外出する際の移動手段

日常生活圏域を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「丸岡町」が35.4%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」、「春江町」が34.7%、「三国町」が34.2%となっている。

「自転車」では「丸岡町」が15.2%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が14.9%、「坂井町」が13.4%となっている。

「バイク」では「あわら」が2.3%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が1.5%、「丸岡町」、「坂井町」が1.0%となっている。

「自動車（自分で運転）」では「坂井町」が75.4%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が75.2%、「丸岡町」が74.5%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「春江町」が23.6%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が23.5%、「丸岡町」が22.7%となっている。

「電車」では「坂井町」が9.0%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が6.0%、「あわら」が5.7%となっている。

「路線バス」では「丸岡町」が4.5%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が4.4%、「坂井町」が2.5%となっている。

「病院や施設のバス」では「坂井町」が1.2%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」、「三国町」が0.5%、「丸岡町」が0.3%となっている。

「車いす」では「丸岡町」、「坂井町」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」、「三国町」が0.3%、「春江町」が0.2%となっている。

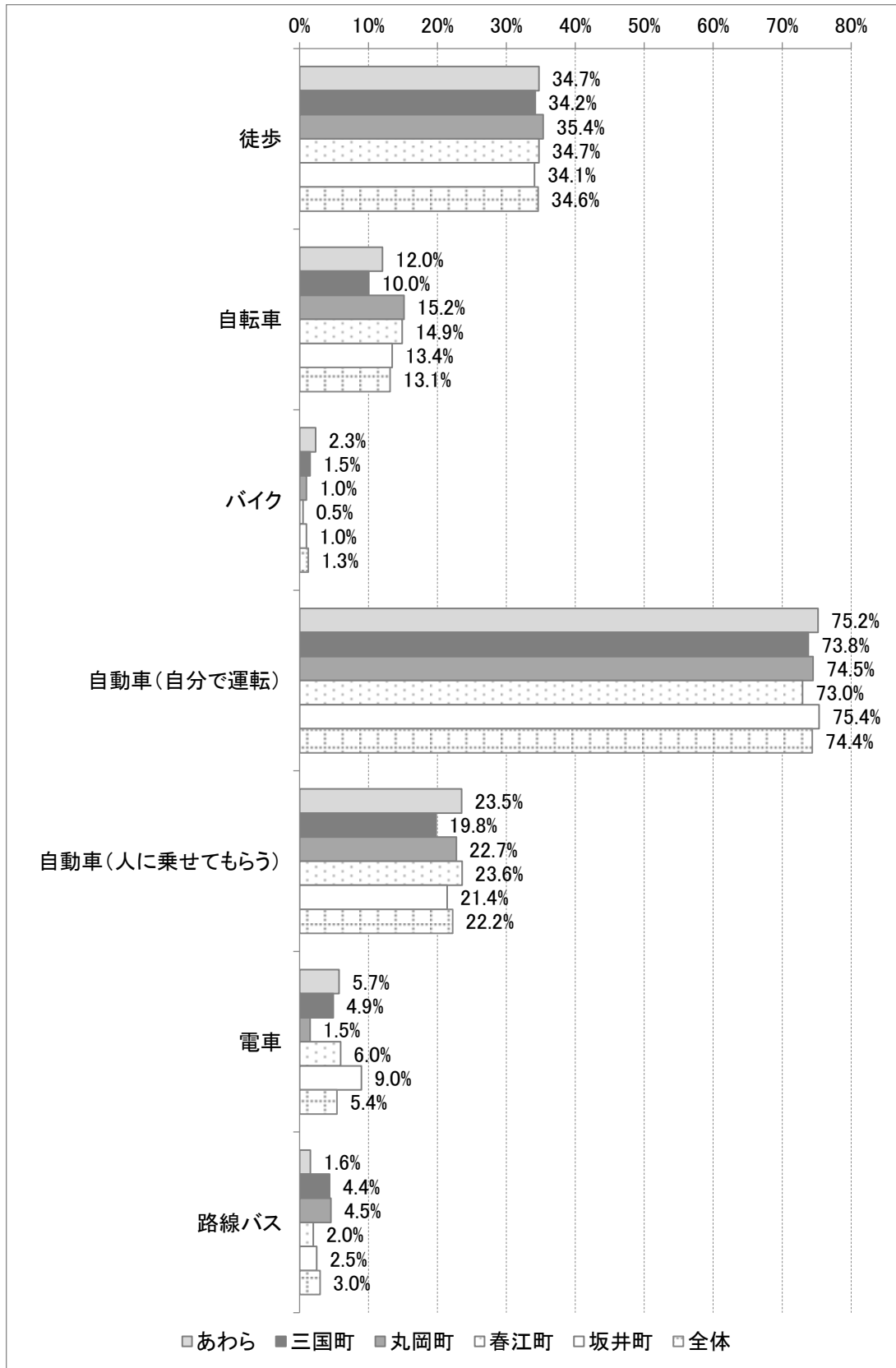
「電動車いす（カート）」では「あわら」が0.3%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」、「坂井町」が0.2%となっている。

「歩行器・シルバーカー」では「坂井町」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が1.3%、「春江町」が1.0%となっている。

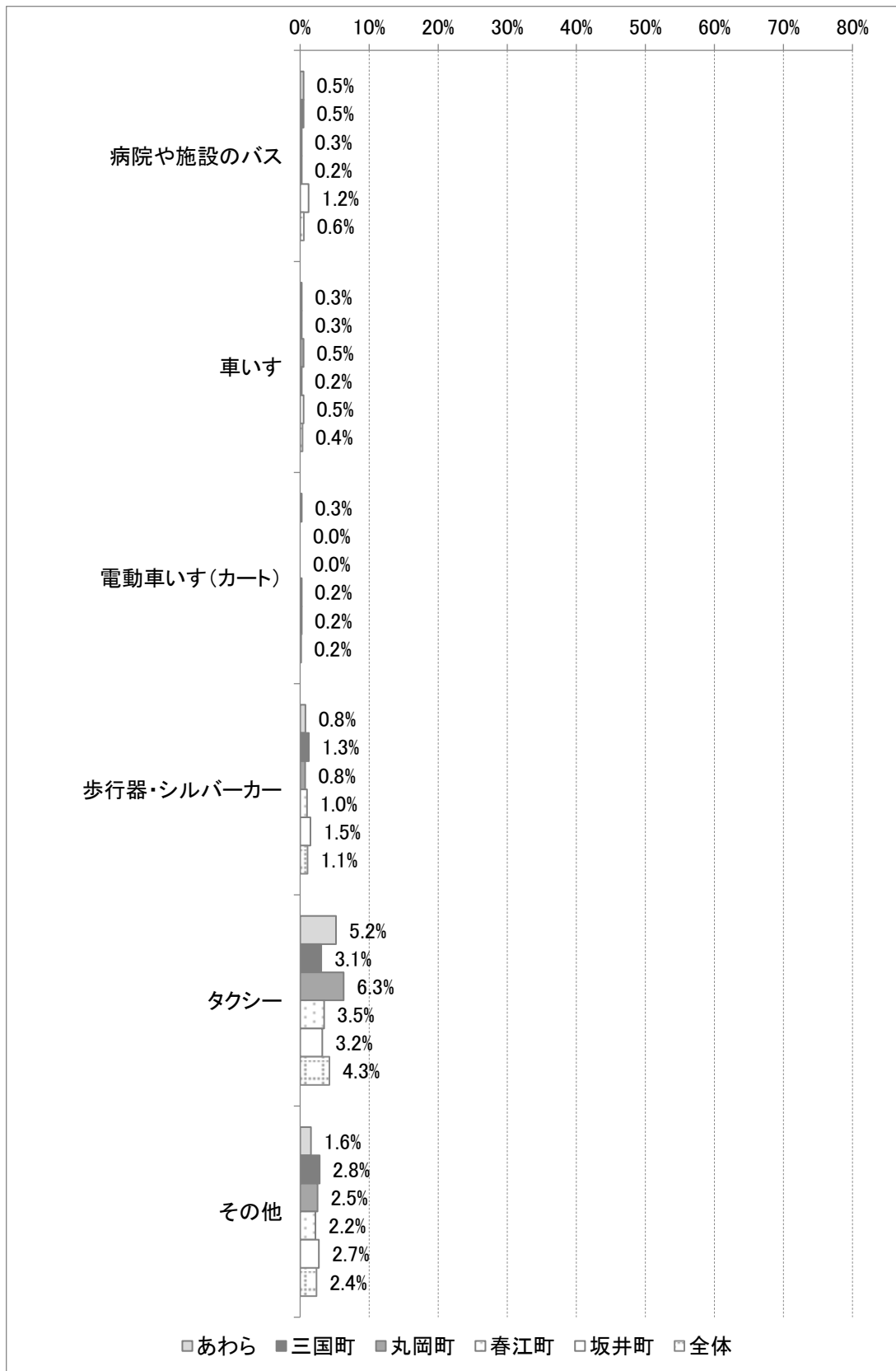
「タクシー」では「丸岡町」が6.3%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が5.2%、「春江町」が3.5%となっている。

「その他」では「三国町」が2.8%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が2.7%、「丸岡町」が2.5%となっている。

図表 3-10 日常生活圏域別・外出する際の移動手段（複数回答）



図表 3-10 日常生活圏域別・外出する際の移動手段（複数回答）



1.4 食べることについて

(1) 日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「18.5以上25.0未満」が68.2%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が24.5%、「18.5未満」が7.3%となっている。

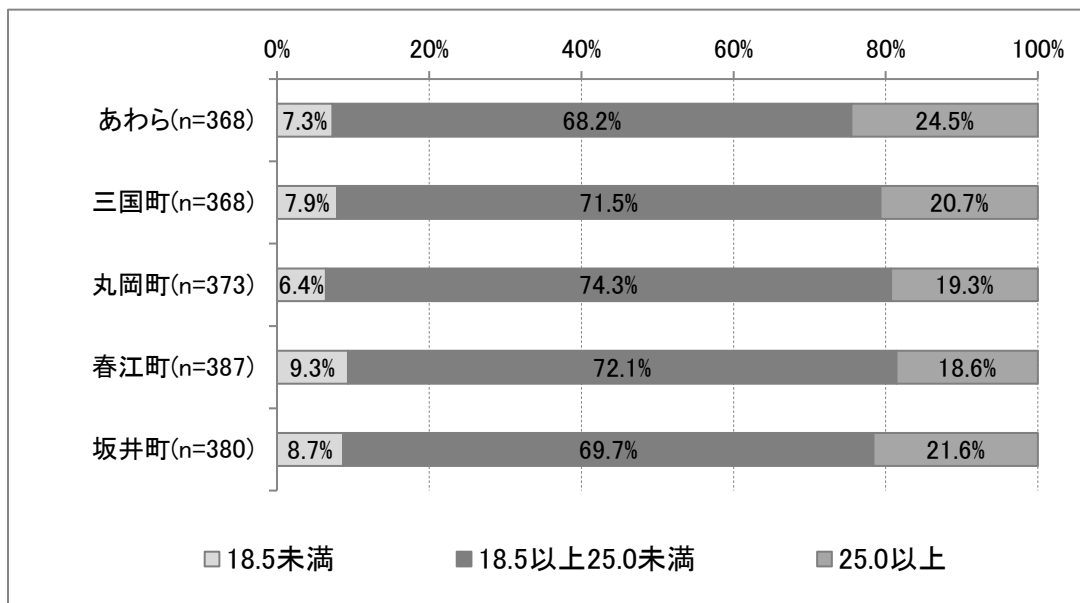
「三国町」では「18.5以上25.0未満」が71.5%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が20.7%、「18.5未満」が7.9%となっている。

「丸岡町」では「18.5以上25.0未満」が74.3%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が19.3%、「18.5未満」が6.4%となっている。

「春江町」では「18.5以上25.0未満」が72.1%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が18.6%、「18.5未満」が9.3%となっている。

「坂井町」では「18.5以上25.0未満」が69.7%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が21.6%、「18.5未満」が8.7%となっている。

図表 4-1 日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が67.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.4%となっている。

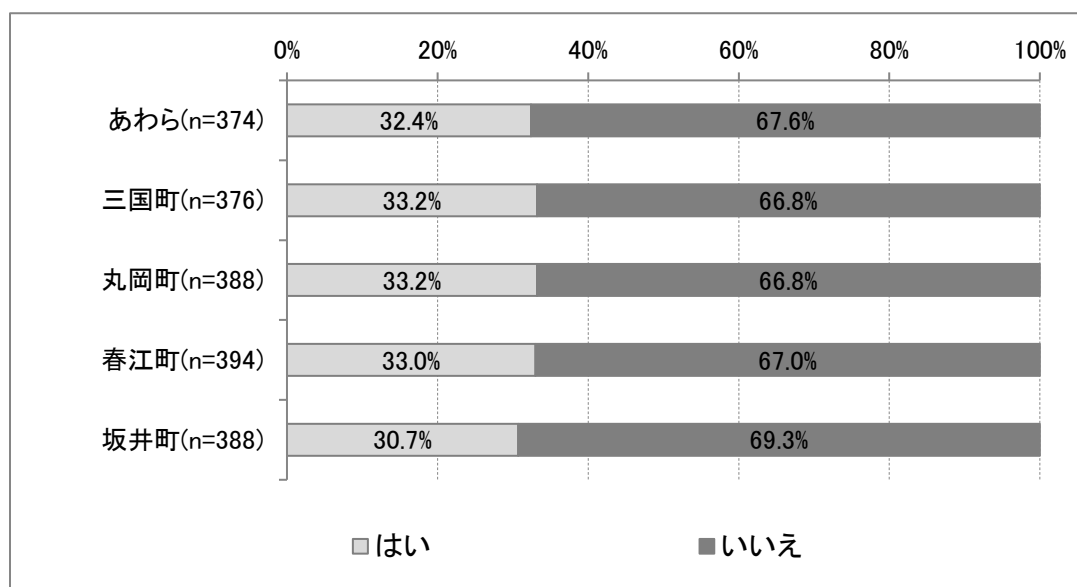
「三国町」では「いいえ」が66.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.2%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が66.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.2%となっている。

「春江町」では「いいえ」が67.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.0%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が69.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.7%となっている。

図表 4-2 日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が69.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が30.8%となっている。

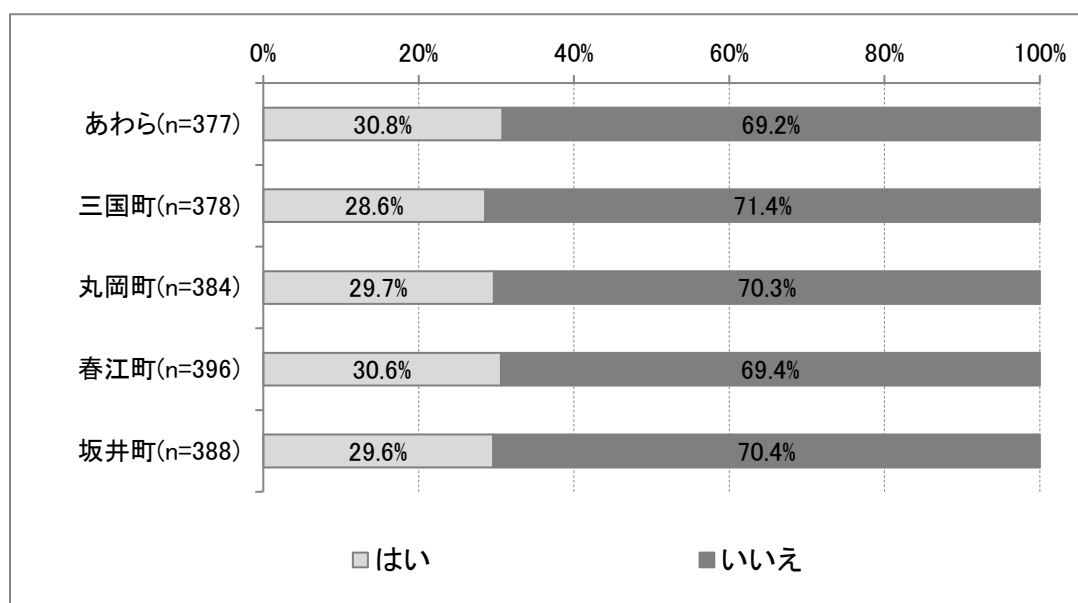
「三国町」では「いいえ」が71.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が28.6%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が70.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が29.7%となっている。

「春江町」では「いいえ」が69.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が30.6%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が70.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が29.6%となっている。

図表 4-3 日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が70.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.2%となっている。

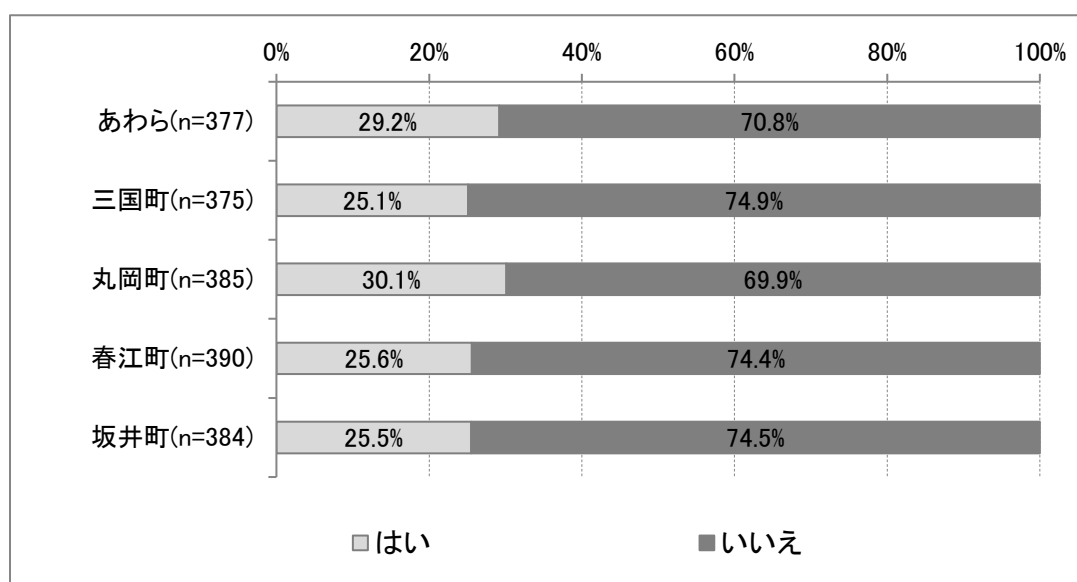
「三国町」では「いいえ」が74.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.1%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が69.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.1%となっている。

「春江町」では「いいえ」が74.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.6%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が74.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.5%となっている。

図表 4-4 日常生活圏域別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「はい」が93.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が6.3%となっている。

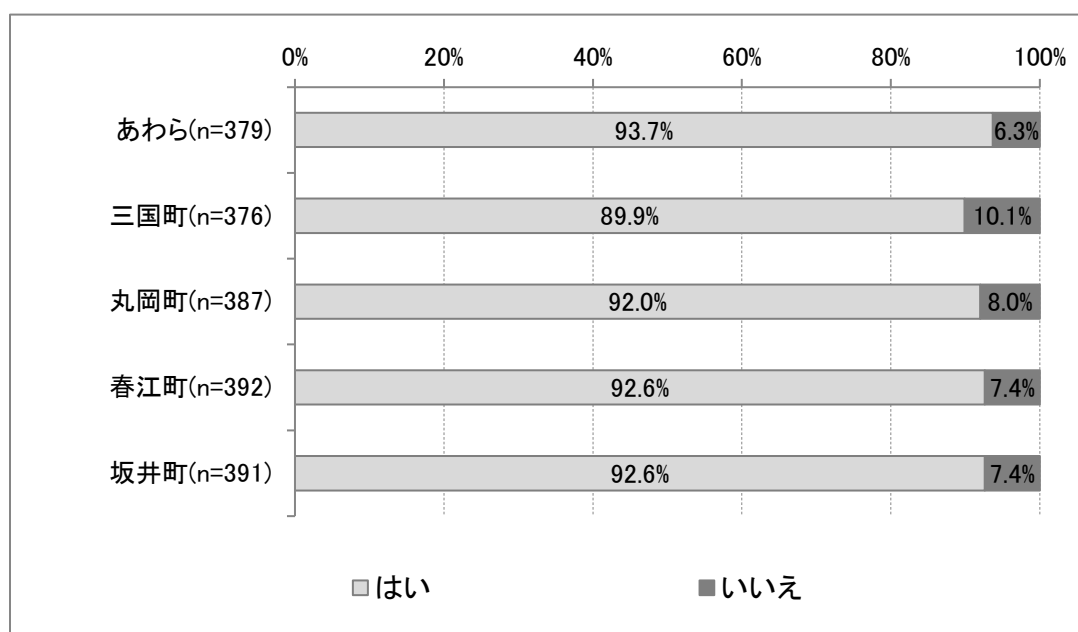
「三国町」では「はい」が89.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が10.1%となっている。

「丸岡町」では「はい」が92.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が8.0%となっている。

「春江町」では「はい」が92.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が7.4%となっている。

「坂井町」では「はい」が92.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が7.4%となっている。

図表 4-5 日常生活圏域別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が38.3%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が33.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.4%となっている。

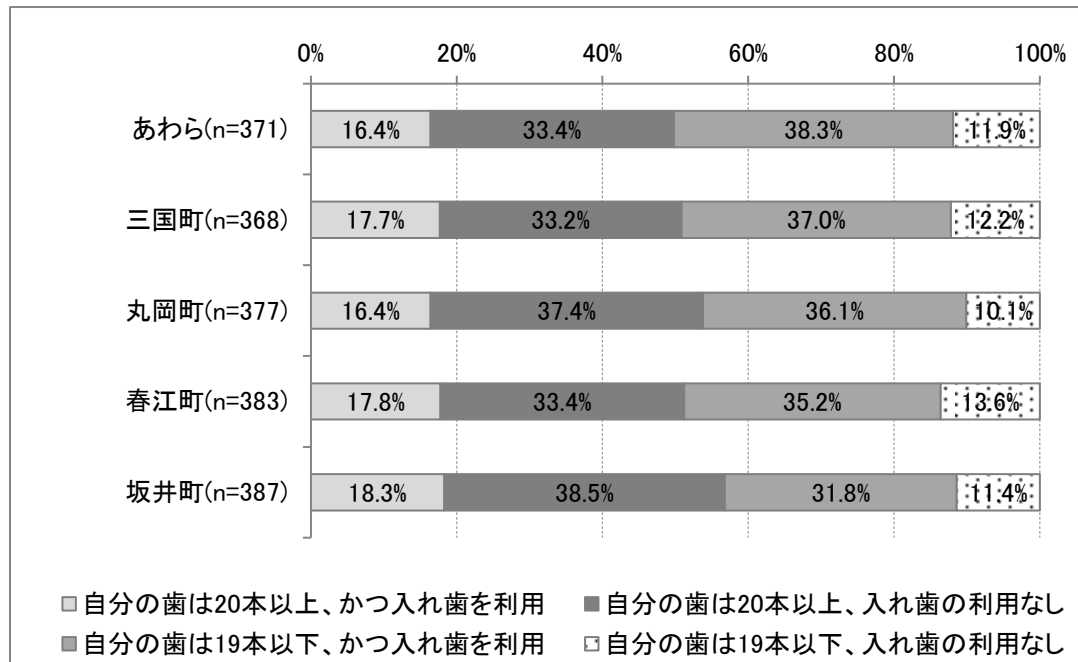
「三国町」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.0%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が33.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.7%となっている。

「丸岡町」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が37.4%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が36.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.4%となっている。

「春江町」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が35.2%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が33.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.8%となっている。

「坂井町」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が38.5%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が31.8%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.3%となっている。

図表 4-6 日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・誰かと食事をとる機会

誰かと食事をとる機会を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「毎日ある」が61.1%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が13.1%、「年に何度かある」が10.5%となっている。

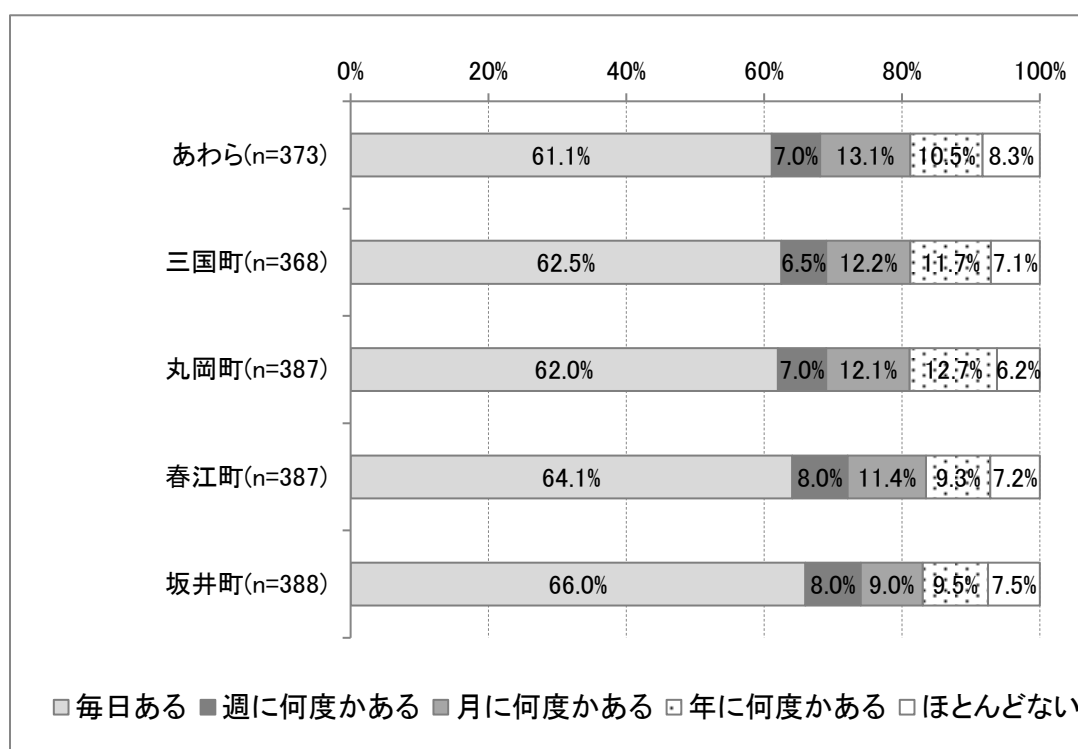
「三国町」では「毎日ある」が62.5%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が12.2%、「年に何度かある」が11.7%となっている。

「丸岡町」では「毎日ある」が62.0%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が12.7%、「月に何度かある」が12.1%となっている。

「春江町」では「毎日ある」が64.1%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が11.4%、「年に何度かある」が9.3%となっている。

「坂井町」では「毎日ある」が66.0%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が9.5%、「月に何度かある」が9.0%となっている。

図表 4-7 日常生活圏域別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



1.5 毎日の生活について

(1) 日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が54.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が45.3%となっている。

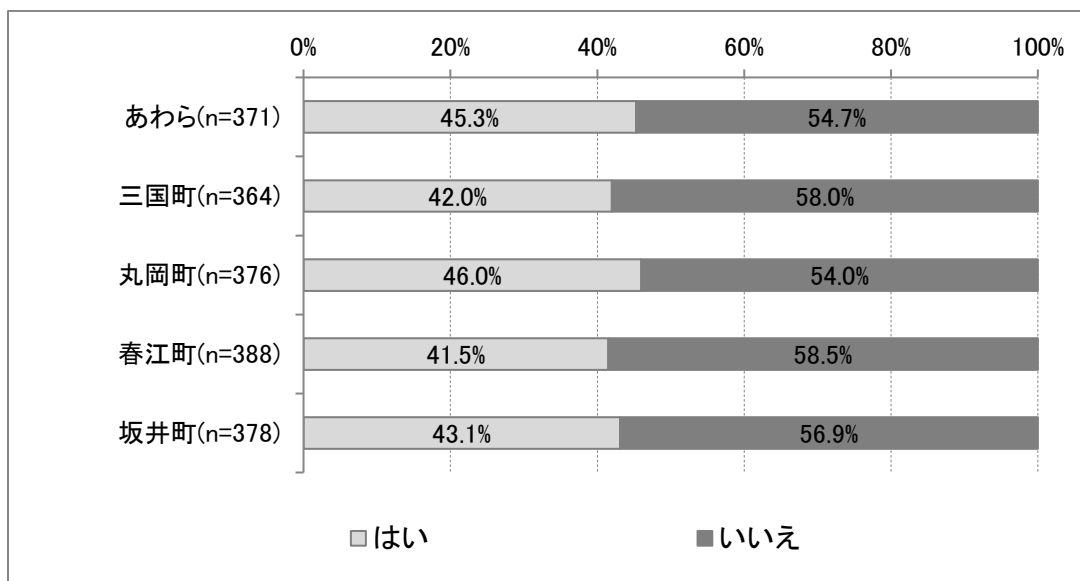
「三国町」では「いいえ」が58.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が42.0%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が54.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が46.0%となっている。

「春江町」では「いいえ」が58.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が41.5%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が56.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が43.1%となっている。

図表 5-1 日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・バスや電車を使って1人での外出

バスや電車を使って1人での外出を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「できるし、している」が78.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.1%、「できない」が7.5%となっている。

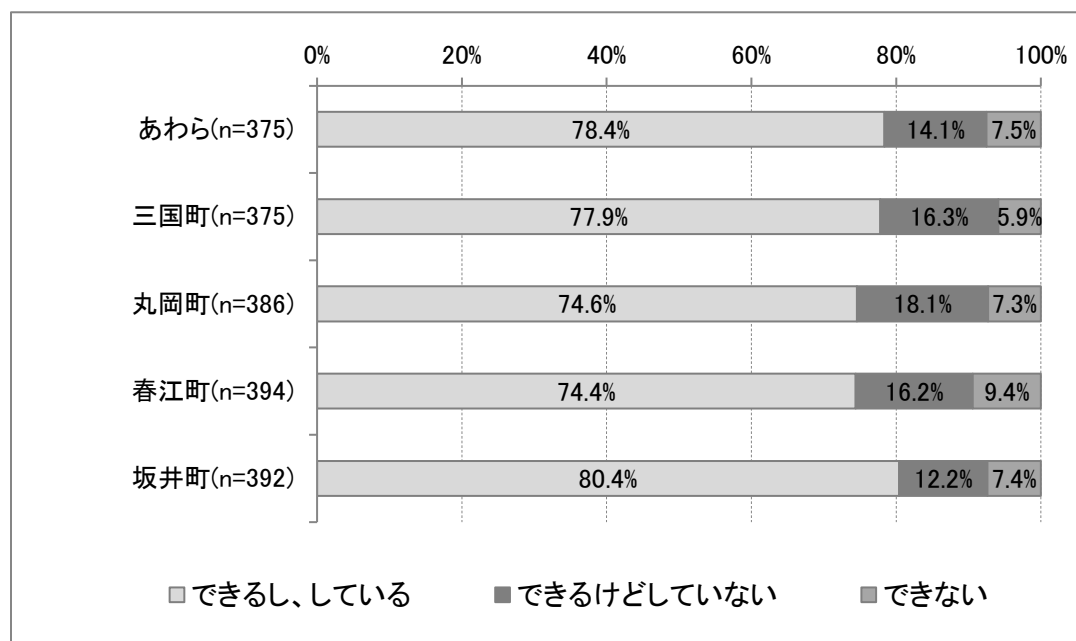
「三国町」では「できるし、している」が77.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.3%、「できない」が5.9%となっている。

「丸岡町」では「できるし、している」が74.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.1%、「できない」が7.3%となっている。

「春江町」では「できるし、している」が74.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.2%、「できない」が9.4%となっている。

「坂井町」では「できるし、している」が80.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.2%、「できない」が7.4%となっている。

図表 5-2 日常生活圏域別・バスや電車を使って1人での外出（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「できるし、している」が83.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.4%、「できない」が4.5%となっている。

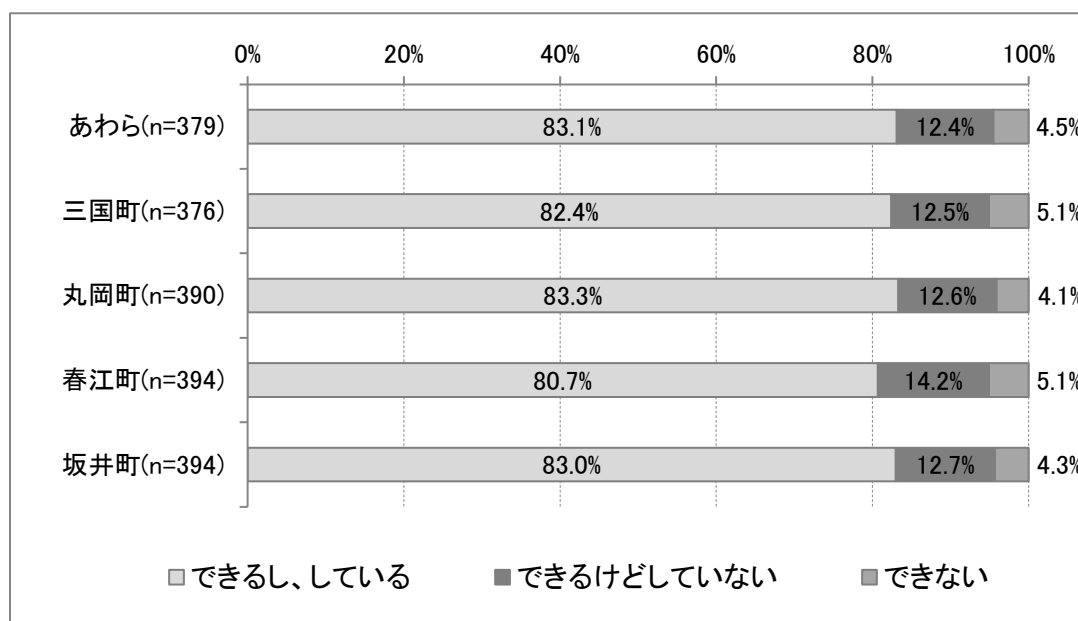
「三国町」では「できるし、している」が82.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.5%、「できない」が5.1%となっている。

「丸岡町」では「できるし、している」が83.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.6%、「できない」が4.1%となっている。

「春江町」では「できるし、している」が80.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.2%、「できない」が5.1%となっている。

「坂井町」では「できるし、している」が83.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.7%、「できない」が4.3%となっている。

図表 5-3 日常生活圏域別・食品・日用品の買物（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・食事の用意

食事の用意を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「できるし、している」が67.5%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.1%、「できない」が7.4%となっている。

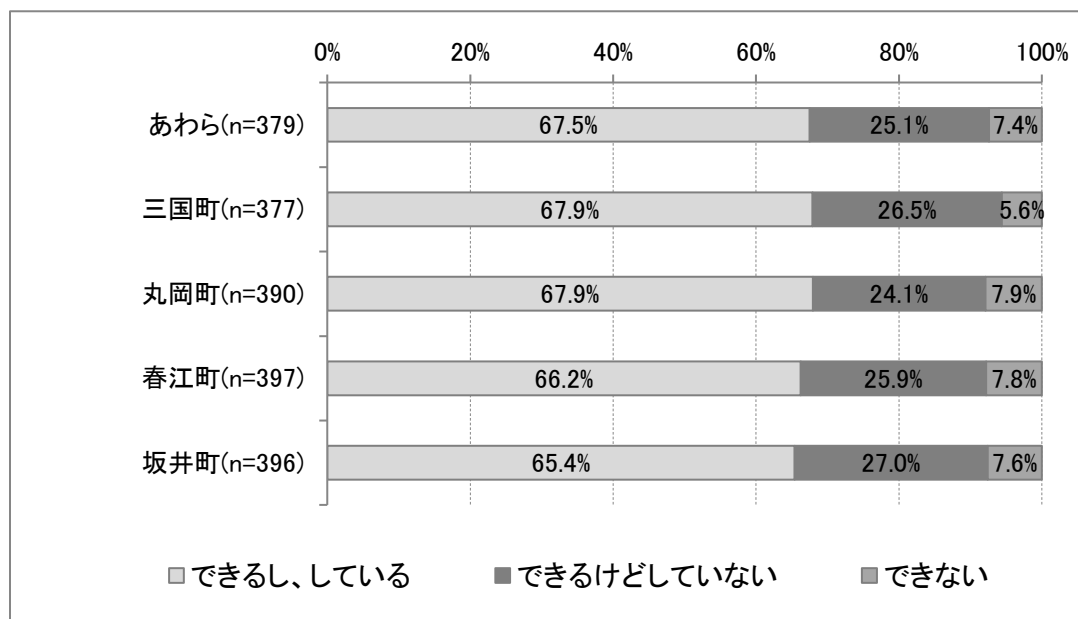
「三国町」では「できるし、している」が67.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.5%、「できない」が5.6%となっている。

「丸岡町」では「できるし、している」が67.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.1%、「できない」が7.9%となっている。

「春江町」では「できるし、している」が66.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.9%、「できない」が7.8%となっている。

「坂井町」では「できるし、している」が65.4%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が27.0%、「できない」が7.6%となっている。

図表 5-4 日常生活圏域別・食事の用意（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・請求書の支払い

請求書の支払いを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「できるし、している」が84.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.4%、「できない」が3.7%となっている。

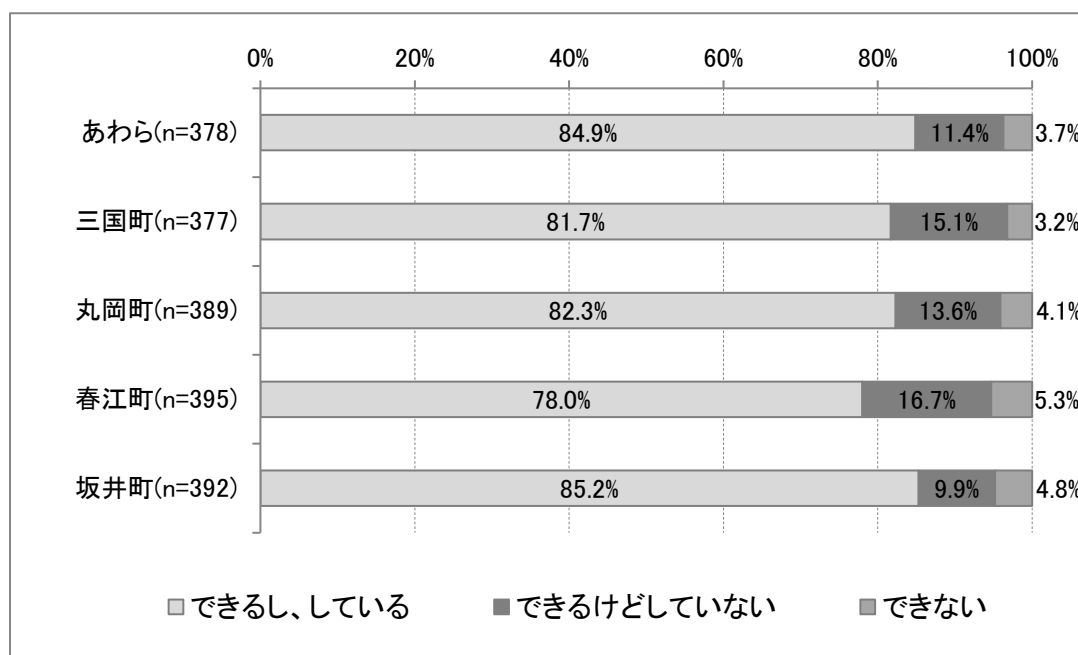
「三国町」では「できるし、している」が81.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.1%、「できない」が3.2%となっている。

「丸岡町」では「できるし、している」が82.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.6%、「できない」が4.1%となっている。

「春江町」では「できるし、している」が78.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.7%、「できない」が5.3%となっている。

「坂井町」では「できるし、している」が85.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が9.9%、「できない」が4.8%となっている。

図表 5-5 日常生活圏域別・請求書の支払い（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「できるし、している」が84.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.2%、「できない」が3.7%となっている。

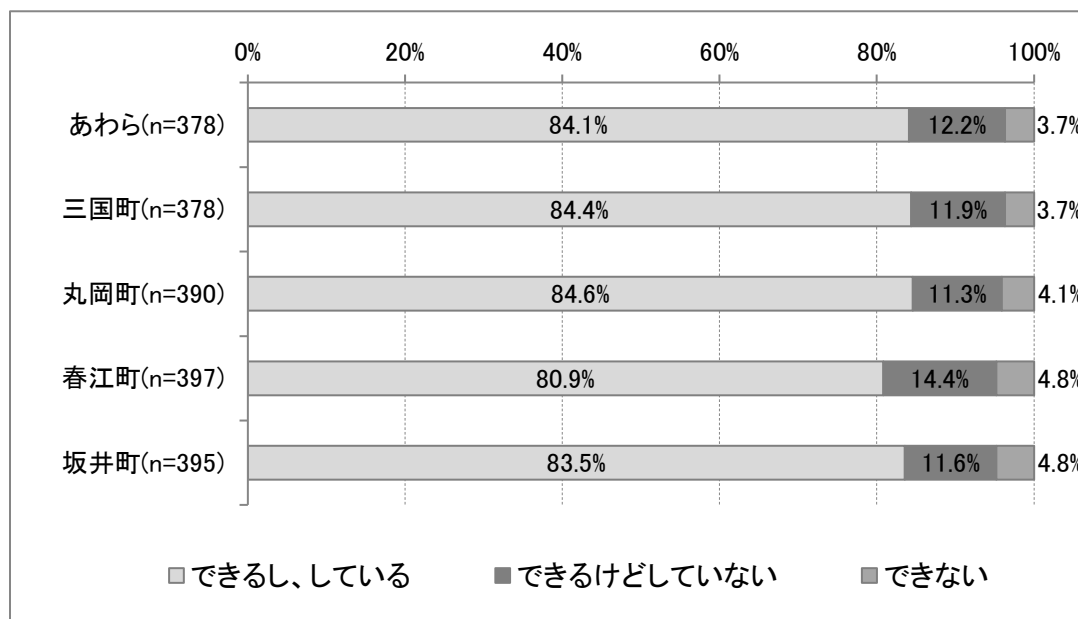
「三国町」では「できるし、している」が84.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.9%、「できない」が3.7%となっている。

「丸岡町」では「できるし、している」が84.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.3%、「できない」が4.1%となっている。

「春江町」では「できるし、している」が80.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.4%、「できない」が4.8%となっている。

「坂井町」では「できるし、している」が83.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.6%、「できない」が4.8%となっている。

図表 5-6 日常生活圏域別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「はい」が54.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が45.1%となっている。

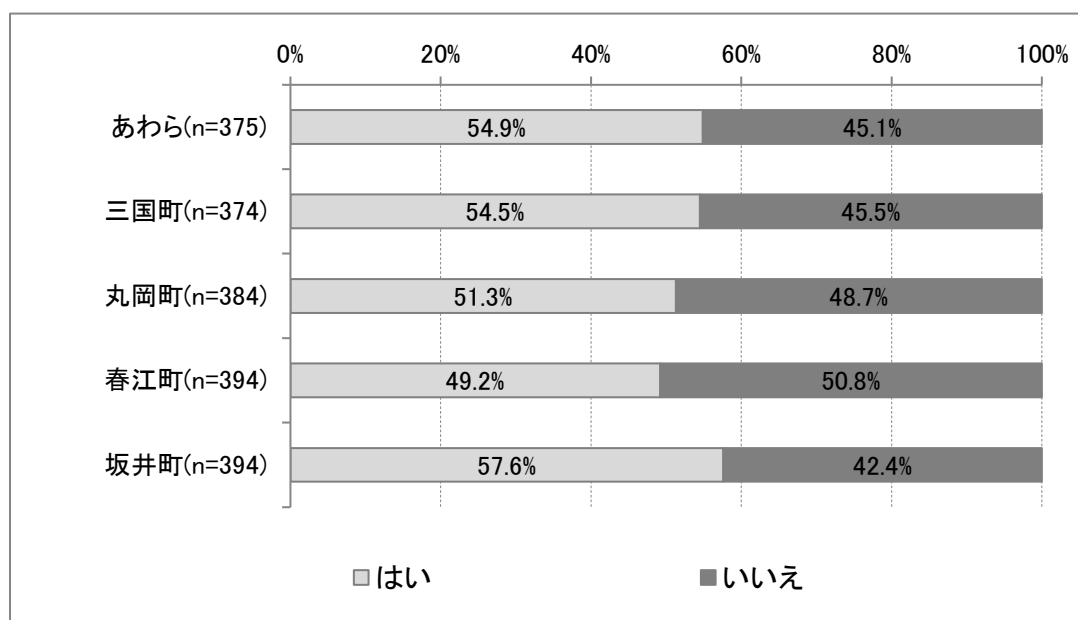
「三国町」では「はい」が54.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が45.5%となっている。

「丸岡町」では「はい」が51.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.7%となっている。

「春江町」では「いいえ」が50.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が49.2%となっている。

「坂井町」では「はい」が57.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が42.4%となっている。

図表 5-7 日常生活圏域別・友人の家を訪ねているか（単数回答）



(8) 日常生活圏域別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「はい」が76.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が23.6%となっている。

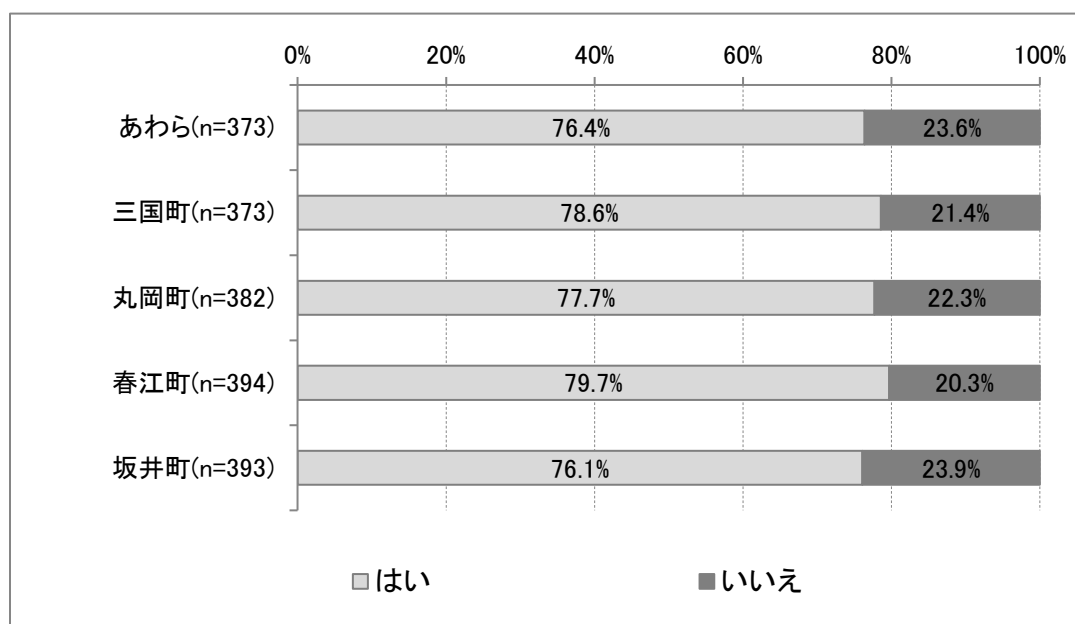
「三国町」では「はい」が78.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が21.4%となっている。

「丸岡町」では「はい」が77.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が22.3%となっている。

「春江町」では「はい」が79.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が20.3%となっている。

「坂井町」では「はい」が76.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が23.9%となっている。

図表 5-8 日常生活圏域別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）



(9) 日常生活圏域別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「はい」が87.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が12.7%となっている。

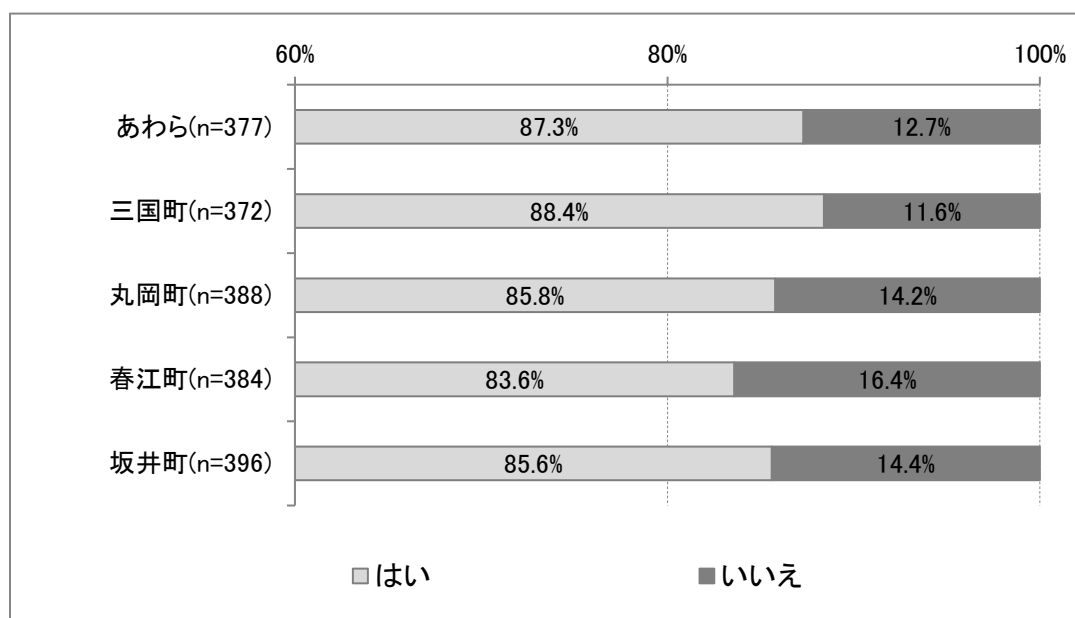
「三国町」では「はい」が88.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が11.6%となっている。

「丸岡町」では「はい」が85.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が14.2%となっている。

「春江町」では「はい」が83.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が16.4%となっている。

「坂井町」では「はい」が85.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が14.4%となっている。

図表 5-9 日常生活圏域別・病人を見舞うことができるか（単数回答）



(10) 日常生活圏域別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「はい」が80.3%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が19.7%となっている。

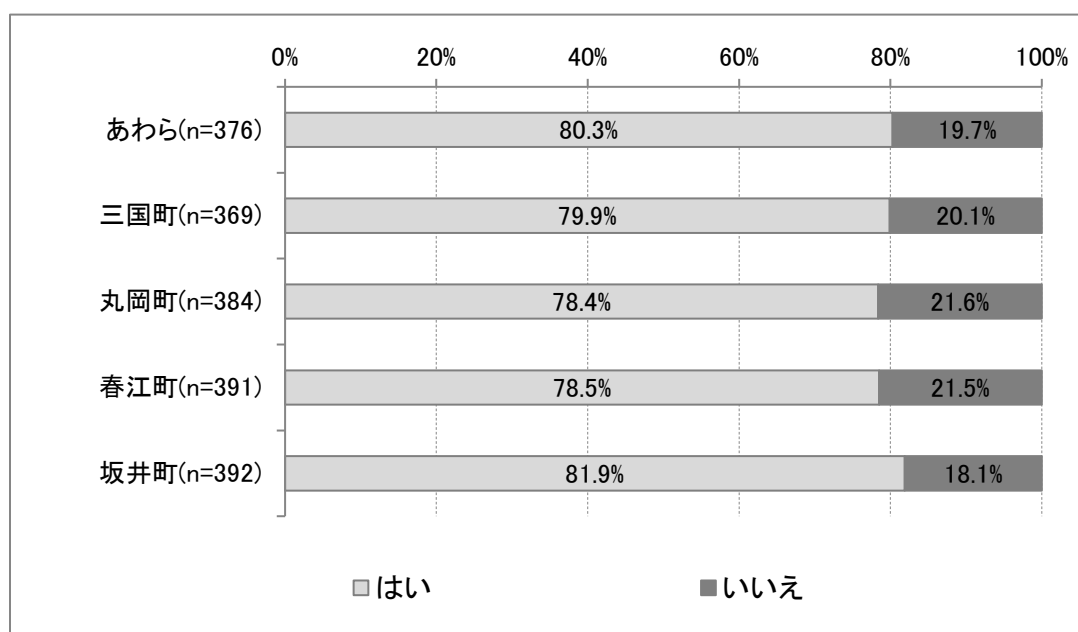
「三国町」では「はい」が79.9%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が20.1%となっている。

「丸岡町」では「はい」が78.4%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が21.6%となっている。

「春江町」では「はい」が78.5%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が21.5%となっている。

「坂井町」では「はい」が81.9%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が18.1%となっている。

図表 5-10 日常生活圏域別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）



(11) 日常生活圏域別・趣味の有無

趣味の有無を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「趣味あり」が70.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が29.8%となっている。

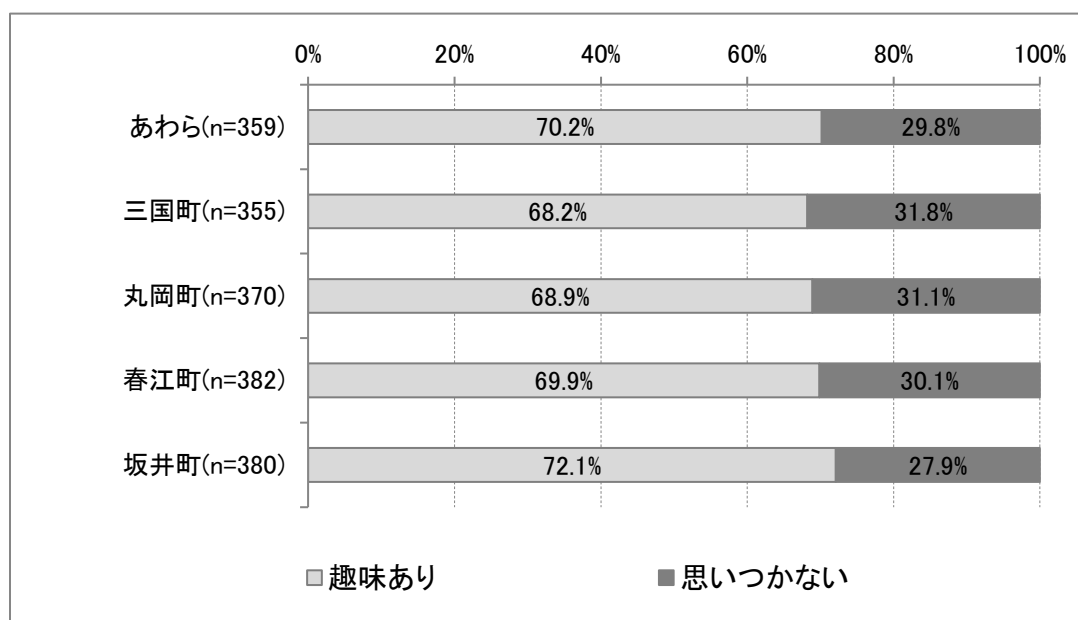
「三国町」では「趣味あり」が68.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が31.8%となっている。

「丸岡町」では「趣味あり」が68.9%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が31.1%となっている。

「春江町」では「趣味あり」が69.9%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が30.1%となっている。

「坂井町」では「趣味あり」が72.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が27.9%となっている。

図表 5-11 日常生活圏域別・趣味の有無（単数回答）



(12) 日常生活圏域別・生きがいの有無

生きがいの有無を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「生きがいあり」が59.0%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が41.0%となっている。

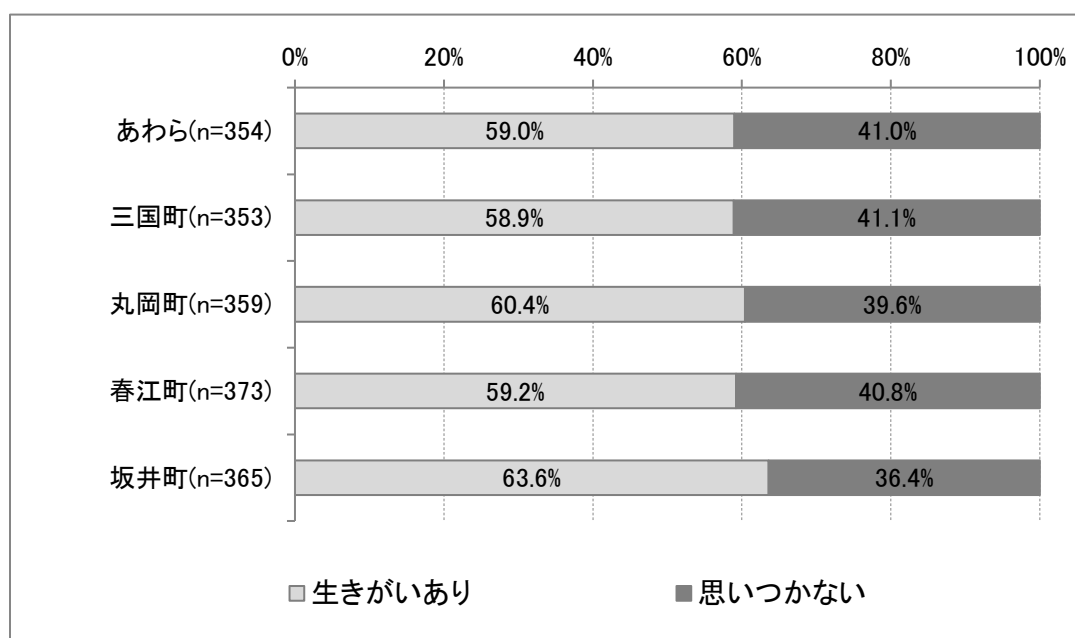
「三国町」では「生きがいあり」が58.9%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が41.1%となっている。

「丸岡町」では「生きがいあり」が60.4%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が39.6%となっている。

「春江町」では「生きがいあり」が59.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が40.8%となっている。

「坂井町」では「生きがいあり」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が36.4%となっている。

図表 5-12 日常生活圏域別・生きがいの有無（単数回答）



1.6 地域での活動について

(1) 日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「週4回以上」では「あわら」、「丸岡町」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が0.8%、「春江町」、「坂井町」が0.7%となっている。

「週2～3回」では「三国町」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が0.8%、「坂井町」が0.5%となっている。

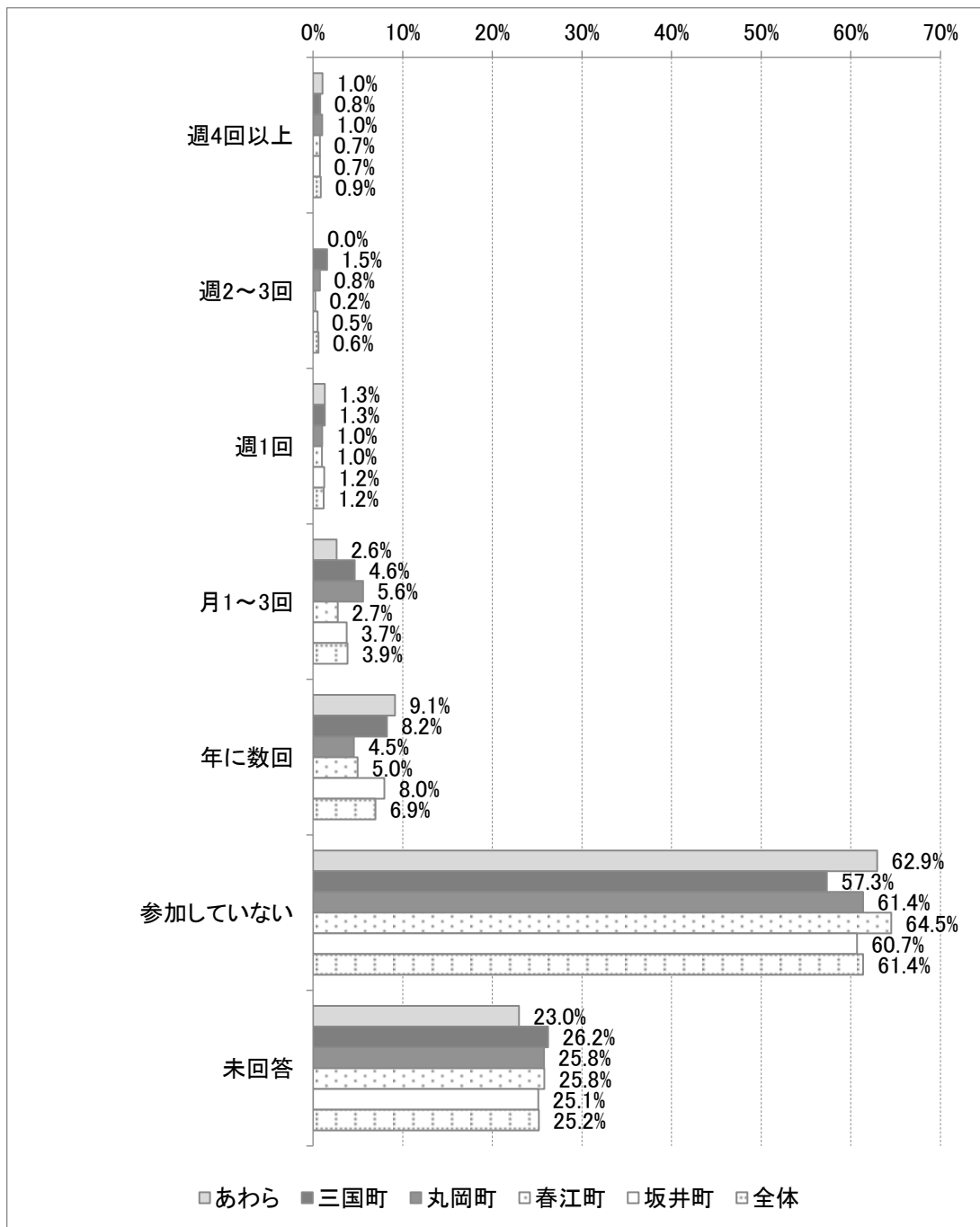
「週1回」では「あわら」、「三国町」が1.3%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が1.2%、「丸岡町」、「春江町」が1.0%となっている。

「月1～3回」では「丸岡町」が5.6%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が4.6%、「坂井町」が3.7%となっている。

「年に数回」では「あわら」が9.1%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が8.2%、「坂井町」が8.0%となっている。

「参加していない」では「春江町」が64.5%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が62.9%、「丸岡町」が61.4%となっている。

図表 6-1 日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「週4回以上」では「三国町」が3.9%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が3.5%、「春江町」が3.0%となっている。

「週2～3回」では「春江町」が7.9%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が7.5%、「あわら」が7.0%となっている。

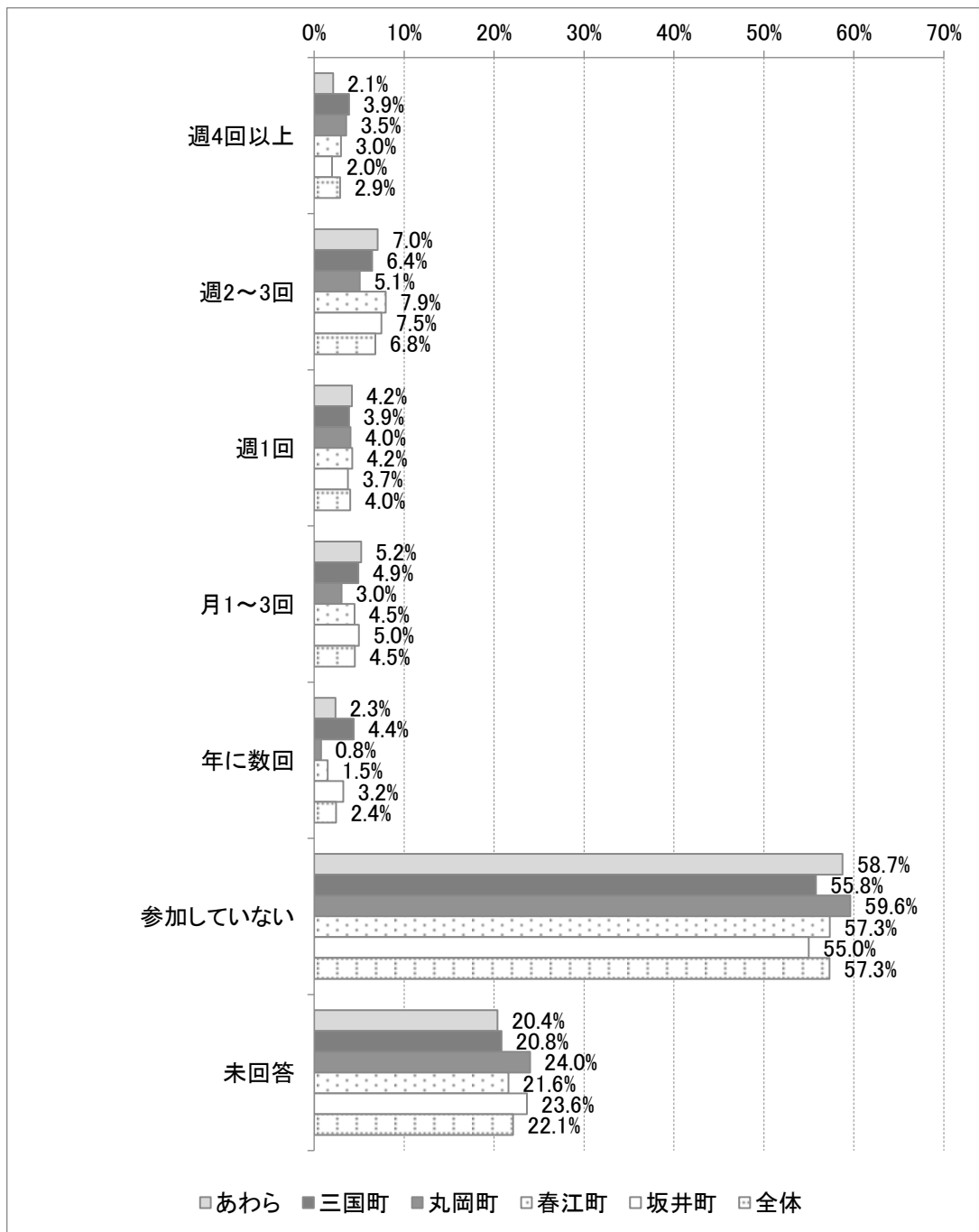
「週1回」では「あわら」、「春江町」が4.2%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が4.0%、「三国町」が3.9%となっている。

「月1～3回」では「あわら」が5.2%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が5.0%、「三国町」が4.9%となっている。

「年に数回」では「三国町」が4.4%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が3.2%、「あわら」が2.3%となっている。

「参加していない」では「丸岡町」が59.6%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が58.7%、「春江町」が57.3%となっている。

図表 6-2 日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「週4回以上」では「あわら」が2.9%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が2.5%、「三国町」が2.3%となっている。

「週2～3回」では「丸岡町」が4.3%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が4.0%、「坂井町」が3.7%となっている。

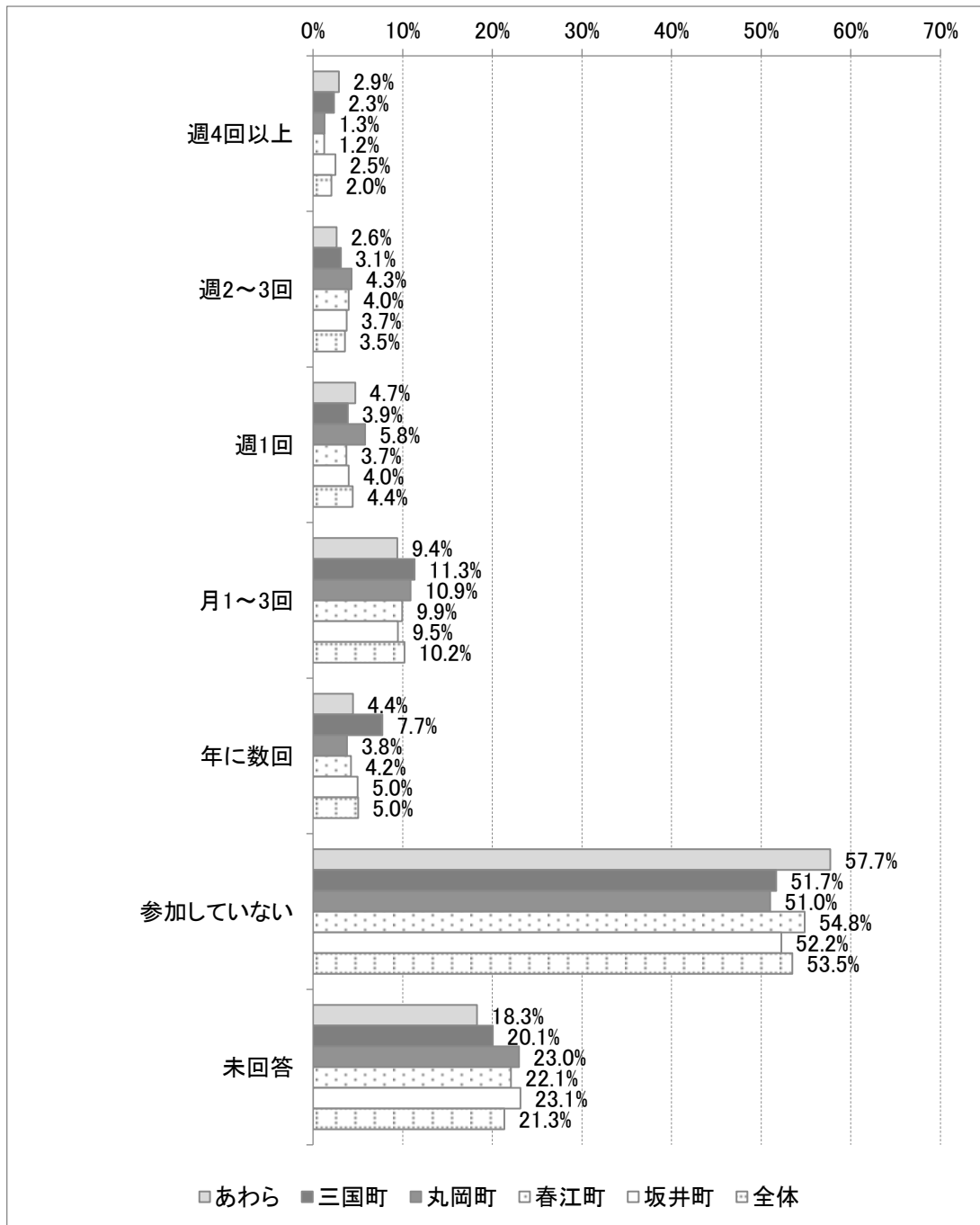
「週1回」では「丸岡町」が5.8%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が4.7%、「坂井町」が4.0%となっている。

「月1～3回」では「三国町」が11.3%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が10.9%、「春江町」が9.9%となっている。

「年に数回」では「三国町」が7.7%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が5.0%、「あわら」が4.4%となっている。

「参加していない」では「あわら」が57.7%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が54.8%、「坂井町」が52.2%となっている。

図表 6-3 日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「週4回以上」では「坂井町」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が0.7%、「あわら」、「三国町」、「丸岡町」が0.3%となっている。

「週2～3回」では「坂井町」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」、「春江町」が1.0%、「あわら」が0.5%となっている。

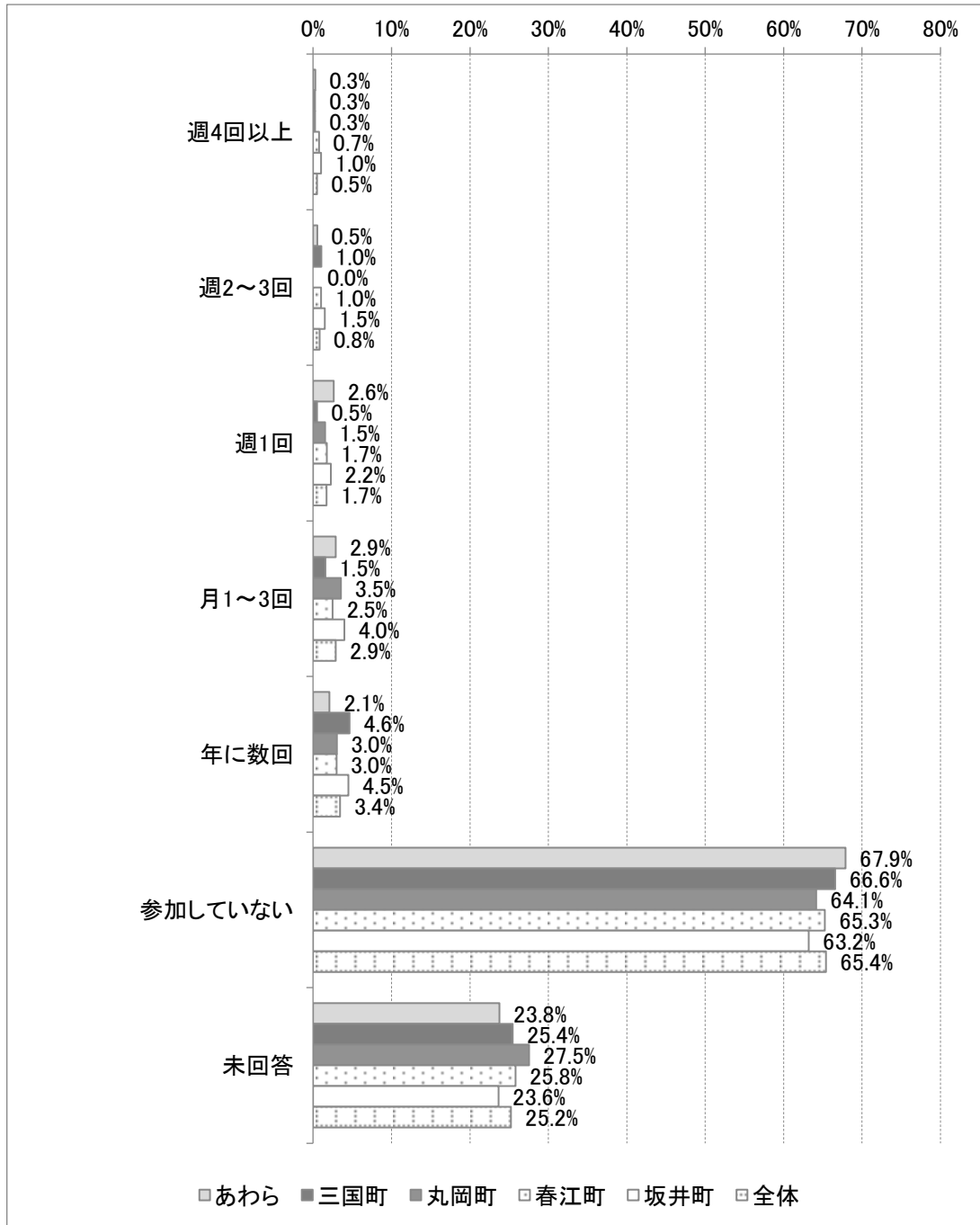
「週1回」では「あわら」が2.6%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が2.2%、「春江町」が1.7%となっている。

「月1～3回」では「坂井町」が4.0%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が3.5%、「あわら」が2.9%となっている。

「年に数回」では「三国町」が4.6%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が4.5%、「丸岡町」、「春江町」が3.0%となっている。

「参加していない」では「あわら」が67.9%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が66.6%、「春江町」が65.3%となっている。

図表 6-4 日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「週 4 回以上」では「丸岡町」が 1.0%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が 0.7%、「あわら」が 0.5%となっている。

「週 2～3 回」では「春江町」が 1.5%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が 1.3%、「三国町」が 0.8%となっている。

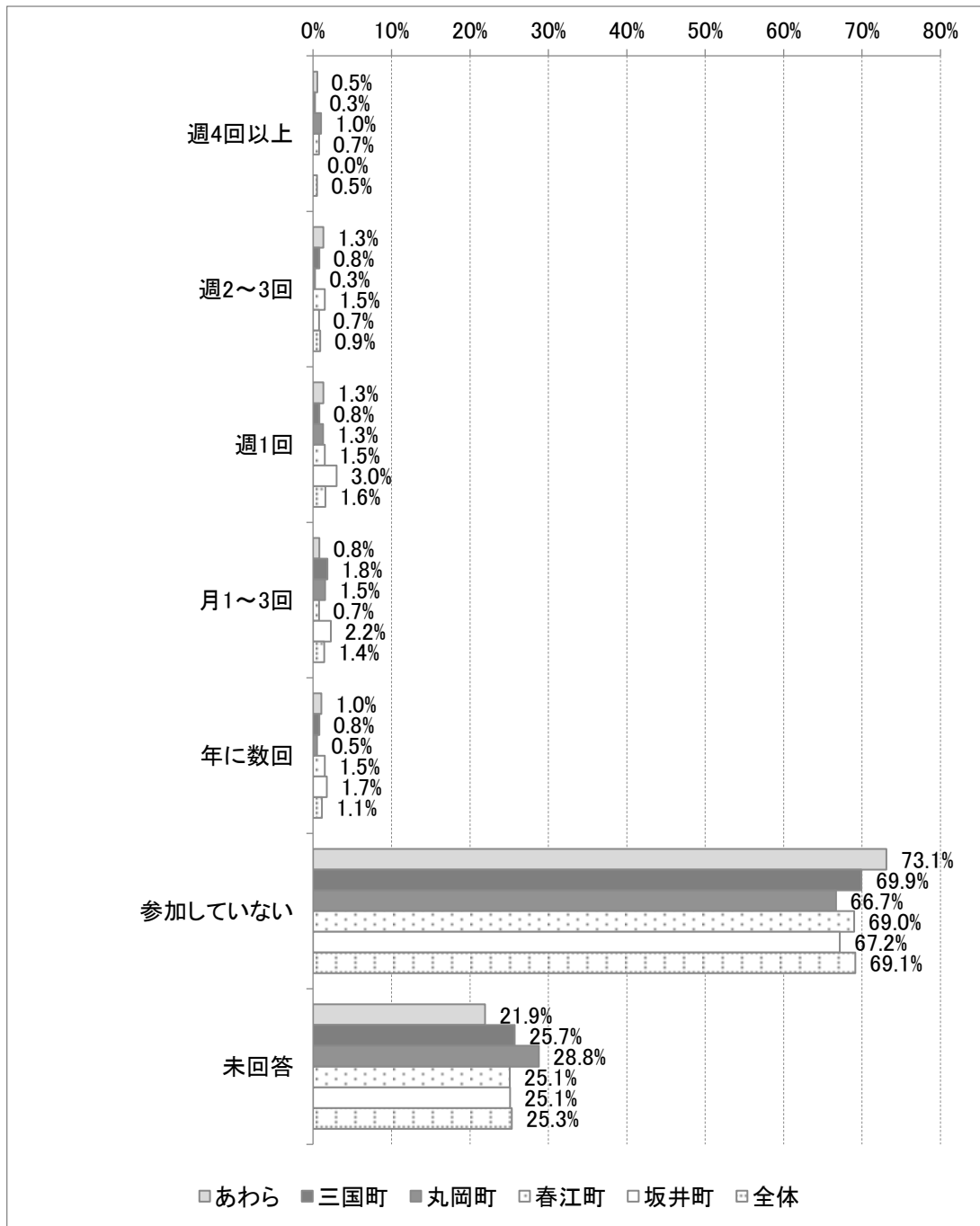
「週 1 回」では「坂井町」が 3.0%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が 1.5%、「あわら」、「丸岡町」が 1.3%となっている。

「月 1～3 回」では「坂井町」が 2.2%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が 1.8%、「丸岡町」が 1.5%となっている。

「年に数回」では「坂井町」が 1.7%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が 1.5%、「あわら」が 1.0%となっている。

「参加していない」では「あわら」が 73.1%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が 69.9%、「春江町」が 69.0%となっている。

図表 6-5 日常生活圏域別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「週4回以上」では「あわら」、「春江町」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」、「丸岡町」が0.3%、「坂井町」が0.2%となっている。

「週2～3回」では「丸岡町」、「春江町」、「坂井町」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」、「三国町」が0.3%となっている。

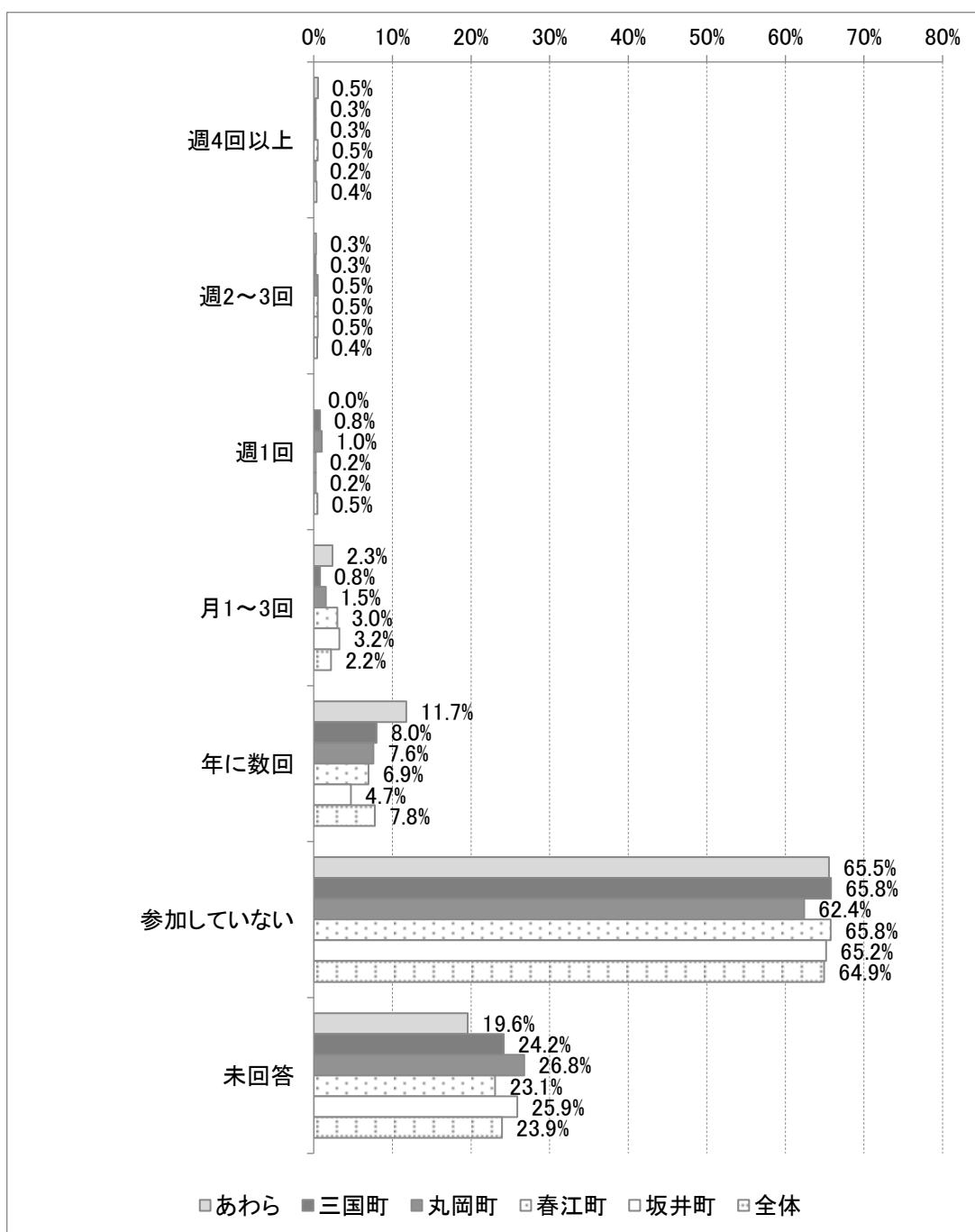
「週1回」では「丸岡町」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が0.8%、「春江町」、「坂井町」が0.2%となっている。

「月1～3回」では「坂井町」が3.2%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が3.0%、「あわら」が2.3%となっている。

「年に数回」では「あわら」が11.7%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が8.0%、「丸岡町」が7.6%となっている。

「参加していない」では「三国町」、「春江町」が65.8%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が65.5%、「坂井町」が65.2%となっている。

図表 6-6 日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「週4回以上」では「あわら」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が0.8%、「丸岡町」が0.3%となっている。

「週2～3回」では「あわら」、「三国町」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が0.3%、「春江町」、「坂井町」が0.2%となっている。

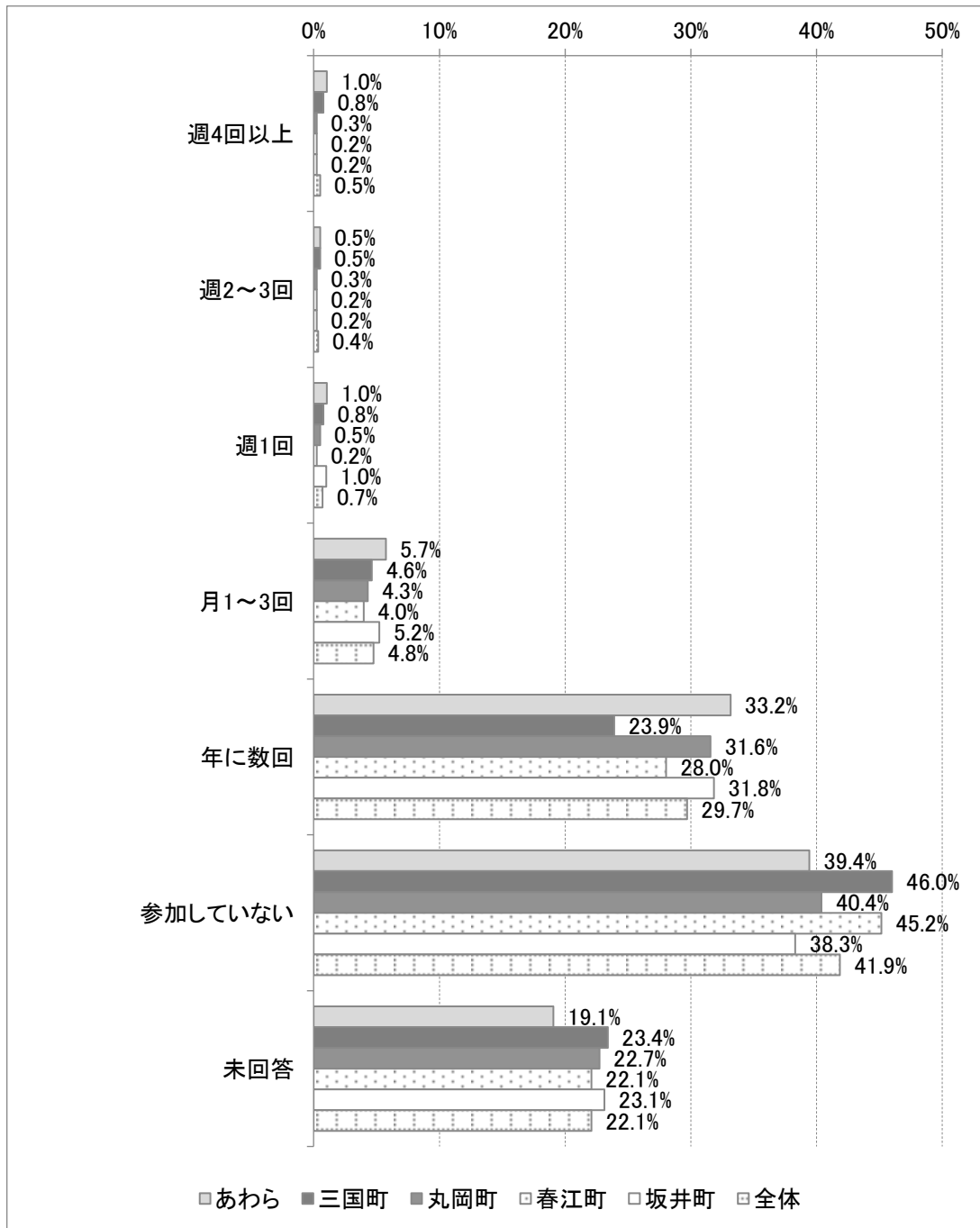
「週1回」では「あわら」、「坂井町」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が0.8%、「丸岡町」が0.5%となっている。

「月1～3回」では「あわら」が5.7%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が5.2%、「三国町」が4.6%となっている。

「年に数回」では「あわら」が33.2%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が31.8%、「丸岡町」が31.6%となっている。

「参加していない」では「三国町」が46.0%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が45.2%、「丸岡町」が40.4%となっている。

図表 6-7 日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「週4回以上」では「あわら」が21.4%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が20.3%、「三国町」が19.8%となっている。

「週2～3回」では「坂井町」が9.5%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が7.5%、「あわら」が7.0%となっている。

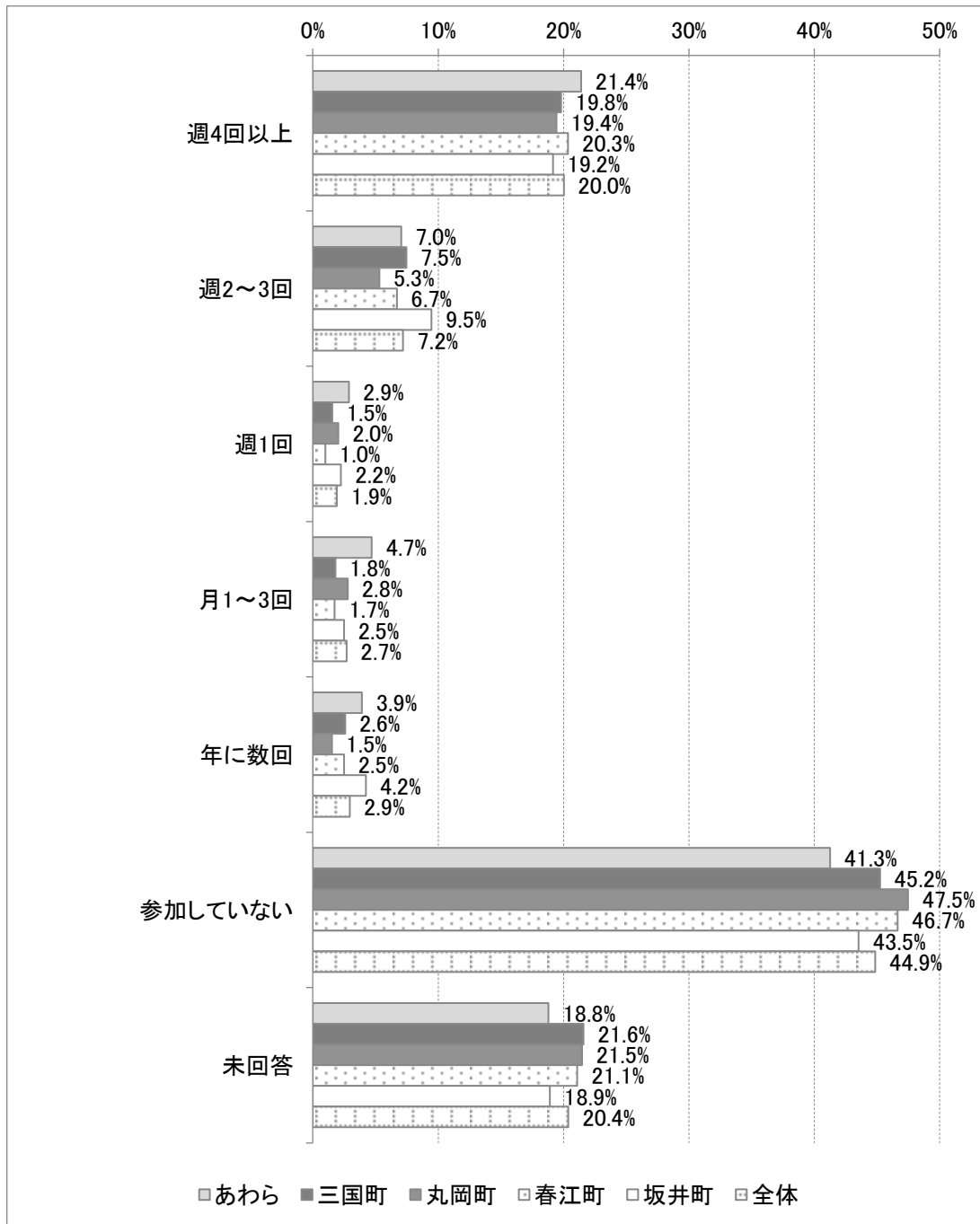
「週1回」では「あわら」が2.9%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が2.2%、「丸岡町」が2.0%となっている。

「月1～3回」では「あわら」が4.7%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が2.8%、「坂井町」が2.5%となっている。

「年に数回」では「坂井町」が4.2%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が3.9%、「三国町」が2.6%となっている。

「参加していない」では「丸岡町」が47.5%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が46.7%、「三国町」が45.2%となっている。

図表 6-8 日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 日常生活圏域別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が54.1%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が45.9%となっている。

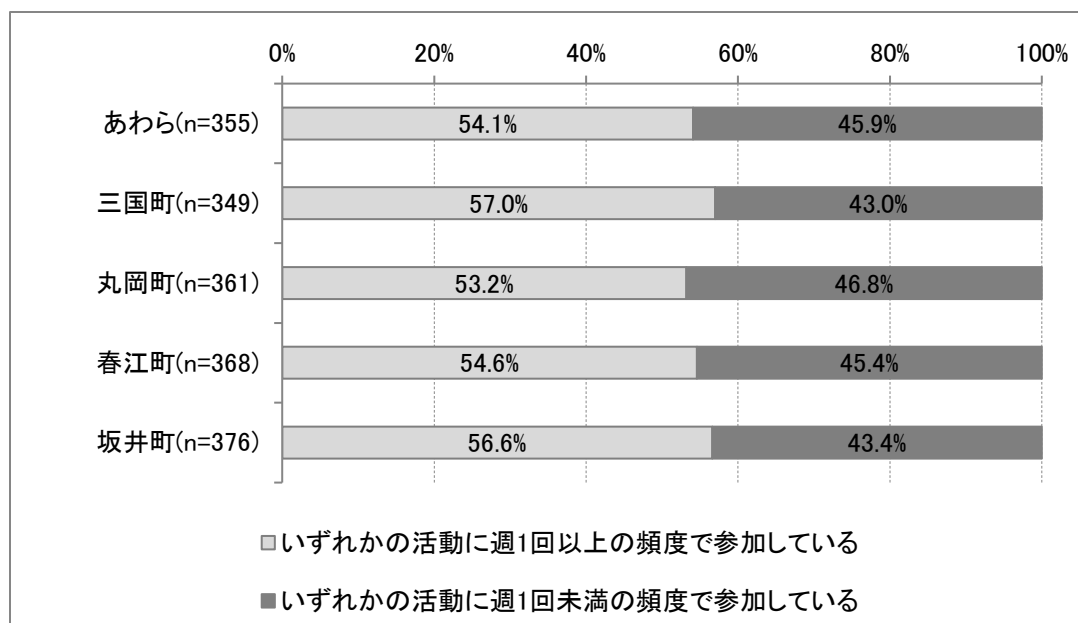
「三国町」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が57.0%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が43.0%となっている。

「丸岡町」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が53.2%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が46.8%となっている。

「春江町」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が54.6%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が45.4%となっている。

「坂井町」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が56.6%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が43.4%となっている。

図表 6-9 日常生活圏域別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10) 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「参加してもよい」が46.2%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が42.0%、「既に参加している」が7.0%となっている。

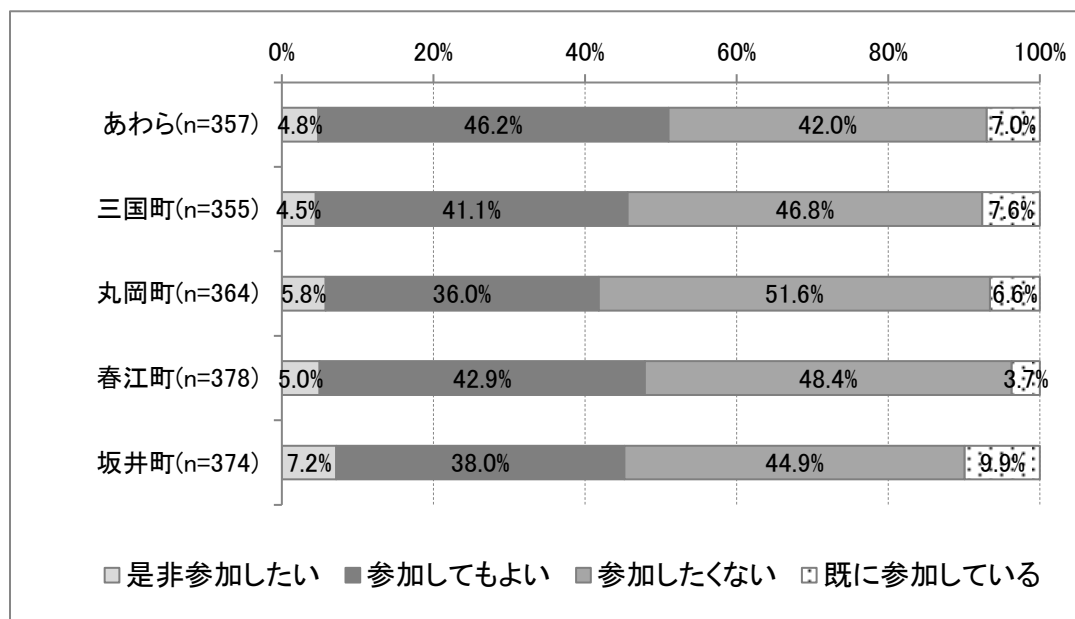
「三国町」では「参加したくない」が46.8%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が41.1%、「既に参加している」が7.6%となっている。

「丸岡町」では「参加したくない」が51.6%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が36.0%、「既に参加している」が6.6%となっている。

「春江町」では「参加したくない」が48.4%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が42.9%、「是非参加したい」が5.0%となっている。

「坂井町」では「参加したくない」が44.9%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が38.0%、「既に参加している」が9.9%となっている。

図表 6-10 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11) 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「参加したくない」が72.1%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が22.1%、「既に参加している」が4.4%となっている。

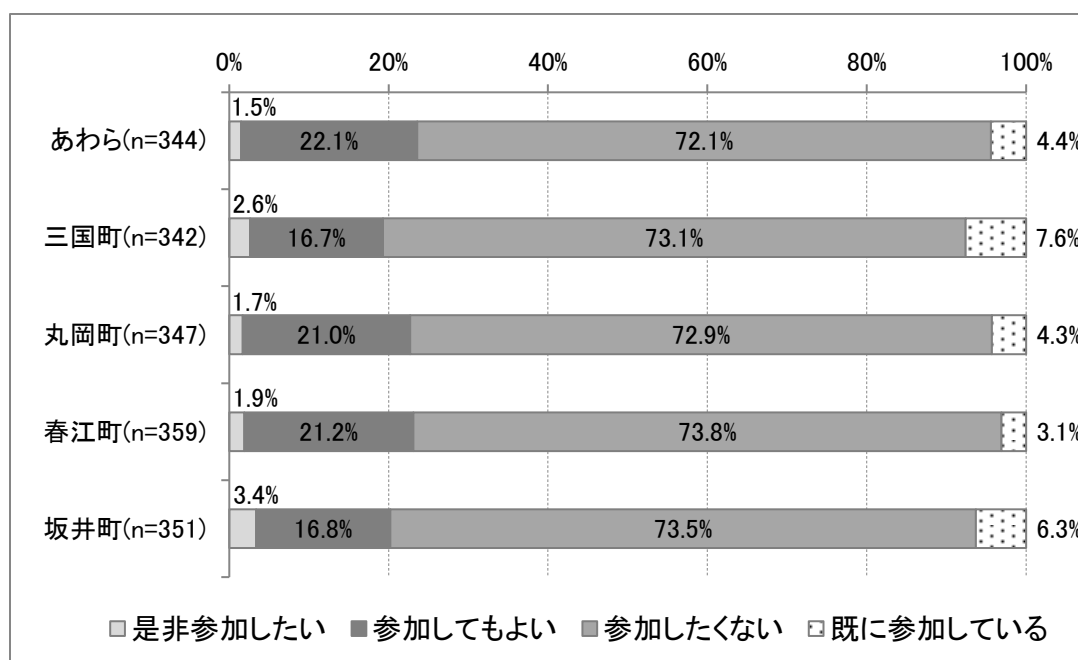
「三国町」では「参加したくない」が73.1%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が16.7%、「既に参加している」が7.6%となっている。

「丸岡町」では「参加したくない」が72.9%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が21.0%、「既に参加している」が4.3%となっている。

「春江町」では「参加したくない」が73.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が21.2%、「既に参加している」が3.1%となっている。

「坂井町」では「参加したくない」が73.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が16.8%、「既に参加している」が6.3%となっている。

図表 6-11 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



1.7 たすけあいについて

(1) 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

日常生活圏域を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「春江町」が 59.8% ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が 59.4%、「あわら」が 59.3%となっている。

「同居の子ども」では「坂井町」が 29.4%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」、「春江町」が 28.5%、「あわら」が 25.8%となっている。

「別居の子ども」では「あわら」が 36.3%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が 33.8%、「丸岡町」が 32.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「三国町」が 32.4%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が 31.3%、「坂井町」が 31.1%となっている。

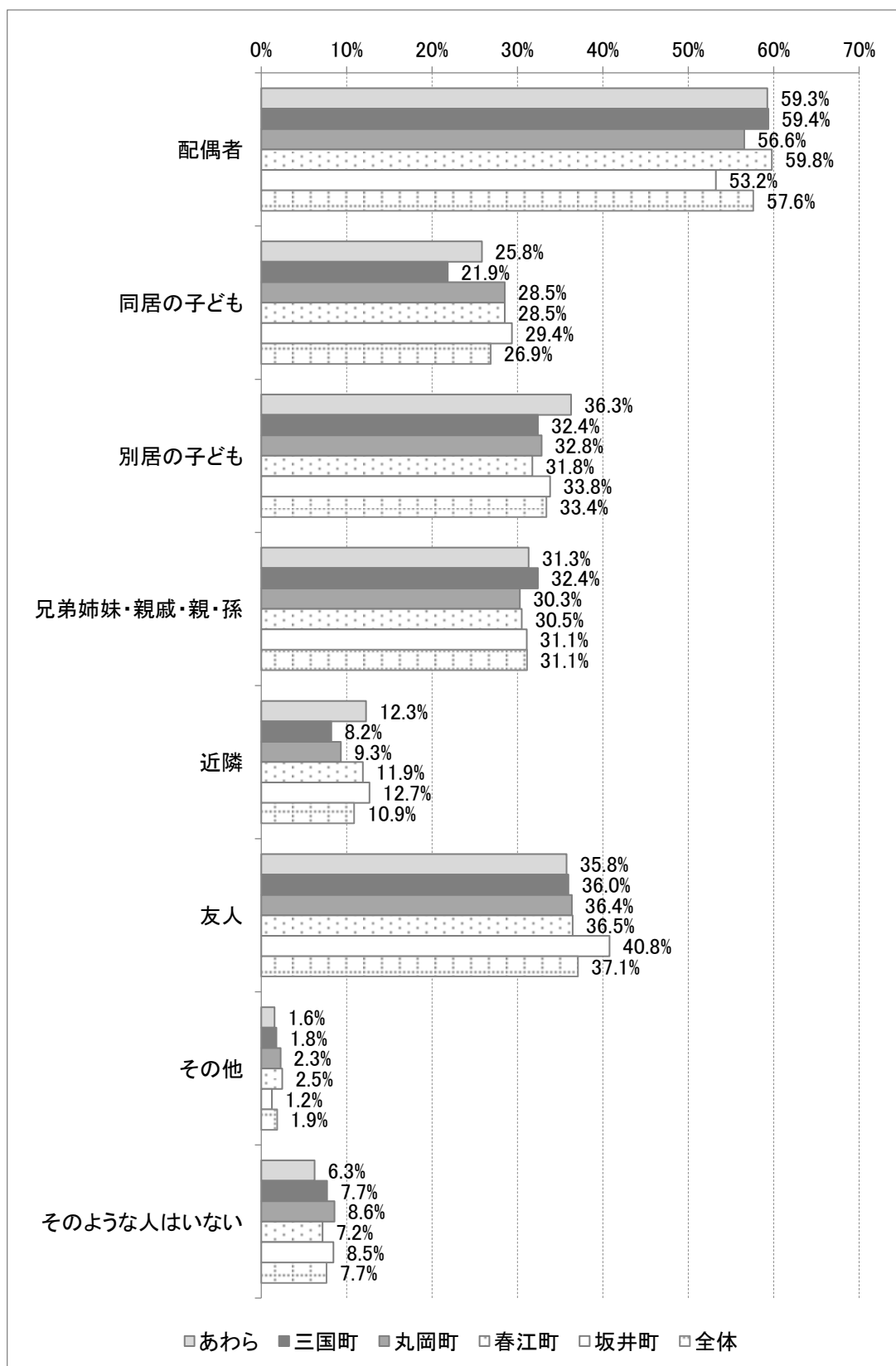
「近隣」では「坂井町」が 12.7%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が 12.3%、「春江町」が 11.9%となっている。

「友人」では「坂井町」が 40.8%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が 36.5%、「丸岡町」が 36.4%となっている。

「その他」では「春江町」が 2.5%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が 2.3%、「三国町」が 1.8%となっている。

「そのような人はいない」では「丸岡町」が 8.6%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が 8.5%、「三国町」が 7.7%となっている。

図表 7-1 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

日常生活圏域を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「春江町」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が55.6%、「三国町」が54.2%となっている。

「同居の子ども」では「坂井町」が27.9%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が25.0%、「春江町」が24.6%となっている。

「別居の子ども」では「あわら」が34.5%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が30.1%、「坂井町」が29.9%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「丸岡町」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が33.7%、「坂井町」が32.3%となっている。

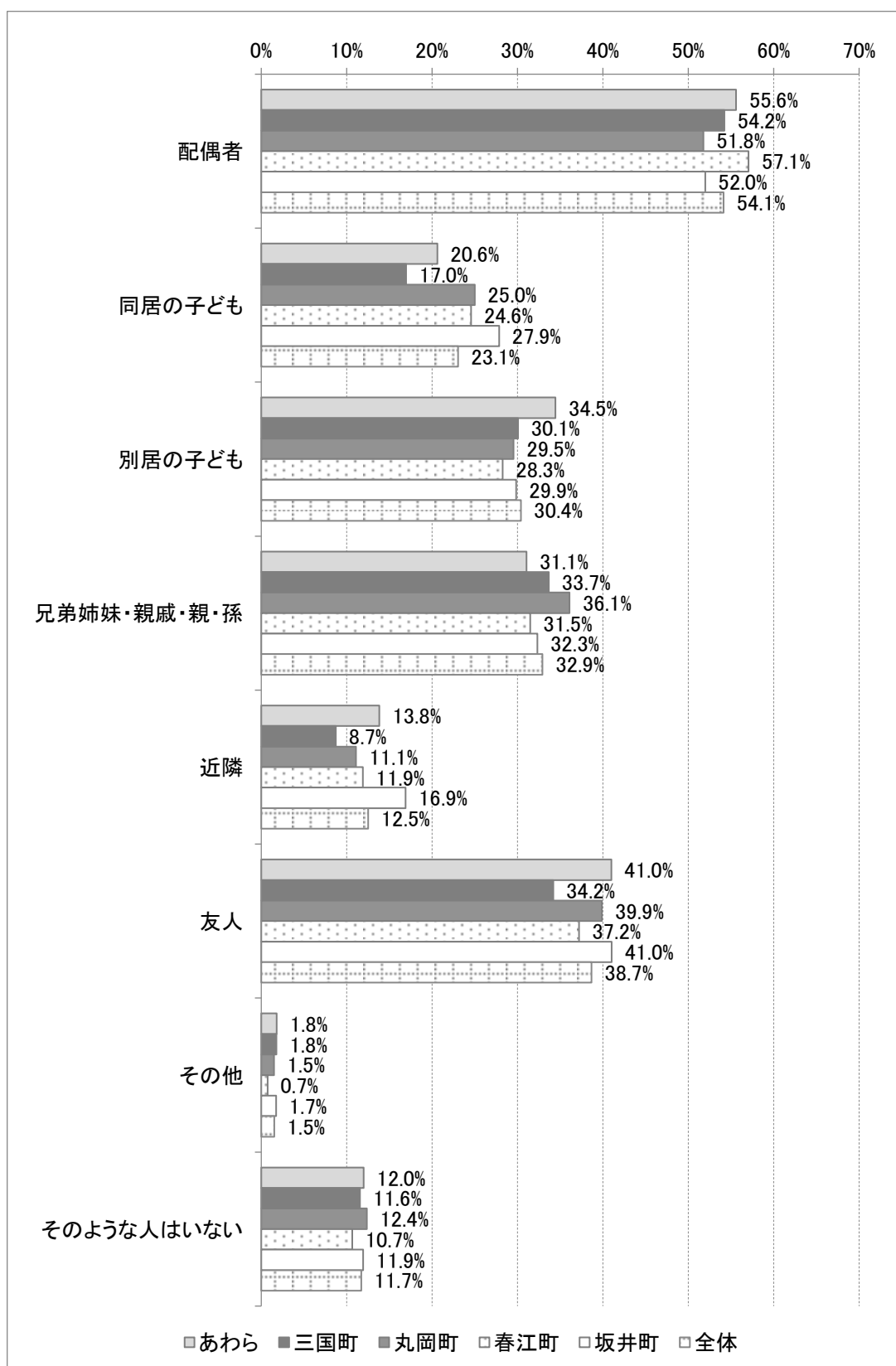
「近隣」では「坂井町」が16.9%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が13.8%、「春江町」が11.9%となっている。

「友人」では「あわら」、「坂井町」が41.0%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が39.9%、「春江町」が37.2%となっている。

「その他」では「あわら」、「三国町」が1.8%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が1.7%、「丸岡町」が1.5%となっている。

「そのような人はいない」では「丸岡町」が12.4%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が12.0%、「坂井町」が11.9%となっている。

図表 7-2 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

日常生活圏域を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「春江町」が68.2%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が64.5%、「三国町」が64.3%となっている。

「同居の子ども」では「坂井町」が41.5%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が37.2%、「丸岡町」が37.1%となっている。

「別居の子ども」では「春江町」が30.3%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が29.3%、「丸岡町」が28.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「三国町」が17.0%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が13.4%、「春江町」が13.2%となっている。

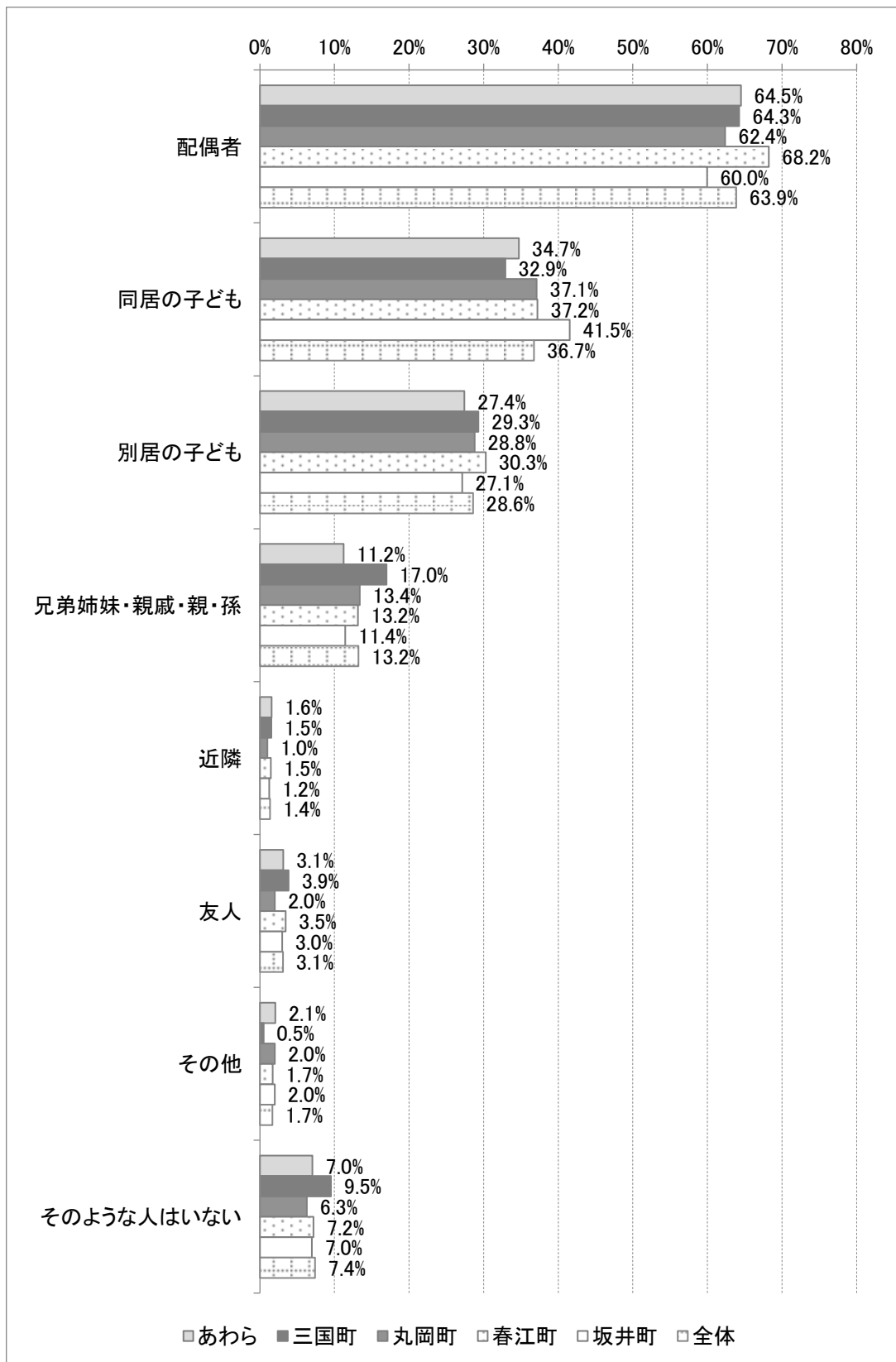
「近隣」では「あわら」が1.6%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」、「春江町」が1.5%、「坂井町」が1.2%となっている。

「友人」では「三国町」が3.9%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が3.5%、「あわら」が3.1%となっている。

「その他」では「あわら」が2.1%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」、「坂井町」が2.0%、「春江町」が1.7%となっている。

「そのような人はいない」では「三国町」が9.5%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が7.2%、「あわら」、「坂井町」が7.0%となっている。

図表 7-3 日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(複数回答)



(4) 日常生活圏域別・看病や世話をしている人

日常生活圏域を看病や世話をしている人別にみると、「配偶者」では「春江町」が66.3%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が62.9%、「丸岡町」が61.4%となっている。

「同居の子ども」では「坂井町」が31.3%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が30.1%、「春江町」が30.0%となっている。

「別居の子ども」では「三国町」が21.9%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が21.7%、「春江町」が20.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「三国町」が28.0%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が23.9%、「丸岡町」が21.5%となっている。

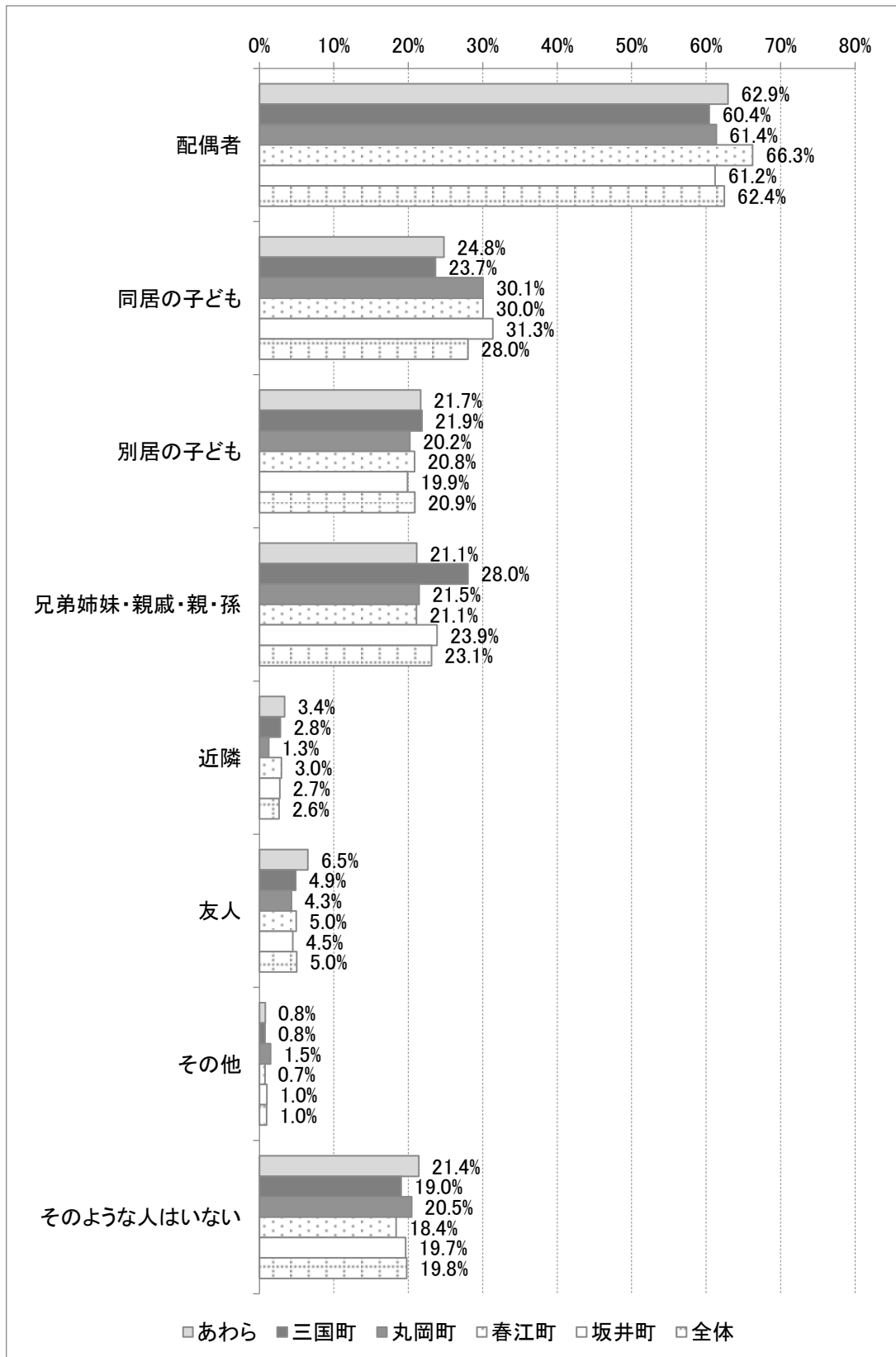
「近隣」では「あわら」が3.4%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が3.0%、「三国町」が2.8%となっている。

「友人」では「あわら」が6.5%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が5.0%、「三国町」が4.9%となっている。

「その他」では「丸岡町」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が1.0%、「あわら」、「三国町」が0.8%となっている。

「そのような人はいない」では「あわら」が21.4%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が20.5%、「坂井町」が19.7%となっている。

図表 7-4 日常生活圏域別・看病や世話をしあける人（複数回答）



(5) 日常生活圏域別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

日常生活圏域を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「春江町」が9.2%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が8.8%、「三国町」が8.7%となっている。

「社会福祉協議会・民生委員」では「三国町」が10.3%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が10.2%、「坂井町」が10.0%となっている。

「ケアマネジャー」では「坂井町」が6.5%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が6.3%、「三国町」が5.1%となっている。

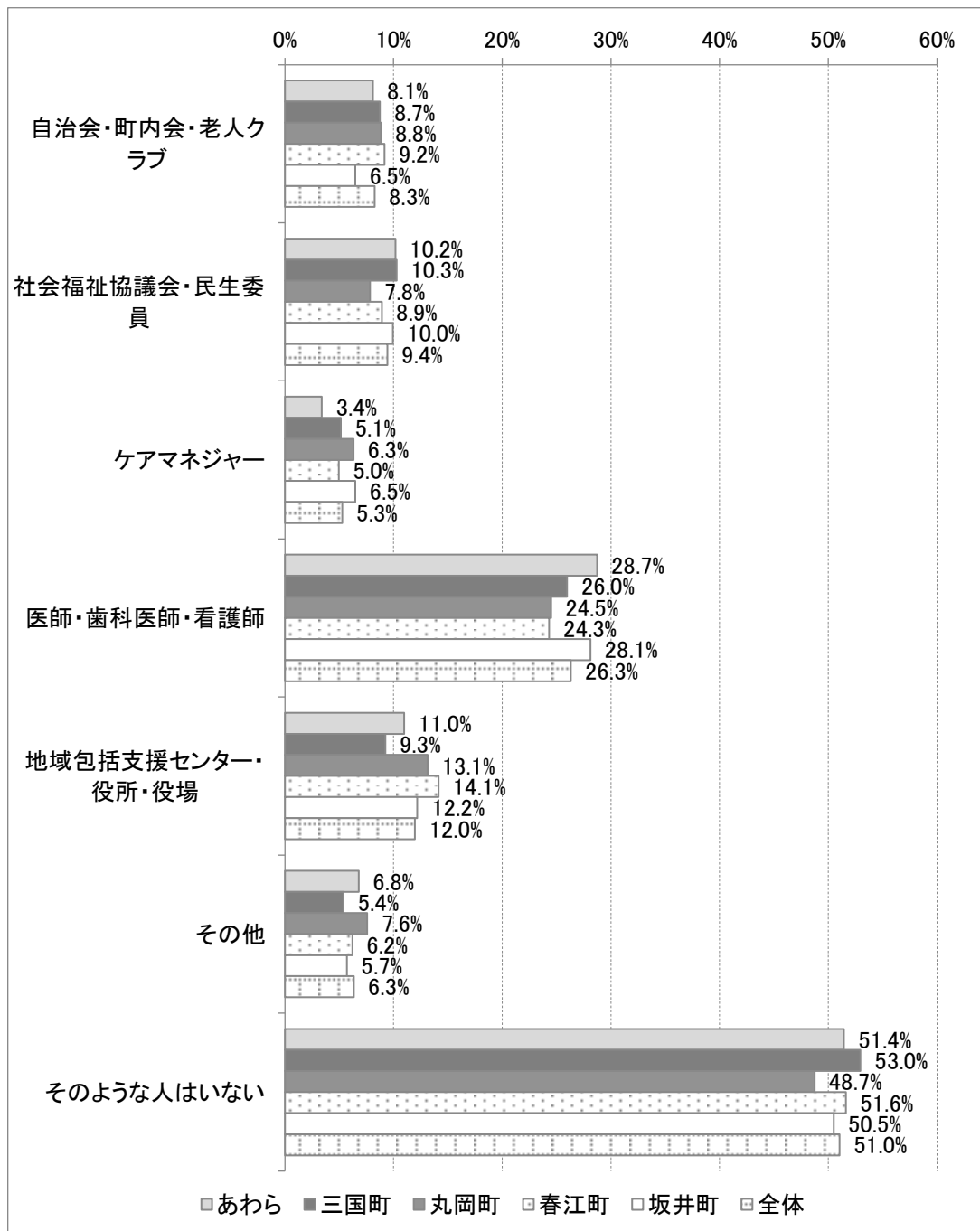
「医師・歯科医師・看護師」では「あわら」が28.7%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が28.1%、「三国町」が26.0%となっている。

「地域包括支援センター・役所・役場」では「春江町」が14.1%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が13.1%、「坂井町」が12.2%となっている。

「その他」では「丸岡町」が7.6%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が6.8%、「春江町」が6.2%となっている。

「そのような人はいない」では「三国町」が53.0%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が51.6%、「あわら」が51.4%となっている。

図表 7-5 日常生活圏域別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）



(6) 日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「週に何度かある」が27.3%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が26.5%、「年に何度かある」が21.3%となっている。

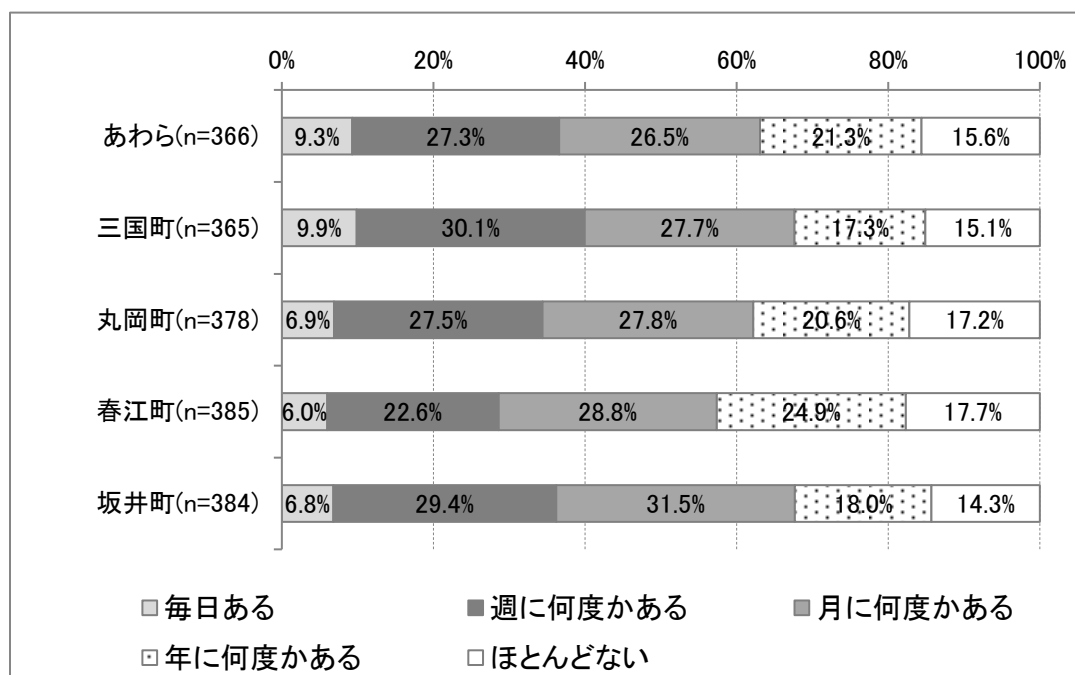
「三国町」では「週に何度かある」が30.1%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が27.7%、「年に何度かある」が17.3%となっている。

「丸岡町」では「月に何度かある」が27.8%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が27.5%、「年に何度かある」が20.6%となっている。

「春江町」では「月に何度かある」が28.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が24.9%、「週に何度かある」が22.6%となっている。

「坂井町」では「月に何度かある」が31.5%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が29.4%、「年に何度かある」が18.0%となっている。

図表 7-6 日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・この1か月に会った友人・知人の人数

この1か月に会った友人・知人の人数を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「3～5人」が28.7%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が25.3%、「10人以上」が19.3%となっている。

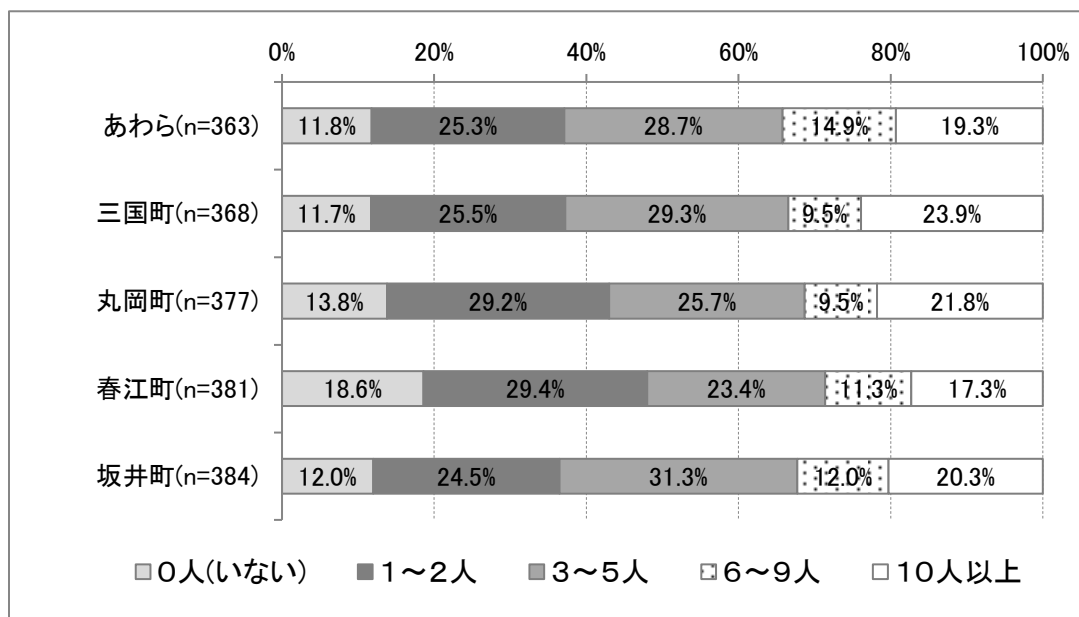
「三国町」では「3～5人」が29.3%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が25.5%、「10人以上」が23.9%となっている。

「丸岡町」では「1～2人」が29.2%ともっとも割合が高く、次いで「3～5人」が25.7%、「10人以上」が21.8%となっている。

「春江町」では「1～2人」が29.4%ともっとも割合が高く、次いで「3～5人」が23.4%、「0人(いない)」が18.6%となっている。

「坂井町」では「3～5人」が31.3%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が24.5%、「10人以上」が20.3%となっている。

図表 7-7 日常生活圏域別・この1か月に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8) 日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係

日常生活圏域をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「あわら」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が54.2%、「三国町」が51.4%となっている。

「幼なじみ」では「三国町」が12.6%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が9.7%、「坂井町」が9.0%となっている。

「学生時代の友人」では「坂井町」が16.4%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が15.1%、「春江町」が14.6%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「あわら」が31.9%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が30.1%、「坂井町」が29.9%となっている。

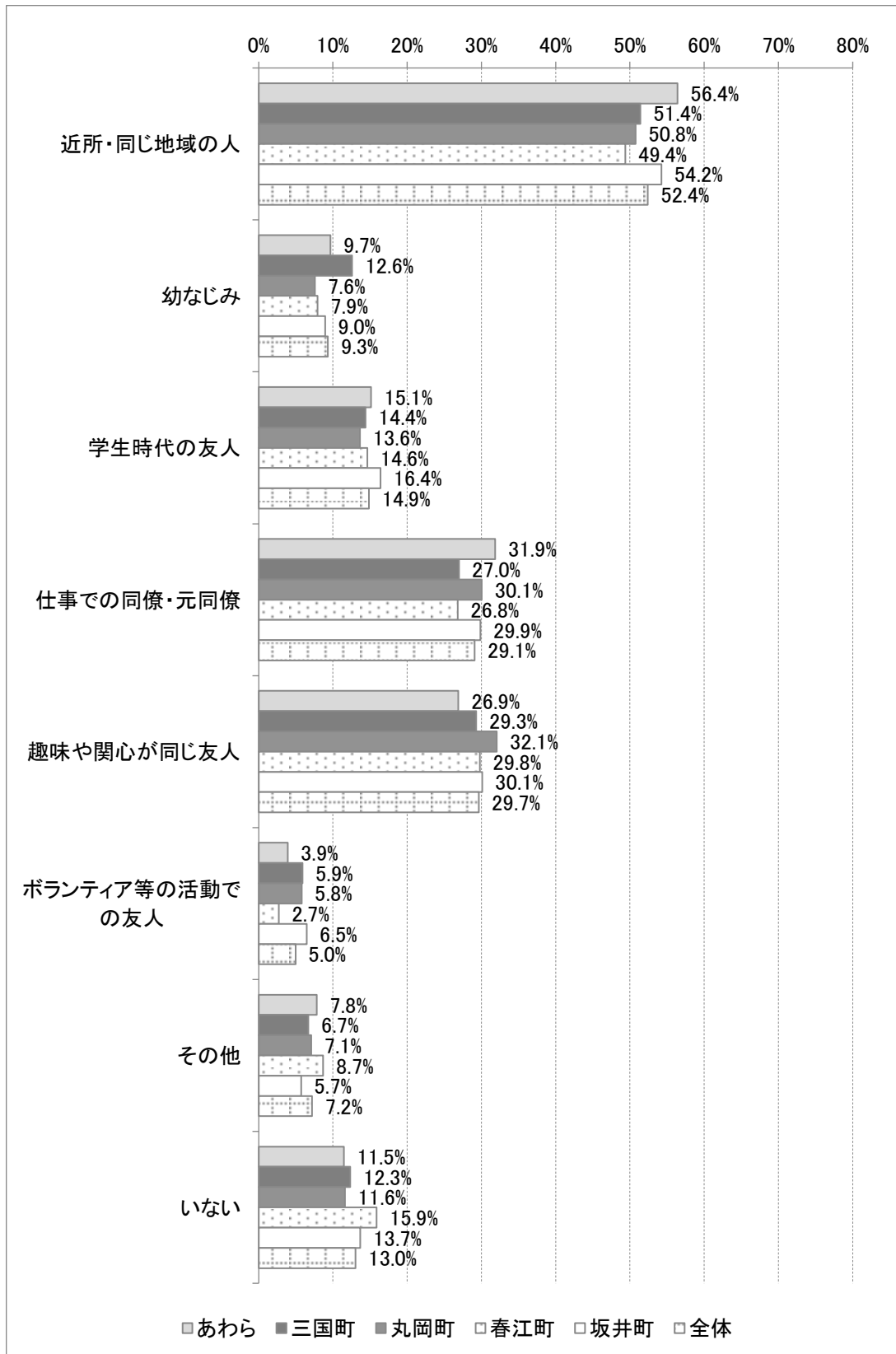
「趣味や関心が同じ友人」では「丸岡町」が32.1%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が30.1%、「春江町」が29.8%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「坂井町」が6.5%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が5.9%、「丸岡町」が5.8%となっている。

「その他」では「春江町」が8.7%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が7.8%、「丸岡町」が7.1%となっている。

「いない」では「春江町」が15.9%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が13.7%、「三国町」が12.3%となっている。

図表 7-8 日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



1.8 健康について

(1) 日常生活圏域別・現在の健康感

現在の健康感を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「まあよい」が74.1%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が17.0%、「とてもよい」が6.2%となっている。

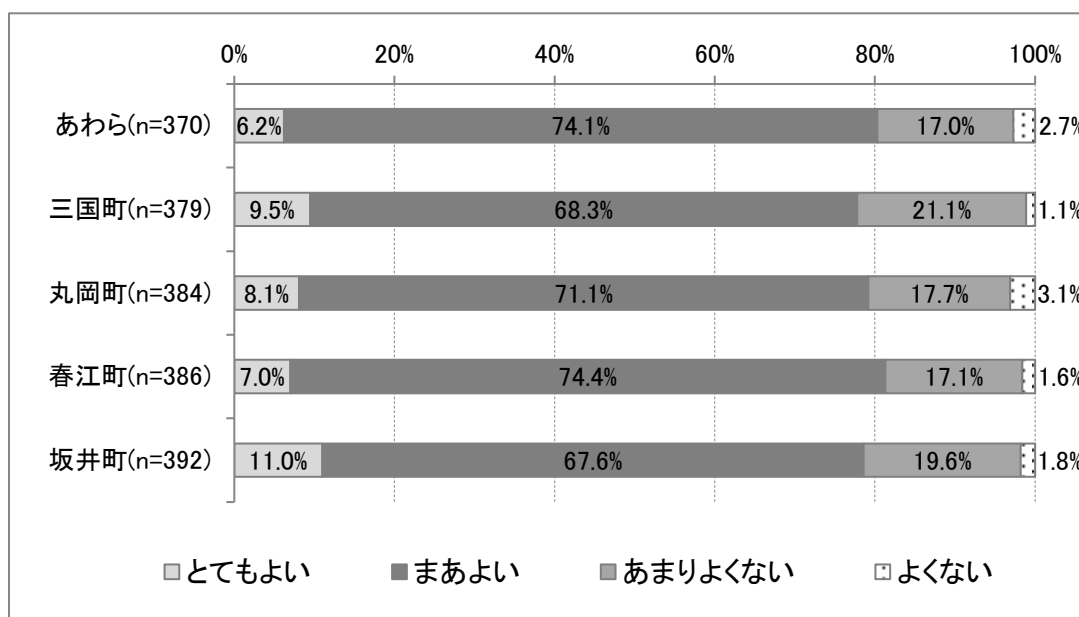
「三国町」では「まあよい」が68.3%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が21.1%、「とてもよい」が9.5%となっている。

「丸岡町」では「まあよい」が71.1%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が17.7%、「とてもよい」が8.1%となっている。

「春江町」では「まあよい」が74.4%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が17.1%、「とてもよい」が7.0%となっている。

「坂井町」では「まあよい」が67.6%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が19.6%、「とてもよい」が11.0%となっている。

図表 8-1 日常生活圏域別・現在の健康感（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・現在の幸福感

現在の幸福感を日常生活圏域別にみると、「あわら」では「8」が23.8%ともっとも割合が高く、次いで「10」が20.8%、「5」が18.1%となっている。

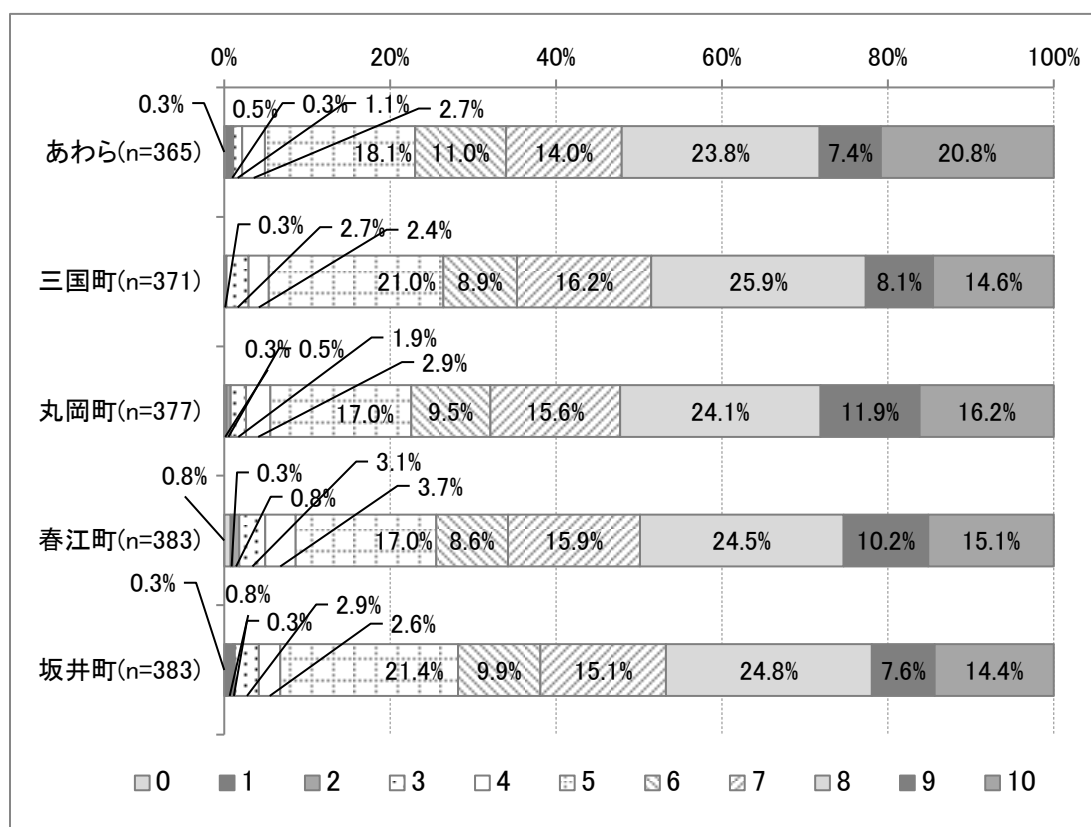
「三国町」では「8」が25.9%ともっとも割合が高く、次いで「5」が21.0%、「7」が16.2%となっている。

「丸岡町」では「8」が24.1%ともっとも割合が高く、次いで「5」が17.0%、「10」が16.2%となっている。

「春江町」では「8」が24.5%ともっとも割合が高く、次いで「5」が17.0%、「7」が15.9%となっている。

「坂井町」では「8」が24.8%ともっとも割合が高く、次いで「5」が21.4%、「7」が15.1%となっている。

図表 8-2 日常生活圏域別・現在の幸福感（単数回答）



※幸福感として、「とても不幸」を「0」、「とても幸せ」を「10」としています。

(3) 日常生活圏域別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が64.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.0%となっている。

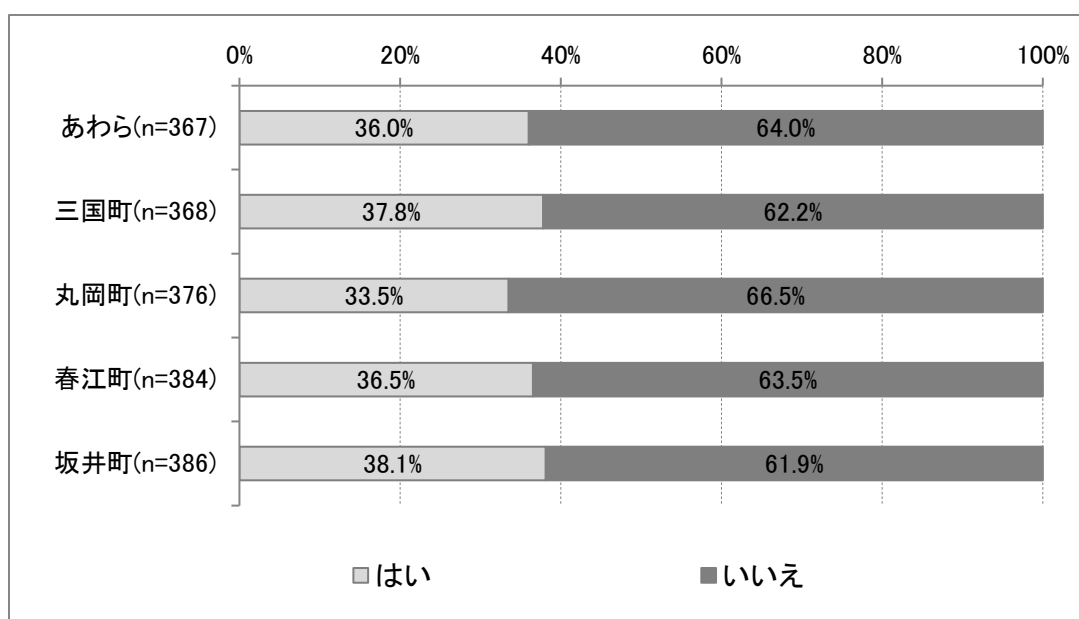
「三国町」では「いいえ」が62.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が37.8%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が66.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.5%となっている。

「春江町」では「いいえ」が63.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.5%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が61.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.1%となっている。

図表 8-3 日常生活圏域別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が75.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.2%となっている。

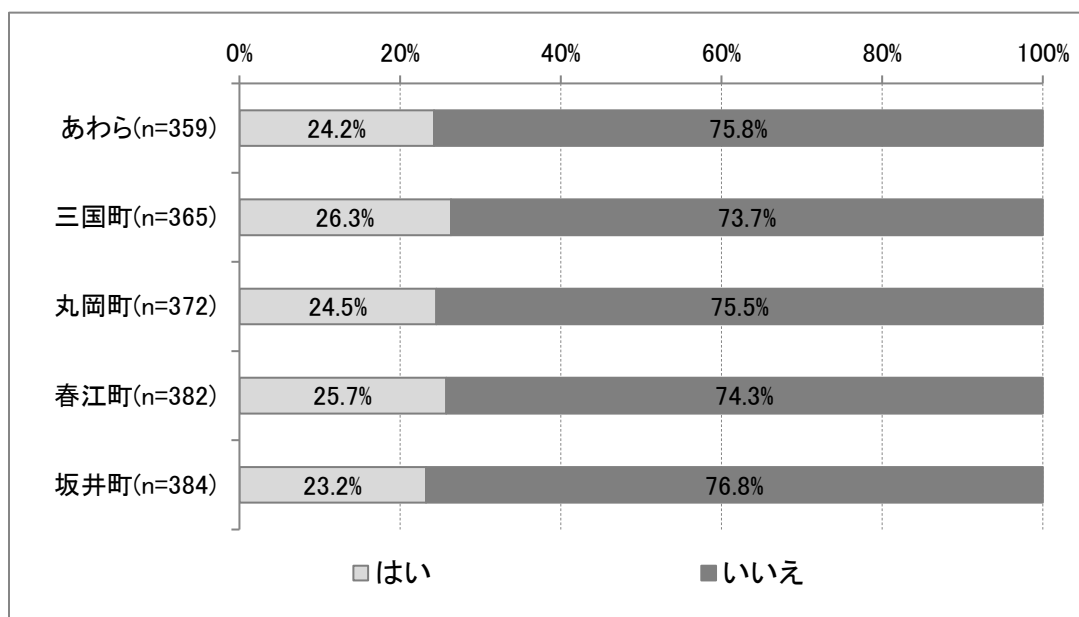
「三国町」では「いいえ」が73.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.3%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が75.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.5%となっている。

「春江町」では「いいえ」が74.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.7%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が76.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が23.2%となっている。

図表 8-4 日常生活圏域別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「もともと吸っていない」が56.9%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.8%、「ほぼ毎日吸っている」が9.2%となっている。

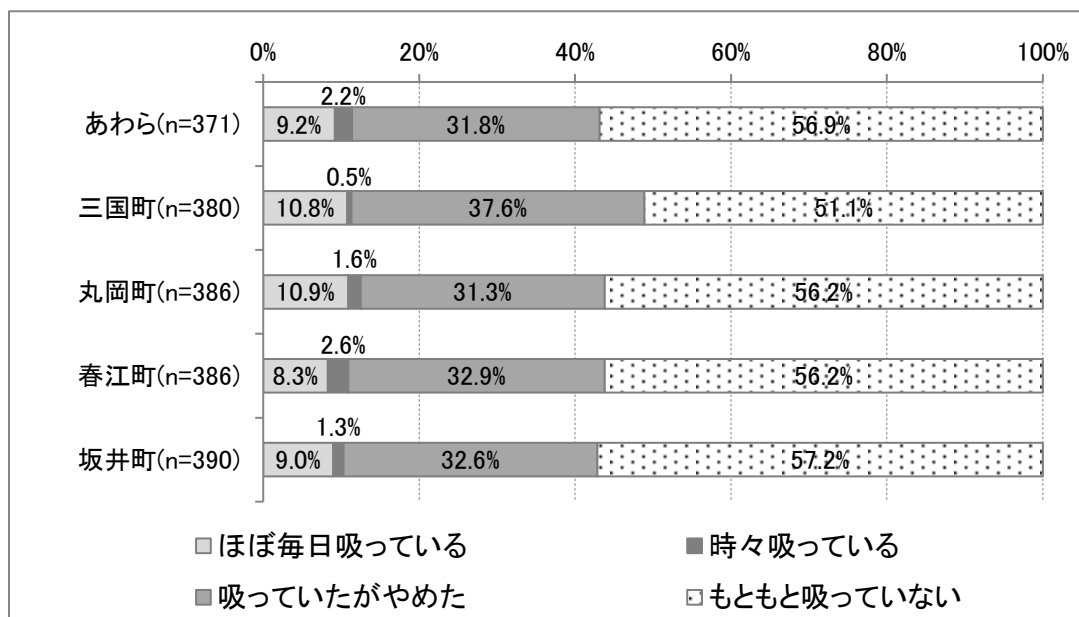
「三国町」では「もともと吸っていない」が51.1%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が37.6%、「ほぼ毎日吸っている」が10.8%となっている。

「丸岡町」では「もともと吸っていない」が56.2%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.3%、「ほぼ毎日吸っている」が10.9%となっている。

「春江町」では「もともと吸っていない」が56.2%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が32.9%、「ほぼ毎日吸っている」が8.3%となっている。

「坂井町」では「もともと吸っていない」が57.2%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が32.6%、「ほぼ毎日吸っている」が9.0%となっている。

図表 8-5 日常生活圏域別・タバコは吸っているか（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無

日常生活圏域を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「坂井町」が25.1%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が21.3%、「あわら」が21.1%となっている。

「高血圧」では「あわら」が45.4%ともっとも割合が高く、次いで「三国」が44.5%、「坂井町」が43.5%となっている。

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「春江町」が4.5%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が3.5%、「あわら」が3.4%となっている。

「心臓病」では「春江町」が10.9%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が10.8%、「坂井町」が9.2%となっている。

「糖尿病」では「丸岡町」が16.7%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が15.2%、「坂井町」が14.7%となっている。

「高脂血症（脂質異常）」では「三国町」が14.9%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が14.6%、「あわら」が13.8%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「三国町」が6.7%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が5.2%、「あわら」が3.9%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「あわら」が6.8%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が6.3%、「三国町」が6.2%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「春江町」が8.4%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が7.8%、「三国町」が7.5%となっている。

「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「春江町」が11.9%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が11.4%、「あわら」が11.0%となっている。

「外傷（転倒・骨折等）」では「丸岡町」が4.0%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が3.6%、「あわら」が3.1%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「坂井町」が5.0%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が4.8%、「あわら」、「三国町」が3.9%となっている。

「血液・免疫の病気」では「春江町」が2.5%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が2.0%、「あわら」が1.6%となっている。

「うつ病」では「丸岡町」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が1.2%、「あわら」、「三国町」が0.8%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「坂井町」が1.7%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が1.3%、「あわら」、「三国町」が1.0%となっている。

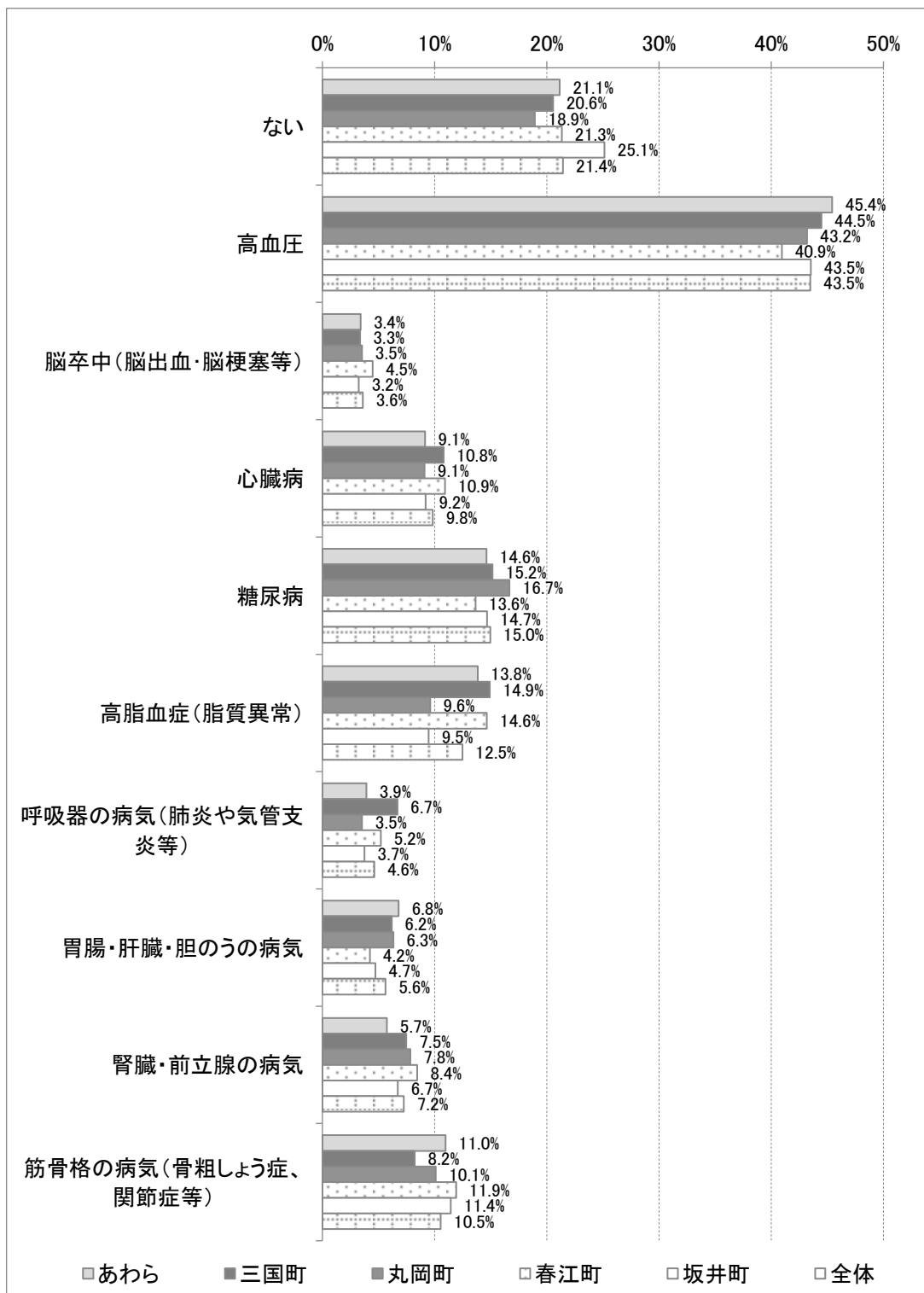
「パーキンソン病」では「春江町」、「坂井町」が0.7%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」、「丸岡町」が0.5%、「三国町」が0.3%となっている。

「目の病気」では「丸岡町」が15.4%ともっとも割合が高く、次いで「坂井町」が14.9%、「三国町」が14.4%となっている。

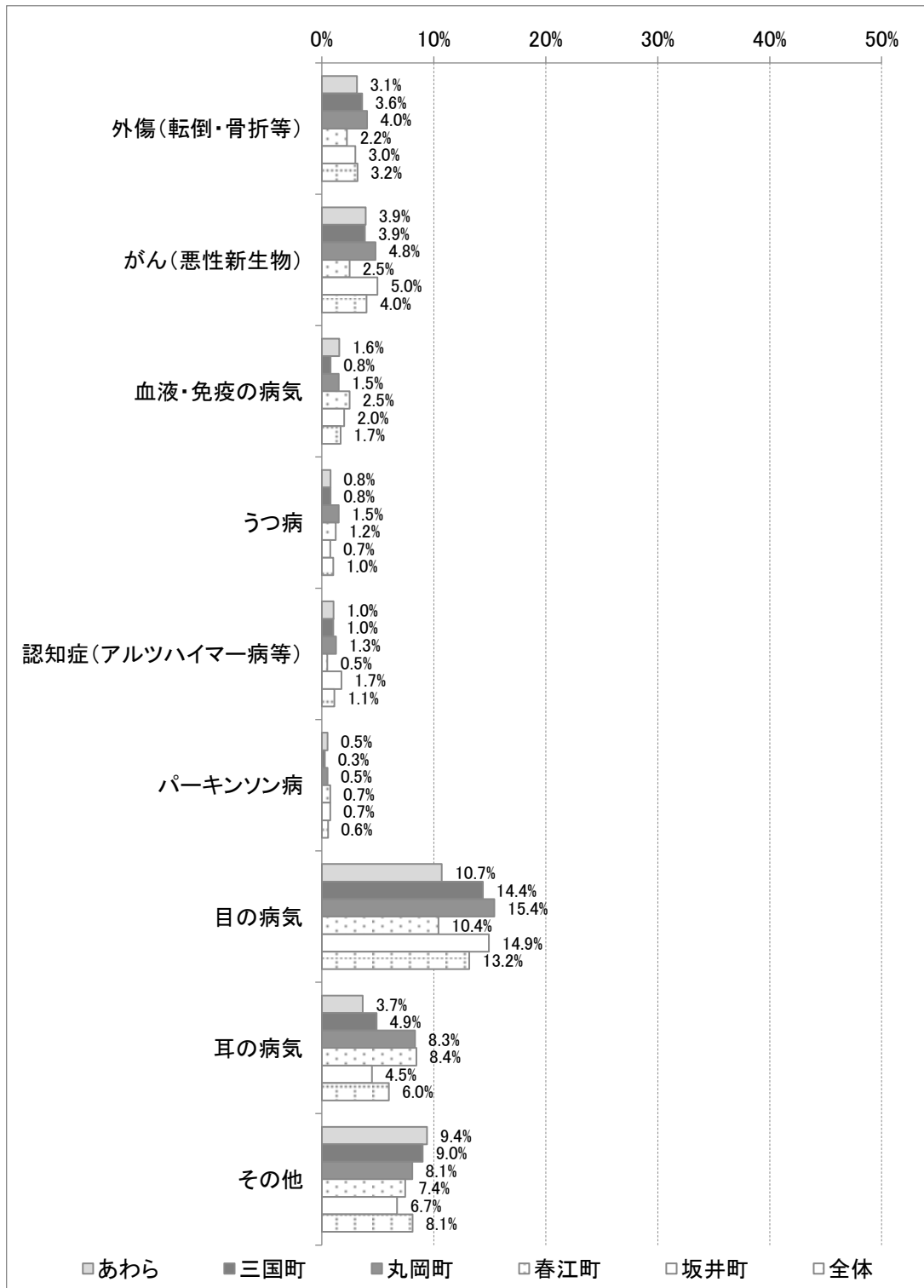
「耳の病気」では「春江町」が8.4%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が8.3%、「三国町」が4.9%となっている。

「その他」では「あわら」が9.4%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が9.0%、「丸岡町」が8.1%となっている。

図表 8-6 日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



図表 8-6 日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



1.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が87.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が12.2%となっている。

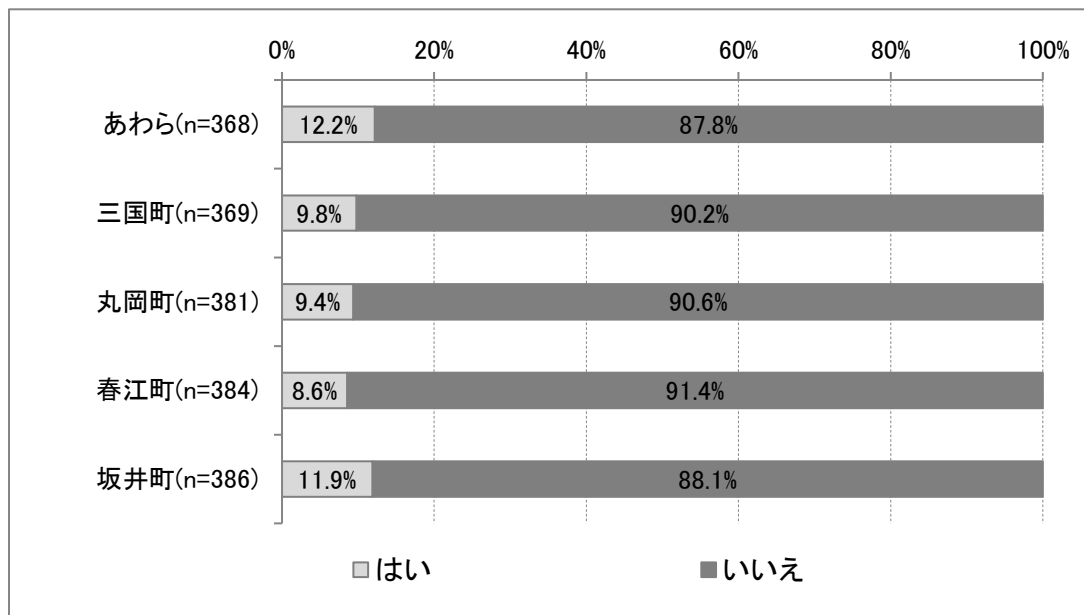
「三国町」では「いいえ」が90.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が9.8%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が90.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が9.4%となっている。

「春江町」では「いいえ」が91.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が8.6%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が88.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が11.9%となっている。

図表 9-1 日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを日常生活圏域別にみると、「あわら」では「いいえ」が72.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.4%となっている。

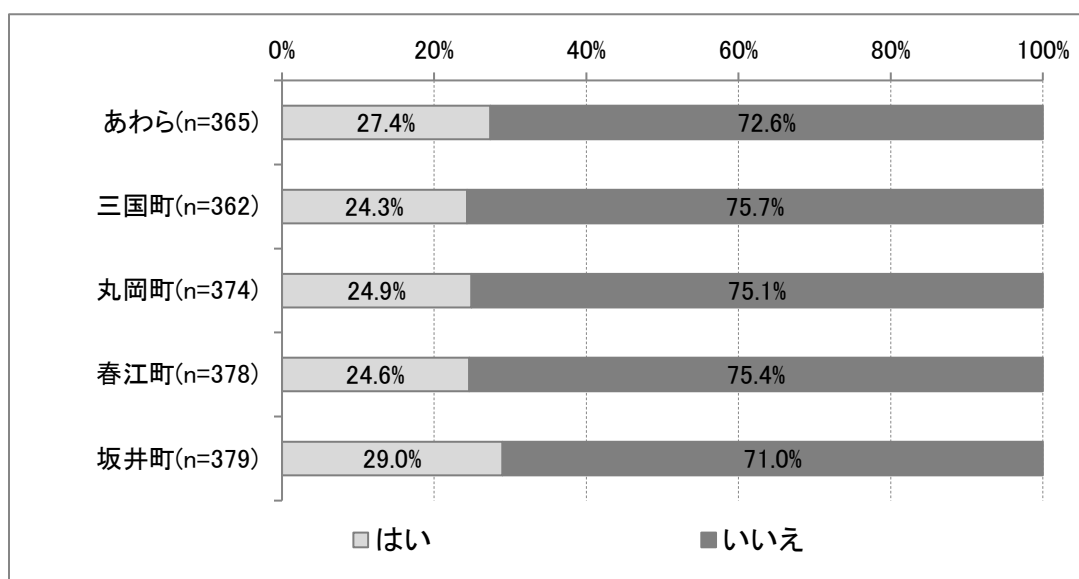
「三国町」では「いいえ」が75.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.3%となっている。

「丸岡町」では「いいえ」が75.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.9%となっている。

「春江町」では「いいえ」が75.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.6%となっている。

「坂井町」では「いいえ」が71.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.0%となっている。

図表 9-2 日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



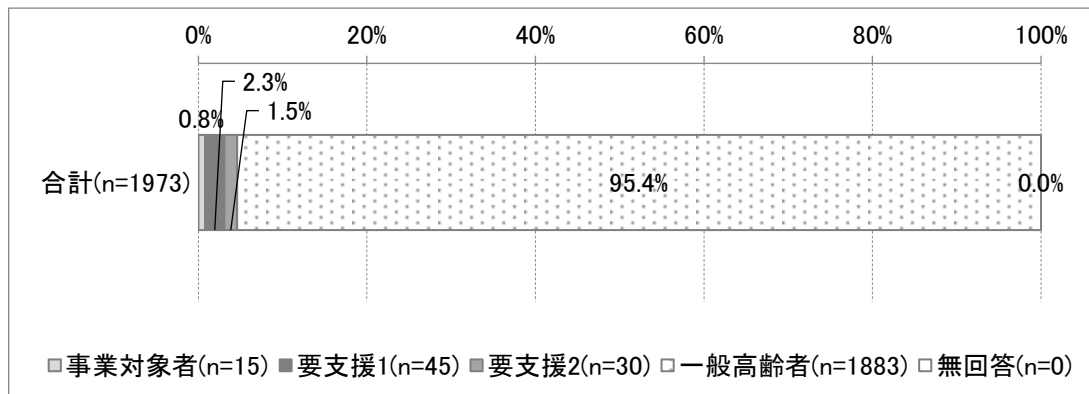
2 要支援（介護）認定の状況別集計

2.1 基礎集計

(1) 要支援（介護）認定の状況

「一般高齢者」の割合が最も高く 95.4%となっている。次いで、「要支援1（2.3%）」、「要支援2（1.5%）」となっている。

図表 10-1 要支援（介護）認定の状況（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域

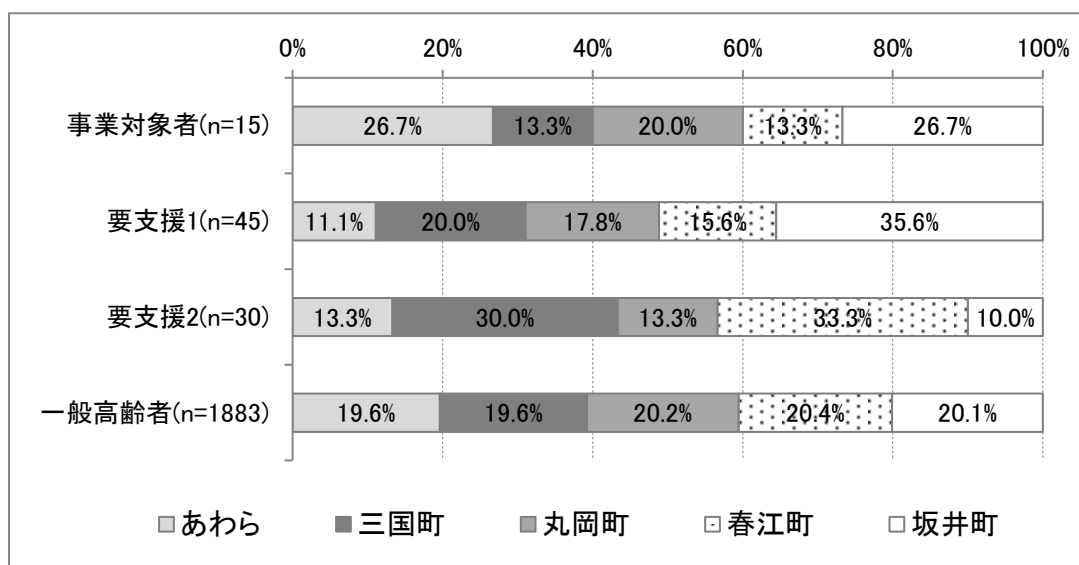
日常生活圏域を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「あわら」、「坂井町」が26.7%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が20.0%、「三国町」、「春江町」が13.3%となっている。

「要支援1」では「坂井町」が35.6%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が20.0%、「丸岡町」が17.8%となっている。

「要支援2」では「春江町」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が30.0%、「あわら」、「丸岡町」が13.3%となっている。

「一般高齢者」では「春江町」が20.4%ともっとも割合が高く、次いで「丸岡町」が20.2%、「坂井町」が20.1%となっている。

図表 10-2 要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・年齢

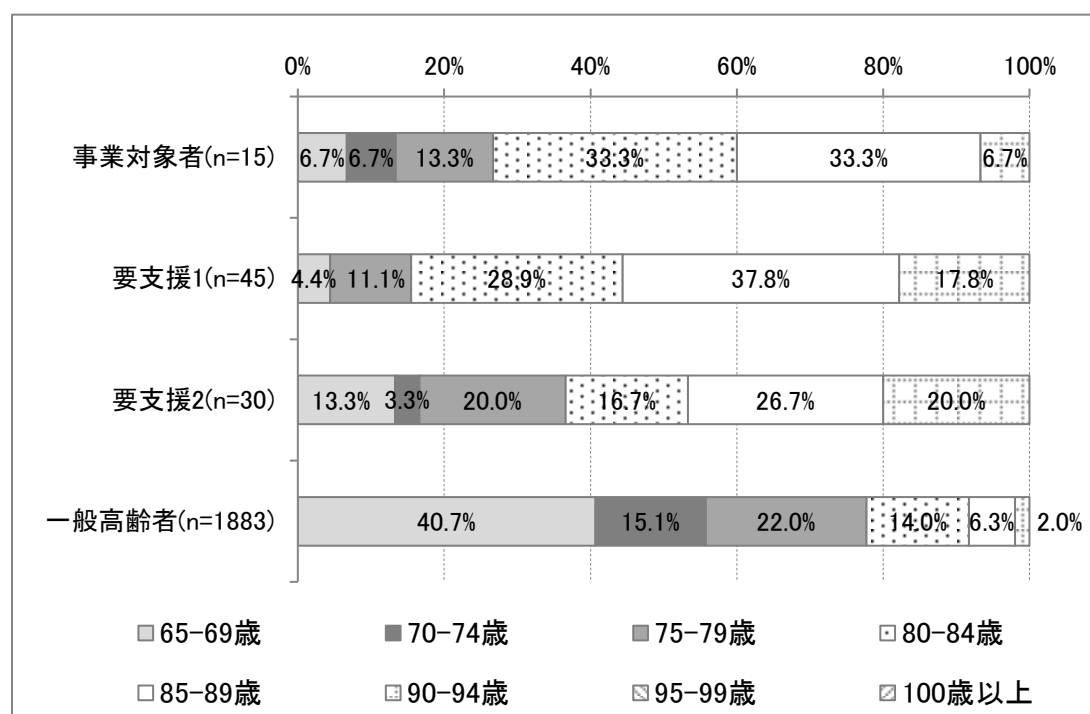
年齢を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「80-84歳」、「85-89歳」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が13.3%、「65-69歳」、「70-74歳」、「90-94歳」が6.7%となっている。

「要支援1」では「85-89歳」が37.8%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が28.9%、「90-94歳」が17.8%となっている。

「要支援2」では「85-89歳」が26.7%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」、「90-94歳」が20.0%、「80-84歳」が16.7%となっている。

「一般高齢者」では「65-69歳」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が22.0%、「70-74歳」が15.1%となっている。

図表 10-4 要支援（介護）認定の状況別・年齢（単数回答）



2.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・家族構成

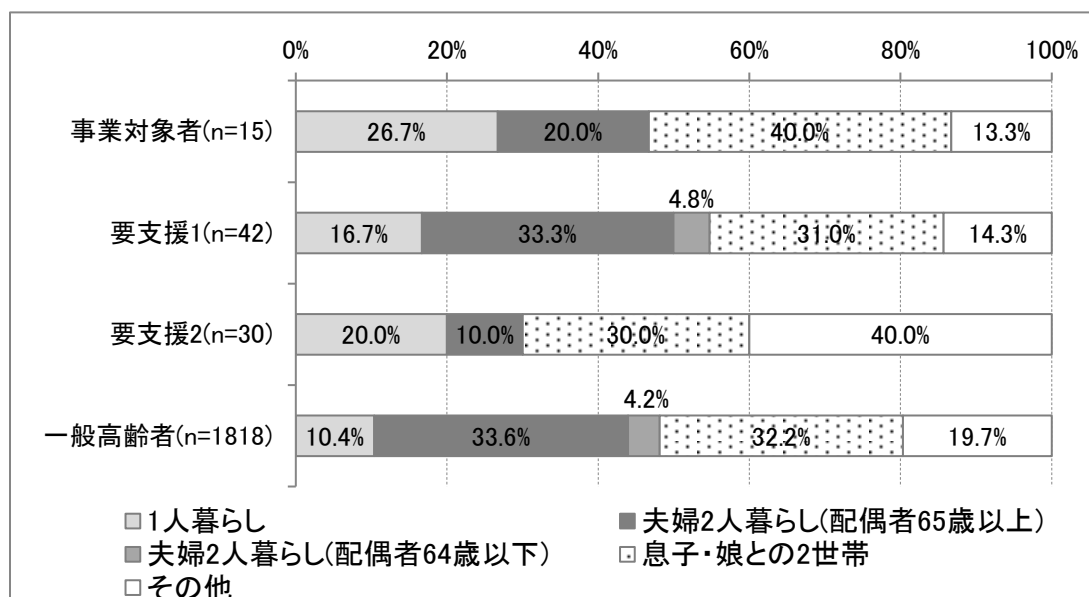
家族構成を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「息子・娘との2世帯」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が26.7%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が20.0%となっている。

「要支援1」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が31.0%、「1人暮らし」が16.7%となっている。

「要支援2」では「その他」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が30.0%、「1人暮らし」が20.0%となっている。

「一般高齢者」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が33.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が32.2%、「その他」が19.7%となっている。

図表 11-1 要支援（介護）認定の状況別・家族構成（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性

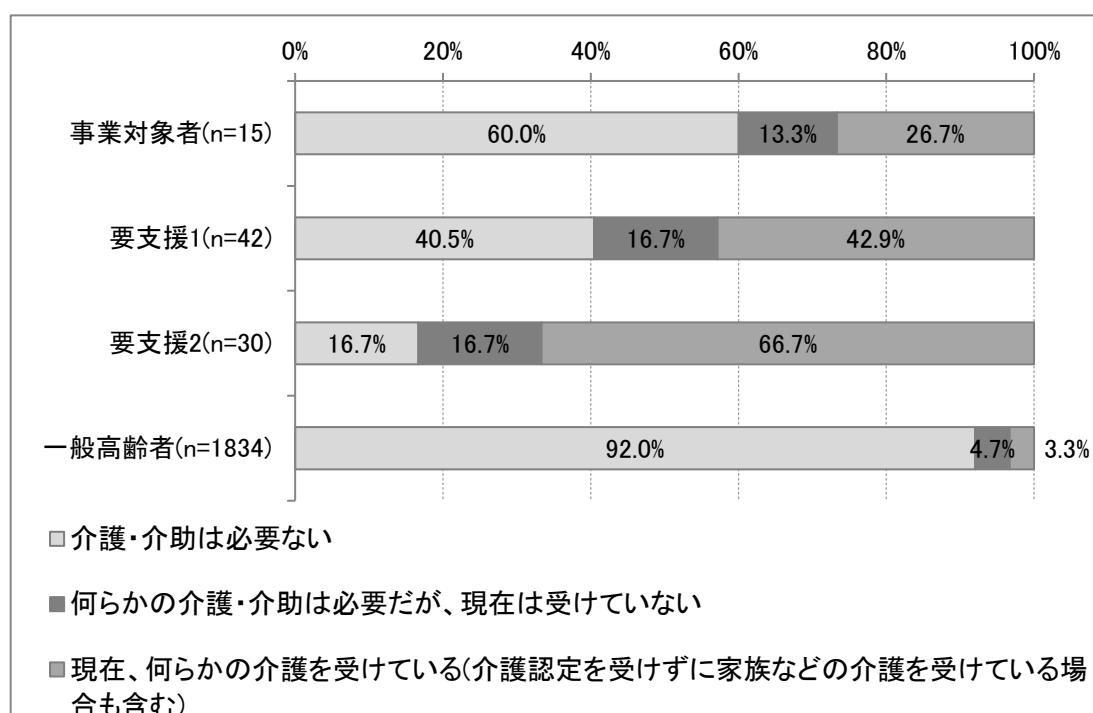
介護・介助の必要性を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「介護・介助は必要ない」が60.0%と最も割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が26.7%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が13.3%となっている。

「要支援1」では「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が42.9%と最も割合が高く、次いで「介護・介助は必要ない」が40.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が16.7%となっている。

「要支援2」では「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が66.7%と最も割合が高く、次いで「介護・介助は必要ない」、
「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が16.7%となっている。

「一般高齢者」では「介護・介助は必要ない」が92.0%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が4.7%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が3.3%となっている。

図表 11-2 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助が必要になった主な原因

要支援（介護）認定の状況を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「事業対象者」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が8.3%、「一般高齢者」が6.2%となっている。

「心臓病」では「要支援2」が8.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が8.2%、「要支援1」が3.7%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「要支援1」が7.4%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が7.2%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎腫・肺炎等）」では「要支援2」が4.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が3.7%、「一般高齢者」が3.6%となっている。

「関節の病気（リウマチ等）」では「要支援2」が16.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が11.1%、「一般高齢者」が8.7%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「一般高齢者」が9.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が3.7%となっている。

「パーキンソン病」では「要支援2」が8.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が3.7%、「一般高齢者」が2.1%となっている。

「糖尿病」では「要支援1」が11.1%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が8.7%、「要支援2」が4.2%となっている。

「腎疾患（透析）」では「一般高齢者」が0.5%ともっとも割合が高くなっている。

「視覚・聴覚障害」では「一般高齢者」が9.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が8.3%、「要支援1」が7.4%となっている。

「骨折・転倒」では「事業対象者」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が33.3%、「要支援1」が11.1%となっている。

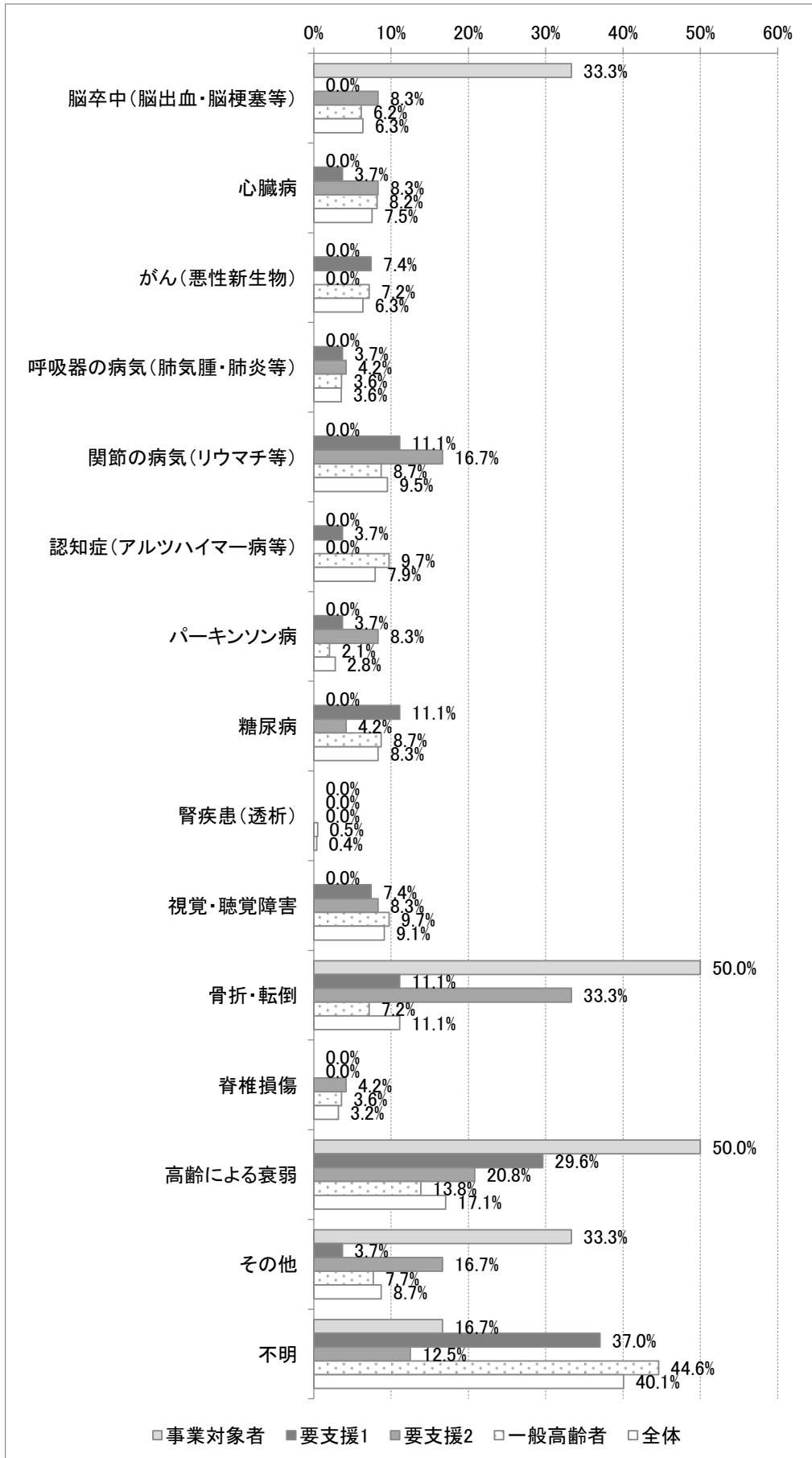
「脊椎損傷」では「要支援2」が4.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が3.6%となっている。

「高齢による衰弱」では「事業対象者」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が29.6%、「要支援2」が20.8%となっている。

「その他」では「事業対象者」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が16.7%、「一般高齢者」が7.7%となっている。

「不明」では「一般高齢者」が44.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が37.0%、「事業対象者」が16.7%となっている。

図表 11-3 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・主にどなたの介護、介助を受けているか

要支援（介護）認定の状況を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者（夫・妻）」では「一般高齢者」が35.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が16.7%、「要支援2」が15.0%となっている。

「息子」では「要支援2」が30.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が26.7%、「事業対象者」が25.0%となっている。

「娘」では「要支援1」が55.6%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援2」が25.0%、「一般高齢者」が10.0%となっている。

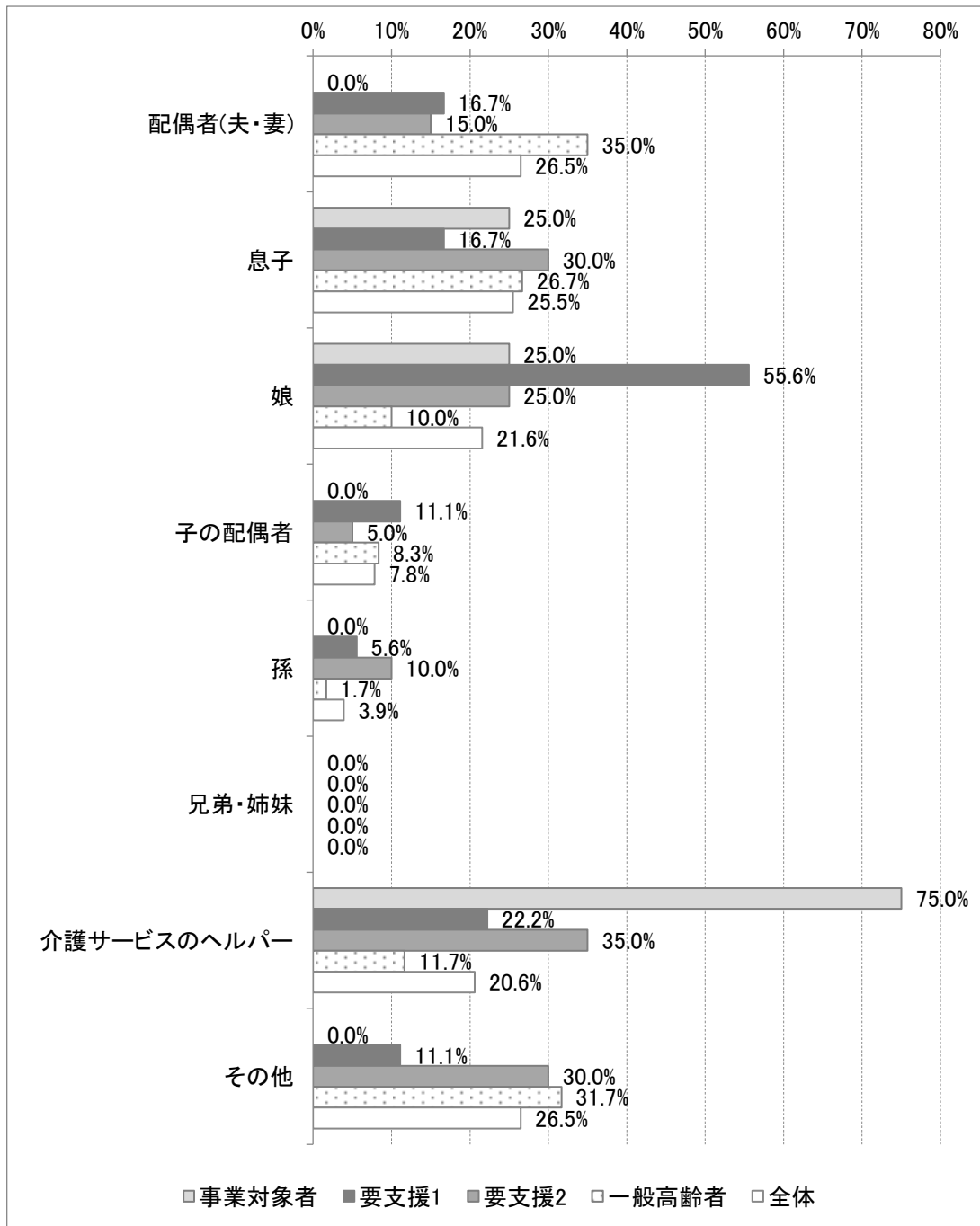
「子の配偶者」では「要支援1」が11.1%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が8.3%、「要支援2」が5.0%となっている。

「孫」では「要支援2」が10.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が5.6%、「一般高齢者」が1.7%となっている。

「介護サービスのヘルパー」では「事業対象者」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が35.0%、「要支援1」が22.2%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が31.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が30.0%、「要支援1」が11.1%となっている。

図表 11-4 要支援(介護)認定の状況別・主にどなたの介護、介助を受けているか(複数回答)



(5) 要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況

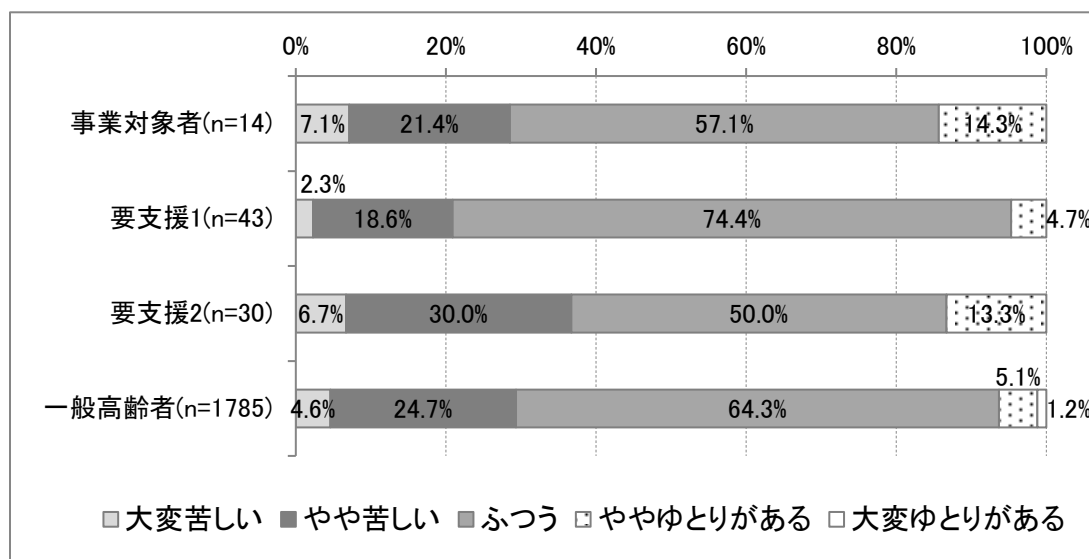
経済的にみた現在の暮らしの状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「ふつう」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 21.4%、「ややゆとりがある」が 14.3%となっている。

「要支援 1」では「ふつう」が 74.4%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 18.6%、「ややゆとりがある」が 4.7%となっている。

「要支援 2」では「ふつう」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 30.0%、「ややゆとりがある」が 13.3%となっている。

「一般高齢者」では「ふつう」が 64.3%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 24.7%、「ややゆとりがある」が 5.1%となっている。

図表 11-5 要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



2.3 からだを動かすことについて

(1) 要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

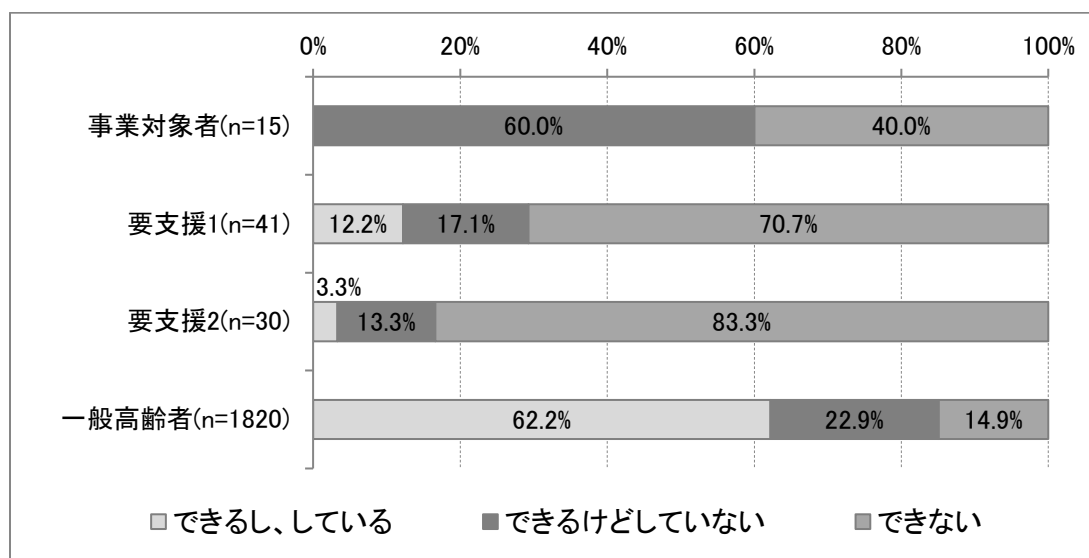
階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるけどしていない」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が40.0%、「できるし、している」が0.0%となっている。

「要支援1」では「できない」が70.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.1%、「できるし、している」が12.2%となっている。

「要支援2」では「できない」が83.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.3%、「できるし、している」が3.3%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が62.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.9%、「できない」が14.9%となっている。

図表 12-1 要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり

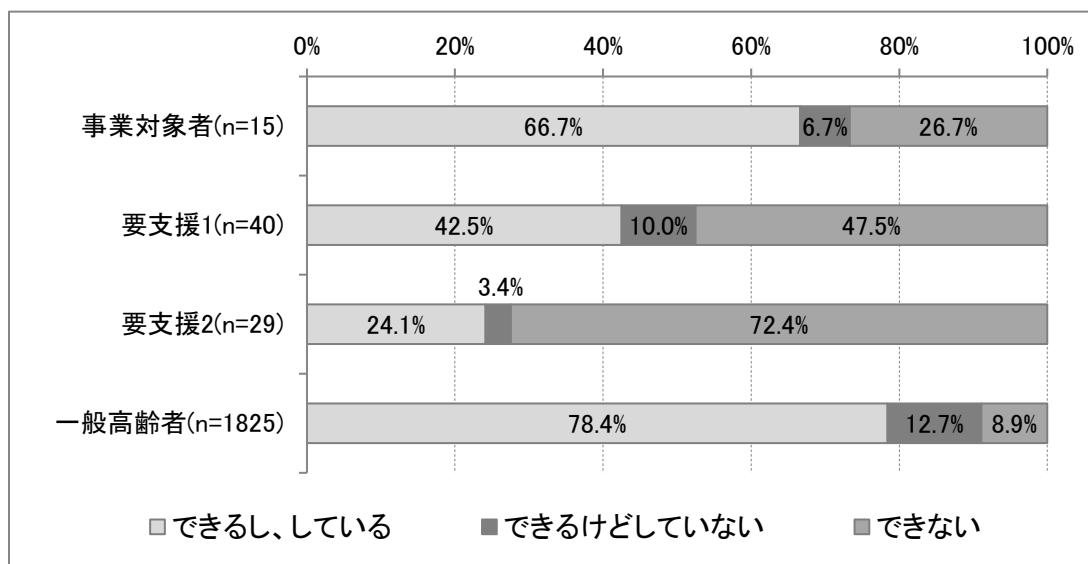
椅子からの立ち上がりを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が 66.7%と最も割合が高く、次いで「できない」が 26.7%、「できるけどしていない」が 6.7%となっている。

「要支援 1」では「できない」が 47.5%と最も割合が高く、次いで「できるし、している」が 42.5%、「できるけどしていない」が 10.0%となっている。

「要支援 2」では「できない」が 72.4%と最も割合が高く、次いで「できるし、している」が 24.1%、「できるけどしていない」が 3.4%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が 78.4%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 12.7%、「できない」が 8.9%となっている。

図表 12-2 要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・15分位続けたの歩行

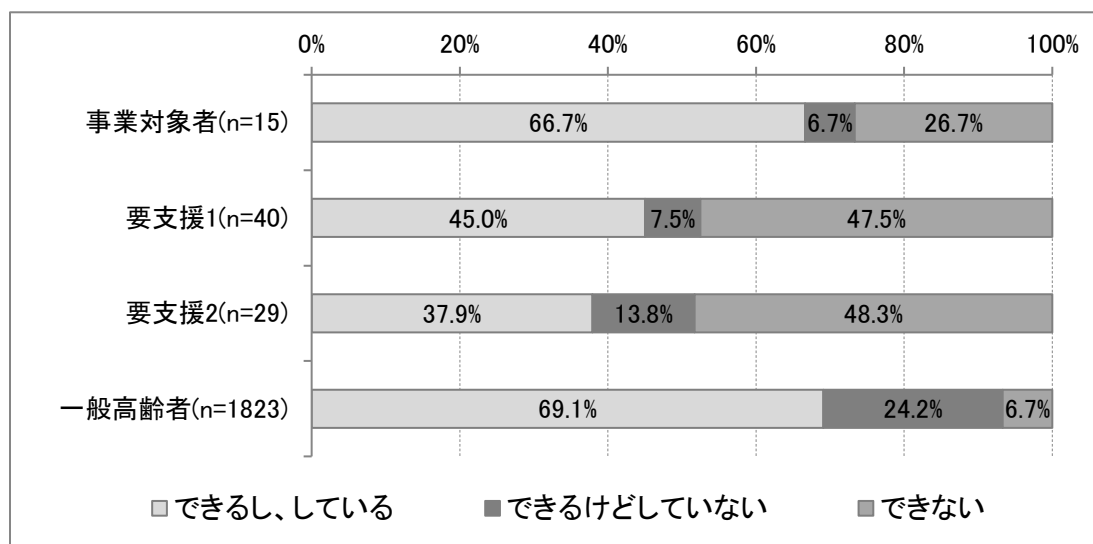
15分位続けたの歩行を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が26.7%、「できるけどしていない」が6.7%となっている。

「要支援1」では「できない」が47.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が45.0%、「できるけどしていない」が7.5%となっている。

「要支援2」では「できない」が48.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が37.9%、「できるけどしていない」が13.8%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が69.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.2%、「できない」が6.7%となっている。

図表 12-3 要支援（介護）認定の状況別・15分位続けたの歩行（単数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・過去1年間の転倒の経験

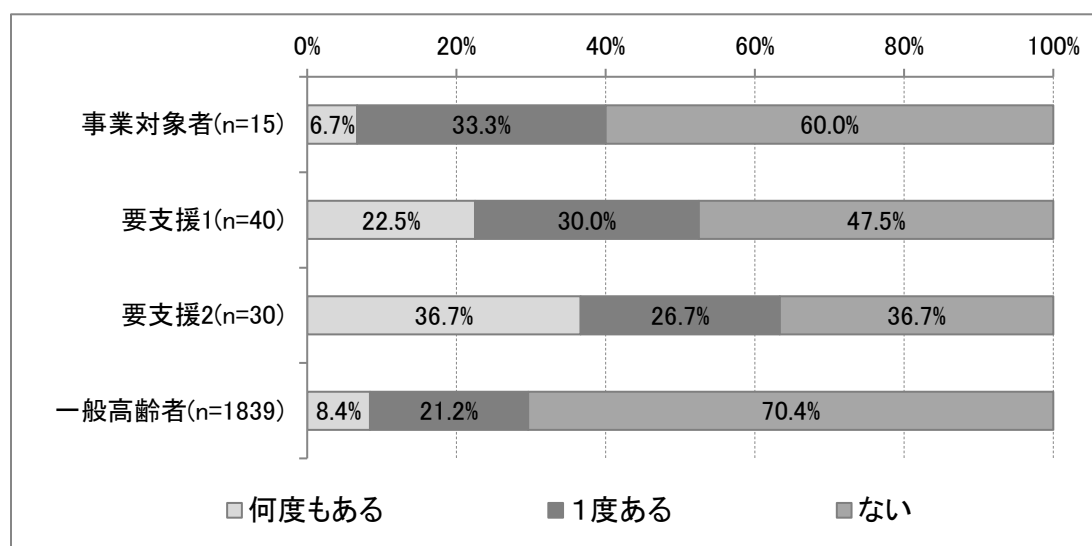
過去1年間の転倒の経験を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「ない」が60.0%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が33.3%、「何度もある」が6.7%となっている。

「要支援1」では「ない」が47.5%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が30.0%、「何度もある」が22.5%となっている。

「要支援2」では「何度もある」、「ない」が36.7%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が26.7%となっている。

「一般高齢者」では「ない」が70.4%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が21.2%、「何度もある」が8.4%となっている。

図表 12-4 要支援（介護）認定の状況別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）



(5) 要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安

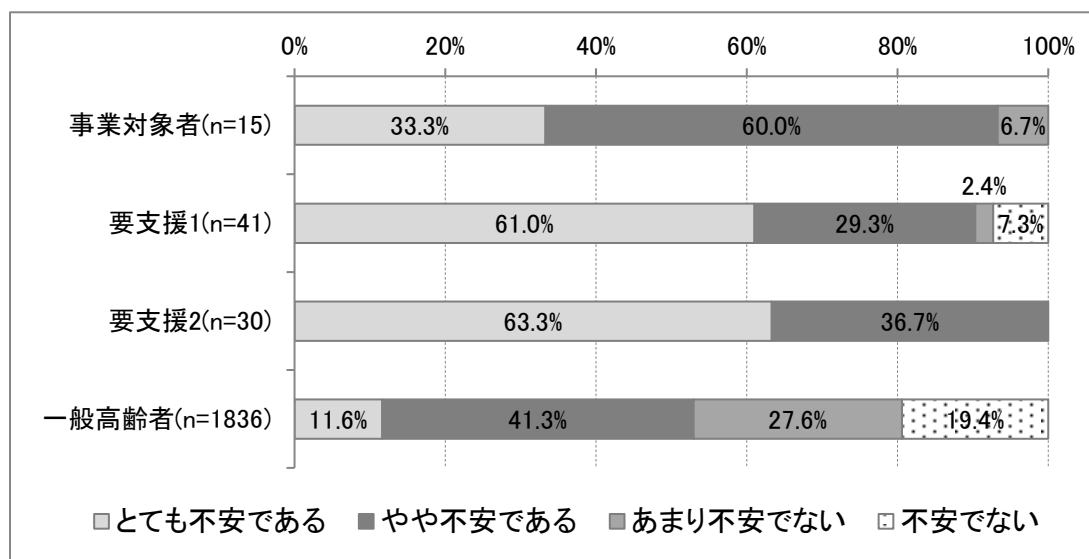
転倒に対する不安を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「やや不安である」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が33.3%、「あまり不安でない」が6.7%となっている。

「要支援1」では「とても不安である」が61.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや不安である」が29.3%、「不安でない」が7.3%となっている。

「要支援2」では「とても不安である」が63.3%ともっとも割合が高く、次いで「やや不安である」が36.7%、「あまり不安でない」、「不安でない」が0.0%となっている。

「一般高齢者」では「やや不安である」が41.3%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が27.6%、「不安でない」が19.4%となっている。

図表 12-5 要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・外出頻度

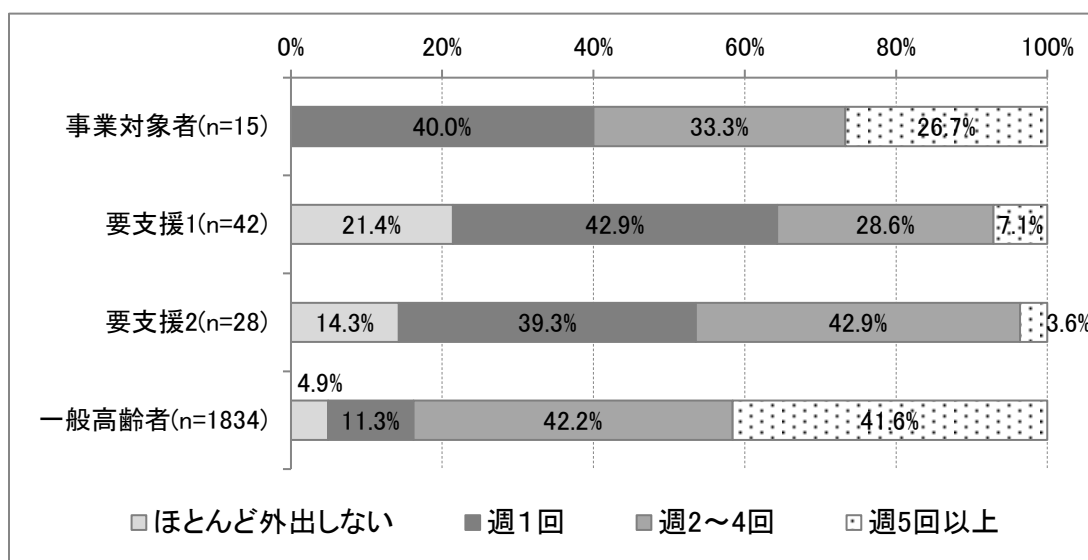
外出頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「週1回」が40.0%と最も割合が高く、次いで「週2～4回」が33.3%、「週5回以上」が26.7%となっている。

「要支援1」では「週1回」が42.9%と最も割合が高く、次いで「週2～4回」が28.6%、「ほとんど外出しない」が21.4%となっている。

「要支援2」では「週2～4回」が42.9%と最も割合が高く、次いで「週1回」が39.3%、「ほとんど外出しない」が14.3%となっている。

「一般高齢者」では「週2～4回」が42.2%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が41.6%、「週1回」が11.3%となっている。

図表 12-6 要支援（介護）認定の状況別・外出頻度（単数回答）



(7) 要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数

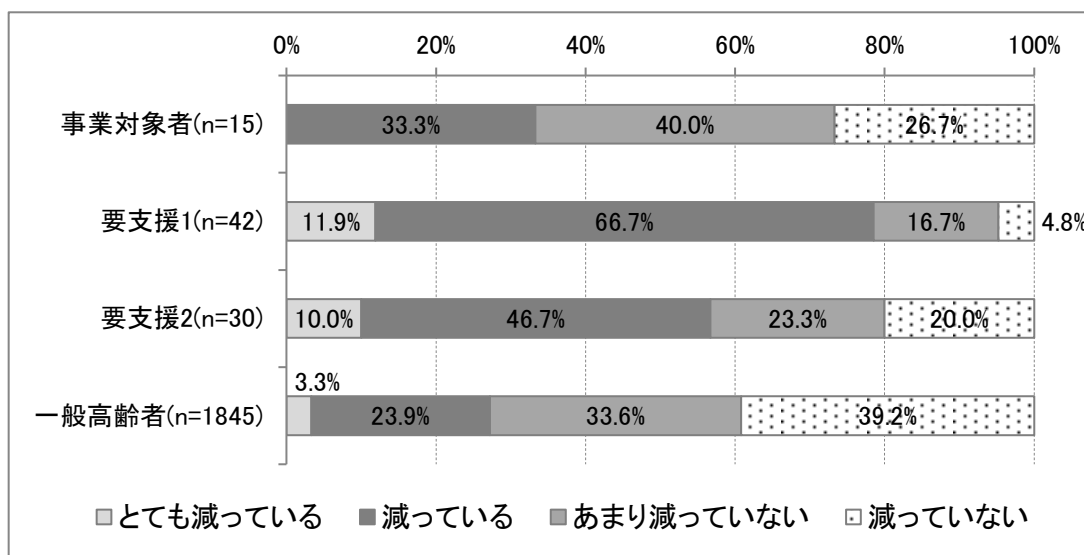
昨年と比べた外出の回数を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「あまり減っていない」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「減っている」が33.3%、「減っていない」が26.7%となっている。

「要支援1」では「減っている」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が16.7%、「とても減っている」が11.9%となっている。

「要支援2」では「減っている」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が23.3%、「減っていない」が20.0%となっている。

「一般高齢者」では「減っていない」が39.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が33.6%、「減っている」が23.9%となっている。

図表 12-7 要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



(8) 要支援（介護）認定の状況別・外出を控えているか

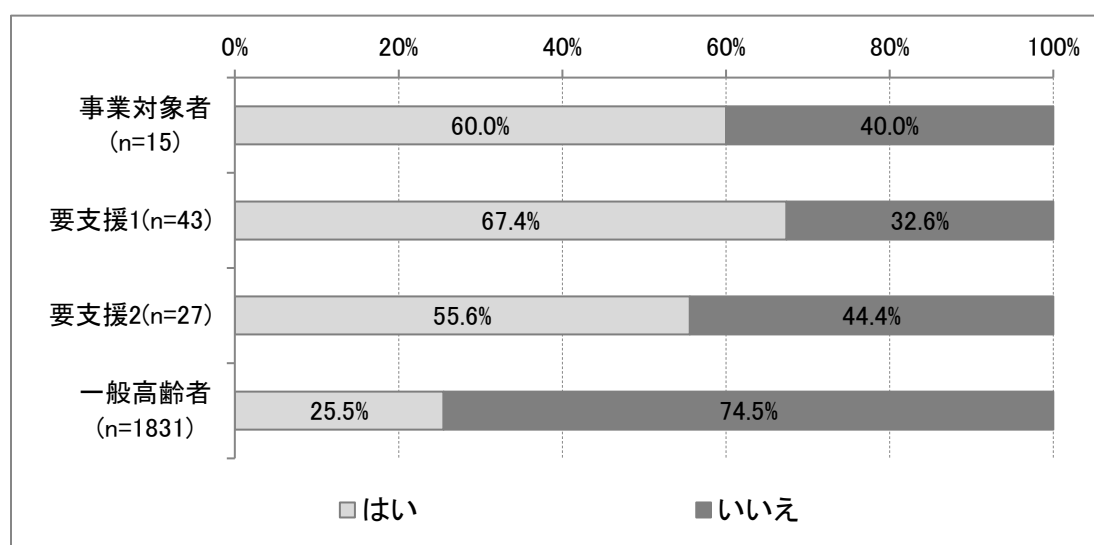
外出を控えているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が40.0%となっている。

「要支援1」では「はい」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が32.6%となっている。

「要支援2」では「はい」が55.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が44.4%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が74.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.5%となっている。

図表 12-8 要支援（介護）認定の状況別・外出を控えているか（単数回答）



(9) 要支援（介護）認定の状況別・外出を控えている理由

要支援（介護）認定の状況を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「要支援 2」が 20.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 17.2%、「事業対象者」が 11.1%となっている。

「障害（脳卒中の後遺症など）」では「要支援 2」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 1.7%となっている。

「足腰などの痛み」では「要支援 1」が 72.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 60.0%、「事業対象者」が 44.4%となっている。

「トイレの心配（失禁など）」では「要支援 1」が 24.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 13.3%、「一般高齢者」が 11.3%となっている。

「耳の障害（聞こえの問題など）」では「要支援 1」が 17.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 6.7%、「一般高齢者」が 4.7%となっている。

「目の障害」では「事業対象者」が 11.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 10.3%、「要支援 2」が 6.7%となっている。

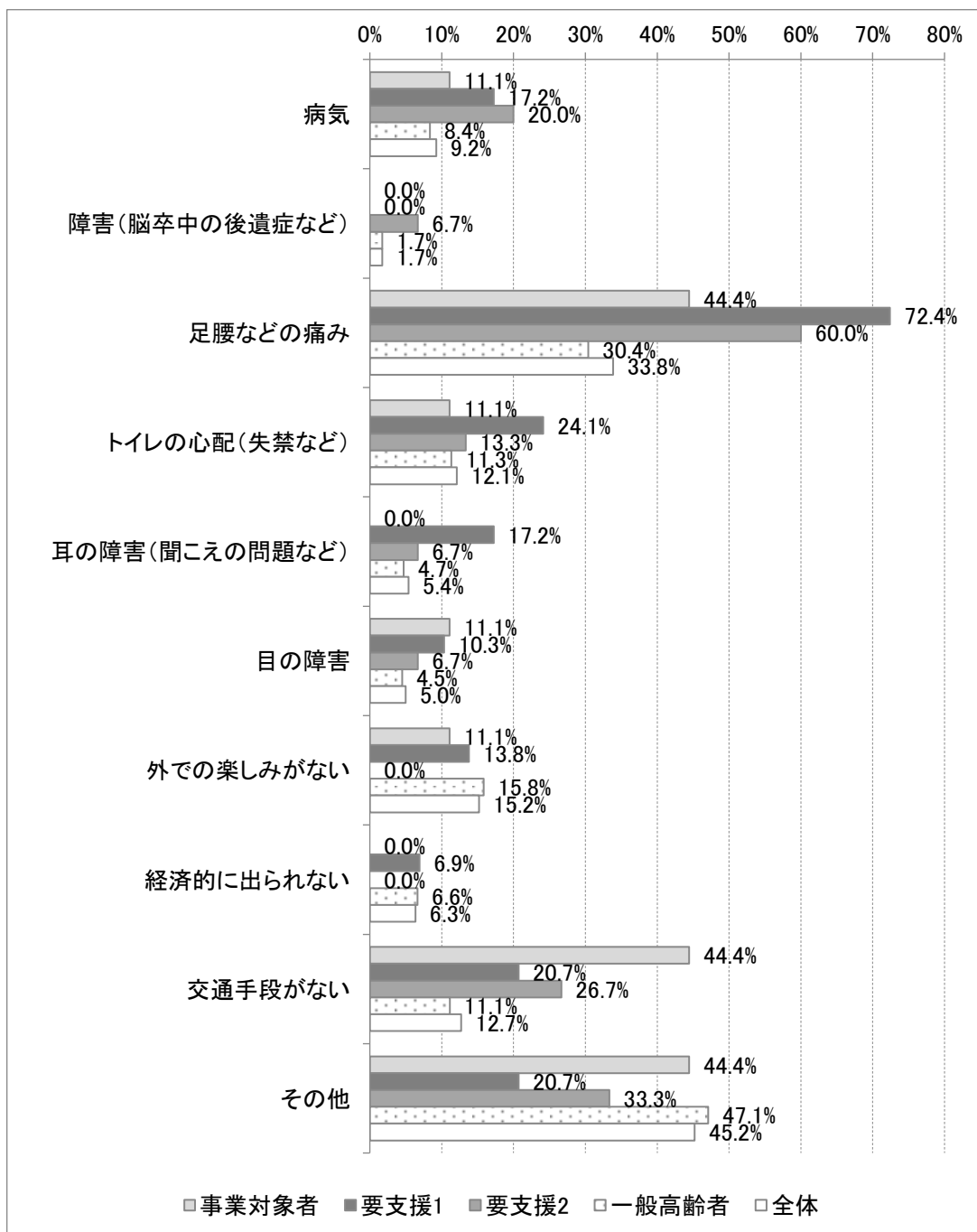
「外での楽しみがない」では「一般高齢者」が 15.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 13.8%、「事業対象者」が 11.1%となっている。

「経済的に出られない」では「要支援 1」が 6.9%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 6.6%となっている。

「交通手段がない」では「事業対象者」が 44.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 26.7%、「要支援 1」が 20.7%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が 47.1%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 44.4%、「要支援 2」が 33.3%となっている。

図表 12-9 要支援（介護）認定の状況別・外出を控えている理由（複数回答）



(10) 要支援（介護）認定の状況別・外出する際の移動手段

要支援（介護）認定の状況を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「要支援 1」が 42.2%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 40.0%、「一般高齢者」が 34.5%となっている。

「自転車」では「一般高齢者」が 13.5%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 13.3%、「要支援 2」が 10.0%となっている。

「バイク」では「一般高齢者」が 1.3%ともっとも割合が高くなっている。

「自動車（自分で運転）」では「一般高齢者」が 76.7%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 46.7%、「要支援 1」が 24.4%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「要支援 2」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 55.6%、「事業対象者」が 46.7%となっている。

「電車」では「事業対象者」、「要支援 2」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 5.5%となっている。

「路線バス」では「事業対象者」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 4.4%、「要支援 2」が 3.3%となっている。

「病院や施設のバス」では「事業対象者」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 3.3%、「要支援 1」が 2.2%となっている。

「車いす」では「要支援 2」が 10.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 0.2%となっている。

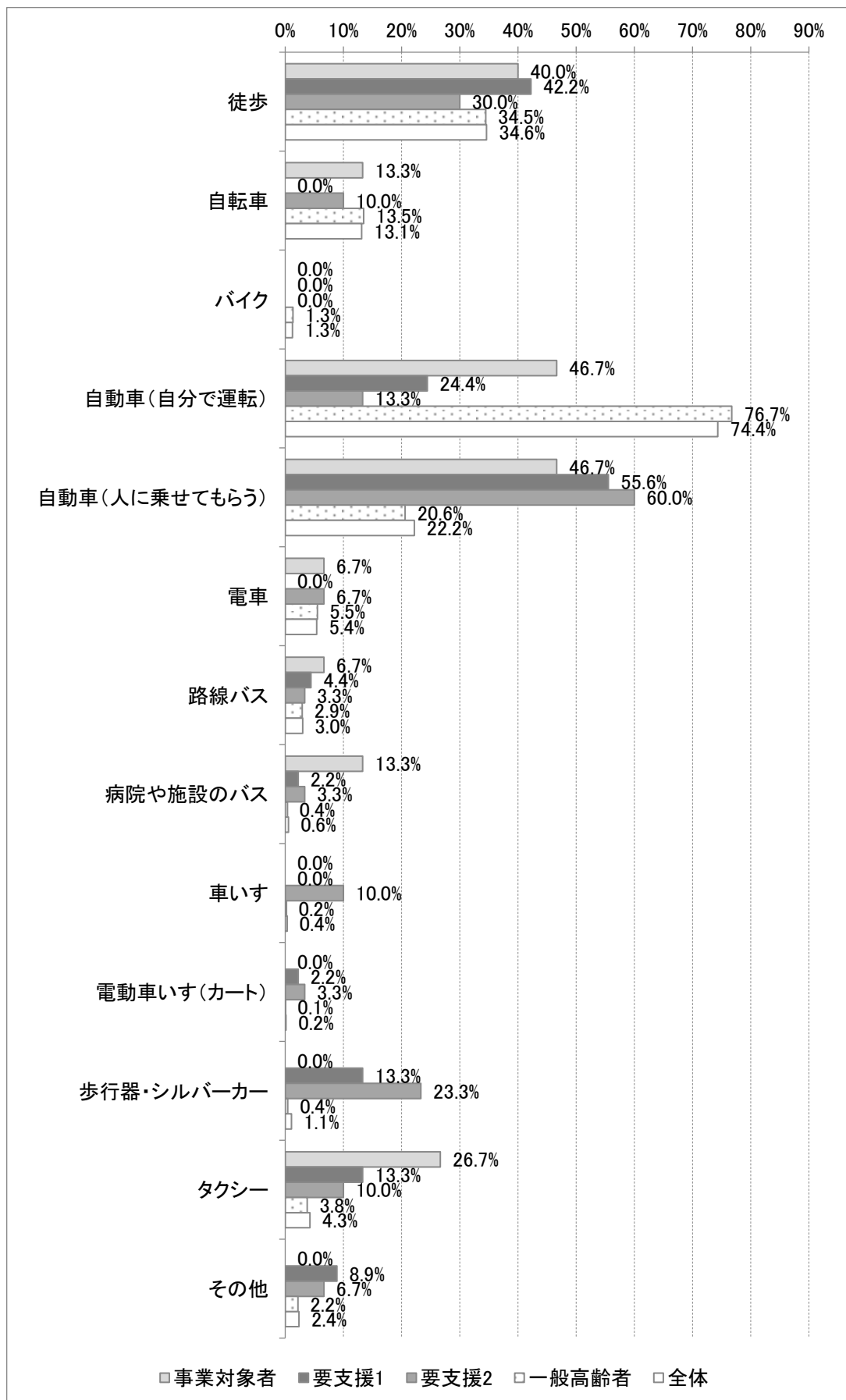
「電動車いす（カート）」では「要支援 2」が 3.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 2.2%、「一般高齢者」が 0.1%となっている。

「歩行器・シルバーカー」では「要支援 2」が 23.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 13.3%、「一般高齢者」が 0.4%となっている。

「タクシー」では「事業対象者」が 26.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 13.3%、「要支援 2」が 10.0%となっている。

「その他」では「要支援 1」が 8.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 6.7%、「一般高齢者」が 2.2%となっている。

図表 12-10 要支援（介護）認定の状況別・外出する際の移動手段（複数回答）



2.4 食べることについて

(1) 要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）

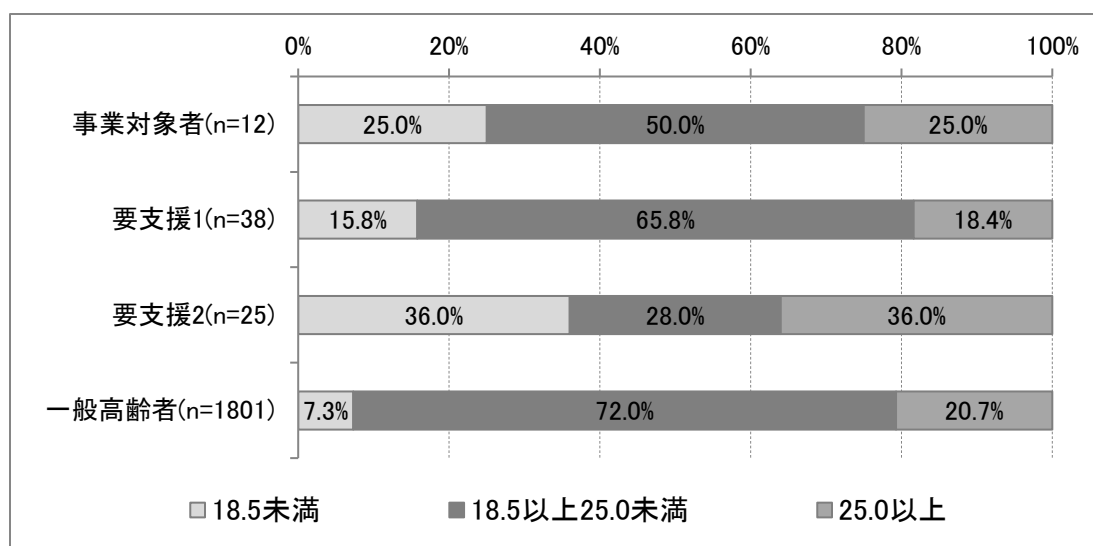
BMI（身長・体重から算出）を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「18.5以上25.0未満」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「18.5未満」、「25.0以上」が25.0%となっている。

「要支援1」では「18.5以上25.0未満」が65.8%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が18.4%、「18.5未満」が15.8%となっている。

「要支援2」では「18.5未満」、「25.0以上」が36.0%ともっとも割合が高く、次いで「18.5以上25.0未満」が28.0%となっている。

「一般高齢者」では「18.5以上25.0未満」が72.0%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が20.7%、「18.5未満」が7.3%となっている。

図表 13-1 要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

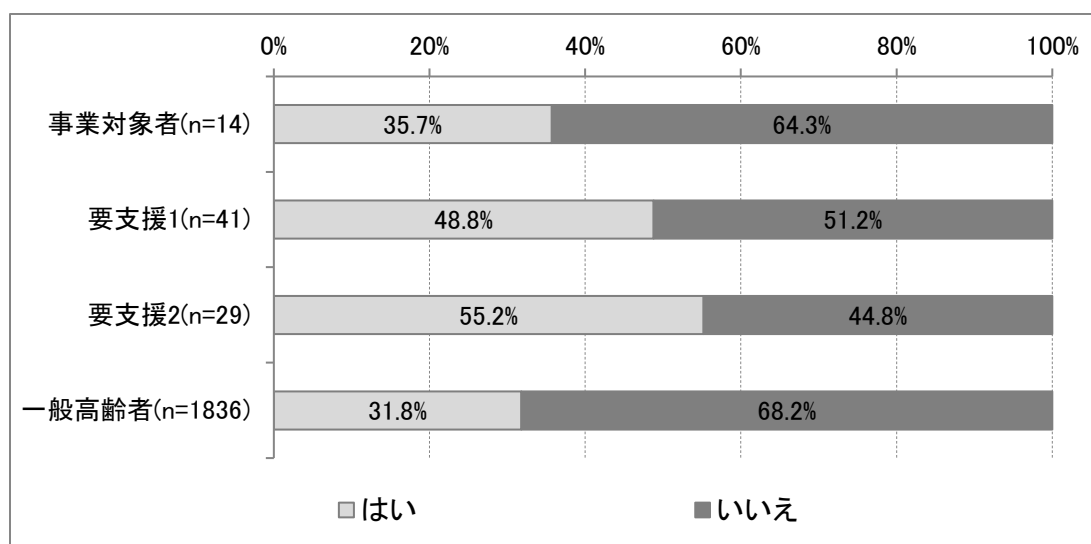
半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が64.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.7%となっている。

「要支援1」では「いいえ」が51.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が48.8%となっている。

「要支援2」では「はい」が55.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が44.8%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が68.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.8%となっている。

図表 13-2 要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて
固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか

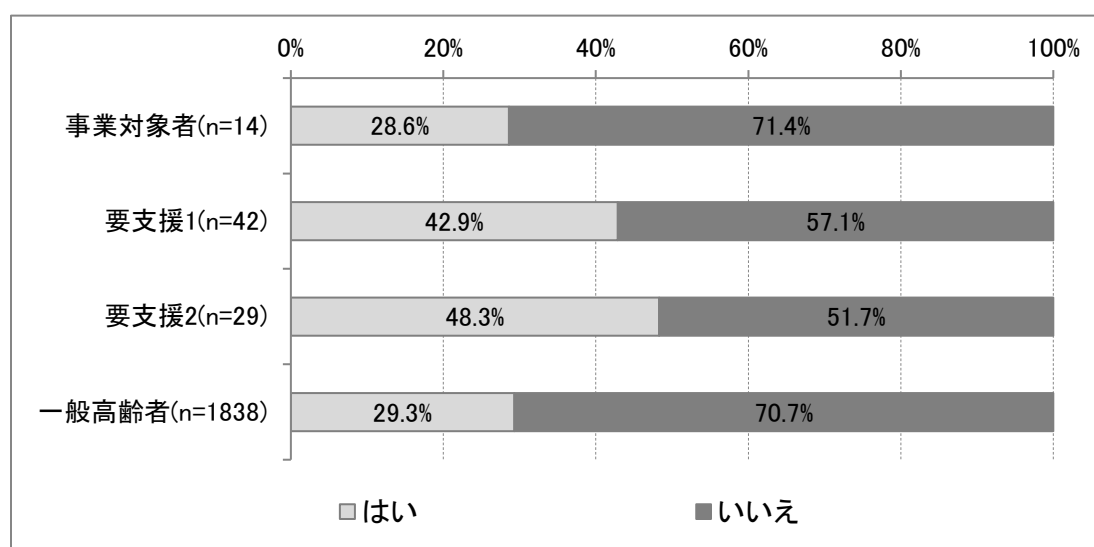
お茶や汁物等でむせることがあるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.6%となっている。

「要支援1」では「いいえ」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が42.9%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が51.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が48.3%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が70.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.3%となっている。

図表 13-3 要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか

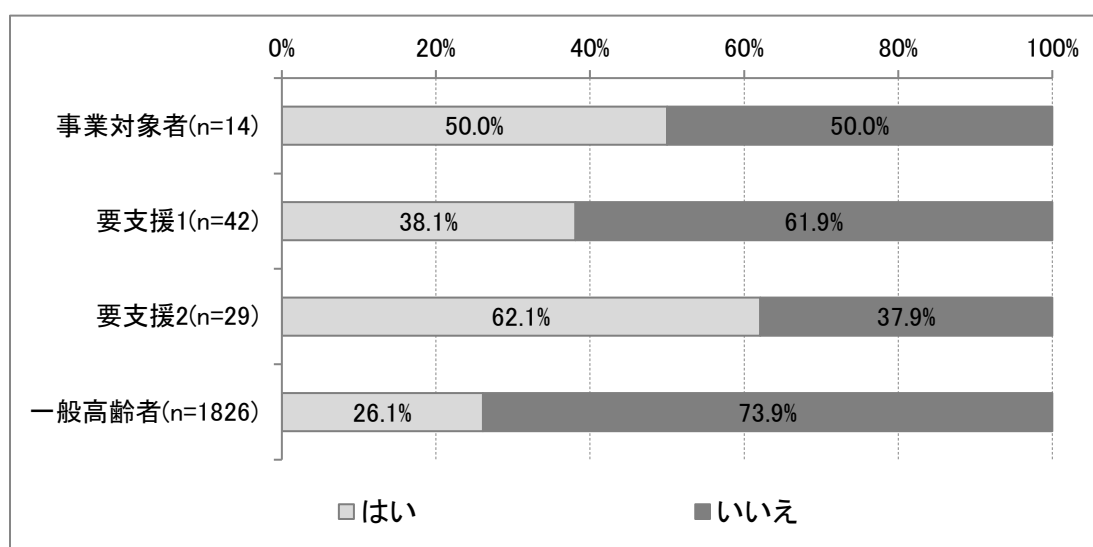
口の渇きが気になるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」、「いいえ」が50.0%ともっとも割合が高くなっている。

「要支援1」では「いいえ」が61.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.1%となっている。

「要支援2」では「はい」が62.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が37.9%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が73.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.1%となっている。

図表 13-4 要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5) 要支援（介護）認定の状況別・歯磨きを毎日しているか

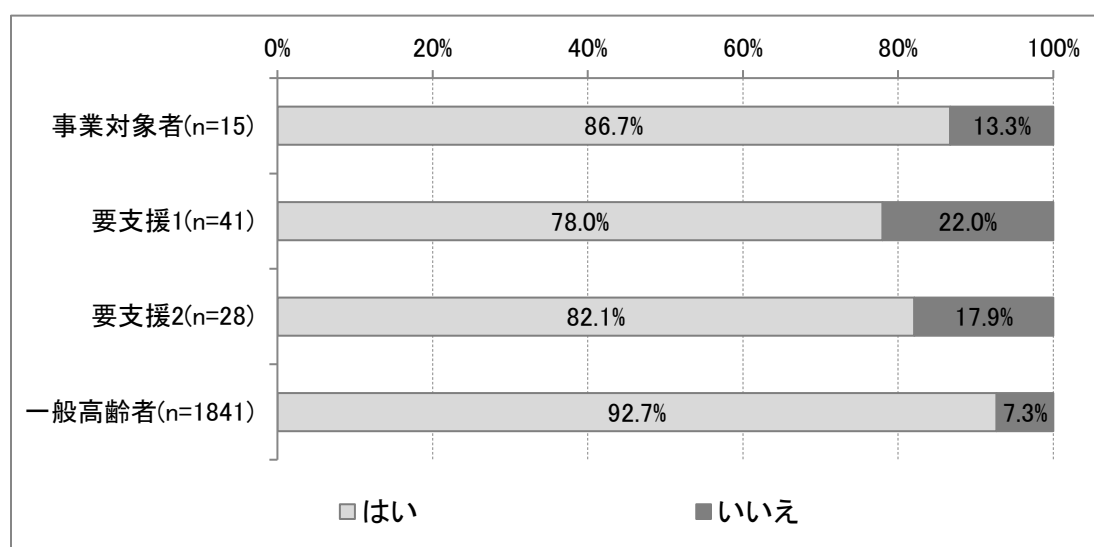
歯磨きを毎日しているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が86.7%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が13.3%となっている。

「要支援1」では「はい」が78.0%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が22.0%となっている。

「要支援2」では「はい」が82.1%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が17.9%となっている。

「一般高齢者」では「はい」が92.7%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が7.3%となっている。

図表 13-5 要支援（介護）認定の状況別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況

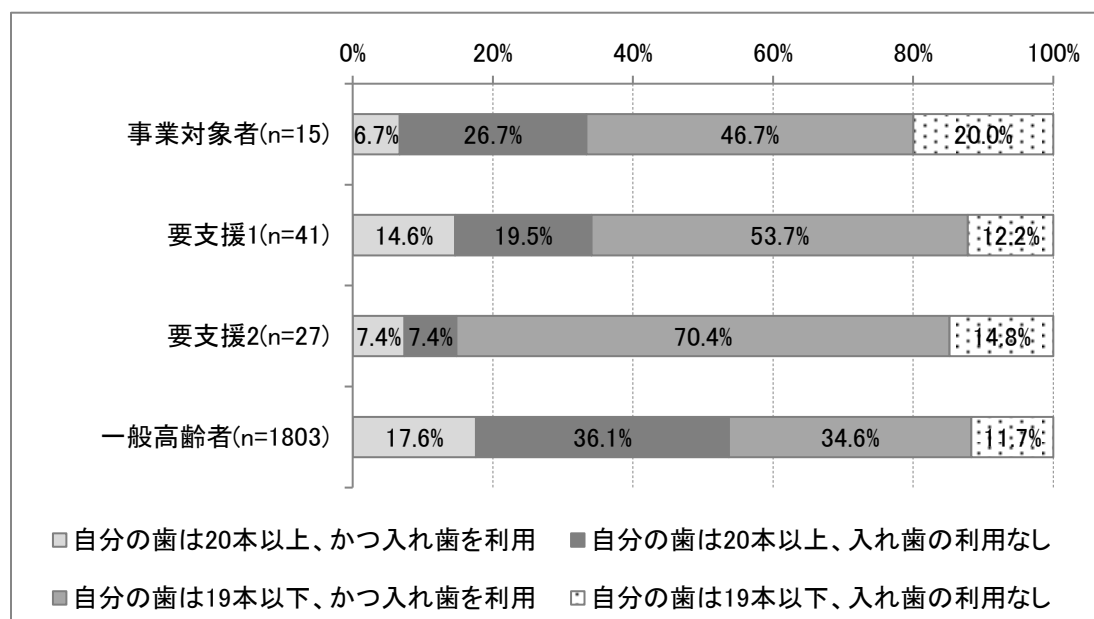
歯の数と入れ歯の利用状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が26.7%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が20.0%となっている。

「要支援1」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が53.7%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が19.5%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.6%となっている。

「要支援2」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が70.4%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が14.8%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が7.4%となっている。

「一般高齢者」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.6%となっている。

図表 13-6 要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7) 要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をとる機会

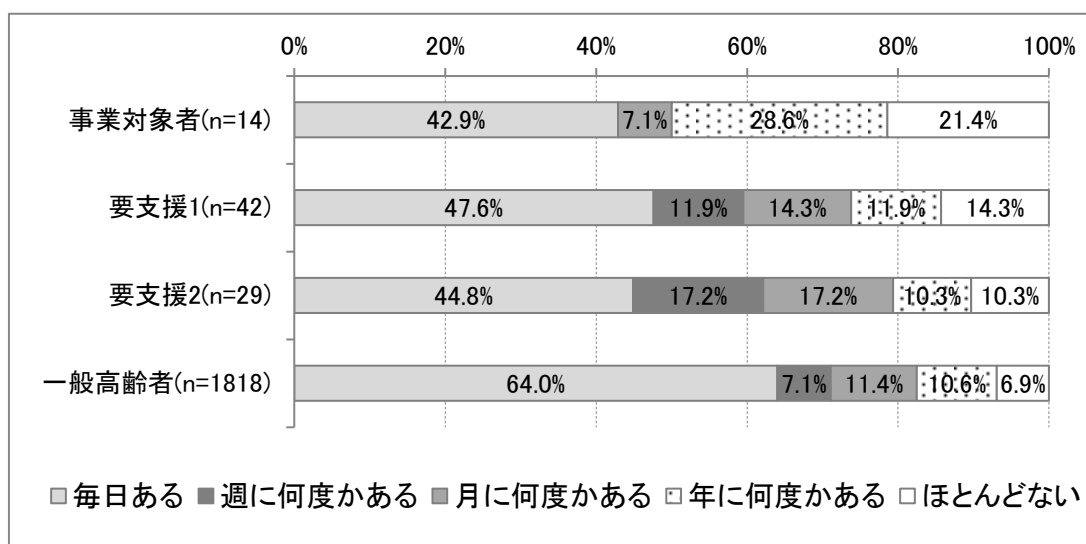
誰かと食事をとる機会を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「毎日ある」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が28.6%、「ほとんどない」が21.4%となっている。

「要支援1」では「毎日ある」が47.6%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」、「ほとんどない」が14.3%、「週に何度かある」、「年に何度かある」が11.9%となっている。

「要支援2」では「毎日ある」が44.8%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」、「月に何度かある」が17.2%、「年に何度かある」、「ほとんどない」が10.3%となっている。

「一般高齢者」では「毎日ある」が64.0%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が11.4%、「年に何度かある」が10.6%となっている。

図表 13-7 要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



2.5 毎日の生活について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか

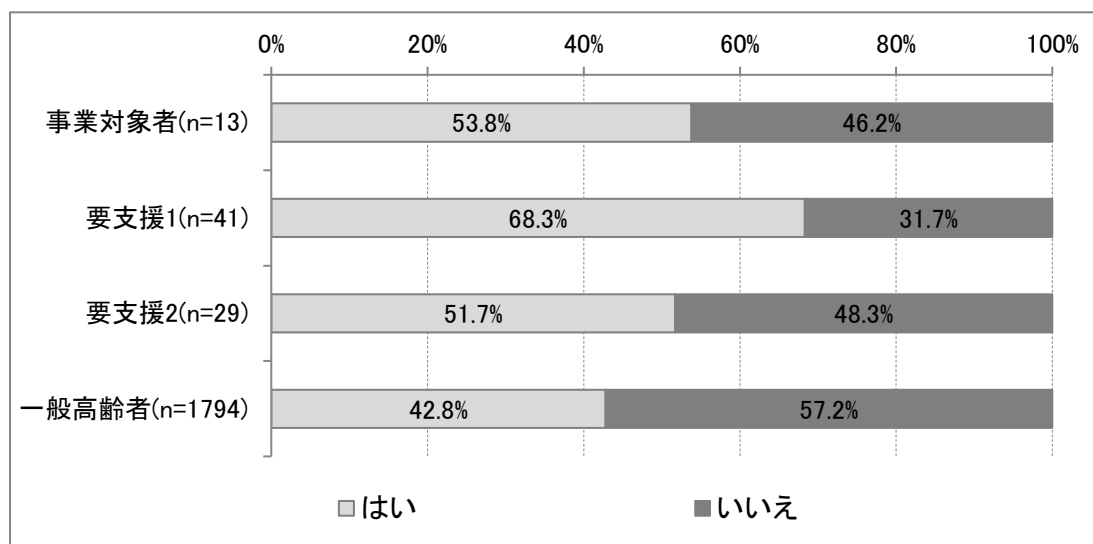
物忘れが多いと感じるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が53.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が46.2%となっている。

「要支援1」では「はい」が68.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が31.7%となっている。

「要支援2」では「はい」が51.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.3%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が57.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が42.8%となっている。

図表 14-1 要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って1人での外出

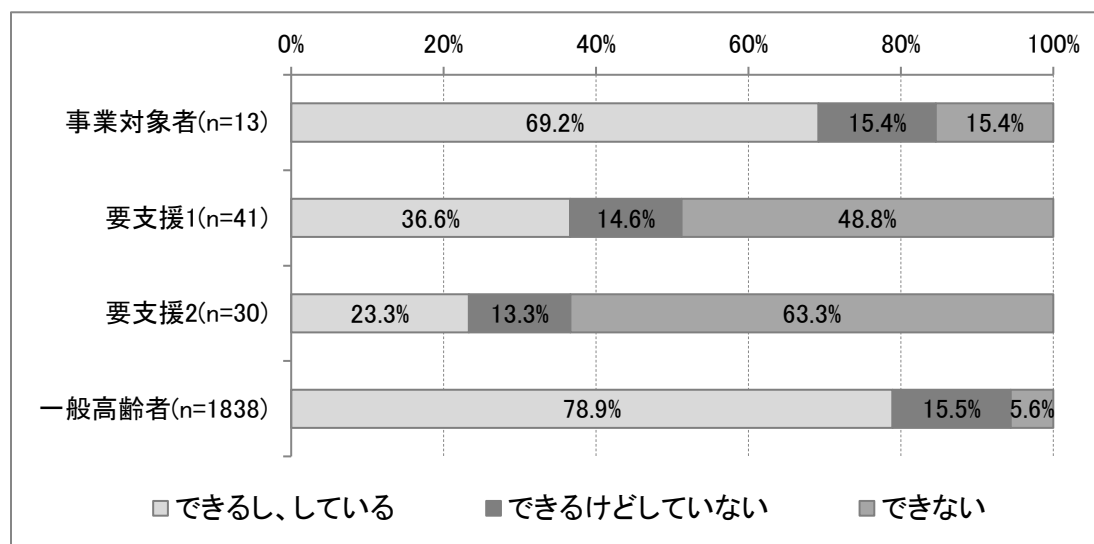
バスや電車を使って1人での外出を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が69.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が15.4%となっている。

「要支援1」では「できない」が48.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が36.6%、「できるけどしていない」が14.6%となっている。

「要支援2」では「できない」が63.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が23.3%、「できるけどしていない」が13.3%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が78.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.5%、「できない」が5.6%となっている。

図表 14-2 要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って1人での外出（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物

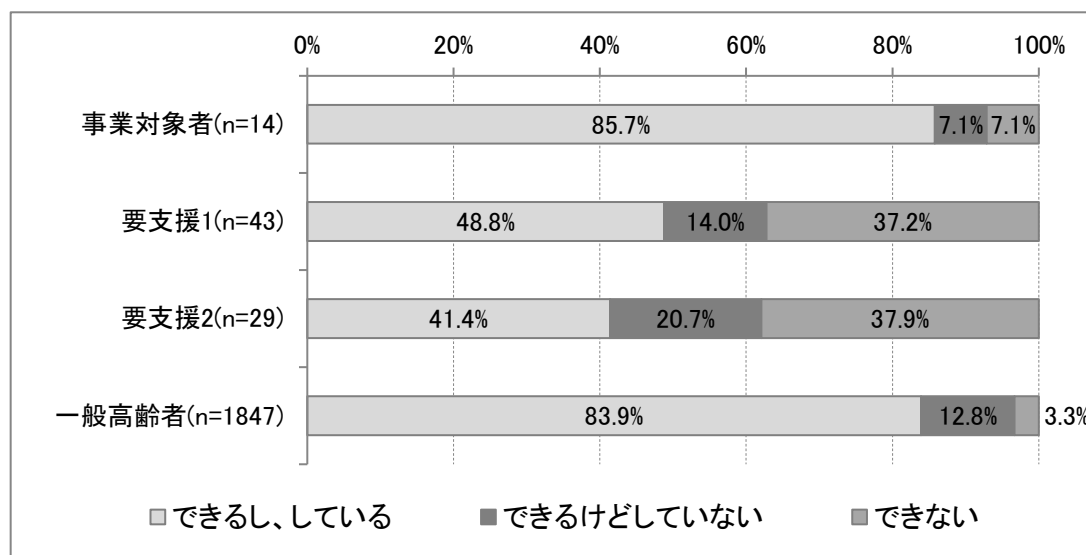
食品・日用品の買物を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が7.1%となっている。

「要支援1」では「できるし、している」が48.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が37.2%、「できるけどしていない」が14.0%となっている。

「要支援2」では「できるし、している」が41.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が37.9%、「できるけどしていない」が20.7%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が83.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.8%、「できない」が3.3%となっている。

図表 14-3 要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物（単数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・食事の用意

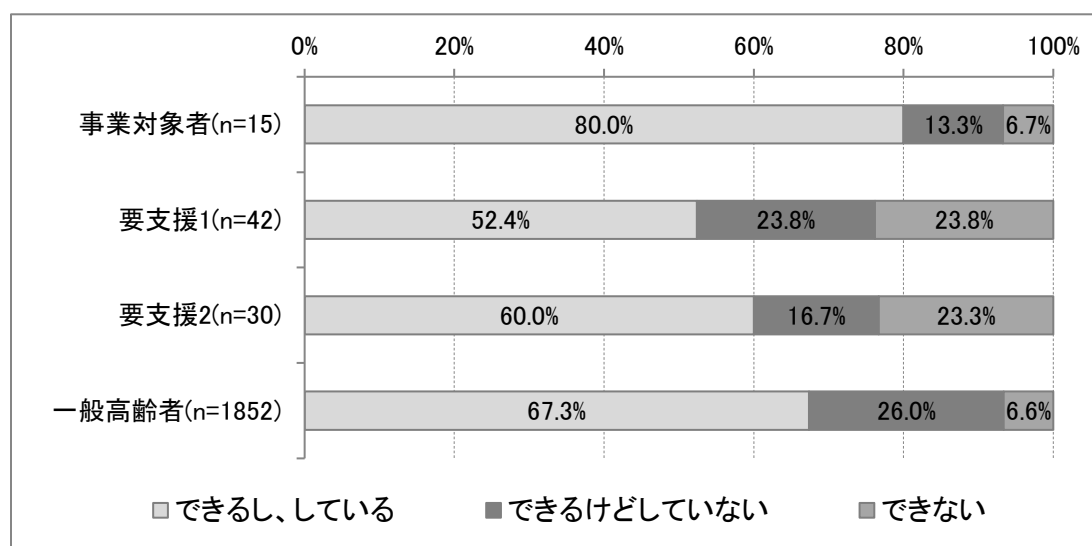
食事の用意を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が80.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.3%、「できない」が6.7%となっている。

「要支援1」では「できるし、している」が52.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が23.8%となっている。

「要支援2」では「できるし、している」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が23.3%、「できるけどしていない」が16.7%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が67.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.0%、「できない」が6.6%となっている。

図表 14-4 要支援（介護）認定の状況別・食事の用意（単数回答）



(5) 要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い

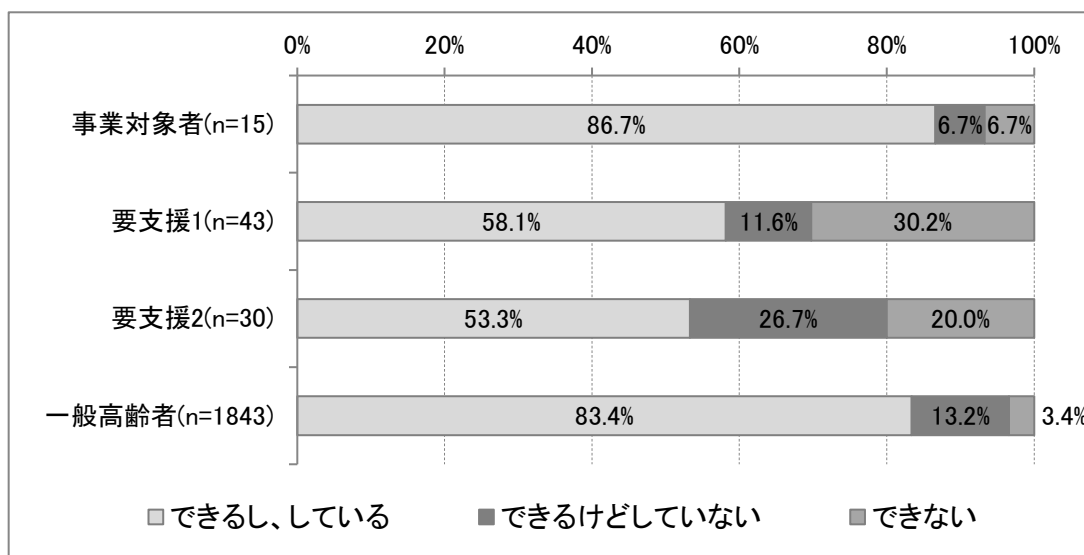
請求書の支払いを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が86.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が6.7%となっている。

「要支援1」では「できるし、している」が58.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が30.2%、「できるけどしていない」が11.6%となっている。

「要支援2」では「できるし、している」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.7%、「できない」が20.0%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が83.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が3.4%となっている。

図表 14-5 要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ

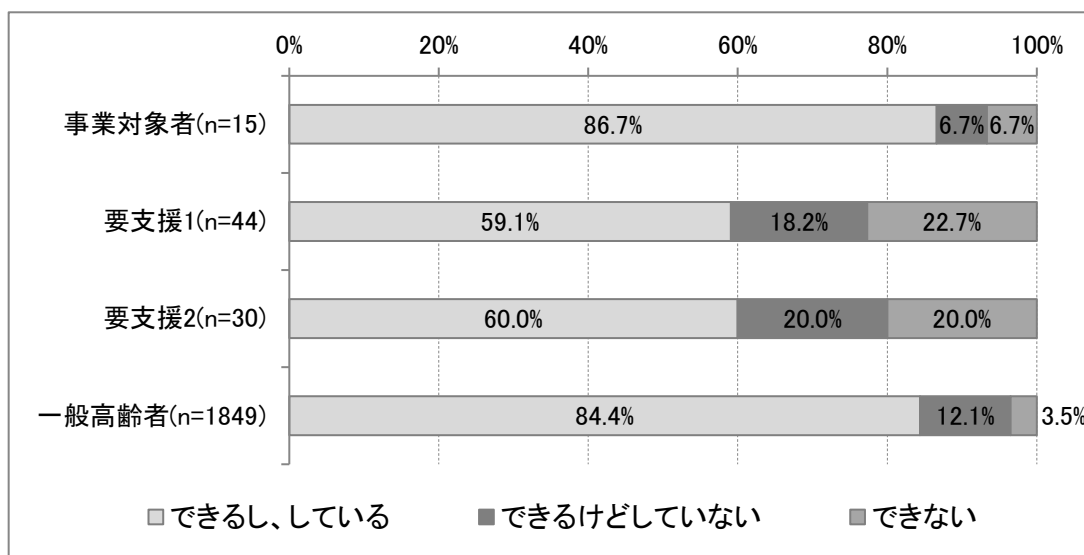
預貯金の出し入れを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が86.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が6.7%となっている。

「要支援1」では「できるし、している」が59.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が22.7%、「できるけどしていない」が18.2%となっている。

「要支援2」では「できるし、している」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が20.0%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が84.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.1%、「できない」が3.5%となっている。

図表 14-6 要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(7) 要支援（介護）認定の状況別・友人の家を訪ねているか

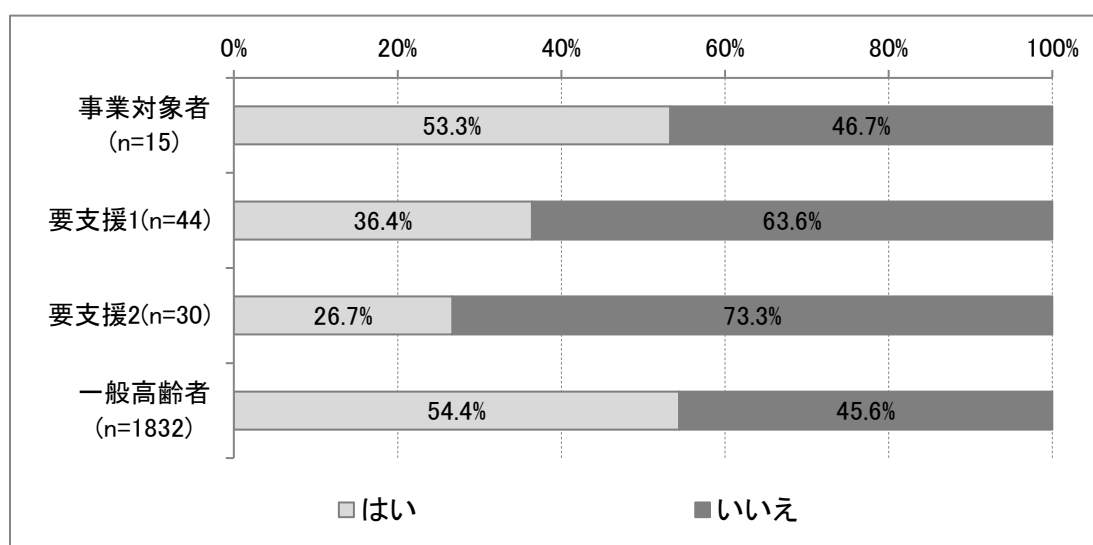
友人の家を訪ねているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が46.7%となっている。

「要支援1」では「いいえ」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.4%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が73.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.7%となっている。

「一般高齢者」では「はい」が54.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が45.6%となっている。

図表 14-7 要支援（介護）認定の状況別・友人の家を訪ねているか（単数回答）



(8) 要支援（介護）認定の状況別・家族や友人の相談にのっているか

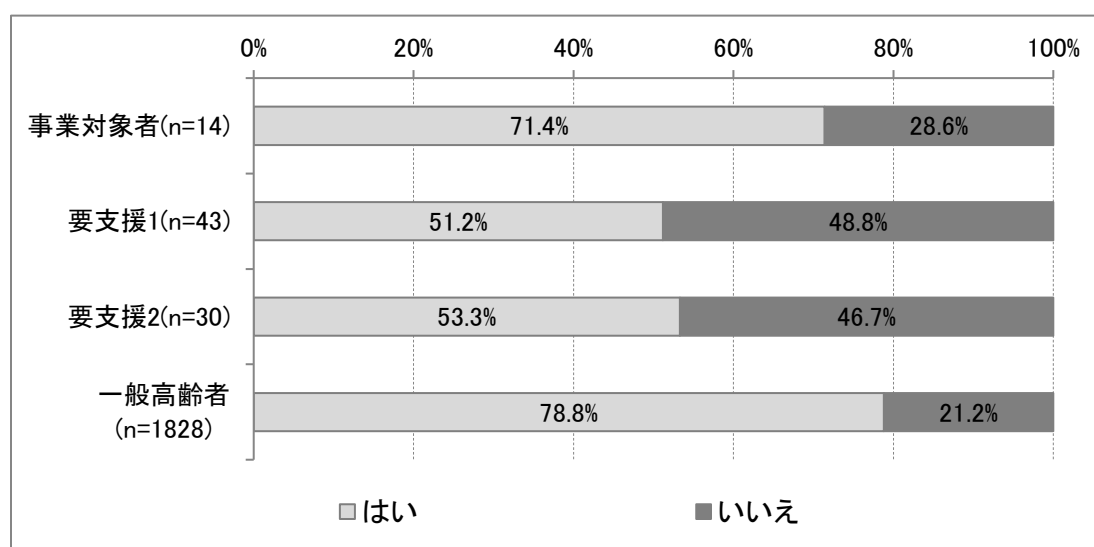
家族や友人の相談にのっているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が28.6%となっている。

「要支援1」では「はい」が51.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.8%となっている。

「要支援2」では「はい」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が46.7%となっている。

「一般高齢者」では「はい」が78.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が21.2%となっている。

図表 14-8 要支援（介護）認定の状況別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）



(9) 要支援（介護）認定の状況別・病人を見舞うことができるか

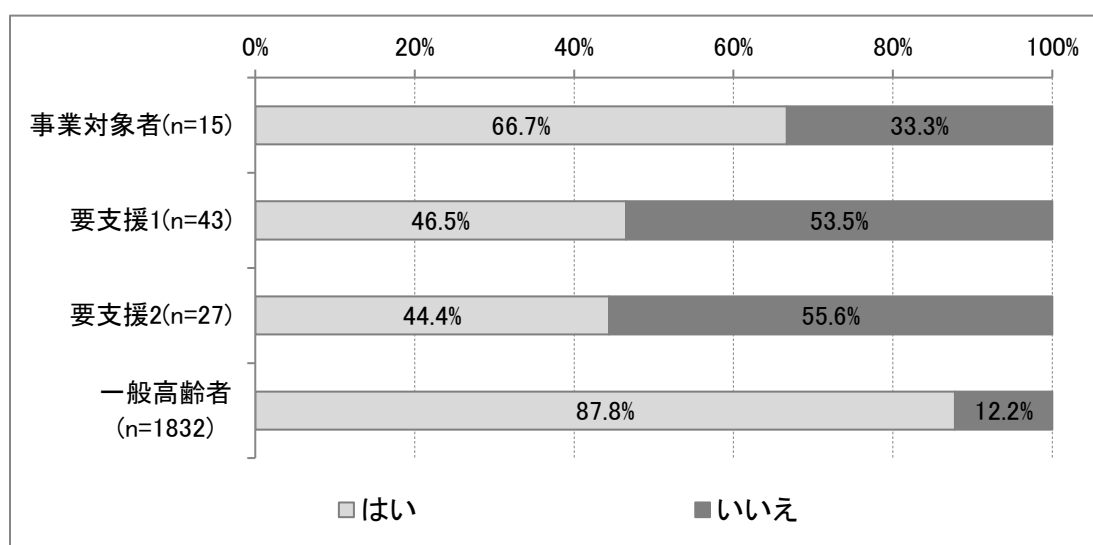
病人を見舞うことができるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が33.3%となっている。

「要支援1」では「いいえ」が53.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が46.5%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が55.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が44.4%となっている。

「一般高齢者」では「はい」が87.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が12.2%となっている。

図表 14-9 要支援（介護）認定の状況別・病人を見舞うことができるか（単数回答）



(10) 要支援（介護）認定の状況別・若い人に自分から話しかけることがあるか

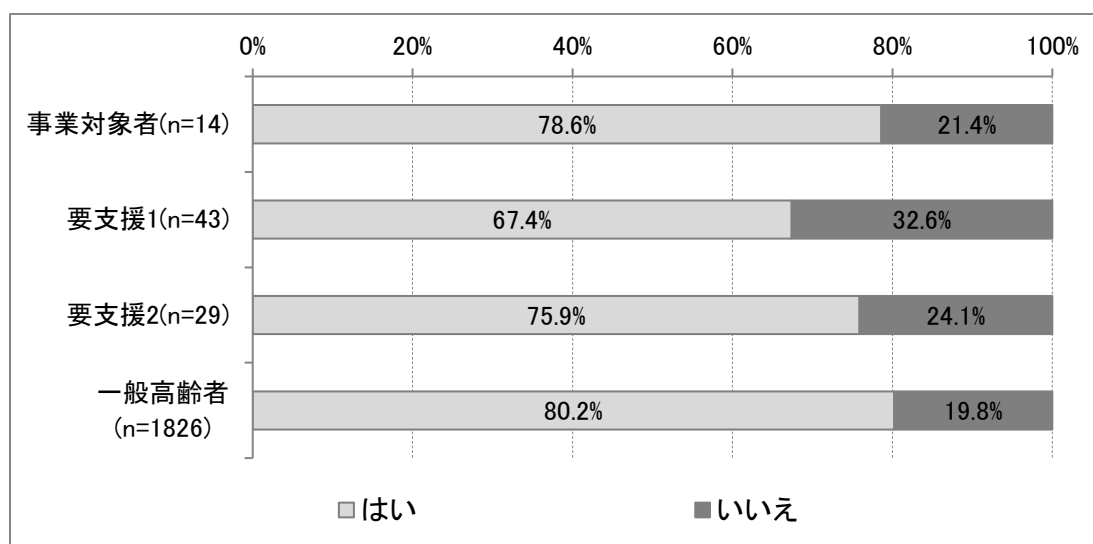
若い人に自分から話しかけることがあるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が78.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が21.4%となっている。

「要支援1」では「はい」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が32.6%となっている。

「要支援2」では「はい」が75.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が24.1%となっている。

「一般高齢者」では「はい」が80.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が19.8%となっている。

図表 14-10 要支援（介護）認定の状況別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）



(11) 要支援（介護）認定の状況別・趣味の有無

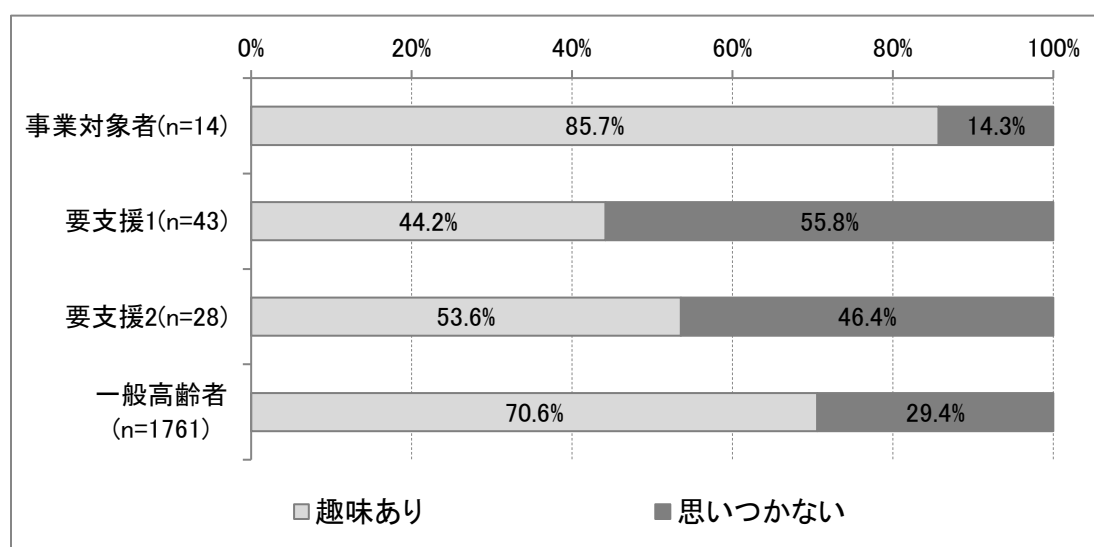
趣味の有無を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「趣味あり」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が14.3%となっている。

「要支援1」では「思いつかない」が55.8%ともっとも割合が高く、次いで「趣味あり」が44.2%となっている。

「要支援2」では「趣味あり」が53.6%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が46.4%となっている。

「一般高齢者」では「趣味あり」が70.6%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が29.4%となっている。

図表 14-11 要支援（介護）認定の状況別・趣味の有無（単数回答）



(12) 要支援（介護）認定の状況別・生きがいの有無

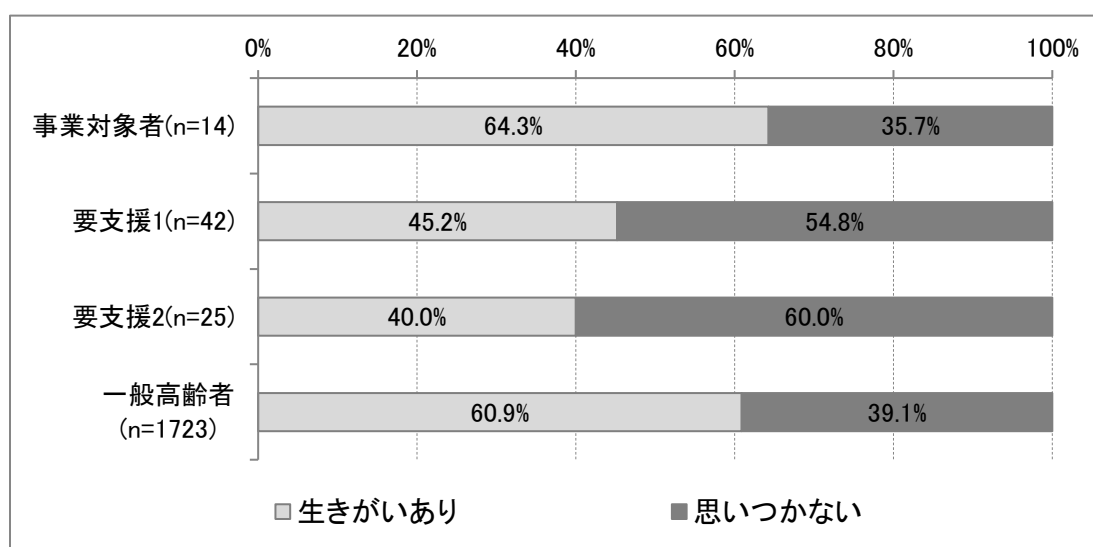
生きがいの有無を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「生きがいあり」が64.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が35.7%となっている。

「要支援1」では「思いつかない」が54.8%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が45.2%となっている。

「要支援2」では「思いつかない」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が40.0%となっている。

「一般高齢者」では「生きがいあり」が60.9%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が39.1%となっている。

図表 14-12 要支援（介護）認定の状況別・生きがいの有無（単数回答）



2.6 地域での活動について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「週4回以上」では「一般高齢者」が0.9%ともっとも割合が高くなっている。

「週2～3回」では「一般高齢者」が0.6%ともっとも割合が高くなっている。

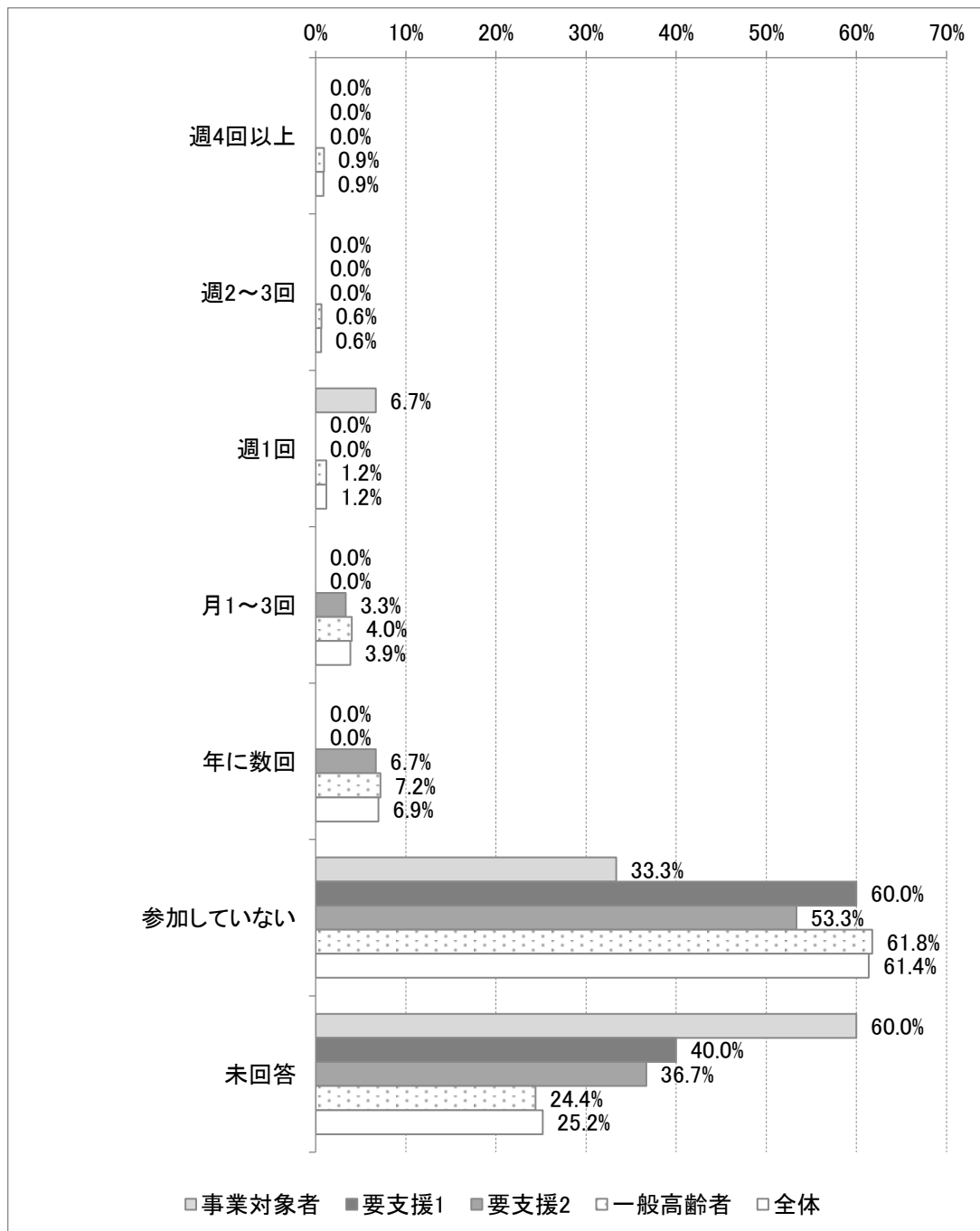
「週1回」では「事業対象者」が6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が1.2%となっている。

「月1～3回」では「一般高齢者」が4.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.3%となっている。

「年に数回」では「一般高齢者」が7.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が6.7%となっている。

「参加していない」では「一般高齢者」が61.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が60.0%、「要支援2」が53.3%となっている。

図表 15-1 要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「週4回以上」では「要支援1」が4.4%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が2.9%となっている。

「週2～3回」では「一般高齢者」が7.1%ともっとも割合が高くなっている。

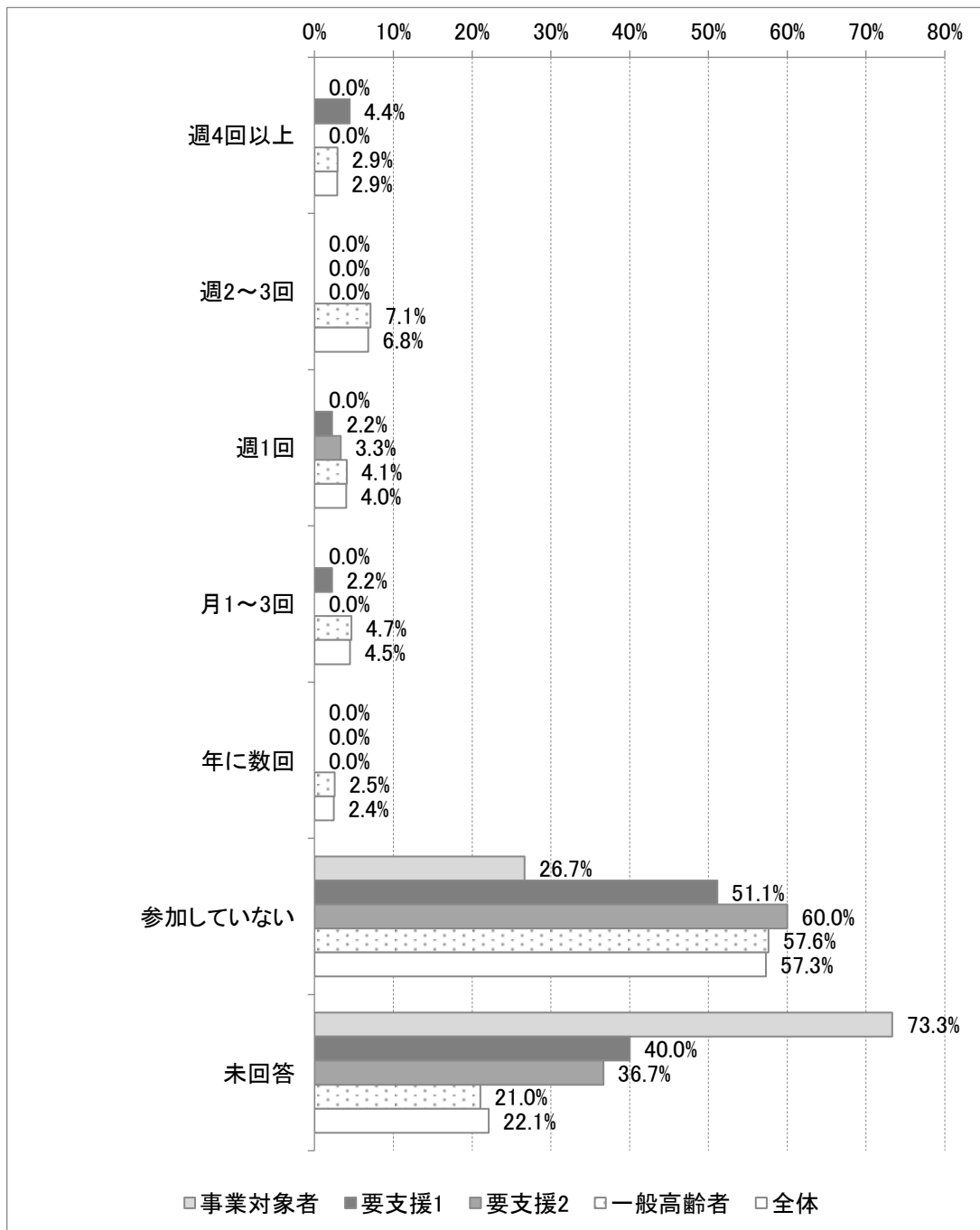
「週1回」では「一般高齢者」が4.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.3%、「要支援1」が2.2%となっている。

「月1～3回」では「一般高齢者」が4.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が2.2%となっている。

「年に数回」では「一般高齢者」が2.5%ともっとも割合が高くなっている。

「参加していない」では「要支援2」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が57.6%、「要支援1」が51.1%となっている。

図表 15-2 要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「週 4 回以上」では「要支援 1」が 4.4%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 2.0%となっている。

「週 2～3 回」では「一般高齢者」が 3.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 2.2%となっている。

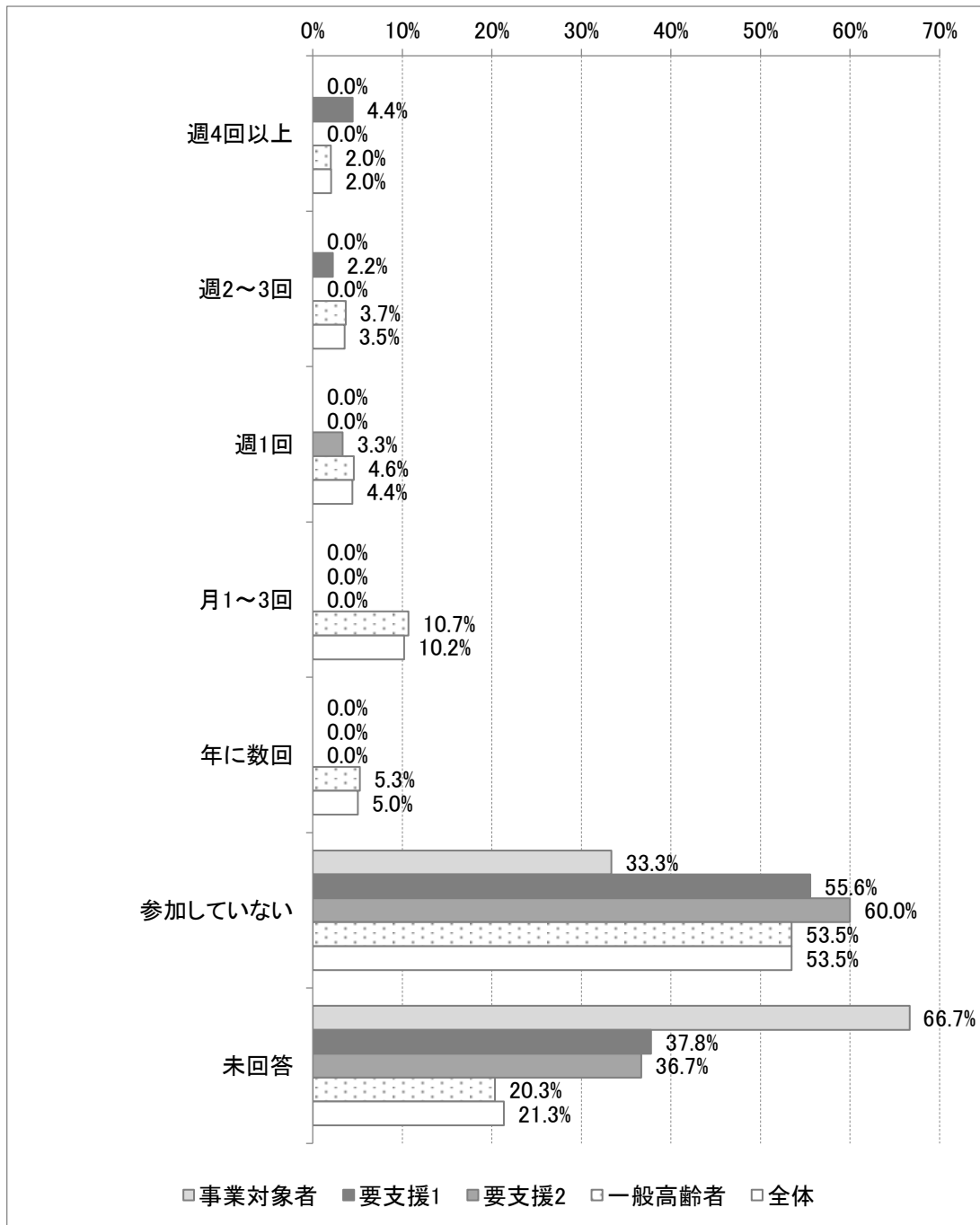
「週 1 回」では「一般高齢者」が 4.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 3.3%となっている。

「月 1～3 回」では「一般高齢者」が 10.7%ともっとも割合が高くなっている。

「年に数回」では「一般高齢者」が 5.3%ともっとも割合が高くなっている。

「参加していない」では「要支援 2」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 55.6%、「一般高齢者」が 53.5%となっている。

図表 15-3 要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「週 4 回以上」では「一般高齢者」が 0.5%ともっとも割合が高くなっている。

「週 2～3 回」では「要支援 1」が 2.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 0.8%となっている。

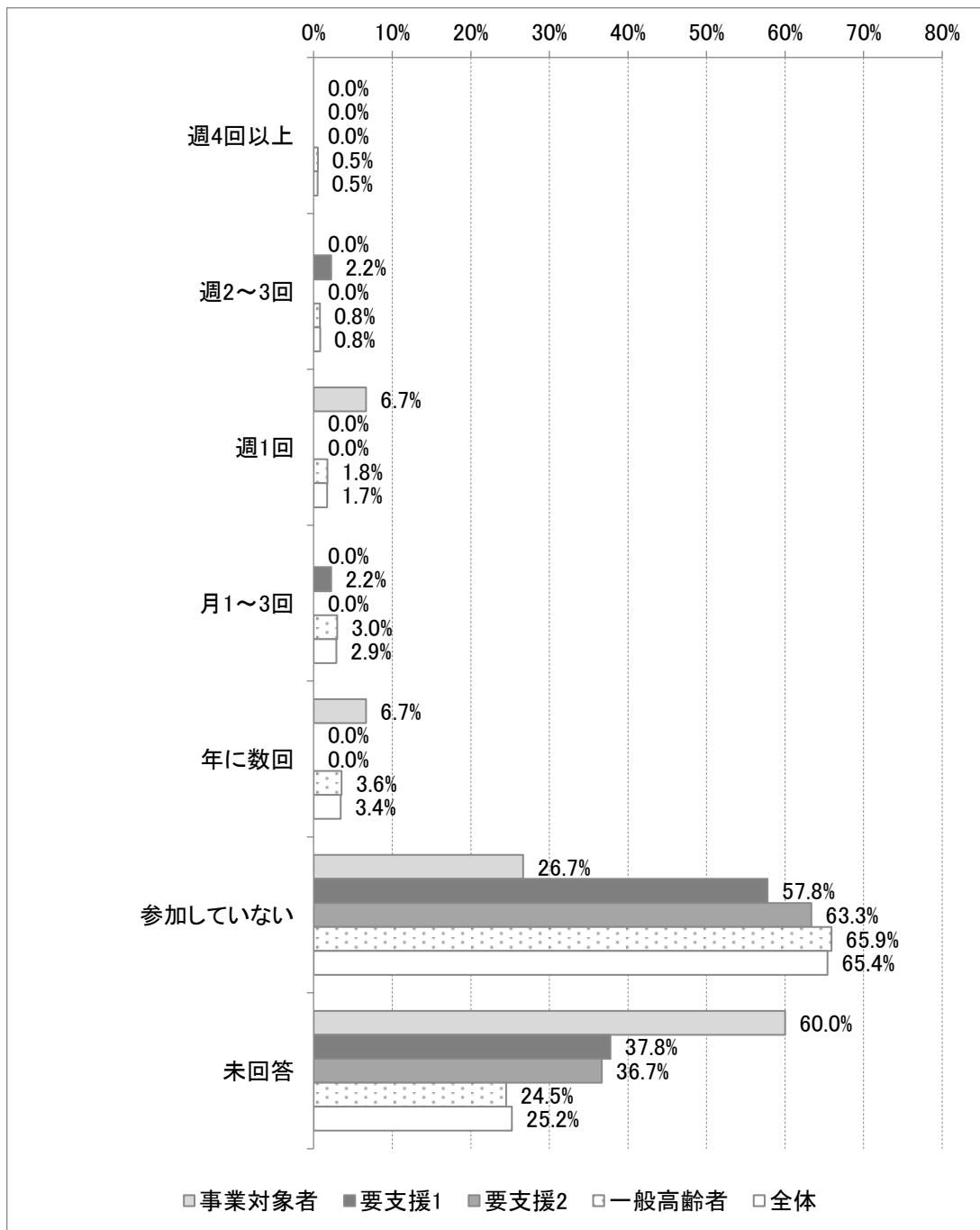
「週 1 回」では「事業対象者」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 1.8%となっている。

「月 1～3 回」では「一般高齢者」が 3.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 2.2%となっている。

「年に数回」では「事業対象者」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 3.6%となっている。

「参加していない」では「一般高齢者」が 65.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 63.3%、「要支援 1」が 57.8%となっている。

図表 15-4 要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 要支援（介護）認定の状況別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「週4回以上」では「要支援1」が4.4%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が0.4%となっている。

「週2～3回」では「要支援2」が20.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が13.3%、「一般高齢者」が0.5%となっている。

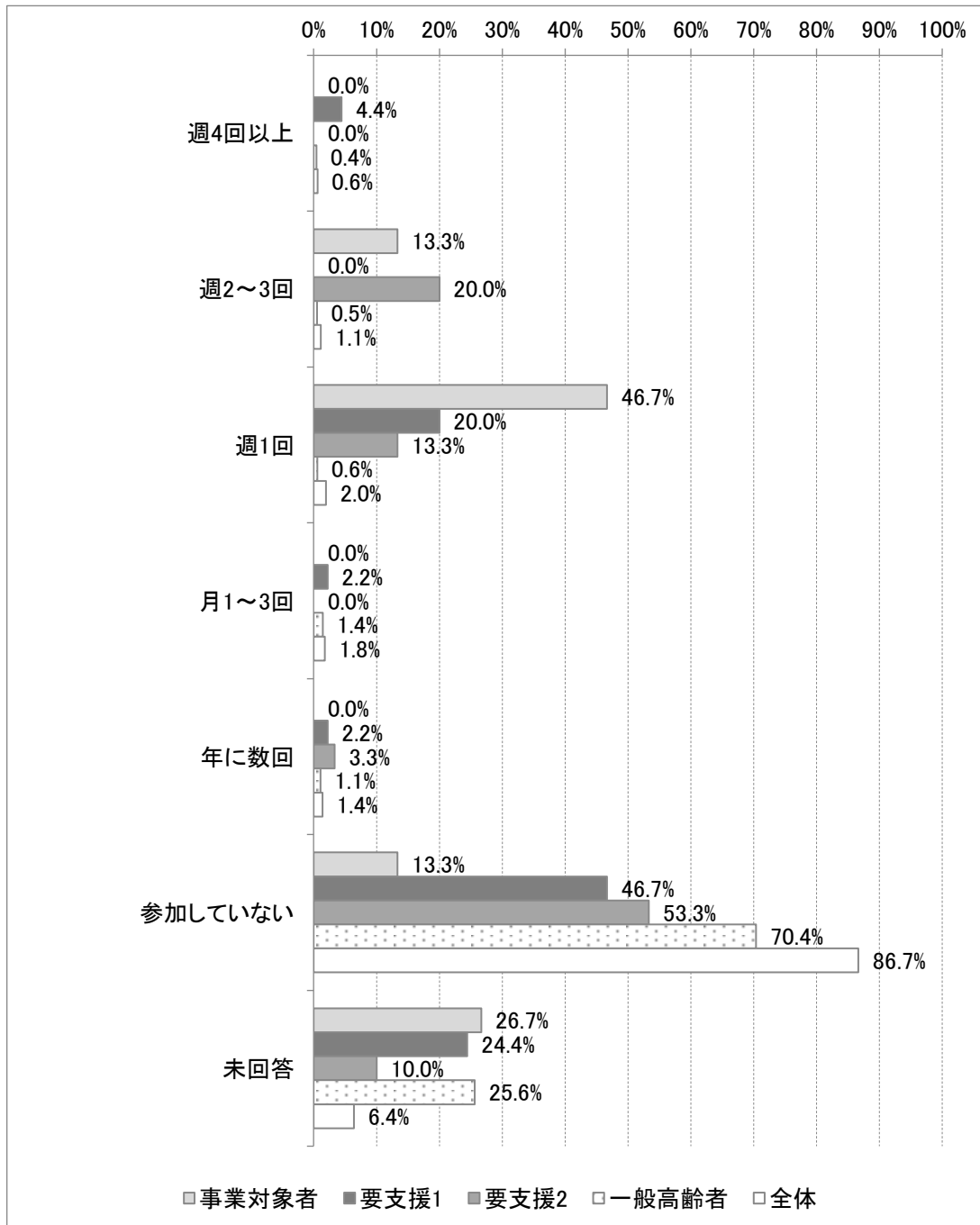
「週1回」では「事業対象者」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が20.0%、「要支援2」が13.3%となっている。

「月1～3回」では「要支援1」が2.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が1.4%となっている。

「年に数回」では「要支援2」が3.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が2.2%、「一般高齢者」が1.1%となっている。

「参加していない」では「一般高齢者」が70.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が53.3%、「要支援1」が46.7%となっている。

図表 15-5 要支援（介護）認定の状況別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「週4回以上」では「一般高齢者」が0.4%ともっとも割合が高くなっている。

「週2～3回」では「一般高齢者」が0.4%ともっとも割合が高くなっている。

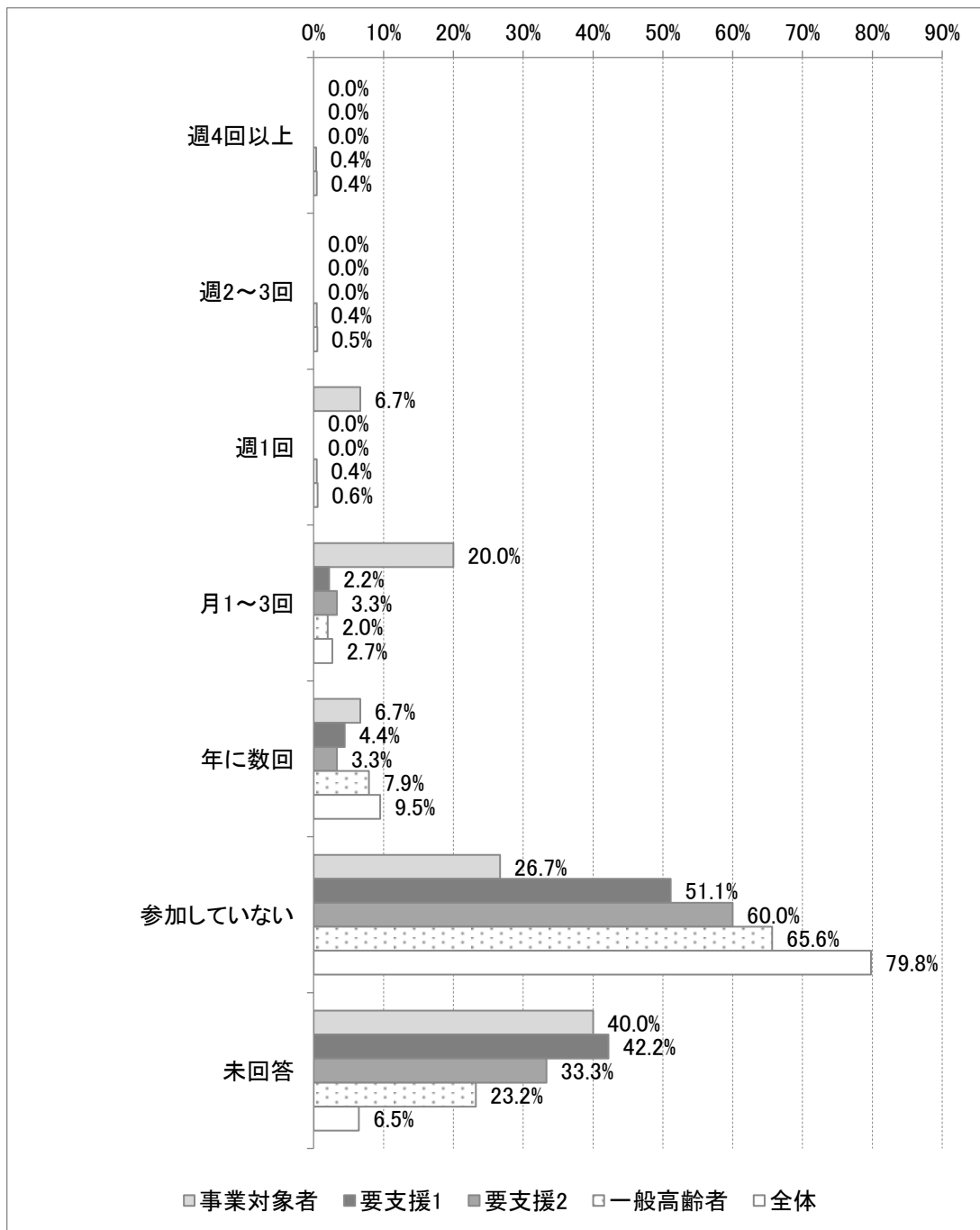
「週1回」では「事業対象者」が6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が0.4%となっている。

「月1～3回」では「事業対象者」が20.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.3%、「要支援1」が2.2%となっている。

「年に数回」では「一般高齢者」が7.9%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が6.7%、「要支援1」が4.4%となっている。

「参加していない」では「一般高齢者」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が60.0%、「要支援1」が51.1%となっている。

図表 15-6 要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「週4回以上」では「一般高齢者」が0.5%ともっとも割合が高くなっている。

「週2～3回」では「一般高齢者」が0.4%ともっとも割合が高くなっている。

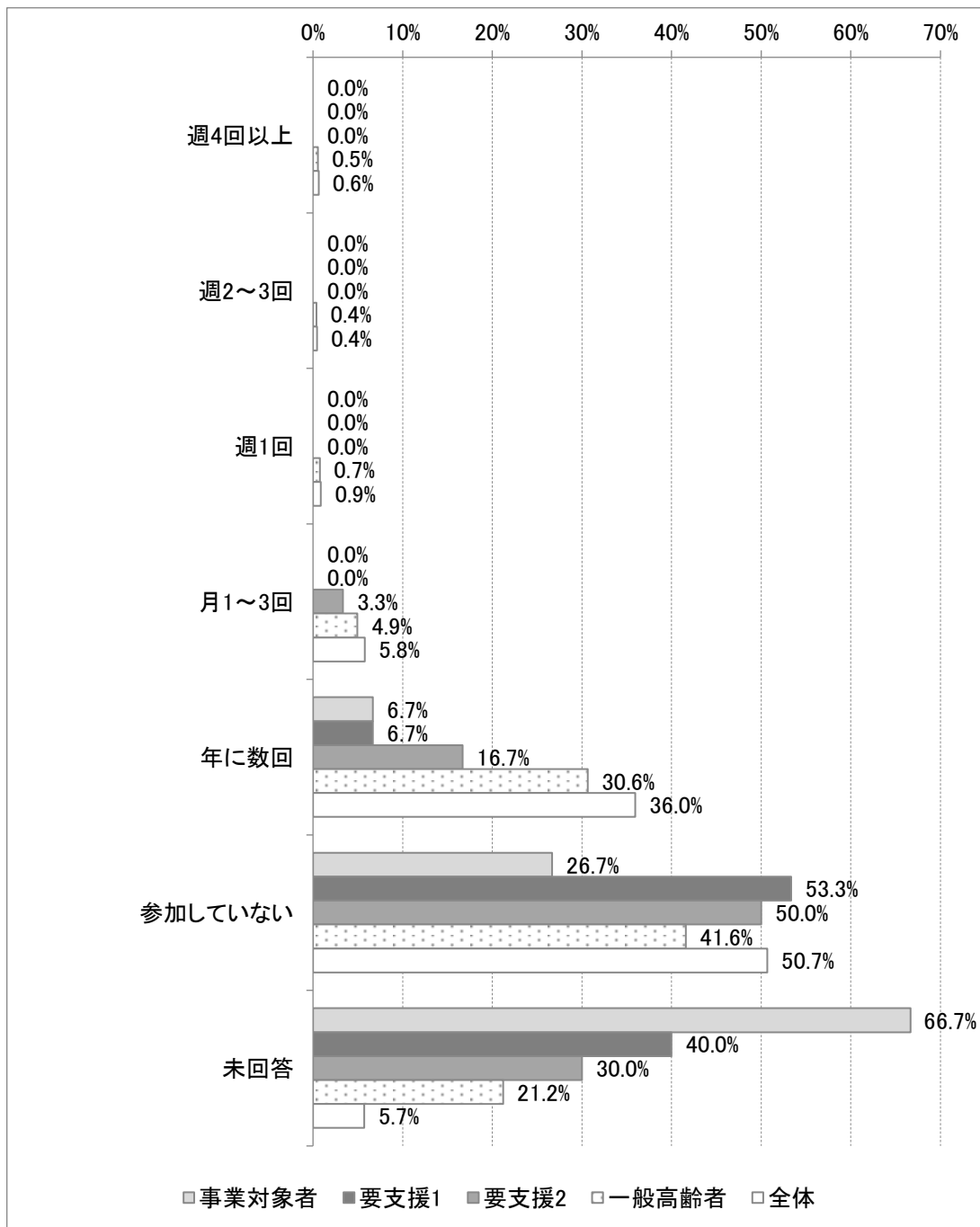
「週1回」では「一般高齢者」が0.7%ともっとも割合が高くなっている。

「月1～3回」では「一般高齢者」が4.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.3%となっている。

「年に数回」では「一般高齢者」が30.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が16.7%、「事業対象者」、「要支援1」が6.7%となっている。

「参加していない」では「要支援1」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が50.0%、「一般高齢者」が41.6%となっている。

図表 15-7 要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「週4回以上」では「一般高齢者」が21.0%ともっとも割合が高くなっている。

「週2～3回」では「一般高齢者」が7.5%ともっとも割合が高くなっている。

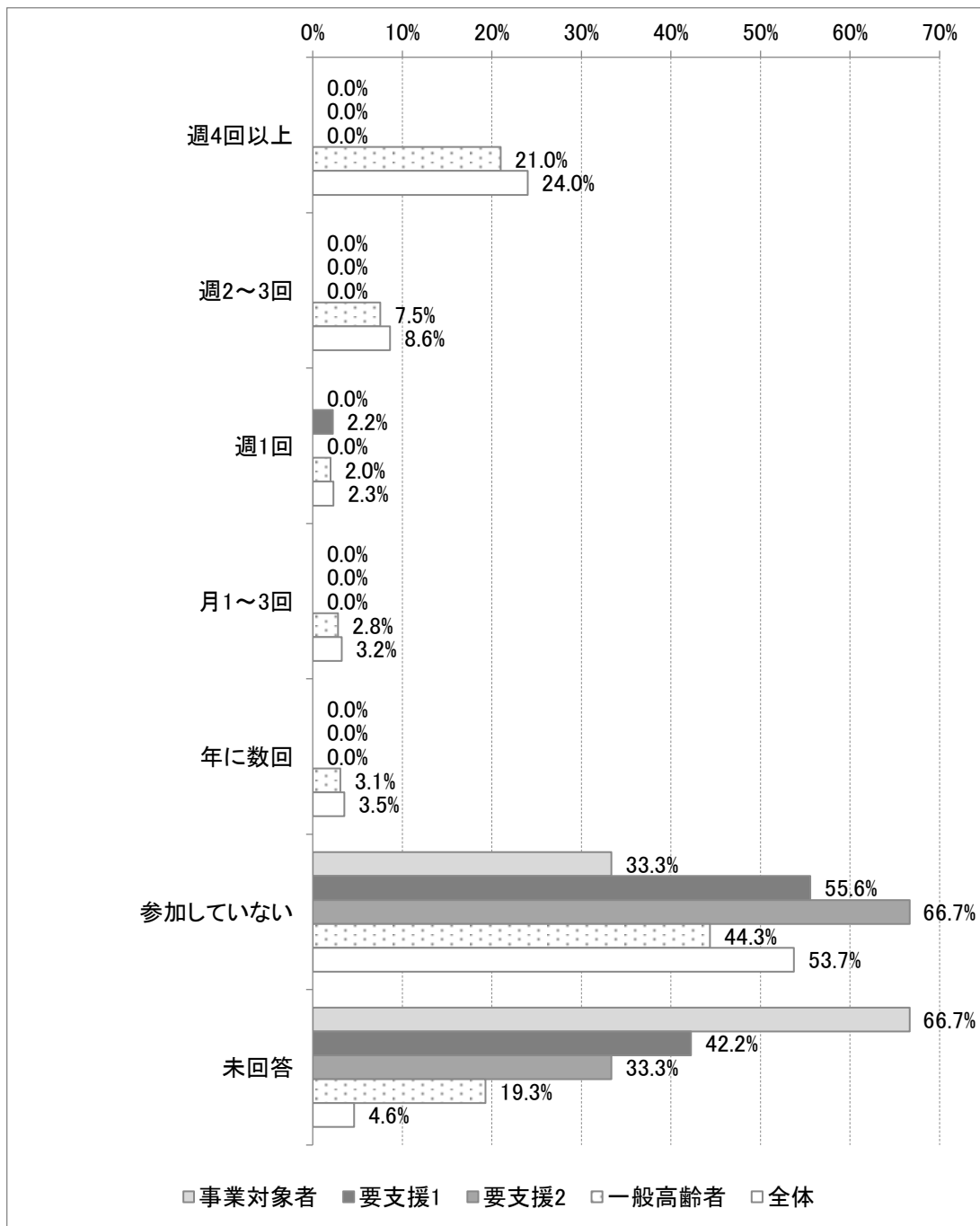
「週1回」では「要支援1」が2.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が2.0%となっている。

「月1～3回」では「一般高齢者」が2.8%ともっとも割合が高くなっている。

「年に数回」では「一般高齢者」が3.1%ともっとも割合が高くなっている。

「参加していない」では「要支援2」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が55.6%、「一般高齢者」が44.3%となっている。

図表 15-8 要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況

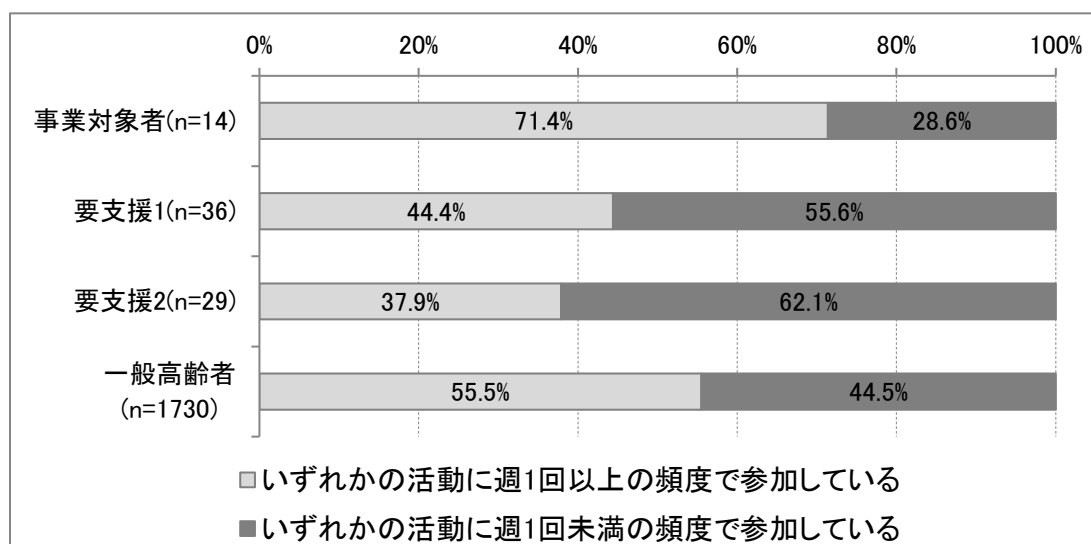
地域の活動への参加状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が28.6%となっている。

「要支援1」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が55.6%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が44.4%となっている。

「要支援2」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が62.1%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が37.9%となっている。

「一般高齢者」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が55.5%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が44.5%となっている。

図表 15-9 要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10) 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

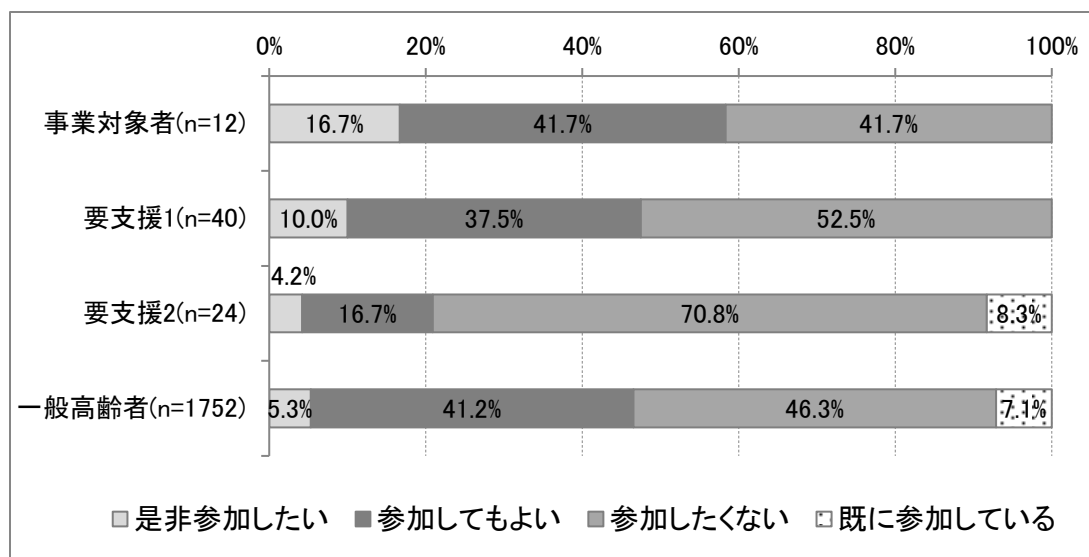
地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加してもよい」、「参加したくない」が41.7%ともっとも割合が高まっている。

「要支援1」では「参加したくない」が52.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が37.5%、「是非参加したい」が10.0%となっている。

「要支援2」では「参加したくない」が70.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が16.7%、「既に参加している」が8.3%となっている。

「一般高齢者」では「参加したくない」が46.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が41.2%、「既に参加している」が7.1%となっている。

図表 15-10 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11) 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

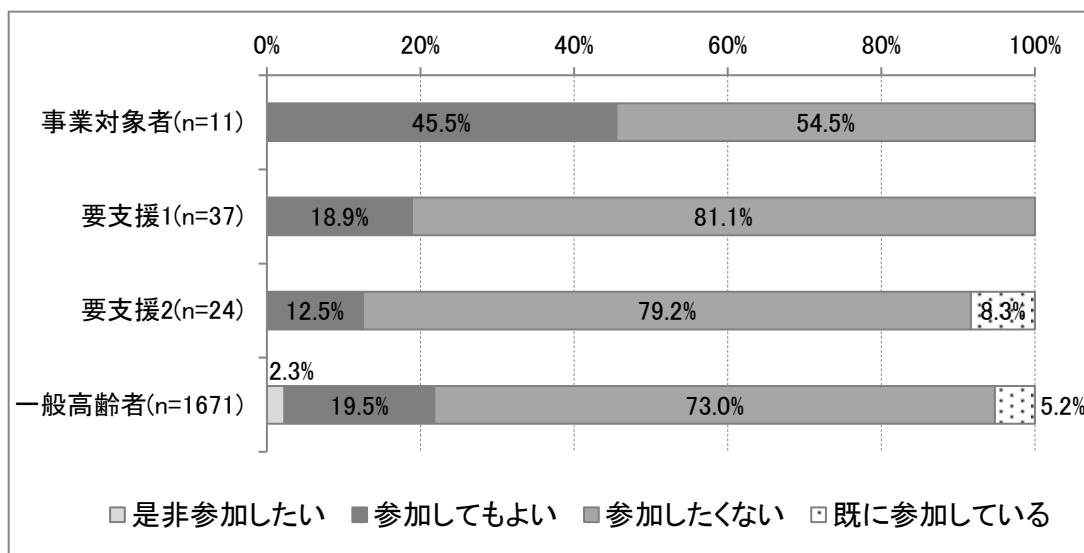
地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加したくない」が54.5%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が45.5%となっている。

「要支援1」では「参加したくない」が81.1%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が18.9%となっている。

「要支援2」では「参加したくない」が79.2%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が12.5%、「既に参加している」が8.3%となっている。

「一般高齢者」では「参加したくない」が73.0%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が19.5%、「既に参加している」が5.2%となっている。

図表 15-11 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



2.7 たすけあいについて

(1) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

要支援（介護）認定の状況を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が 59.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 33.3%、「事業対象者」、「要支援 2」が 20.0%となっている。

「同居の子ども」では「要支援 2」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 33.3%、「要支援 1」が 26.7%となっている。

「別居の子ども」では「要支援 2」が 43.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 42.2%、「一般高齢者」33.1%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「事業対象者」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 36.7%、「一般高齢者」が 31.0%となっている。

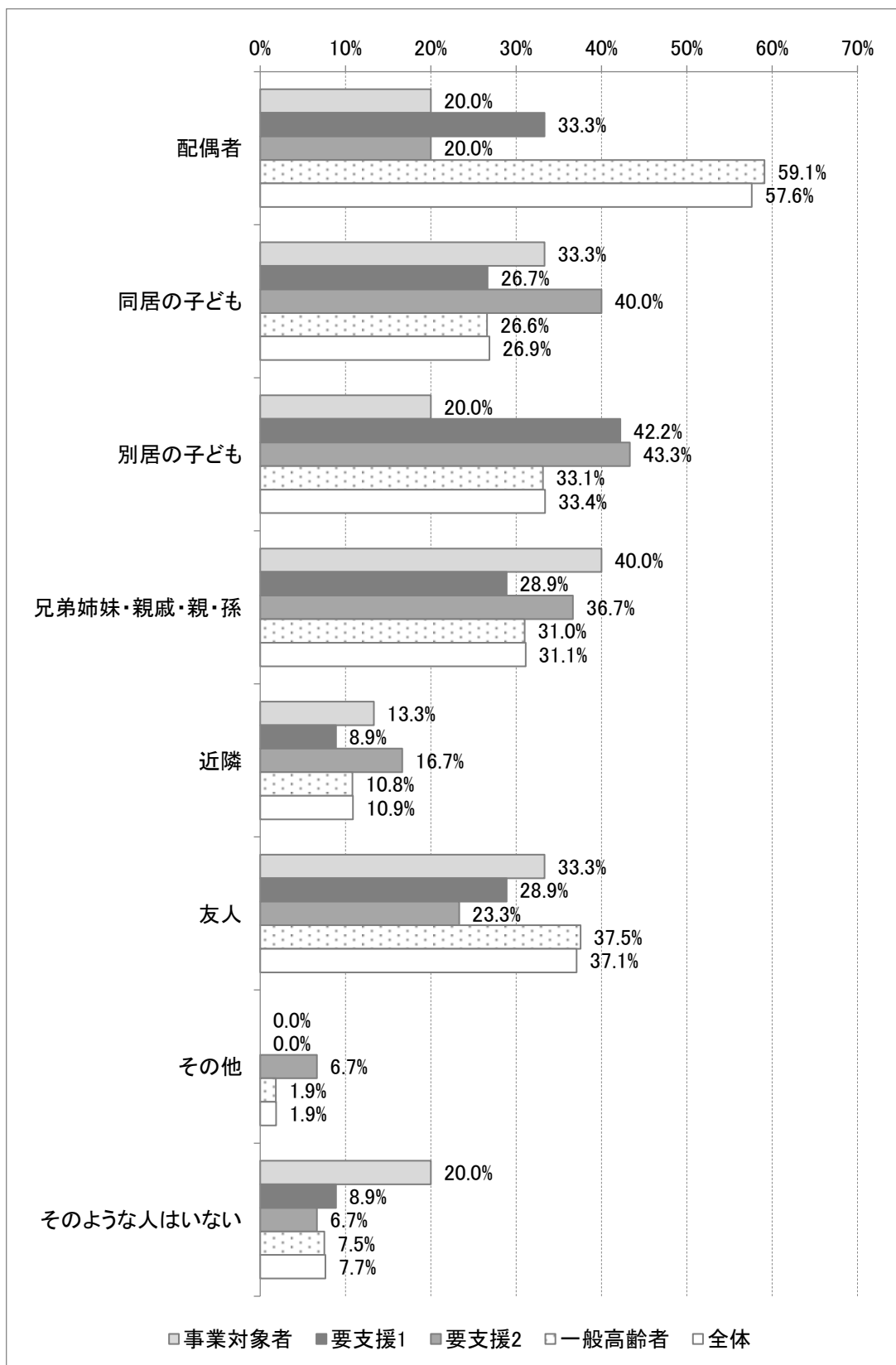
「近隣」では「要支援 2」が 16.7%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 13.3%、「一般高齢者」が 10.8%となっている。

「友人」では「一般高齢者」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 33.3%、「要支援 1」が 28.9%となっている。

「その他」では「要支援 2」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 1.9%となっている。

「そのような人はいない」では「事業対象者」が 20.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 8.9%、「一般高齢者」が 7.5%となっている。

図表 16-1 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

要支援（介護）認定の状況を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が 55.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 31.1%、「要支援 2」が 23.3%となっている。

「同居の子ども」では「一般高齢者」が 23.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 20.0%、「要支援 1」が 13.3%となっている。

「別居の子ども」では「要支援 2」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 30.6%、「要支援 1」が 22.2%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「事業対象者」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 33.3%、「要支援 2」が 26.7%となっている。

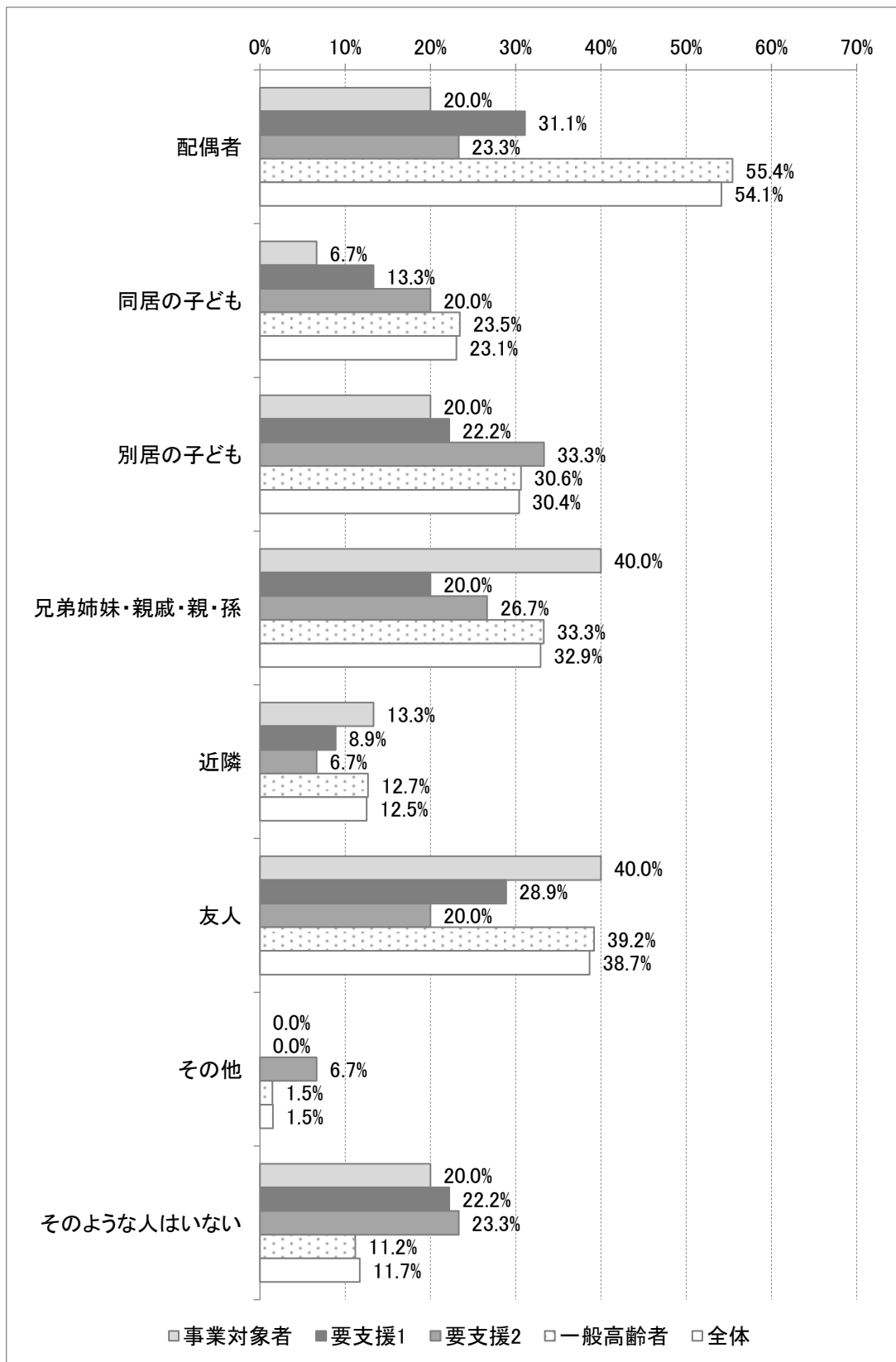
「近隣」では「事業対象者」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 12.7%、「要支援 1」が 8.9%となっている。

「友人」では「事業対象者」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 39.2%、「要支援 1」が 28.9%となっている。

「その他」では「要支援 2」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 1.5%となっている。

「そのような人はいない」では「要支援 2」が 23.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 22.2%、「事業対象者」が 20.0%となっている。

図表 16-2 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

要支援（介護）認定の状況を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が65.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が35.6%、「事業対象者」、「要支援2」が26.7%となっている。

「同居の子ども」では「要支援2」が56.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が44.4%、「事業対象者」が40.0%となっている。

「別居の子ども」では「要支援1」、「要支援2」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が33.3%、「一般高齢者」が28.1%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「事業対象者」が20.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が17.8%、「要支援2」が13.3%となっている。

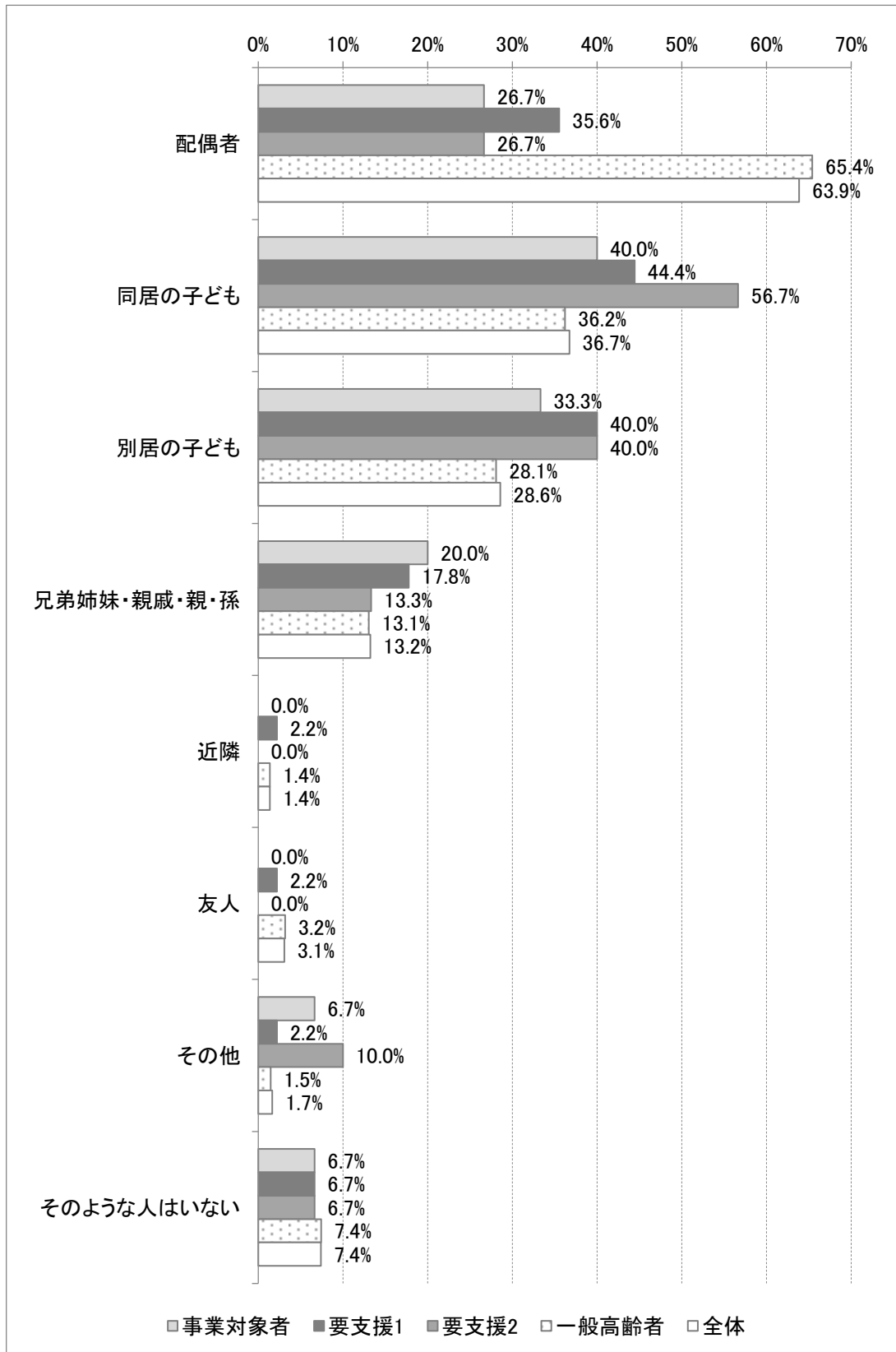
「近隣」では「要支援1」が2.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が1.4%となっている。

「友人」では「一般高齢者」が3.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が2.2%となっている。

「その他」では「要支援2」が10.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が6.7%、「要支援1」が2.2%となっている。

「そのような人はいない」では「一般高齢者」が7.4%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援1」、「要支援2」が6.7%となっている。

図表 16-3 要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、
看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしあける人

要支援（介護）認定の状況を看病や世話をしあける人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が64.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が31.1%、「事業者」、「要支援2」が26.7%となっている。

「同居の子ども」では「一般高齢者」が28.6%ともっとも割合が高く、次いで「事業者」が26.7%、「要支援2」が16.7%となっている。

「別居の子ども」では「一般高齢者」が21.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が11.1%、「要支援2」が10.0%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が23.6%ともっとも割合が高く、次いで「事業者」が20.0%、「要支援2」が13.3%となっている。

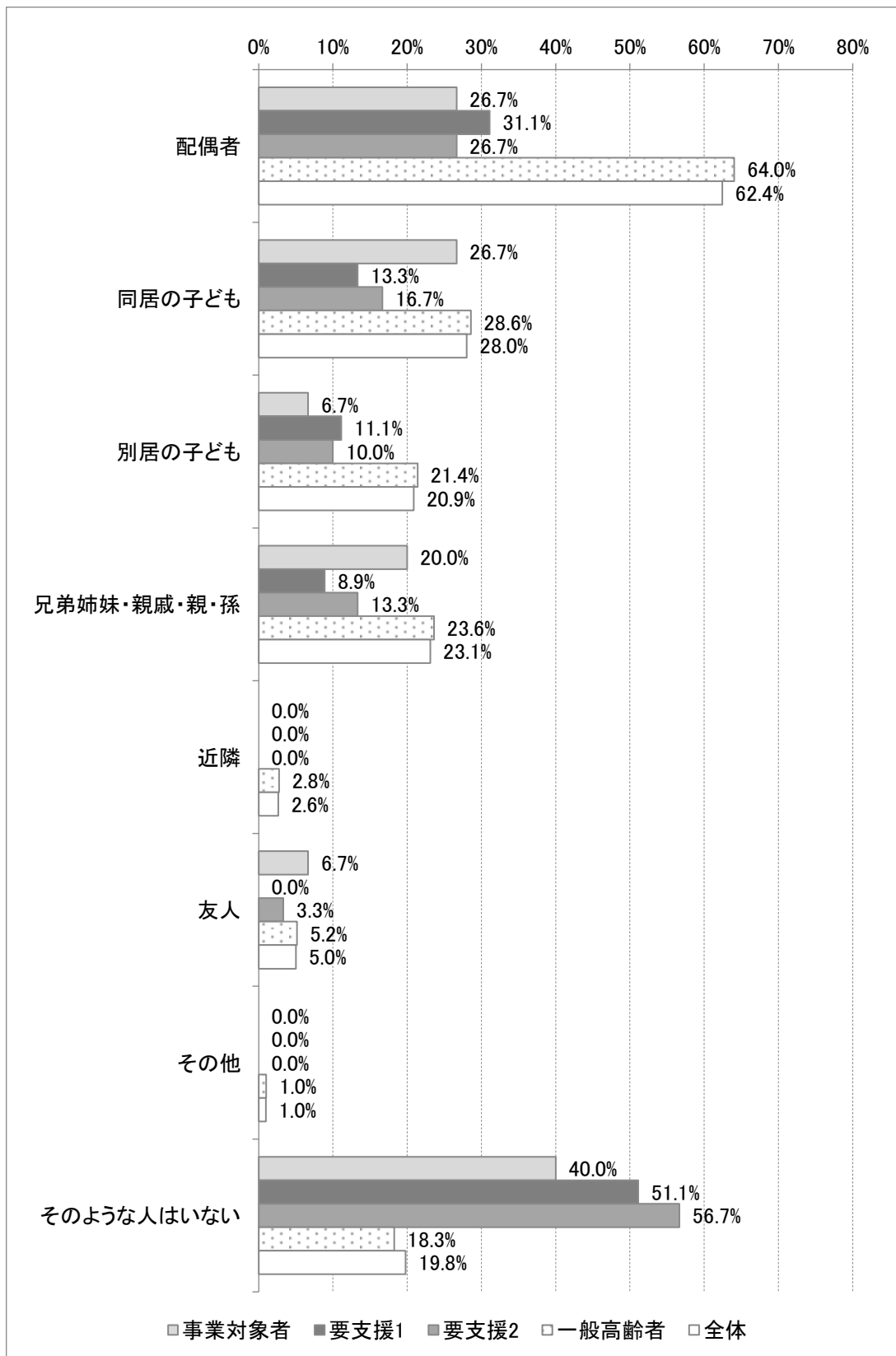
「近隣」では「一般高齢者」が2.8%ともっとも割合が高くなっている。

「友人」では「事業者」が6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が5.2%、「要支援2」が3.3%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が1.0%ともっとも割合が高くなっている。

「そのような人はいない」では「要支援2」が56.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が51.1%、「事業者」が40.0%となっている。

図表 16-4 要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしている人（複数回答）



(5) 要支援（介護）認定の状況別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

要支援（介護）認定の状況を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「要支援 2」が 10.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 8.4%、「事業対象者」が 6.7%となっている。

「社会福祉協議会・民生委員」では「要支援 2」が 20.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 13.3%、「一般高齢者」が 9.2%となっている。

「ケアマネジャー」では「要支援 2」が 36.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 31.1%、「事業対象者」が 26.7%となっている。

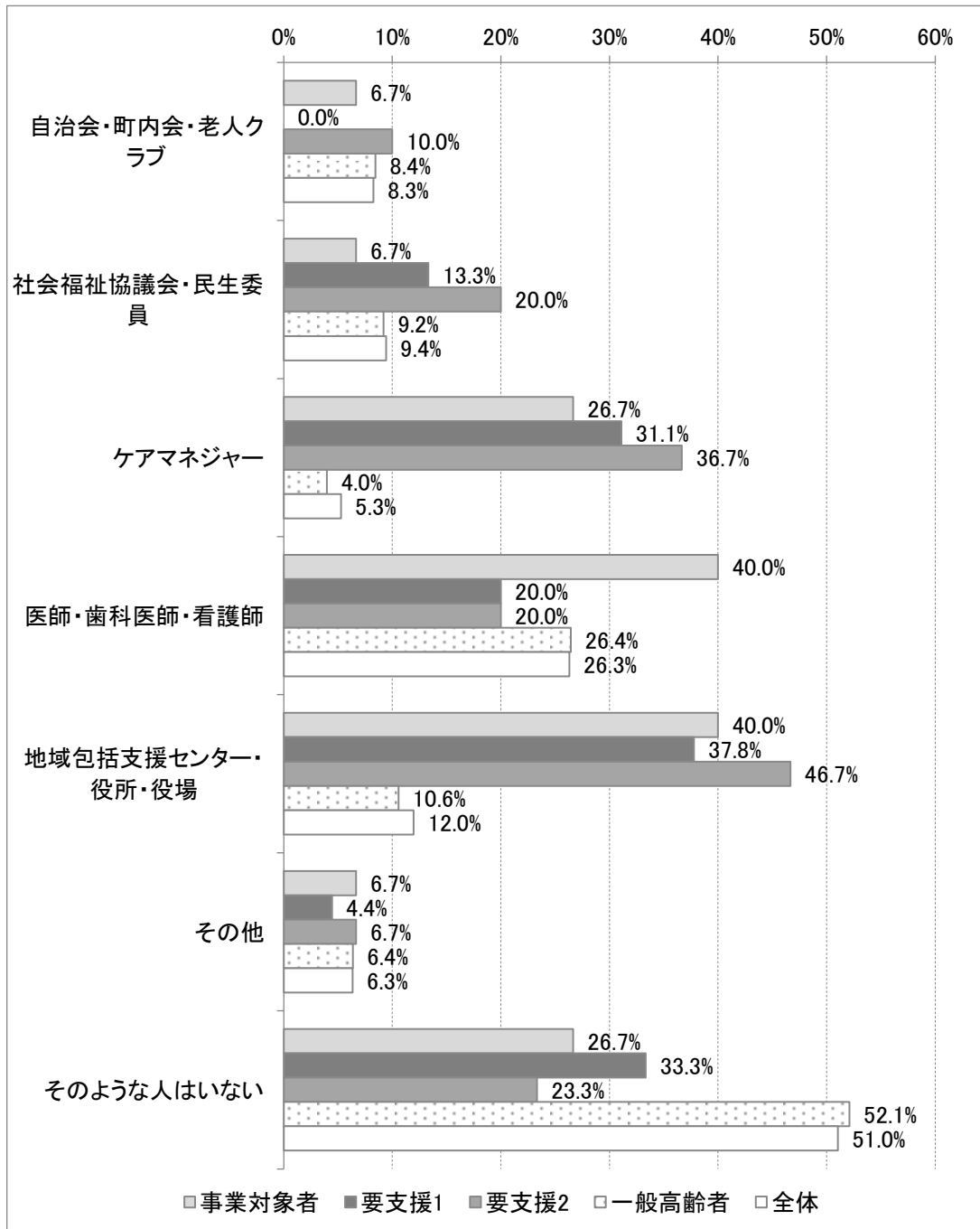
「医師・歯科医師・看護師」では「事業対象者」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 26.4%、「要支援 1」、「要支援 2」が 20.0%となっている。

「地域包括支援センター・役所・役場」では「要支援 2」が 46.7%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 40.0%、「要支援 1」が 37.8%となっている。

「その他」では「事業対象者」、「要支援 2」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 6.4%、「要支援 1」が 4.4%となっている。

「そのような人はいない」では「一般高齢者」が 52.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 33.3%、「事業対象者」が 26.7%となっている。

図表 16-5 要支援（介護）認定の状況別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度

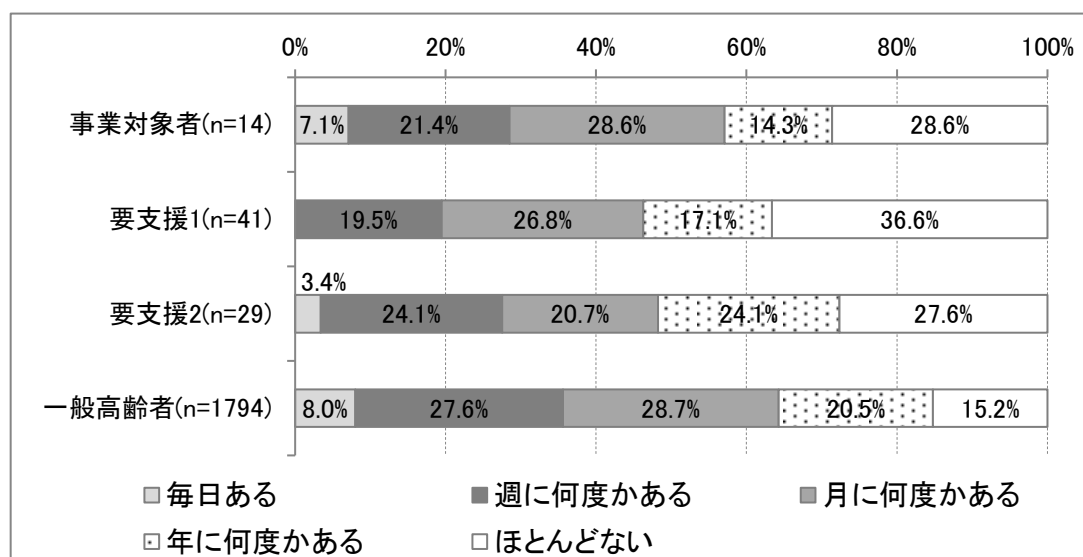
友人・知人と会う頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「月に何度かある」、「ほとんどない」が28.6%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が21.4%、「年に何度かある」が14.3%となっている。

「要支援1」では「ほとんどない」が36.6%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が26.8%、「週に何度かある」が19.5%となっている。

「要支援2」では「ほとんどない」が27.6%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」、「年に何度かある」が24.1%、「月に何度かある」が20.7%となっている。

「一般高齢者」では「月に何度かある」が28.7%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が27.6%、「年に何度かある」が20.5%となっている。

図表 16-6 要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(7) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月に会った友人・知人の人数

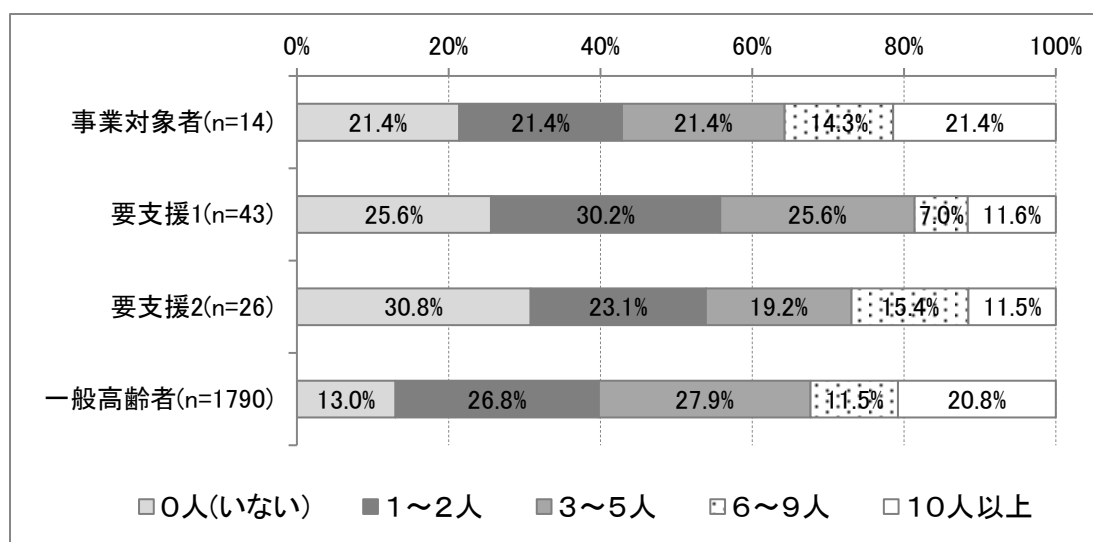
この1か月に会った友人・知人の人数を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「0人(いない)」、「1～2人」、「3～5人」、「10人以上」が21.4%ともっとも割合が高く、次いで「6～9人」が14.3%となっている。

「要支援1」では「1～2人」が30.2%ともっとも割合が高く、次いで「0人(いない)」、「3～5人」が25.6%、「10人以上」が11.6%となっている。

「要支援2」では「0人(いない)」が30.8%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が23.1%、「3～5人」が19.2%となっている。

「一般高齢者」では「3～5人」が27.9%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が26.8%、「10人以上」が20.8%となっている。

図表 16-7 要支援（介護）認定の状況別・この1か月に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8) 要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係

要支援（介護）認定の状況をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「事業対象者」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が55.6%、「一般高齢者」が52.3%となっている。

「幼なじみ」では「一般高齢者」が9.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が6.7%、「要支援2」が3.3%となっている。

「学生時代の友人」では「事業対象者」が26.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が15.3%、「要支援1」が2.2%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「一般高齢者」が30.1%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が13.3%、「要支援1」が8.9%となっている。

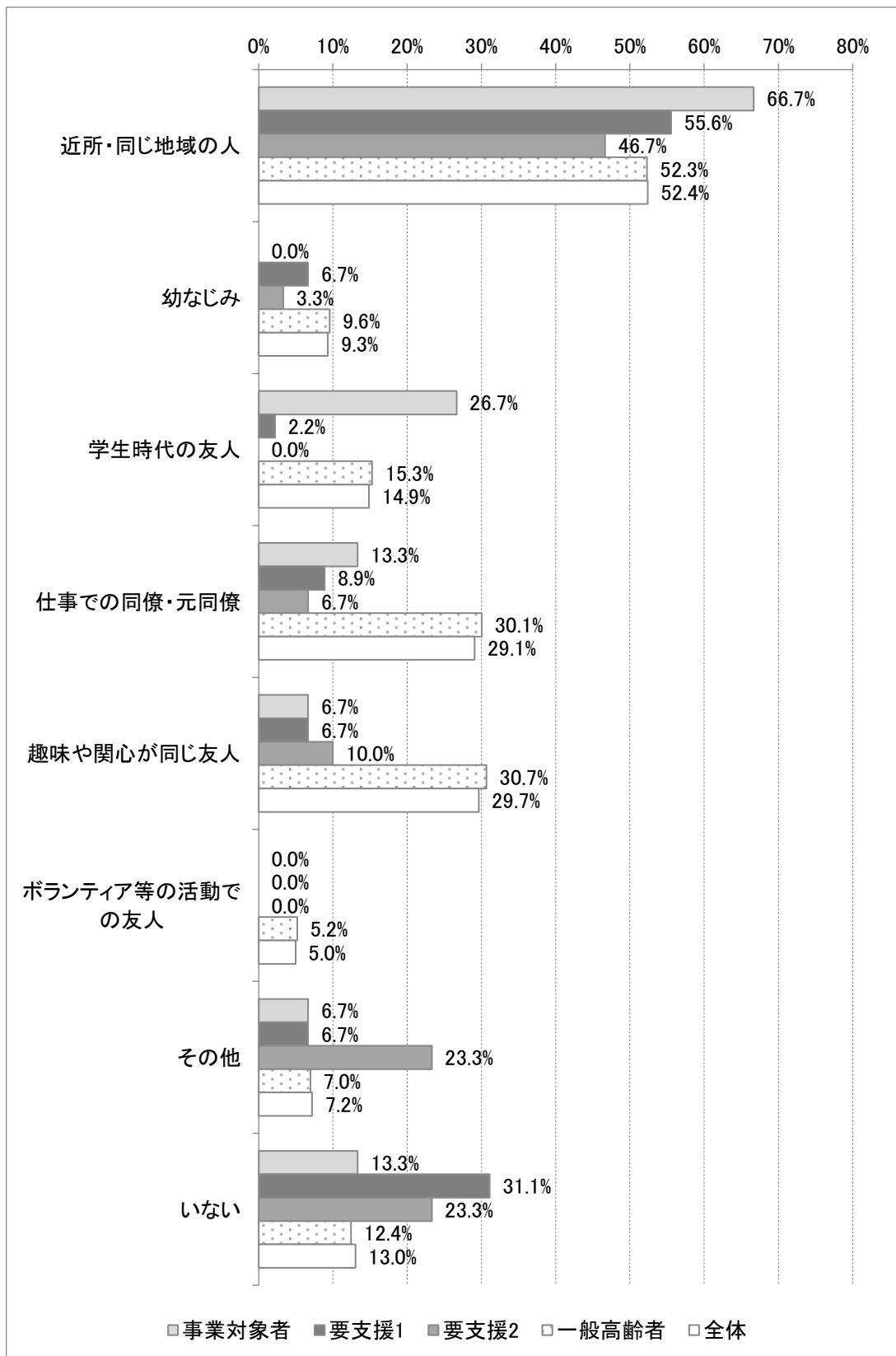
「趣味や関心が同じ友人」では「一般高齢者」が30.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が10.0%、「事業対象者」、「要支援1」が6.7%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「一般高齢者」が5.2%ともっとも割合が高くなっている。

「その他」では「要支援2」が23.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が7.0%、「事業対象者」、「要支援1」が6.7%となっている。

「いない」では「要支援1」が31.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が23.3%、「事業対象者」が13.3%となっている。

図表 16-8 要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



2.8 健康について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感

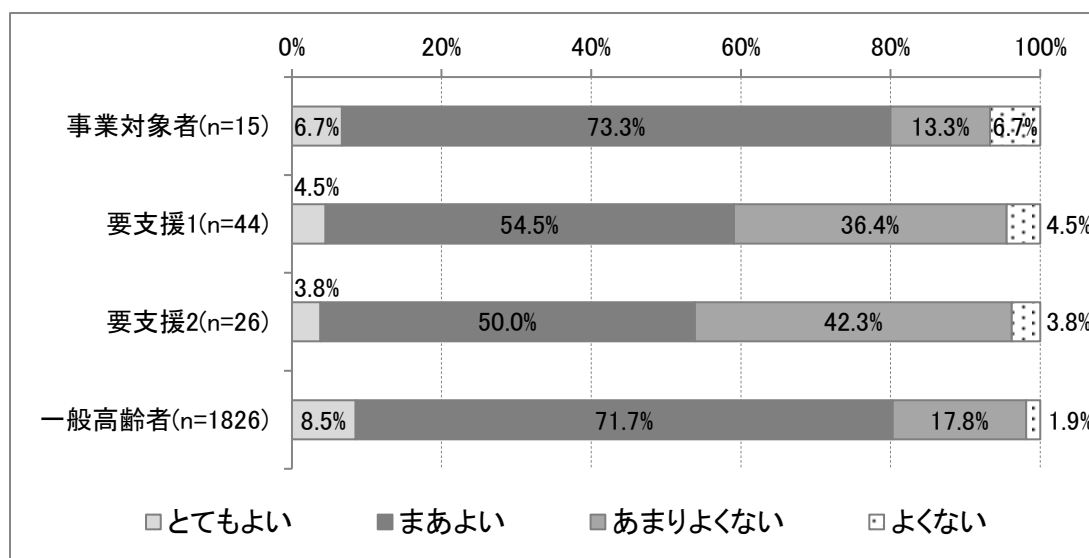
現在の健康感を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「まあよい」が73.3%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が13.3%、「とてもよい」、「よくない」が6.7%となっている。

「要支援1」では「まあよい」が54.5%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が36.4%、「とてもよい」、「よくない」が4.5%となっている。

「要支援2」では「まあよい」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が42.3%、「とてもよい」、「よくない」が3.8%となっている。

「一般高齢者」では「まあよい」が71.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が17.8%、「とてもよい」が8.5%となっている。

図表 17-1 要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感

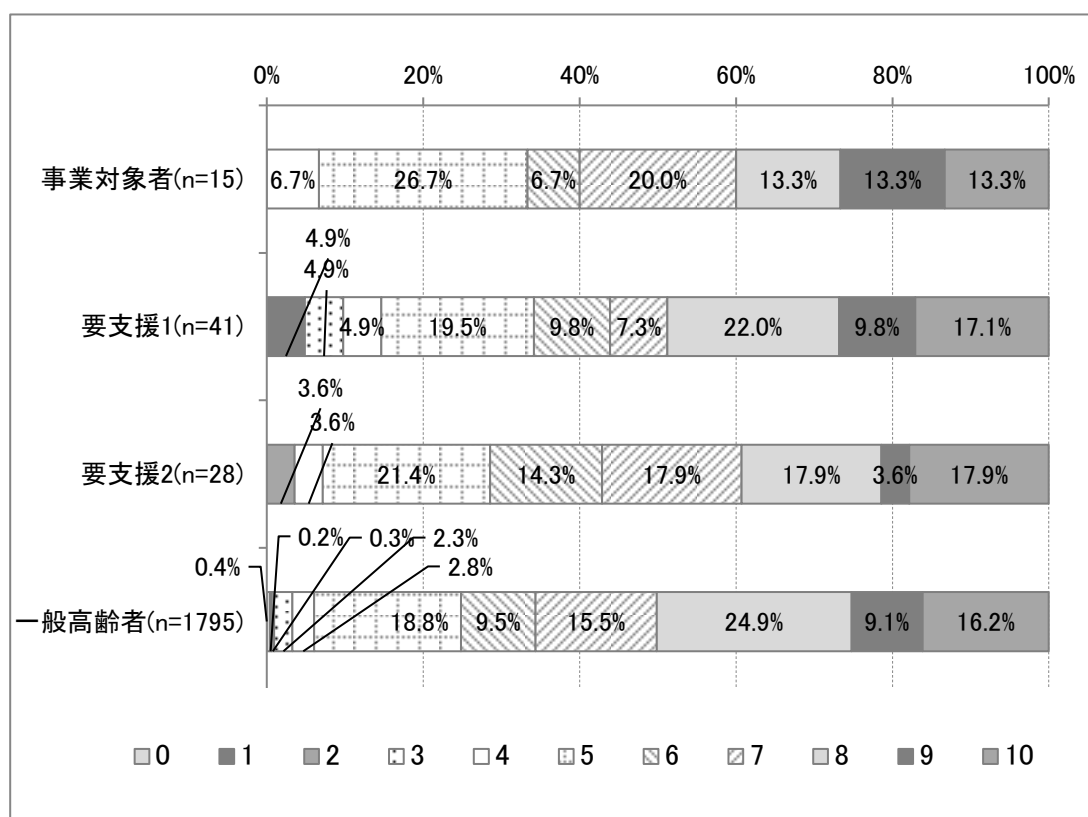
現在の幸福感を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「5」が26.7%と最も割合が高く、次いで「7」が20.0%、「8」、「9」、「10」が13.3%となっている。

「要支援1」では「8」が22.0%と最も割合が高く、次いで「5」が19.5%、「10」が17.1%となっている。

「要支援2」では「5」が21.4%と最も割合が高く、次いで「7」、「8」、「10」が17.9%、「6」が14.3%となっている。

「一般高齢者」では「8」が24.9%と最も割合が高く、次いで「5」が18.8%、「10」が16.2%となっている。

図表 17-2 要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感（単数回答）



※幸福感として、「とても不幸」を「0」、「とても幸せ」を「10」としています。

(3) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

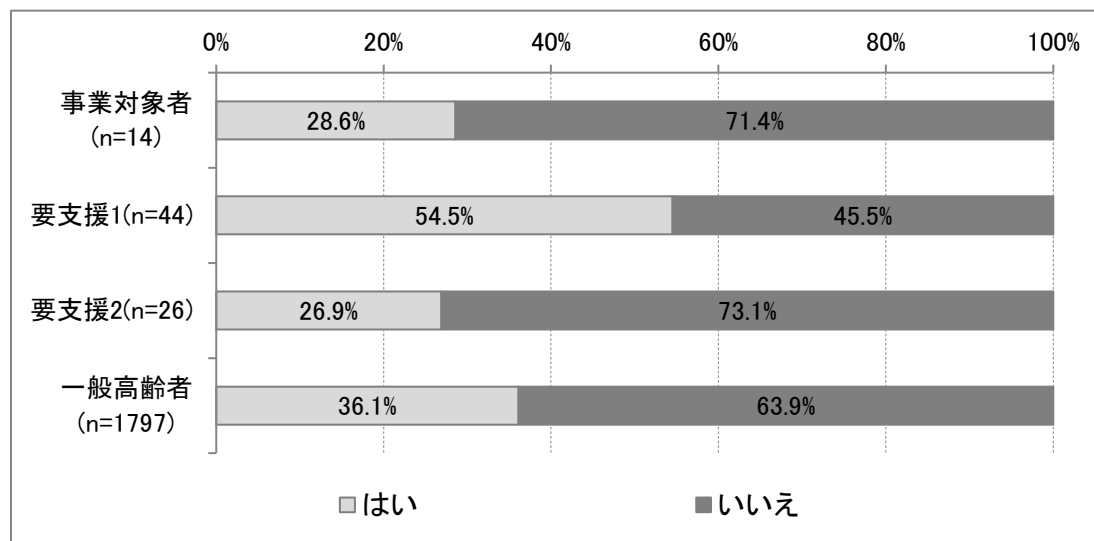
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.6%となっている。

「要支援1」では「はい」が54.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が45.5%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が73.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.9%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が63.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.1%となっている。

図表 17-3 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

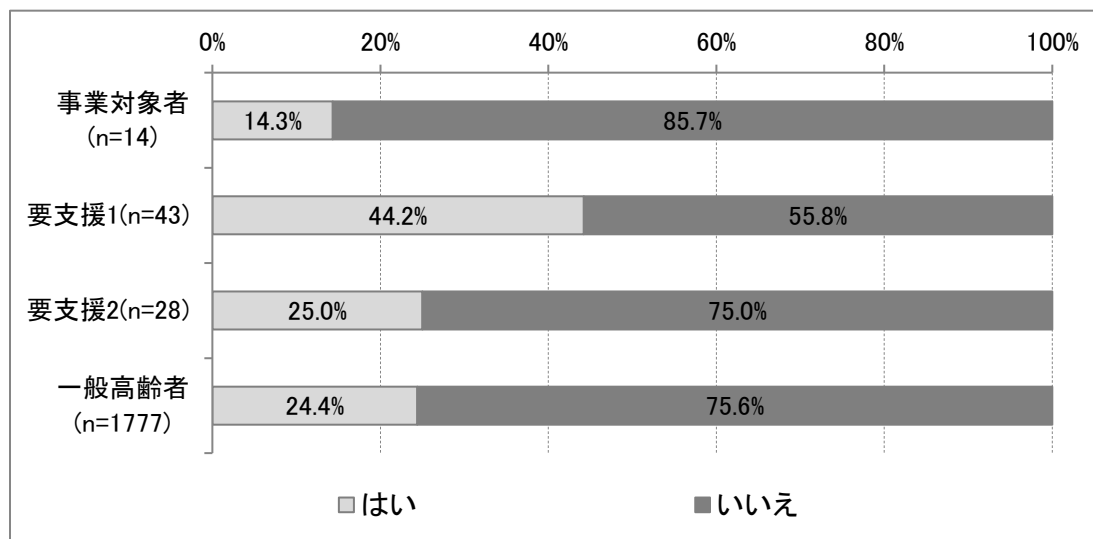
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が14.3%となっている。

「要支援1」では「いいえ」が55.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が44.2%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.0%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が75.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.4%となっている。

図表 17-4 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5) 要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか

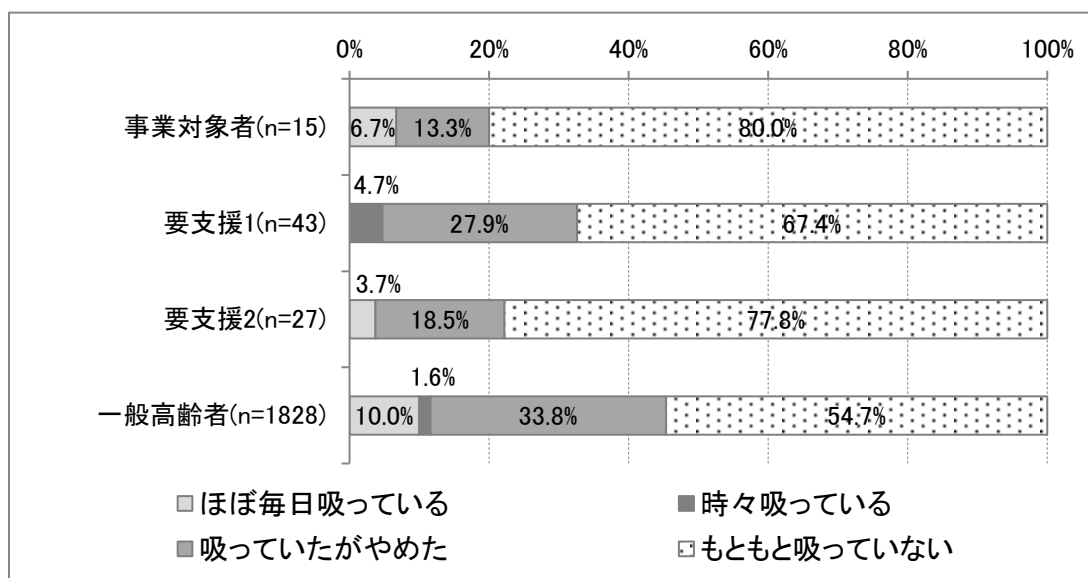
タバコは吸っているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「もともと吸っていない」が80.0%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が13.3%、「ほぼ毎日吸っている」が6.7%となっている。

「要支援1」では「もともと吸っていない」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が27.9%、「時々吸っている」が4.7%となっている。

「要支援2」では「もともと吸っていない」が77.8%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が18.5%、「ほぼ毎日吸っている」が3.7%となっている。

「一般高齢者」では「もともと吸っていない」が54.7%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が33.8%、「ほぼ毎日吸っている」が10.0%となっている。

図表 17-5 要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無

要支援（介護）認定の状況を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「一般高齢者」が 21.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 15.6%、「事業対象者」が 13.3%となっている。

「高血圧」では「要支援 1」が 48.9%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 2」が 46.7%、「一般高齢者」が 43.3%となっている。

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「事業対象者」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 10.0%、「要支援 1」が 4.4%となっている。

「心臓病」では「要支援 1」が 11.1%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 9.9%、「事業対象者」、「要支援 2」が 6.7%となっている。

「糖尿病」では「要支援 1」が 20.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 14.9%、「事業対象者」13.3%となっている。

「高脂血症（脂質異常）」では「事業対象者」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 12.9%、「要支援 1」が 4.4%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「要支援 2」が 10.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 6.7%、「一般高齢者」が 4.5%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「事業対象者」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 8.9%、「要支援 2」が 6.7%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「事業対象者」が 20.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 7.2%、「要支援 2」が 6.7%となっている。

「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「要支援 2」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 26.7%、「要支援 1」が 22.2%となっている。

「外傷（転倒・骨折等）」では「要支援 2」が 20.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 13.3%、「要支援 1」が 6.7%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「事業対象者」、「要支援 1」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 3.8%となっている。

「血液・免疫の病気」では「事業対象者」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 4.4%、「一般高齢者」が 1.5%となっている。

「うつ病」では「事業対象者」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 3.3%、「要支援 1」が 2.2%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「要支援 1」が 4.4%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 1.1%となっている。

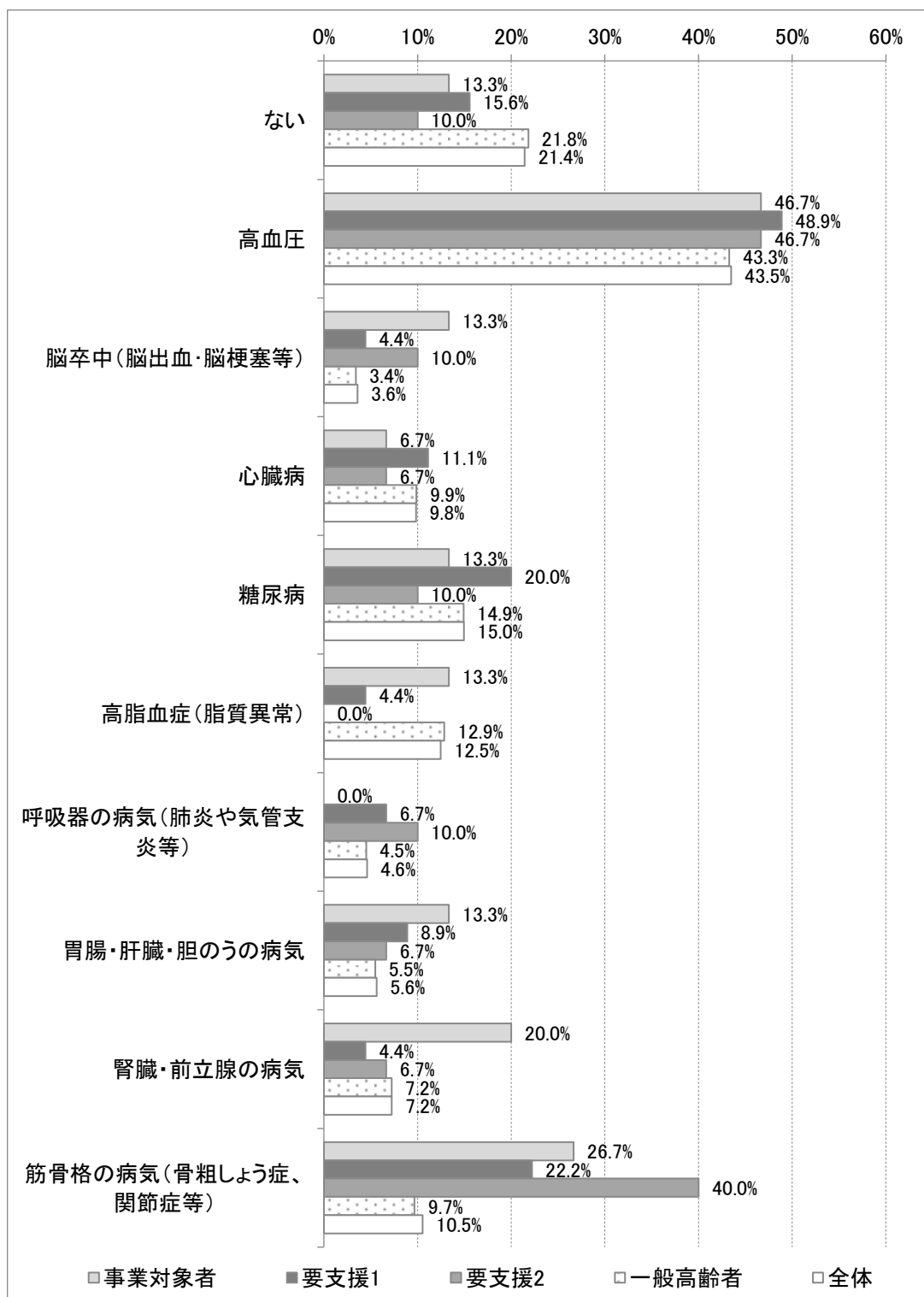
「パーキンソン病」では「要支援 2」が 6.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 2.2%、「一般高齢者」が 0.4%となっている。

「目の病気」では「事業対象者」が 20.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 16.7%、「一般高齢者」が 13.1%となっている。

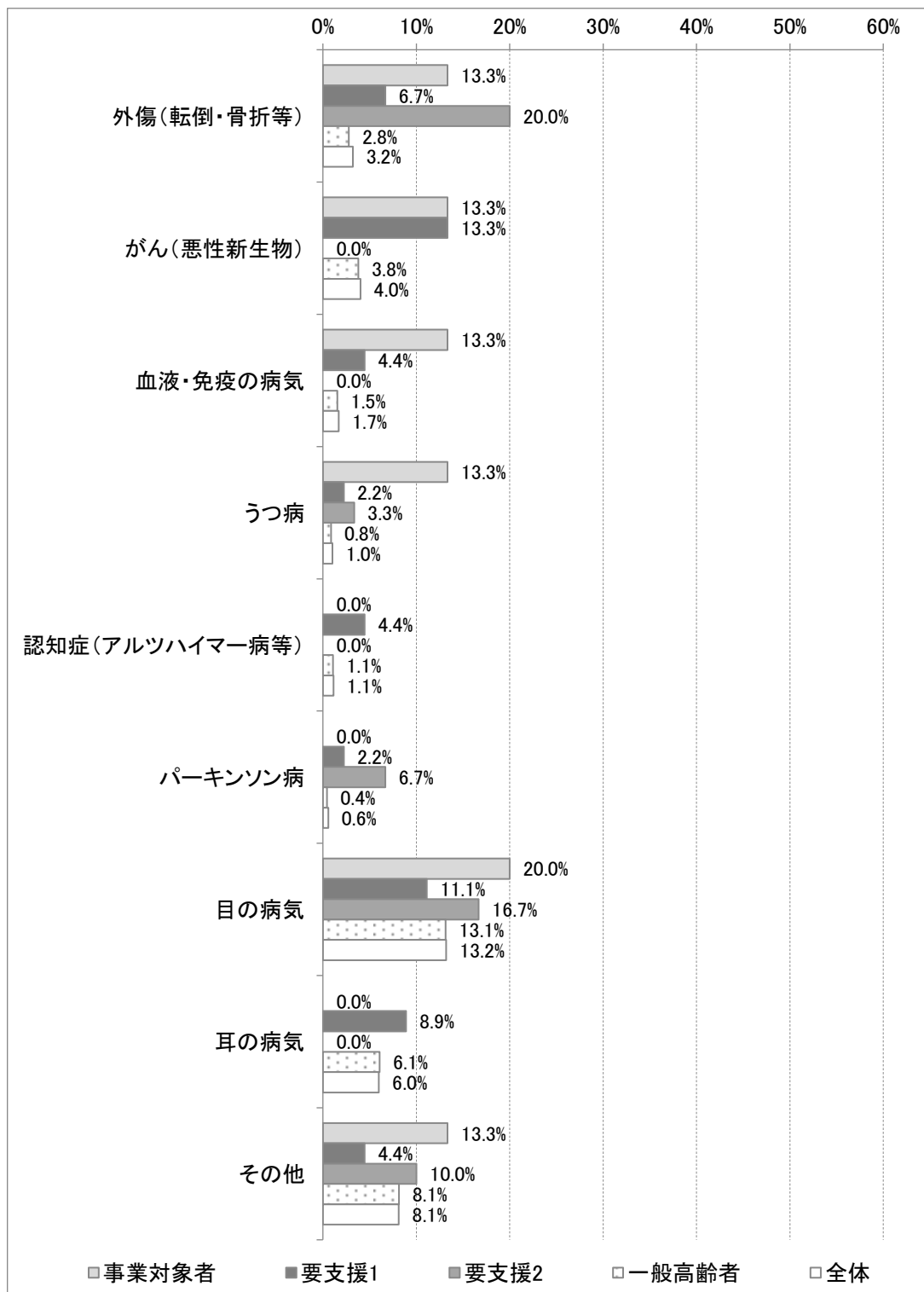
「耳の病気」では「要支援 1」が 8.9%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 6.1%となっている。

「その他」では「事業対象者」が 13.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 10.0%、「一般高齢者」が 8.1%となっている。

図表 17-6 要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



図表 17-6 要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



2.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

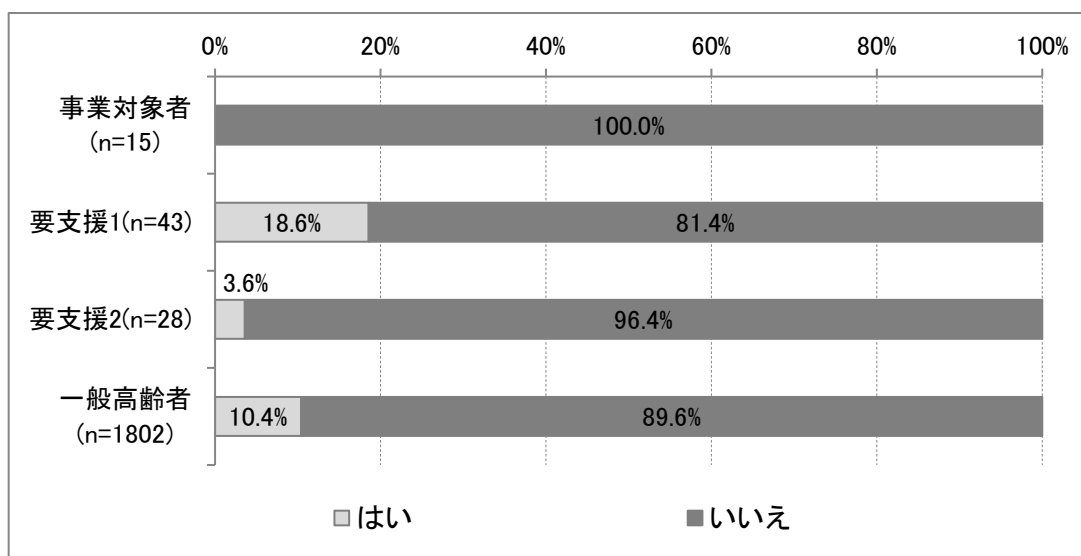
本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

「要支援1」では「いいえ」が81.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が18.6%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が96.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が3.6%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が89.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.4%となっている。

図表 18-1 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか
(単数回答)



(2) 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか

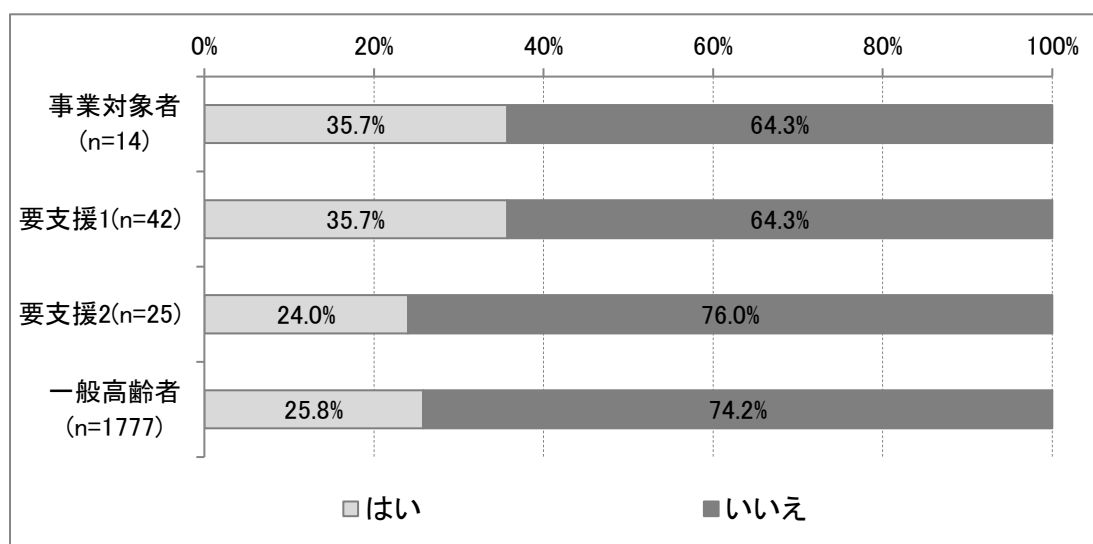
認知症に関する相談窓口を知っているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が64.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.7%となっている。

「要支援1」では「いいえ」が64.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.7%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が76.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.0%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が74.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.8%となっている。

図表 18-2 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



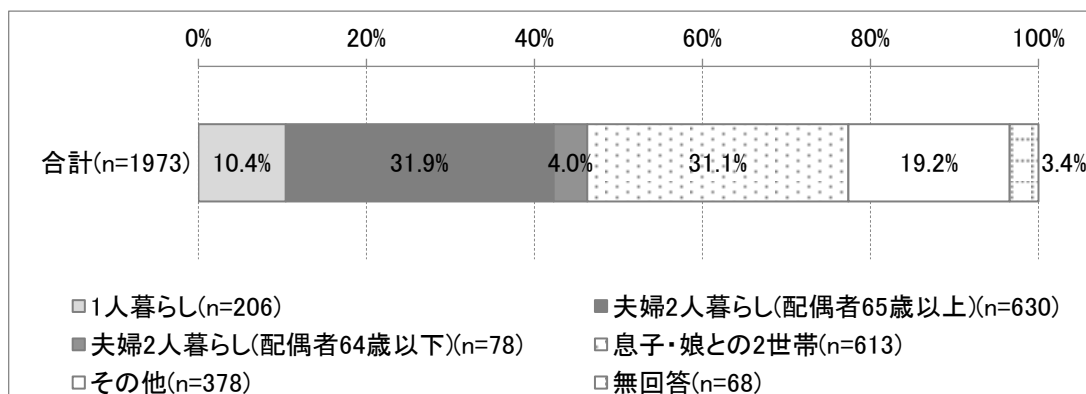
3 世帯類型別集計

3.1 基礎集計

(1) 世帯類型

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が最も高く31.9%となっている。次いで、「息子・娘との2世帯(31.1%)」、「その他(19.2%)」となっている。

図表 19-1 世帯類型 (単数回答)



(2) 世帯類型別・日常生活圏域

日常生活圏域を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「あわら」が25.2%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が23.8%、「丸岡町」が20.4%となっている。

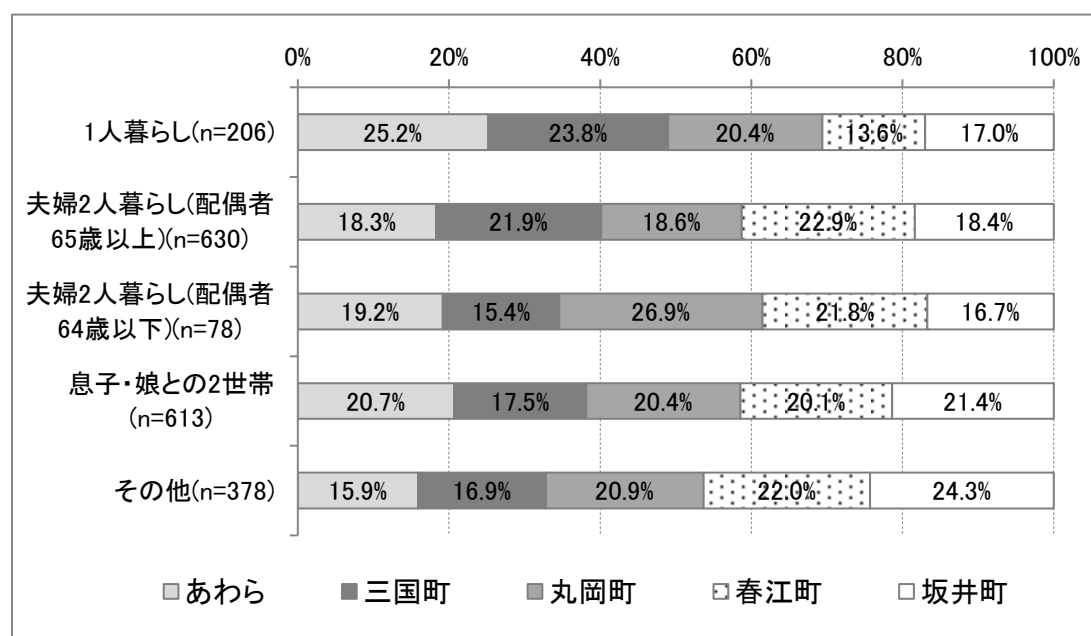
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「春江町」が22.9%ともっとも割合が高く、次いで「三国町」が21.9%、「丸岡町」が18.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「丸岡町」が26.9%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が21.8%、「あわら」が19.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「坂井町」が21.4%ともっとも割合が高く、次いで「あわら」が20.7%、「丸岡町」が20.4%となっている。

「その他」では「坂井町」が24.3%ともっとも割合が高く、次いで「春江町」が22.0%、「丸岡町」が20.9%となっている。

図表 19-2 世帯類型別・日常生活圏域（単数回答）



(3) 世帯類型別・性別

性別を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「女性」が65.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が34.5%となっている。

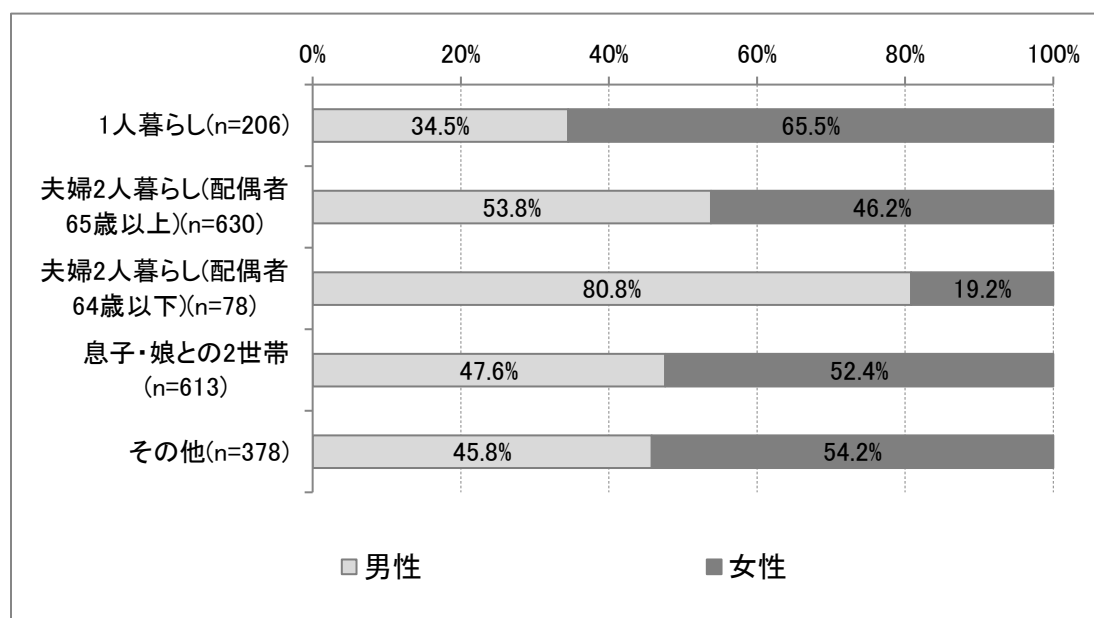
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「男性」が53.8%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が46.2%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「男性」が80.8%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が19.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「女性」が52.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が47.6%となっている。

「その他」では「女性」が54.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が45.8%となっている。

図表 19-3 世帯類型別・性別 (単数回答)



(4) 世帯類型別・年齢

年齢を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「65-69歳」が25.7%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が22.3%、「75-79歳」が20.9%となっている。

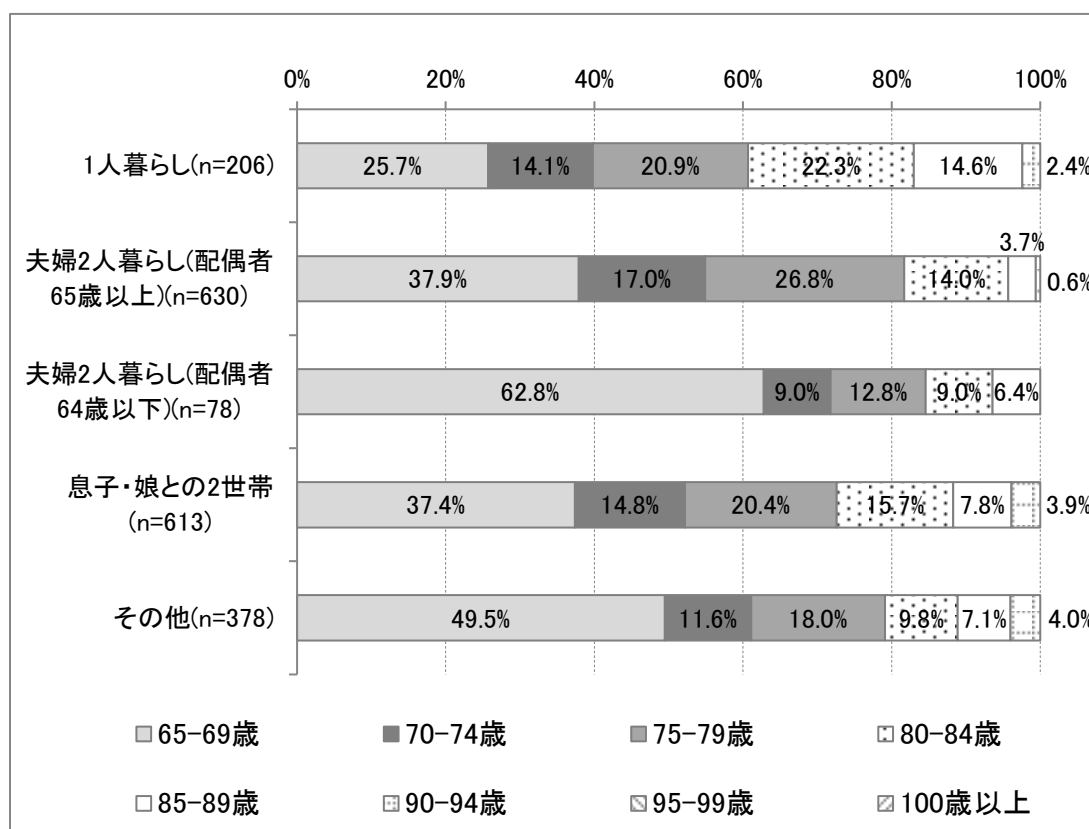
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「65-69歳」が37.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が26.8%、「70-74歳」が17.0%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「65-69歳」が62.8%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が12.8%、「80-84歳」が9.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「65-69歳」が37.4%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が20.4%、「80-84歳」が15.7%となっている。

「その他」では「65-69歳」が49.5%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が18.0%、「80-84歳」が11.6%となっている。

図表 19-4 世帯類型別・年齢 (単数回答)



(5) 世帯類型別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「一般高齢者」が91.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が3.4%、「要支援2」が2.9%となっている。

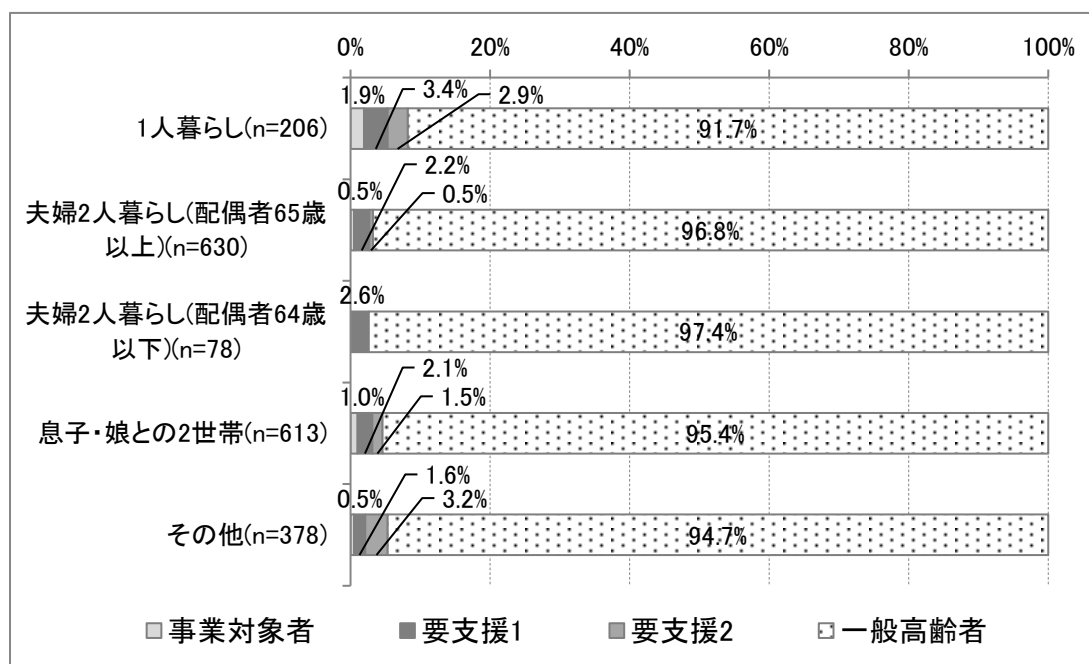
「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」では「一般高齢者」が96.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が2.2%、「事業対象者」、「要支援2」が0.5%となっている。

「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「一般高齢者」が97.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が2.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「一般高齢者」が95.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が2.1%、「要支援2」が1.5%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が94.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.2%、「要支援1」が1.6%となっている。

図表 19-5 世帯類型別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）



3.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 世帯類型別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「介護・介助は必要ない」が85.4%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が8.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.9%となっている。

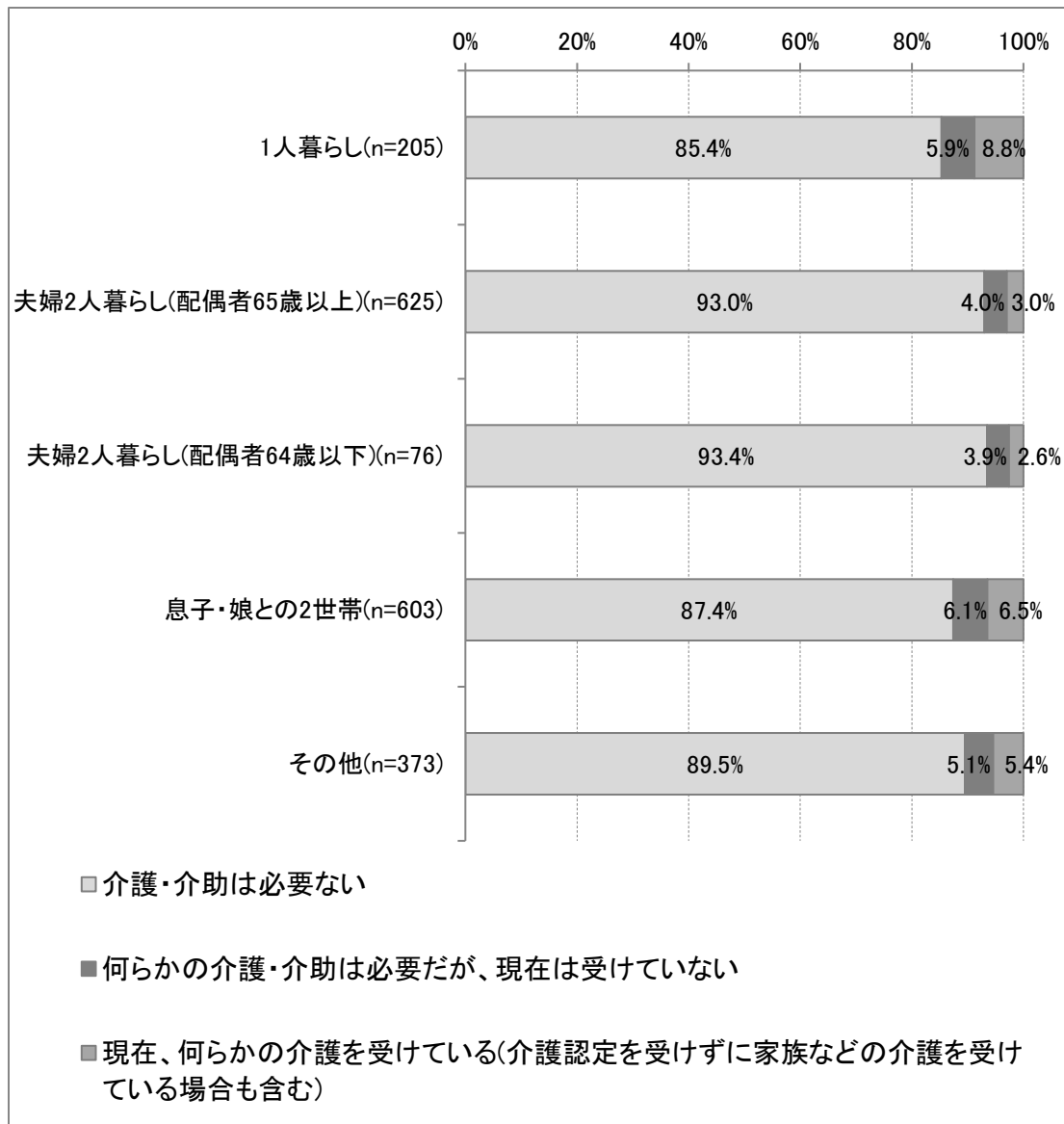
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「介護・介助は必要ない」が93.0%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が4.0%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が3.0%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「介護・介助は必要ない」が93.4%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が3.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が2.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「介護・介助は必要ない」が87.4%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が6.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.1%となっている。

「その他」では「介護・介助は必要ない」が89.5%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.1%となっている。

図表 20-1 世帯類型別・介護・介助の必要性（単数回答）



(2) 世帯類型別・介護・介助が必要になった主な原因

家族構成を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「息子・娘との2世帯」が11.6%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が6.5%、「その他」が4.7%となっている。

「心臓病」では「その他」が14.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が10.4%、「息子・娘との2世帯」が7.0%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が14.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が8.1%、「1人暮らし」が3.2%となっている。

「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が8.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が4.7%、「1人暮らし」が3.2%となっている。

「関節の病気（リウマチ等）」では「1人暮らし」が22.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が14.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が6.3%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「息子・娘との2世帯」が12.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が12.5%、「その他」が4.7%となっている。

「パーキンソン病」では「息子・娘との2世帯」が5.8%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が3.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が2.1%となっている。

「糖尿病」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が14.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が12.5%、「息子・娘との2世帯」が11.6%となっている。

「腎疾患（透析）」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が2.1%ともっとも割合が高くなっている。

「視覚・聴覚障害」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が14.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が12.5%、「その他」が11.6%となっている。

「骨折・転倒」では「その他」が18.6%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が14.3%、「1人暮らし」が12.9%となっている。

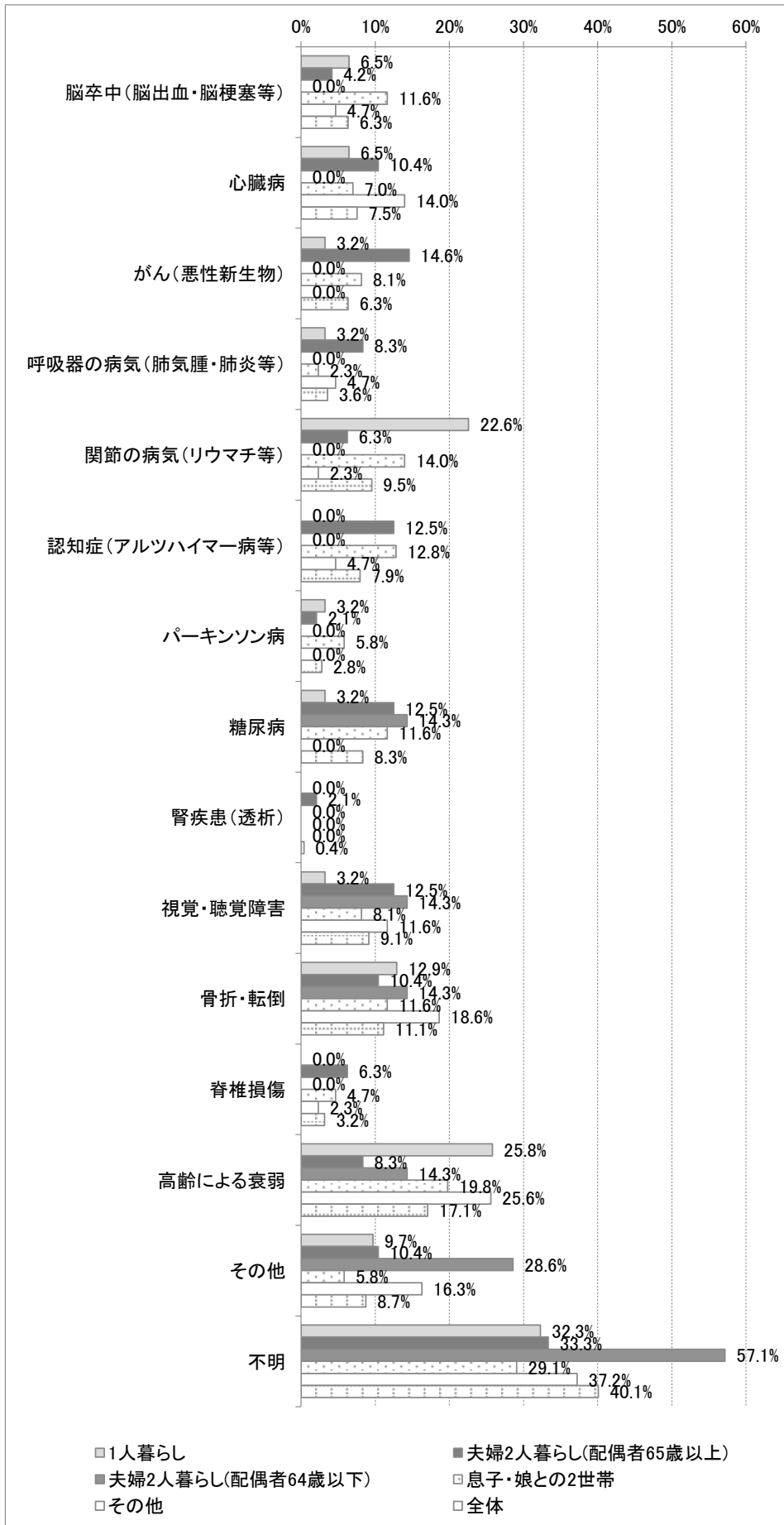
「脊椎損傷」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が6.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が4.7%、「その他」が2.3%となっている。

「高齢による衰弱」では「1人暮らし」が25.8%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が25.6%、「息子・娘との2世帯」が19.8%となっている。

「その他」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が28.6%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が16.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が10.4%となっている。

「不明」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が37.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が33.3%となっている。

図表 20-2 世帯類型別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）



(3) 世帯類型別・主にどなたの介護、介助を受けているか

家族構成を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が68.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が50.0%、「息子・娘との2世帯」が25.6%となっている。

「息子」では「息子・娘との2世帯」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が30.0%、「1人暮らし」が16.7%となっている。

「娘」では「息子・娘との2世帯」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が22.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が10.5%となっている。

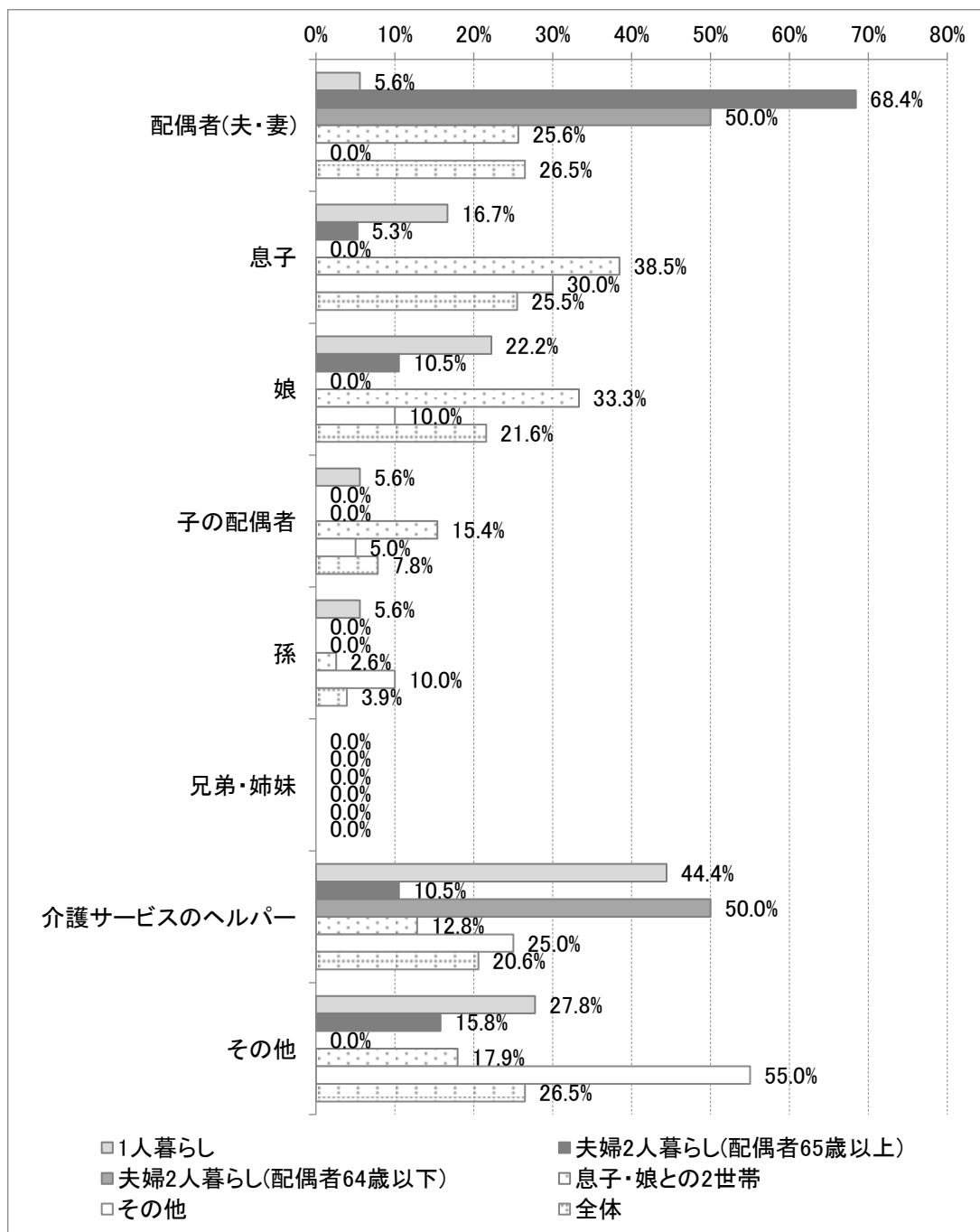
「子の配偶者」では「息子・娘との2世帯」が15.4%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が5.6%、「その他」が5.0%となっている。

「孫」では「その他」が10.0%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が5.6%、「息子・娘との2世帯」が2.6%となっている。

「介護サービスのヘルパー」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が44.4%、「その他」が25.0%となっている。

「その他」では「その他」が55.0%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が27.8%、「息子・娘との2世帯」が17.9%となっている。

図表 20-3 世帯類型別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）



(4) 世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「ふつう」が56.8%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が30.2%、「大変苦しい」が7.5%となっている。

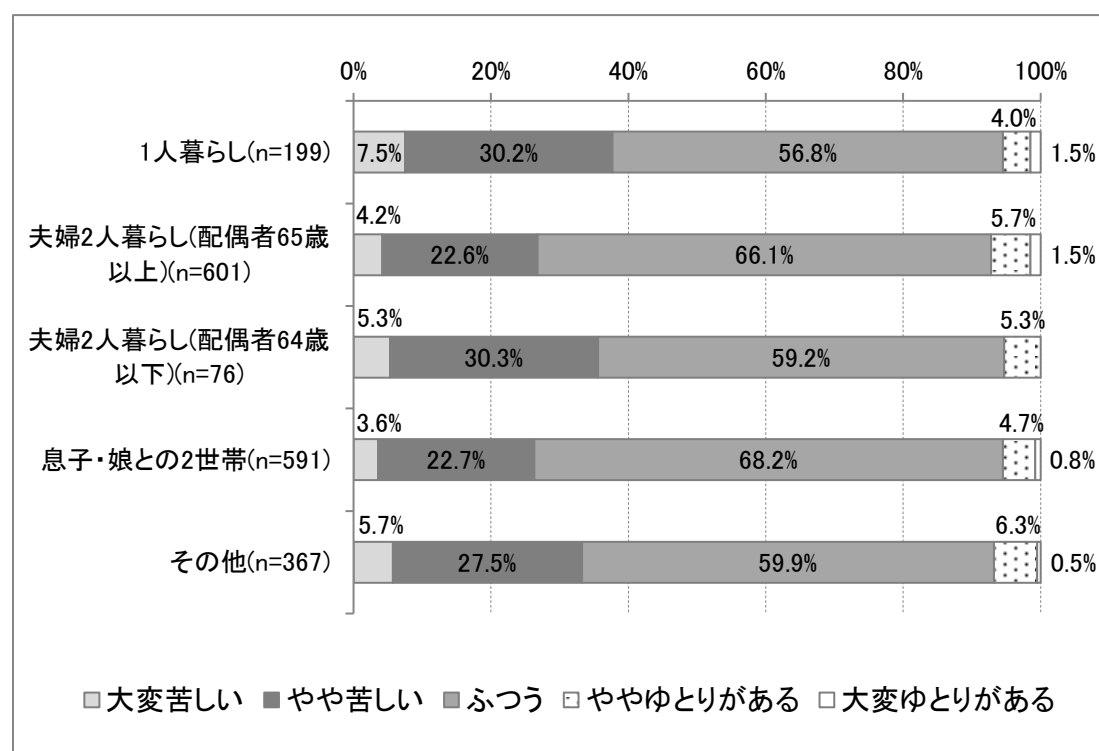
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「ふつう」が66.1%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が22.6%、「ややゆとりがある」が5.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「ふつう」が59.2%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が30.3%、「大変苦しい」、「ややゆとりがある」が5.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「ふつう」が68.2%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が22.7%、「ややゆとりがある」が4.7%となっている。

「その他」では「ふつう」が59.9%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が27.5%、「ややゆとりがある」が6.3%となっている。

図表 20-4 世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



3.3 からだを動かすことについて

(1) 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が55.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.7%、「できない」が20.2%となっている。

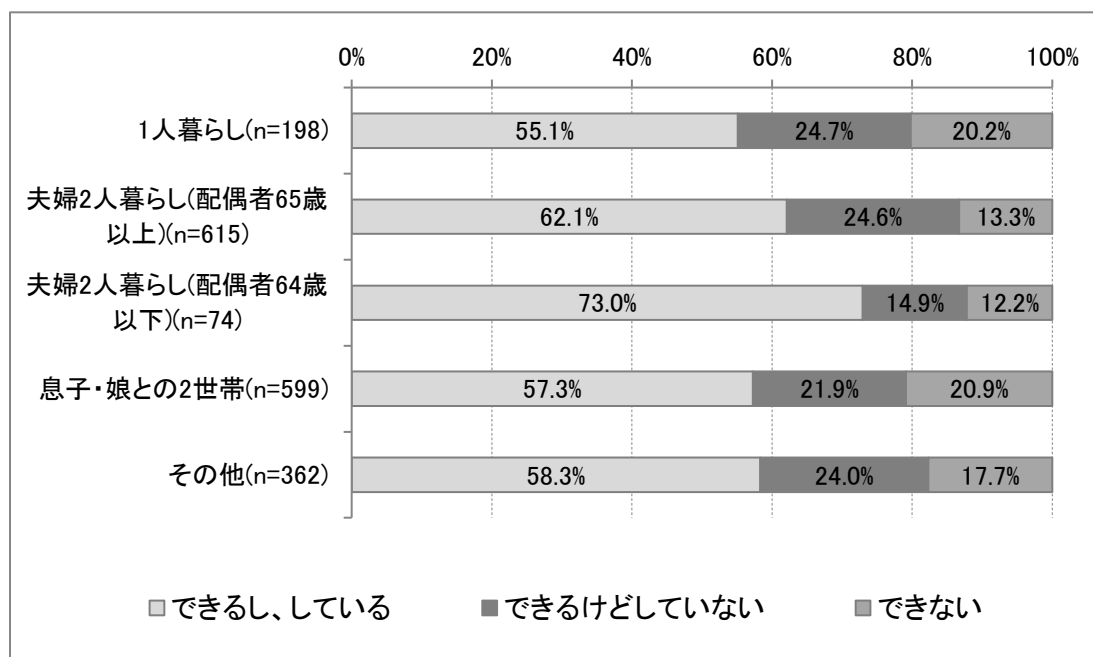
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が62.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.6%、「できない」が13.3%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が73.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.9%、「できない」が12.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が57.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.9%、「できない」が20.9%となっている。

「その他」では「できるし、している」が58.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.0%、「できない」が17.7%となっている。

図表 21-1 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）



(2) 世帯類型別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が72.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が13.7%となっている。

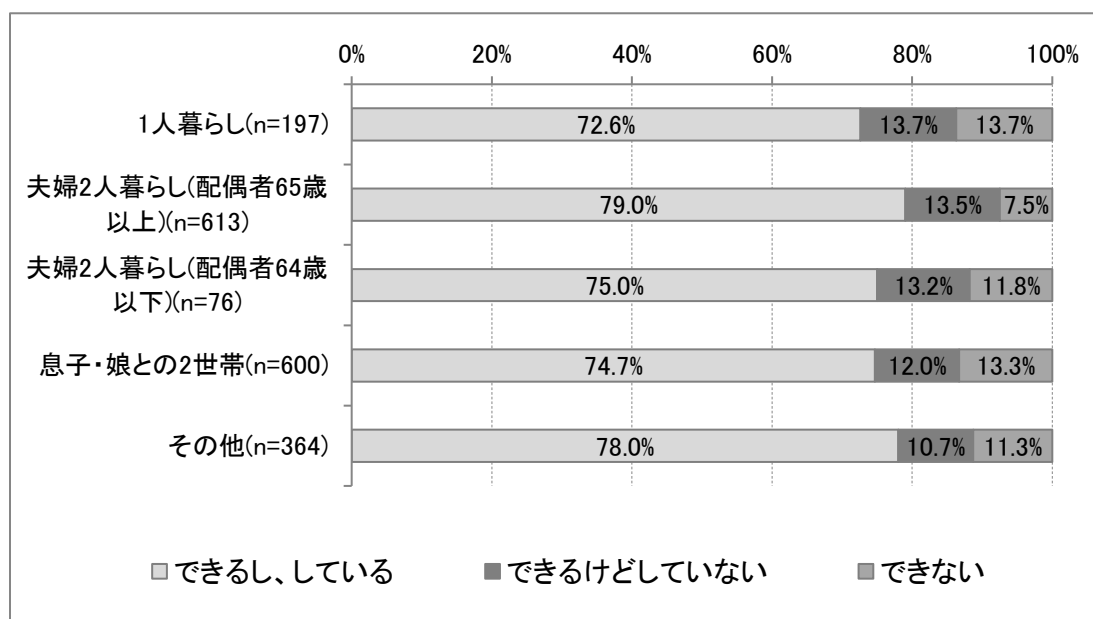
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が79.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.5%、「できない」が7.5%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が75.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が11.8%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が74.7%と最も割合が高く、次いで「できない」が13.3%、「できるけどしていない」が12.0%となっている。

「その他」では「できるし、している」が78.0%と最も割合が高く、次いで「できない」が11.3%、「できるけどしていない」が10.7%となっている。

図表 21-2 世帯類型別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 世帯類型別・15分位続けたの歩行

15分位続けたの歩行を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が65.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.5%、「できない」が10.5%となっている。

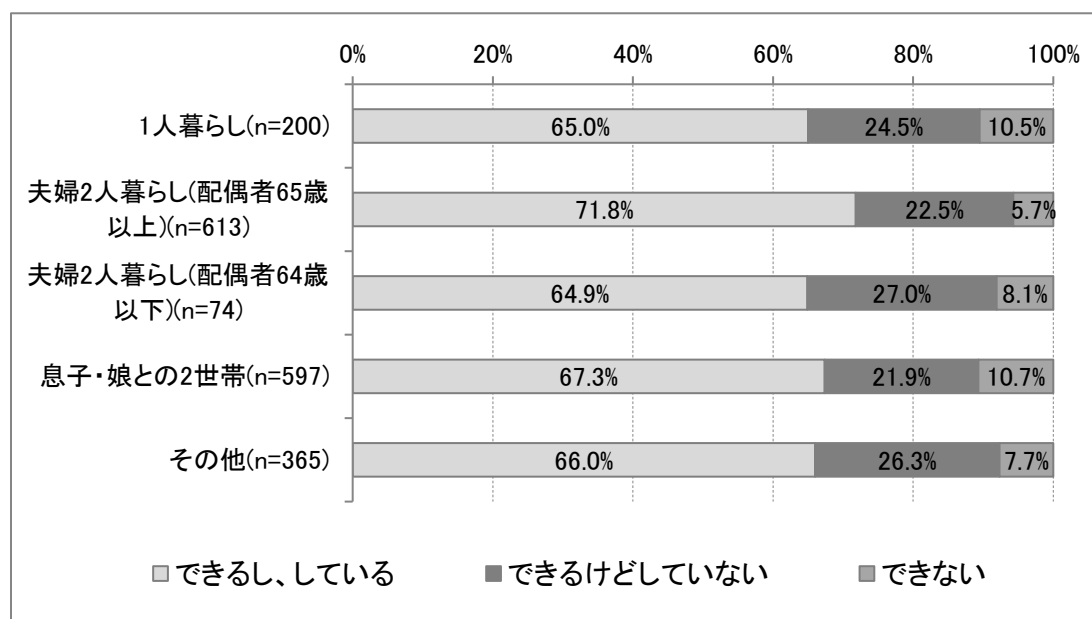
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が71.8%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.5%、「できない」が5.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が64.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が27.0%、「できない」が8.1%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が67.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.9%、「できない」が10.7%となっている。

「その他」では「できるし、している」が66.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.3%、「できない」が7.7%となっている。

図表 21-3 世帯類型別・15分位続けたの歩行(単数回答)



(4) 世帯類型別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「ない」が63.0%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が28.0%、「何度もある」が9.0%となっている。

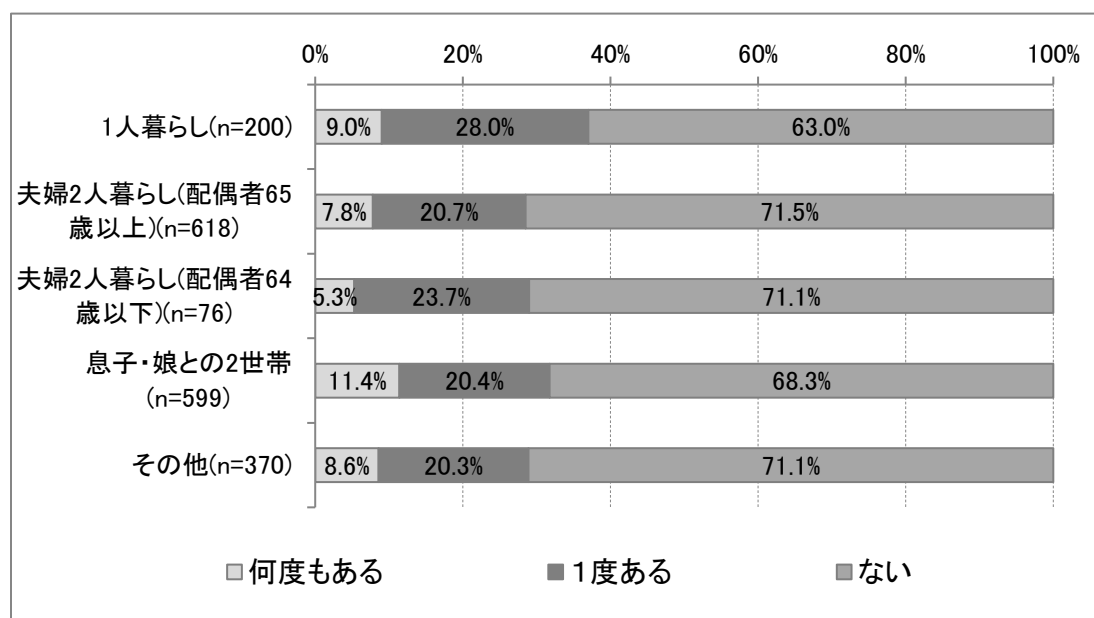
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「ない」が71.5%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が20.7%、「何度もある」が7.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「ない」が71.1%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が23.7%、「何度もある」が5.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「ない」が68.3%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が20.4%、「何度もある」が11.4%となっている。

「その他」では「ない」が71.1%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が20.3%、「何度もある」が8.6%となっている。

図表 21-4 世帯類型別・過去1年間の転倒の経験(単数回答)



(5) 世帯類型別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「やや不安である」が42.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が24.9%、「とても不安である」が21.3%となっている。

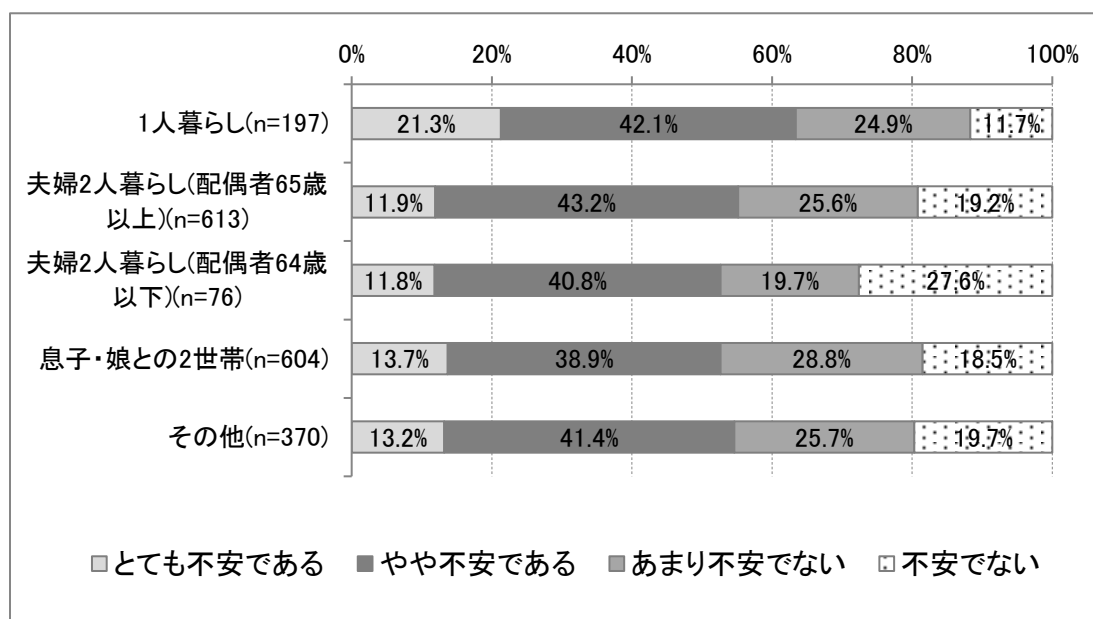
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「やや不安である」が43.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が25.6%、「不安でない」が19.2%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「やや不安である」が40.8%ともっとも割合が高く、次いで「不安でない」が27.6%、「あまり不安でない」が19.7%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「やや不安である」が38.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が28.8%、「不安でない」が18.5%となっている。

「その他」では「やや不安である」が41.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が25.7%、「不安でない」が19.7%となっている。

図表 21-5 世帯類型別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 世帯類型別・外出頻度

外出頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「週5回以上」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が39.5%、「週1回」が17.5%となっている。

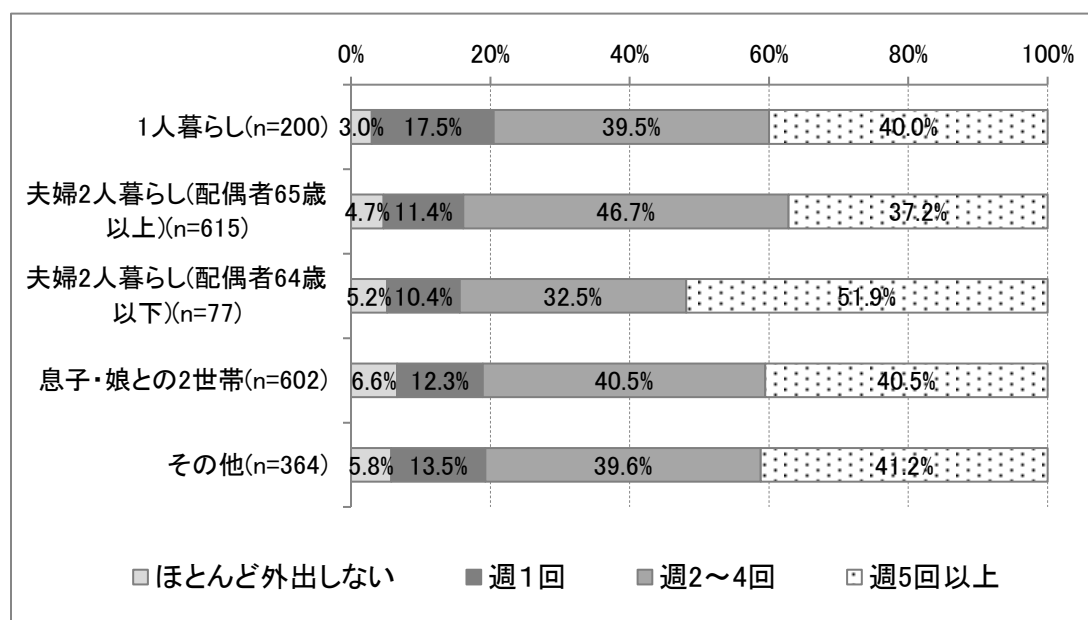
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「週2～4回」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が37.2%、「週1回」が11.4%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「週5回以上」が51.9%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が32.5%、「週1回」が10.4%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「週2～4回」、「週5回以上」が40.5%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が12.3%、「ほとんど外出しない」が6.6%となっている。

「その他」では「週5回以上」が41.2%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が39.6%、「週1回」が13.5%となっている。

図表 21-6 世帯類型別・外出頻度（単数回答）



(7) 世帯類型別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「減っていない」が37.0%ともっとも割合が高く、次いで「減っている」が32.5%、「あまり減っていない」が27.5%となっている。

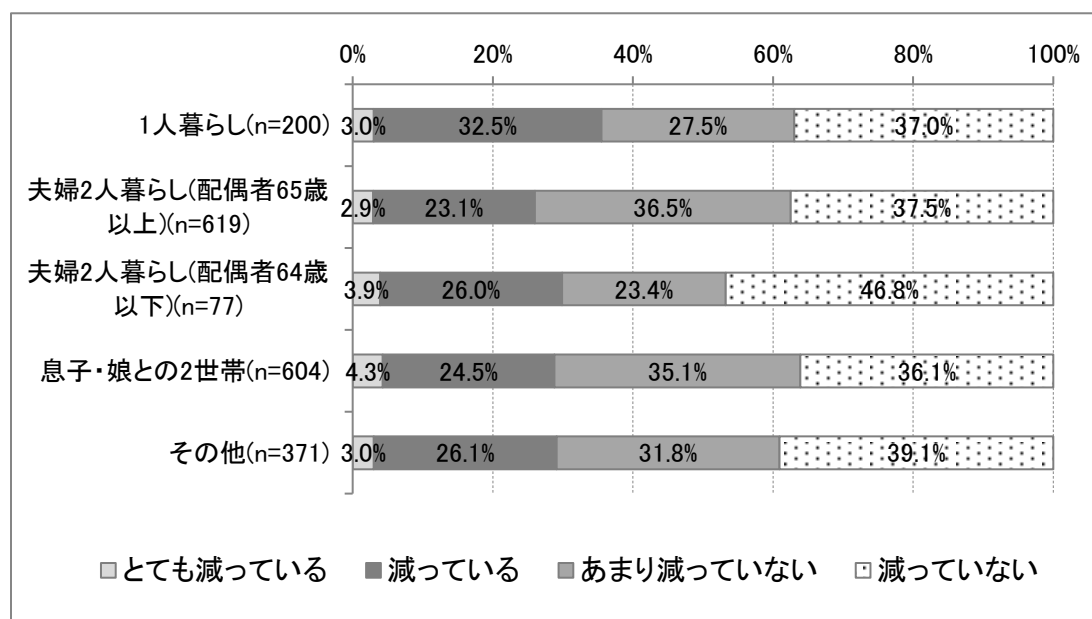
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「減っていない」が37.5%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が36.5%、「減っている」が23.1%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「減っていない」が46.8%ともっとも割合が高く、次いで「減っている」が26.0%、「あまり減っていない」が23.4%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「減っていない」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が35.1%、「減っている」が24.5%となっている。

「その他」では「減っていない」が39.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が31.8%、「減っている」が26.1%となっている。

図表 21-7 世帯類型別・昨年と比べた外出の回数(単数回答)



(8) 世帯類型別・外出を控えているか

外出を控えているかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.8%となっている。

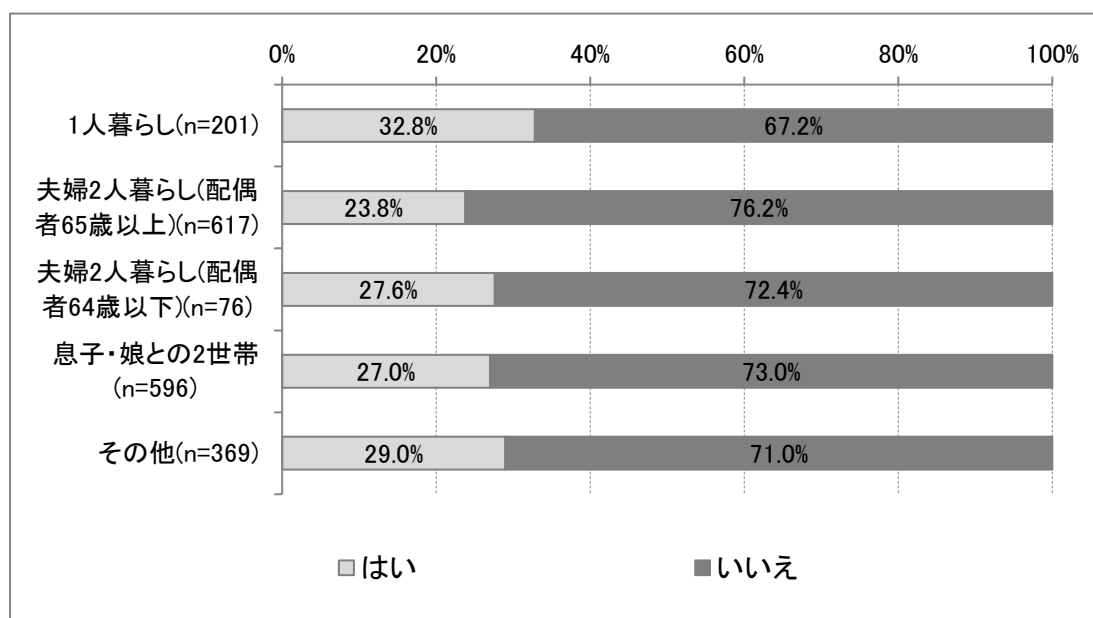
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が76.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が23.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が72.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が73.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.0%となっている。

「その他」では「いいえ」が71.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.0%となっている。

図表 21-8 世帯類型別・外出を控えているか(単数回答)



(9) 世帯類型別・外出を控えている理由

家族構成を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が15.6%と最も割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が9.5%、「1人暮らし」が9.1%となっている。

「障害(脳卒中の後遺症など)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が3.4%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が1.9%、「その他」が0.9%となっている。

「足腰などの痛み」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が42.9%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が38.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が32.0%となっている。

「トイレの心配(失禁など)」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が19.0%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が13.7%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が12.2%となっている。

「耳の障害(聞こえの問題など)」では「1人暮らし」が7.6%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」、「その他」が7.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が4.8%となっている。

「目の障害」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が9.5%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が5.6%、「その他」が4.7%となっている。

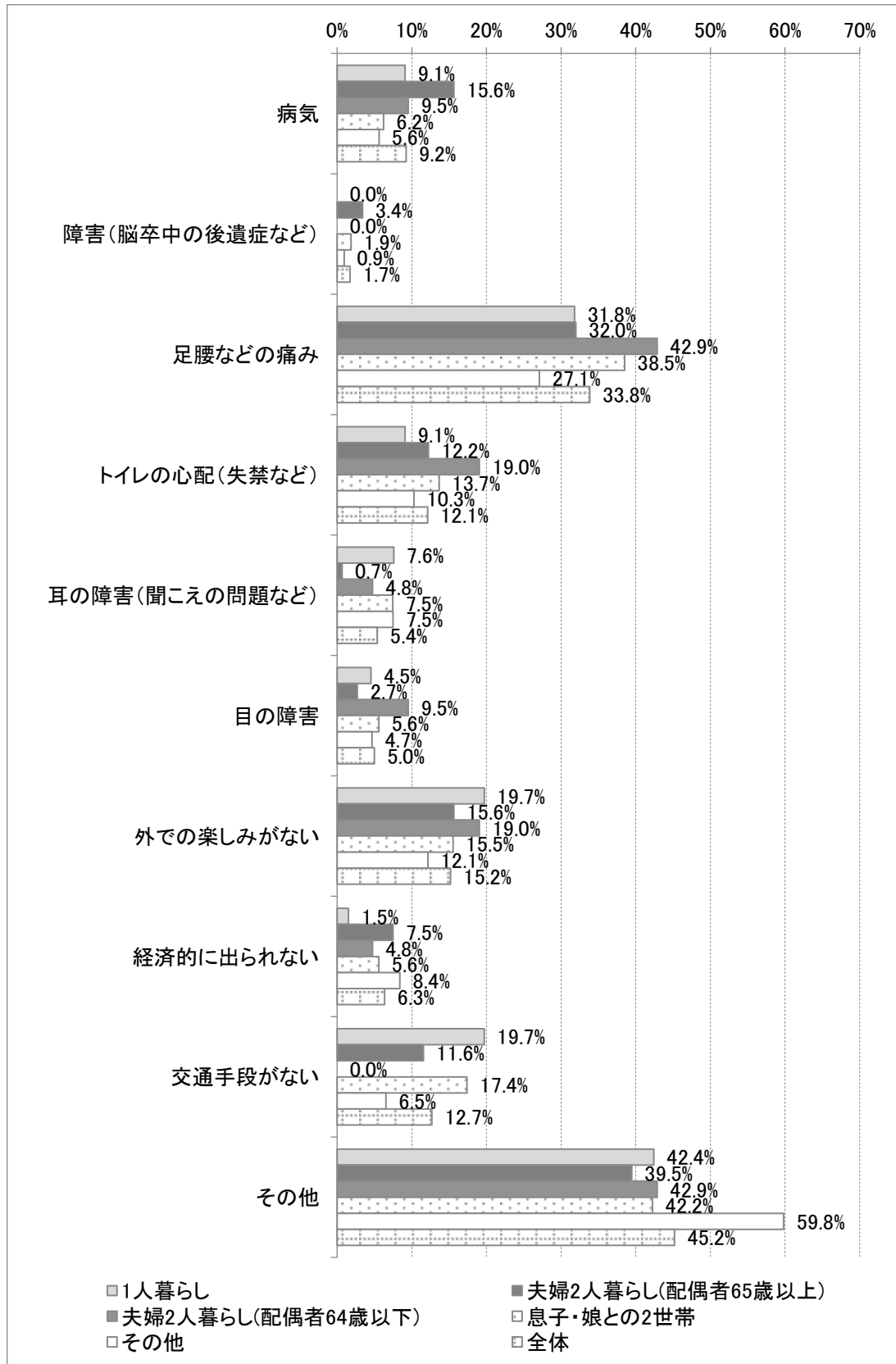
「外での楽しみがない」では「1人暮らし」が19.7%と最も割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が19.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が15.6%となっている。

「経済的に出られない」では「その他」が8.4%と最も割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が7.5%、「息子・娘との2世帯」が5.6%となっている。

「交通手段がない」では「1人暮らし」が19.7%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が17.4%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が11.6%となっている。

「その他」では「その他」が59.8%と最も割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が42.9%、「1人暮らし」が42.4%となっている。

図表 21-9 世帯類型別・外出を控えている理由（複数回答）



(10) 世帯類型別・外出する際の移動手段

家族構成を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「1人暮らし」が42.2%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が36.7%、「息子・娘との2世帯」が31.5%となっている。

「自転車」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が14.1%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が14.0%、「1人暮らし」が13.1%となっている。

「バイク」では「1人暮らし」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が1.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が1.1%となっている。

「自動車(自分で運転)」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が82.1%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が79.8%、「その他」が75.1%となっている。

「自動車(人に乗せてもらう)」では「息子・娘との2世帯」が24.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が22.8%、「1人暮らし」が20.4%となっている。

「電車」では「1人暮らし」が11.2%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が6.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が5.1%となっている。

「路線バス」では「1人暮らし」が8.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が3.7%、「息子・娘との2世帯」が2.1%となっている。

「病院や施設のバス」では「1人暮らし」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が1.0%、「その他」が0.5%となっている。

「車いす」では「その他」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が0.3%となっている。

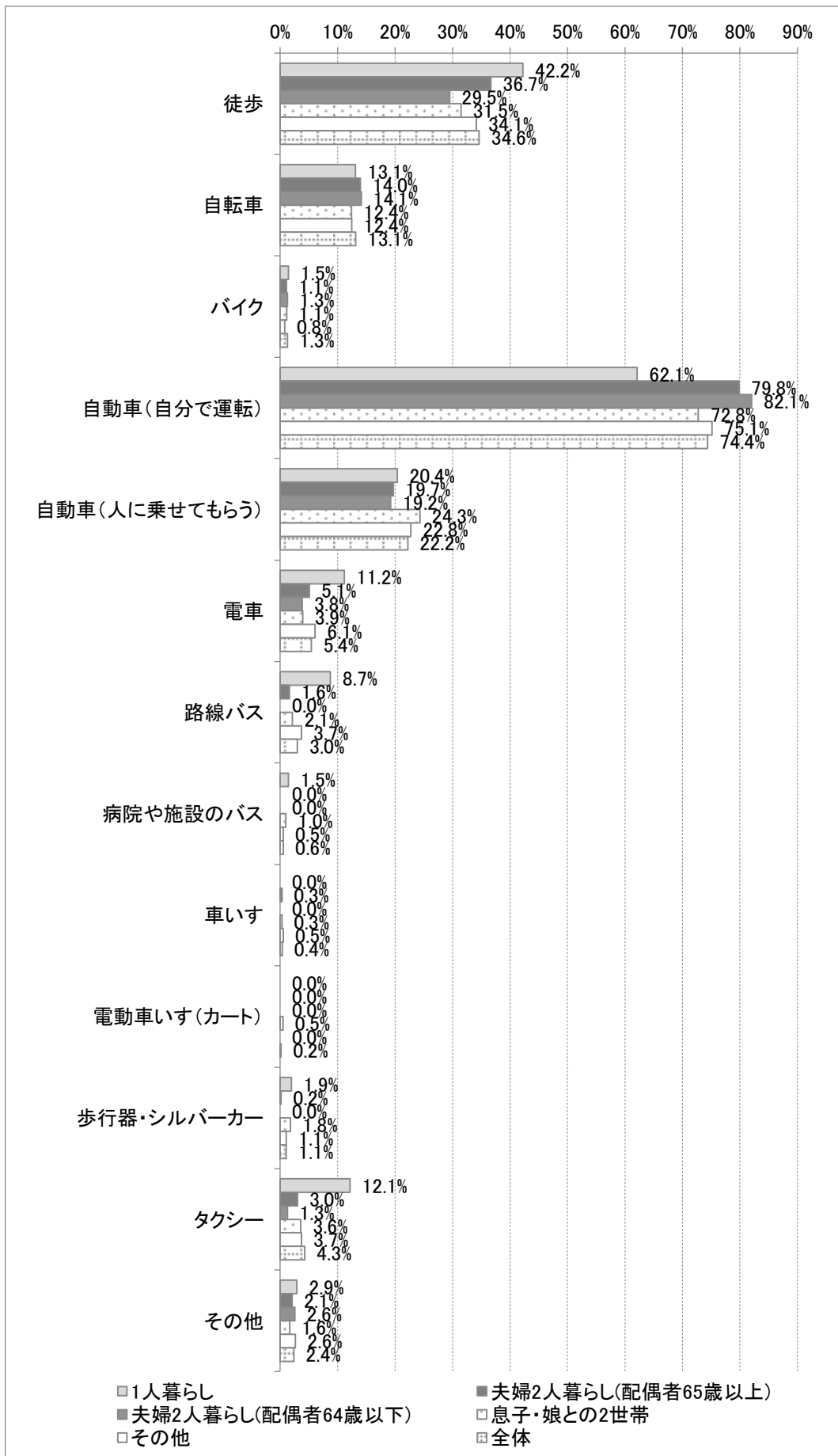
「電動車いす(カート)」では「息子・娘との2世帯」が0.5%ともっとも割合が高くなっている。

「歩行器・シルバーカー」では「1人暮らし」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が1.8%、「その他」が1.1%となっている。

「タクシー」では「1人暮らし」が12.1%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が3.7%、「息子・娘との2世帯」が3.6%となっている。

「その他」では「1人暮らし」が2.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「その他」が2.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が2.1%となっている。

図表 21-10 世帯類型別・外出する際の移動手段（複数回答）



3.4 食べることについて

(1) 世帯類型別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「18.5以上25.0未満」が72.9%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が19.3%、「18.5未満」が7.8%となっている。

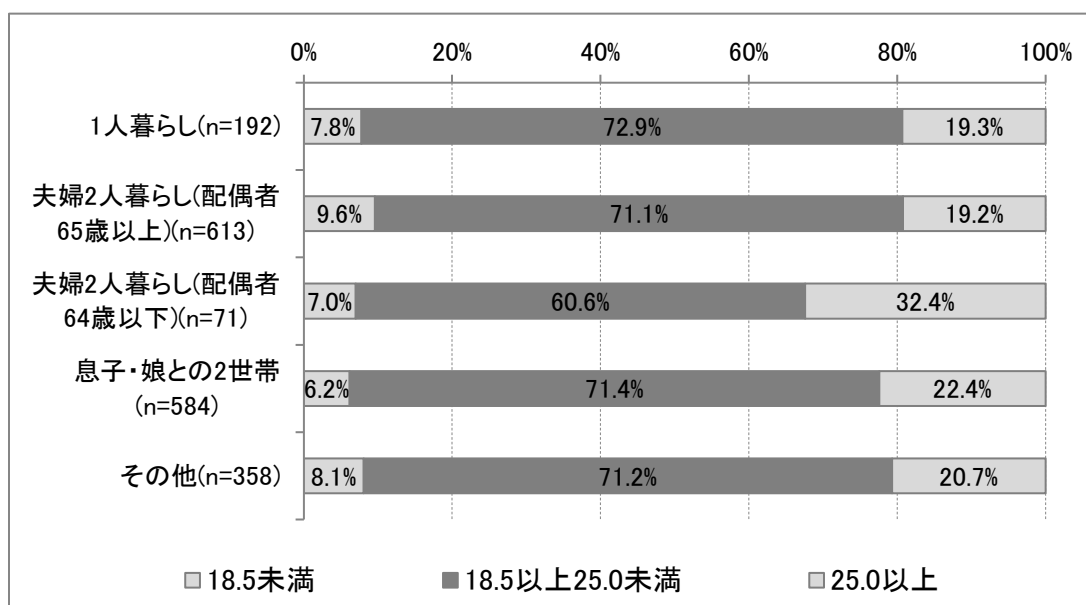
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「18.5以上25.0未満」が71.1%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が19.2%、「18.5未満」が9.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「18.5以上25.0未満」が60.6%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が32.4%、「18.5未満」が7.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「18.5以上25.0未満」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が22.4%、「18.5未満」が6.2%となっている。

「その他」では「18.5以上25.0未満」が71.2%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が20.7%、「18.5未満」が8.1%となっている。

図表 22-1 世帯類型別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が60.6%と最も割合が高く、次いで「はい」が39.4%となっている。

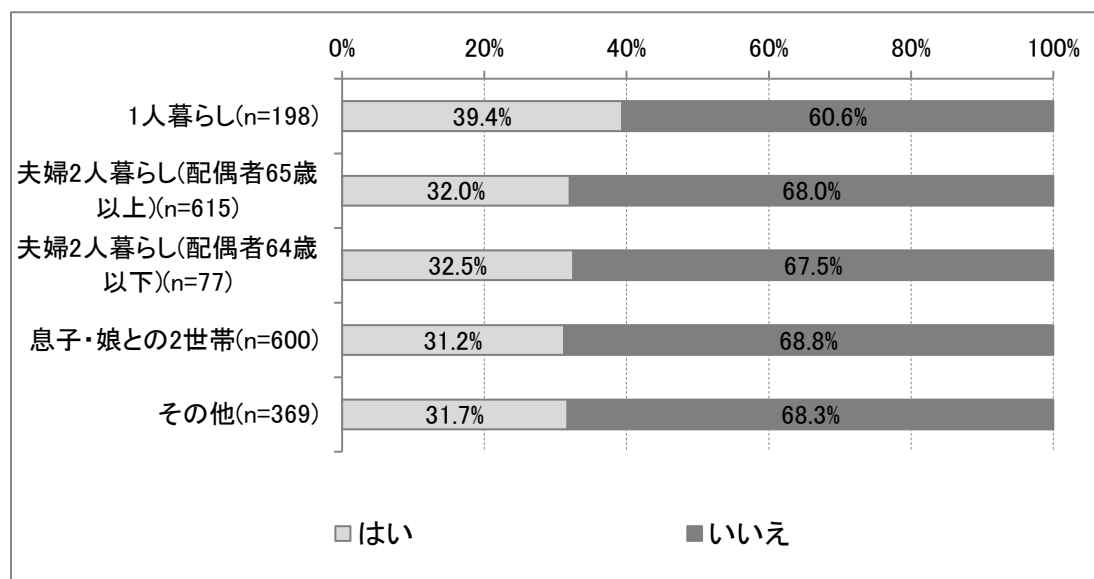
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が68.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が32.0%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が67.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が32.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が68.8%と最も割合が高く、次いで「はい」が31.2%となっている。

「その他」では「いいえ」が68.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が31.7%となっている。

図表 22-2 世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が72.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が27.1%となっている。

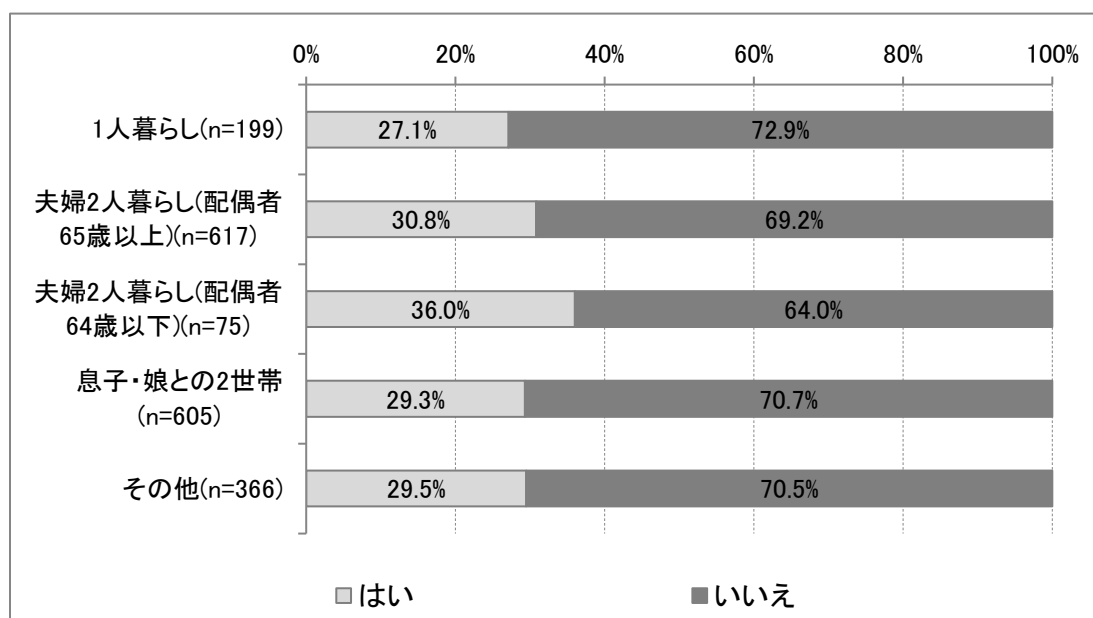
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が69.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が30.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が64.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が36.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が70.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が29.3%となっている。

「その他」では「いいえ」が70.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が29.5%となっている。

図表 22-3 世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか(単数回答)



(4) 世帯類型別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が71.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.1%となっている。

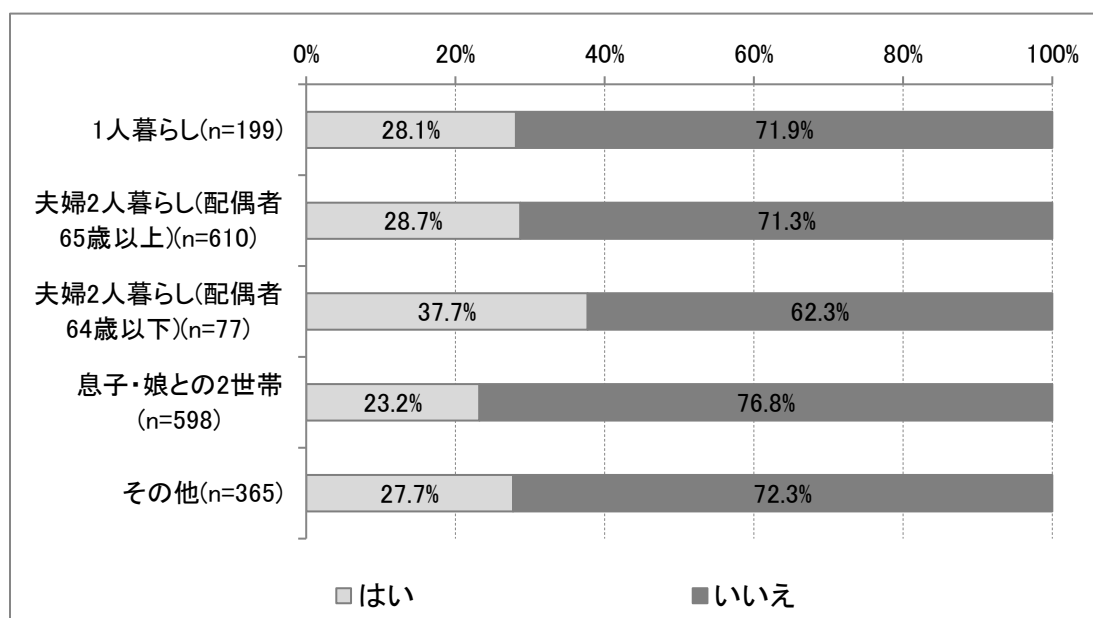
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が71.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が62.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が37.7%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が76.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が23.2%となっている。

「その他」では「いいえ」が72.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.7%となっている。

図表 22-4 世帯類型別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5) 世帯類型別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「はい」が90.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が9.5%となっている。

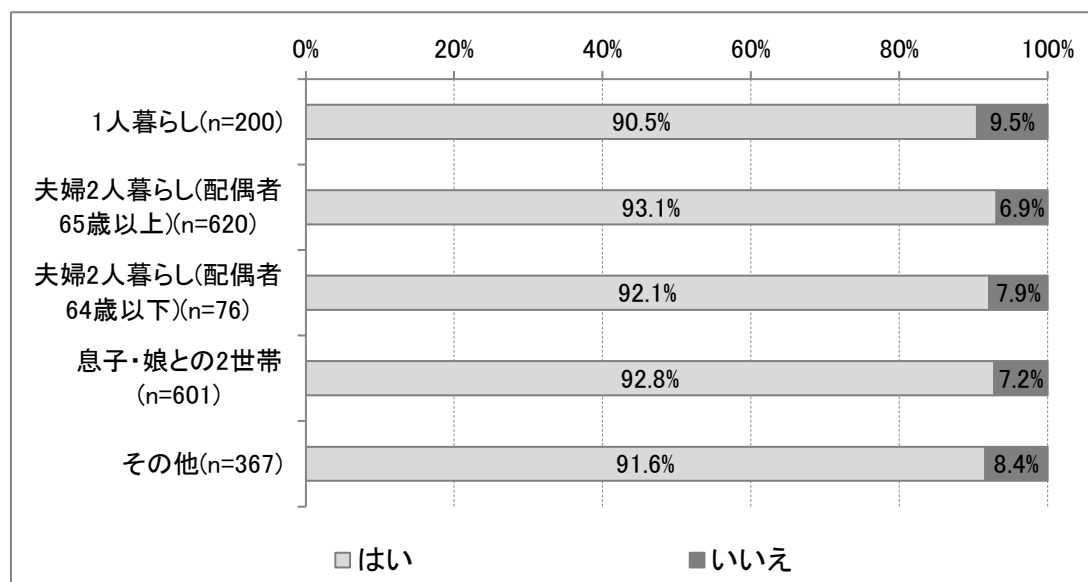
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「はい」が93.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が6.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「はい」が92.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が7.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「はい」が92.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が7.2%となっている。

「その他」では「はい」が91.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が8.4%となっている。

図表 22-5 世帯類型別・歯磨きを毎日しているか(単数回答)



(6) 世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が39.8%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.8%となっている。

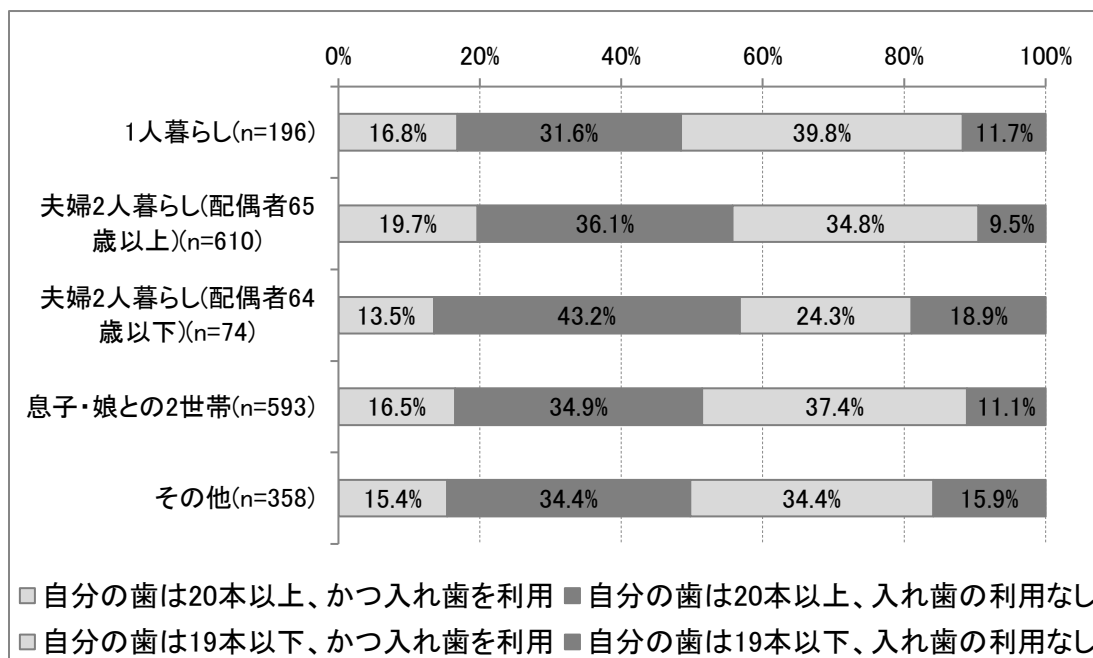
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.8%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が19.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が43.2%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が24.3%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が18.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.4%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が34.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.5%となっている。

「その他」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.4%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が15.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が15.4%となっている。

図表 22-6 世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7) 世帯類型別・誰かと食事をとる機会

誰かと食事をとる機会を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「月に何度かある」が34.3%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が26.3%、「ほとんどない」が19.2%となっている。

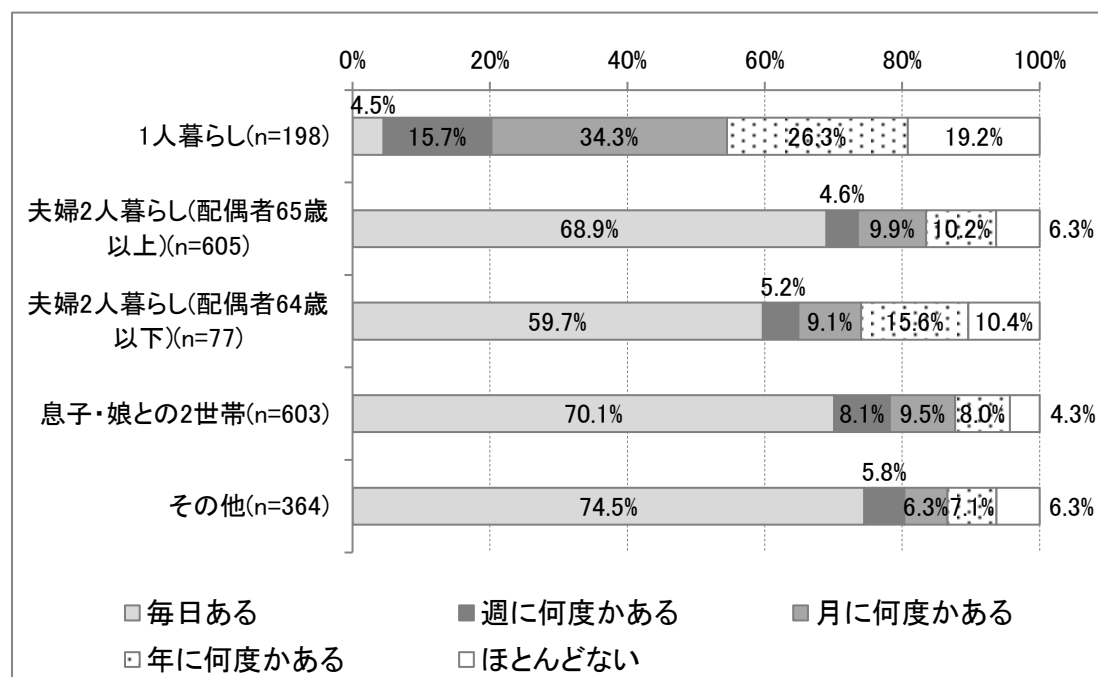
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「毎日ある」が68.9%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が10.2%、「月に何度かある」が9.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「毎日ある」が59.7%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が15.6%、「ほとんどない」が10.4%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「毎日ある」が70.1%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が9.5%、「週に何度かある」が8.1%となっている。

「その他」では「毎日ある」が74.5%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が7.1%、「月に何度かある」が6.3%となっている。

図表 22-7 世帯類型別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



3.5 毎日の生活について

(1) 世帯類型別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が59.6%と最も割合が高く、次いで「はい」が40.4%となっている。

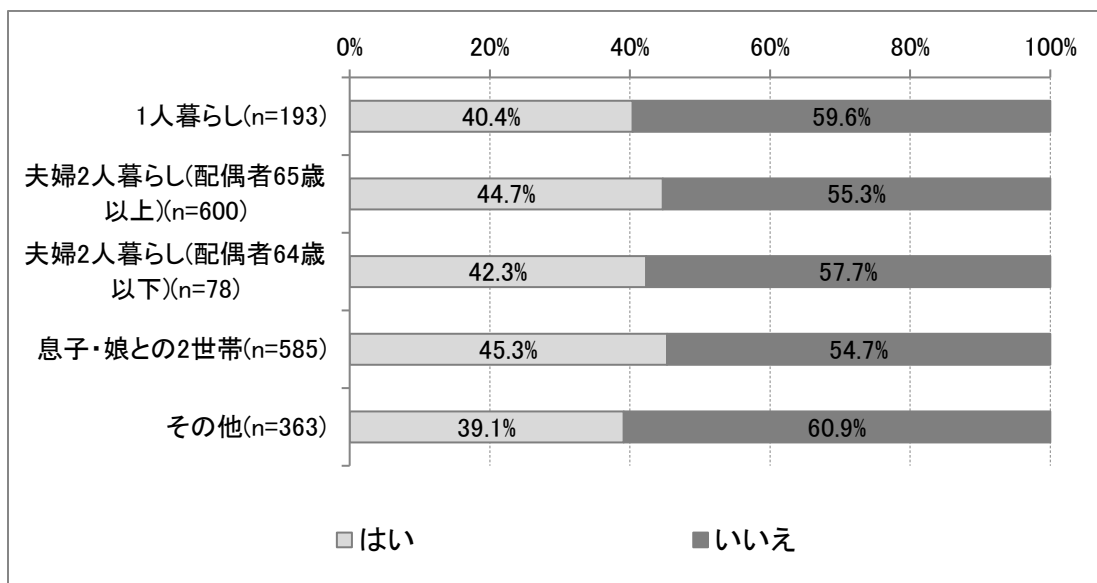
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が55.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が44.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が57.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が42.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が54.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が45.3%となっている。

「その他」では「いいえ」が60.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が39.1%となっている。

図表 23-1 世帯類型別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 世帯類型別・バスや電車を使って1人での外出

バスや電車を使って1人での外出を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が77.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.6%、「できない」が7.5%となっている。

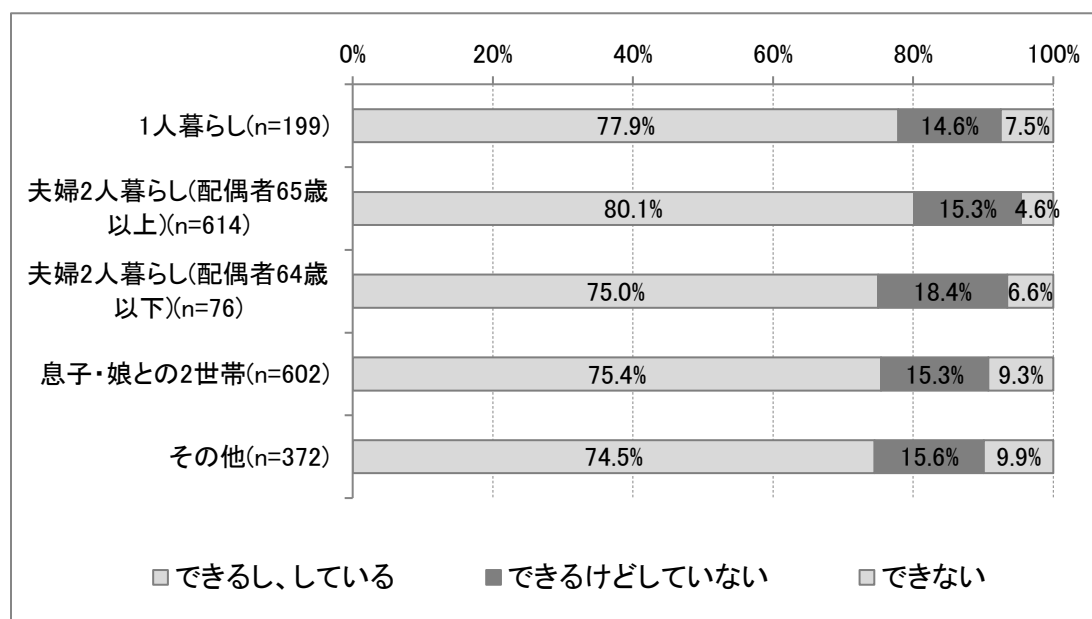
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が80.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.3%、「できない」が4.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が75.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.4%、「できない」が6.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が75.4%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.3%、「できない」が9.3%となっている。

「その他」では「できるし、している」が74.5%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.6%、「できない」が9.9%となっている。

図表 23-2 世帯類型別・バスや電車を使って1人での外出(単数回答)



(3) 世帯類型別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が92.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が3.5%となっている。

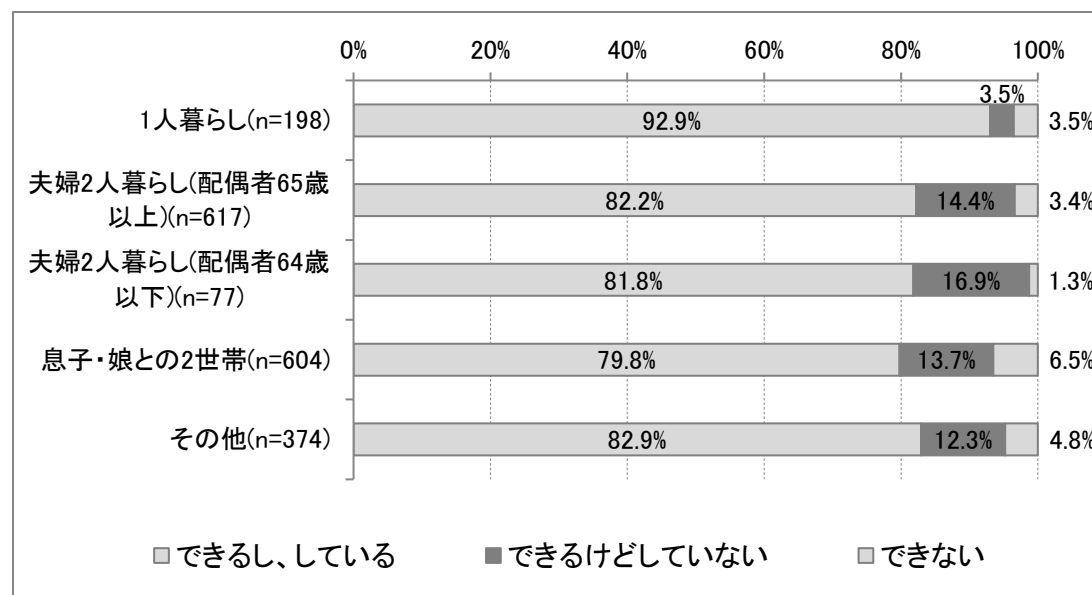
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が82.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.4%、「できない」が3.4%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が81.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.9%、「できない」が1.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が79.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.7%、「できない」が6.5%となっている。

「その他」では「できるし、している」が82.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.3%、「できない」が4.8%となっている。

図表 23-3 世帯類型別・食品・日用品の買物（単数回答）



(4) 世帯類型別・食事の用意

食事の用意を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が97.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が2.0%、「できない」が1.0%となっている。

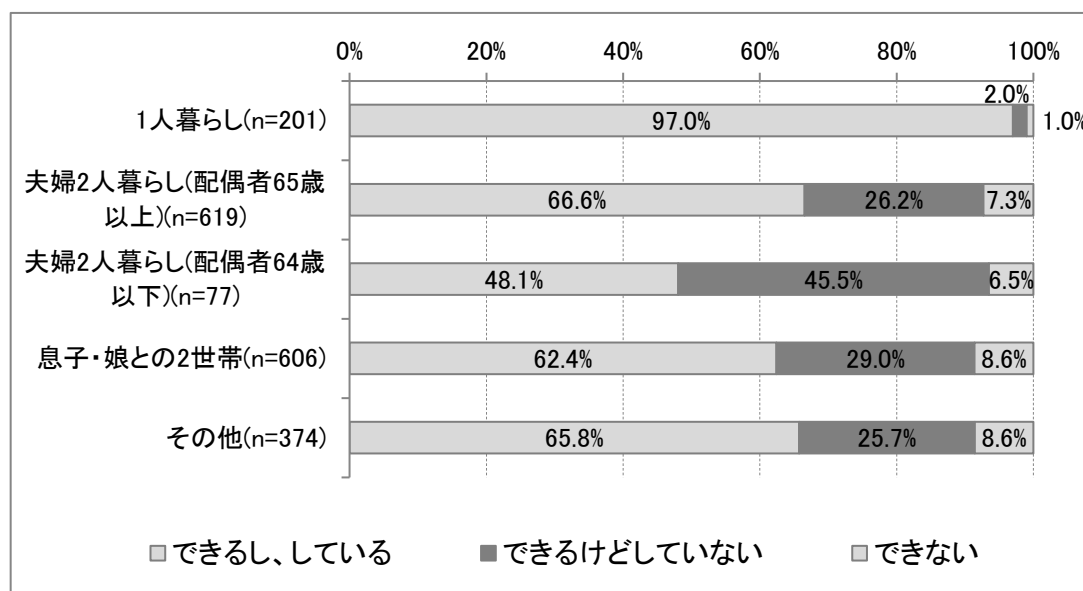
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が66.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.2%、「できない」が7.3%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が48.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が45.5%、「できない」が6.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が62.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が29.0%、「できない」が8.6%となっている。

「その他」では「できるし、している」が65.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.7%、「できない」が8.6%となっている。

図表 23-4 世帯類型別・食事の用意（単数回答）



(5) 世帯類型別・請求書の支払い

請求書の支払いを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が95.5%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が2.5%、「できない」が2.0%となっている。

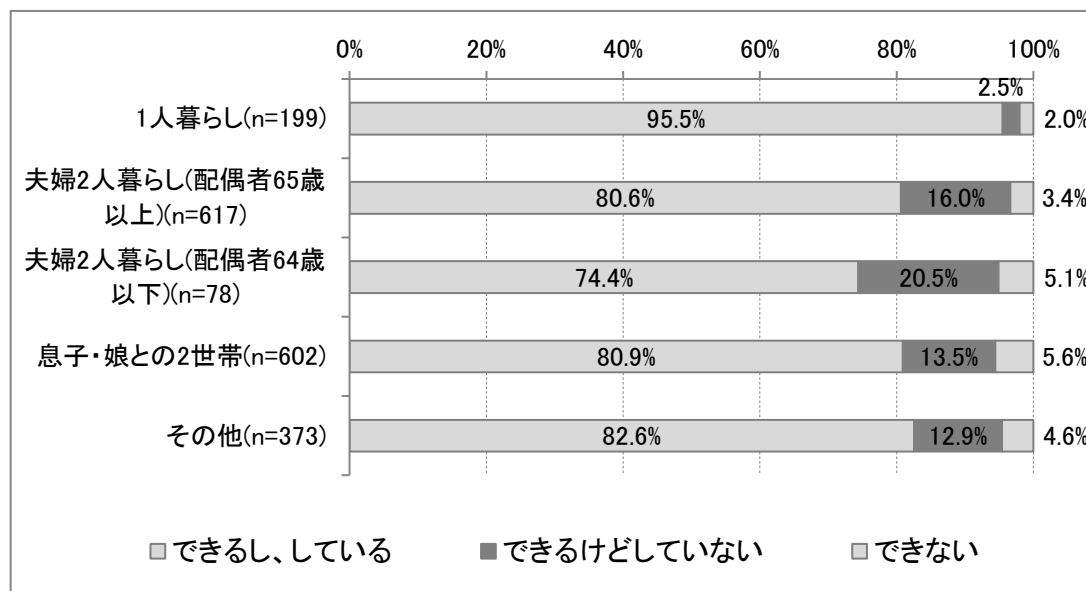
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が80.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.0%、「できない」が3.4%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が74.4%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.5%、「できない」が5.1%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が80.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.5%、「できない」が5.6%となっている。

「その他」では「できるし、している」が82.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が4.6%となっている。

図表 23-5 世帯類型別・請求書の支払い(単数回答)



(6) 世帯類型別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が94.5%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が3.0%、「できない」が2.5%となっている。

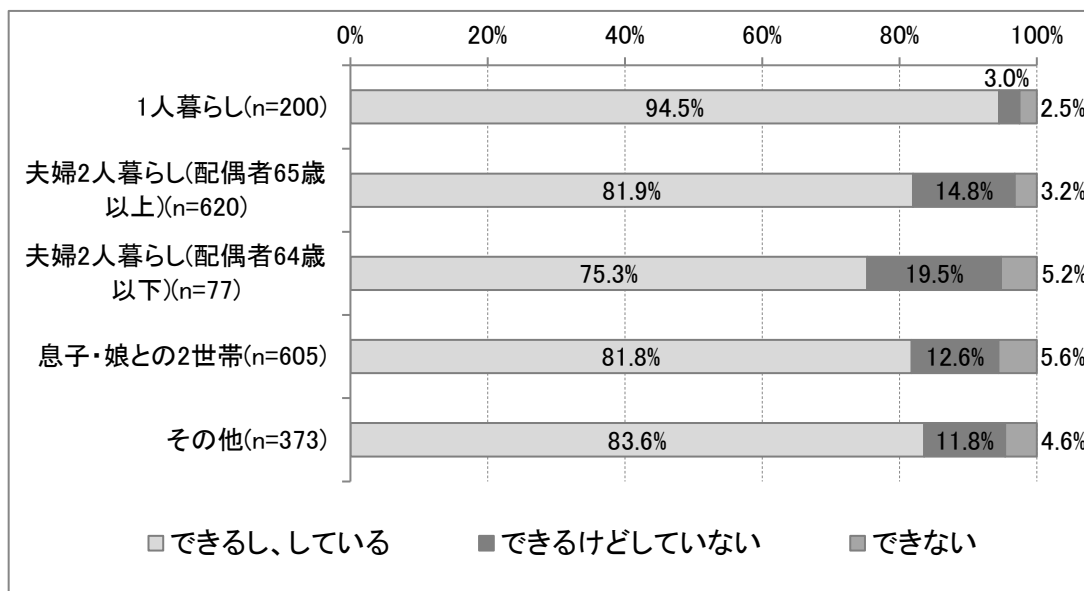
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が81.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.8%、「できない」が3.2%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が75.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.5%、「できない」が5.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が81.8%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.6%、「できない」が5.6%となっている。

「その他」では「できるし、している」が83.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.8%、「できない」が4.6%となっている。

図表 23-6 世帯類型別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(7) 世帯類型別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「はい」が57.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が42.1%となっている。

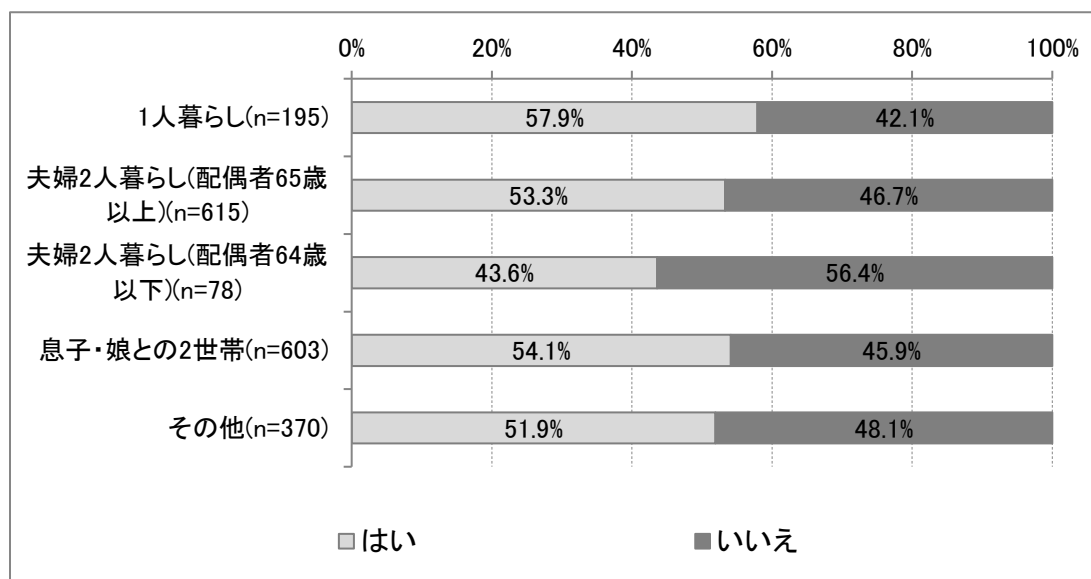
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「はい」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が46.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が43.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「はい」が54.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が45.9%となっている。

「その他」では「はい」が51.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.1%となっている。

図表 23-7 世帯類型別・友人の家を訪ねているか(単数回答)



(8) 世帯類型別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「はい」が69.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が30.5%となっている。

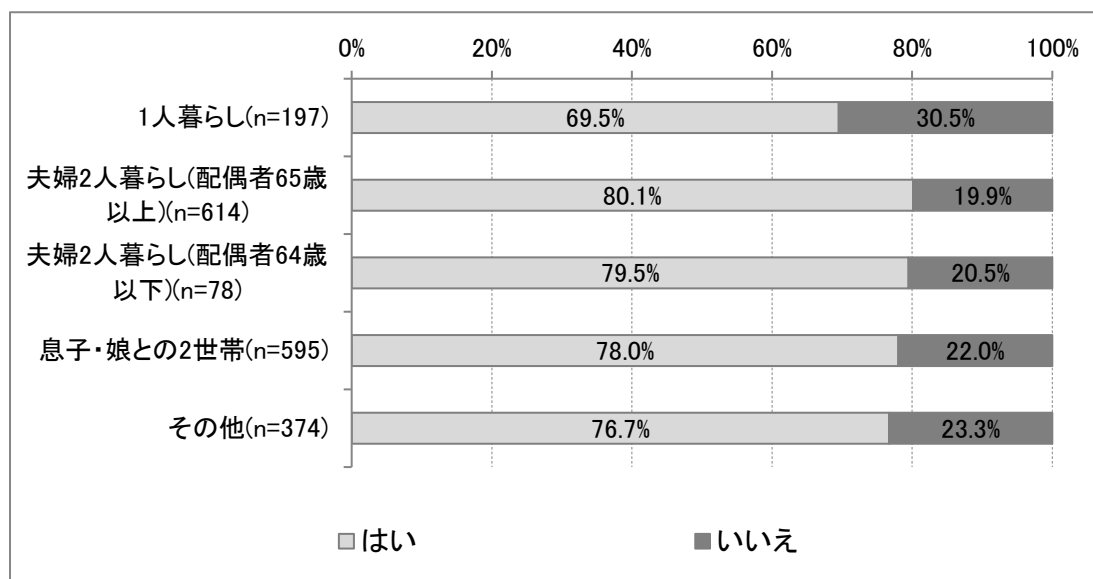
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「はい」が80.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が19.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「はい」が79.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が20.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「はい」が78.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が22.0%となっている。

「その他」では「はい」が76.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が23.3%となっている。

図表 23-8 世帯類型別・家族や友人の相談にのっているか(単数回答)



(9) 世帯類型別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「はい」が85.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が14.4%となっている。

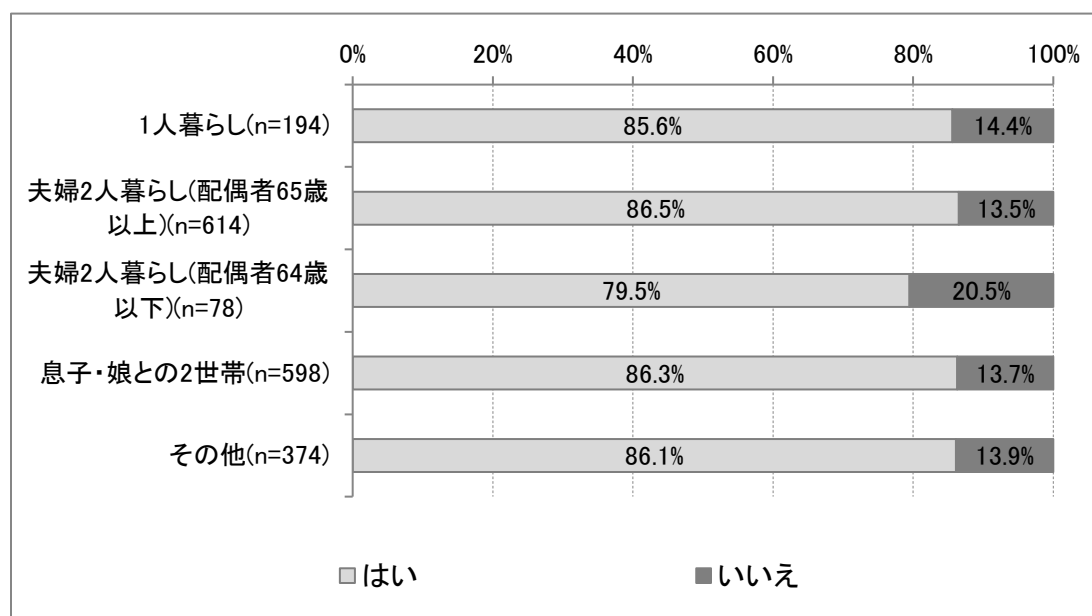
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「はい」が86.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が13.5%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「はい」が79.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が20.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「はい」が86.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が13.7%となっている。

「その他」では「はい」が86.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が13.9%となっている。

図表 23-9 世帯類型別・病人を見舞うことができるか(単数回答)



(10) 世帯類型別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「はい」が73.0%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が27.0%となっている。

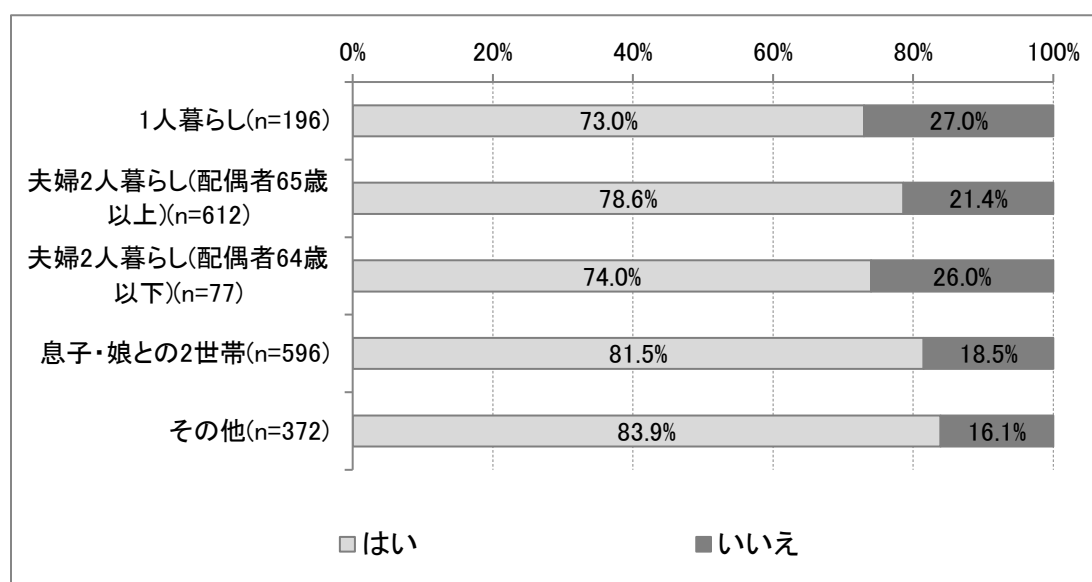
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「はい」が78.6%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が21.4%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「はい」が74.0%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が26.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「はい」が81.5%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が18.5%となっている。

「その他」では「はい」が83.9%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が16.1%となっている。

図表 23-10 世帯類型別・若い人に自分から話しかけることがあるか(単数回答)



(11) 世帯類型別・趣味の有無

趣味の有無を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「趣味あり」が70.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が29.8%となっている。

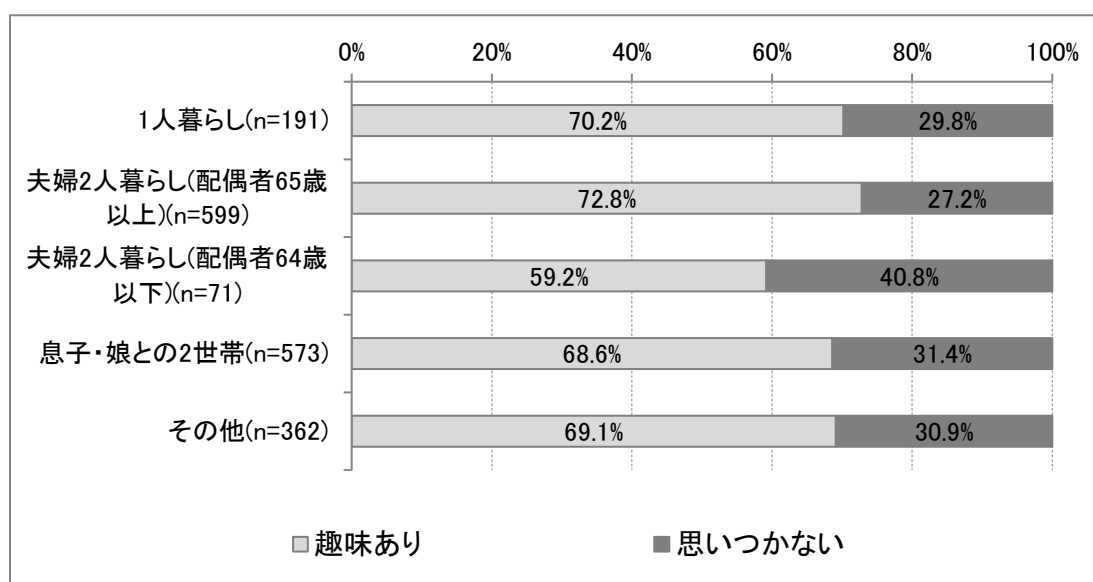
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「趣味あり」が72.8%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が27.2%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「趣味あり」が59.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が40.8%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「趣味あり」が68.6%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が31.4%となっている。

「その他」では「趣味あり」が69.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が30.9%となっている。

図表 23-11 世帯類型別・趣味の有無（単数回答）



(12) 世帯類型別・生きがいの有無

生きがいの有無を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「生きがいあり」が55.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が44.8%となっている。

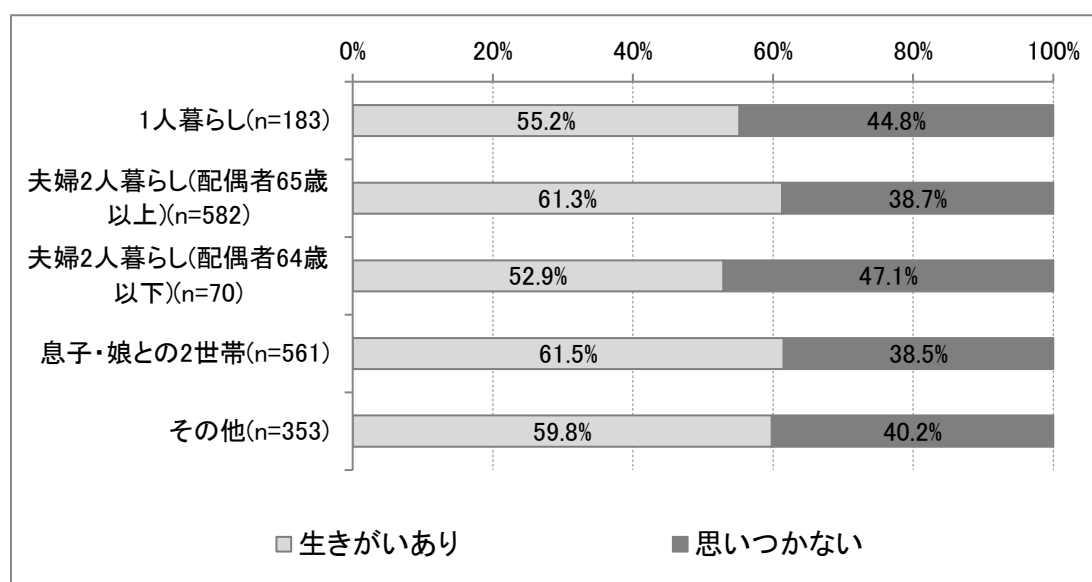
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「生きがいあり」が61.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が38.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「生きがいあり」が52.9%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が47.1%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「生きがいあり」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が38.5%となっている。

「その他」では「生きがいあり」が59.8%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が40.2%となっている。

図表 23-12 世帯類型別・生きがいの有無（単数回答）



3.6 地域での活動について

(1) 世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を家族構成別にみると、「週4回以上」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が1.3%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が1.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が0.8%となっている。

「週2~3回」では「1人暮らし」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が1.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が0.5%となっている。

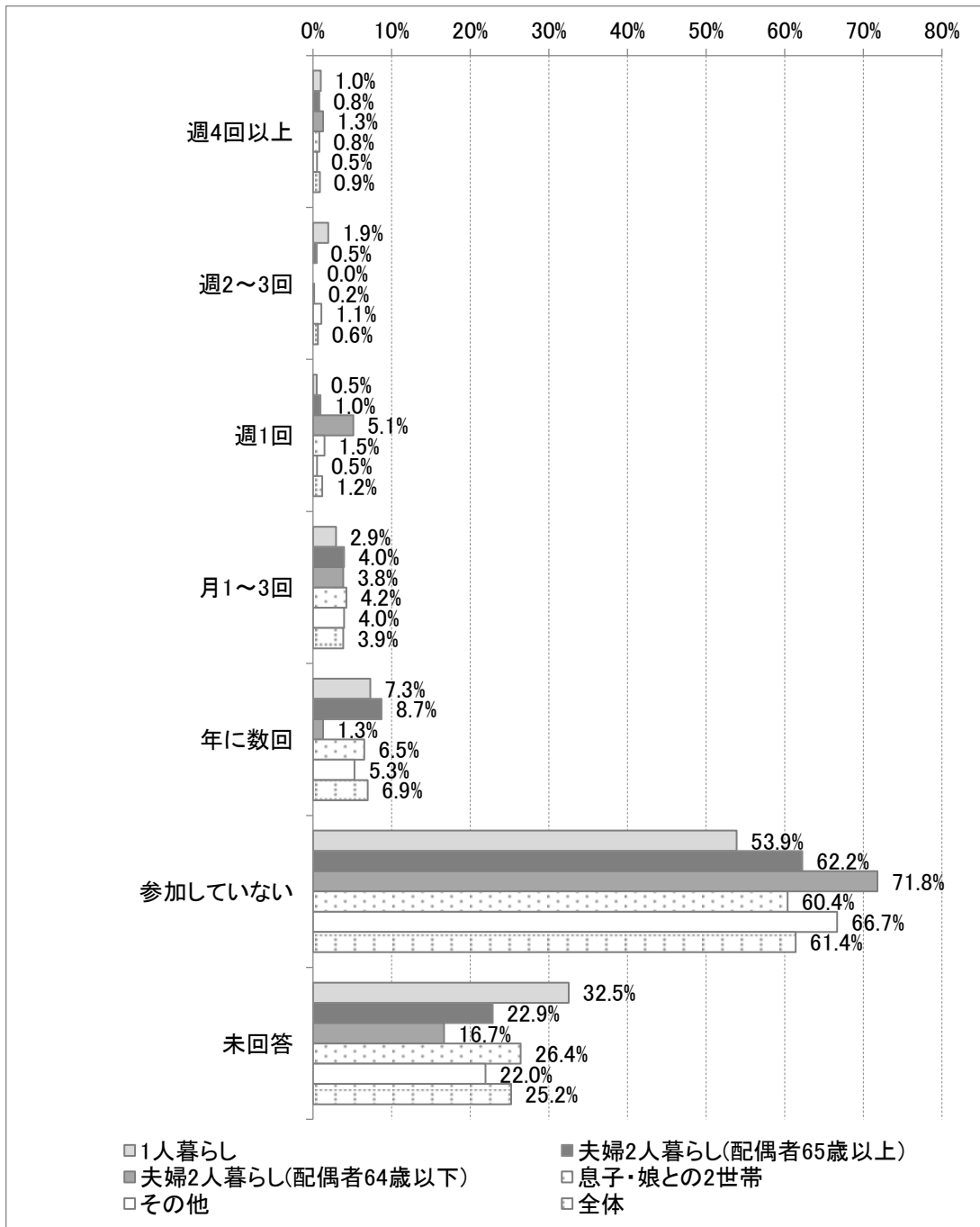
「週1回」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が5.1%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が1.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.0%となっている。

「月1~3回」では「息子・娘との2世帯」が4.2%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「その他」が4.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が3.8%となっている。

「年に数回」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が8.7%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が7.3%、「息子・娘との2世帯」が6.5%となっている。

「参加していない」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が71.8%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が66.7%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が62.2%となっている。

図表 24-1 世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を家族構成別にみると、「週4回以上」では「1人暮らし」が4.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が4.0%、「息子・娘との2世帯」が2.9%となっている。

「週2～3回」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が8.4%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が7.5%、「その他」が5.6%となっている。

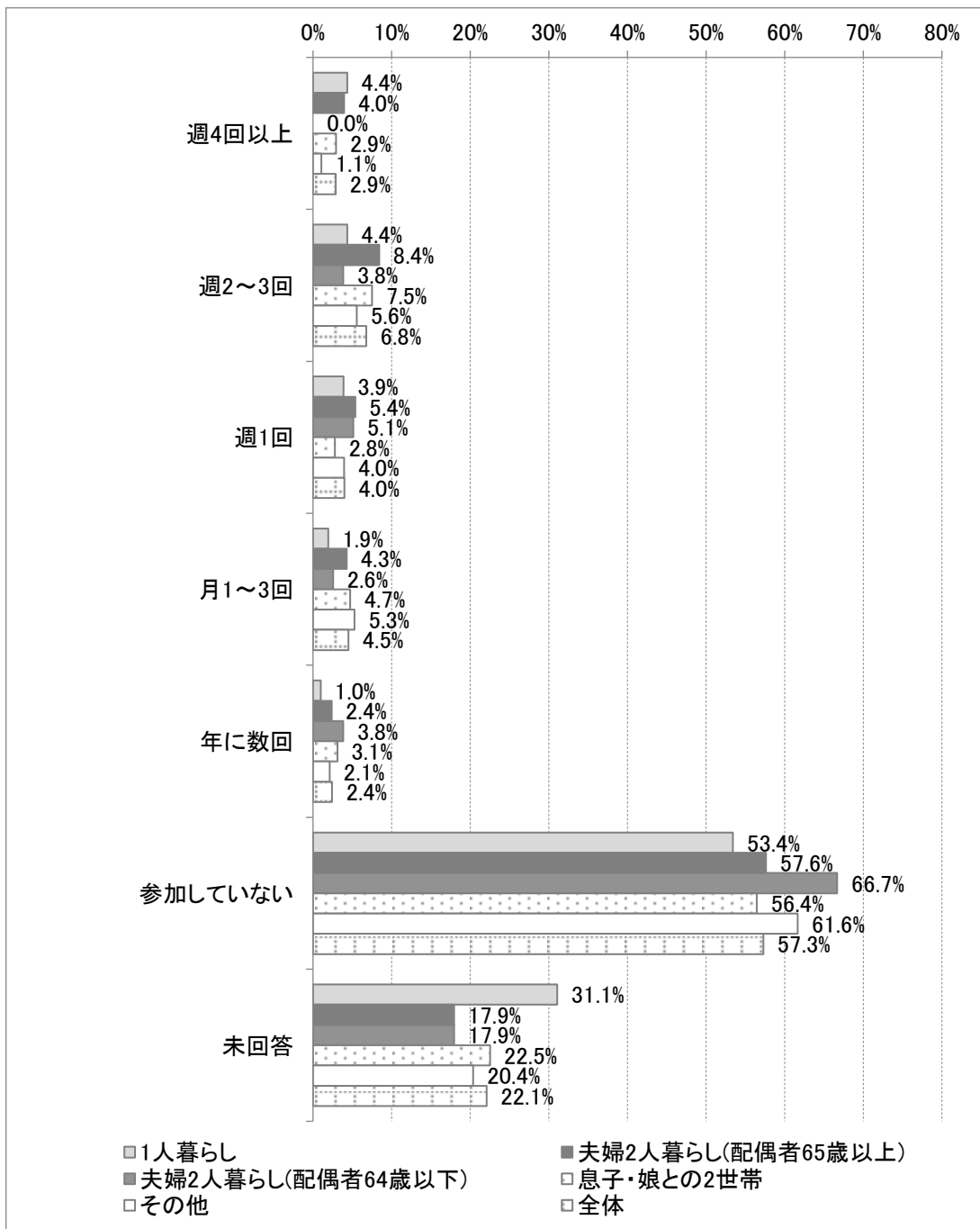
「週1回」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が5.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が5.1%、「その他」が4.0%となっている。

「月1～3回」では「その他」が5.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が4.7%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が4.3%となっている。

「年に数回」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が3.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が2.4%となっている。

「参加していない」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が61.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が57.6%となっている。

図表 24-2 世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を家族構成別にみると、「週4回以上」では「1人暮らし」が3.4%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が2.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が1.3%となっている。

「週2~3回」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が6.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が4.6%、「その他」が3.7%となっている。

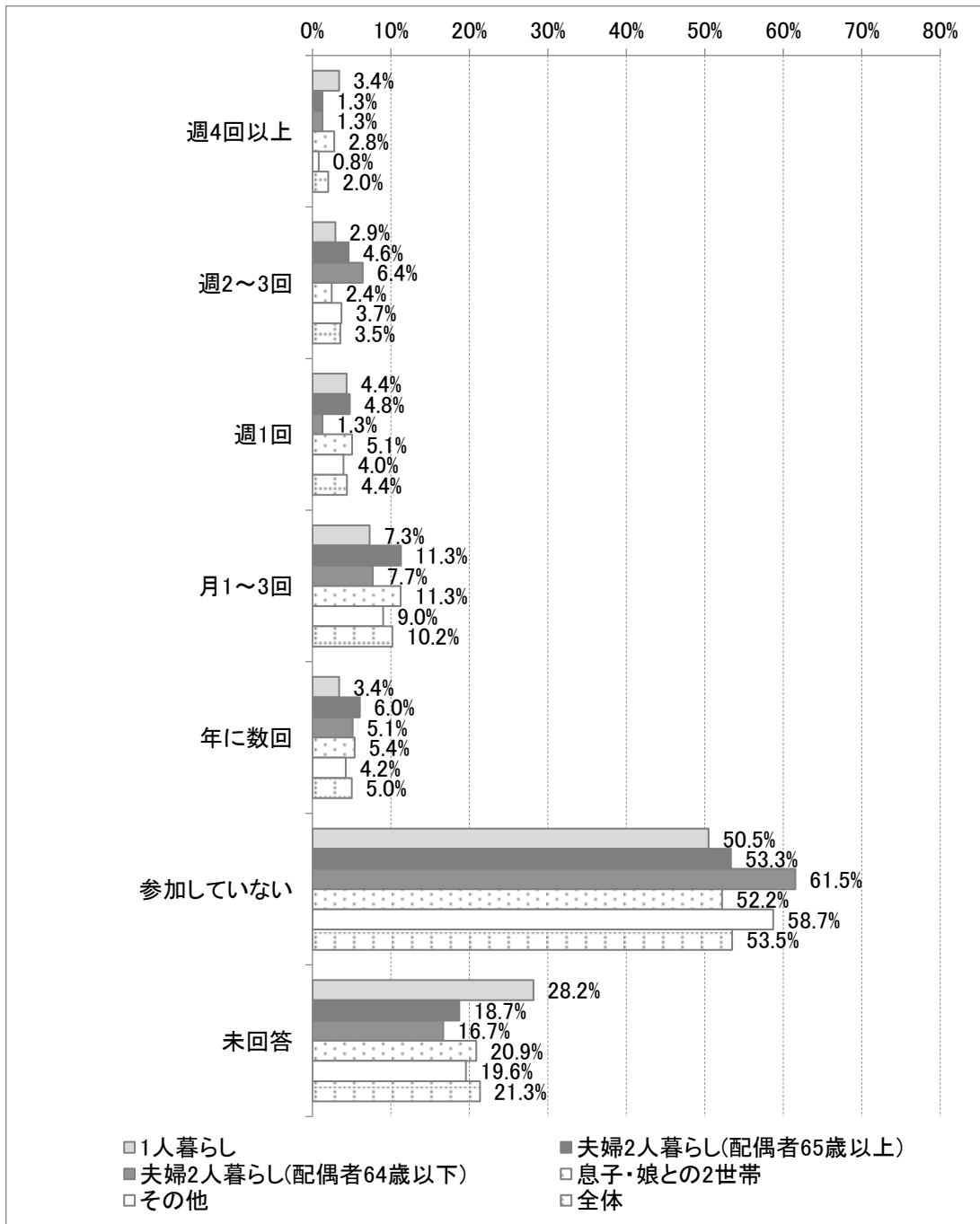
「週1回」では「息子・娘との2世帯」が5.1%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が4.8%、「1人暮らし」が4.4%となっている。

「月1~3回」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が11.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が9.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が7.7%となっている。

「年に数回」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が6.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が5.4%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が5.1%となっている。

「参加していない」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が58.7%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が53.3%となっている。

図表 24-3 世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を家族構成別にみると、「週4回以上」では「1人暮らし」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が0.6%、「息子・娘との2世帯」が0.2%となっている。

「週2～3回」では「1人暮らし」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が1.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.0%となっている。

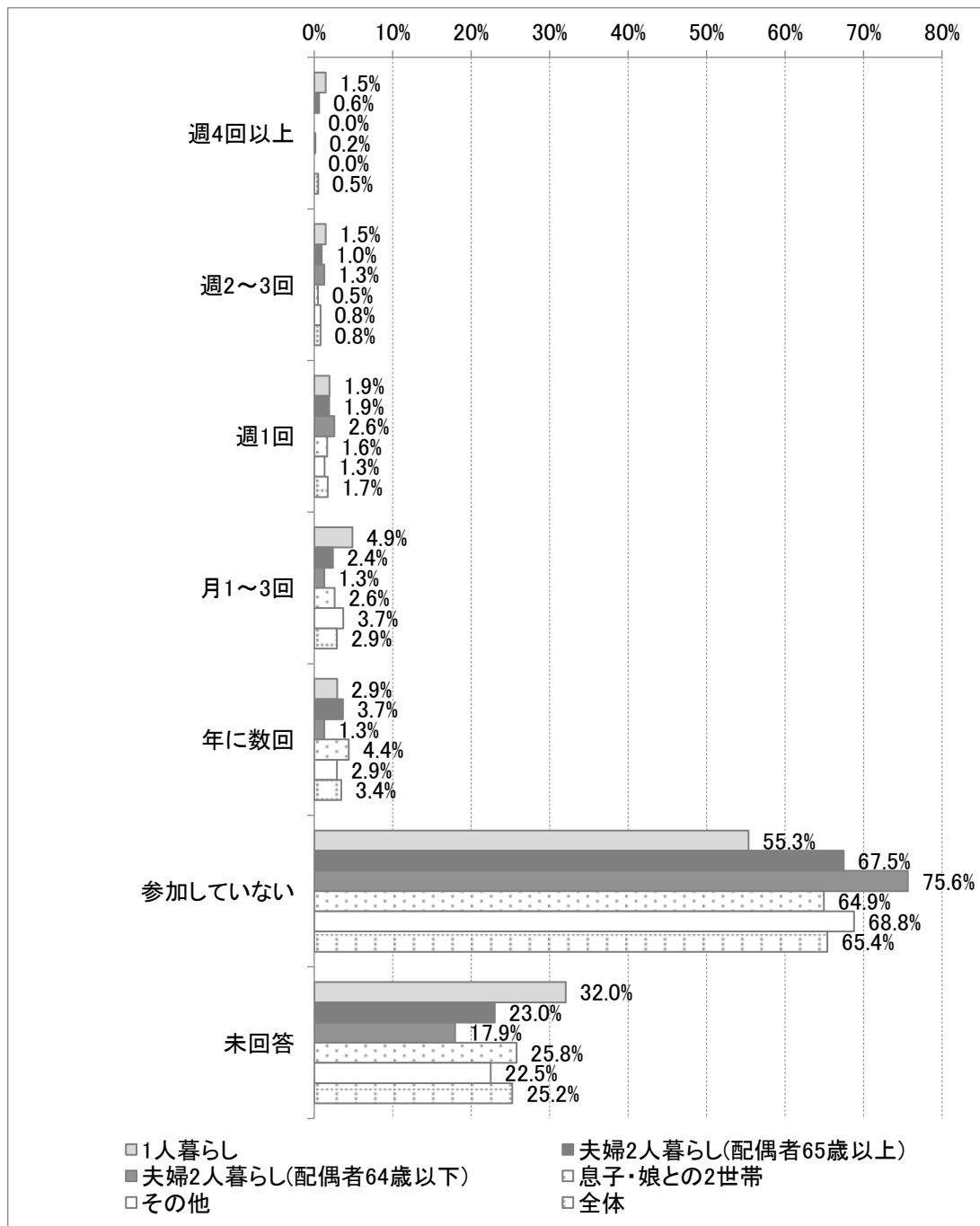
「週1回」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が2.6%ともっとも割合が高く、次いで「一人暮らし」、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.9%、「息子・娘との2世帯」が1.6%となっている。

「月1～3回」では「1人暮らし」が4.9%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が3.7%、「息子・娘との2世帯」が2.6%となっている。

「年に数回」では「息子・娘との2世帯」が4.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が3.7%、「1人暮らし」、「その他」が2.9%となっている。

「参加していない」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が75.6%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が68.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が67.5%となっている。

図表 24-4 世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 世帯類型別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を家族構成別にみると、「週4回以上」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が1.3%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が1.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が0.6%となっている。

「週2～3回」では「1人暮らし」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が1.3%、「息子・娘との2世帯」が1.1%となっている。

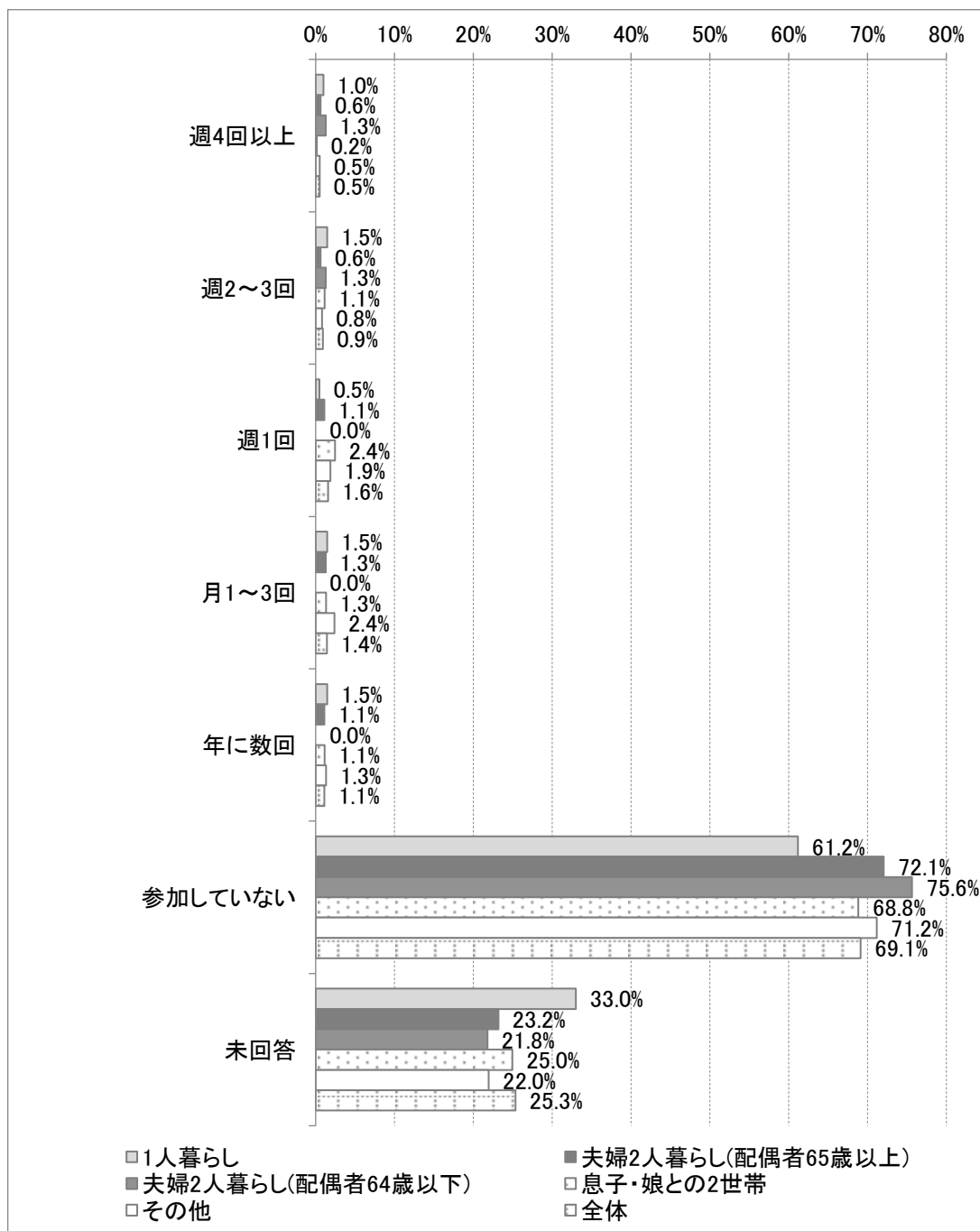
「週1回」では「息子・娘との2世帯」が2.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が1.9%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.1%となっている。

「月1～3回」では「その他」が2.4%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が1.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が1.3%となっている。

「年に数回」では「1人暮らし」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が1.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が1.1%となっている。

「参加していない」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が75.6%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が72.1%、「その他」が71.2%となっている。

図表 24-5 世帯類型別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6) 世帯類型別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を家族構成別にみると、「週4回以上」では「1人暮らし」、「息子・娘との2世帯」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が0.2%となっている。

「週2~3回」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が1.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が0.6%、「息子・娘との2世帯」が0.5%となっている。

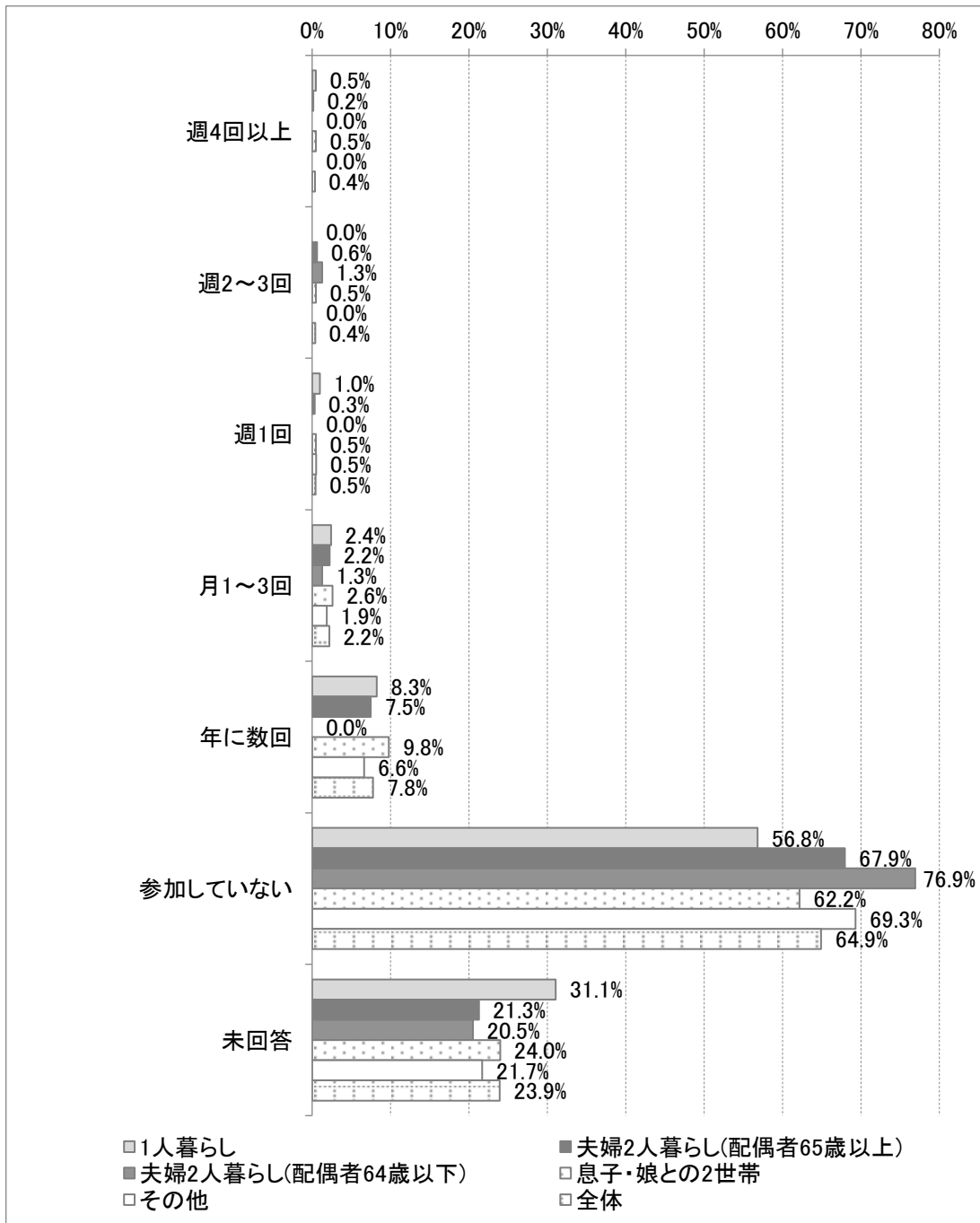
「週1回」では「1人暮らし」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」、「その他」が0.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が0.3%となっている。

「月1~3回」では「息子・娘との2世帯」が2.6%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が2.4%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が2.2%となっている。

「年に数回」では「息子・娘との2世帯」が9.8%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が8.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が7.5%となっている。

「参加していない」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が76.9%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が69.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が67.9%となっている。

図表 24-6 世帯類型別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を家族構成別にみると、「週4回以上」では「息子・娘との2世帯」が0.8%ともっとも割合が高く、次いで「一人暮らし」が0.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「その他」が0.3%となっている。

「週2~3回」では「息子・娘との2世帯」が0.7%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が0.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が0.3%となっている。

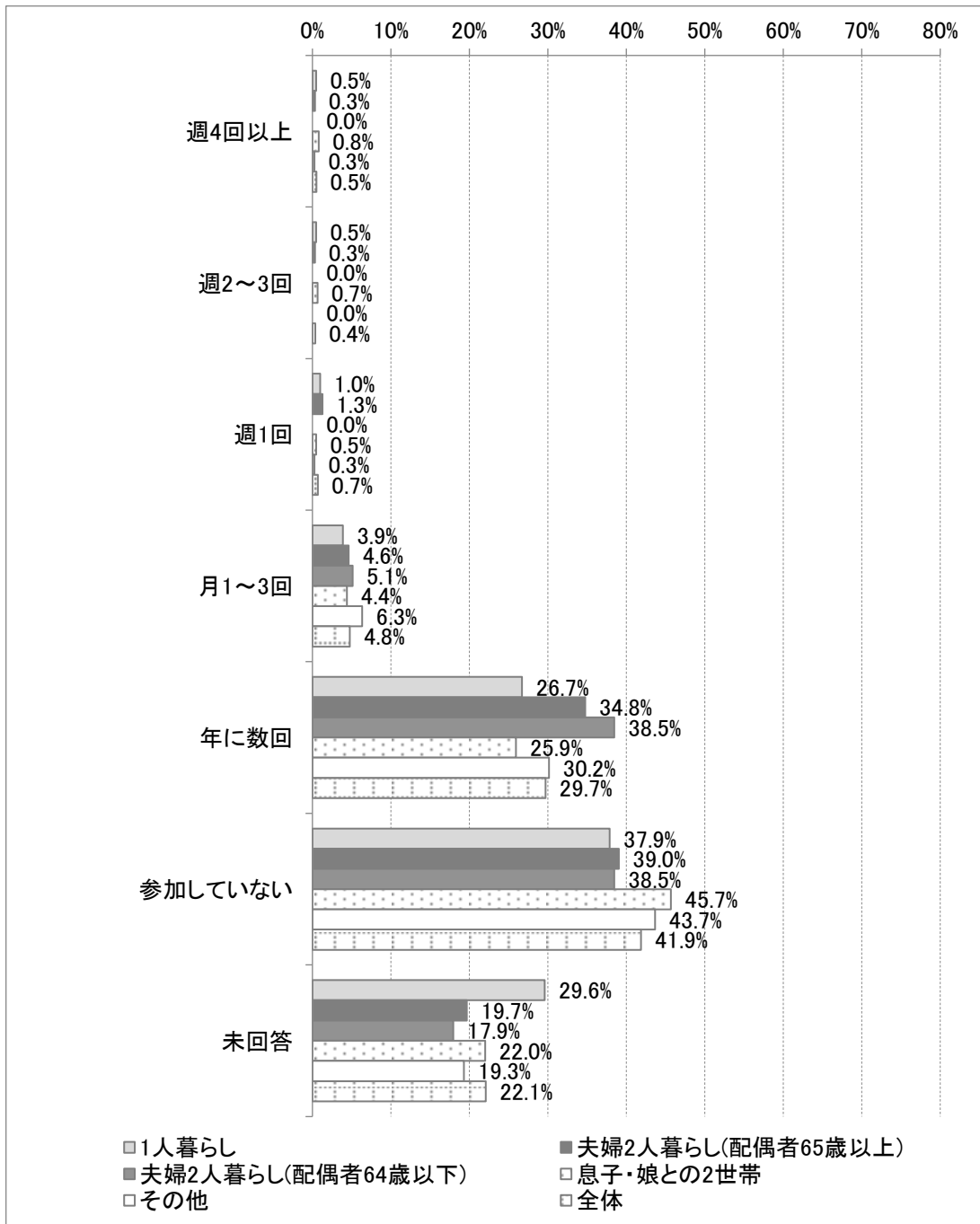
「週1回」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.3%ともっとも割合が高く、次いで「一人暮らし」が1.0%、「息子・娘との2世帯」が0.5%となっている。

「月1~3回」では「その他」が6.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が5.1%ともっとも割合が高く、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が4.6%となっている。

「年に数回」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が34.8%、「その他」が30.2%となっている。

「参加していない」では「息子・娘との2世帯」が45.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が43.7%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が39.0%となっている。

図表 24-7 世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を家族構成別にみると「週4回以上」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が22.5%、「息子・娘との2世帯」が19.6%となっている。

「週2~3回」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が9.0%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が8.3%、「その他」が7.7%となっている。

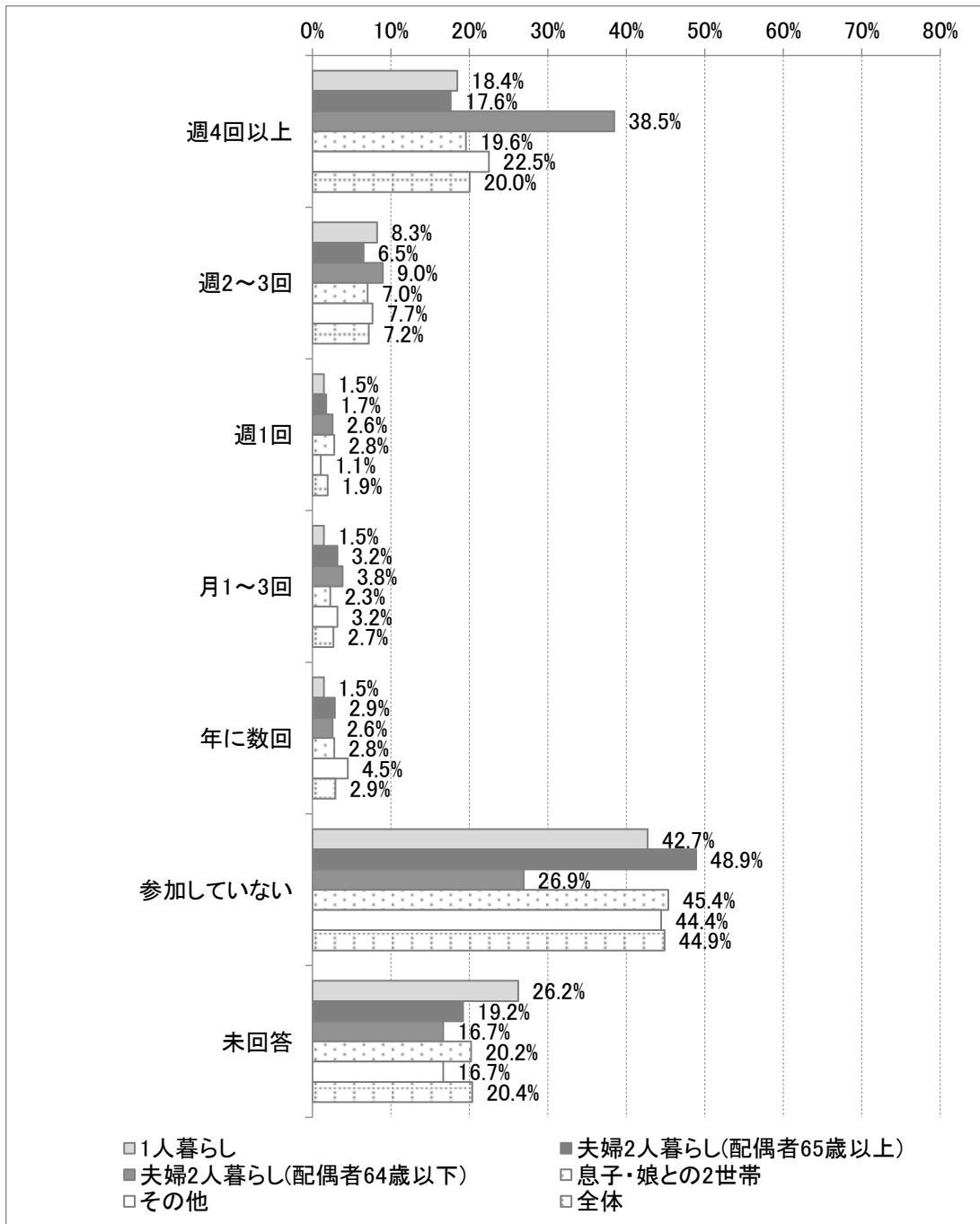
「週1回」では「息子・娘との2世帯」が2.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が2.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.7%となっている。

「月1~3回」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「その他」が3.2%ともっとも割合が高く、「息子・娘との2世帯」が2.3%となっている。

「年に数回」では「その他」が4.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が2.9%、「息子・娘との2世帯」が2.8%となっている。

「参加していない」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が48.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が45.4%、「その他」が44.4%となっている。

図表 24-8 世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 世帯類型別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が56.2%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が43.8%となっている。

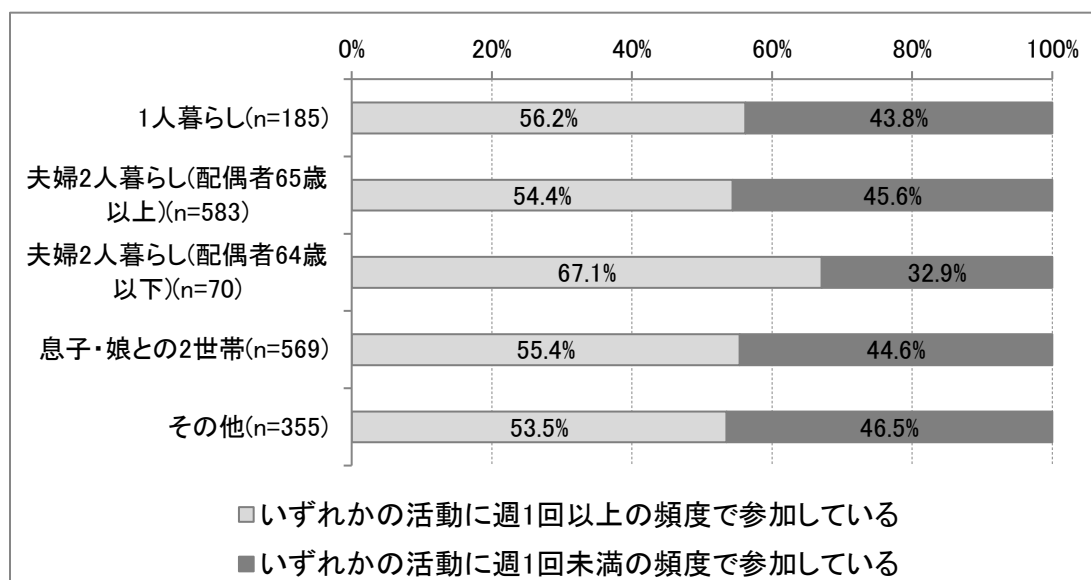
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が54.4%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が45.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が67.1%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が32.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が55.4%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が44.6%となっている。

「その他」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が53.5%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が46.5%となっている。

図表 24-9 世帯類型別・地域の活動への参加状況(単数回答)



(10) 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加したくない」が45.4%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が40.0%、「既に参加している」が7.6%となっている。

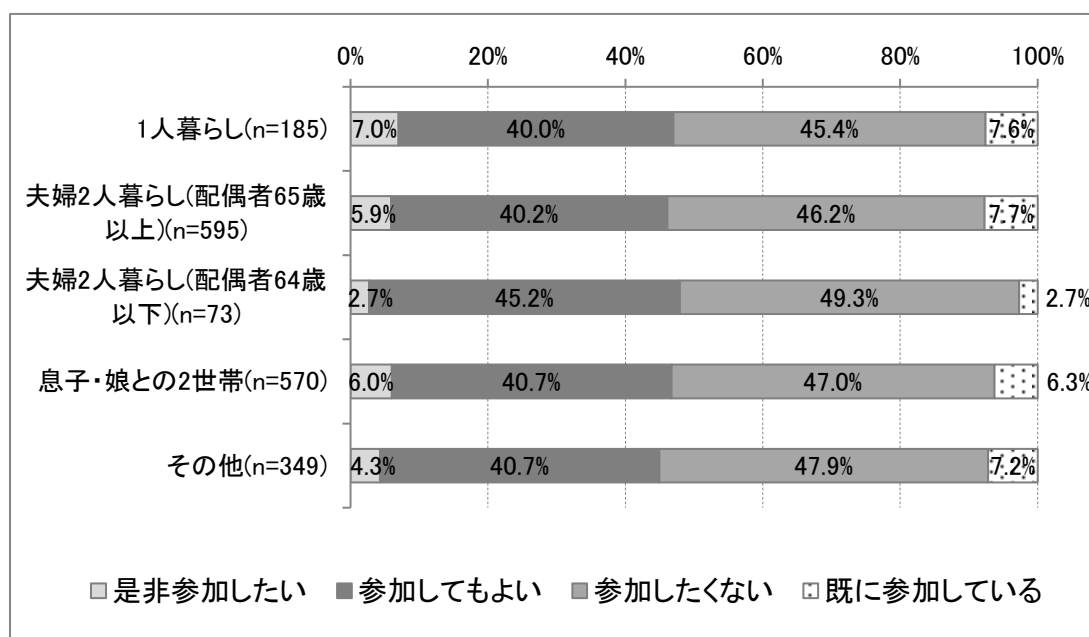
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加したくない」が46.2%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が40.2%、「既に参加している」が7.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加したくない」が49.3%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が45.2%、「是非参加したい」、「既に参加している」が2.7%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加したくない」が47.0%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が40.7%、「既に参加している」が6.3%となっている。

「その他」では「参加したくない」が47.9%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が40.7%、「既に参加している」が7.2%となっている。

図表 24-10 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11) 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加したくない」が70.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が21.7%、「既に参加している」が5.4%となっている。

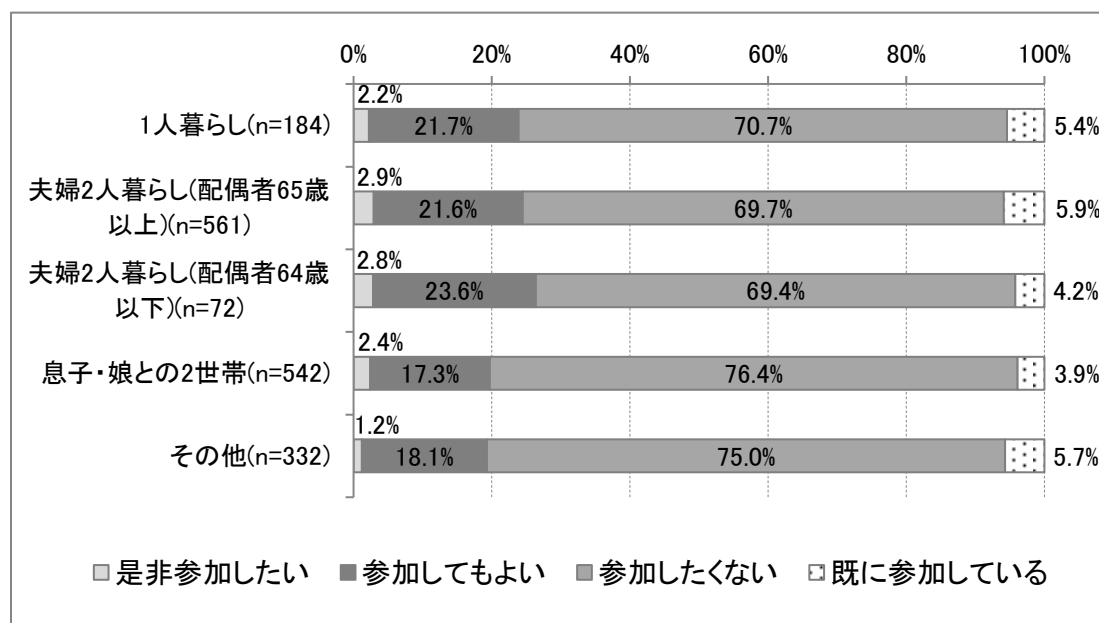
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加したくない」が69.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が21.6%、「既に参加している」が5.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加したくない」が69.4%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が23.6%、「既に参加している」が4.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加したくない」が76.4%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が17.3%、「既に参加している」が3.9%となっている。

「その他」では「参加したくない」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が18.1%、「既に参加している」が5.7%となっている。

図表 24-11 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



3.7 たすけあいについて

(1) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

家族構成を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が78.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が78.2%、「息子・娘との2世帯」が57.9%となっている。

「同居の子ども」では「息子・娘との2世帯」が51.9%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が41.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が11.5%となっている。

「別居の子ども」では「1人暮らし」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.6%、「息子・娘との2世帯」が27.7%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「1人暮らし」が38.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が34.1%、「息子・娘との2世帯」が31.2%となっている。

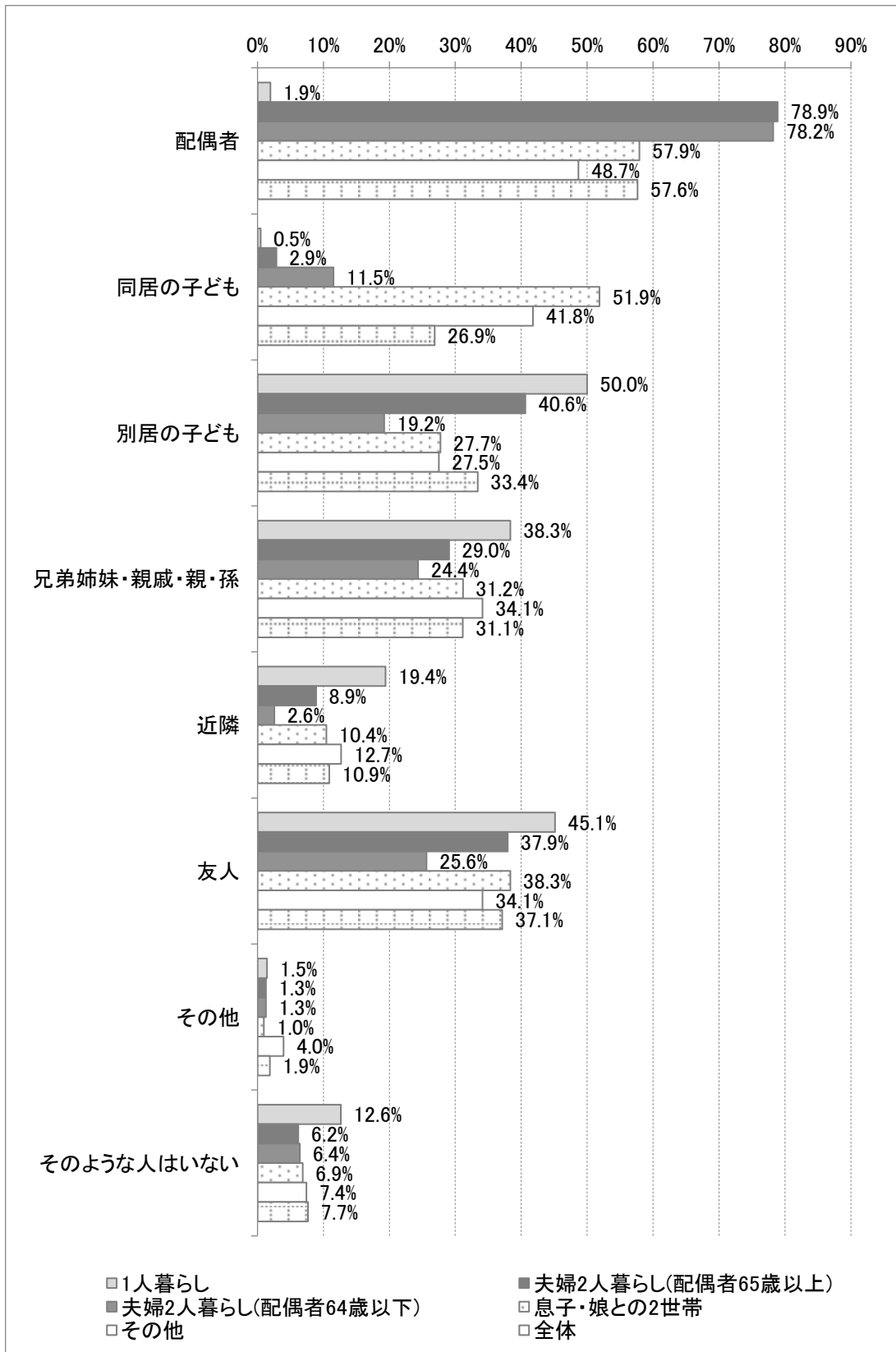
「近隣」では「1人暮らし」が19.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が12.7%、「息子・娘との2世帯」が10.4%となっている。

「友人」では「1人暮らし」が45.1%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が38.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が37.9%となっている。

「その他」では「その他」が4.0%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が1.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が1.3%となっている。

「そのような人はいない」では「1人暮らし」が12.6%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が7.4%、「息子・娘との2世帯」が6.9%となっている。

図表 25-1 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

家族構成を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が75.6%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が74.1%、「息子・娘との2世帯」が54.8%となっている。

「同居の子ども」では「息子・娘との2世帯」が43.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が36.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が9.0%となっている。

「別居の子ども」では「1人暮らし」が38.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が37.5%、「その他」が27.0%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「1人暮らし」が38.8%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が35.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が32.7%となっている。

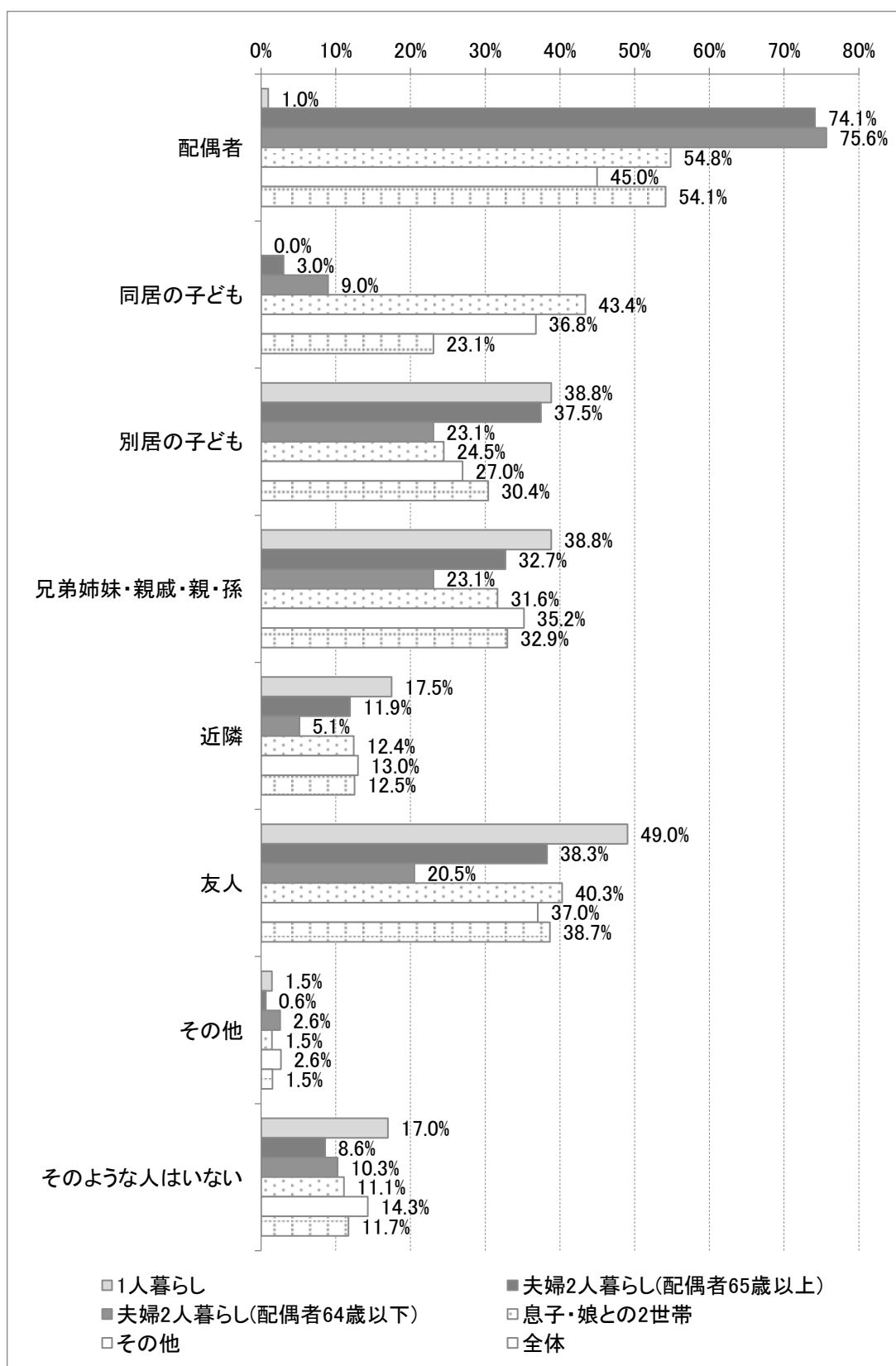
「近隣」では「1人暮らし」が17.5%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が13.0%、「息子・娘との2世帯」が12.4%となっている。

「友人」では「1人暮らし」が49.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が40.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が38.3%となっている。

「その他」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「その他」が2.6%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」、「息子・娘との2世帯」が1.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が0.6%となっている。

「そのような人はいない」では「1人暮らし」が17.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が14.3%、「息子・娘との2世帯」が11.1%となっている。

図表 25-2 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

家族構成を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が88.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が88.1%、「息子・娘との2世帯」が62.6%となっている。

「同居の子ども」では「息子・娘との2世帯」が72.1%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が54.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が15.4%となっている。

「別居の子ども」では「1人暮らし」が50.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が35.6%、「その他」が24.3%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「1人暮らし」が27.2%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が15.9%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が11.1%となっている。

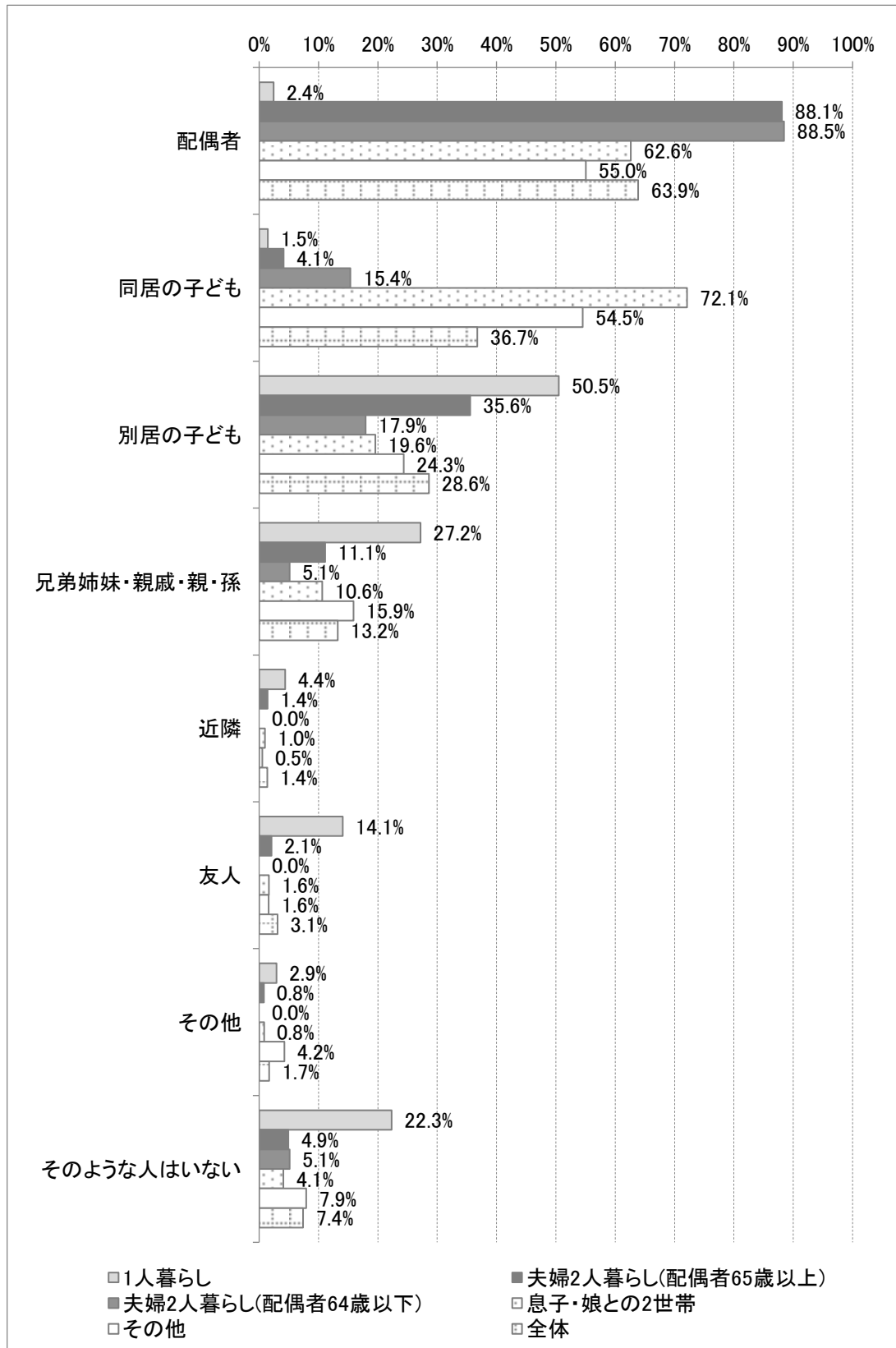
「近隣」では「1人暮らし」が4.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.4%、「息子・娘との2世帯」が1.0%となっている。

「友人」では「1人暮らし」が14.1%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が2.1%、「息子・娘との2世帯」、「その他」が1.6%となっている。

「その他」では「その他」が4.2%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が2.9%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が0.8%となっている。

「そのような人はいない」では「1人暮らし」が22.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が7.9%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が5.1%となっている。

図表 25-3 世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、
看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 世帯類型別・看病や世話をしあける人

家族構成を看病や世話をしあける人別にみると、「配偶者」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が80.8%、「息子・娘との2世帯」が63.3%となっている。

「同居の子ども」では「息子・娘との2世帯」が54.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が45.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が11.5%となっている。

「別居の子ども」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が25.6%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が24.8%、「その他」が19.6%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「1人暮らし」が31.1%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が27.2%、「息子・娘との2世帯」が22.7%となっている。

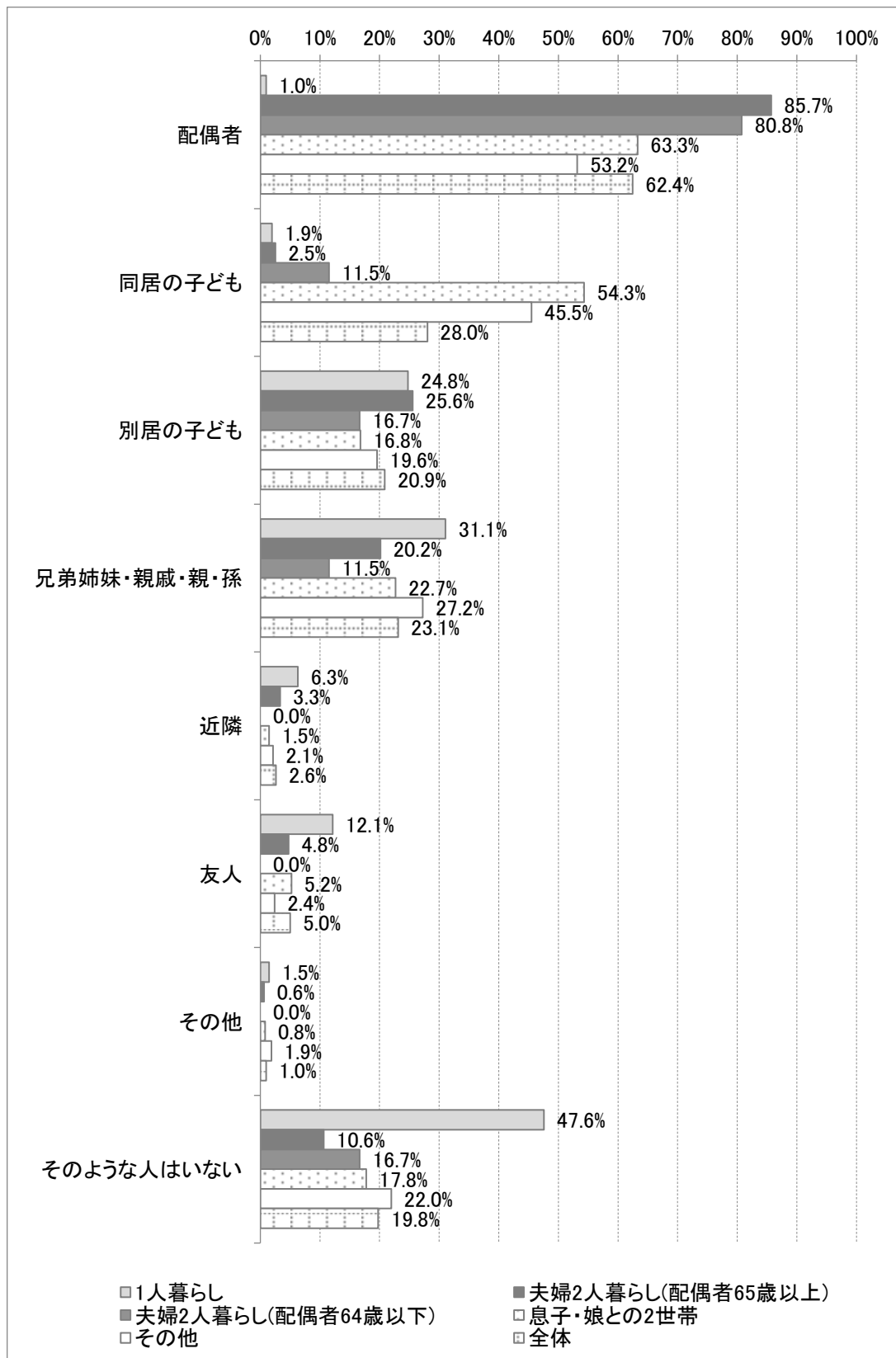
「近隣」では「1人暮らし」が6.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が3.3%、「その他」が2.1%となっている。

「友人」では「1人暮らし」が12.1%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が5.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が4.8%となっている。

「その他」では「その他」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が1.5%、「息子・娘との2世帯」が0.8%となっている。

「そのような人はいない」では「1人暮らし」が47.6%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が22.0%、「息子・娘との2世帯」が17.8%となっている。

図表 25-4 世帯類型別・看病や世話をしあける人（複数回答）



(5) 世帯類型別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

家族構成を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「息子・娘との2世帯」が9.3%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が9.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が8.7%となっている。

「社会福祉協議会・民生委員」では「1人暮らし」が19.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が9.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が9.0%となっている。

「ケアマネジャー」では「その他」が8.5%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が6.8%、「息子・娘との2世帯」が4.4%となっている。

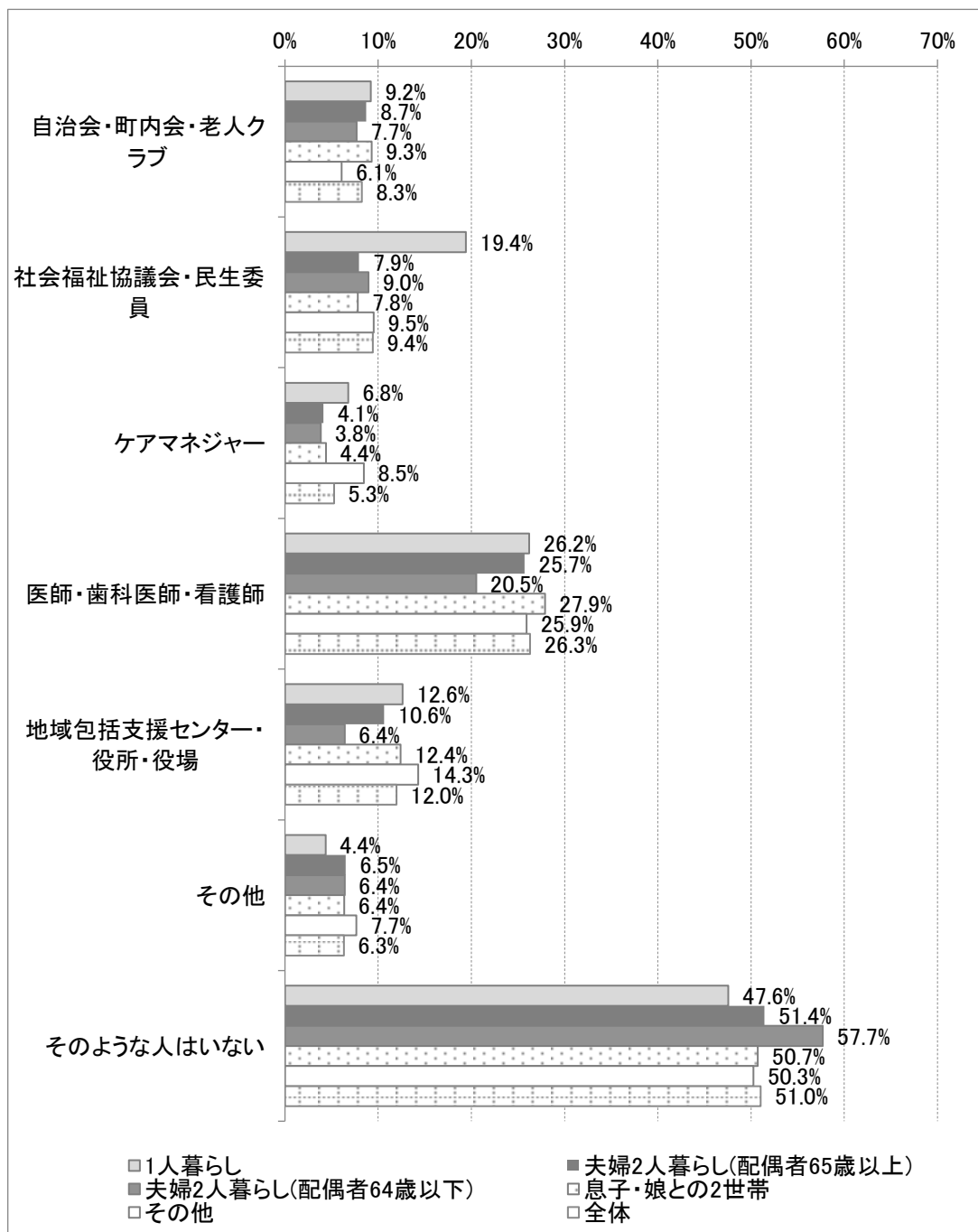
「医師・歯科医師・看護師」では「息子・娘との2世帯」が27.9%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が26.2%、「その他」が25.9%となっている。

「地域包括支援センター・役所・役場」では「その他」が14.3%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が12.6%、「息子・娘との2世帯」が12.4%となっている。

「その他」では「その他」が7.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が6.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「息子・娘との2世帯」が6.4%となっている。

「そのような人はいない」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が57.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が51.4%、「息子・娘との2世帯」が50.7%となっている。

図表 25-5 世帯類型別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに
相談する相手（複数回答）



(6) 世帯類型別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「週に何度かある」が35.5%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が31.5%、「ほとんどない」が17.3%となっている。

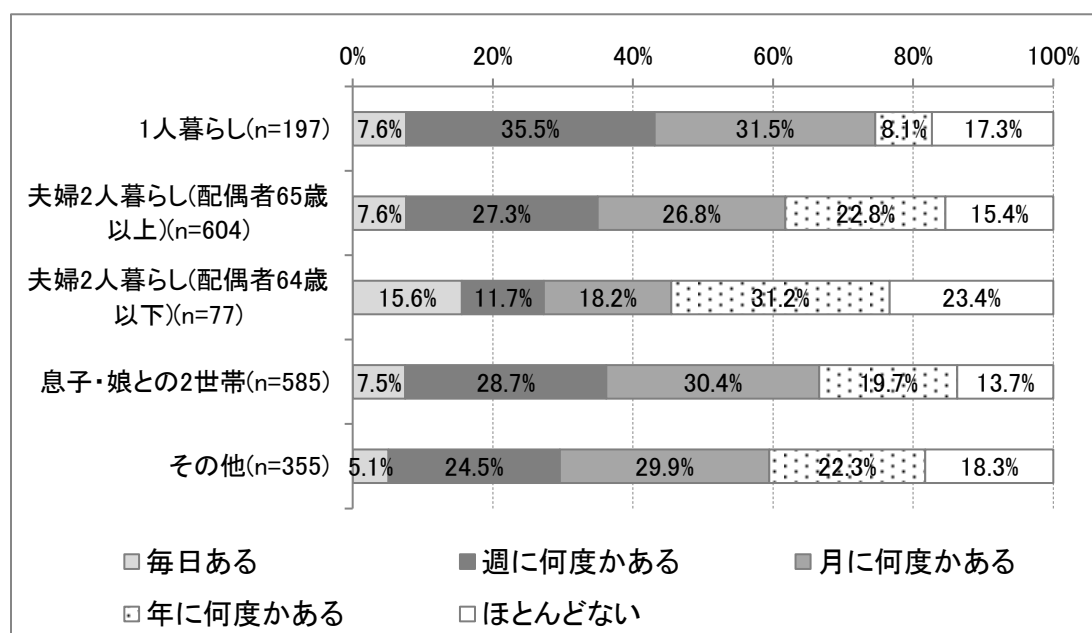
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「週に何度かある」が27.3%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が26.8%、「年に何度かある」が22.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「年に何度かある」が31.2%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が23.4%、「月に何度かある」が18.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「月に何度かある」が30.4%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が28.7%、「年に何度かある」が19.7%となっている。

「その他」では「月に何度かある」が29.9%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が24.5%、「年に何度かある」が22.3%となっている。

図表 25-6 世帯類型別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(7) 世帯類型別・この1か月に会った友人・知人の人数

この1か月に会った友人・知人の人数を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「1～2人」が29.2%ともっとも割合が高く、次いで「10人以上」が25.1%、「3～5人」が22.6%となっている。

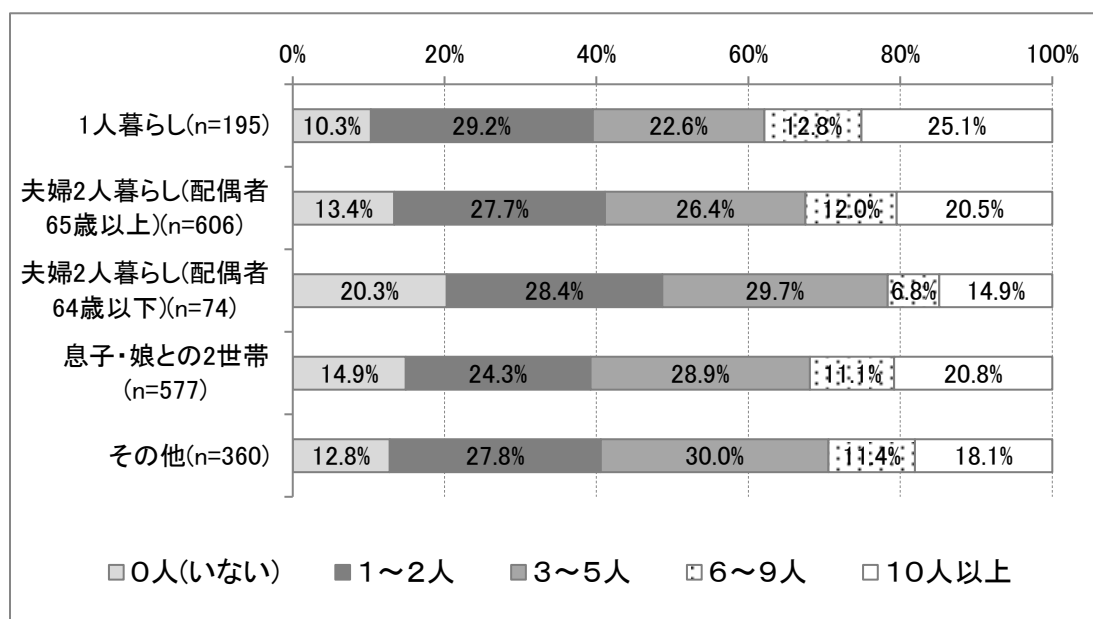
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「1～2人」が27.7%ともっとも割合が高く、次いで「3～5人」が26.4%、「10人以上」が20.5%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「3～5人」が29.7%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が28.4%、「0人(いない)」が20.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「3～5人」が28.9%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が24.3%、「10人以上」が20.8%となっている。

「その他」では「3～5人」が30.0%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が27.8%、「10人以上」が18.1%となっている。

図表 25-7 世帯類型別・この1か月に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8) 世帯類型別・よく会う友人・知人との関係

家族構成をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「息子・娘との2世帯」が55.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が52.2%、「その他」が51.1%となっている。

「幼なじみ」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が12.8%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が11.2%、「息子・娘との2世帯」が10.8%となっている。

「学生時代の友人」では「その他」が16.4%ともっとも割合が高く、次いで、「息子・娘との2世帯」が16.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が15.4%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が37.2%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が31.6%、「その他」が31.5%となっている。

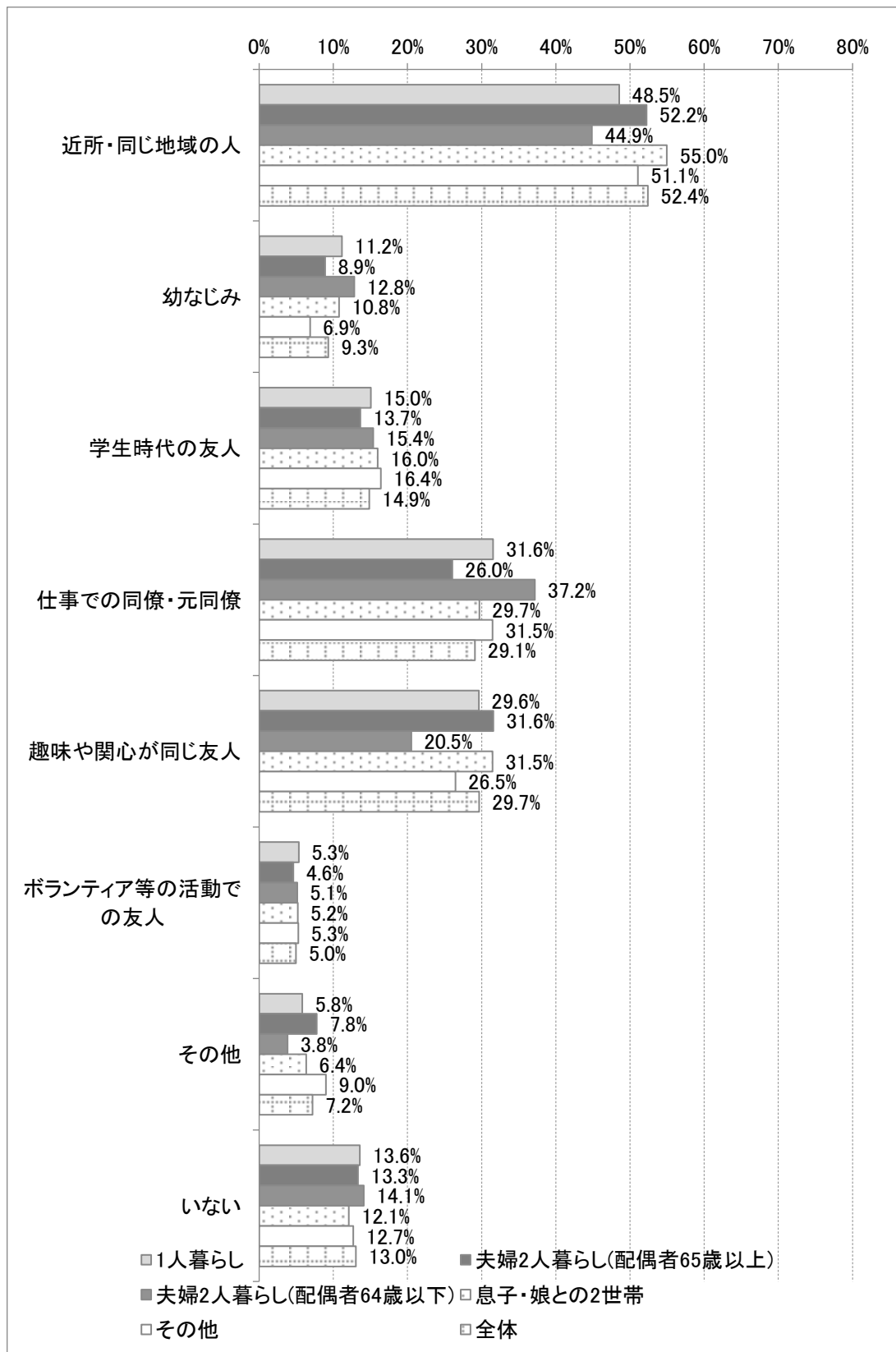
「趣味や関心が同じ友人」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が31.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が31.5%、「1人暮らし」が29.6%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「1人暮らし」、「その他」が5.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が5.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が5.1%となっている。

「その他」では「その他」が9.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が7.8%、「息子・娘との2世帯」が6.4%となっている。

「いない」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が14.1%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が13.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が13.3%となっている。

図表 25-8 世帯類型別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



3.8 健康について

(1) 世帯類型別・現在の健康感

現在の健康感を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「まあよい」が66.7%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が21.5%、「とてもよい」が9.7%となっている。

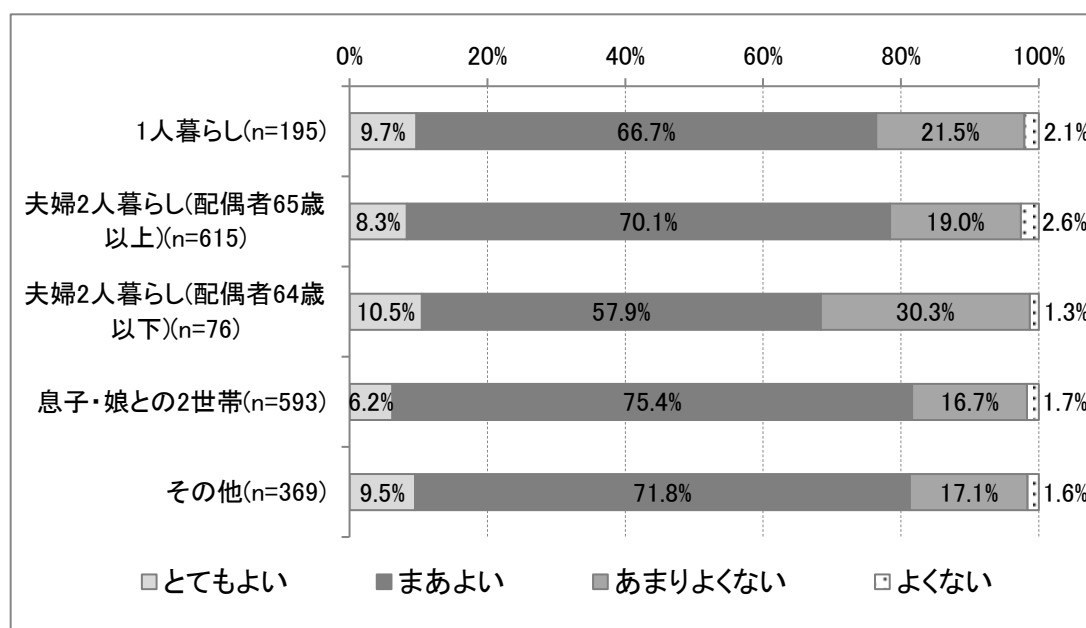
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「まあよい」が70.1%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が19.0%、「とてもよい」が8.3%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「まあよい」が57.9%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が30.3%、「とてもよい」が10.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「まあよい」が75.4%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が16.7%、「とてもよい」が6.2%となっている。

「その他」では「まあよい」が71.8%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が17.1%、「とてもよい」が9.5%となっている。

図表 26-1 世帯類型別・現在の健康感（単数回答）



(2) 世帯類型別・現在の幸福感

現在の幸福感を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「8」が20.8%と最も割合が高く、次いで「5」が19.8%、「7」が15.6%となっている。

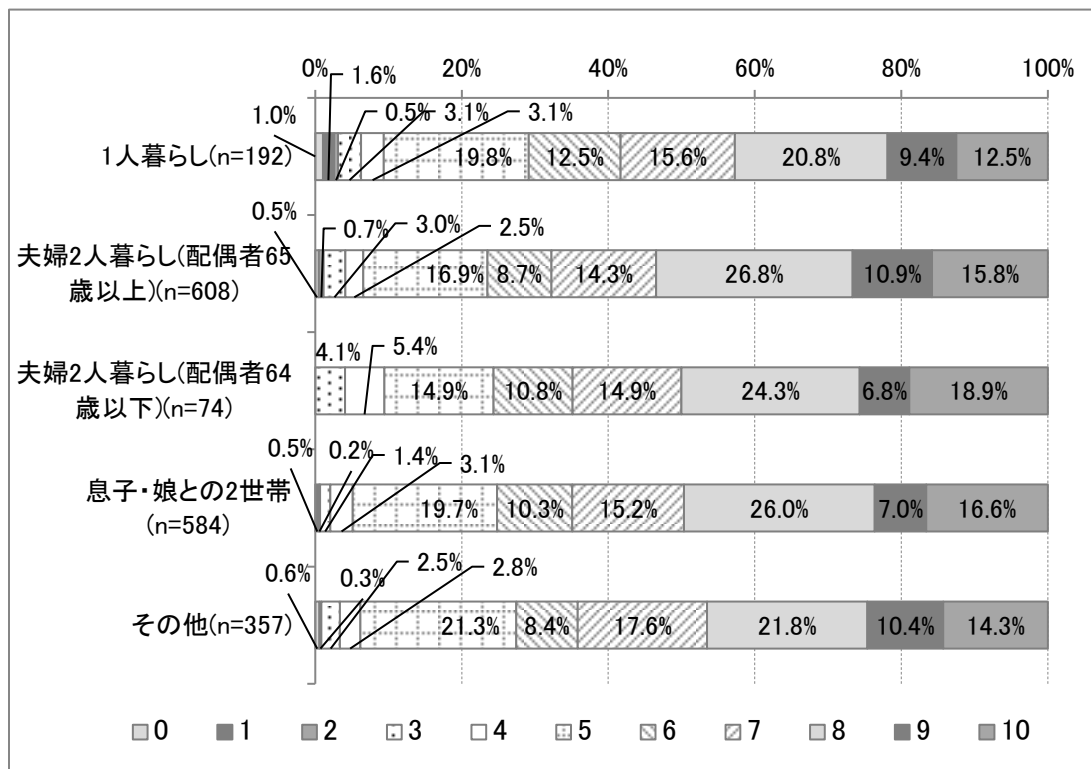
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「8」が26.8%と最も割合が高く、次いで「5」が16.9%、「10」が15.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「8」が24.3%と最も割合が高く、次いで「10」が18.9%、「5」、「7」が14.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「8」が26.0%と最も割合が高く、次いで「5」が19.7%、「10」が16.6%となっている。

「その他」では「8」が21.8%と最も割合が高く、次いで「5」が21.3%、「7」が17.6%となっている。

図表 26-2 世帯類型別・現在の幸福感（単数回答）



※幸福感として、「とても不幸」を「0」、「とても幸せ」を「10」としています。

(3) 世帯類型別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が62.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が37.5%となっている。

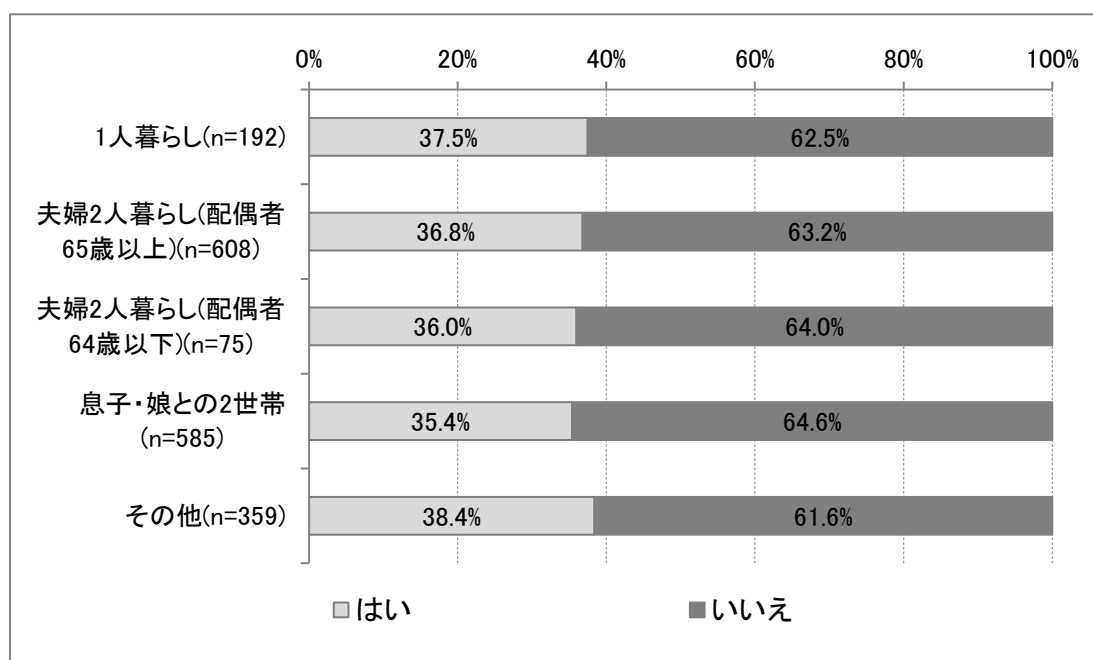
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が63.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が64.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が64.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.4%となっている。

「その他」では「いいえ」が61.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.4%となっている。

図表 26-3 世帯類型別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか(単数回答)



(4) 世帯類型別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が73.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が26.8%となっている。

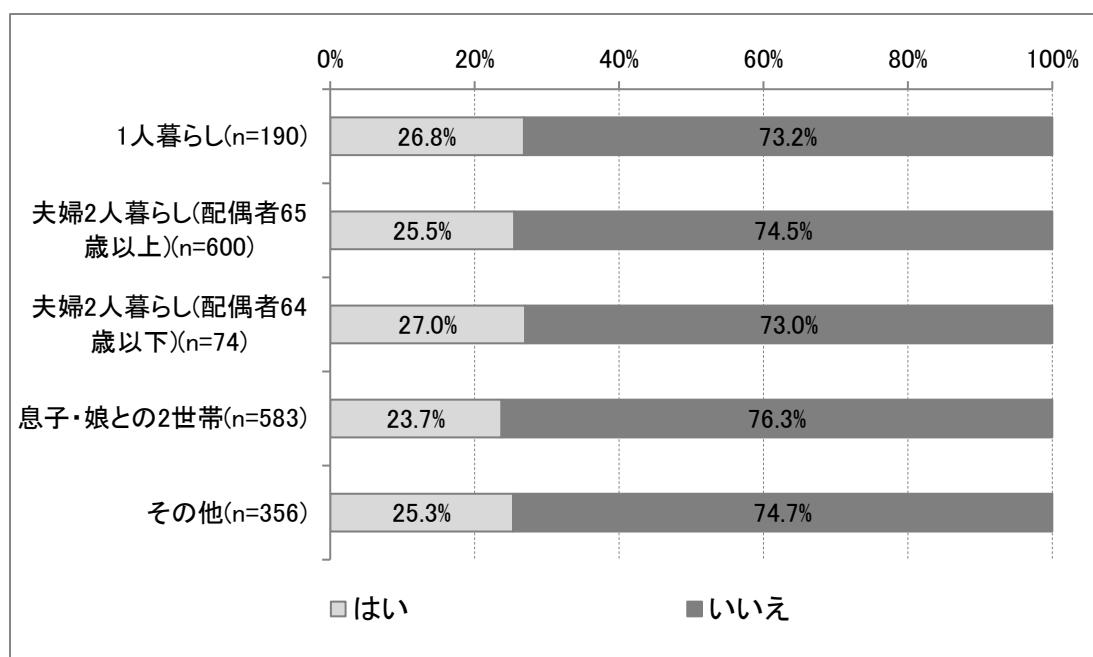
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が74.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が25.5%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が73.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が27.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が76.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が23.7%となっている。

「その他」では「いいえ」が74.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が25.3%となっている。

図表 26-4 世帯類型別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5) 世帯類型別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「もともと吸っていない」が61.6%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が24.7%、「ほぼ毎日吸っている」が12.1%となっている。

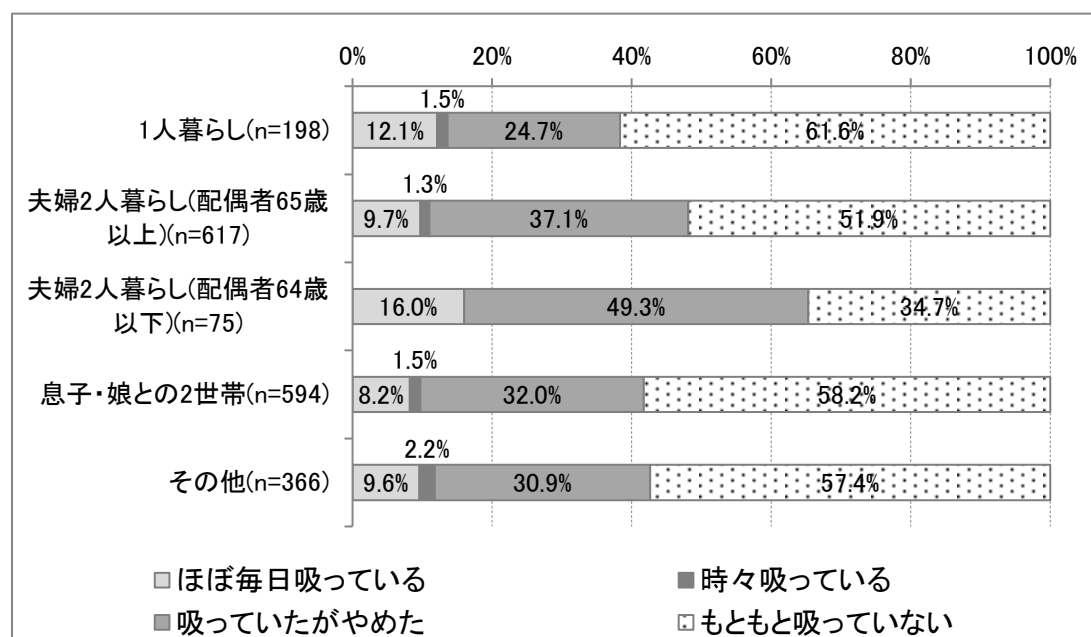
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「もともと吸っていない」が51.9%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が37.1%、「ほぼ毎日吸っている」が9.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「吸っていたがやめた」が49.3%と最も割合が高く、次いで「もともと吸っていない」が34.7%、「ほぼ毎日吸っている」が16.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「もともと吸っていない」が58.2%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が32.0%、「ほぼ毎日吸っている」が8.2%となっている。

「その他」では「もともと吸っていない」が57.4%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が30.9%、「ほぼ毎日吸っている」が9.6%となっている。

図表 26-5 世帯類型別・タバコは吸っているか(単数回答)



(6) 世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無

家族構成を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「息子・娘との2世帯」、「その他」が22.2%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が20.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が20.5%となっている。

「高血圧」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が47.9%、「息子・娘との2世帯」が44.2%となっている。

「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」では「息子・娘との2世帯」が4.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が3.5%、「その他」が3.4%となっている。

「心臓病」では「1人暮らし」が11.2%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が10.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が10.2%となっている。

「糖尿病」では「息子・娘との2世帯」が17.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が15.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が13.7%となっている。

「高脂血症(脂質異常)」では「その他」が14.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が12.8%、「息子・娘との2世帯」が12.7%となっている。

「呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が6.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が6.4%、「1人暮らし」、「息子・娘との2世帯」が3.9%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が10.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が6.9%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が5.6%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が9.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が8.9%、「息子・娘との2世帯」が6.9%となっている。

「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」では「息子・娘との2世帯」が12.9%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が12.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が10.6%となっている。

「外傷(転倒・骨折等)」では「1人暮らし」が3.9%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が3.7%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が3.5%となっている。

「がん(悪性新生物)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が5.4%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が3.9%、「その他」が3.7%となっている。

「血液・免疫の病気」では「息子・娘との2世帯」が2.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.6%、「その他」が1.1%となっている。

「うつ病」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「その他」が1.3%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が1.0%となっている。

「認知症(アルツハイマー病等)」では「息子・娘との2世帯」が2.0%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.0%、「その他」が0.5%

となっている。

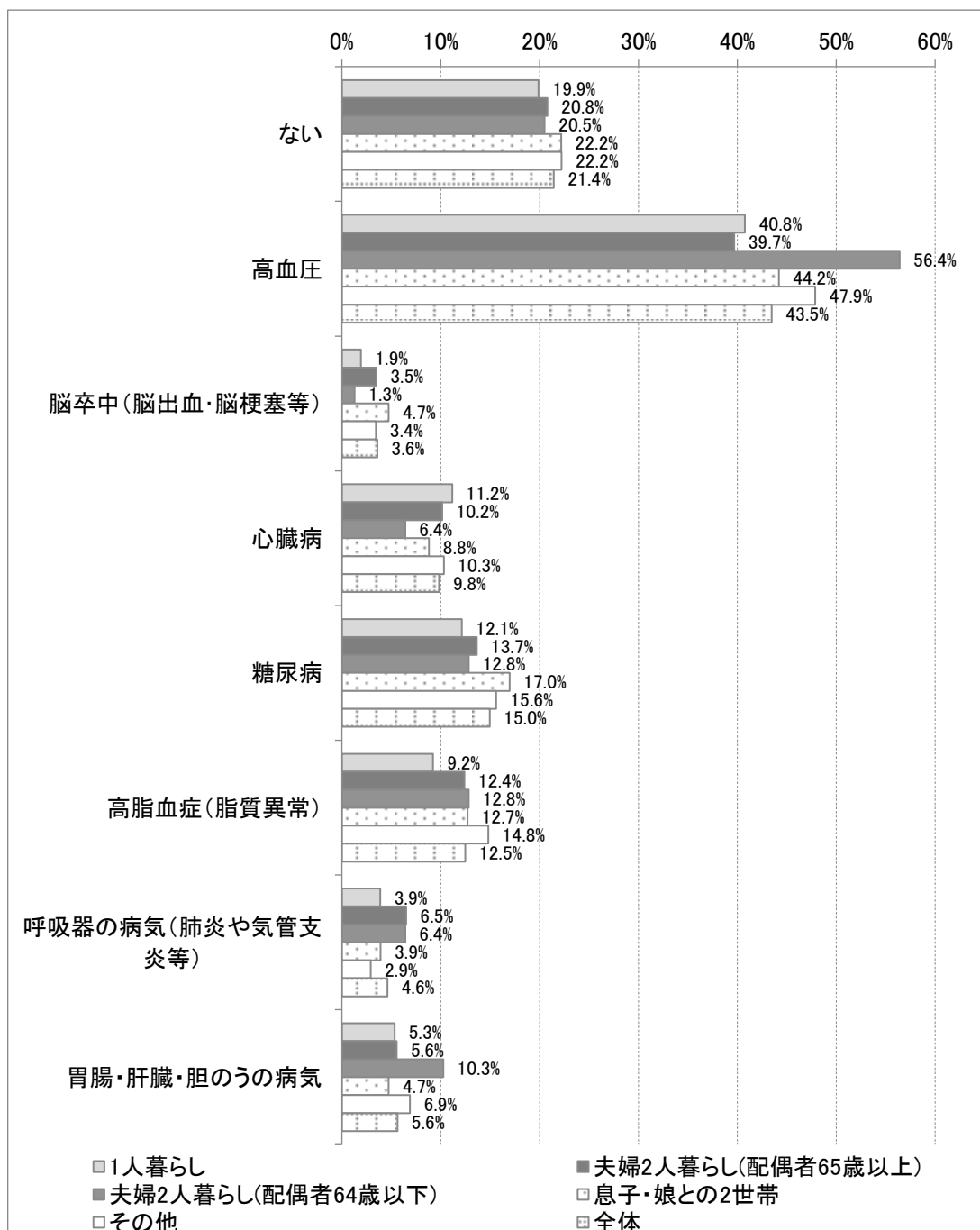
「パーキンソン病」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が0.8%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が0.5%となっている。

「目の病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が15.4%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が14.1%、「息子・娘との2世帯」が13.9%となっている。

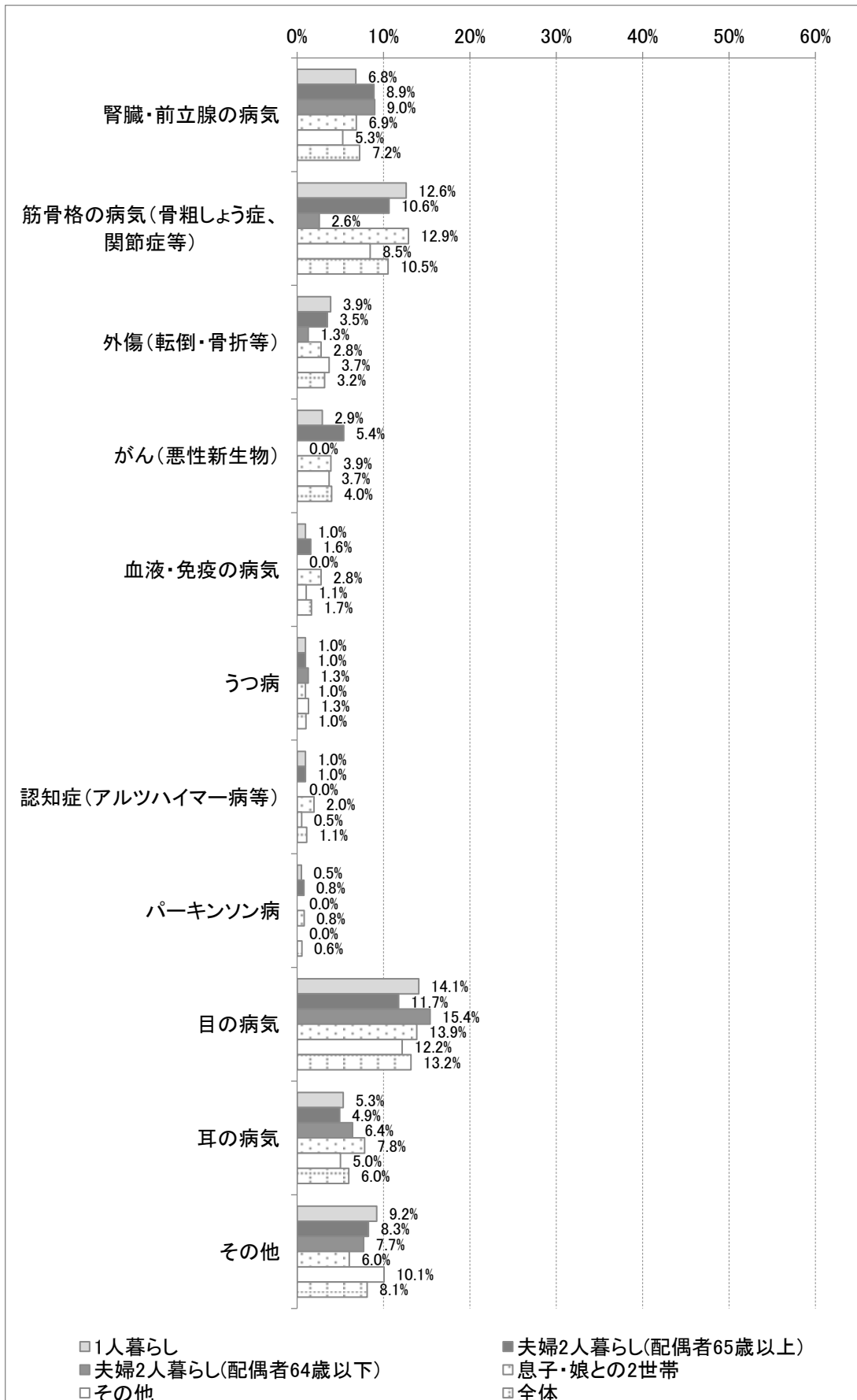
「耳の病気」では「息子・娘との2世帯」が7.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が6.4%、「1人暮らし」が5.3%となっている。

「その他」では「その他」が10.1%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が9.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が8.3%となっている。

図表 26-6 世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



図表 26-6 世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



3.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が93.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が6.2%となっている。

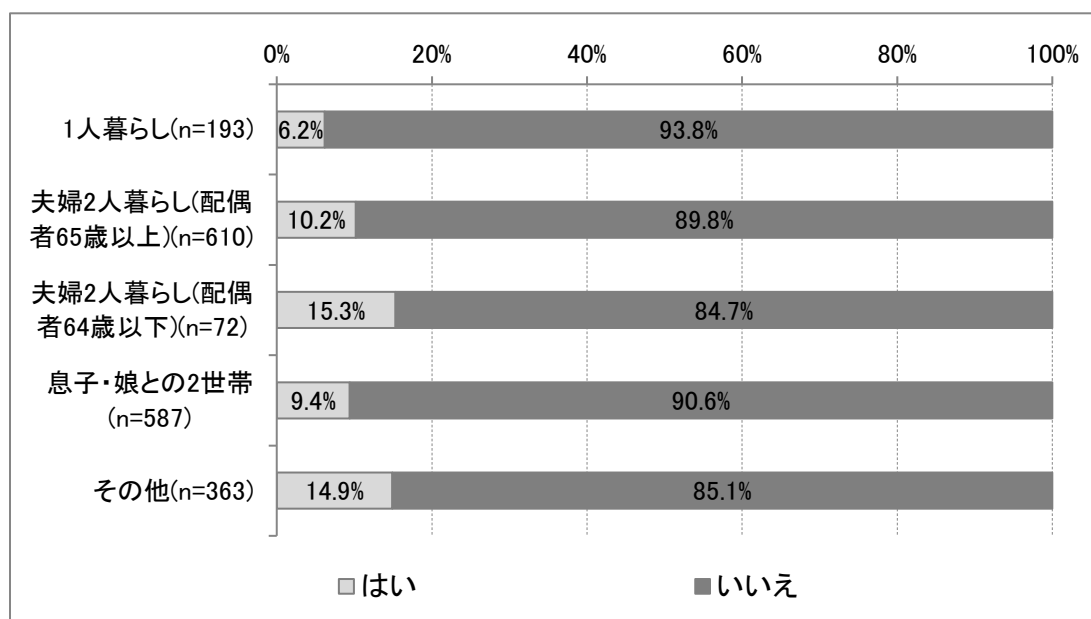
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が89.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.2%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が84.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が15.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が90.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が9.4%となっている。

「その他」では「いいえ」が85.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が14.9%となっている。

図表 27-1 世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか(単数回答)



(2) 世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が76.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が23.8%となっている。

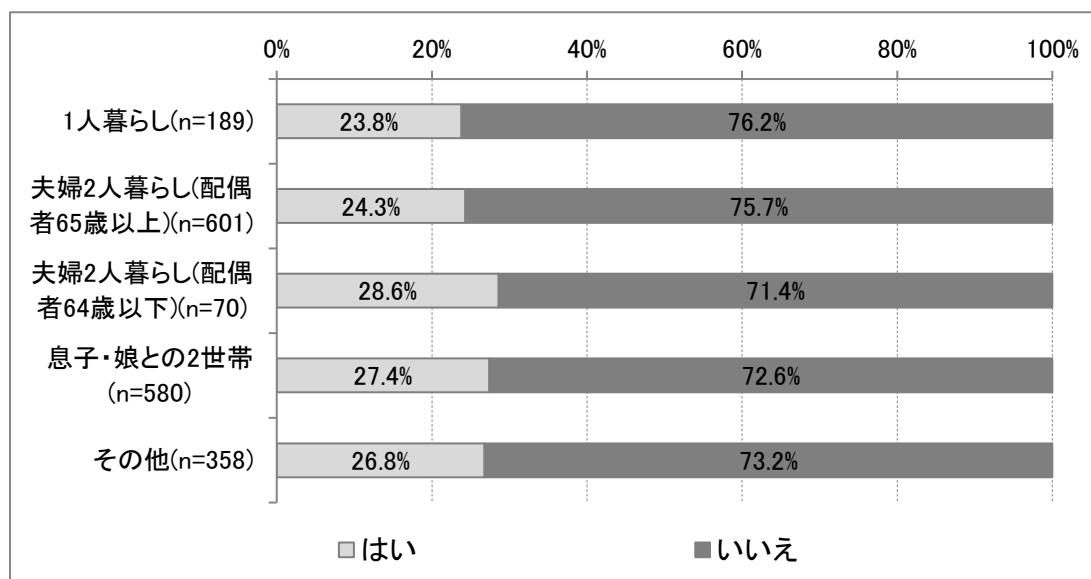
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が75.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が24.3%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が71.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が28.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が72.6%と最も割合が高く、次いで「はい」が27.4%となっている。

「その他」では「いいえ」が73.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が26.8%となっている。

図表 27-2 世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



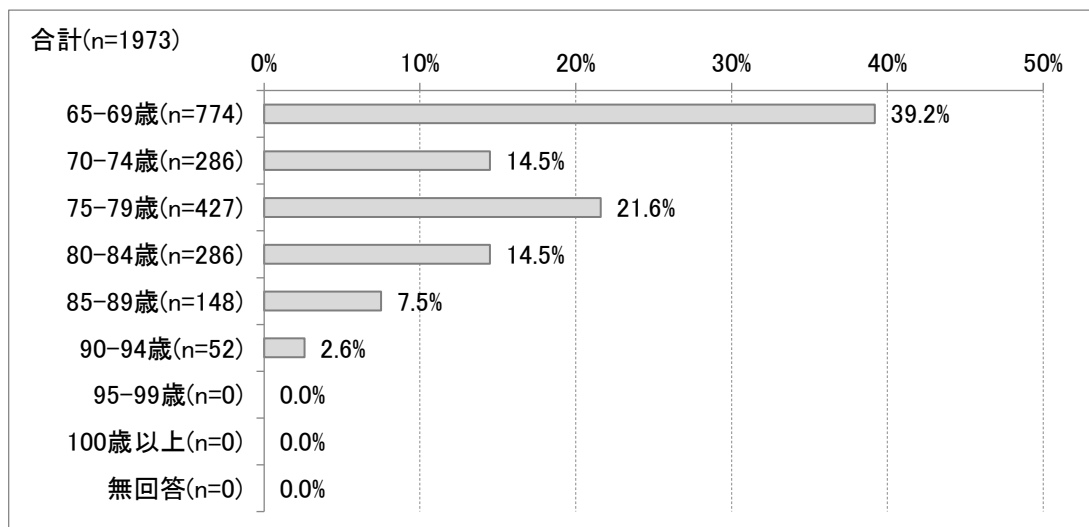
4 年齢別集計

4.1 基礎集計

(1) 年齢

「65-69歳」の割合が最も高く39.2%となっている。次いで、「75-79歳（21.6%）」、「70-74歳（14.5%）」、「80-84歳（14.5%）」となっている。

図表 28-1 年齢（単数回答）



(2) 年齢別・性別

性別を年齢別にみると、「65-69歳」では「女性」が50.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が49.5%となっている。

「70-74歳」では「男性」が53.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が46.9%となっている。

「75-79歳」では「女性」が50.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が49.9%となっている。

「80-84歳」では「男性」が51.4%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が48.6%となっている。

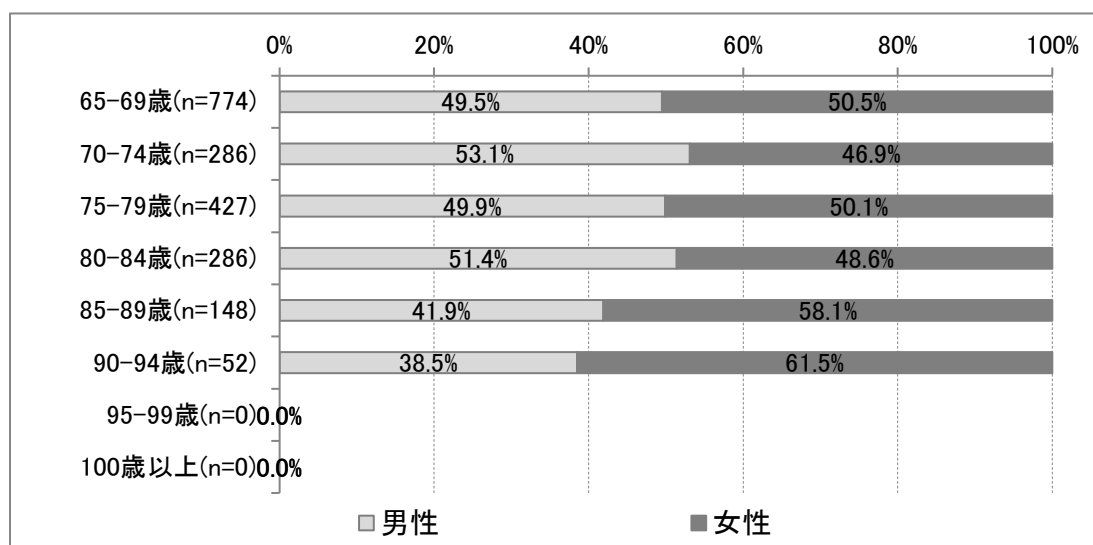
「85-89歳」では「女性」が58.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が41.9%となっている。

「90-94歳」では「女性」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が38.5%となっている。

「95-99歳」では「男性」、「女性」が0.0%ともっとも割合が高くなっている。

「100歳以上」では「男性」、「女性」が0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 28-2 年齢別・性別（単数回答）



(3) 年齢別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を年齢別にみると、「65-69歳」では「一般高齢者」が99.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が0.5%、「要支援1」が0.3%となっている。

「70-74歳」では「一般高齢者」が99.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援2」が0.3%となっている。

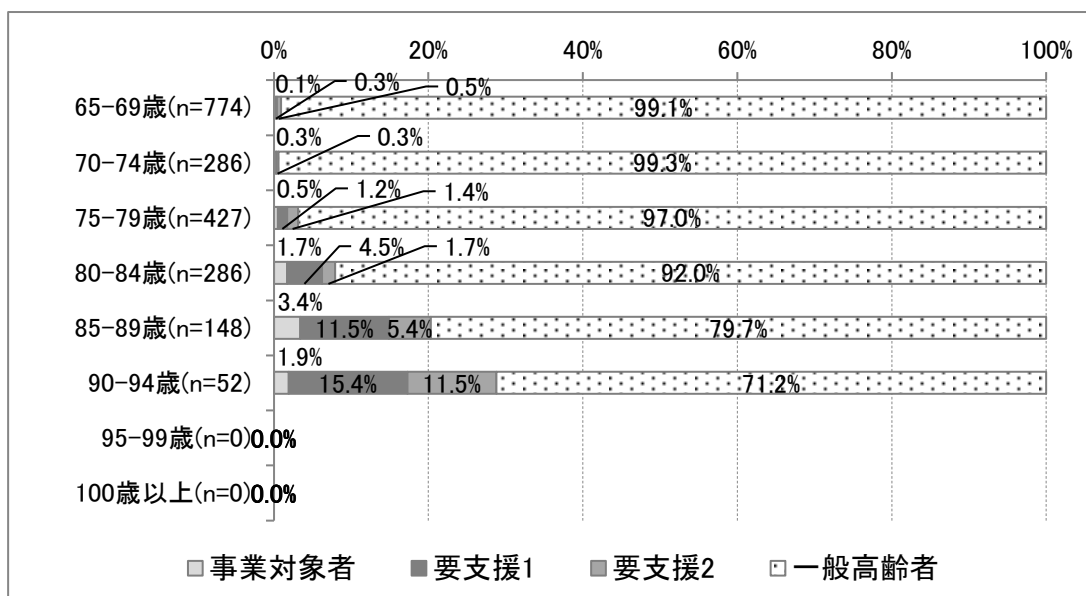
「75-79歳」では「一般高齢者」が97.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が1.4%、「要支援1」が1.2%となっている。

「80-84歳」では「一般高齢者」が92.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が4.5%、「事業対象者」、「要支援2」が1.7%となっている。

「85-89歳」では「一般高齢者」が79.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が11.5%、「要支援2」が5.4%となっている。

「90-94歳」では「一般高齢者」が71.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が15.4%、「要支援2」が11.5%となっている。

図表 28-3 年齢別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）



4.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 年齢別・家族構成

家族構成を年齢別にみると、「65-69歳」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が31.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が30.3%、「その他」が24.7%となっている。

「70-74歳」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が32.7%、「その他」が15.8%となっている。

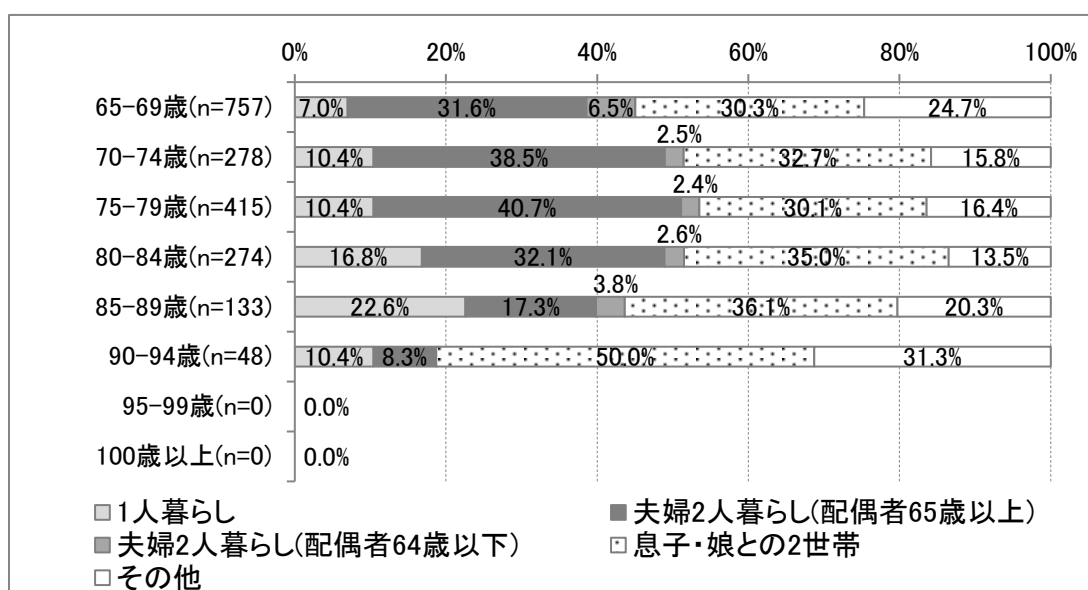
「75-79歳」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が30.1%、「その他」が16.4%となっている。

「80-84歳」では「息子・娘との2世帯」が35.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が32.1%、「1人暮らし」が16.8%となっている。

「85-89歳」では「息子・娘との2世帯」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が22.6%、「その他」が20.3%となっている。

「90-94歳」では「息子・娘との2世帯」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が31.3%、「1人暮らし」が10.4%となっている。

図表 29-1 年齢別・家族構成 (単数回答)



(2) 年齢別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を年齢別にみると、「65-69歳」では「介護・介助は必要ない」が96.5%と最も割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が2.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が0.9%となっている。

「70-74歳」では「介護・介助は必要ない」が93.6%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が3.2%となっている。

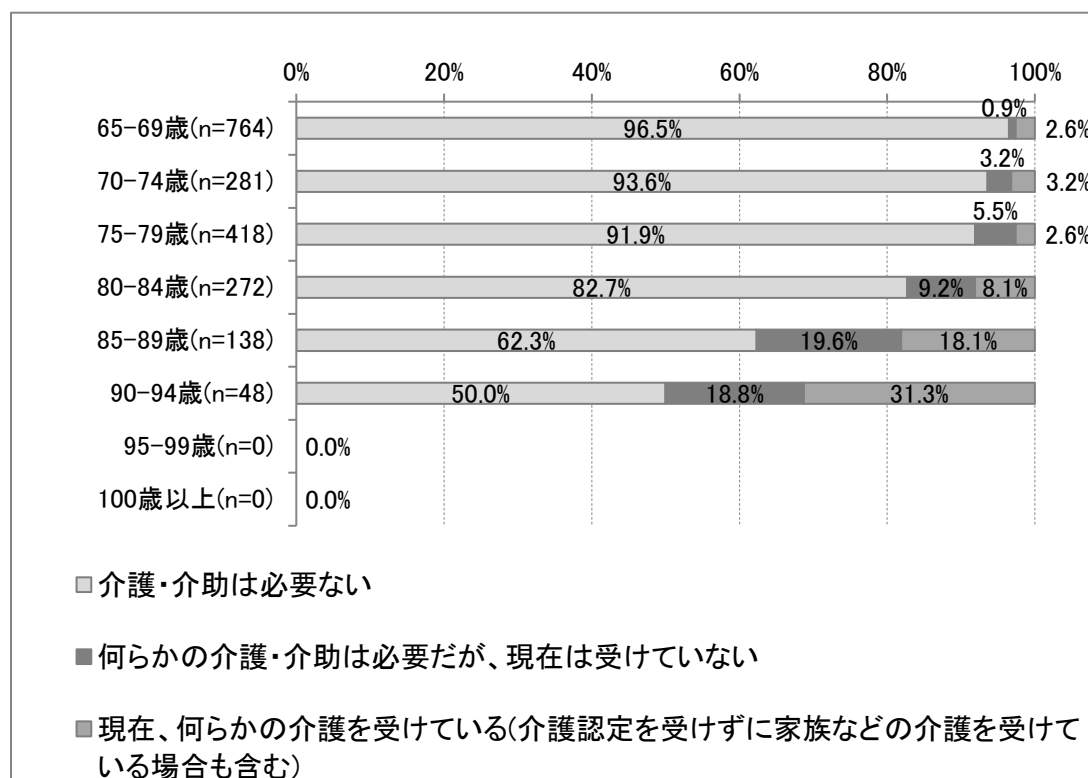
「75-79歳」では「介護・介助は必要ない」が91.9%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.5%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が2.6%となっている。

「80-84歳」では「介護・介助は必要ない」が82.7%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が9.2%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が8.1%となっている。

「85-89歳」では「介護・介助は必要ない」が62.3%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が19.6%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が18.1%となっている。

「90-94歳」では「介護・介助は必要ない」が50.0%と最も割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が31.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が18.8%となっている。

図表 29-2 年齢別・介護・介助の必要性 (単数回答)



(3) 年齢別・介護・介助が必要になった主な原因

年齢を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「65-69歳」が13.5%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が8.7%、「85-89歳」が6.6%となっている。

「心臓病」では「75-79歳」が11.6%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が10.8%、「80-84歳」が9.8%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「75-79歳」が14.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が6.6%、「65-69歳」が5.4%となっている。

「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」では「65-69歳」が8.1%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が7.0%、「70-74歳」が4.3%となっている。

「関節の病気（リウマチ等）」では「85-89歳」が16.4%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が9.3%、「80-84歳」が8.2%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「90-94歳」が11.1%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が9.3%、「80-84歳」、「85-89歳」が8.2%となっている。

「パーキンソン病」では「70-74歳」が8.7%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が3.7%、「80-84歳」が3.3%となっている。

「糖尿病」では「75-79歳」が20.9%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が11.1%、「65-69歳」が8.1%となっている。

「腎疾患（透析）」では「80-84歳」が1.6%ともっとも割合が高くなっている。

「視覚・聴覚障害」では「90-94歳」が14.8%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が11.6%、「85-89歳」が9.8%となっている。

「骨折・転倒」では「70-74歳」が17.4%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が13.5%、「75-79歳」が11.6%となっている。

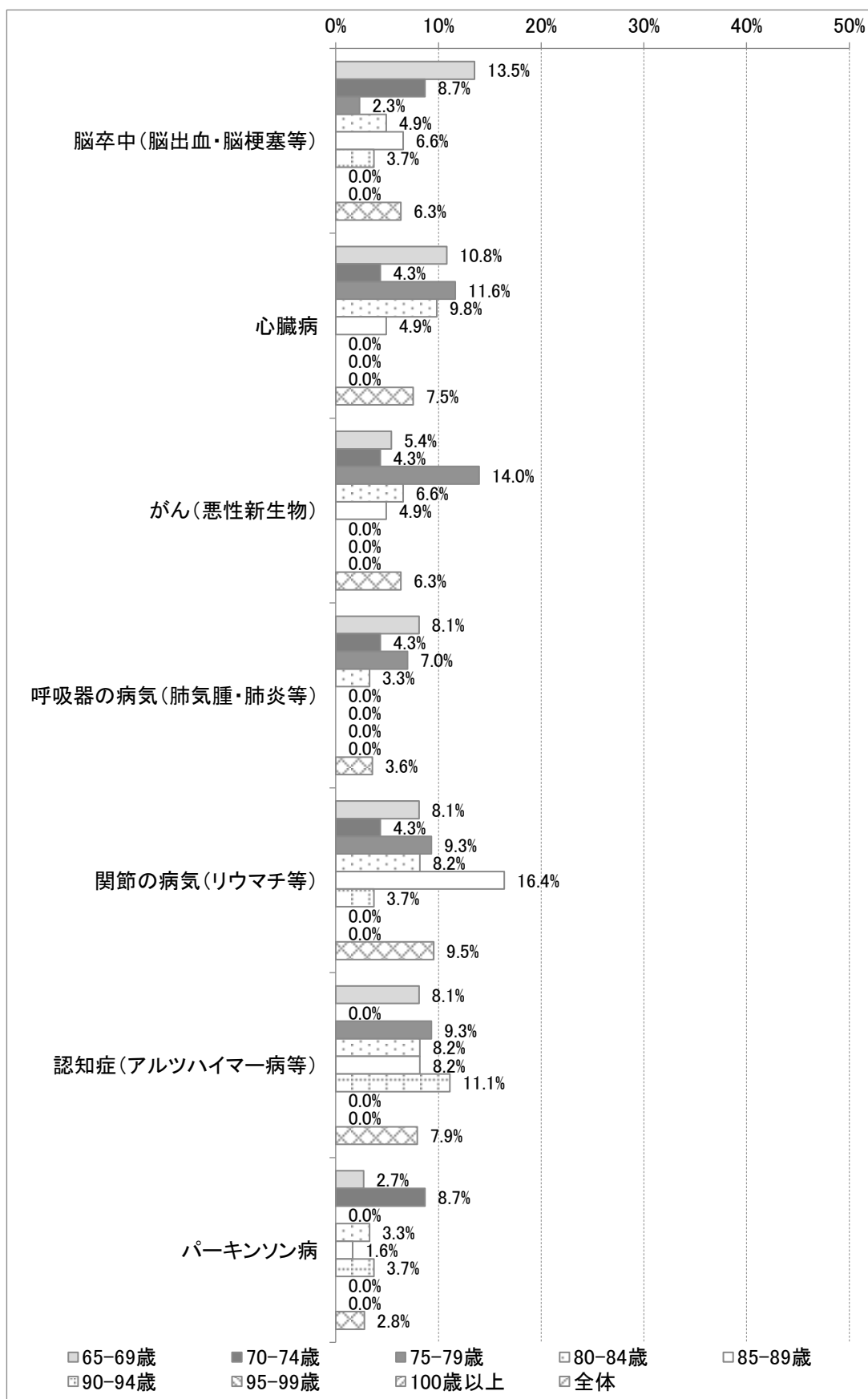
「脊椎損傷」では「80-84歳」が8.2%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が7.4%、「85-89歳」が1.6%となっている。

「高齢による衰弱」では「90-94歳」が29.6%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が23.0%、「80-84歳」が18.0%となっている。

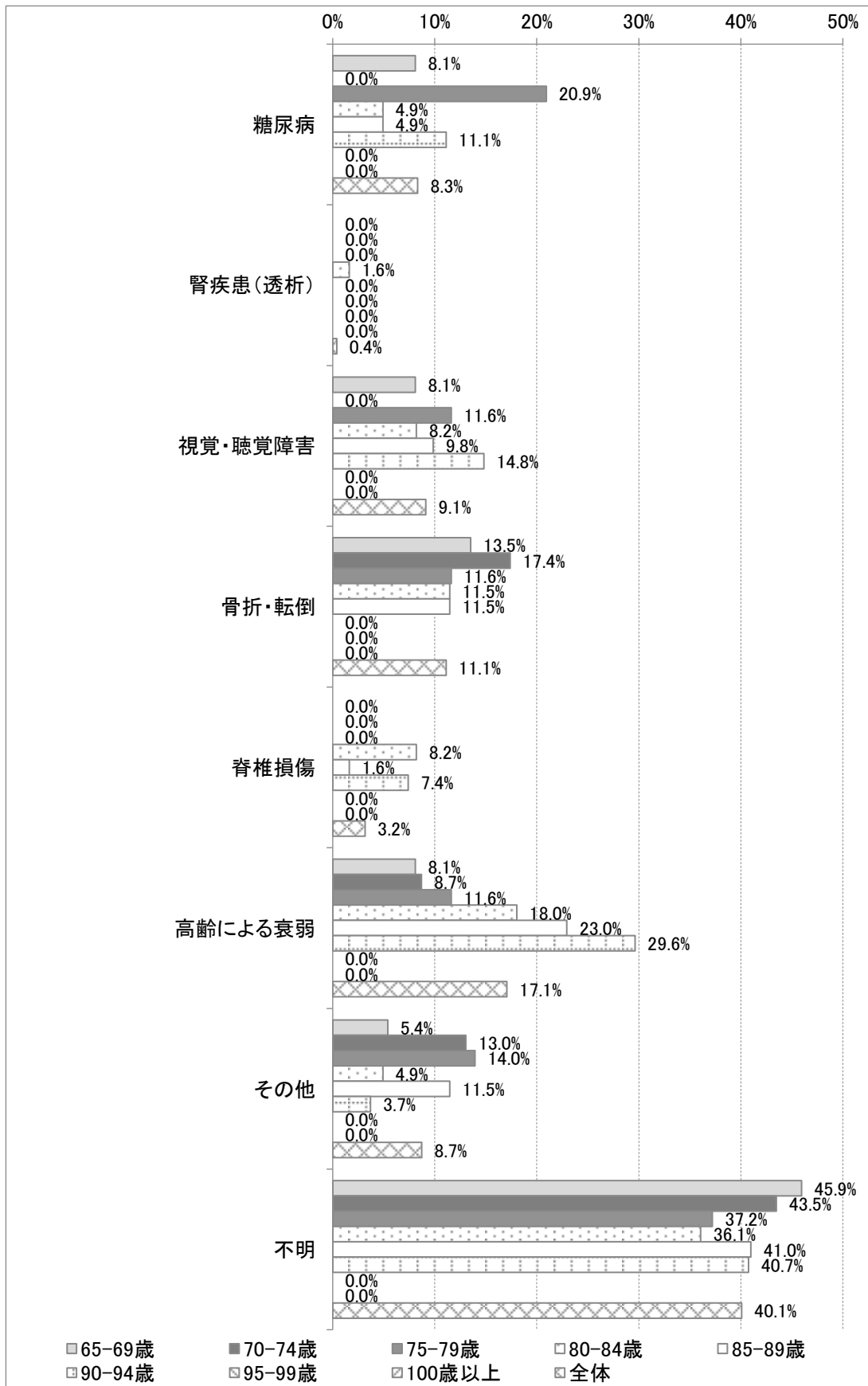
「その他」では「75-79歳」が14.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が13.0%、「85-89歳」が11.5%となっている。

「不明」では「65-69歳」が45.9%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が43.5%、「85-89歳」が41.0%となっている。

図表 29-3 年齢別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）



図表 29-3 年齢別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）



(4) 年齢別・主にどなたの介護、介助を受けているか

年齢を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「80-84歳」が36.4%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が35.0%、「70-74歳」が33.3%となっている。

「息子」では「75-79歳」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が32.0%、「90-94歳」が26.7%となっている。

「娘」では「85-89歳」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が27.3%、「90-94歳」が26.7%となっている。

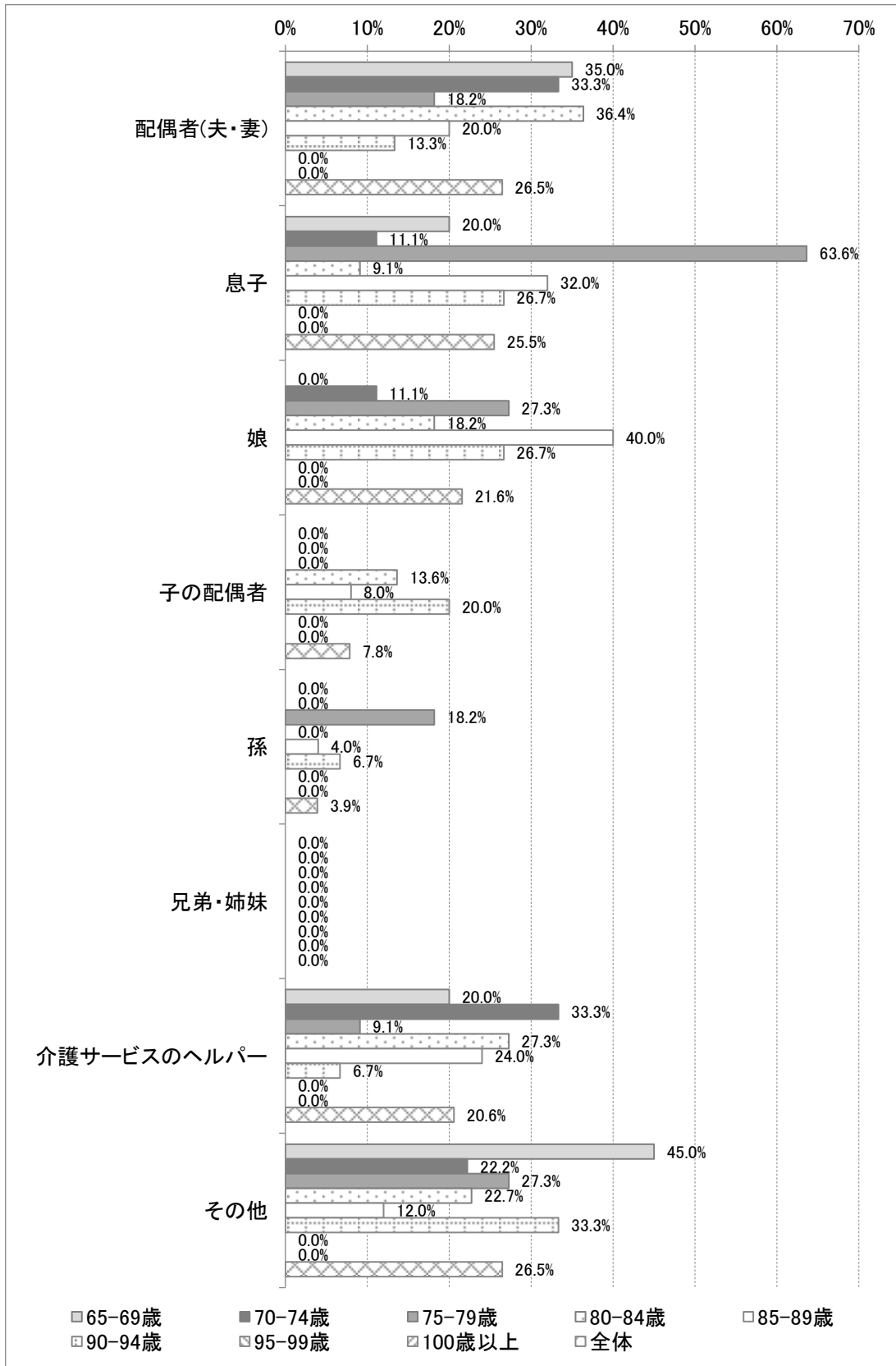
「子の配偶者」では「90-94歳」が20.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が13.6%、「85-89歳」が8.0%となっている。

「孫」では「75-79歳」が18.2%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が6.7%、「85-89歳」が4.0%となっている。

「介護サービスのヘルパー」では「70-74歳」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が27.3%、「85-89歳」が24.0%となっている。

「その他」では「65-69歳」が45.0%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が33.3%、「75-79歳」が27.3%となっている。

図表 29-4 年齢別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）



(5) 年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を年齢別にみると、「65-69歳」では「ふつう」が59.8%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が27.7%、「大変苦しい」が5.8%となっている。

「70-74歳」では「ふつう」が63.9%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が26.3%、「大変苦しい」が5.6%となっている。

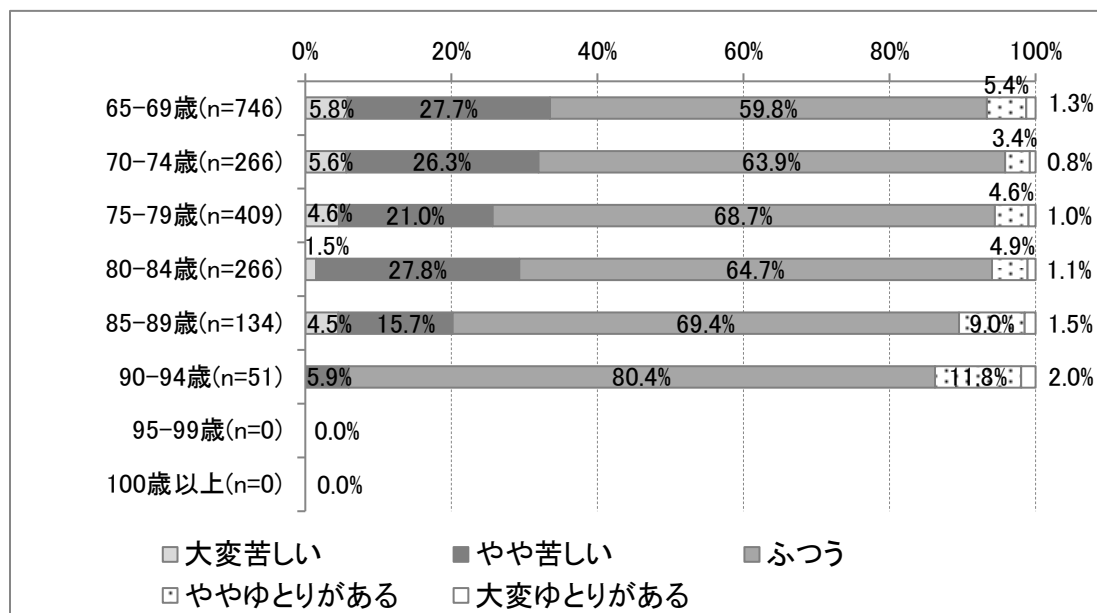
「75-79歳」では「ふつう」が68.7%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が21.0%、「大変苦しい」、「ややゆとりがある」が4.6%となっている。

「80-84歳」では「ふつう」が64.7%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が27.8%、「ややゆとりがある」が4.9%となっている。

「85-89歳」では「ふつう」が69.4%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が15.7%、「ややゆとりがある」が9.0%となっている。

「90-94歳」では「ふつう」が80.4%ともっとも割合が高く、次いで「ややゆとりがある」が11.8%、「やや苦しい」が5.9%となっている。

図表 29-5 年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



4.3 からだを動かすことについて

(1) 年齢別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が71.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.8%、「できない」が7.9%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が65.7%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.8%、「できない」が12.5%となっている。

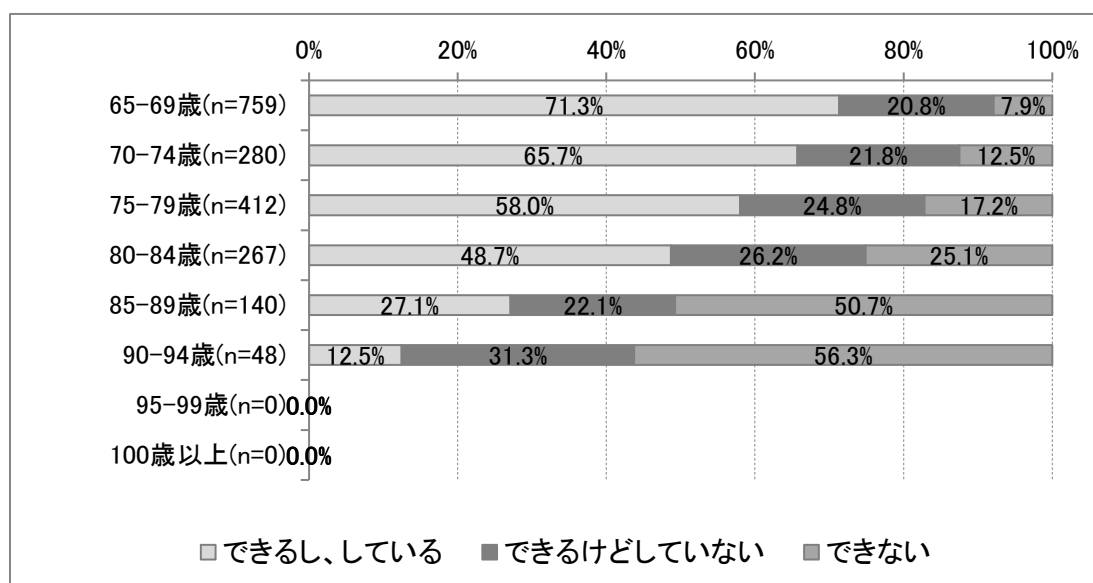
「75-79歳」では「できるし、している」が58.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.8%、「できない」が17.2%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が48.7%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.2%、「できない」が25.1%となっている。

「85-89歳」では「できない」が50.7%と最も割合が高く、次いで「できるし、している」が27.1%、「できるけどしていない」が22.1%となっている。

「90-94歳」では「できない」が56.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が31.3%、「できるし、している」が12.5%となっている。

図表 30-1 年齢別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）



(2) 年齢別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が84.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.8%、「できない」が3.9%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が82.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が9.7%、「できない」が8.2%となっている。

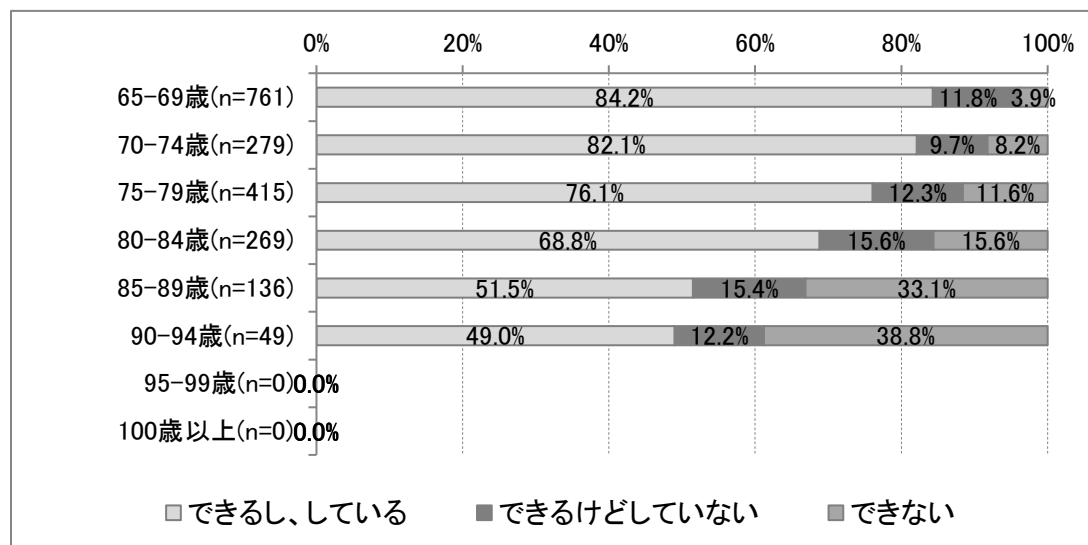
「75-79歳」では「できるし、している」が76.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.3%、「できない」が11.6%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が68.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が15.6%となっている。

「85-89歳」では「できるし、している」が51.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が33.1%、「できるけどしていない」が15.4%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が49.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が38.8%、「できるけどしていない」が12.2%となっている。

図表 30-2 年齢別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 年齢別・15分位続けたの歩行

15分位続けたの歩行を年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が69.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.9%、「できない」が3.8%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が72.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.5%、「できない」が5.4%となっている。

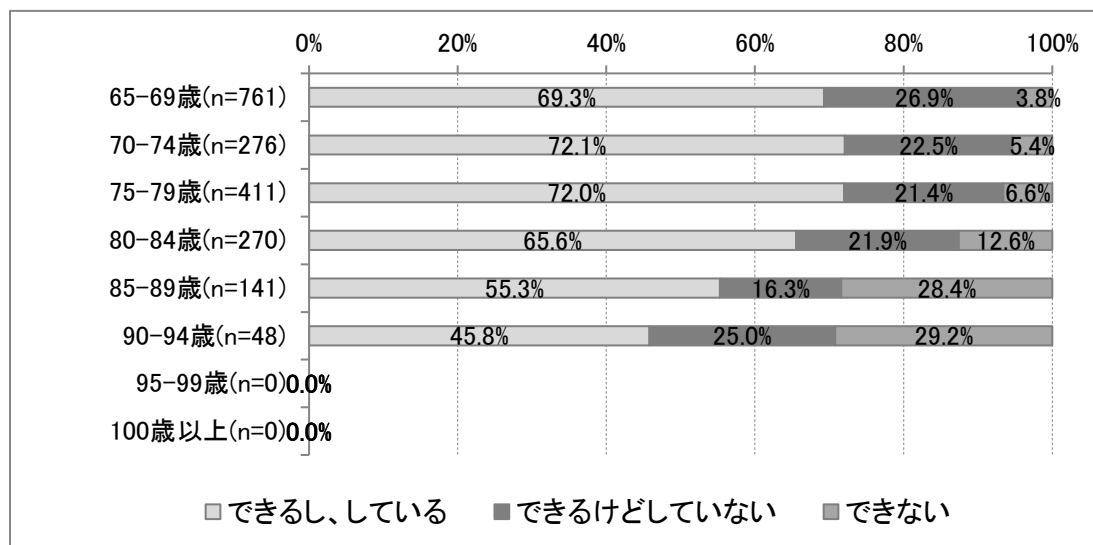
「75-79歳」では「できるし、している」が72.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.4%、「できない」が6.6%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.9%、「できない」が12.6%となっている。

「85-89歳」では「できるし、している」が55.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が28.4%、「できるけどしていない」が16.3%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が45.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が29.2%、「できるけどしていない」が25.0%となっている。

図表 30-3 年齢別・15分位続けたの歩行(単数回答)



(4) 年齢別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を年齢別にみると、「65-69歳」では「ない」が74.9%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が18.9%、「何度もある」が6.1%となっている。

「70-74歳」では「ない」が68.8%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が22.9%、「何度もある」が8.2%となっている。

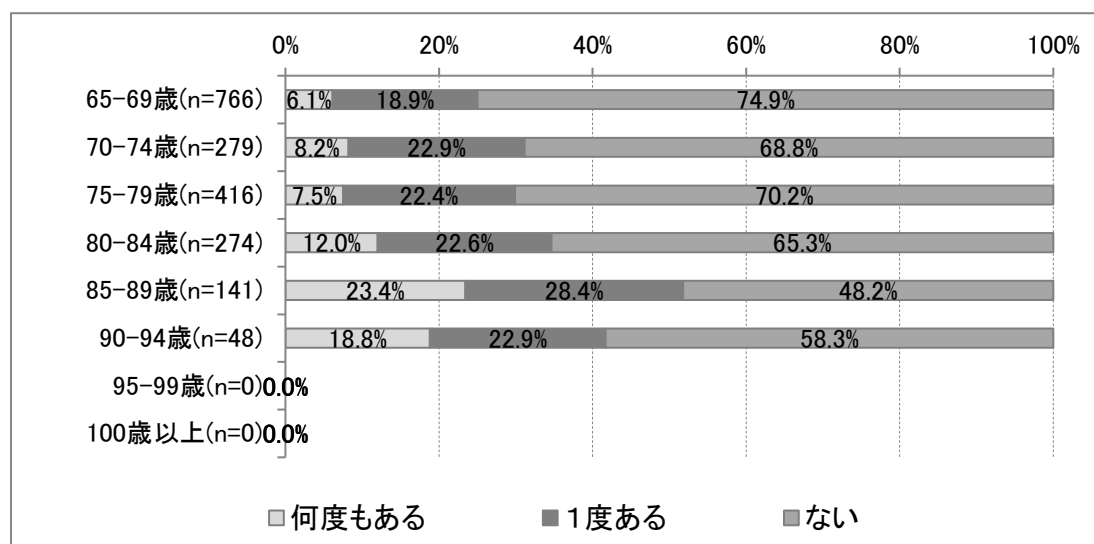
「75-79歳」では「ない」が70.2%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が22.4%、「何度もある」が7.5%となっている。

「80-84歳」では「ない」が65.3%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が22.6%、「何度もある」が12.0%となっている。

「85-89歳」では「ない」が48.2%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が28.4%、「何度もある」が23.4%となっている。

「90-94歳」では「ない」が58.3%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が22.9%、「何度もある」が18.8%となっている。

図表 30-4 年齢別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）



(5) 年齢別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を年齢別にみると、「65-69歳」では「やや不安である」が39.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が29.1%、「不安でない」が22.8%となっている。

「70-74歳」では「やや不安である」が41.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が28.9%、「不安でない」が20.2%となっている。

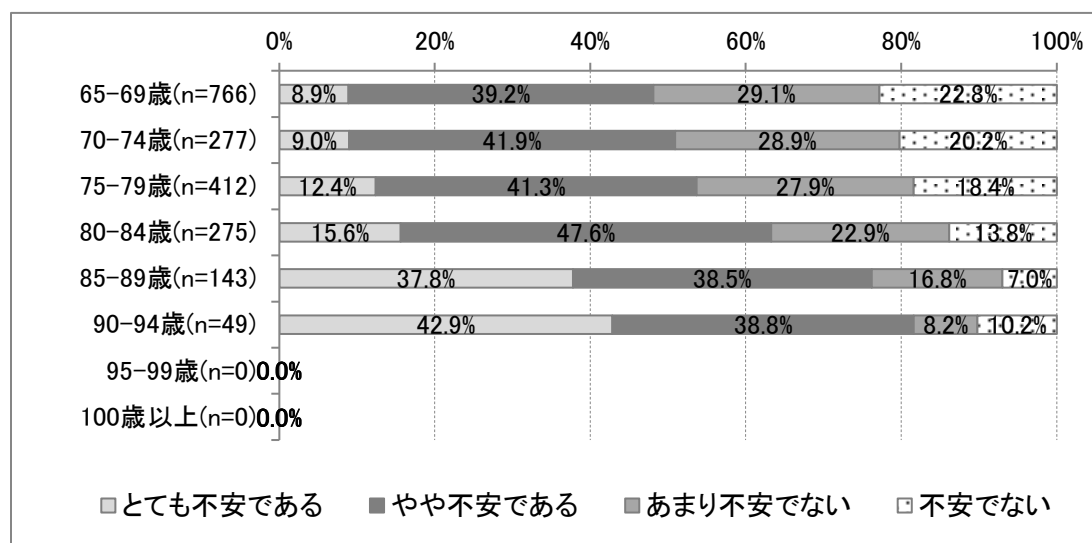
「75-79歳」では「やや不安である」が41.3%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が27.9%、「不安でない」が18.4%となっている。

「80-84歳」では「やや不安である」が47.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が22.9%、「とても不安である」が15.6%となっている。

「85-89歳」では「やや不安である」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が37.8%、「あまり不安でない」が16.8%となっている。

「90-94歳」では「とても不安である」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「やや不安である」が38.8%、「不安でない」が10.2%となっている。

図表 30-5 年齢別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 年齢別・外出頻度

外出頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「週5回以上」が51.1%と最も割合が高く、次いで「週2~4回」が39.0%、「週1回」が7.4%となっている。

「70-74歳」では「週2~4回」が47.1%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が40.3%、「週1回」が9.0%となっている。

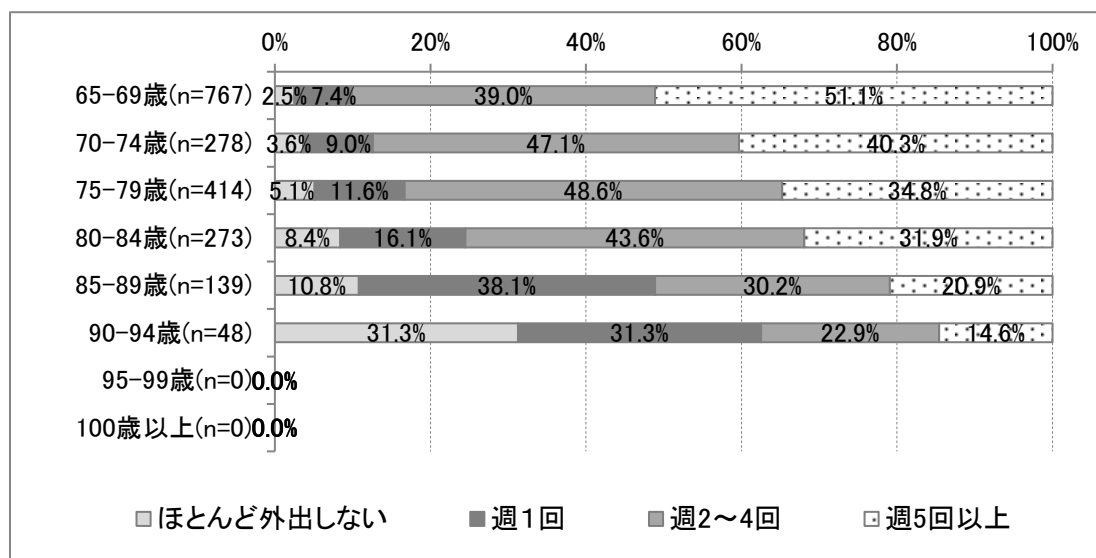
「75-79歳」では「週2~4回」が48.6%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が34.8%、「週1回」が11.6%となっている。

「80-84歳」では「週2~4回」が43.6%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が31.9%、「週1回」が16.1%となっている。

「85-89歳」では「週1回」が38.1%と最も割合が高く、次いで「週2~4回」が30.2%、「週5回以上」が20.9%となっている。

「90-94歳」では「ほとんど外出しない」が31.3%と最も割合が高く、次いで「週1回」が31.3%、「週2~4回」が22.9%、「週5回以上」が14.6%となっている。

図表 30-6 年齢別・外出頻度（単数回答）



(7) 年齢別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を年齢別にみると、「65-69歳」では「減っていない」が45.1%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が31.7%、「減っている」が21.0%となっている。

「70-74歳」では「減っていない」が39.3%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が37.9%、「減っている」が18.6%となっている。

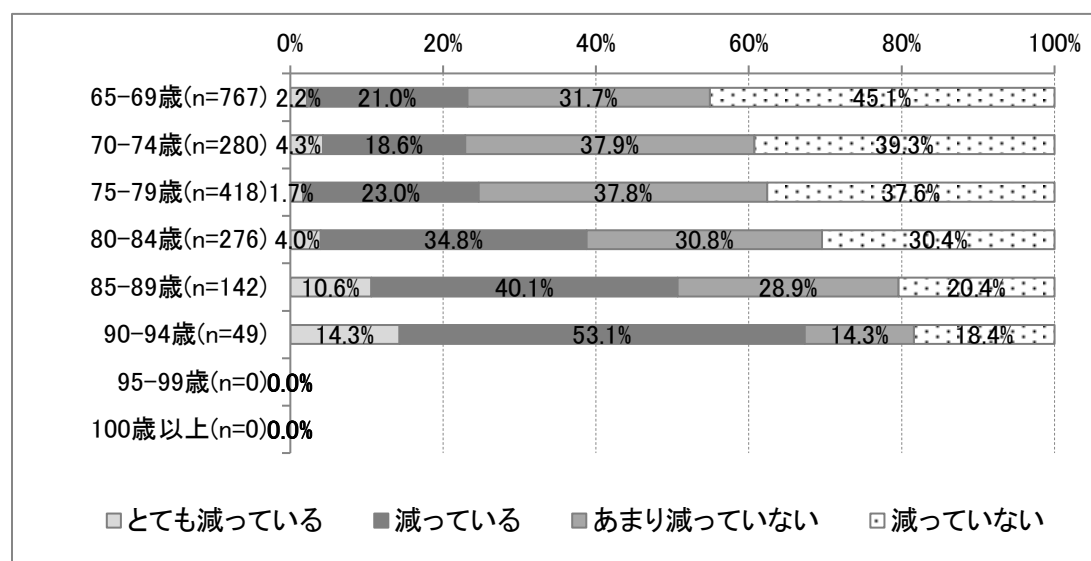
「75-79歳」では「あまり減っていない」が37.8%と最も割合が高く、次いで「減っていない」が37.6%、「減っている」が23.0%となっている。

「80-84歳」では「減っている」が34.8%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が30.8%、「減っていない」が30.4%となっている。

「85-89歳」では「減っている」が40.1%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が28.9%、「減っていない」が20.4%となっている。

「90-94歳」では「減っている」が53.1%と最も割合が高く、次いで「減っていない」が18.4%、「とても減っている」「あまり減っていない」が14.3%となっている。

図表 30-7 年齢別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



(8) 年齢別・外出を控えているか

外出を控えているかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が77.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が22.5%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が75.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.3%となっている。

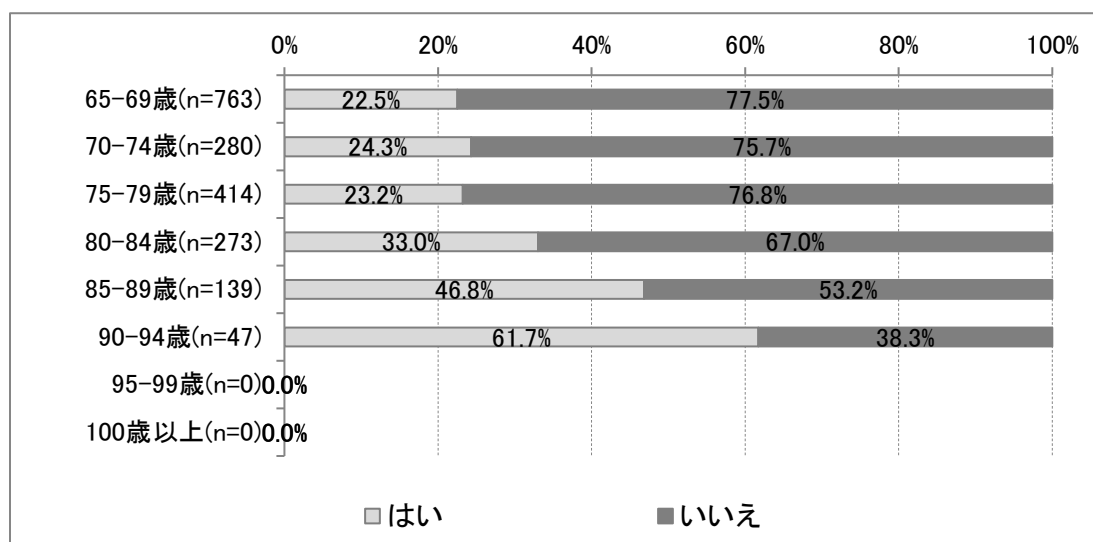
「75-79歳」では「いいえ」が76.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が23.2%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が67.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.0%となっている。

「85-89歳」では「いいえ」が53.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が46.8%となっている。

「90-94歳」では「はい」が61.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が38.3%となっている。

図表 30-8 年齢別・外出を控えているか（単数回答）



(9) 年齢別・外出を控えている理由

年齢を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「80-84歳」が14.4%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が11.5%、「70-74歳」が8.8%となっている。

「障害（脳卒中の後遺症など）」では「80-84歳」が2.2%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が2.1%、「65-69歳」が1.7%となっている。

「足腰などの痛み」では「85-89歳」が63.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が48.9%、「90-94歳」が48.3%となっている。

「トイレの心配（失禁など）」では「90-94歳」が27.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が17.8%、「85-89歳」が15.4%となっている。

「耳の障害（聞こえの問題など）」では「90-94歳」が17.2%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が12.3%、「80-84歳」が7.8%となっている。

「目の障害」では「80-84歳」が11.1%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が6.9%、「75-79歳」が6.3%となっている。

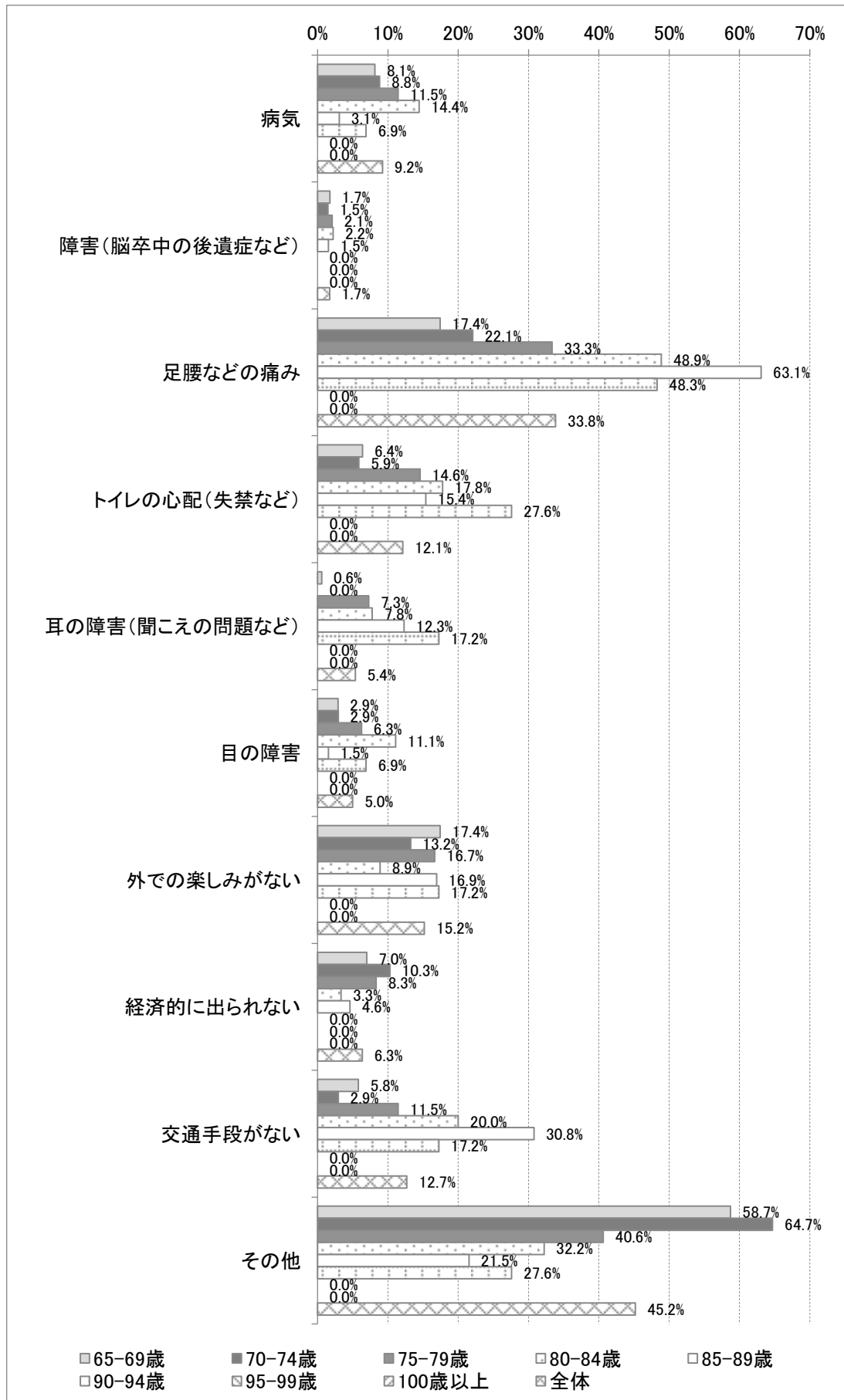
「外での楽しみがない」では「65-69歳」が17.4%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が17.2%、「85-89歳」が16.9%となっている。

「経済的に出られない」では「70-74歳」が10.3%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が8.3%、「65-69歳」が7.0%となっている。

「交通手段がない」では「85-89歳」が30.8%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が20.0%、「90-94歳」が17.2%となっている。

「その他」では「70-74歳」が64.7%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が58.7%、「75-79歳」が40.6%となっている。

図表 30-9 年齢別・外出を控えている理由（複数回答）



(10) 年齢別・外出する際の移動手段

年齢を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「75-79歳」が39.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が35.7%、「85-89歳」が35.1%となっている。

「自転車」では「75-79歳」が16.2%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が14.7%、「70-74歳」が14.3%となっている。

「バイク」では「85-89歳」が2.7%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が1.7%、「65-69歳」が1.3%となっている。

「自動車（自分で運転）」では「65-69歳」が88.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が85.7%、「75-79歳」が72.8%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「90-94歳」が63.5%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が48.6%、「80-84歳」が27.6%となっている。

「電車」では「75-79歳」が6.8%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が6.6%、「85-89歳」が6.1%となっている。

「路線バス」では「85-89歳」が8.8%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が5.8%、「75-79歳」が4.0%となっている。

「病院や施設のバス」では「90-94歳」が5.8%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が2.0%、「65-69歳」、「70-74歳」、「80-84歳」が0.3%となっている。

「車いす」では「70-74歳」、「85-89歳」が0.7%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」、「80-84歳」が0.3%、「75-79歳」が0.2%となっている。

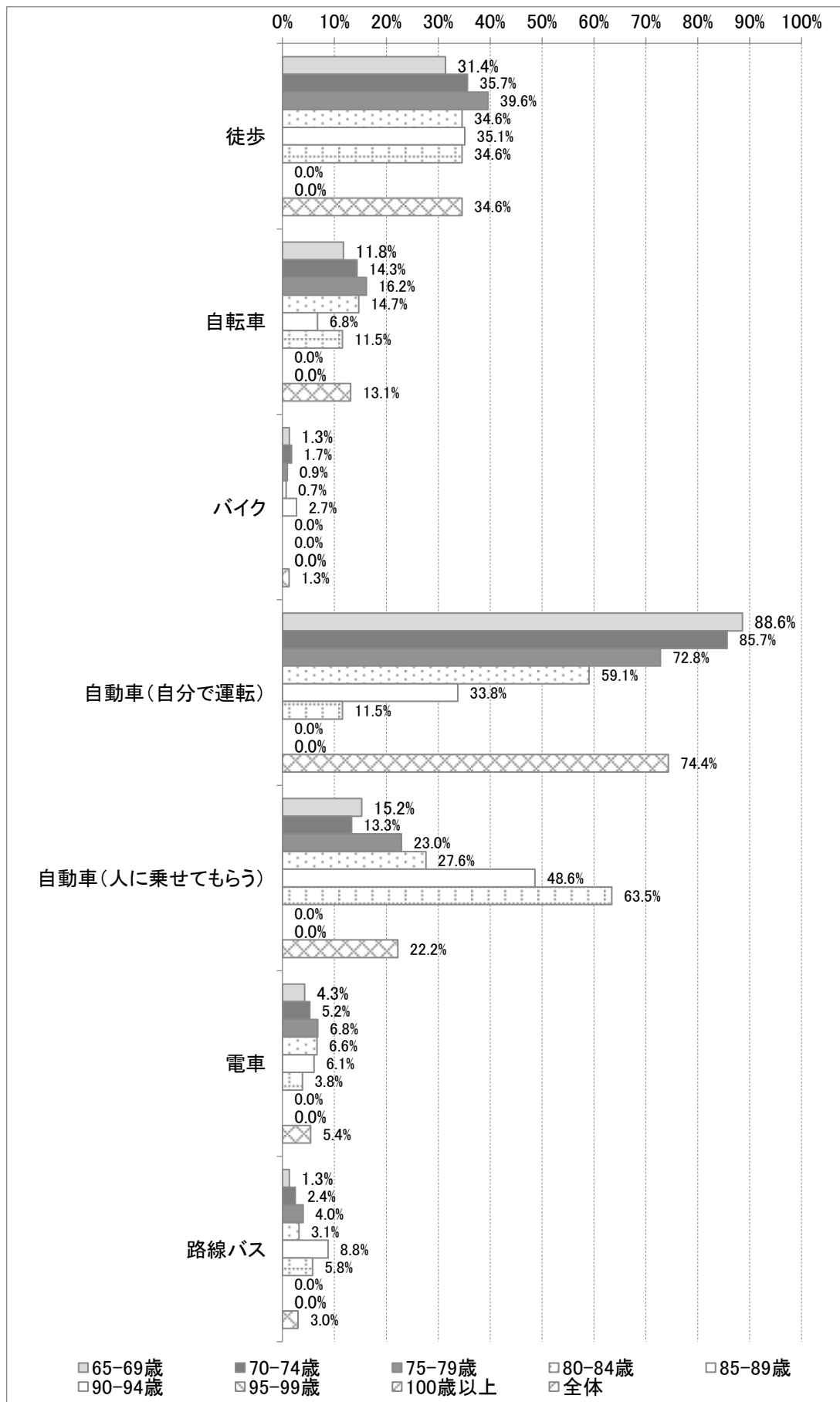
「電動車いす（カート）」では「90-94歳」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が0.7%、「80-84歳」0.3%となっている。

「歩行器・シルバーカー」では「85-89歳」が7.4%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が3.8%、「80-84歳」が1.4%となっている。

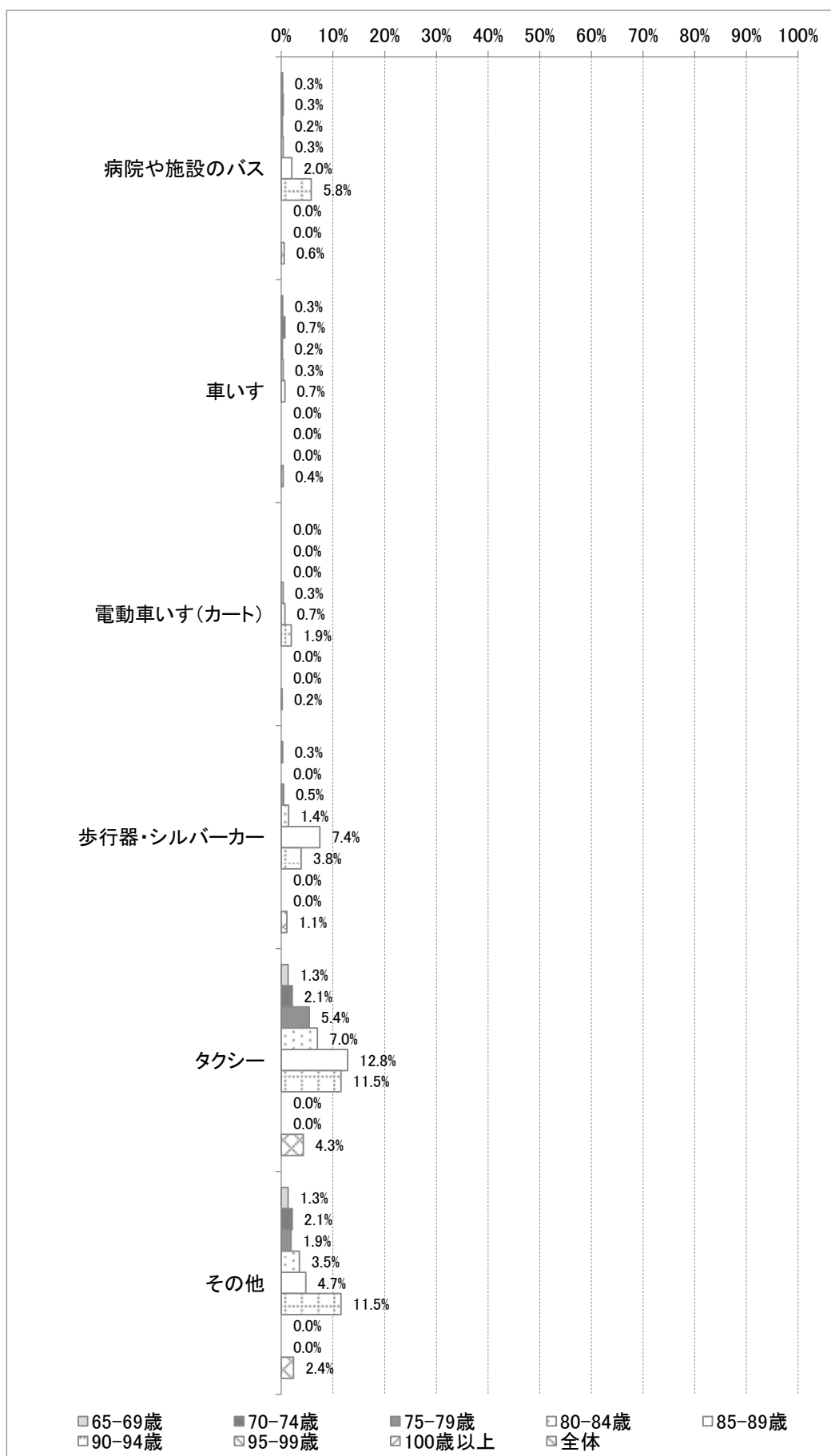
「タクシー」では「85-89歳」が12.8%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が11.5%、「80-84歳」が7.0%となっている。

「その他」では「90-94歳」が11.5%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が4.7%、「80-84歳」が3.5%となっている。

図表 30-10 年齢別・外出する際の移動手段（複数回答）



図表 30-10 年齢別・外出する際の移動手段（複数回答）



4.4 食べることについて

(1) 年齢別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を年齢別にみると、「65-69歳」では「18.5以上25.0未満」が70.6%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が23.1%、「18.5未満」が6.3%となっている。

「70-74歳」では「18.5以上25.0未満」が73.7%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が19.8%、「18.5未満」が6.5%となっている。

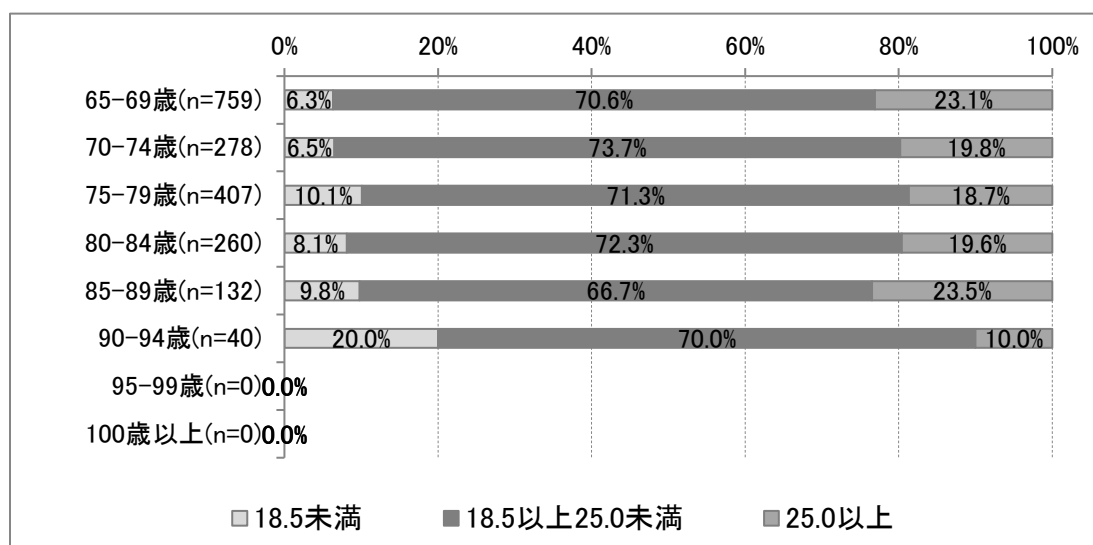
「75-79歳」では「18.5以上25.0未満」が71.3%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が18.7%、「18.5未満」が10.1%となっている。

「80-84歳」では「18.5以上25.0未満」が72.3%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が19.6%、「18.5未満」が8.1%となっている。

「85-89歳」では「18.5以上25.0未満」が66.7%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が23.5%、「18.5未満」が9.8%となっている。

「90-94歳」では「18.5以上25.0未満」が70.0%と最も割合が高く、次いで「18.5未満」が20.0%、「25.0以上」が10.0%となっている。

図表 31-1 年齢別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が72.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が28.0%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が74.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が25.8%となっている。

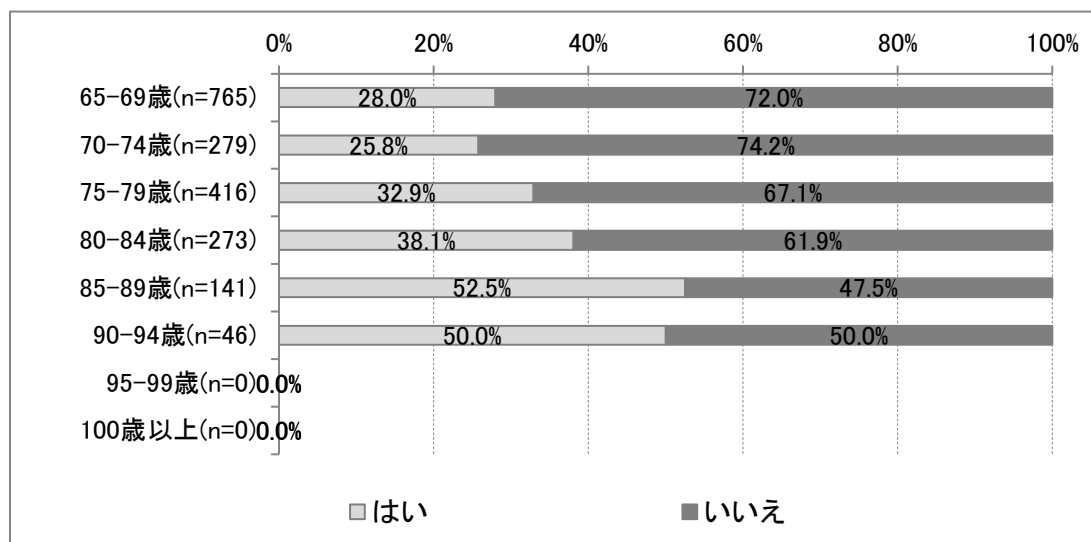
「75-79歳」では「いいえ」が67.1%と最も割合が高く、次いで「はい」が32.9%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が61.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が38.1%となっている。

「85-89歳」では「はい」が52.5%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が47.5%となっている。

「90-94歳」では「はい」、「いいえ」が50.0%と最も割合が高くなっている。

図表 31-2 年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が74.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.0%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が66.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.7%となっている。

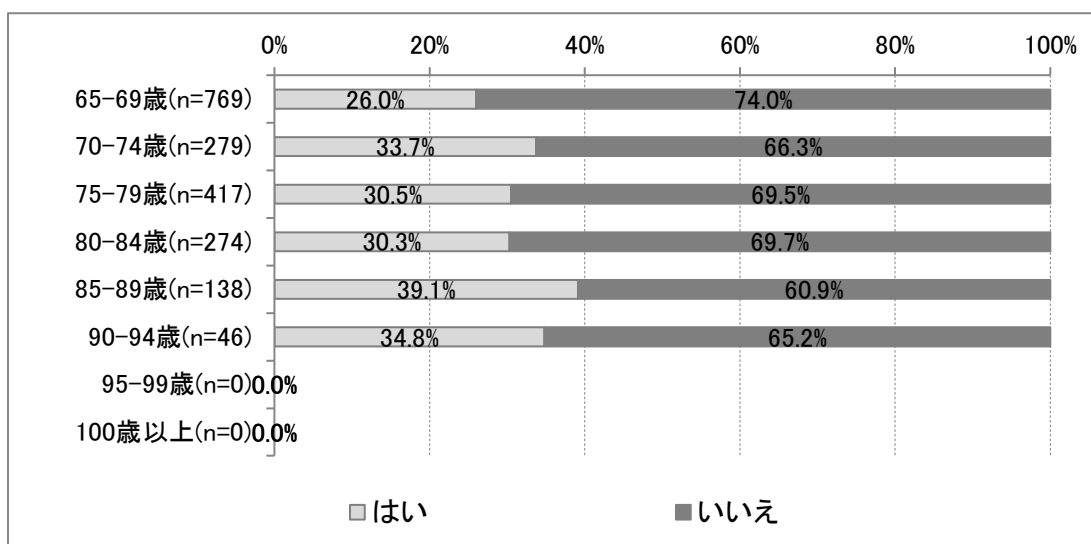
「75-79歳」では「いいえ」が69.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.5%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が69.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.3%となっている。

「85-89歳」では「いいえ」が60.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が39.1%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が65.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.8%となっている。

図表 31-3 年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



(4) 年齢別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が75.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.5%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が74.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.0%となっている。

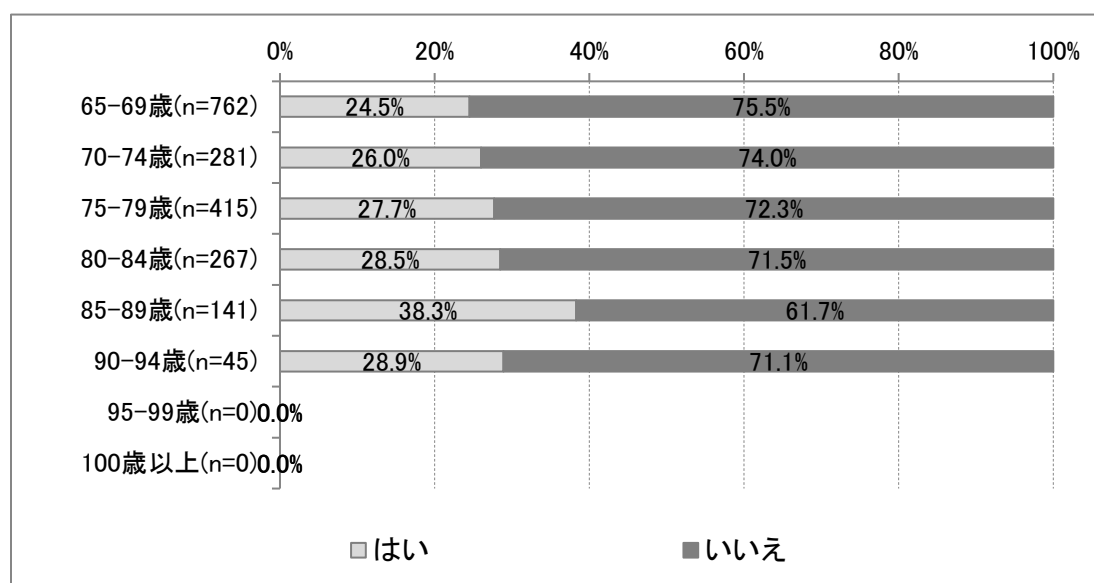
「75-79歳」では「いいえ」が72.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.7%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が71.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.5%となっている。

「85-89歳」では「いいえ」が61.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.3%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が71.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.9%となっている。

図表 31-4 年齢別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5) 年齢別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを年齢別にみると、「65-69歳」では「はい」が92.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が7.9%となっている。

「70-74歳」では「はい」が93.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が6.8%となっている。

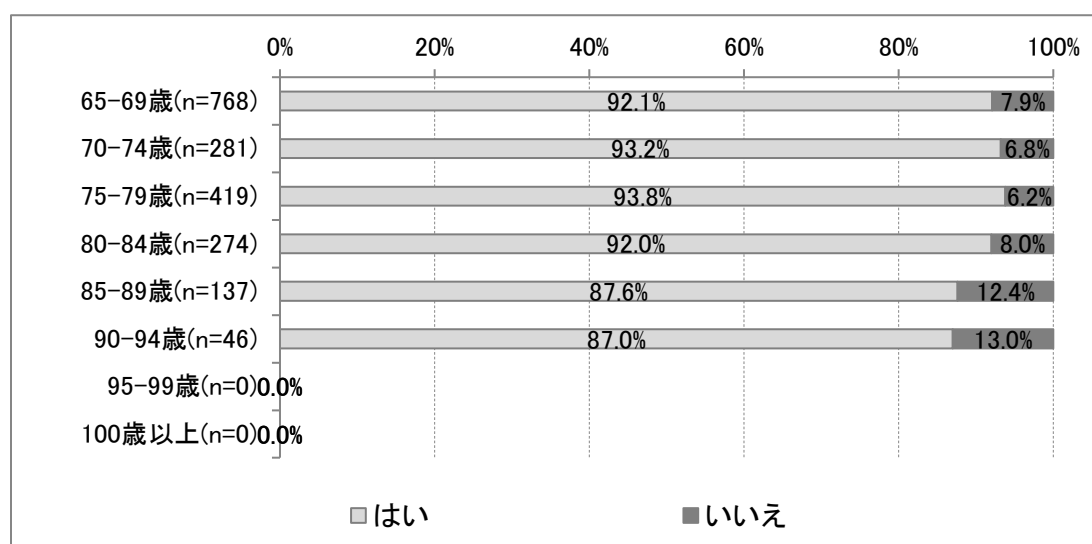
「75-79歳」では「はい」が93.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が6.2%となっている。

「80-84歳」では「はい」が92.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が8.0%となっている。

「85-89歳」では「はい」が87.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が12.4%となっている。

「90-94歳」では「はい」が87.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が13.0%となっている。

図表 31-5 年齢別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）



(6) 年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を年齢別にみると、「65-69歳」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が45.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が25.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.7%となっている。

「70-74歳」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が40.2%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が32.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.0%となっている。

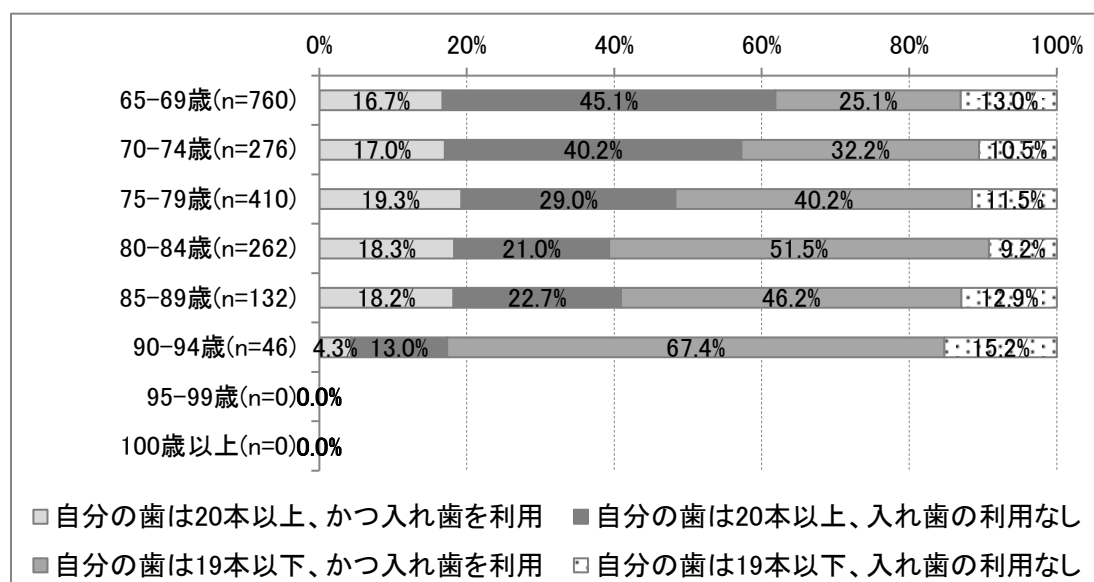
「75-79歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が40.2%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が29.0%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が19.3%となっている。

「80-84歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が51.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が21.0%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.3%となっている。

「85-89歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が46.2%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が22.7%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.2%となっている。

「90-94歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が15.2%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が13.0%となっている。

図表 31-6 年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7) 年齢別・誰かと食事をとる機会

誰かと食事をとる機会を年齢別にみると、「65-69歳」では「毎日ある」が69.8%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が9.2%、「年に何度かある」が8.2%となっている。

「70-74歳」では「毎日ある」が69.7%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が10.6%、「年に何度かある」が9.9%となっている。

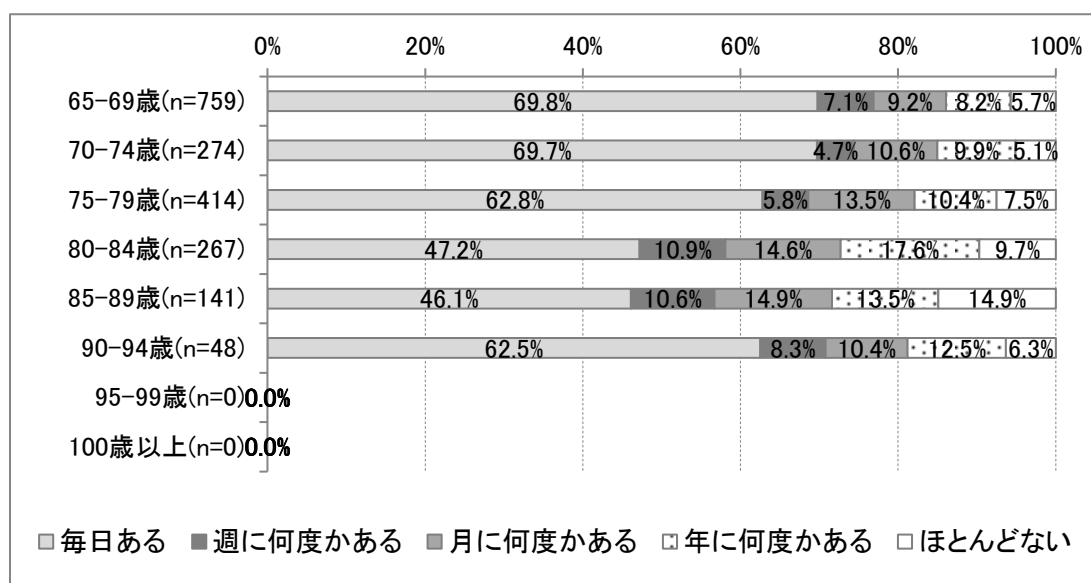
「75-79歳」では「毎日ある」が62.8%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が13.5%、「年に何度かある」が10.4%となっている。

「80-84歳」では「毎日ある」が47.2%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が17.6%、「月に何度かある」が14.6%となっている。

「85-89歳」では「毎日ある」が46.1%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」、「ほとんどない」が14.9%、「年に何度かある」が13.5%となっている。

「90-94歳」では「毎日ある」が62.5%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が12.5%、「月に何度かある」が10.4%となっている。

図表 31-7 年齢別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



4.5 毎日の生活について

(1) 年齢別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が62.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が37.6%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が59.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が40.4%となっている。

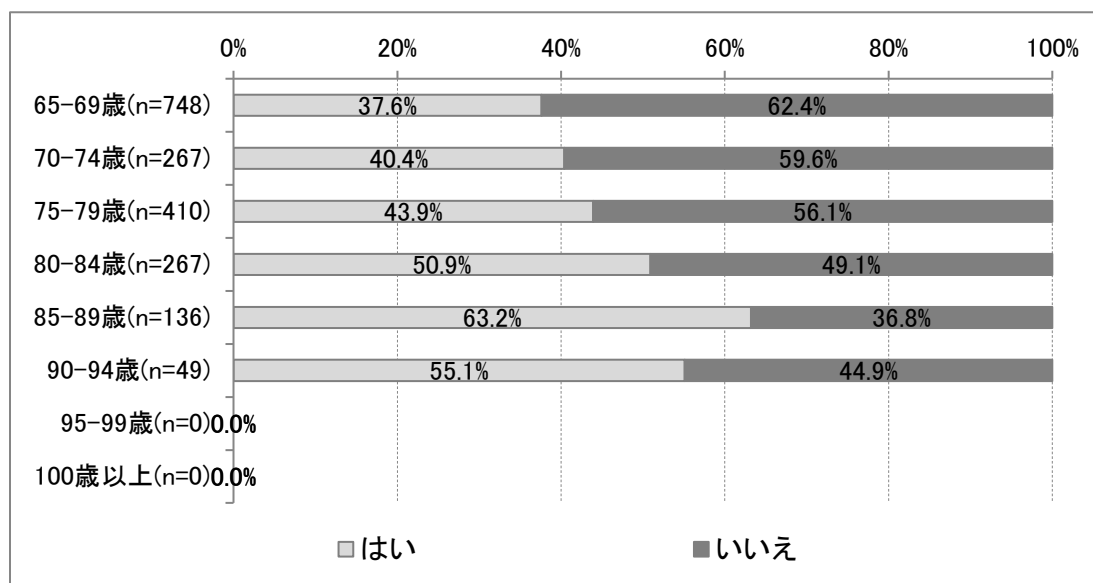
「75-79歳」では「いいえ」が56.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が43.9%となっている。

「80-84歳」では「はい」が50.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が49.1%となっている。

「85-89歳」では「はい」が63.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が36.8%となっている。

「90-94歳」では「はい」が55.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が44.9%となっている。

図表 32-1 年齢別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 年齢別・バスや電車を使って1人での外出

バスや電車を使って1人での外出を年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が84.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.6%、「できない」が2.8%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が84.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.2%、「できない」が2.9%となっている。

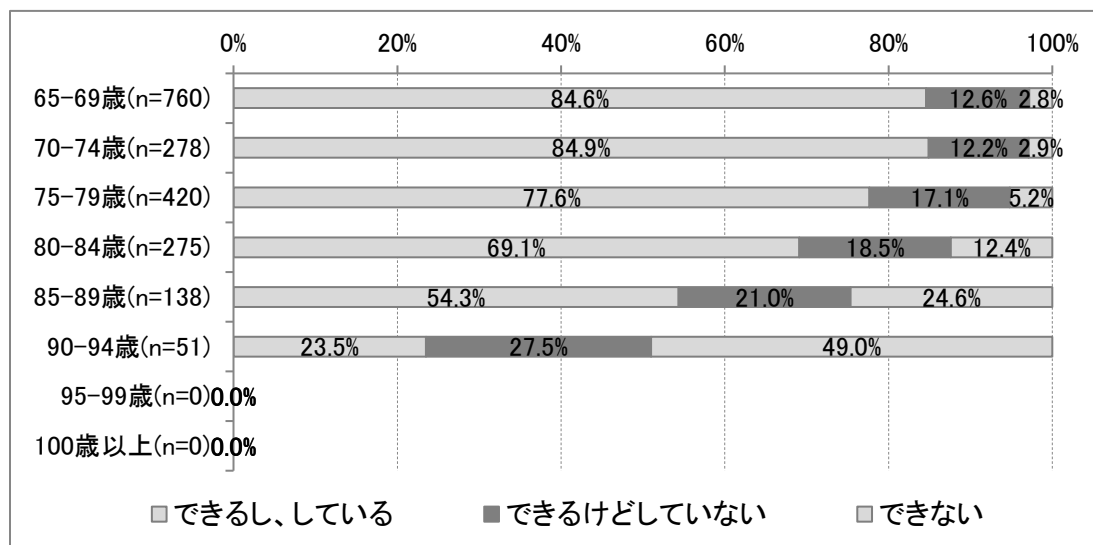
「75-79歳」では「できるし、している」が77.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.1%、「できない」が5.2%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が69.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.5%、「できない」が12.4%となっている。

「85-89歳」では「できるし、している」が54.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が24.6%、「できるけどしていない」が21.0%となっている。

「90-94歳」では「できない」が49.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が27.5%、「できるし、している」が23.5%となっている。

図表 32-2 年齢別・バスや電車を使って1人での外出（単数回答）



(3) 年齢別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が89.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が8.4%、「できない」が2.0%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が87.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.8%、「できない」が1.8%となっている。

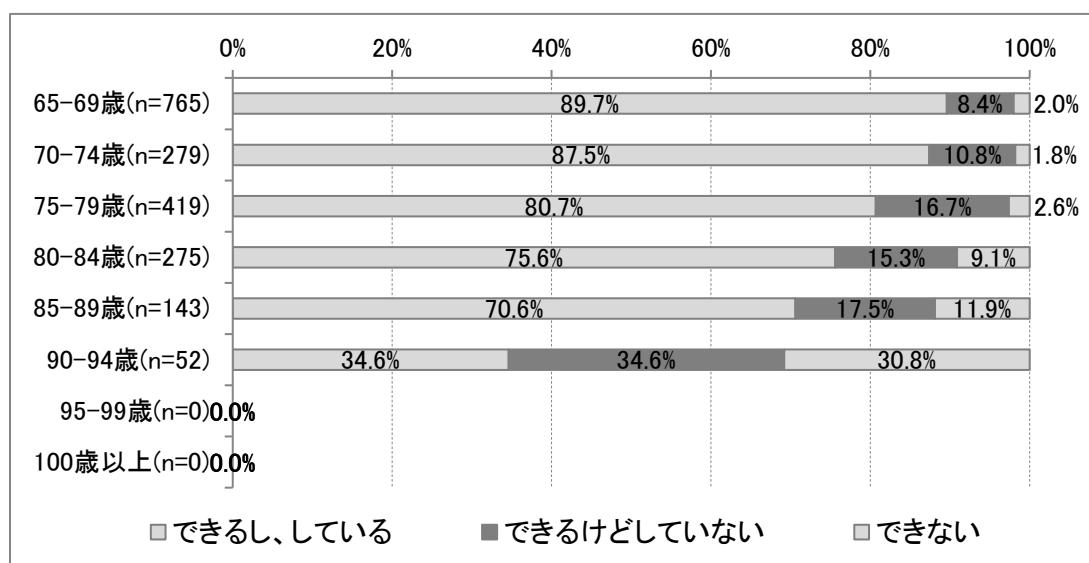
「75-79歳」では「できるし、している」が80.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.7%、「できない」が2.6%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が75.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.3%、「できない」が9.1%となっている。

「85-89歳」では「できるし、している」が70.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.5%、「できない」が11.9%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」、「できるけどしていない」が34.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が30.8%となっている。

図表 32-3 年齢別・食品・日用品の買物（単数回答）



(4) 年齢別・食事の用意

食事の用意を年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が73.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.8%、「できない」が4.1%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が68.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.0%、「できない」が6.8%となっている。

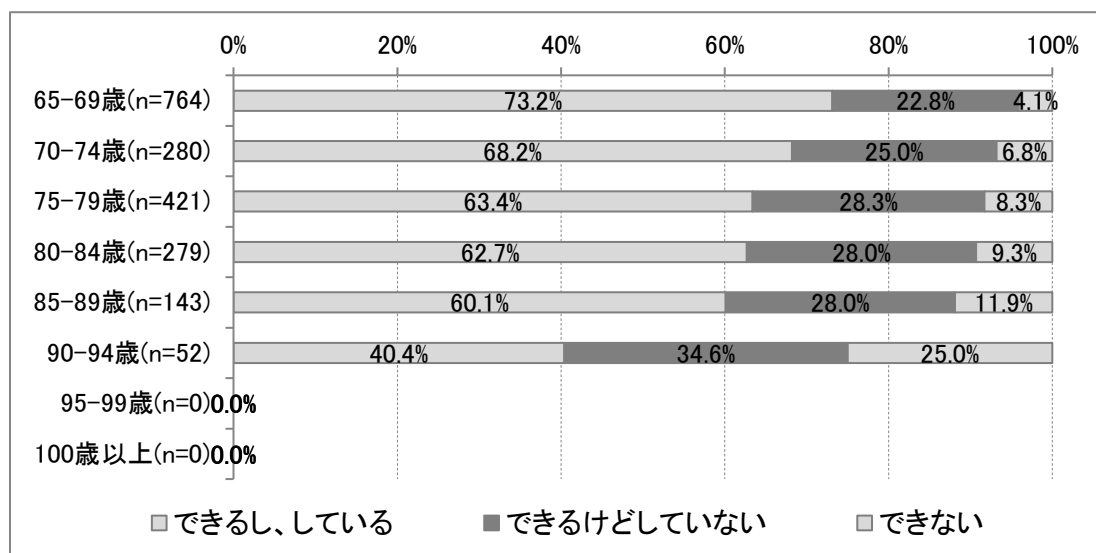
「75-79歳」では「できるし、している」が63.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が28.3%、「できない」が8.3%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が62.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が28.0%、「できない」が9.3%となっている。

「85-89歳」では「できるし、している」が60.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が28.0%、「できない」が11.9%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が40.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が34.6%、「できない」が25.0%となっている。

図表 32-4 年齢別・食事の用意（単数回答）



(5) 年齢別・請求書の支払い

請求書の支払いを年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が87.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が1.7%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が85.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.4%、「できない」が3.2%となっている。

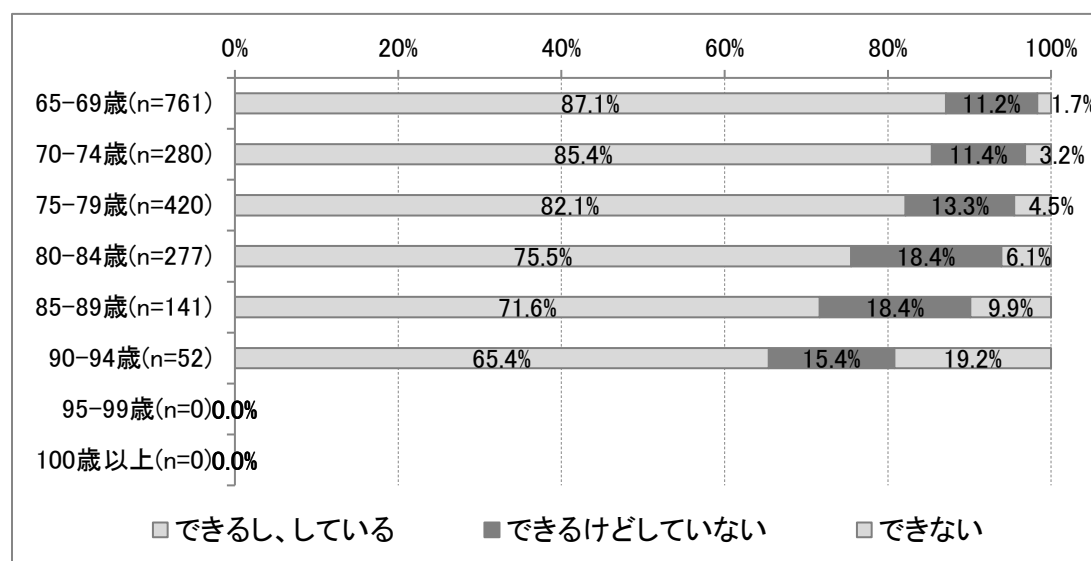
「75-79歳」では「できるし、している」が82.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.3%、「できない」が4.5%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が75.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.4%、「できない」が6.1%となっている。

「85-89歳」では「できるし、している」が71.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.4%、「できない」が9.9%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が65.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が19.2%、「できるけどしていない」が15.4%となっている。

図表 32-5 年齢別・請求書の支払い（単数回答）



(6) 年齢別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が88.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が9.4%、「できない」が2.0%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が87.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.0%、「できない」が2.5%となっている。

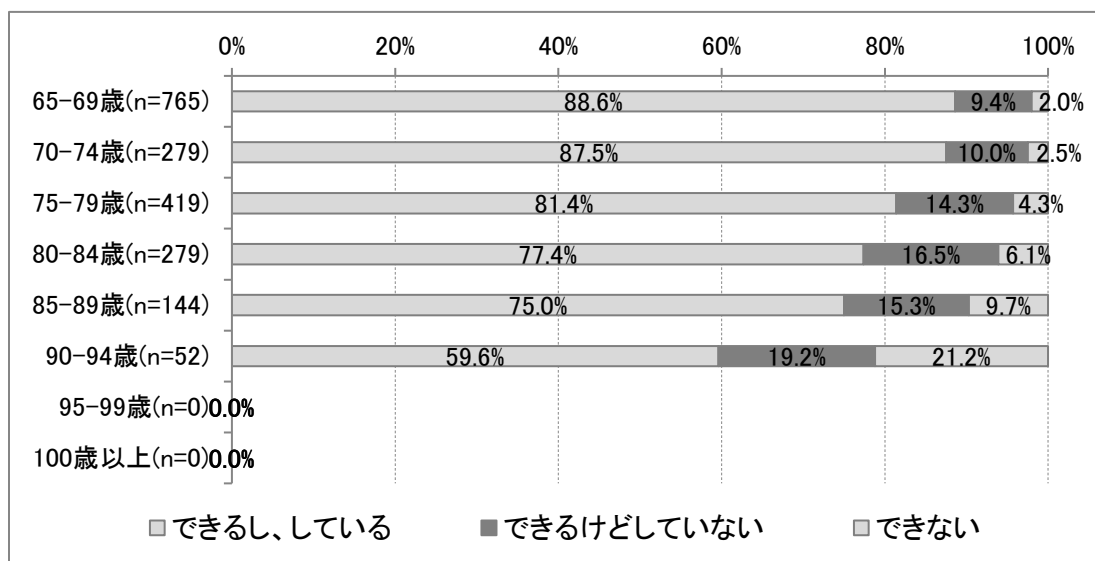
「75-79歳」では「できるし、している」が81.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.3%、「できない」が4.3%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が77.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.5%、「できない」が6.1%となっている。

「85-89歳」では「できるし、している」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.3%、「できない」が9.7%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が59.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が21.2%、「できるけどしていない」が19.2%となっている。

図表 32-6 年齢別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(7) 年齢別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを年齢別にみると、「65-69歳」では「はい」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が47.9%となっている。

「70-74歳」では「はい」が58.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が41.6%となっている。

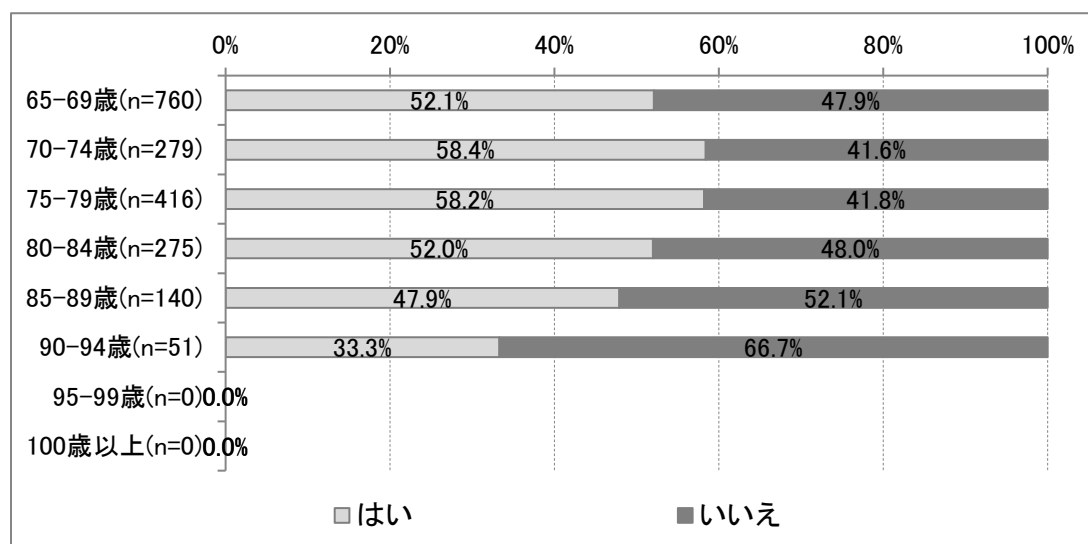
「75-79歳」では「はい」が58.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が41.8%となっている。

「80-84歳」では「はい」が52.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.0%となっている。

「85-89歳」では「いいえ」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が47.9%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.3%となっている。

図表 32-7 年齢別・友人の家を訪ねているか（単数回答）



(8) 年齢別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを年齢別にみると、「65-69歳」では「はい」が81.2%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が18.8%となっている。

「70-74歳」では「はい」が80.2%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が19.8%となっている。

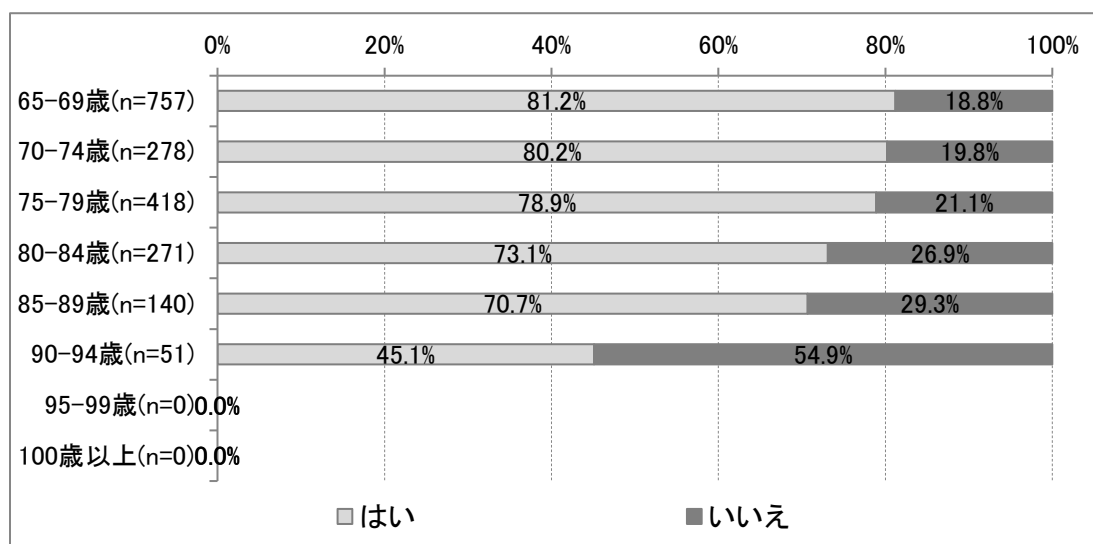
「75-79歳」では「はい」が78.9%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が21.1%となっている。

「80-84歳」では「はい」が73.1%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が26.9%となっている。

「85-89歳」では「はい」が70.7%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が29.3%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が54.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が45.1%となっている。

図表 32-8 年齢別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）



(9) 年齢別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「はい」が91.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が9.0%となっている。

「70-74歳」では「はい」が88.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が11.2%となっている。

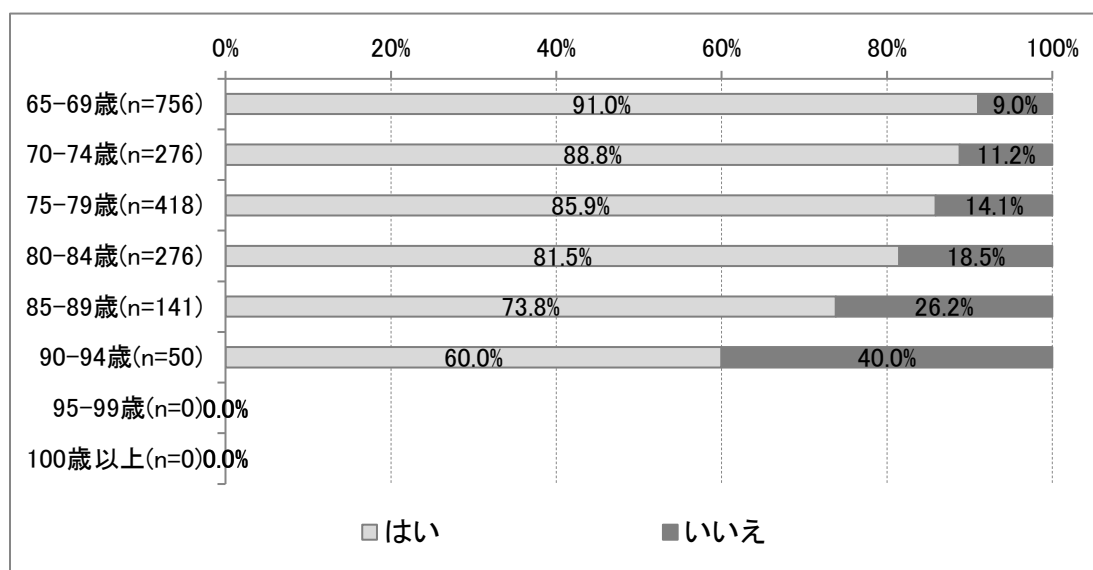
「75-79歳」では「はい」が85.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が14.1%となっている。

「80-84歳」では「はい」が81.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が18.5%となっている。

「85-89歳」では「はい」が73.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が26.2%となっている。

「90-94歳」では「はい」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が40.0%となっている。

図表 32-9 年齢別・病人を見舞うことができるか（単数回答）



(10) 年齢別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「はい」が79.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が20.1%となっている。

「70-74歳」では「はい」が78.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が21.5%となっている。

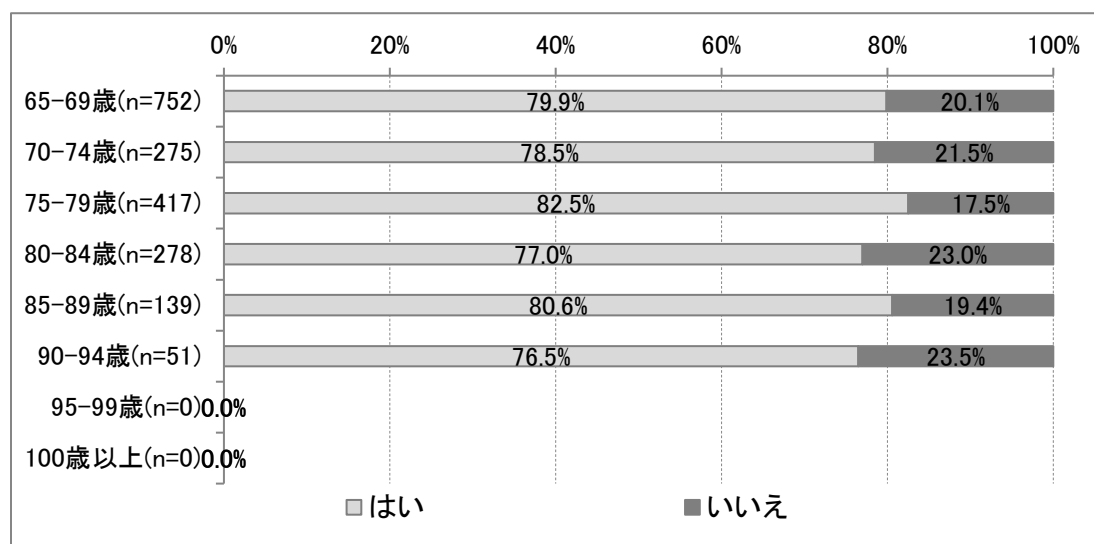
「75-79歳」では「はい」が82.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が17.5%となっている。

「80-84歳」では「はい」が77.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が23.0%となっている。

「85-89歳」では「はい」が80.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が19.4%となっている。

「90-94歳」では「はい」が76.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が23.5%となっている。

図表 32-10 年齢別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）



(11) 年齢別・趣味の有無

趣味の有無を年齢別にみると、「65-69歳」では「趣味あり」が69.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が30.9%となっている。

「70-74歳」では「趣味あり」が71.7%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が28.3%となっている。

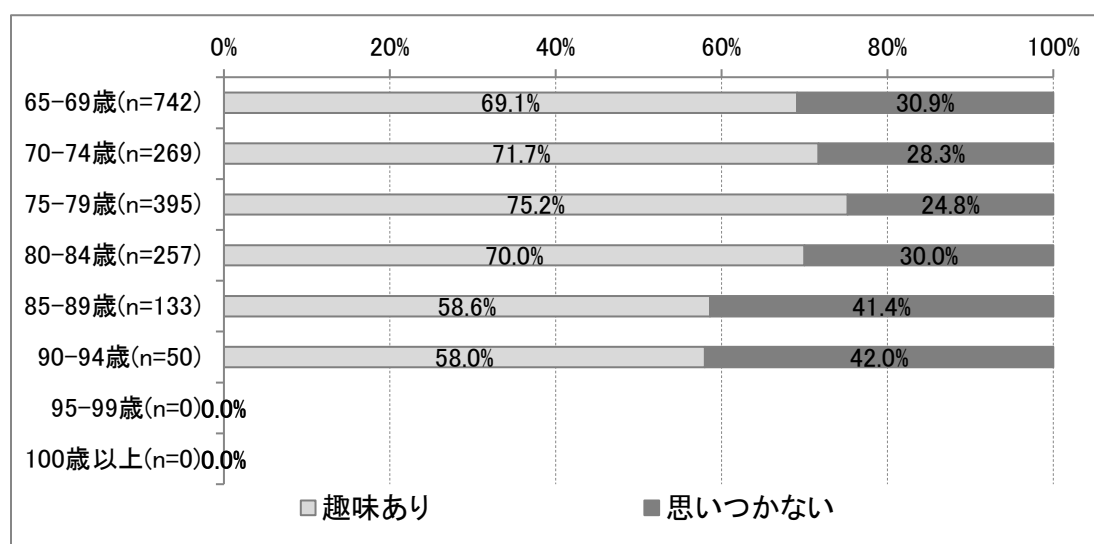
「75-79歳」では「趣味あり」が75.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が24.8%となっている。

「80-84歳」では「趣味あり」が70.0%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が30.0%となっている。

「85-89歳」では「趣味あり」が58.6%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が41.4%となっている。

「90-94歳」では「趣味あり」が58.0%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が42.0%となっている。

図表 32-11 年齢別・趣味の有無（単数回答）



(12) 年齢別・生きがいの有無

生きがいの有無を年齢別にみると、「65-69歳」では「生きがいあり」が58.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が41.7%となっている。

「70-74歳」では「生きがいあり」が63.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が36.9%となっている。

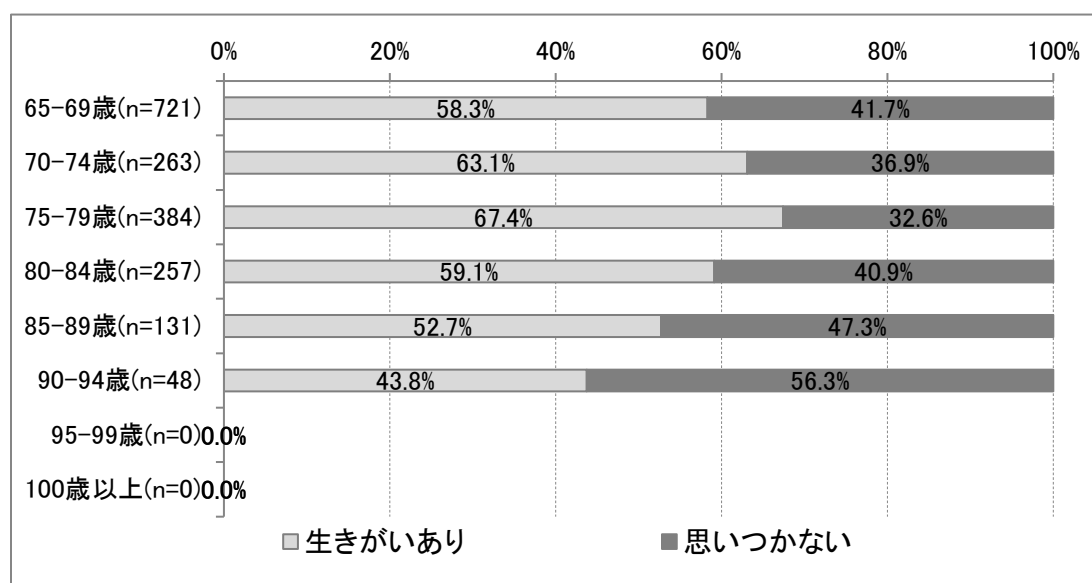
「75-79歳」では「生きがいあり」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が32.6%となっている。

「80-84歳」では「生きがいあり」が59.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が40.9%となっている。

「85-89歳」では「生きがいあり」が52.7%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が47.3%となっている。

「90-94歳」では「思いつかない」が56.3%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が43.8%となっている。

図表 32-12 年齢別・生きがいの有無（単数回答）



4.6 地域での活動について

(1) 年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を年齢別にみると、「週4回以上」では「80-89歳」が2.0%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が1.9%、「70-74歳」が1.4%となっている。

「週2~3回」では「75-79歳」が0.9%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が0.8%、「70-74歳」が0.7%となっている。

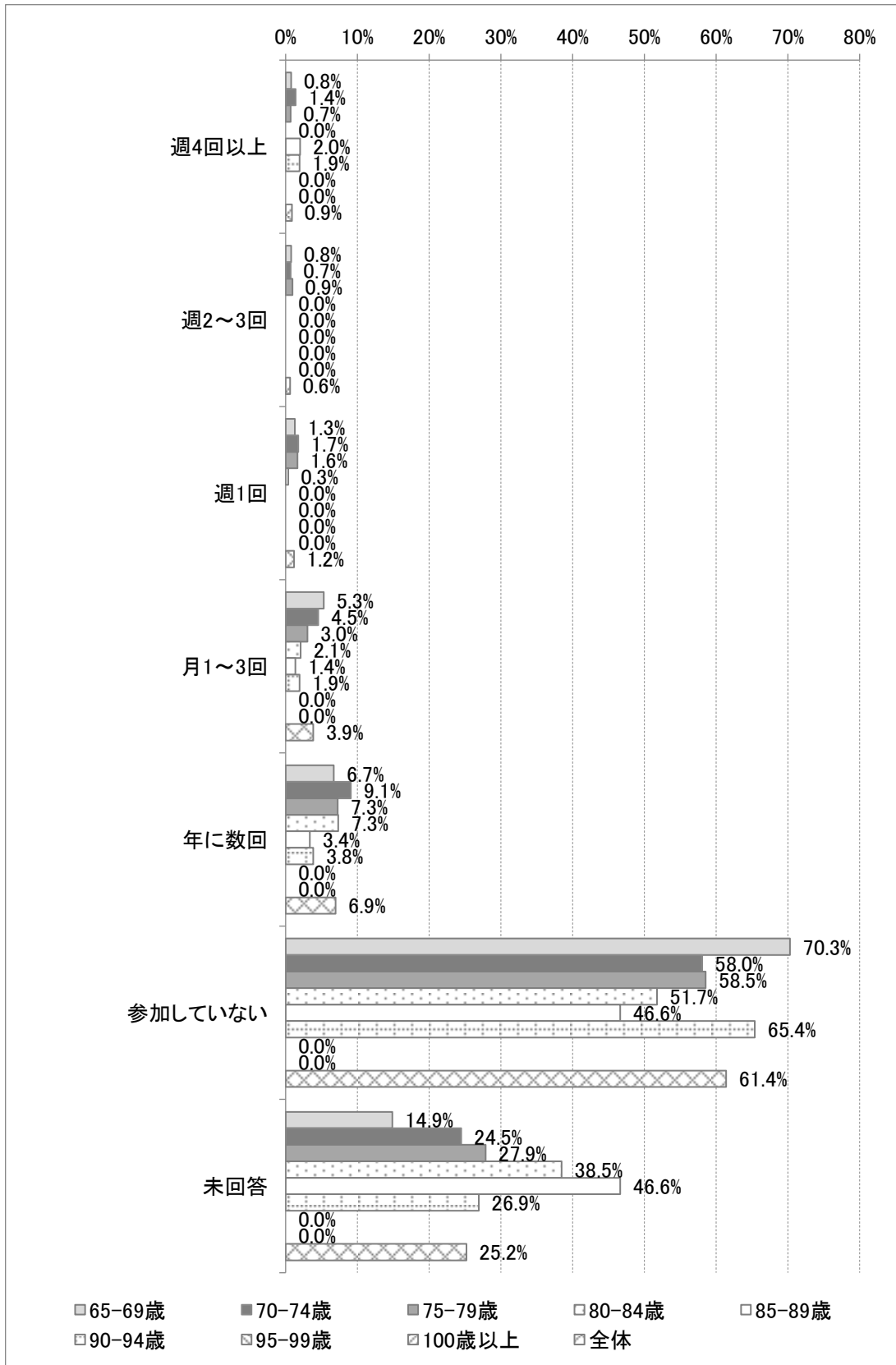
「週1回」では「70-74歳」が1.7%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が1.6%、「65-69歳」が1.3%となっている。

「月1~3回」では「65-69歳」が5.3%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が4.5%、「75-79歳」が3.0%となっている。

「年に数回」では「70-74歳」が9.1%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」、「80-84歳」が7.3%、「65-69歳」が6.7%となっている。

「参加していない」では「65-69歳」が70.3%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が65.4%、「75-79歳」が58.5%となっている。

図表 33-1 年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を年齢別にみると、「週4回以上」では「85-89歳」が4.1%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が3.7%、「80-84歳」が3.5%となっている。

「週2~3回」では「75-79歳」が8.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が7.3%、「65-69歳」が6.7%となっている。

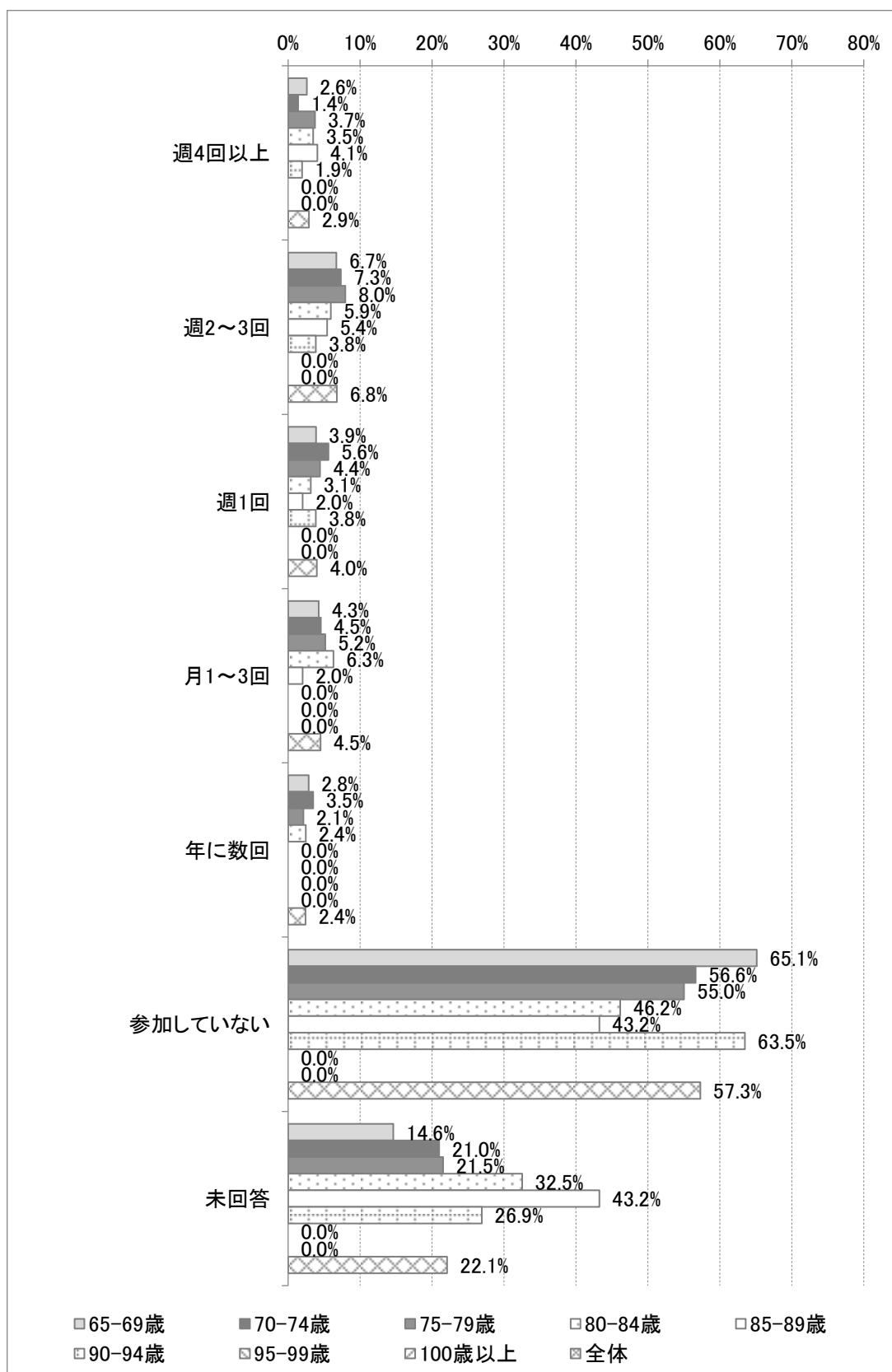
「週1回」では「70-74歳」が5.6%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が4.4%、「65-69歳」が3.9%となっている。

「月1~3回」では「80-84歳」が6.3%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が5.2%、「70-74歳」が4.5%となっている。

「年に数回」では「70-74歳」が3.5%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が2.8%、「80-84歳」が2.4%となっている。

「参加していない」では「65-69歳」が65.1%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が63.5%、「70-74歳」が56.6%となっている。

図表 33-2 年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を年齢別にみると、「週4回以上」では「90-94歳」が5.8%と最も割合が高く、次いで「85-89歳」が4.7%、「75-79歳」が2.6%となっている。

「週2~3回」では「75-79歳」が4.9%と最も割合が高く、次いで「85-89歳」が4.7%、「80-84歳」が4.2%となっている。

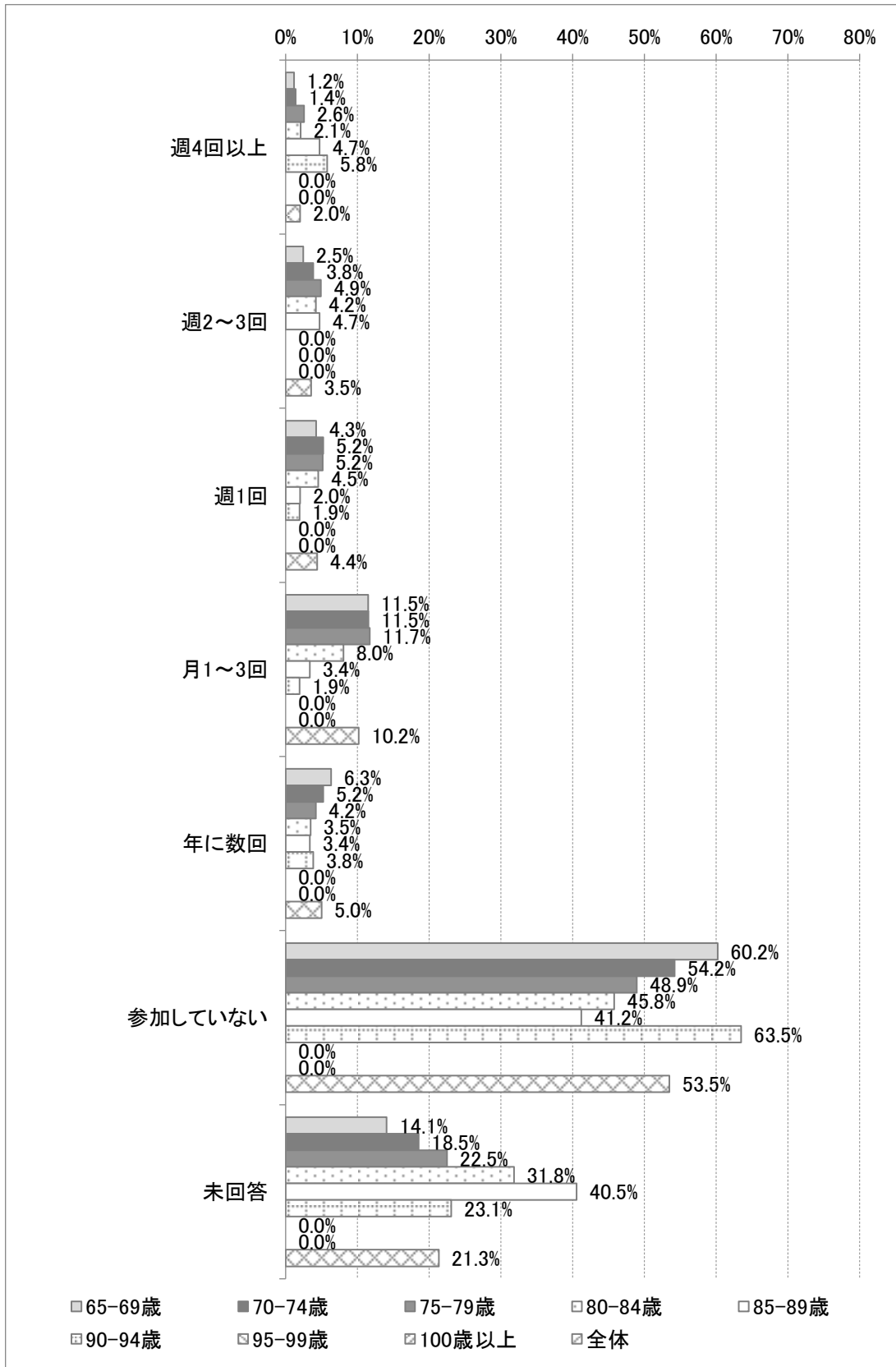
「週1回」では「70-74歳」、「75-79歳」が5.2%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が4.5%、「65-69歳」が4.3%となっている。

「月1~3回」では「75-79歳」が11.7%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」、「70-74歳」が11.5%、「80-84歳」が8.0%となっている。

「年に数回」では「65-69歳」が6.3%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が5.2%、「75-79歳」が4.2%となっている。

「参加していない」では「90-94歳」が63.5%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が60.2%、「70-74歳」が54.2%となっている。

図表 33-3 年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を年齢別にみると、「週4回以上」では「90-94歳」が1.9%と最も割合が高く、次いで「85-89歳」が1.4%、「75-79歳」が0.5%となっている。

「週2~3回」では「75-79歳」が1.6%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が0.9%、「85-89歳」が0.7%となっている。

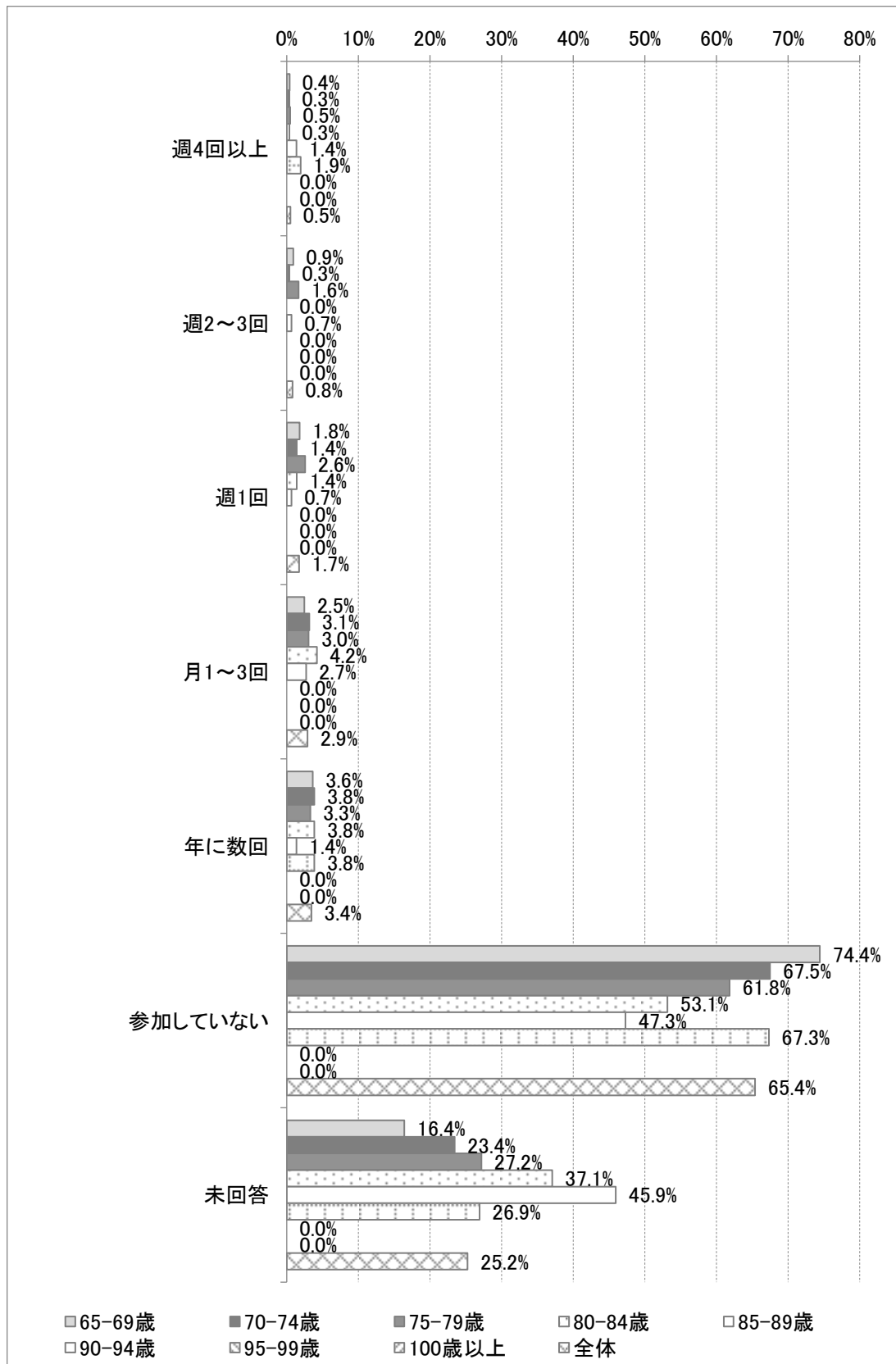
「週1回」では「75-79歳」が2.6%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が1.8%、「70-74歳」、「80-84歳」が1.4%となっている。

「月1~3回」では「80-84歳」が4.2%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が3.1%、「75-79歳」が3.0%となっている。

「年に数回」では「70-74歳」、「80-84歳」、「90-94歳」が3.8%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が3.6%、「75-79歳」が3.3%となっている。

「参加していない」では「65-69歳」が74.4%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が67.5%、「90-94歳」が67.3%となっている。

図表 33-4 年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 年齢別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を年齢別にみると、「週4回以上」では「85-89歳」が1.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が1.0%、「80-84歳」が0.7%となっている。

「週2~3回」では「90-94歳」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が3.4%、「70-74歳」、「75-79歳」、「80-84歳」が0.7%となっている。

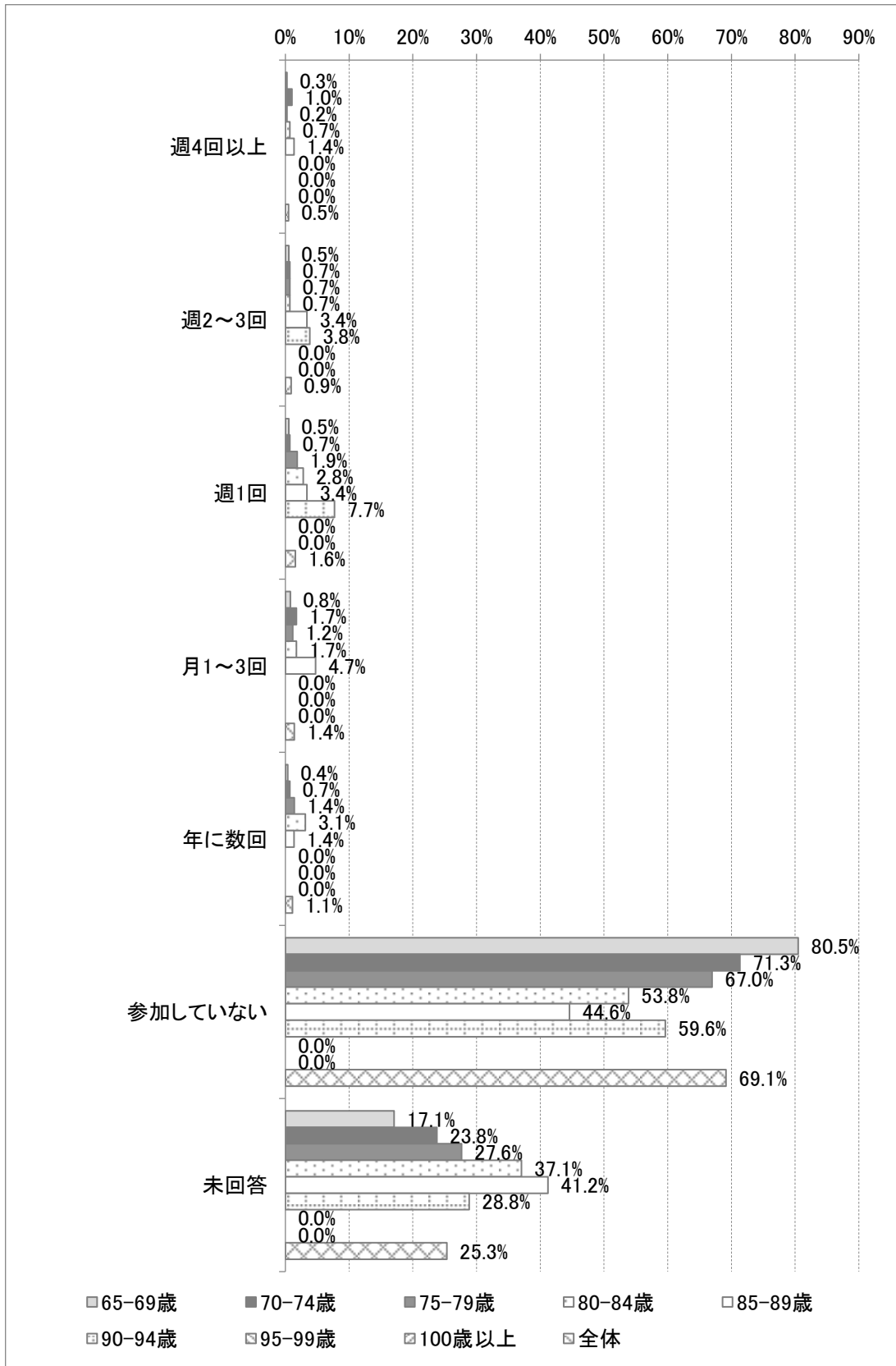
「週1回」では「90-94歳」が7.7%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が3.4%、「80-84歳」が2.8%となっている。

「月1~3回」では「85-89歳」が4.7%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」、「80-84歳」が1.7%、「75-79歳」が1.2%となっている。

「年に数回」では「80-84歳」が3.1%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」、「85-89歳」が1.4%、「70-74歳」が0.7%となっている。

「参加していない」では「65-69歳」が80.5%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が71.3%、「75-79歳」が67.0%となっている。

図表 33-5 年齢別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6) 年齢別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を年齢別にみると、「週4回以上」では「85-89歳」が2.0%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が1.9%、「75-79歳」が0.5%となっている。

「週2~3回」では「90-94歳」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」、「85-89歳」が0.7%、「70-74歳」が0.3%となっている。

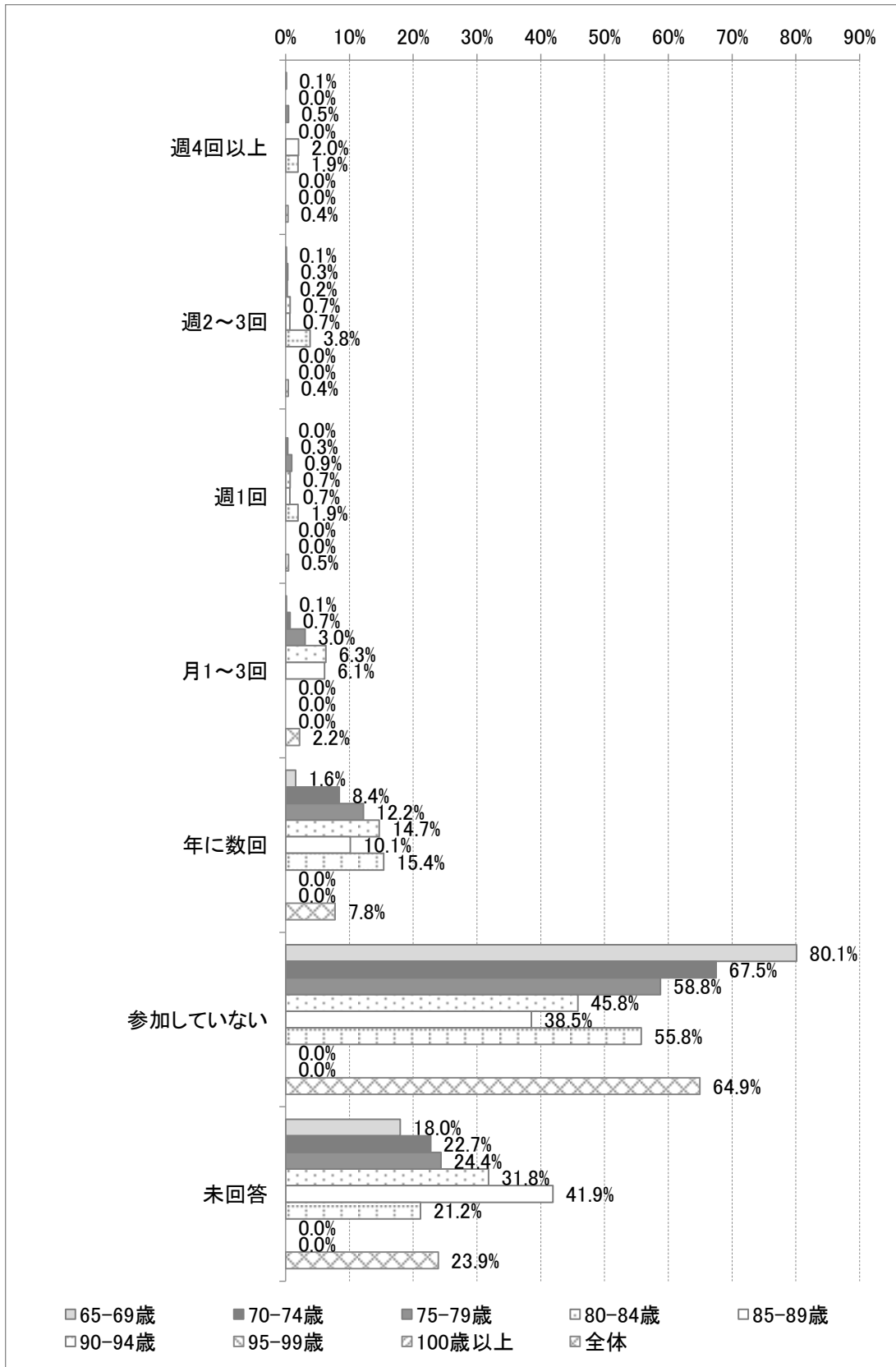
「週1回」では「90-94歳」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が0.9%、「80-84歳」、「85-89歳」が0.7%となっている。

「月1~3回」では「80-84歳」が6.3%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が6.1%、「75-79歳」が3.0%となっている。

「年に数回」では「90-94歳」が15.4%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が14.7%、「75-79歳」が12.2%となっている。

「参加していない」では「65-69歳」が80.1%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が67.5%、「75-79歳」が58.8%となっている。

図表 33-6 年齢別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 年齢別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を年齢別にみると「週4回以上」では「70-74歳」が1.0%と最も割合が高く、次いで「75-79歳」、「85-89歳」が0.7%、「65-69歳」が0.4%となっている。

「週2~3回」では「80-84歳」が0.7%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が0.5%、「75-79歳」が0.2%となっている。

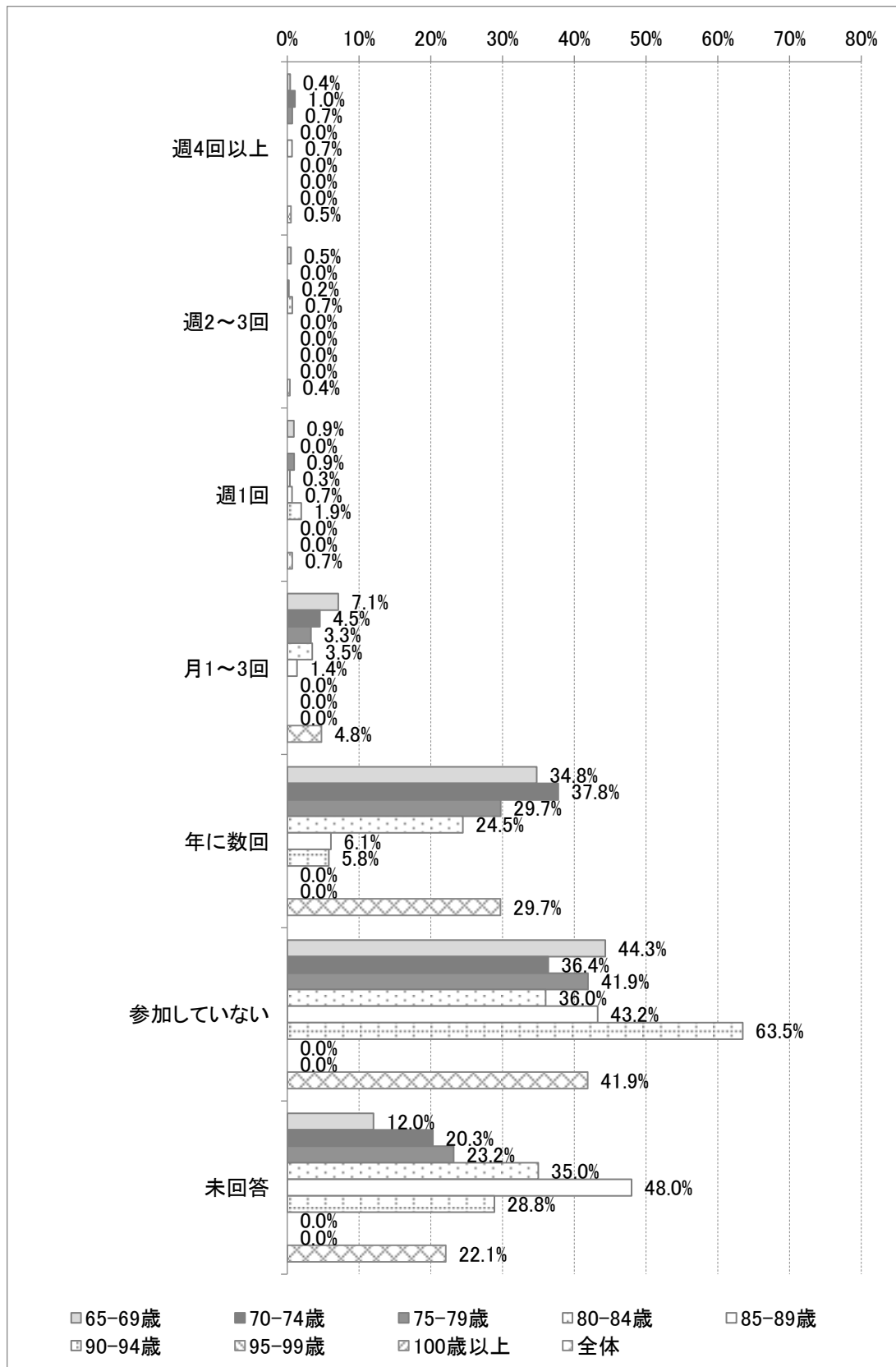
「週1回」では「90-94歳」が1.9%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」、「75-79歳」が0.9%、「80-84歳」が0.7%となっている。

「月1~3回」では「65-69歳」が7.1%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が4.5%、「80-84歳」が3.5%となっている。

「年に数回」では「70-74歳」が37.8%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が34.8%、「75-79歳」が29.7%となっている。

「参加していない」では「90-94歳」が63.5%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が44.3%、「85-89歳」が43.2%となっている。

図表 33-7 年齢別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 年齢別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を年齢別にみると、「週4回以上」では「65-69歳」が33.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が21.0%、「75-79歳」が13.1%となっている。

「週2~3回」では「70-74歳」が10.8%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が9.9%、「75-79歳」が6.6%となっている。

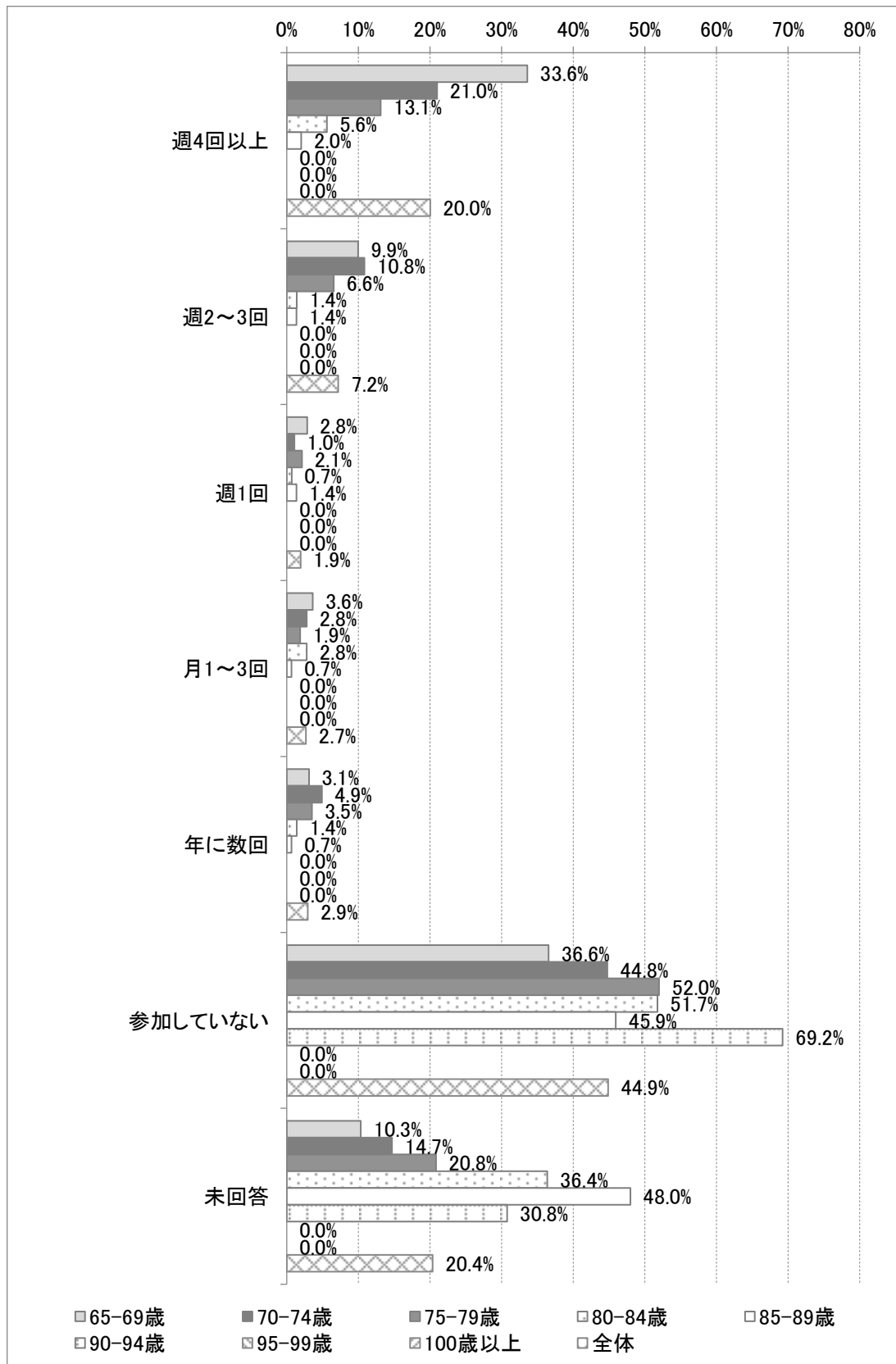
「週1回」では「65-69歳」が2.8%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が2.1%、「85-89歳」が1.4%となっている。

「月1~3回」では「65-69歳」が3.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」、「80-84歳」が2.8%、「75-79歳」が1.9%となっている。

「年に数回」では「70-74歳」が4.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が3.5%、「65-69歳」が3.1%となっている。

「参加していない」では「90-94歳」が69.2%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が52.0%、「80-84歳」が51.7%となっている。

図表 33-8 年齢別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 年齢別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を年齢別にみると、「65-69歳」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が64.8%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が35.2%となっている。

「70-74歳」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が57.8%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が42.2%となっている。

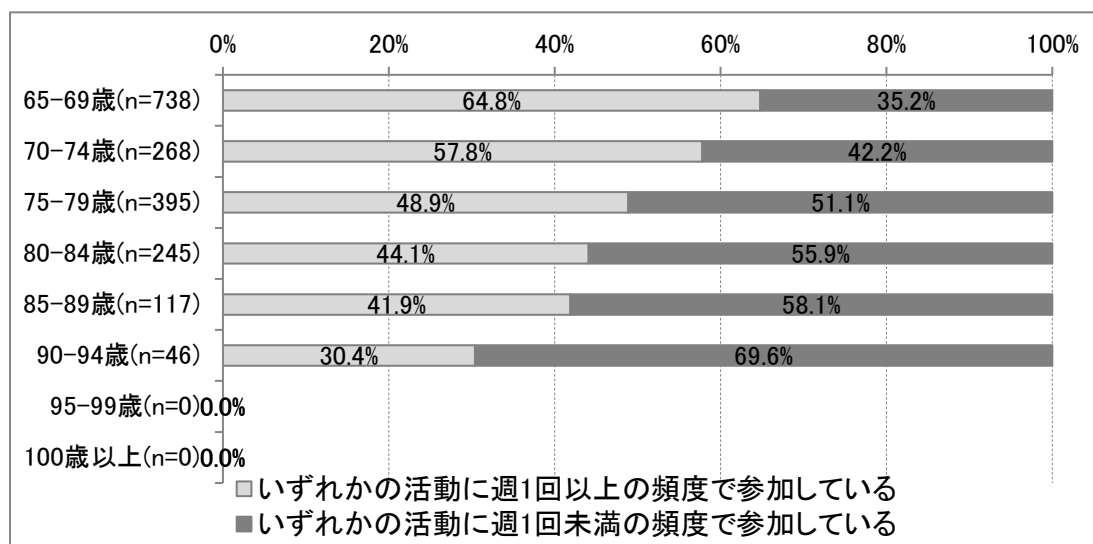
「75-79歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が51.1%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が48.9%となっている。

「80-84歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が55.9%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が44.1%となっている。

「85-89歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が58.1%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が41.9%となっている。

「90-94歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が69.6%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が30.4%となっている。

図表 33-9 年齢別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10) 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加したくない」が46.4%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が42.8%、「既に参加している」が5.7%となっている。

「70-74歳」では「参加したくない」が47.4%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が40.0%、「既に参加している」が7.4%となっている。

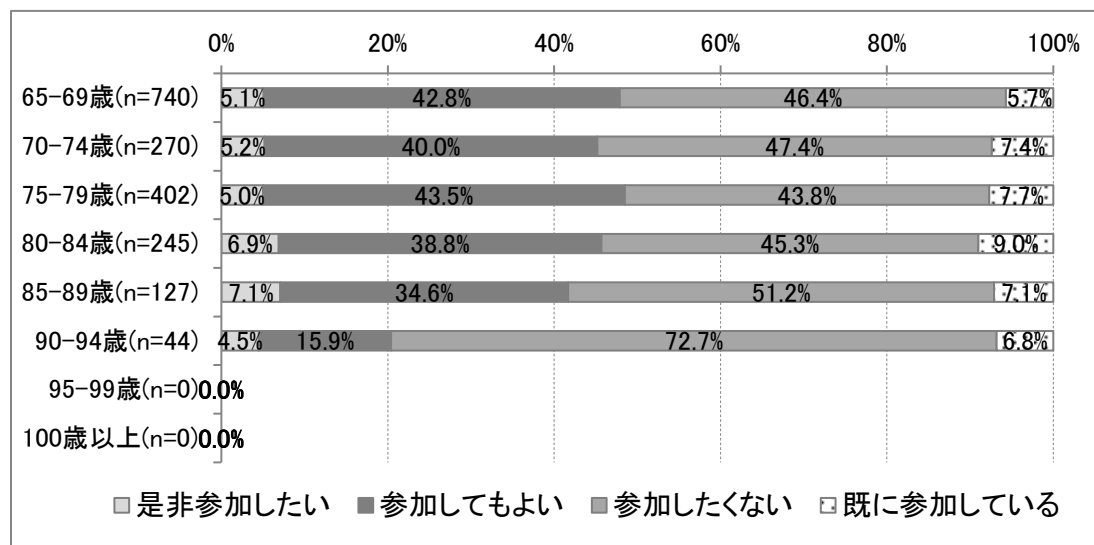
「75-79歳」では「参加したくない」が43.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が43.5%、「既に参加している」が7.7%となっている。

「80-84歳」では「参加したくない」が45.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が38.8%、「既に参加している」が9.0%となっている。

「85-89歳」では「参加したくない」が51.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が34.6%、「是非参加したい」、「既に参加している」が7.1%となっている。

「90-94歳」では「参加したくない」が72.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が15.9%、「既に参加している」が6.8%となっている。

図表 33-10 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11) 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加したくない」が71.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が20.2%、「既に参加している」が5.3%となっている。

「70-74歳」では「参加したくない」が74.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が19.3%、「既に参加している」が5.3%となっている。

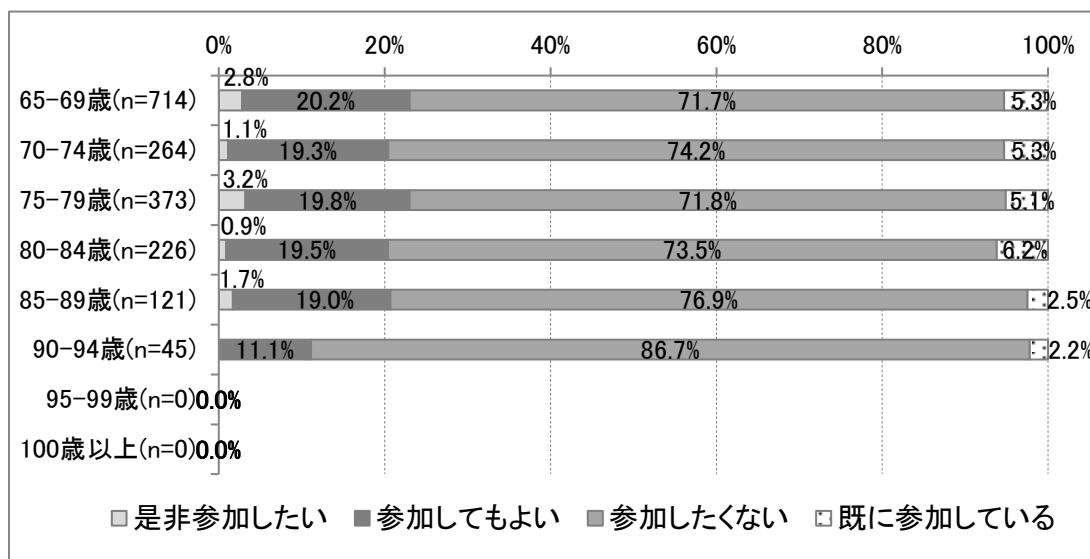
「75-79歳」では「参加したくない」が71.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が19.8%、「既に参加している」が5.1%となっている。

「80-84歳」では「参加したくない」が73.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が19.5%、「既に参加している」が6.2%となっている。

「85-89歳」では「参加したくない」が76.9%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が19.0%、「既に参加している」が2.5%となっている。

「90-94歳」では「参加したくない」が86.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が11.1%、「既に参加している」が2.2%となっている。

図表 33-11 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



4.7 たすけあいについて

(1) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

年齢を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「65-69歳」が67.7%と最も割合が高く、次いで「75-79歳」が61.1%、「70-74歳」が59.1%となっている。

「同居の子ども」では「90-94歳」が44.2%と最も割合が高く、次いで「85-89歳」が31.8%、「80-84歳」が28.0%となっている。

「別居の子ども」では「85-89歳」が35.8%と最も割合が高く、次いで「90-94歳」が34.6%、「75-79歳」が34.4%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「70-74歳」が36.7%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が32.2%、「80-84歳」が29.4%となっている。

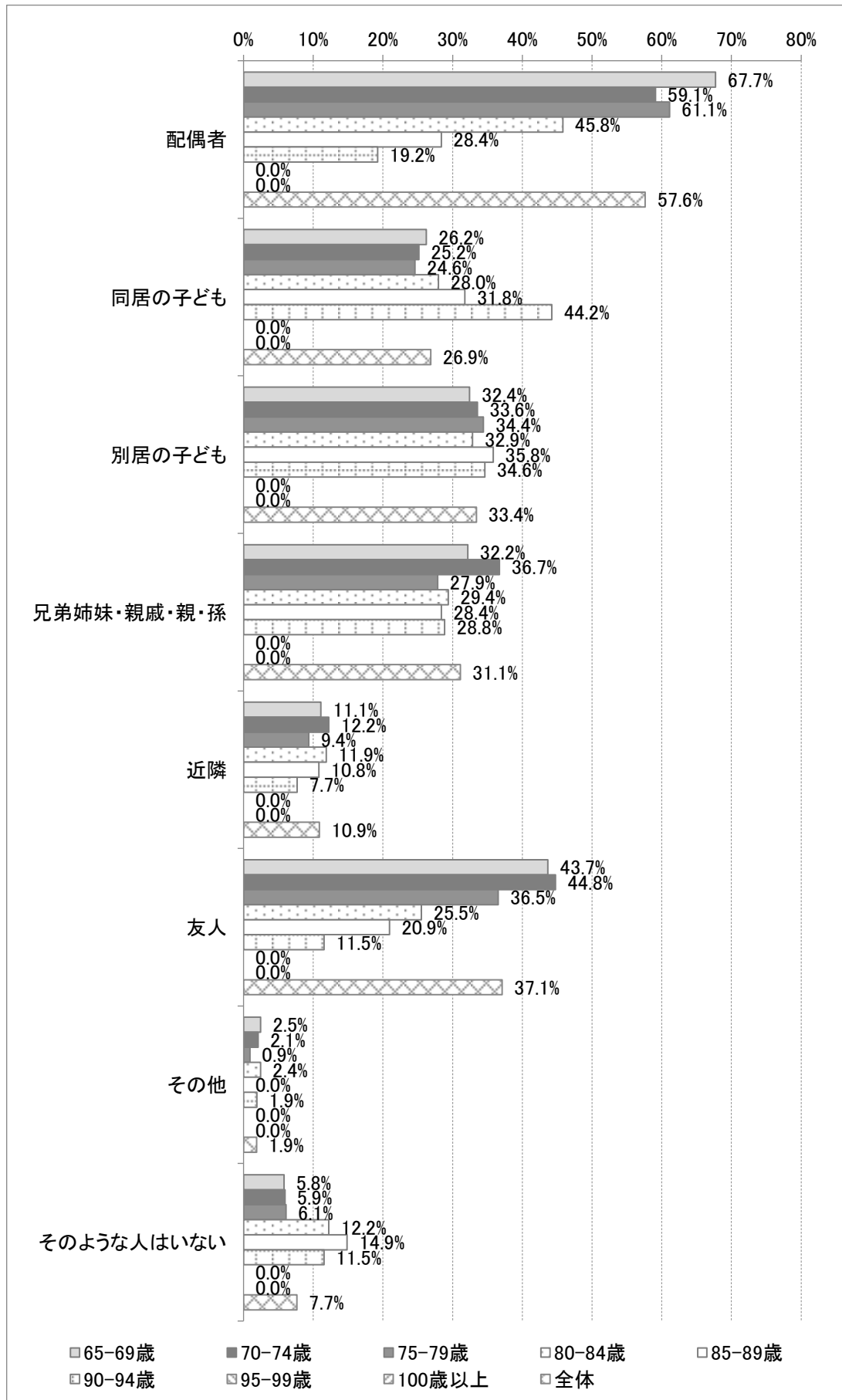
「近隣」では「70-74歳」が12.2%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が11.9%、「65-69歳」が11.1%となっている。

「友人」では「70-74歳」が44.8%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が43.7%、「75-79歳」が36.5%となっている。

「その他」では「65-69歳」が2.5%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が2.4%、「70-74歳」が2.1%となっている。

「そのような人はいない」では「85-89歳」が14.9%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が12.2%、「90-94歳」が11.5%となっている。

図表 34-1 年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

年齢を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「65-69歳」が64.2%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が58.0%、「75-79歳」56.9%となっている。

「同居の子ども」では「90-94歳」が26.9%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が26.0%、「70-74歳」が22.4%となっている。

「別居の子ども」では「70-74歳」が33.2%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が32.0%、「75-79歳」が30.2%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「70-74歳」が38.8%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が36.3%、「75-79歳」が31.1%となっている。

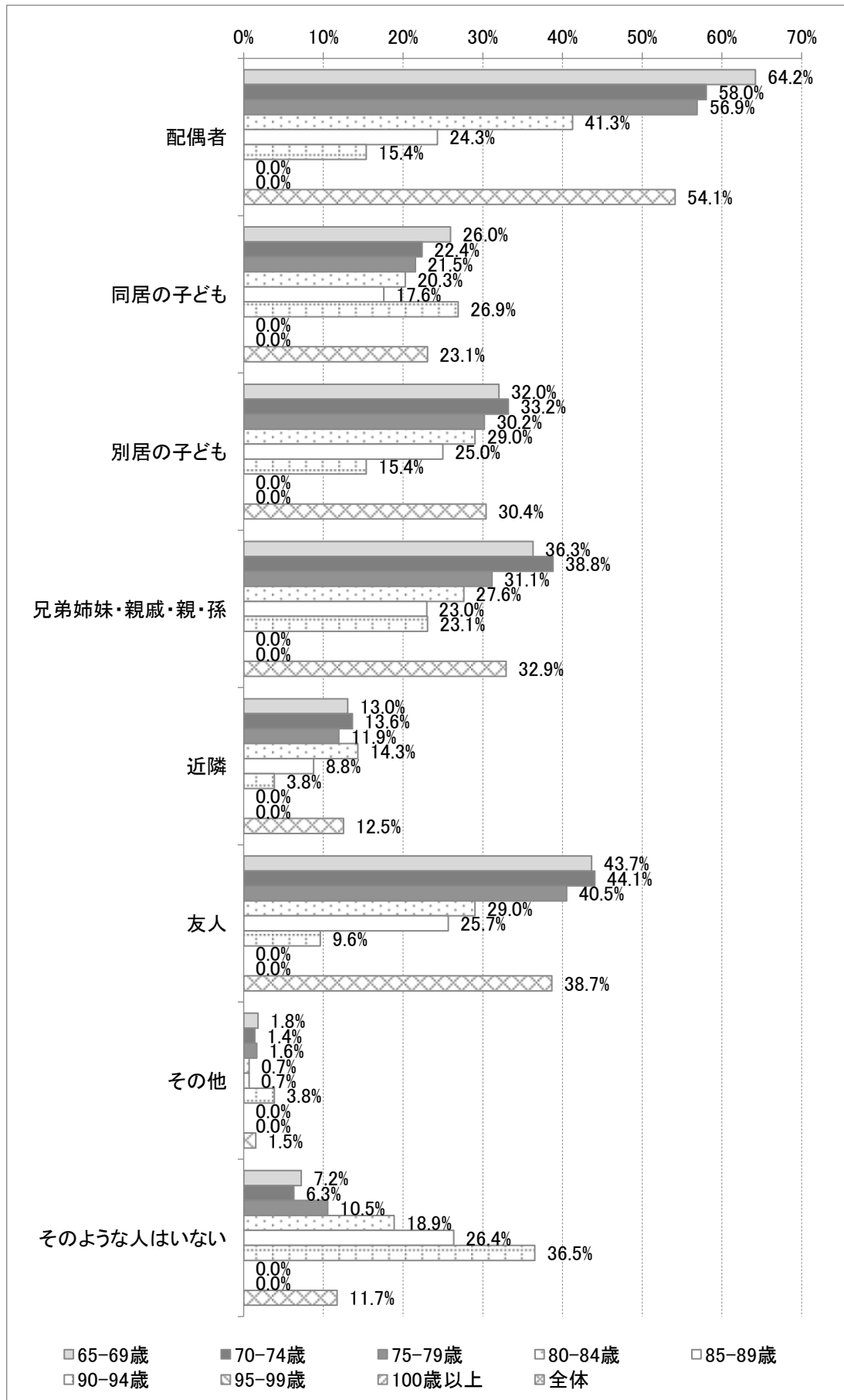
「近隣」では「80-84歳」が14.3%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が13.6%、「65-69歳」が13.0%となっている。

「友人」では「70-74歳」が44.1%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が43.7%、「75-79歳」が40.5%となっている。

「その他」では「90-94歳」が3.8%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が1.8%、「75-79歳」が1.6%となっている。

「そのような人はいない」では「90-94歳」が36.5%と最も割合が高く、次いで「85-89歳」が26.4%、「80-84歳」が18.9%となっている。

図表 34-2 年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

年齢を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「65-69歳」が75.1%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が68.5%、「75-79歳」が67.7%となっている。

「同居の子ども」では「90-94歳」が65.4%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が42.6%、「75-79歳」が36.1%となっている。

「別居の子ども」では「85-89歳」が35.8%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が34.6%、「80-84歳」が31.5%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「85-89歳」が14.9%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が14.0%、「75-79歳」が13.6%となっている。

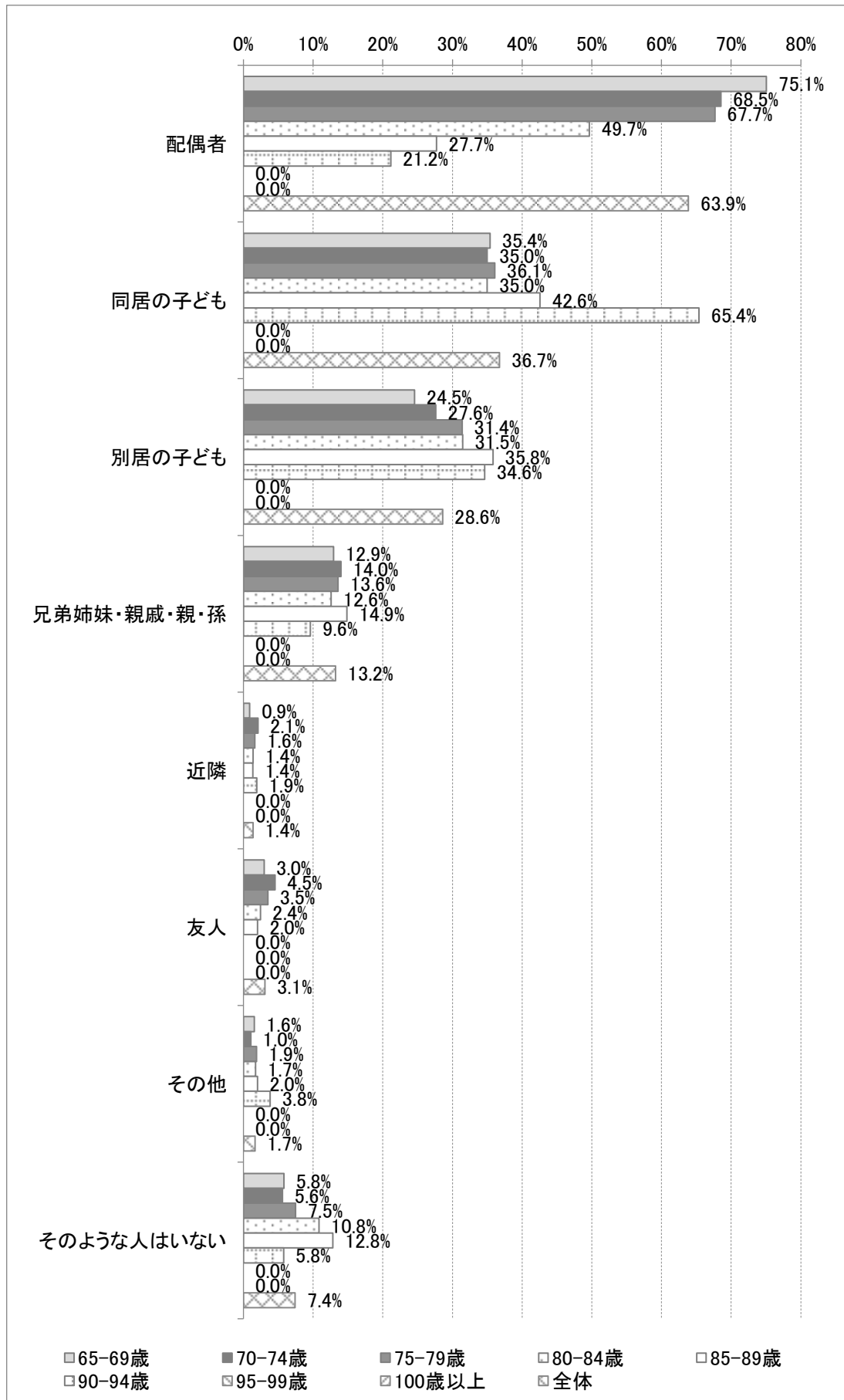
「近隣」では「70-74歳」が2.1%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が1.9%、「75-79歳」が1.6%となっている。

「友人」では「70-74歳」が4.5%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が3.5%、「65-69歳」が3.0%となっている。

「その他」では「90-94歳」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が2.0%、「75-79歳」が1.9%となっている。

「そのような人はいない」では「85-89歳」が12.8%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が10.8%、「75-79歳」が7.5%となっている。

図表 34-3 年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 年齢別・看病や世話をしている人

年齢を看病や世話をしている人別にみると、「配偶者」では「65-69歳」が73.1%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が67.8%、「75-79歳」が65.8%となっている。

「同居の子ども」では「65-69歳」が32.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が29.7%、「75-79歳」が27.2%となっている。

「別居の子ども」では「70-74歳」が24.8%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が24.4%、「75-79歳」が22.5%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「65-69歳」が29.8%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が26.2%、「75-79歳」が20.1%となっている。

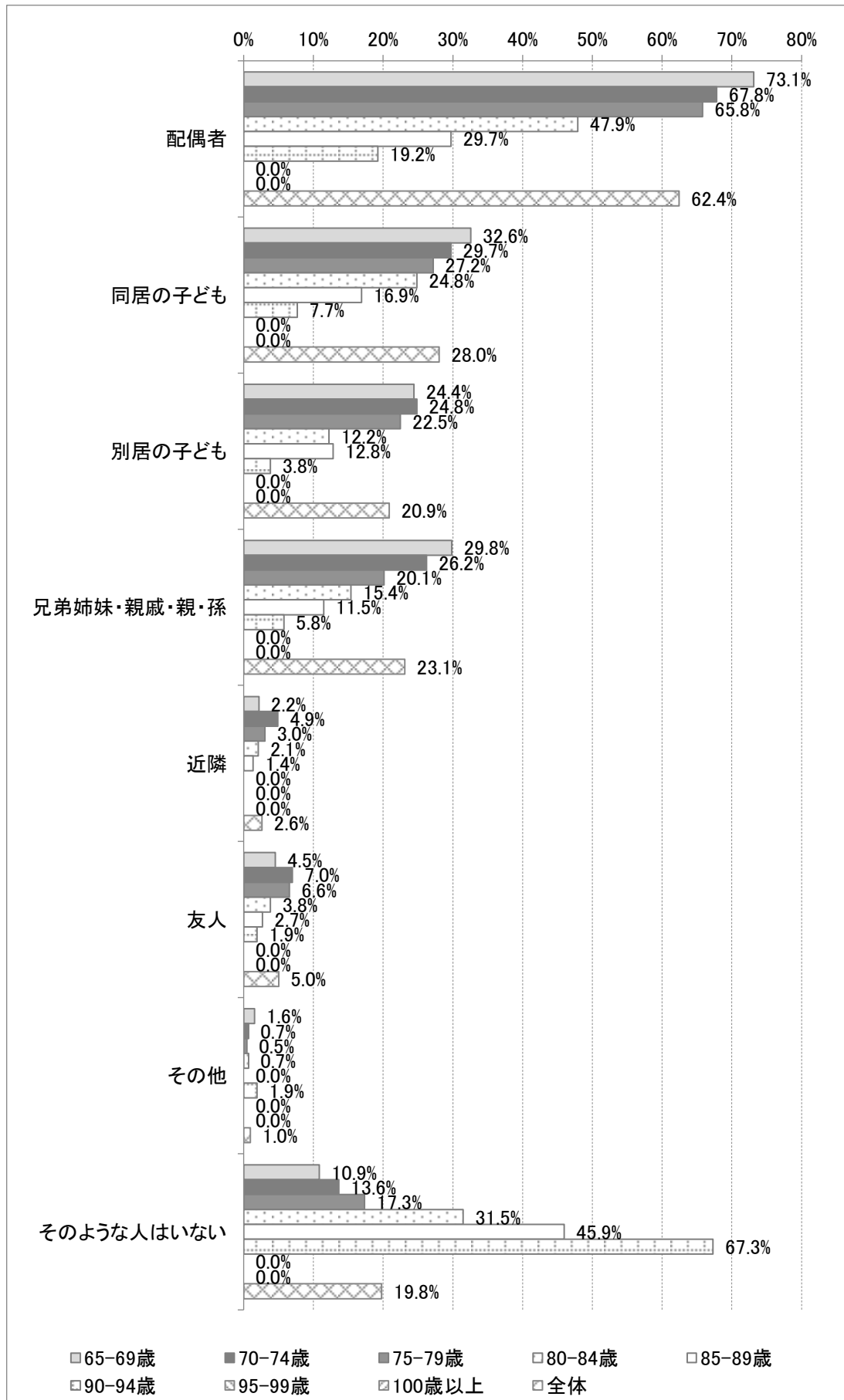
「近隣」では「70-74歳」が4.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が3.0%、「65-69歳」が2.2%となっている。

「友人」では「70-74歳」が7.0%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が6.6%、「65-69歳」が4.5%となっている。

「その他」では「90-94歳」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が1.6%、「70-74歳」、「80-84歳」が0.7%となっている。

「そのような人はいない」では「90-94歳」が67.3%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が45.9%、「80-84歳」が31.5%となっている。

図表 34-4 年齢別・看病や世話をしあける人（複数回答）



(5) 年齢別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

年齢を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「80-84歳」が11.9%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が9.6%、「70-74歳」が9.1%となっている。

「社会福祉協議会・民生委員」では「85-89歳」が15.5%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が13.5%、「75-79歳」が12.6%となっている。

「ケアマネジャー」では「90-94歳」が11.5%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が7.4%、「80-84歳」が6.6%となっている。

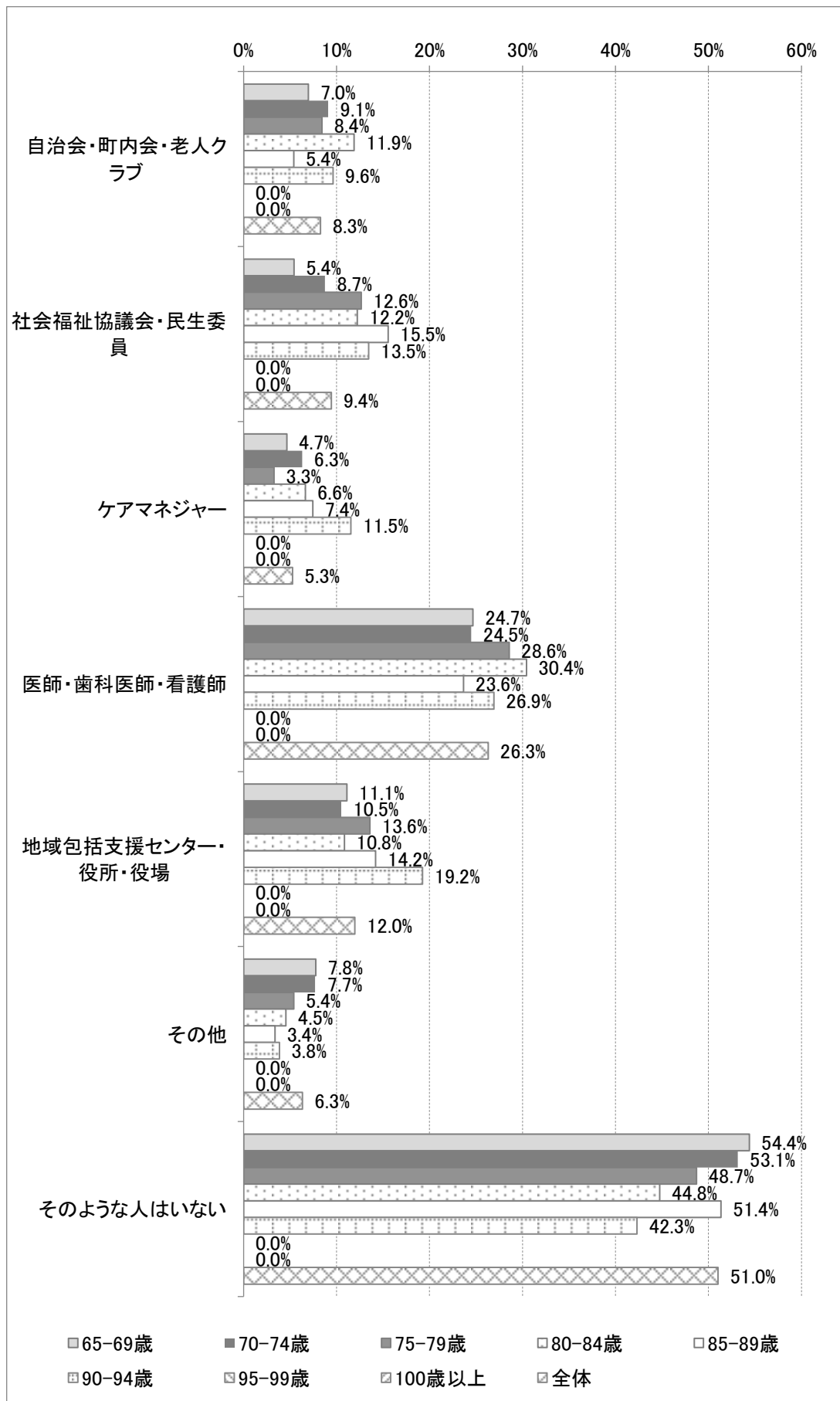
「医師・歯科医師・看護師」では「80-84歳」が30.4%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が28.6%、「90-94歳」が26.9%となっている。

「地域包括支援センター・役所・役場」では「90-94歳」が19.2%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が14.2%、「75-79歳」が13.6%となっている。

「その他」では「65-69歳」が7.8%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が7.7%、「75-79歳」が5.4%となっている。

「そのような人はいない」では「65-69歳」が54.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が53.1%、「85-89歳」が51.4%となっている。

図表 34-5 年齢別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）



(6) 年齢別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「月に何度かある」が28.9%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が24.7%、「週に何度かある」が24.5%となっている。

「70-74歳」では「月に何度かある」が28.5%と最も割合が高く、次いで「週に何度かある」が27.8%、「年に何度かある」が19.5%となっている。

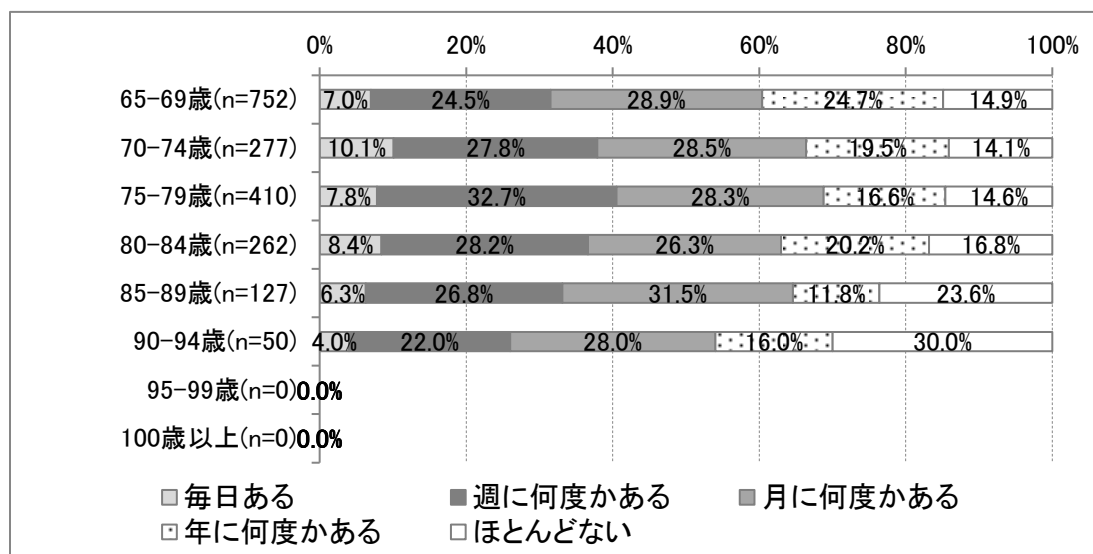
「75-79歳」では「週に何度かある」が32.7%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が28.3%、「年に何度かある」が16.6%となっている。

「80-84歳」では「週に何度かある」が28.2%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が26.3%、「年に何度かある」が20.2%となっている。

「85-89歳」では「月に何度かある」が31.5%と最も割合が高く、次いで「週に何度かある」が26.8%、「ほとんどない」が23.6%となっている。

「90-94歳」では「ほとんどない」が30.0%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が28.0%、「週に何度かある」が22.0%となっている。

図表 34-6 年齢別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(7) 年齢別・この1か月に会った友人・知人の人数

この1か月に会った友人・知人の人数を年齢別にみると、「65-69歳」では「1～2人」が27.9%ともっとも割合が高く、次いで「3～5人」が27.2%、「10人以上」が20.7%となっている。

「70-74歳」では「3～5人」が29.7%ともっとも割合が高く、次いで「10人以上」が28.9%、「1～2人」が20.9%となっている。

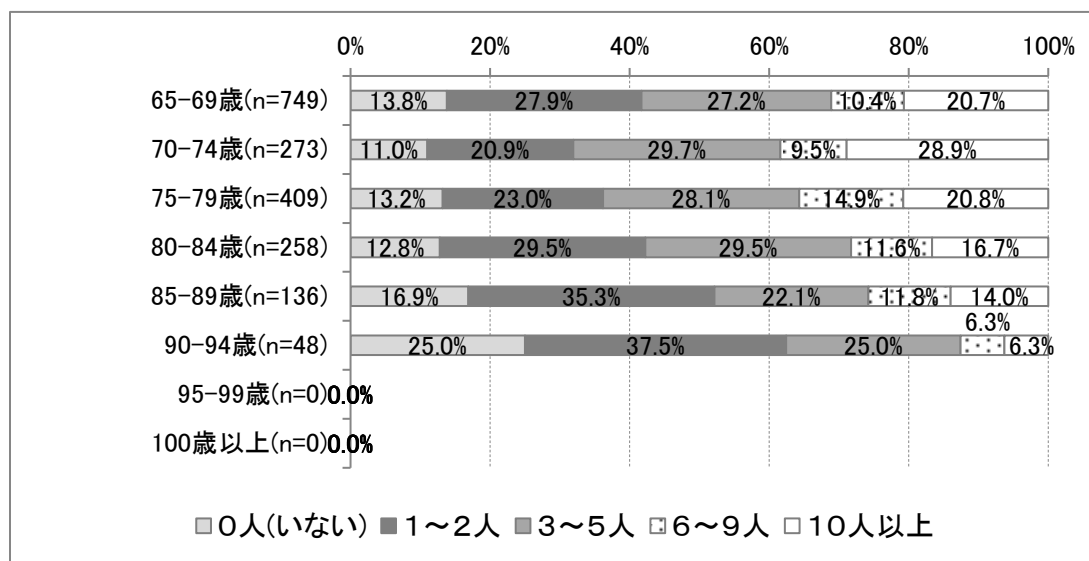
「75-79歳」では「3～5人」が28.1%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が23.0%、「10人以上」が20.8%となっている。

「80-84歳」では「1～2人」、「3～5人」が29.5%ともっとも割合が高く、次いで「10人以上」が16.7%、「0人(いない)」が12.8%となっている。

「85-89歳」では「1～2人」が35.3%ともっとも割合が高く、次いで「3～5人」が22.1%、「0人(いない)」が16.9%となっている。

「90-94歳」では「1～2人」が37.5%ともっとも割合が高く、次いで「0人(いない)」、「3～5人」が25.0%、「6～9人」、「10人以上」が6.3%となっている。

図表 34-7 年齢別・この1か月に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8) 年齢別・よく会う友人・知人との関係

年齢をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「85-89歳」が62.2%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が57.0%、「75-79歳」が55.5%となっている。

「幼なじみ」では「70-74歳」が12.2%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が11.2%、「65-69歳」が8.7%となっている。

「学生時代の友人」では「65-69歳」が19.8%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が17.5%、「75-79歳」が12.9%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「65-69歳」が37.9%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が31.8%、「75-79歳」が29.5%となっている。

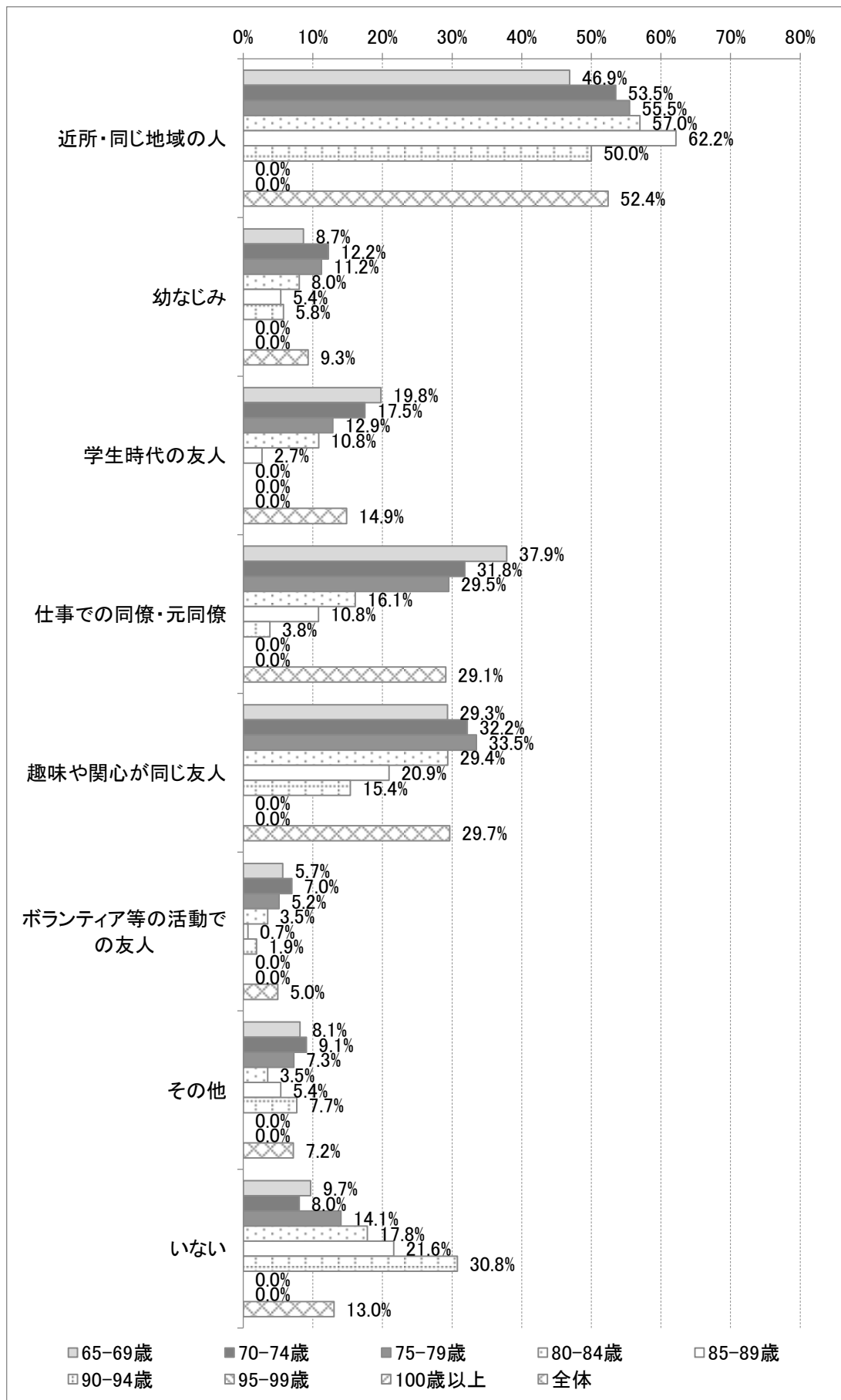
「趣味や関心が同じ友人」では「75-79歳」が33.5%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が32.2%、「80-84歳」が29.4%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「70-74歳」が7.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が5.7%、「75-79歳」が5.2%となっている。

「その他」では「70-74歳」が9.1%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が8.1%、「90-94歳」が7.7%となっている。

「いない」では「90-94歳」が30.8%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が21.6%、「80-84歳」が17.8%となっている。

図表 34-8 年齢別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



4.8 健康について

(1) 年齢別・現在の健康感

現在の健康感を年齢別にみると、「65-69歳」では「まあよい」が77.3%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が14.1%、「とてもよい」が7.2%となっている。

「70-74歳」では「まあよい」が69.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が22.1%、「とてもよい」が6.5%となっている。

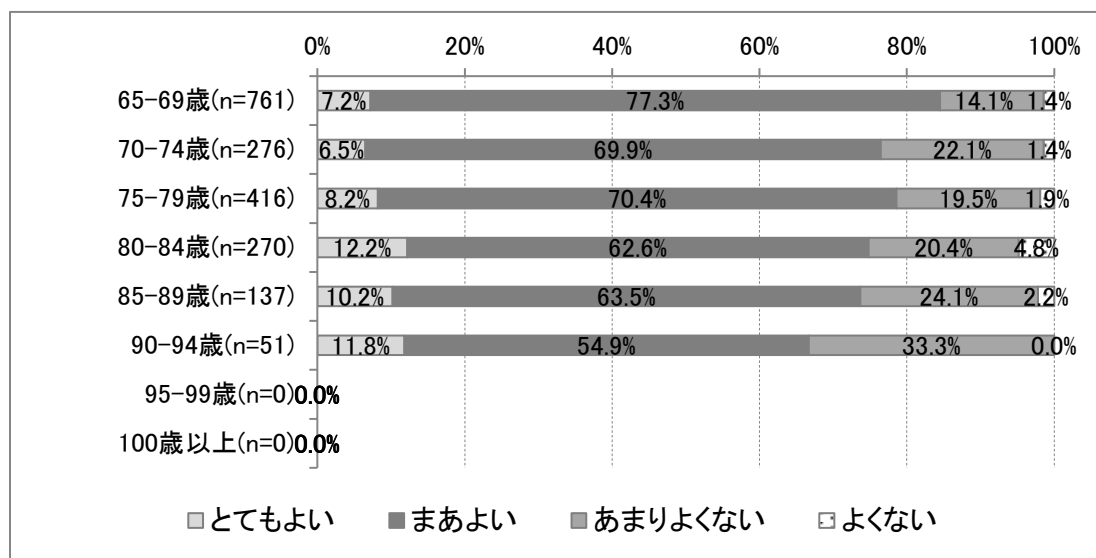
「75-79歳」では「まあよい」が70.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が19.5%、「とてもよい」が8.2%となっている。

「80-84歳」では「まあよい」が62.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が20.4%、「とてもよい」が12.2%となっている。

「85-89歳」では「まあよい」が63.5%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が24.1%、「とてもよい」が10.2%となっている。

「90-94歳」では「まあよい」が54.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が33.3%、「とてもよい」が11.8%となっている。

図表 35-1 年齢別・現在の健康感（単数回答）



(2) 年齢別・現在の幸福感

現在の幸福感を年齢別にみると、「65-69歳」では「8」が27.6%ともっとも割合が高く、次いで「5」が19.9%、「7」が17.1%となっている。

「70-74歳」では「8」が25.8%ともっとも割合が高く、次いで「5」が18.8%、「10」が14.8%となっている。

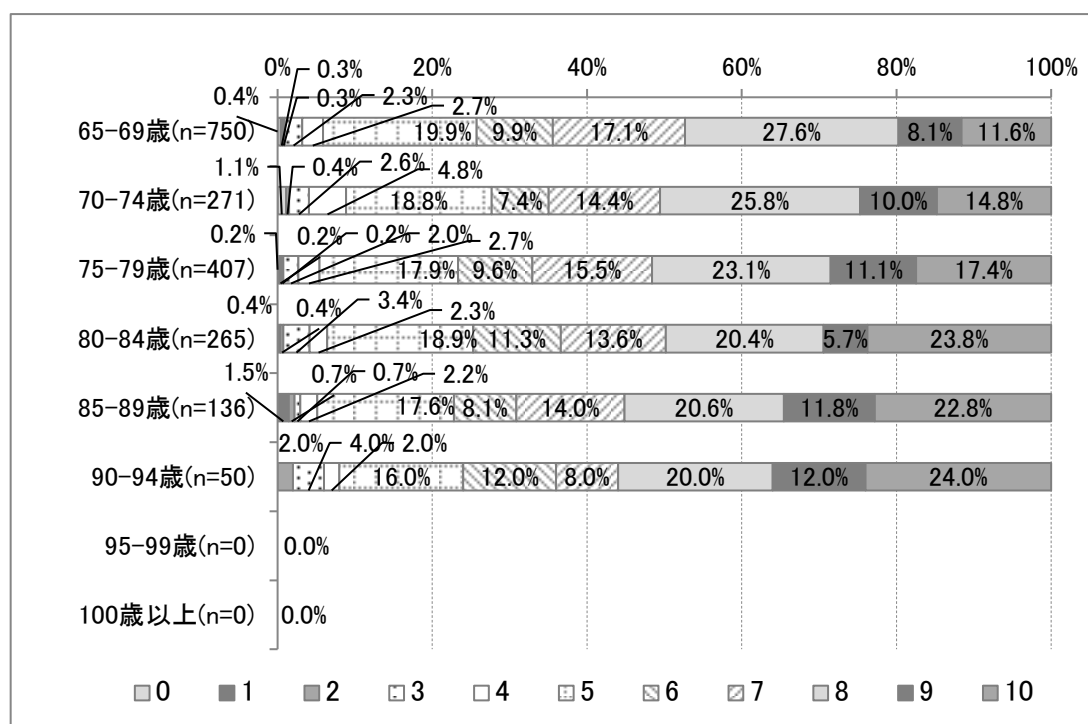
「75-79歳」では「8」が23.1%ともっとも割合が高く、次いで「5」が17.9%、「10」が17.4%となっている。

「80-84歳」では「10」が23.8%ともっとも割合が高く、次いで「8」が20.4%、「5」が18.9%となっている。

「85-89歳」では「10」が22.8%ともっとも割合が高く、次いで「8」が20.6%、「5」が17.6%となっている。

「90-94歳」では「10」が24.0%ともっとも割合が高く、次いで「8」が20.0%、「5」が16.0%となっている。

図表 35-2 年齢別・現在の幸福感（単数回答）



※幸福感として、「とても不幸」を「0」、「とても幸せ」を「10」としています。

(3) 年齢別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が62.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.0%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が66.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.1%となっている。

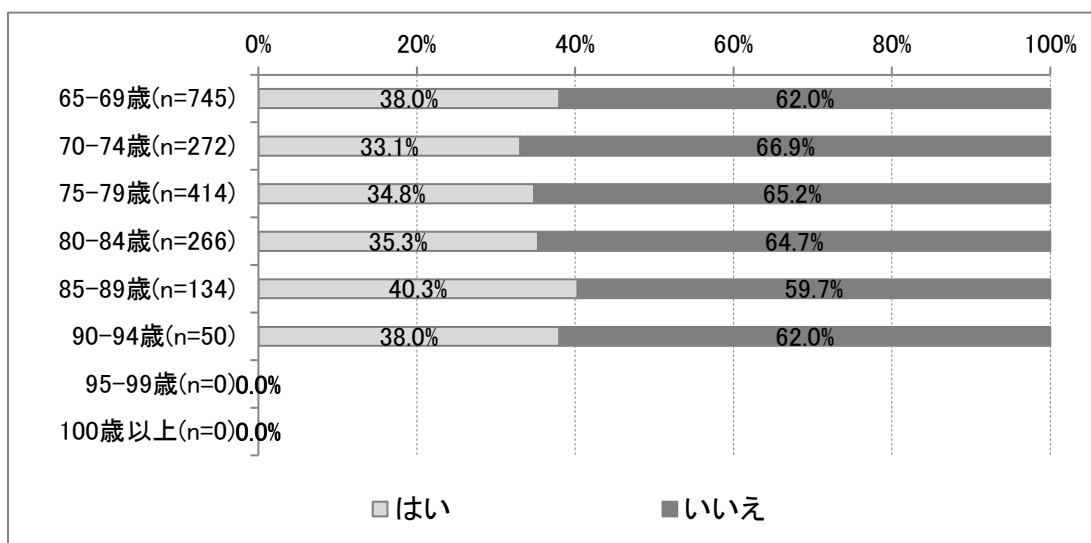
「75-79歳」では「いいえ」が65.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.8%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が64.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.3%となっている。

「85-89歳」では「いいえ」が59.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が40.3%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が62.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.0%となっている。

図表 35-3 年齢別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）



(4) 年齢別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が77.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が22.8%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が77.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が22.3%となっている。

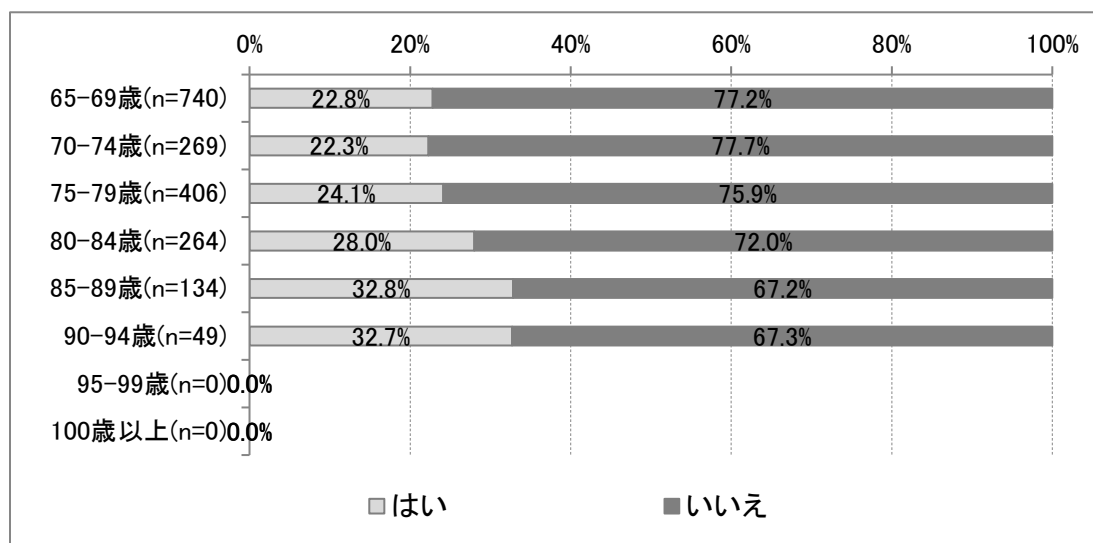
「75-79歳」では「いいえ」が75.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.1%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が72.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.0%となっている。

「85-89歳」では「いいえ」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.8%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が67.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.7%となっている。

図表 35-4 年齢別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5) 年齢別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを年齢別にみると、「65-69歳」では「もともと吸っていない」が51.4%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が34.4%、「ほぼ毎日吸っている」が13.2%となっている。

「70-74歳」では「もともと吸っていない」が49.3%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が39.1%、「ほぼ毎日吸っている」が9.4%となっている。

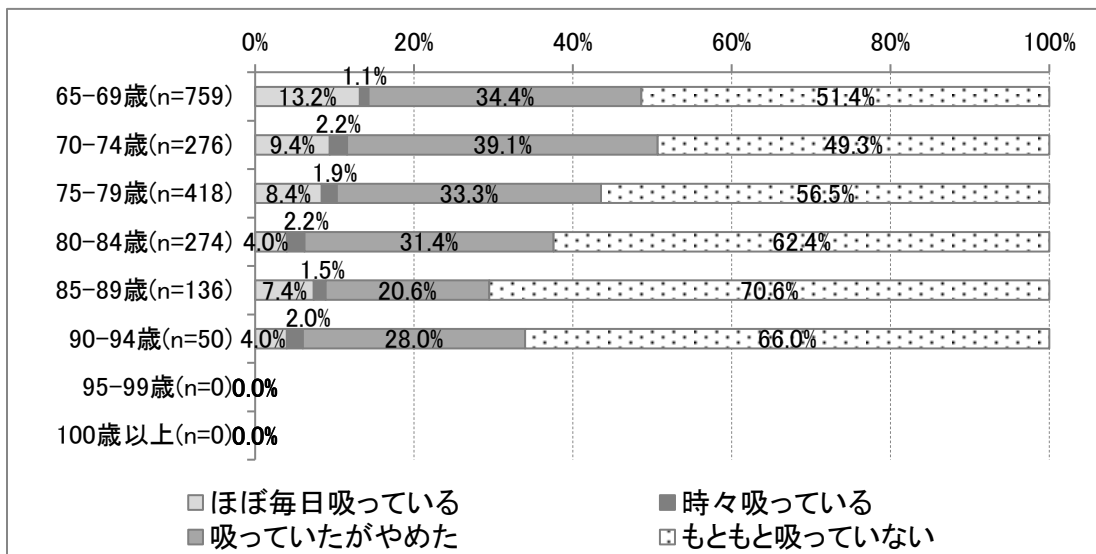
「75-79歳」では「もともと吸っていない」が56.5%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が33.3%、「ほぼ毎日吸っている」が8.4%となっている。

「80-84歳」では「もともと吸っていない」が62.4%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.4%、「ほぼ毎日吸っている」が4.0%となっている。

「85-89歳」では「もともと吸っていない」が70.6%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が20.6%、「ほぼ毎日吸っている」が7.4%となっている。

「90-94歳」では「もともと吸っていない」が66.0%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が28.0%、「ほぼ毎日吸っている」が4.0%となっている。

図表 35-5 年齢別・タバコは吸っているか（単数回答）



(6) 年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無

年齢を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「65-69歳」が26.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が19.6%、「75-79歳」が19.4%となっている。

「高血圧」では「80-84歳」が50.7%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が47.6%、「80-84歳」が45.9%となっている。

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「90-94歳」が5.8%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が5.4%、「80-84歳」が4.9%となっている。

「心臓病」では「85-89歳」が14.2%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が13.5%、「80-84歳」が13.3%となっている。

「糖尿病」では「90-94歳」が19.2%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が18.2%、「80-84歳」が17.5%となっている。

「高脂血症（脂質異常）」では「65-69歳」が16.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が12.9%、「75-79歳」が11.5%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「85-89歳」が5.4%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が5.2%、「75-79歳」が4.4%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「90-94歳」が9.6%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が7.5%、「80-84歳」が7.0%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「80-84歳」が11.5%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が10.8%、「90-94歳」が9.6%となっている。

「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「85-89歳」が20.9%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が17.3%、「80-84歳」が12.9%となっている。

「外傷（転倒・骨折等）」では「85-89歳」が8.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が4.5%、「75-79歳」が3.5%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「90-94歳」が5.8%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が5.2%、「75-79歳」、「80-84歳」が4.9%となっている。

「血液・免疫の病気」では「80-84歳」が2.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が2.1%、「85-89歳」が2.0%となっている。

「うつ病」では「80-84歳」が1.7%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が1.2%、「70-74歳」、「75-79歳」、「85-89歳」が0.7%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「85-89歳」が4.1%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が1.9%、「80-84歳」が1.4%となっている。

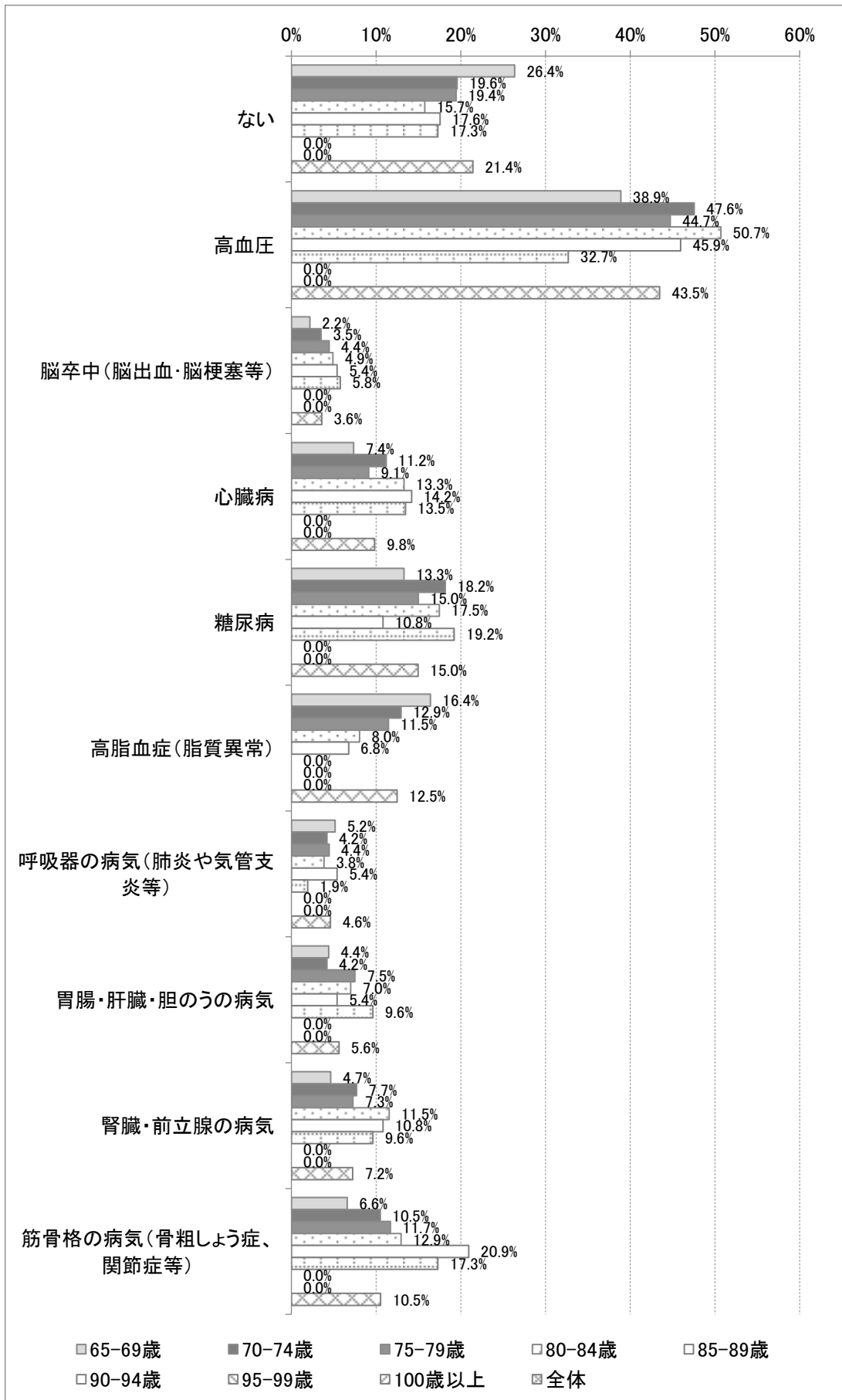
「パーキンソン病」では「90-94歳」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が1.0%、「80-84歳」、「85-89歳」が0.7%となっている。

「目の病気」では「80-84歳」が17.1%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が14.9%、「90-94歳」が13.5%となっている。

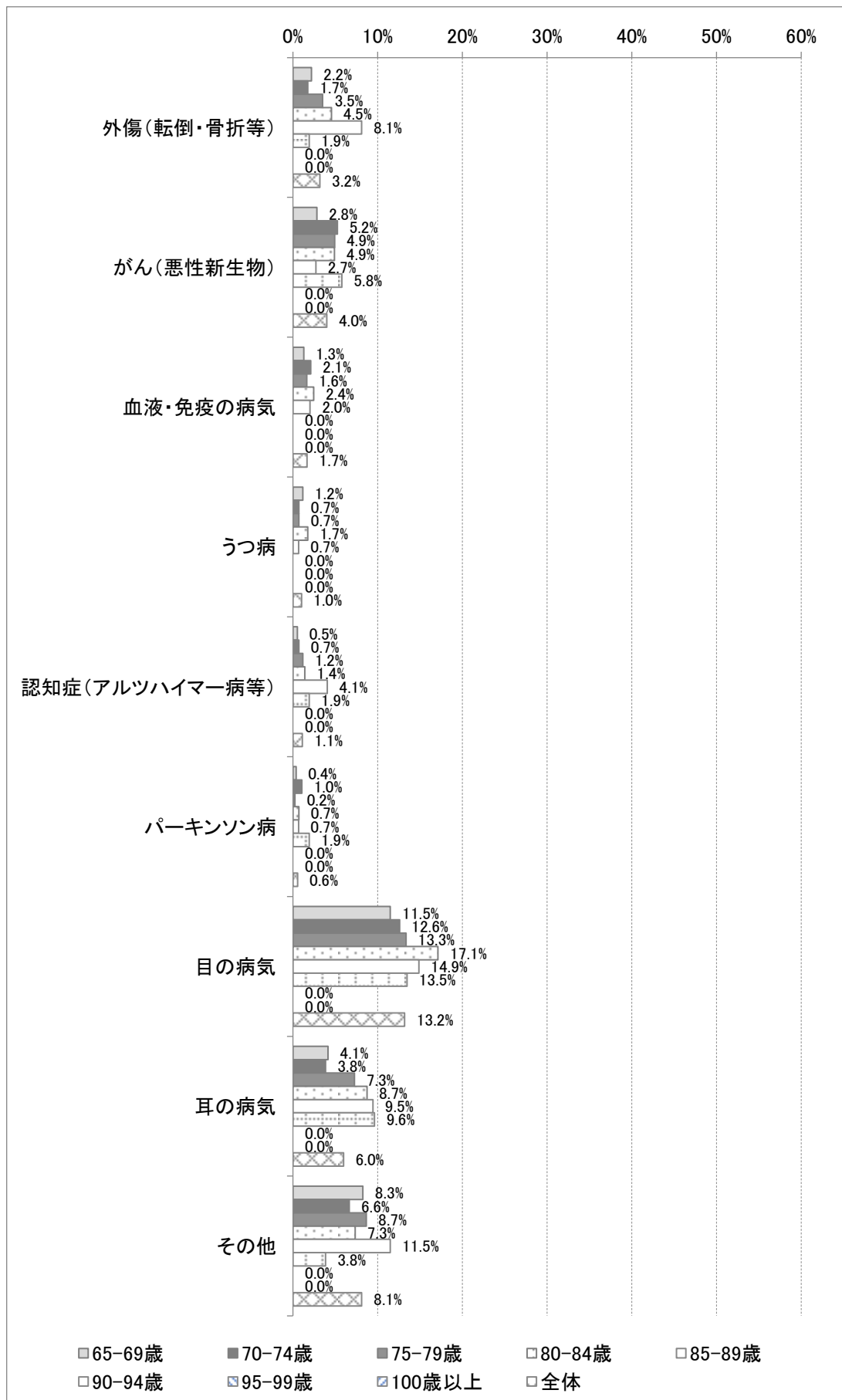
「耳の病気」では「90-94歳」が9.6%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が9.5%、「80-84歳」が8.7%となっている。

「その他」では「85-89歳」が11.5%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が8.7%、「65-69歳」が8.3%となっている。

図表 35-6 年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



図表 35-6 年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



4.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が87.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が12.4%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が93.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が6.9%となっている。

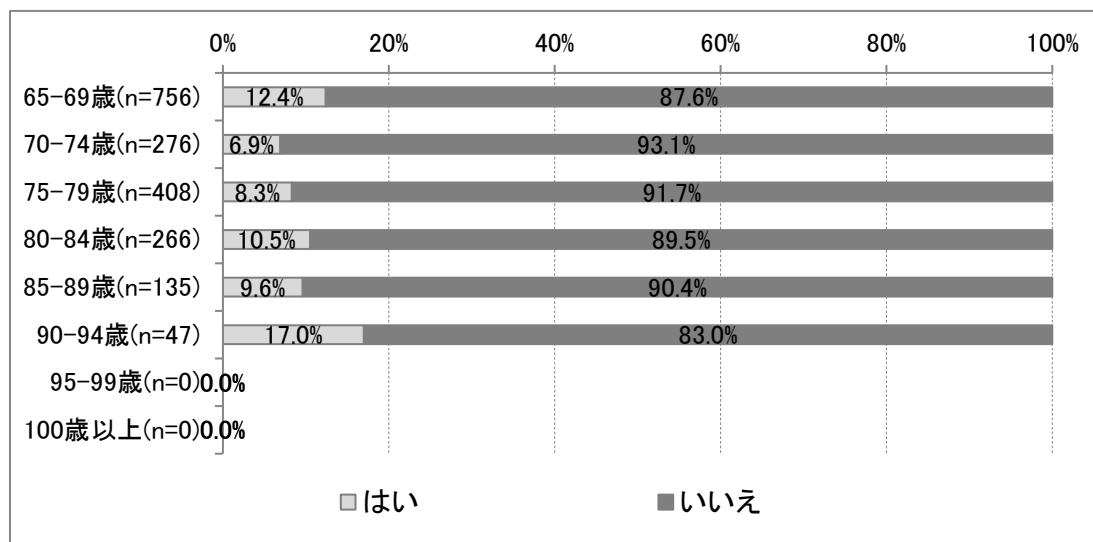
「75-79歳」では「いいえ」が91.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が8.3%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が89.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.5%となっている。

「85-89歳」では「いいえ」が90.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が9.6%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が83.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が17.0%となっている。

図表 36-1 年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が70.8%と最も割合が高く、次いで「はい」が29.2%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が77.1%と最も割合が高く、次いで「はい」が22.9%となっている。

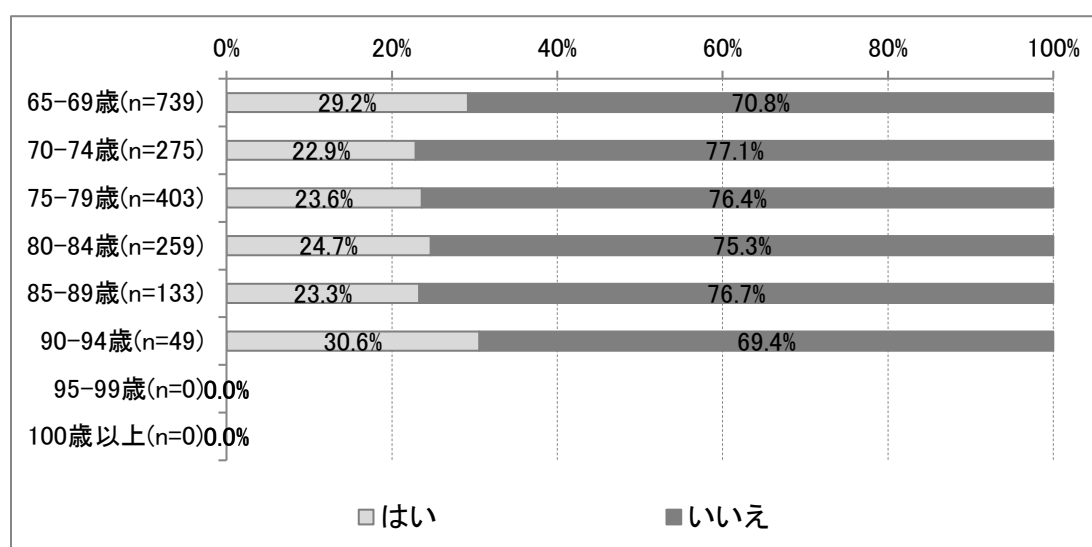
「75-79歳」では「いいえ」が76.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が23.6%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が75.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が24.7%となっている。

「85-89歳」では「いいえ」が76.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が23.3%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が69.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が30.6%となっている。

図表 36-2 年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



5 性別別集計

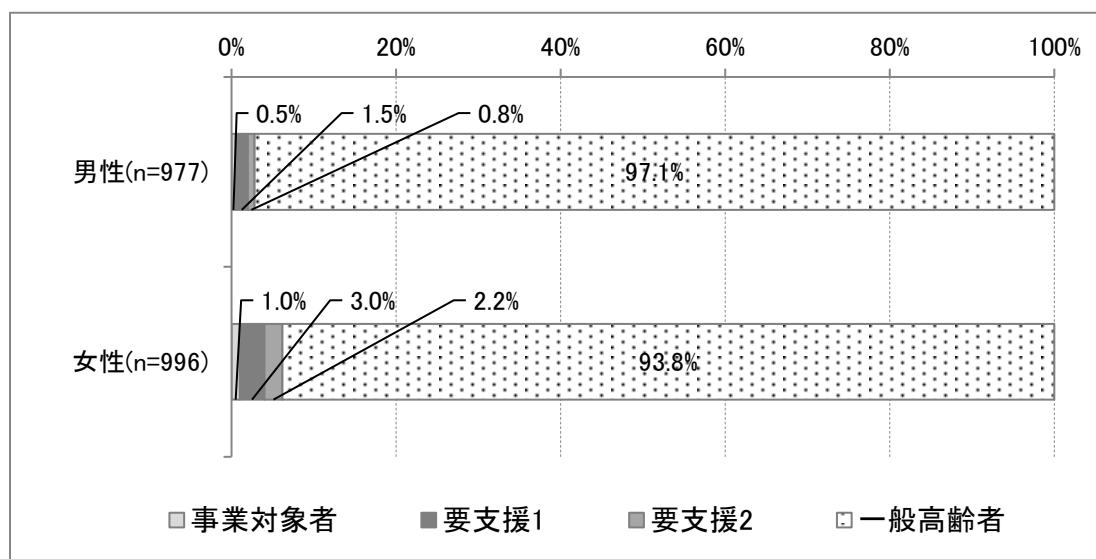
5.1 基礎集計

(1) 性別別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を性別別にみると、「男性」では「一般高齢者」が97.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が1.5%、「要支援2」が0.8%となっている。

「女性」では「一般高齢者」が93.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が3.0%、「要支援2」が2.2%となっている。

図表 37-1 性別別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）



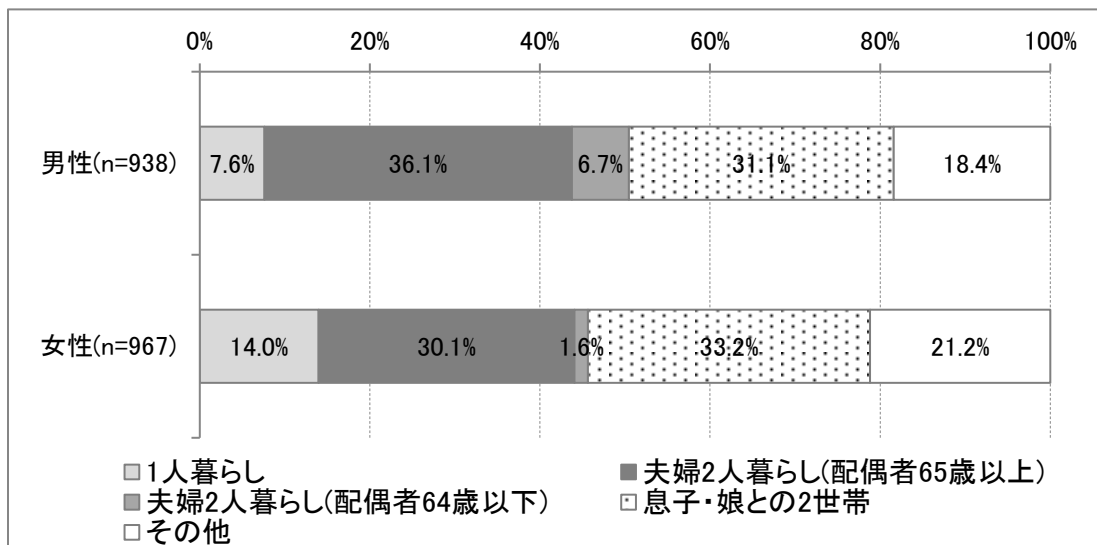
5.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 性別別・家族構成

家族構成を性別別にみると、「男性」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が36.1%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が31.1%、「その他」が18.4%となっている。

「女性」では「息子・娘との2世帯」が33.2%と最も割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が30.1%、「その他」が21.2%となっている。

図表 38-1 性別別・家族構成 (単数回答)

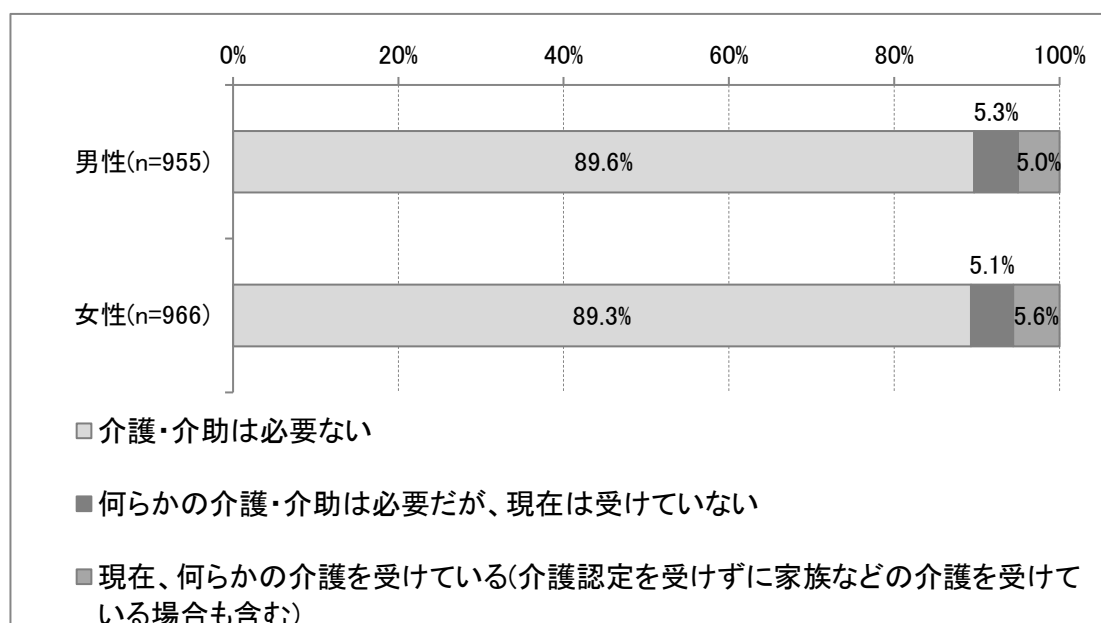


(2) 性別別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を性別別にみると、「男性」では「介護・介助は必要ない」が89.6%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.3%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.0%となっている。

「女性」では「介護・介助は必要ない」が89.3%と最も割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.1%となっている。

図表 38-2 性別別・介護・介助の必要性（単数回答）



(3) 性別別・介護・介助が必要になった主な原因

性別を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「男性」が9.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が3.8%となっている。

「心臓病」では「男性」が8.3%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が6.9%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「男性」が11.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が1.5%となっている。

「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」では「男性」が5.8%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が1.5%となっている。

「関節の病気（リウマチ等）」では「女性」が11.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が7.4%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「男性」が13.2%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が3.1%となっている。

「パーキンソン病」では「女性」が3.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が2.5%となっている。

「糖尿病」では「男性」が11.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が5.3%となっている。

「腎疾患（透析）」では「男性」が0.8%ともっとも割合が高くなっている。

「視覚・聴覚障害」では「女性」が9.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が8.3%となっている。

「骨折・転倒」では「女性」が14.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が7.4%となっている。

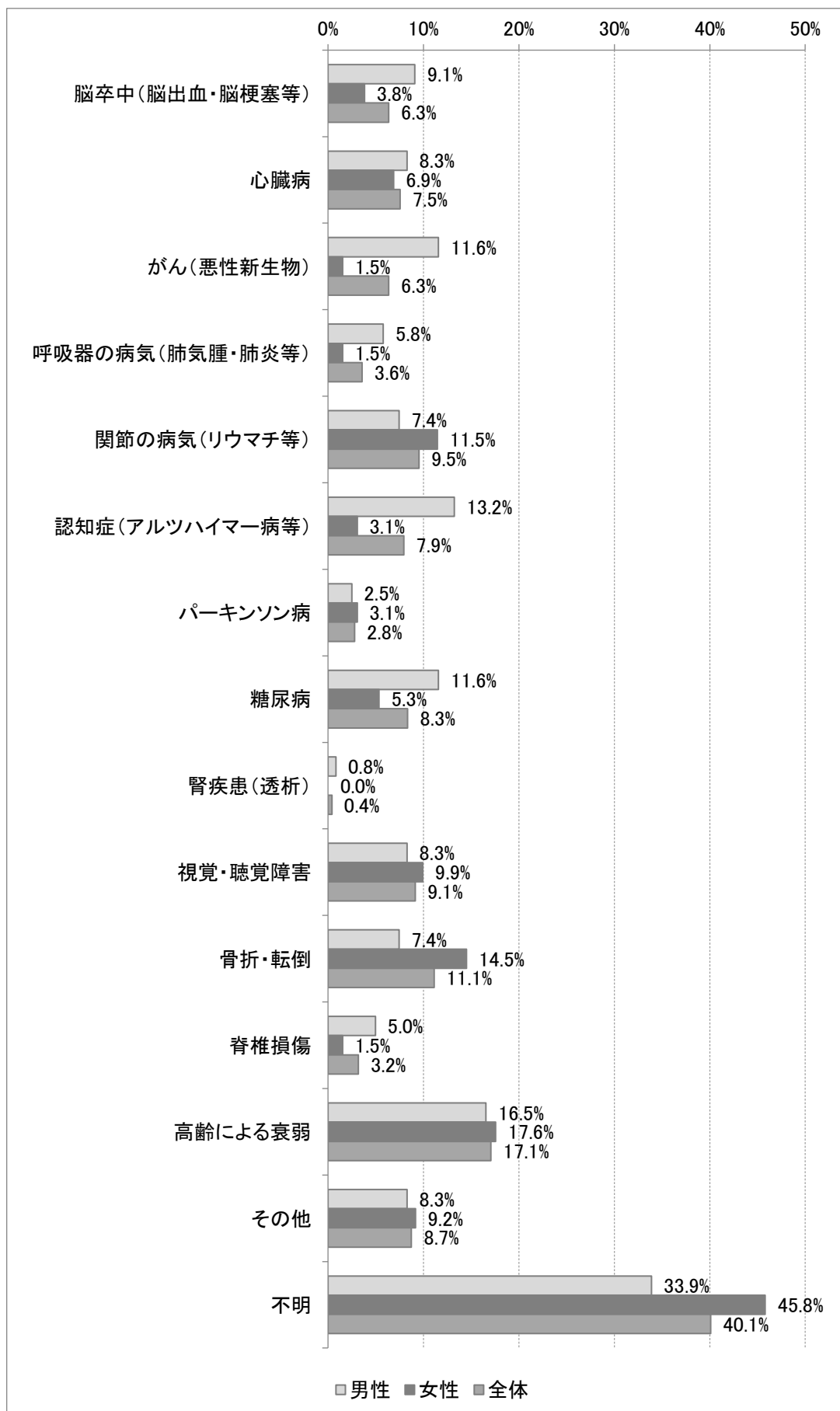
「脊椎損傷」では「男性」が5.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が1.5%となっている。

「高齢による衰弱」では「女性」が17.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が16.5%となっている。

「その他」では「女性」が9.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が8.3%となっている。

「不明」では「女性」が45.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が33.9%となっている。

図表 38-3 性別別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）



(4) 性別別・主にどなたの介護、介助を受けているか

性別を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「男性」が37.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が16.7%となっている。

「息子」では「女性」が38.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が10.4%となっている。

「娘」では「女性」が27.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が14.6%となっている。

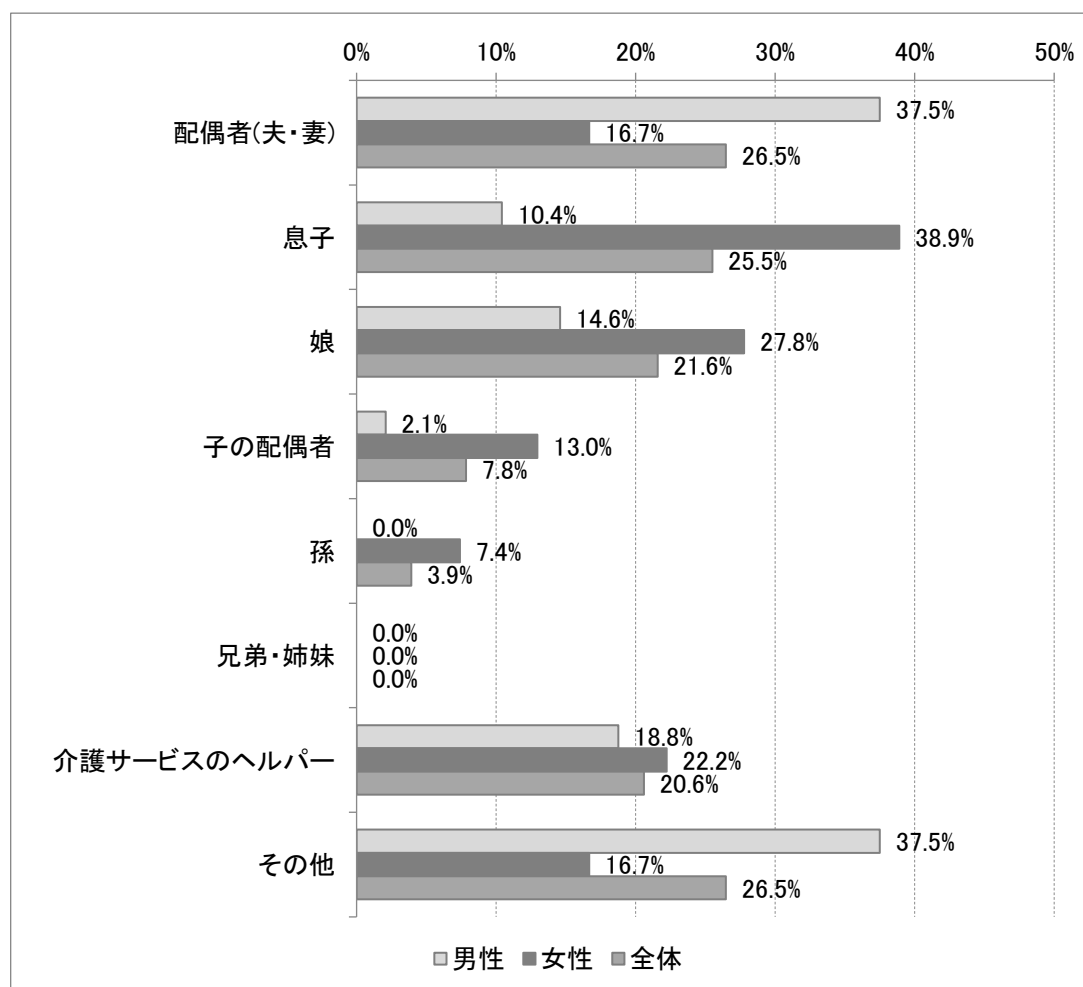
「子の配偶者」では「女性」が13.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が2.1%となっている。

「孫」では「女性」が7.4%ともっとも割合が高くなっている。

「介護サービスのヘルパー」では「女性」が22.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が18.8%となっている。

「その他」では「男性」が37.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が16.7%となっている。

図表 38-4 性別別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）

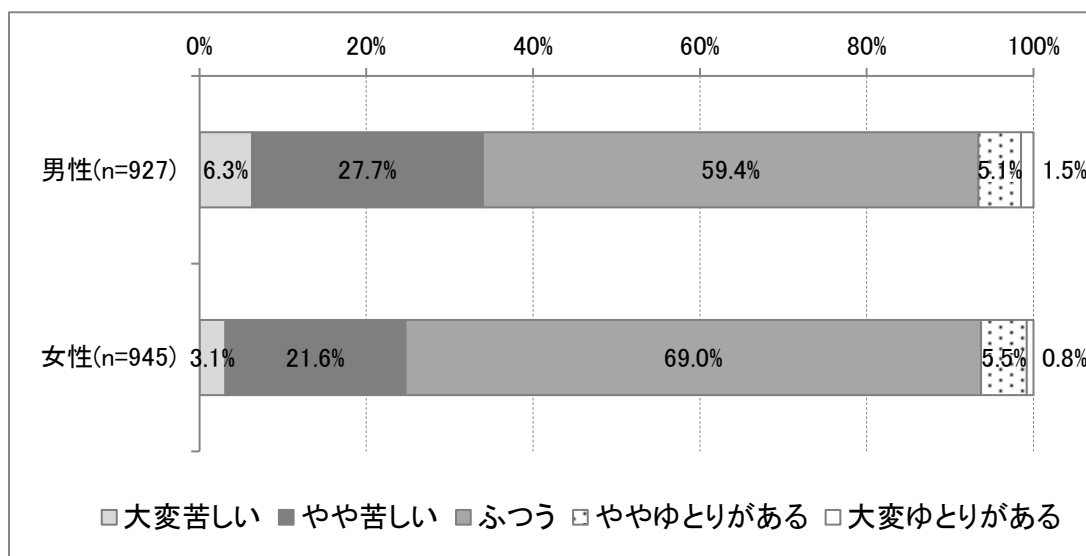


(5) 性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を性別別にみると、「男性」では「ふつう」が59.4%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が27.7%、「大変苦しい」が6.3%となっている。

「女性」では「ふつう」が69.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が21.6%、「ややゆとりがある」が5.5%となっている。

図表 38-5 性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



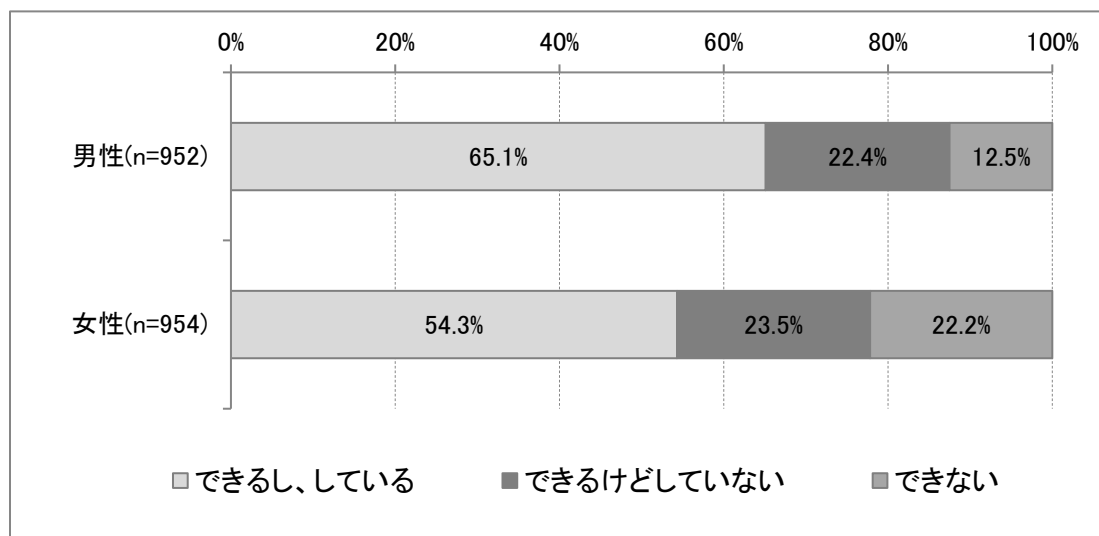
5.3 からだを動かすことについて

(1) 性別別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が 65.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 22.4%、「できない」が 12.5%となっている。

「女性」では「できるし、している」が 54.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 23.5%、「できない」が 22.2%となっている。

図表 39-1 性別別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）

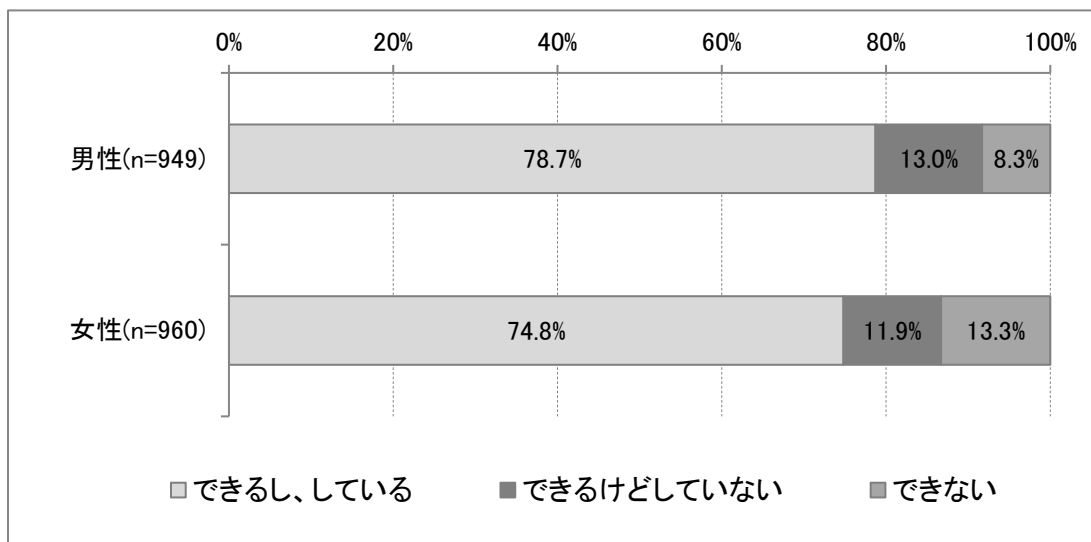


(2) 性別別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上りを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が78.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.0%、「できない」が8.3%となっている。

「女性」では「できるし、している」が74.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が13.3%、「できるけどしていない」が11.9%となっている。

図表 39-2 性別別・椅子からの立ち上がり（単数回答）

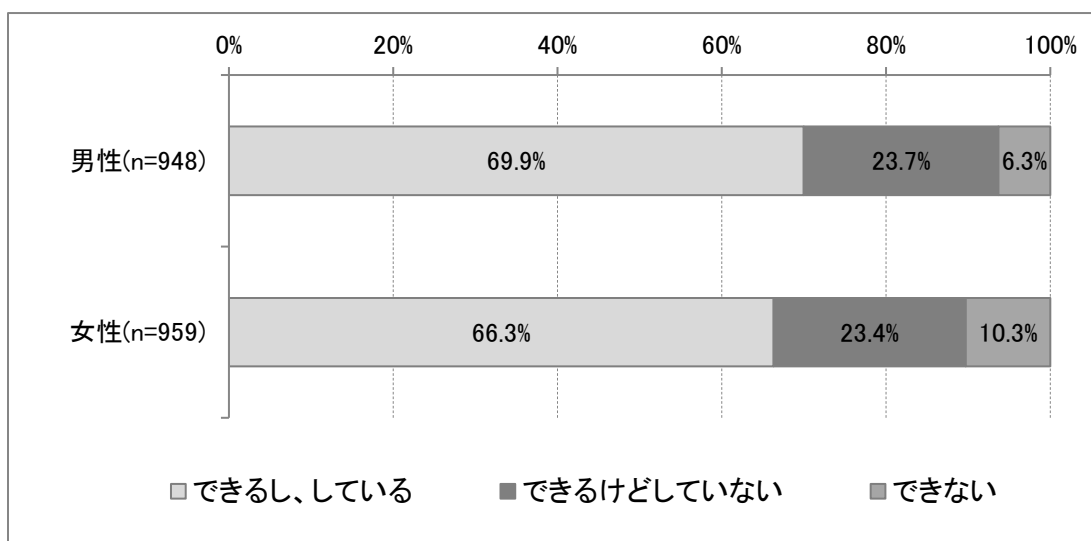


(3) 性別別・15分位続けたの歩行

15分位続けたの歩行を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が69.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.7%、「できない」が6.3%となっている。

「女性」では「できるし、している」が66.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.4%、「できない」が10.3%となっている。

図表 39-3 性別別・15分位続けたの歩行（単数回答）

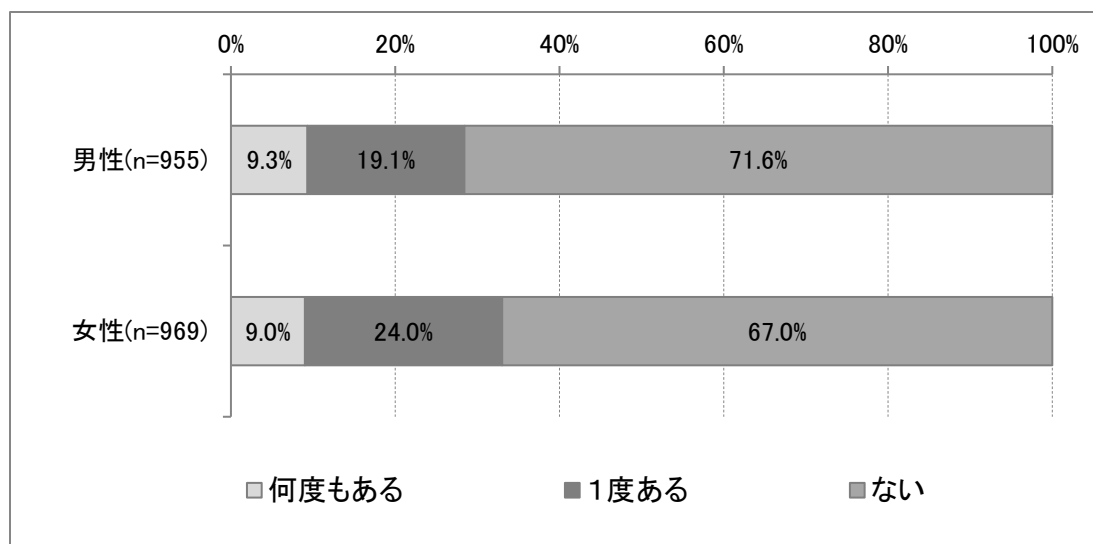


(4) 性別別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を性別別にみると、「男性」では「ない」が71.6%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が19.1%、「何度もある」が9.3%となっている。

「女性」では「ない」が67.0%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が24.0%、「何度もある」が9.0%となっている。

図表 39-4 性別別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）

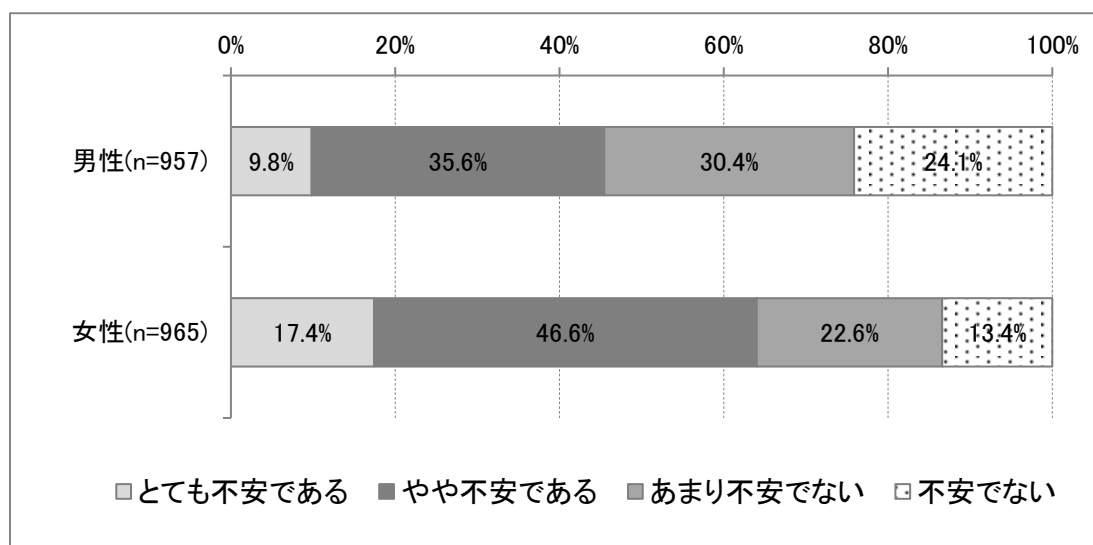


(5) 性別別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を性別別にみると、「男性」では「やや不安である」が35.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が30.4%、「不安でない」が24.1%となっている。

「女性」では「やや不安である」が46.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が22.6%、「とても不安である」が17.4%となっている。

図表 39-5 性別別・転倒に対する不安（単数回答）

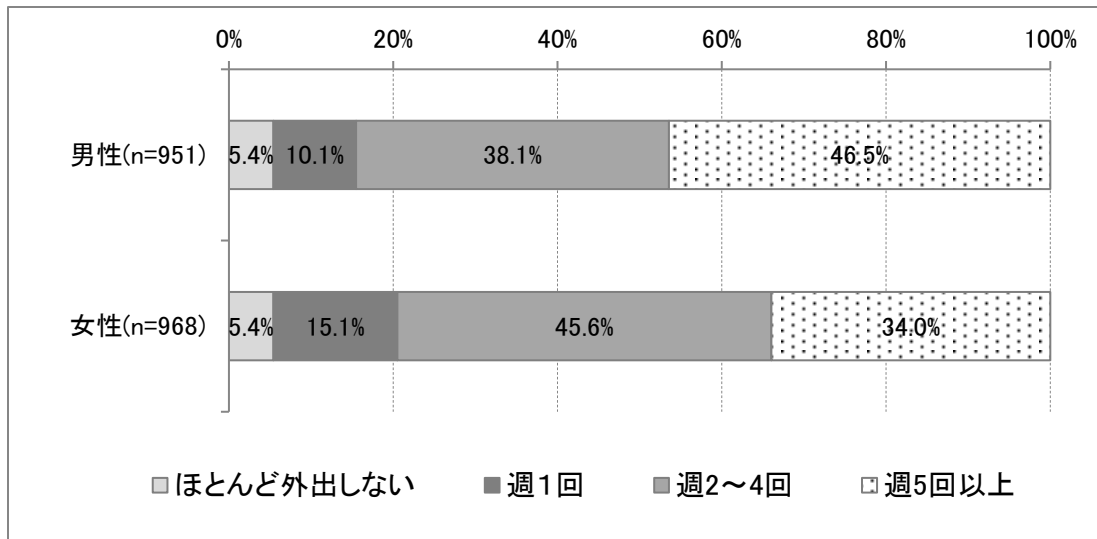


(6) 性別別・外出頻度

外出頻度を性別別にみると、「男性」では「週5回以上」が46.5%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が38.1%、「週1回」が10.1%となっている。

「女性」では「週2～4回」が45.6%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が34.0%、「週1回」が15.1%となっている。

図表 39-6 性別別・外出頻度（単数回答）

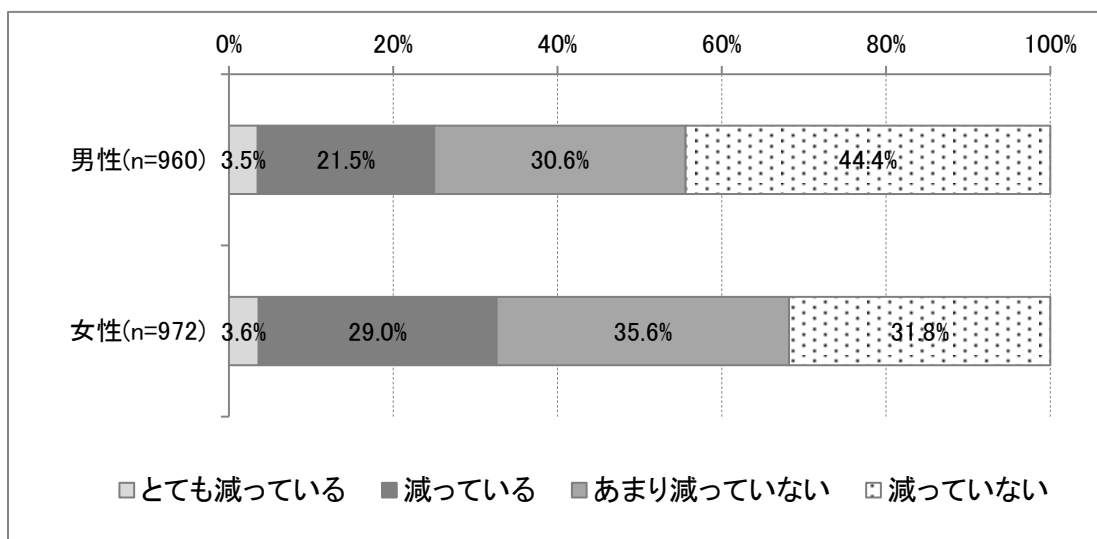


(7) 性別別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を性別別にみると、「男性」では「減っていない」が44.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が30.6%、「減っている」が21.5%となっている。

「女性」では「あまり減っていない」が35.6%ともっとも割合が高く、次いで「減っていない」が31.8%、「減っている」が29.0%となっている。

図表 39-7 性別別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）

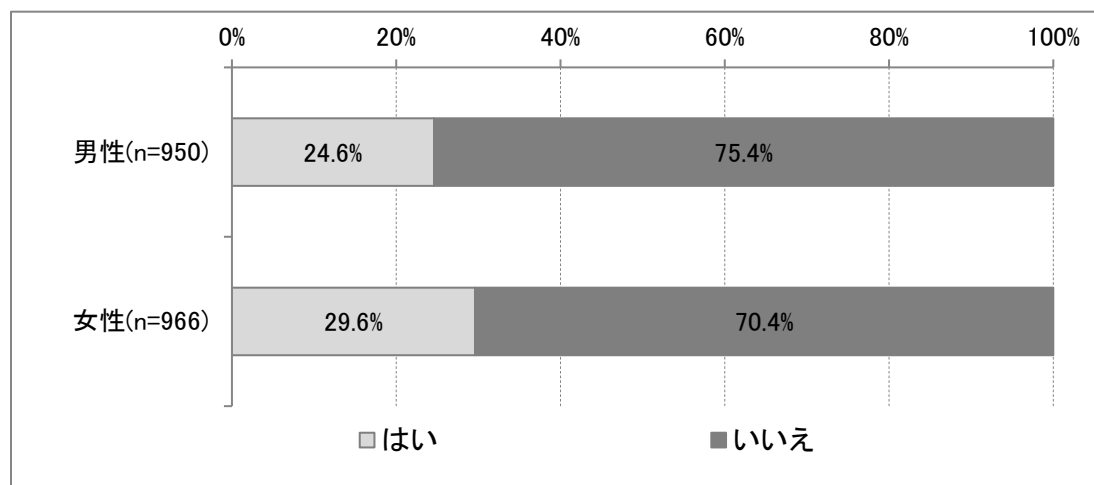


(8) 性別別・外出を控えているか

外出を控えているかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が75.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.6%となっている。

「女性」では「いいえ」が70.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.6%となっている。

図表 39-8 性別別・外出を控えているか（単数回答）



(9) 性別別・外出を控えている理由

性別を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「男性」が9.8%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が8.7%となっている。

「障害（脳卒中の後遺症など）」では「男性」が3.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.7%となっている。

「足腰などの痛み」では「女性」が39.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が27.4%となっている。

「トイレの心配（失禁など）」では「男性」が12.4%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が11.9%となっている。

「耳の障害（聞こえの問題など）」では「女性」が6.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が3.8%となっている。

「目の障害」では「男性」が5.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が4.5%となっている。

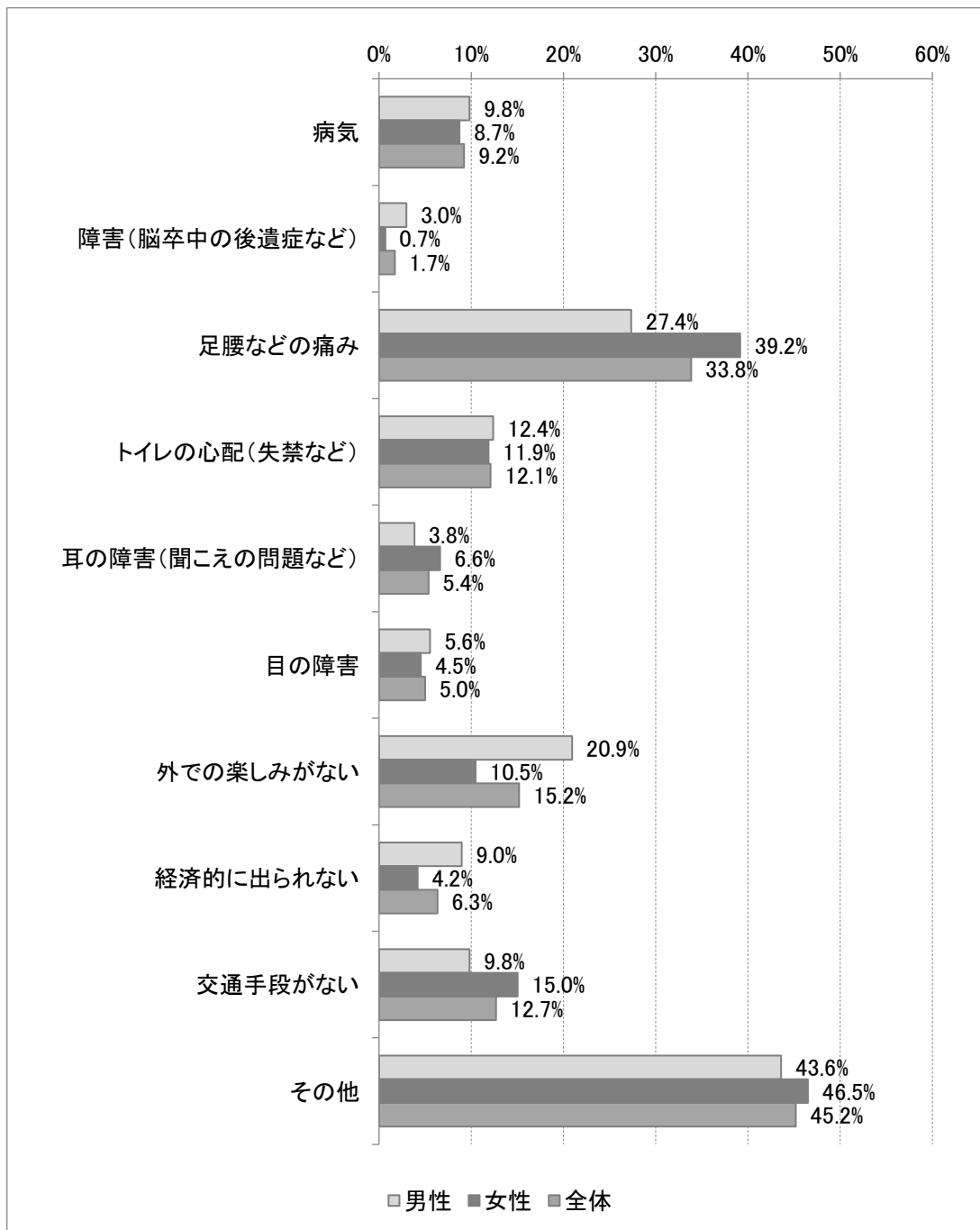
「外での楽しみがない」では「男性」が20.9%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が10.5%となっている。

「経済的に出られない」では「男性」が9.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が4.2%となっている。

「交通手段がない」では「女性」が15.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が9.8%となっている。

「その他」では「女性」が46.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が43.6%となっている。

図表 39-9 性別別・外出を控えている理由（複数回答）



(10) 性別別・外出する際の移動手段

性別を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「男性」が34.9%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が34.3%となっている。

「自転車」では「男性」が14.2%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が12.0%となっている。

「バイク」では「男性」が1.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.9%となっている。

「自動車（自分で運転）」では「男性」が84.2%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が64.7%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「女性」が32.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が12.0%となっている。

「電車」では「女性」が6.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が4.7%となっている。

「路線バス」では「女性」が4.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.7%となっている。

「病院や施設のバス」では「女性」が0.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.5%となっている。

「車いす」では「男性」が0.4%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.3%となっている。

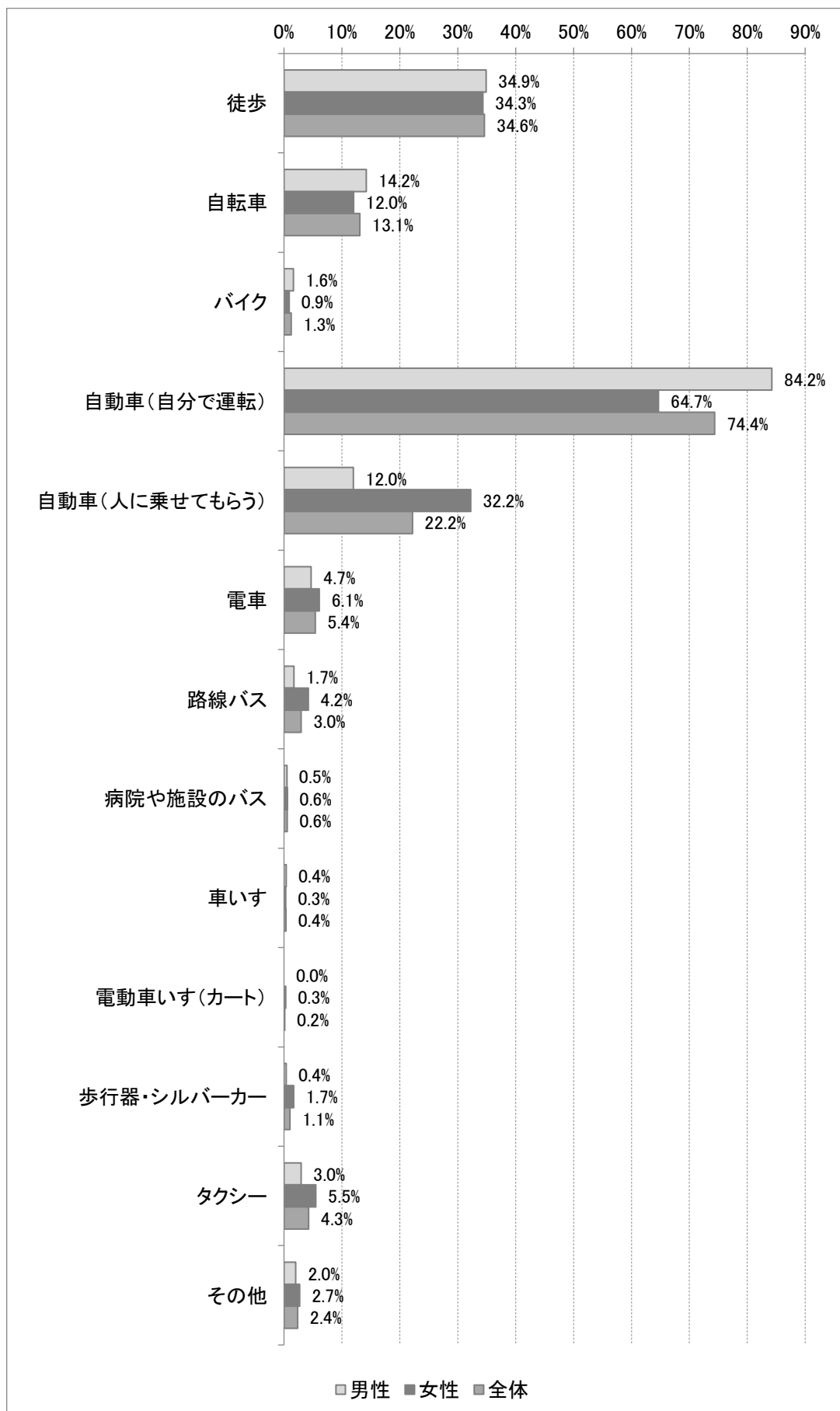
「電動車いす（カート）」では「女性」が0.3%ともっとも割合が高くなっている。

「歩行器・シルバーカー」では「女性」が1.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.4%となっている。

「タクシー」では「女性」が5.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が3.0%となっている。

「その他」では「女性」が2.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が2.0%となっている。

図表 39-10 性別別・外出する際の移動手段（複数回答）



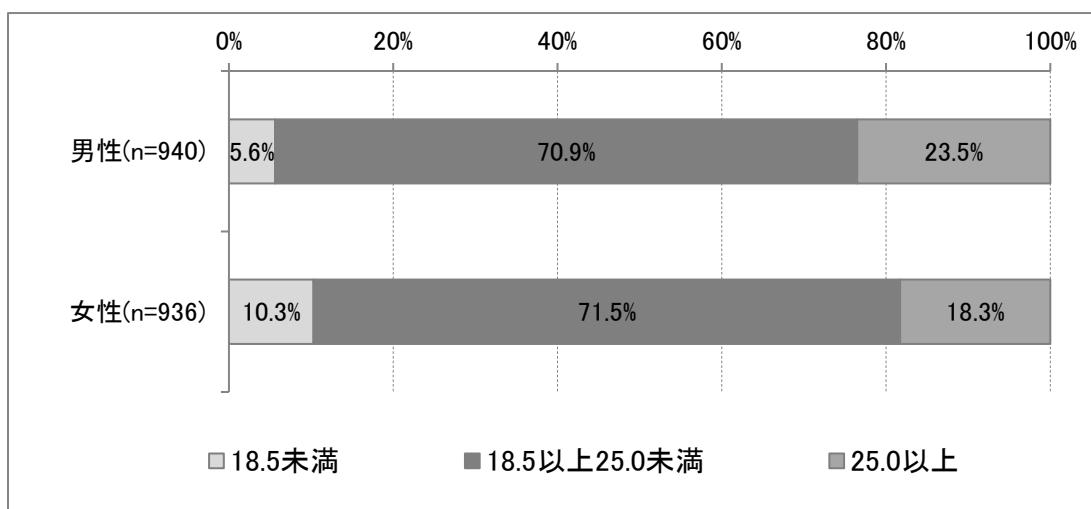
5.4 食べることについて

(1) 性別別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を性別別にみると、「男性」では「18.5以上25.0未満」が70.9%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が23.5%、「18.5未満」が5.6%となっている。

「女性」では「18.5以上25.0未満」が71.5%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が18.3%、「18.5未満」が10.3%となっている。

図表 40-1 性別別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）

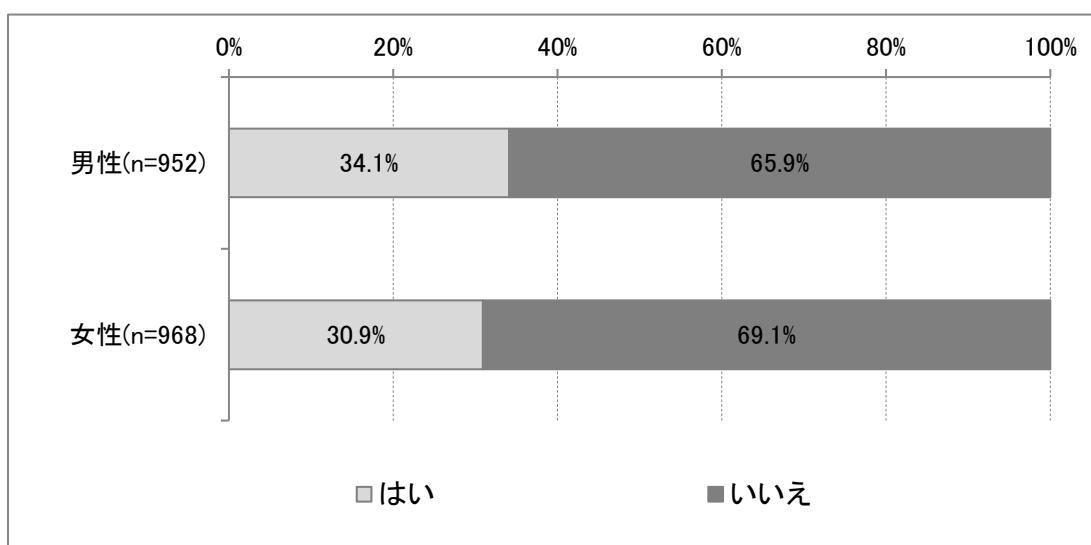


(2) 性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が65.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.1%となっている。

「女性」では「いいえ」が69.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.9%となっている。

図表 40-2 性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）

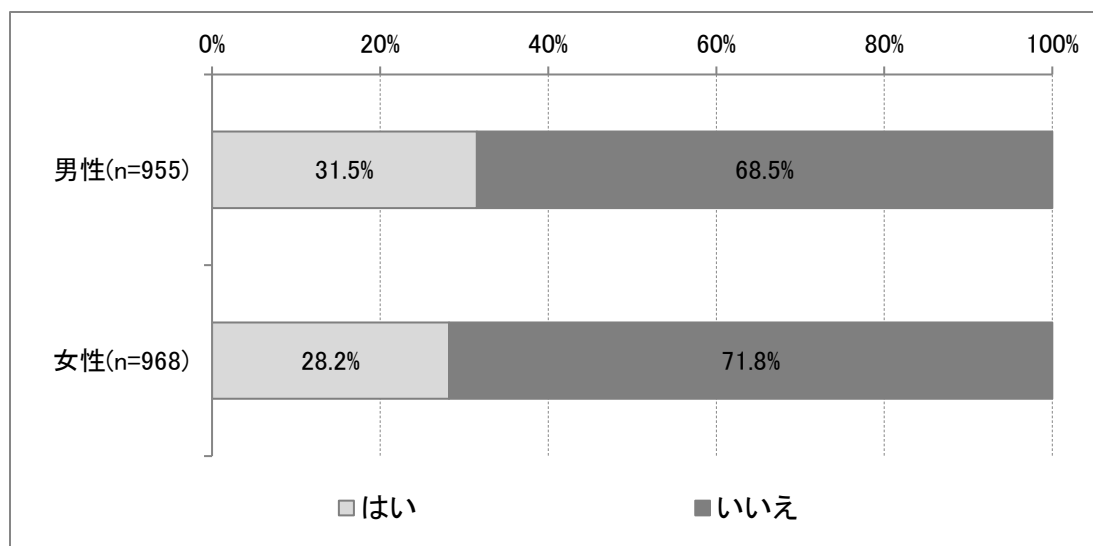


(3) 性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が68.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が31.5%となっている。

「女性」では「いいえ」が71.8%と最も割合が高く、次いで「はい」が28.2%となっている。

図表 40-3 性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）

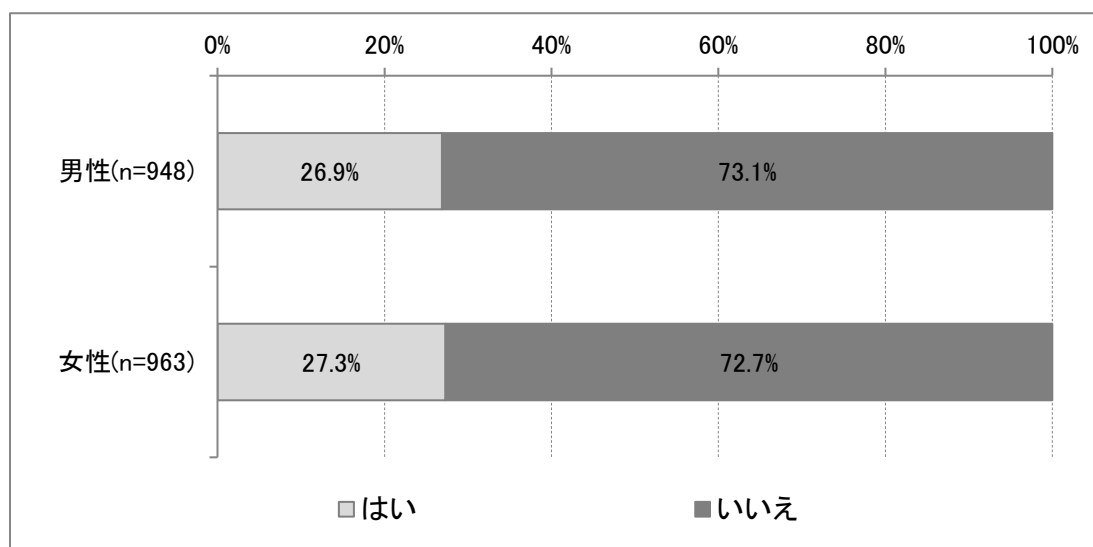


(4) 性別別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が73.1%と最も割合が高く、次いで「はい」が26.9%となっている。

「女性」では「いいえ」が72.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が27.3%となっている。

図表 40-4 性別別・口の渇きが気になるか（単数回答）

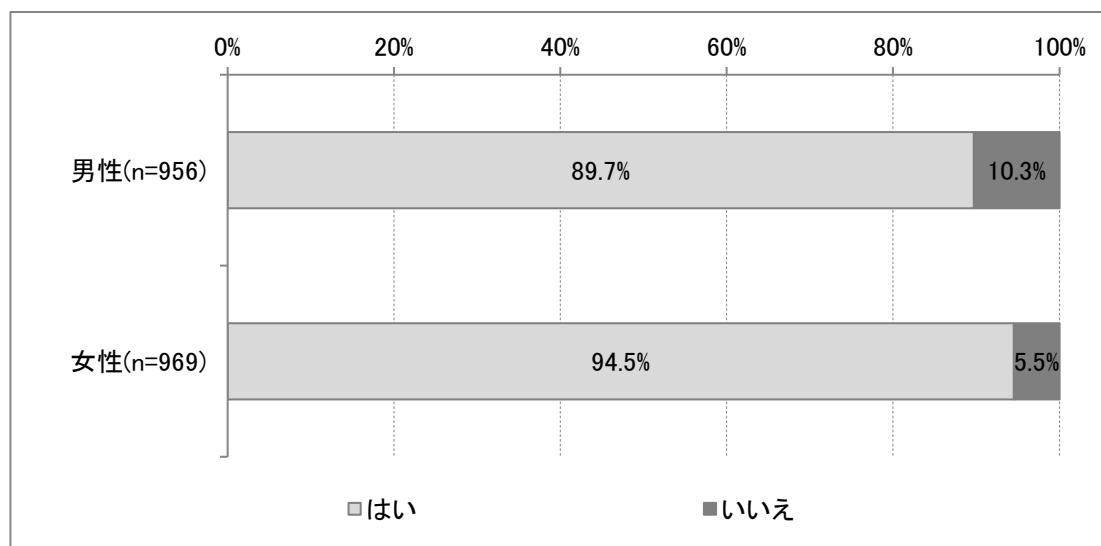


(5) 性別別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを性別別にみると、「男性」では「はい」が89.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が10.3%となっている。

「女性」では「はい」が94.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が5.5%となっている。

図表 40-5 性別別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）

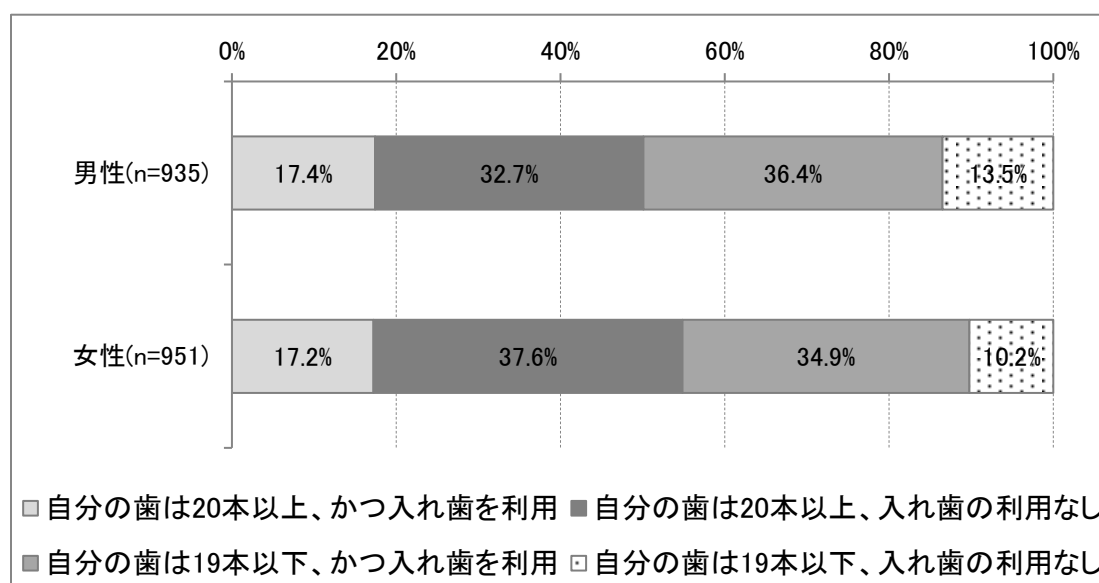


(6) 性別別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を性別別にみると、「男性」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が36.4%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が32.7%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.4%となっている。

「女性」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が37.6%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.2%となっている。

図表 40-6 性別別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）

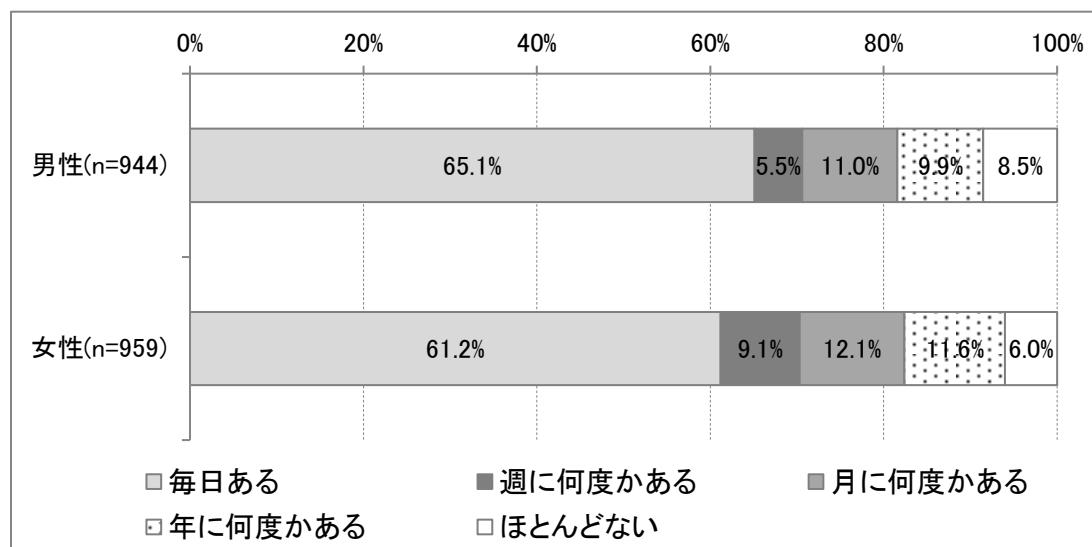


(7) 性別別・誰かと食事をとる機会

誰かと食事をとる機会を性別別にみると、「男性」では「毎日ある」が65.1%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が11.0%、「年に何度かある」が9.9%となっている。

「女性」では「毎日ある」が61.2%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が12.1%、「年に何度かある」が11.6%となっている。

図表 40-7 性別別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



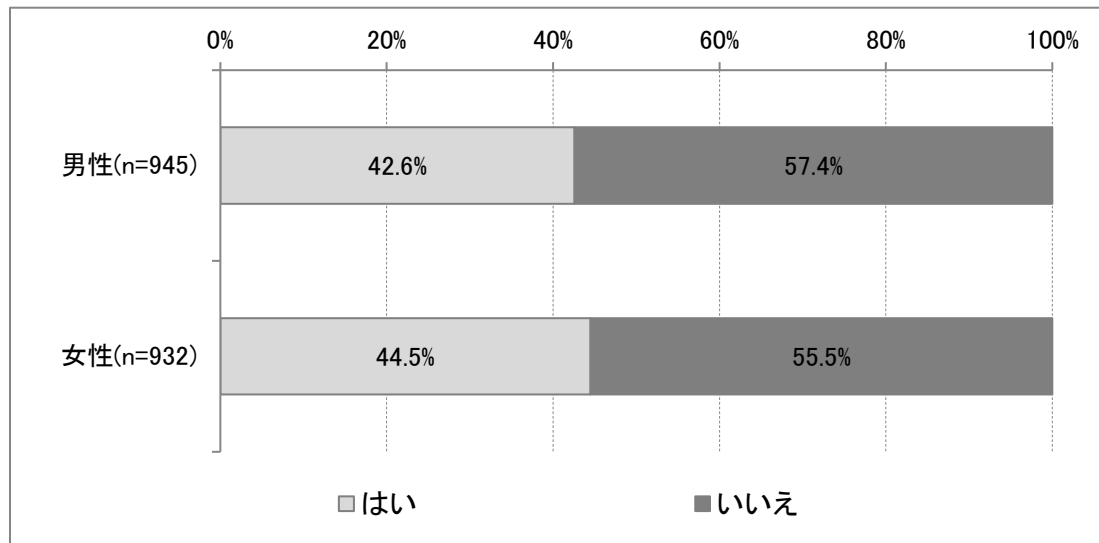
5.5 毎日の生活について

(1) 性別別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が57.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が42.6%となっている。

「女性」では「いいえ」が55.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が44.5%となっている。

図表 41-1 性別別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）

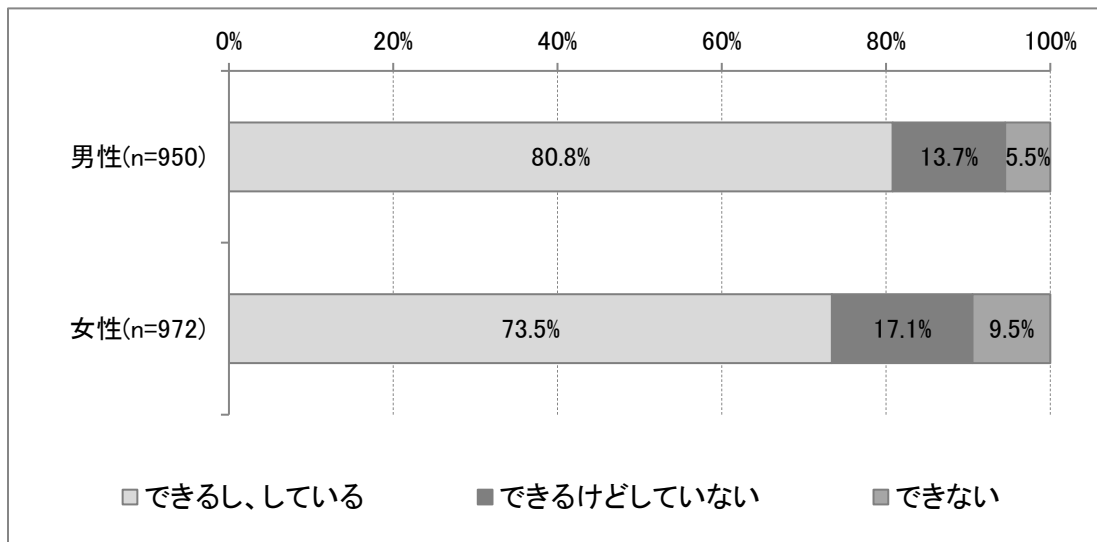


(2) 性別別・バスや電車を使って1人での外出

バスや電車を使って1人での外出を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が80.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.7%、「できない」が5.5%となっている。

「女性」では「できるし、している」が73.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.1%、「できない」が9.5%となっている。

図表 41-2 性別別・バスや電車を使って1人での外出（単数回答）

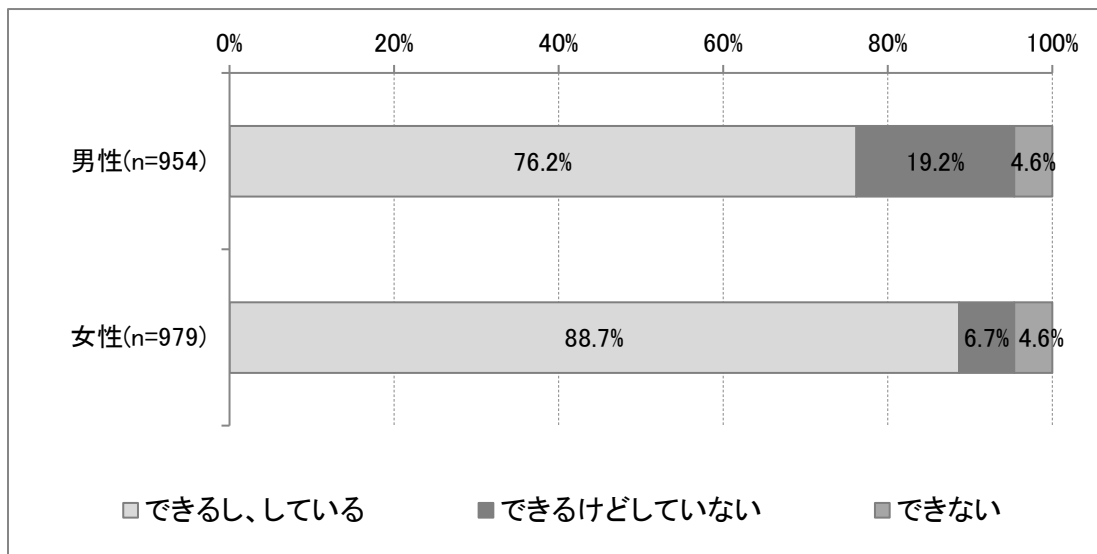


(3) 性別別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が76.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.2%、「できない」が4.6%となっている。

「女性」では「できるし、している」が88.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が6.7%、「できない」が4.6%となっている。

図表 41-3 性別別・食品・日用品の買物（単数回答）

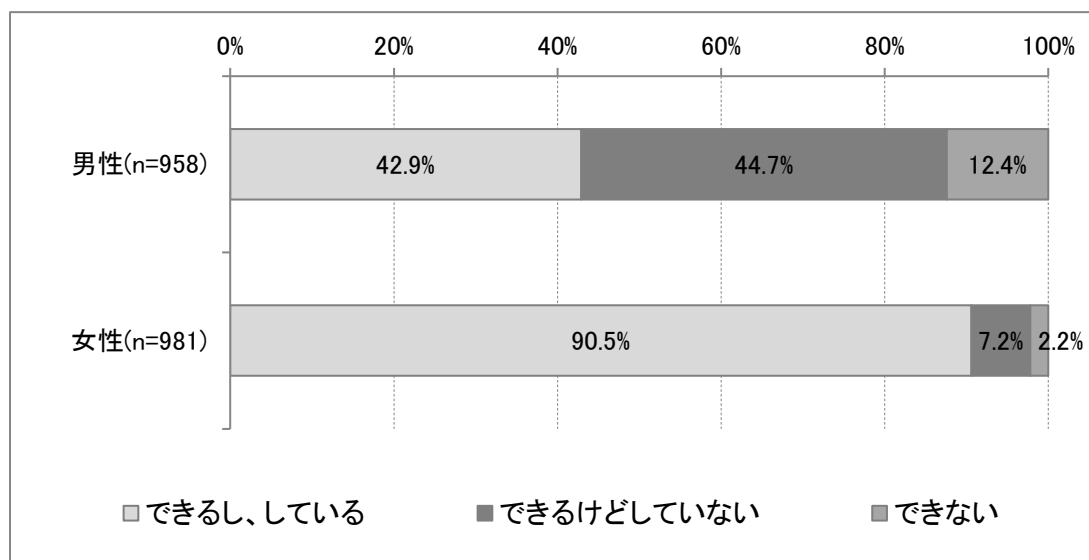


(4) 性別別・食事の用意

食事の用意を性別別にみると、「男性」では「できるけどしていない」が44.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が42.9%、「できない」が12.4%となっている。

「女性」では「できるし、している」が90.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が7.2%、「できない」が2.2%となっている。

図表 41-4 性別別・食事の用意（単数回答）

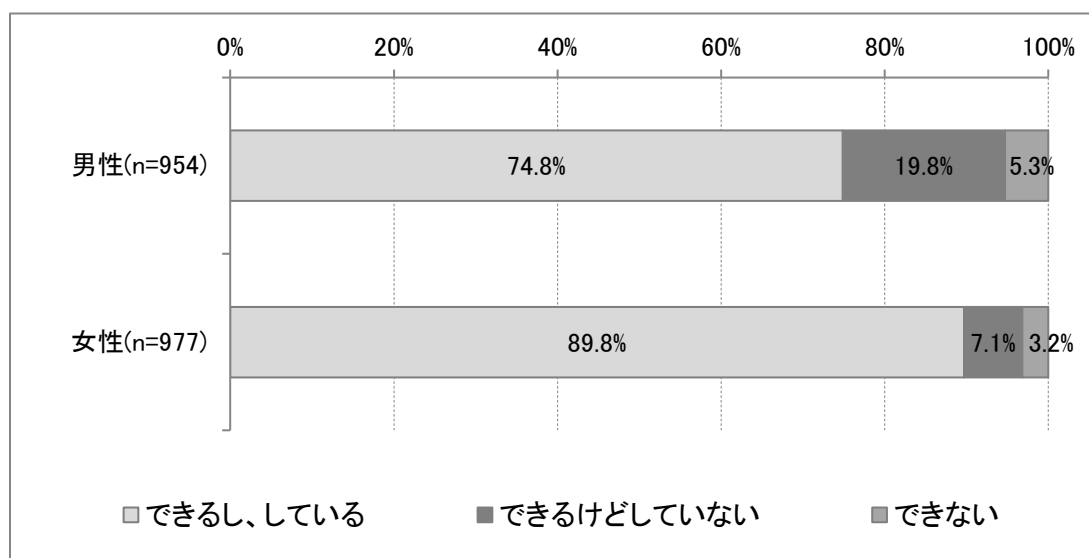


(5) 性別別・請求書の支払い

請求書の支払いを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が74.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.8%、「できない」が5.3%となっている。

「女性」では「できるし、している」が89.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が7.1%、「できない」が3.2%となっている。

図表 41-5 性別別・請求書の支払い（単数回答）

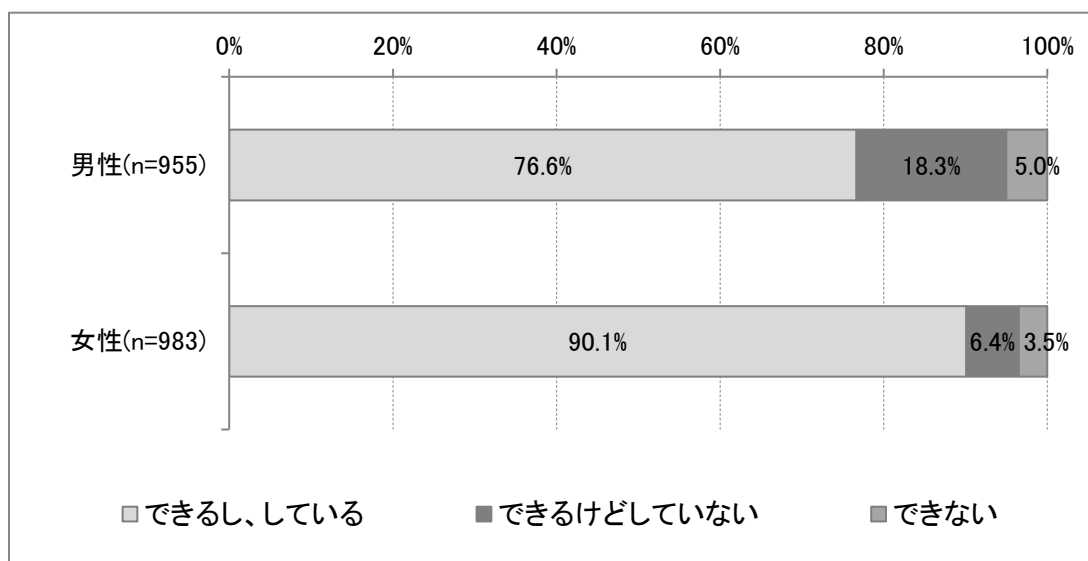


(6) 性別別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が76.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.3%、「できない」が5.0%となっている。

「女性」では「できるし、している」が90.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が6.4%、「できない」が3.5%となっている。

図表 41-6 性別別・預貯金の出し入れ（単数回答）

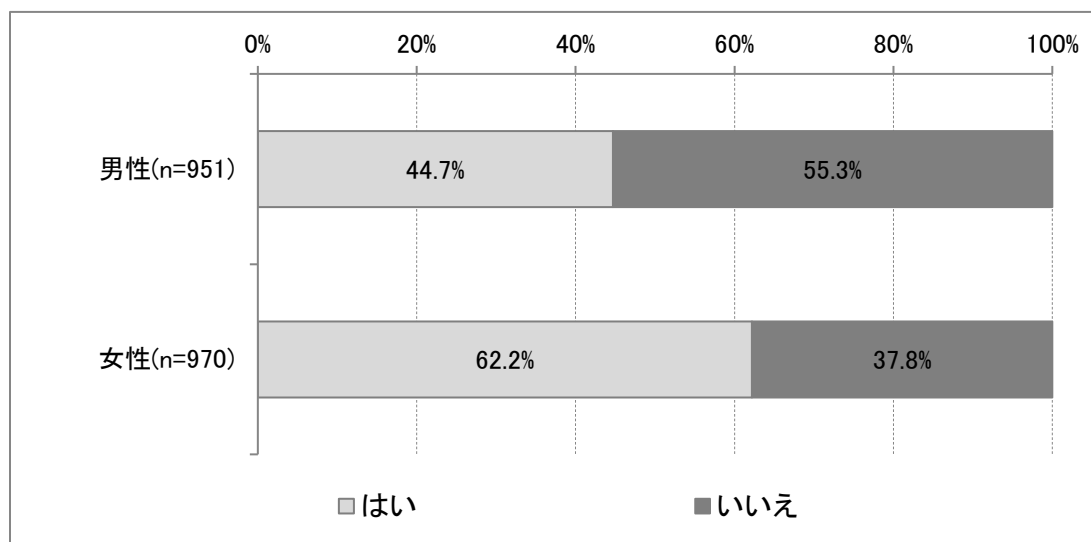


(7) 性別別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が55.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が44.7%となっている。

「女性」では「はい」が62.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が37.8%となっている。

図表 41-7 性別別・友人の家を訪ねているか（単数回答）

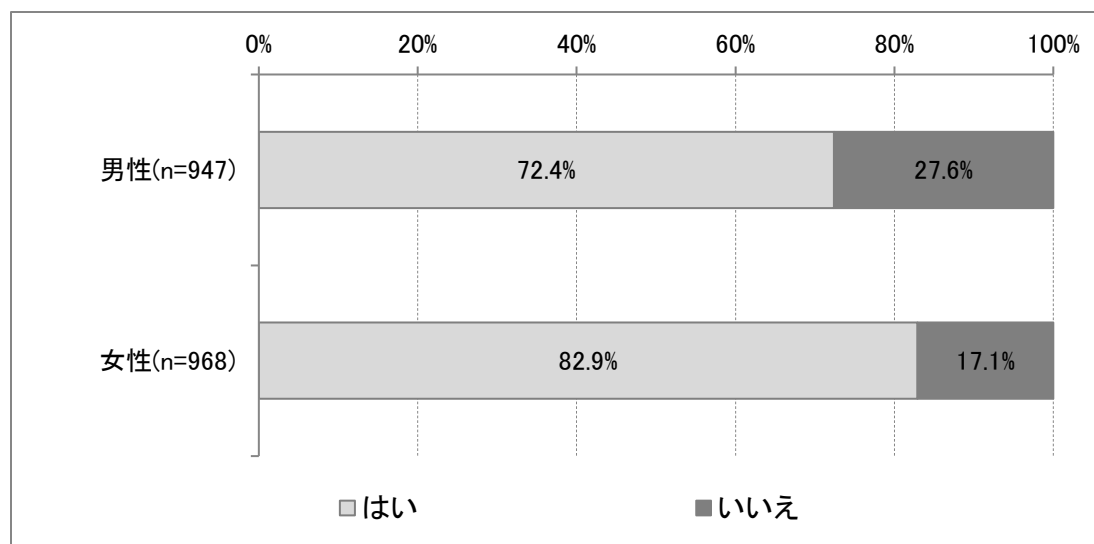


(8) 性別別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを性別別にみると、「男性」では「はい」が72.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が27.6%となっている。

「女性」では「はい」が82.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が17.1%となっている。

図表 41-8 性別別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）

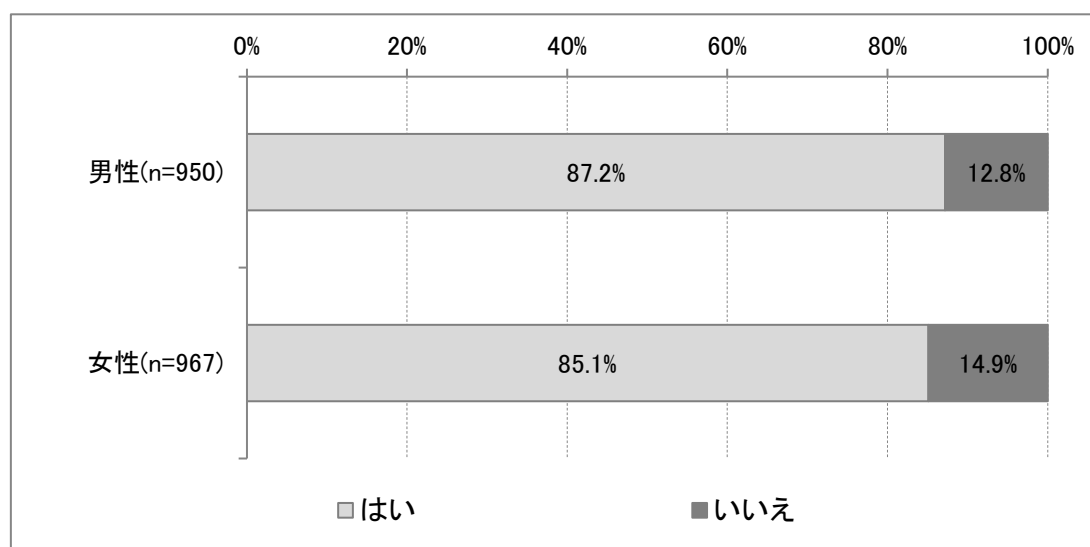


(9) 性別別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを性別別にみると、「男性」では「はい」が87.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が12.8%となっている。

「女性」では「はい」が85.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が14.9%となっている。

図表 41-9 性別別・病人を見舞うことができるか（単数回答）

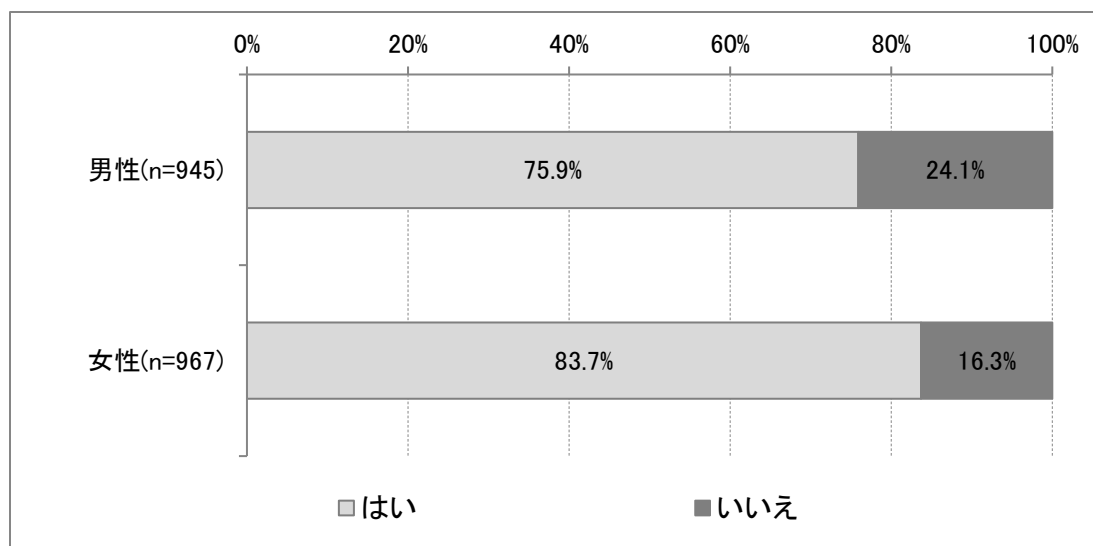


(10) 性別別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを性別別にみると、「男性」では「はい」が75.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が24.1%となっている。

「女性」では「はい」が83.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が16.3%となっている。

図表 41-10 性別別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）

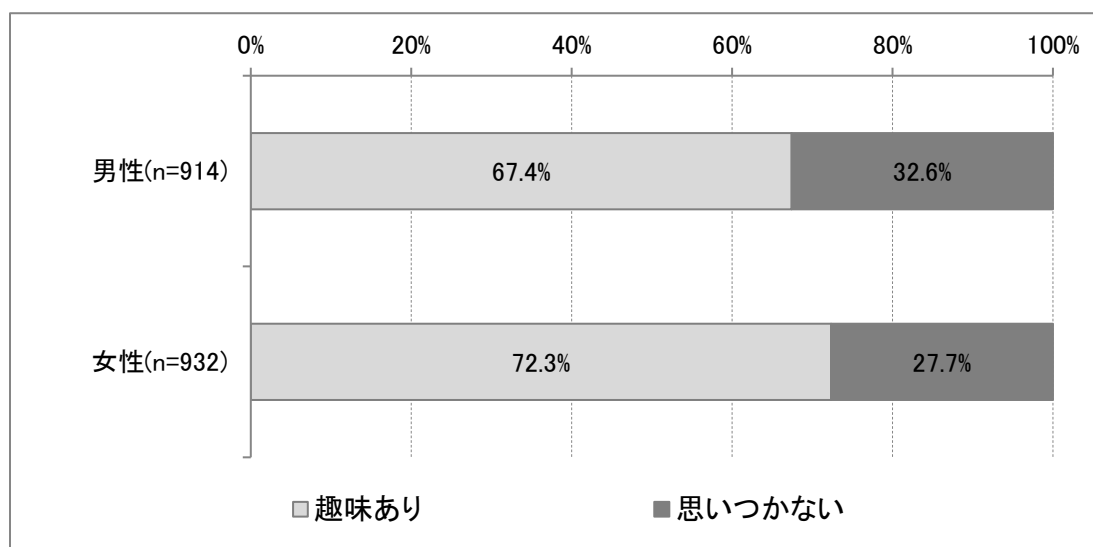


(11) 性別別・趣味の有無

趣味の有無を性別別にみると、「男性」では「趣味あり」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が32.6%となっている。

「女性」では「趣味あり」が72.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が27.7%となっている。

図表 41-11 性別別・趣味の有無（単数回答）

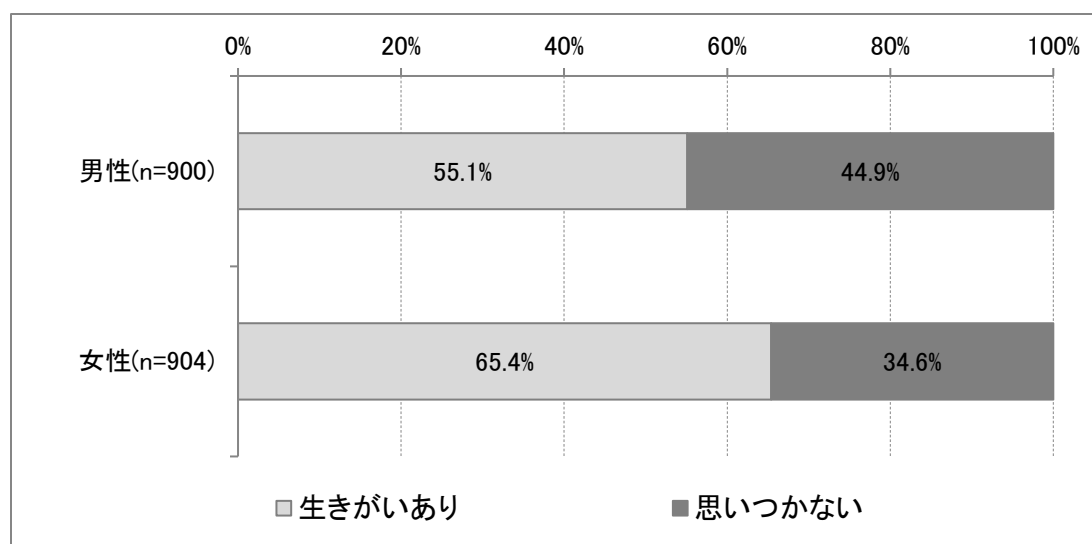


(12) 性別別・生きがいの有無

生きがいの有無を性別別にみると、「男性」では「生きがいあり」が55.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が44.9%となっている。

「女性」では「生きがいあり」が65.4%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が34.6%となっている。

図表 41-12 性別別・生きがいの有無（単数回答）



5.6 地域での活動について

(1) 性別別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を性別別にみると、「週4回以上」では「男性」が1.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.6%となっている。

「週2～3回」では「女性」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.2%となっている。

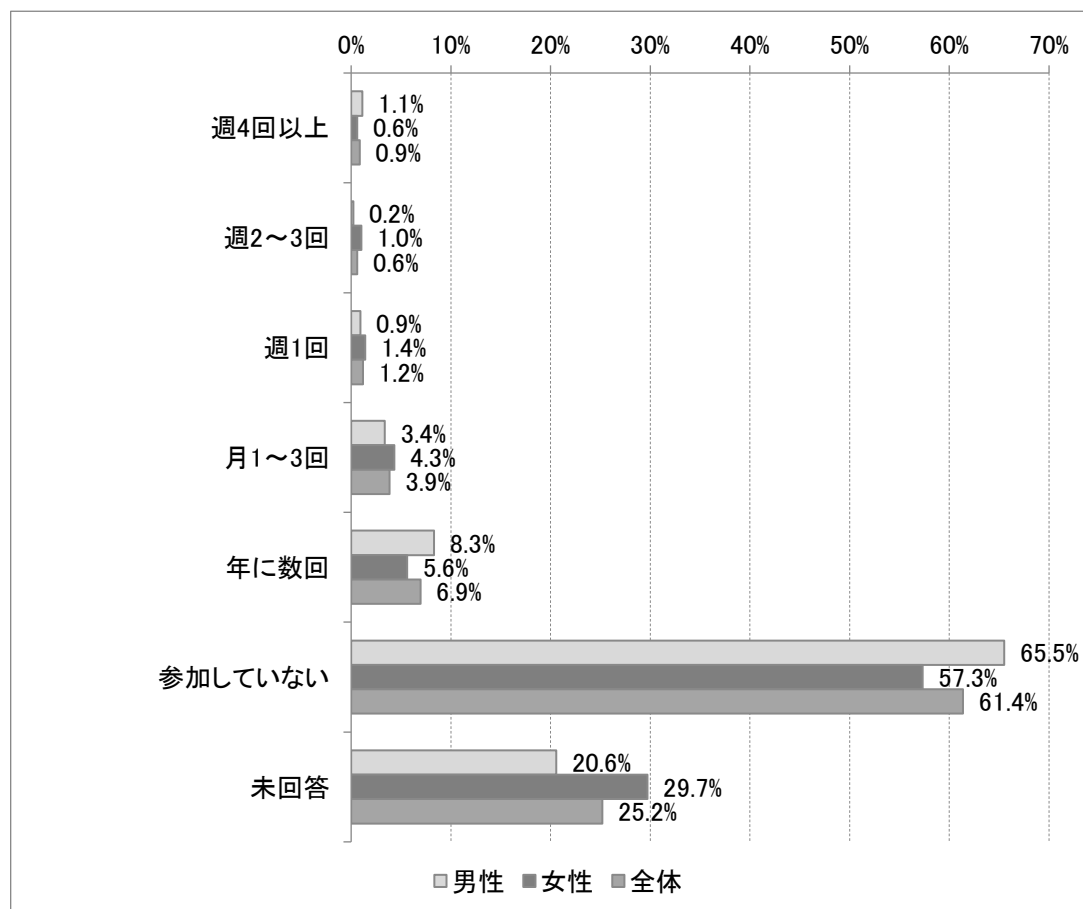
「週1回」では「女性」が1.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.9%となっている。

「月1～3回」では「女性」が4.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が3.4%となっている。

「年に数回」では「男性」が8.3%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が5.6%となっている。

「参加していない」では「男性」が65.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が57.3%となっている。

図表 42-1 性別別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を性別別にみると、「週4回以上」では「女性」が3.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が2.6%となっている。

「週2～3回」では「女性」が8.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が5.0%となっている。

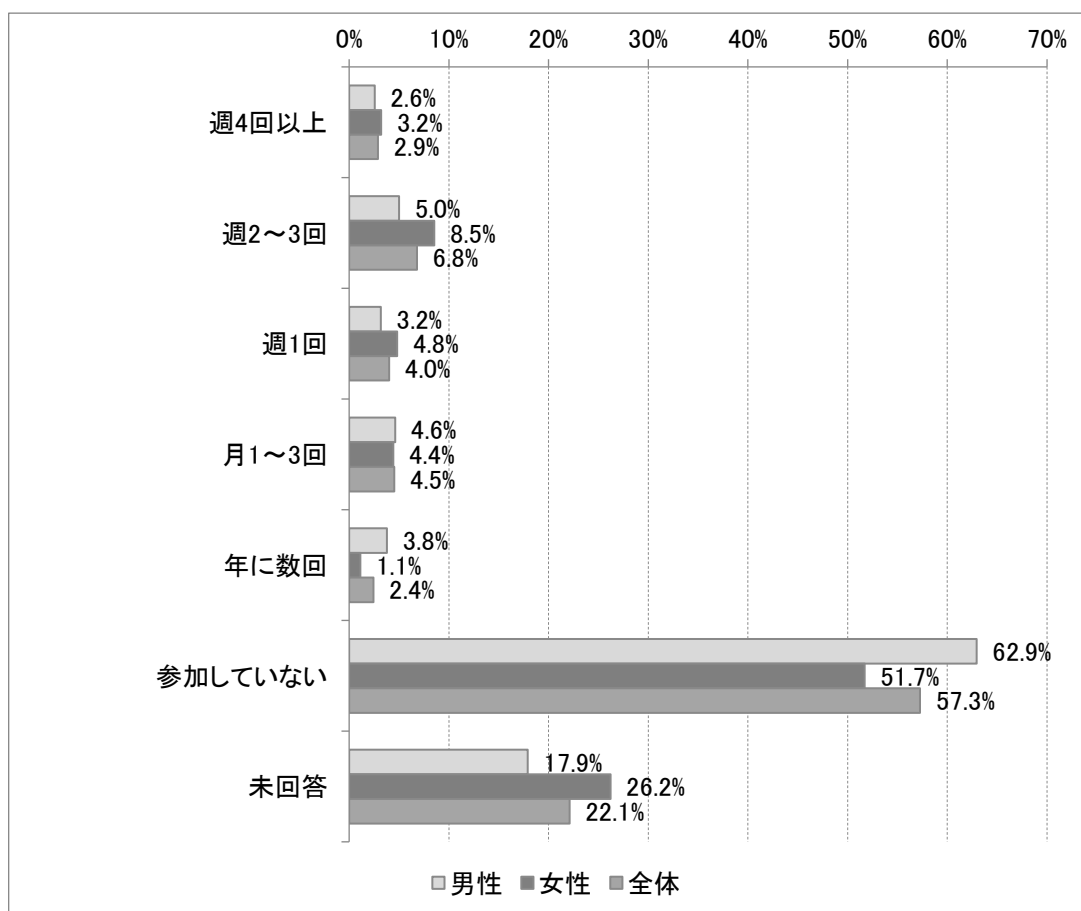
「週1回」では「女性」が4.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が3.2%となっている。

「月1～3回」では「男性」が4.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が4.4%となっている。

「年に数回」では「男性」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が1.1%となっている。

「参加していない」では「男性」が62.9%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が51.7%となっている。

図表 42-2 性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 性別別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を性別別にみると、「週4回以上」では「男性」、「女性」が2.0%ともっとも割合が高くなっている。

「週2～3回」では「女性」が3.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が3.2%となっている。

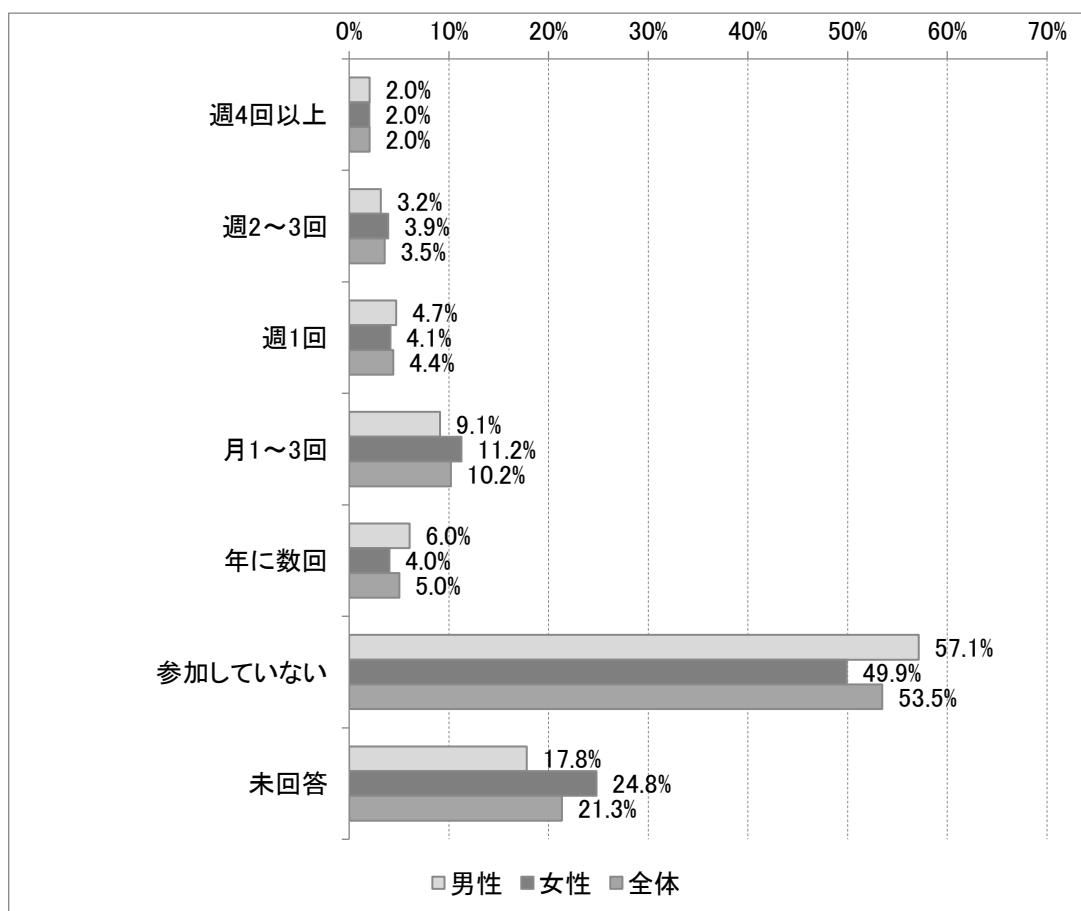
「週1回」では「男性」が4.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が4.1%となっている。

「月1～3回」では「女性」が11.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が9.1%となっている。

「年に数回」では「男性」が6.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が4.0%となっている。

「参加していない」では「男性」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が49.9%となっている。

図表 42-3 性別別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 性別別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を性別別にみると、「週4回以上」では「女性」が0.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.4%となっている。

「週2～3回」では「女性」が1.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.5%となっている。

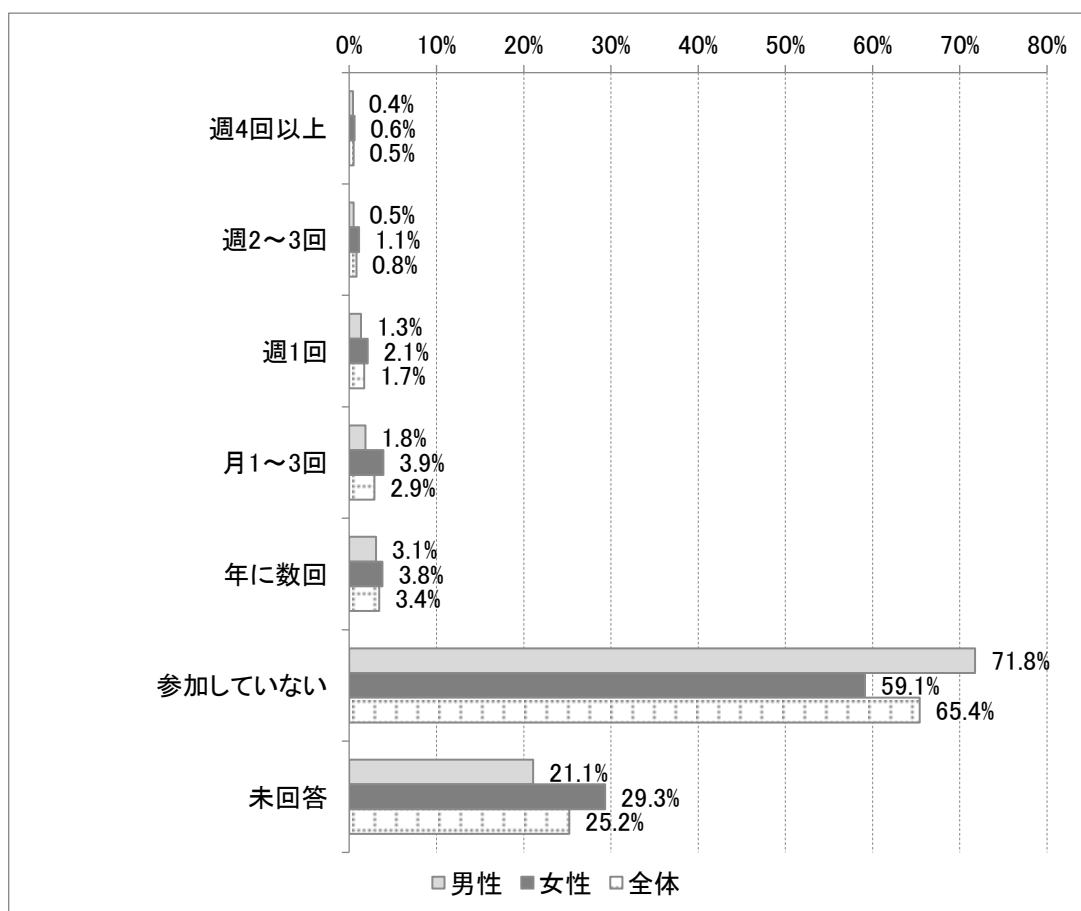
「週1回」では「女性」が2.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.3%となっている。

「月1～3回」では「女性」が3.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.8%となっている。

「年に数回」では「女性」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が3.1%となっている。

「参加していない」では「男性」が71.8%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が59.1%となっている。

図表 42-4 性別別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 性別別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を性別別にみると、「週4回以上」では「女性」が0.7%と最も割合が高く、次いで「男性」が0.3%となっている。

「週2～3回」では「男性」、「女性」が0.9%と最も割合が高くなっている。

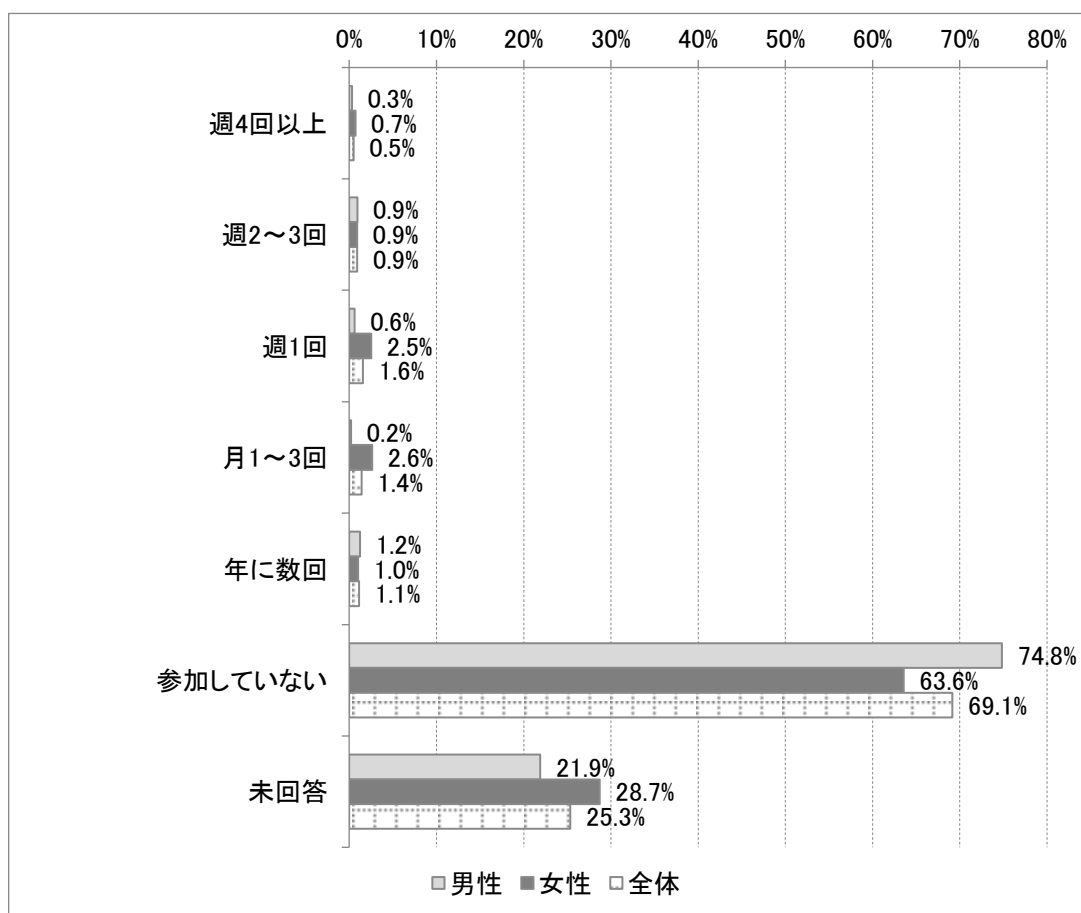
「週1回」では「女性」が2.5%と最も割合が高く、次いで「男性」が0.6%となっている。

「月1～3回」では「女性」が2.6%と最も割合が高く、次いで「男性」が0.2%となっている。

「年に数回」では「男性」が1.2%と最も割合が高く、次いで「女性」が1.0%となっている。

「参加していない」では「男性」が74.8%と最も割合が高く、次いで「女性」が63.6%となっている。

図表 42-5 性別別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6) 性別別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を性別別にみると、「週4回以上」では「女性」が0.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.3%となっている。

「週2～3回」では「男性」が0.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.2%となっている。

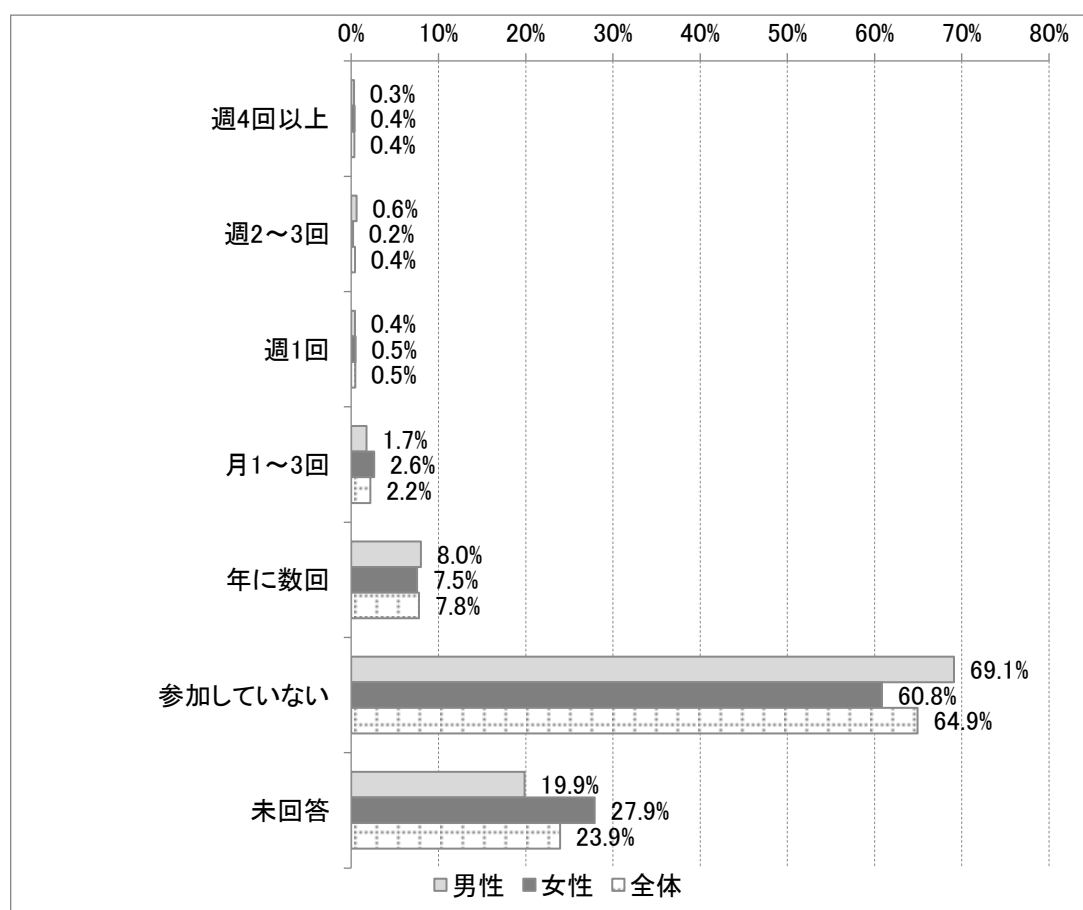
「週1回」では「女性」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.4%となっている。

「月1～3回」では「女性」が2.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.7%となっている。

「年に数回」では「男性」が8.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が7.5%となっている。

「参加していない」では「男性」が69.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が60.8%となっている。

図表 42-6 性別別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 性別別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を性別別にみると、「週4回以上」では「男性」が0.9%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.1%となっている。

「週2～3回」では「男性」が0.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.1%となっている。

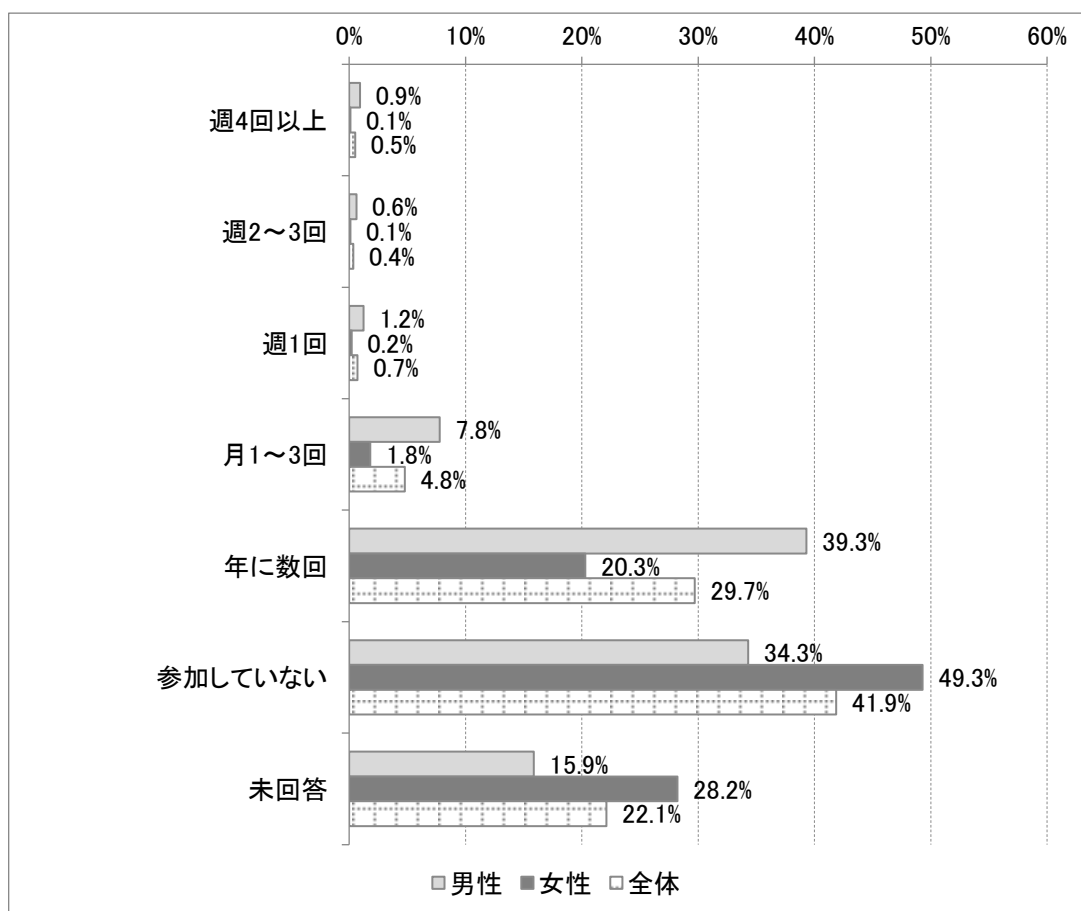
「週1回」では「男性」が1.2%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.2%となっている。

「月1～3回」では「男性」が7.8%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が1.8%となっている。

「年に数回」では「男性」が39.3%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が20.3%となっている。

「参加していない」では「女性」が49.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が34.3%となっている。

図表 42-7 性別別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 性別別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を性別別にみると、「週4回以上」では「男性」が24.9%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が15.3%となっている。

「週2～3回」では「男性」が7.4%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が7.0%となっている。

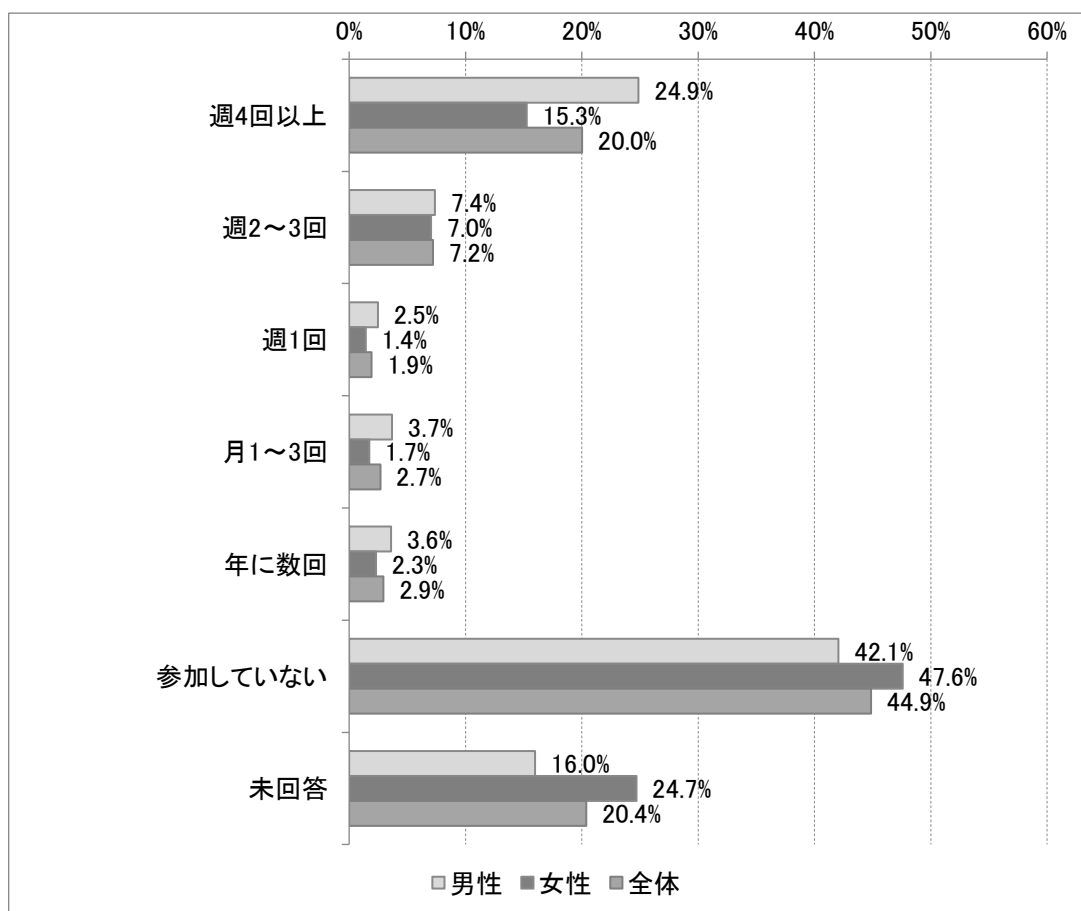
「週1回」では「男性」が2.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が1.4%となっている。

「月1～3回」では「男性」が3.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が1.7%となっている。

「年に数回」では「男性」が3.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が2.3%となっている。

「参加していない」では「女性」が47.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が42.1%となっている。

図表 42-8 性別別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）

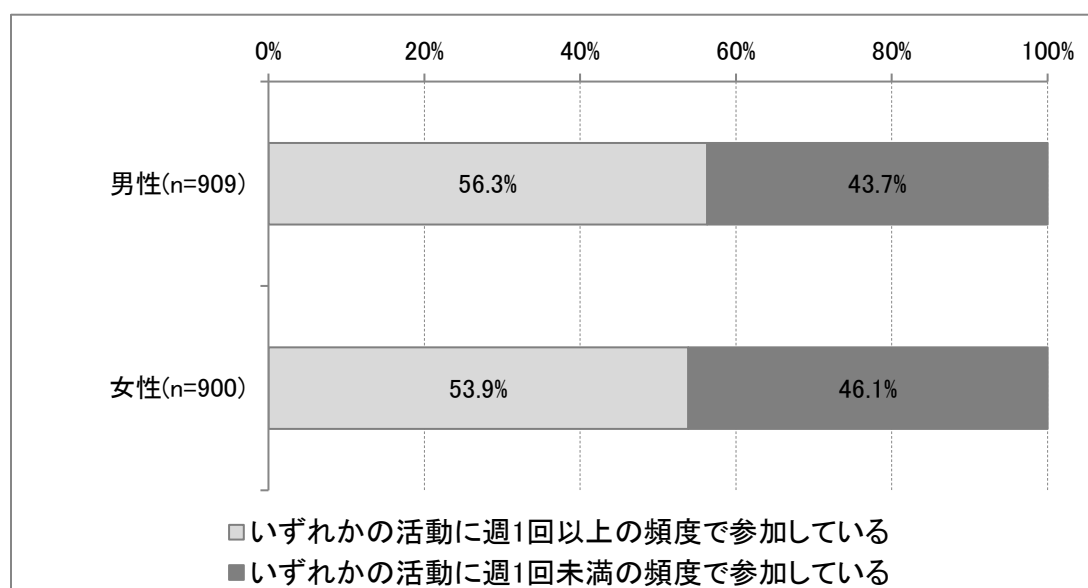


(9) 性別別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を性別別にみると、「男性」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が56.3%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が43.7%となっている。

「女性」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が53.9%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が46.1%となっている。

図表 42-9 性別別・地域の活動への参加状況（単数回答）

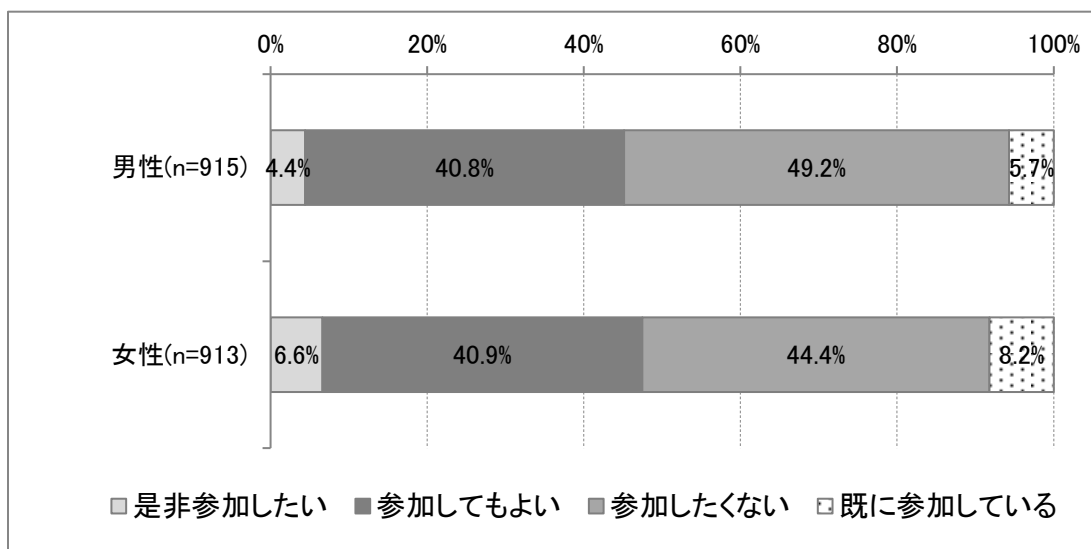


(10) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を性別別にみると、「男性」では「参加したくない」が49.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が40.8%、「既に参加している」が5.7%となっている。

「女性」では「参加したくない」が44.4%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が40.9%、「既に参加している」が8.2%となっている。

図表 42-10 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）

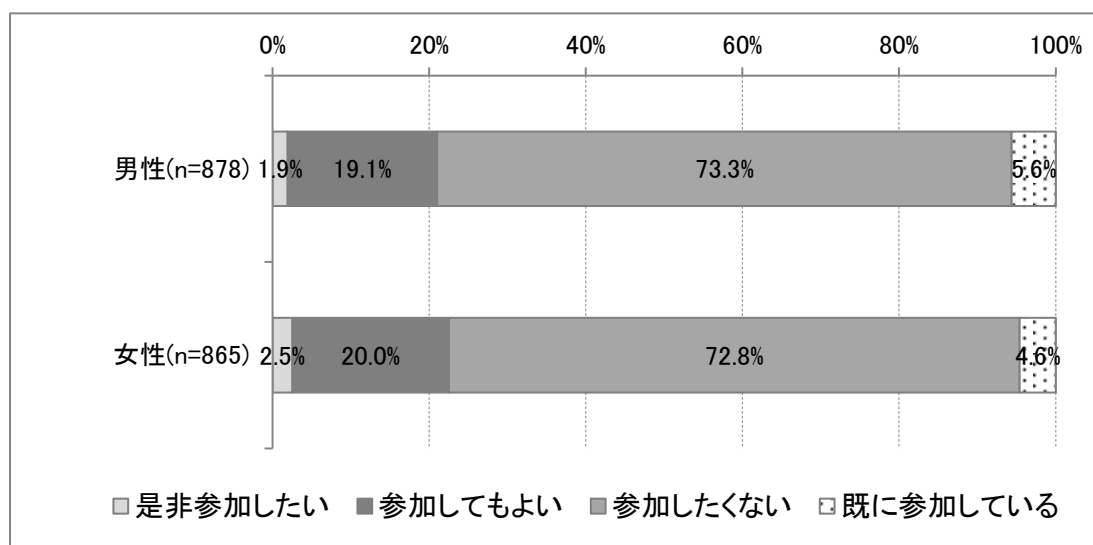


(11) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を性別別にみると、「男性」では「参加したくない」が73.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が19.1%、「既に参加している」が5.6%となっている。

「女性」では「参加したくない」が72.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が20.0%、「既に参加している」が4.6%となっている。

図表 42-11 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



5.7 たすけあいについて

(1) 性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

性別を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「男性」が70.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が44.8%となっている。

「同居の子ども」では「女性」が31.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が22.5%となっている。

「別居の子ども」では「女性」が42.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が24.1%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が39.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が22.6%となっている。

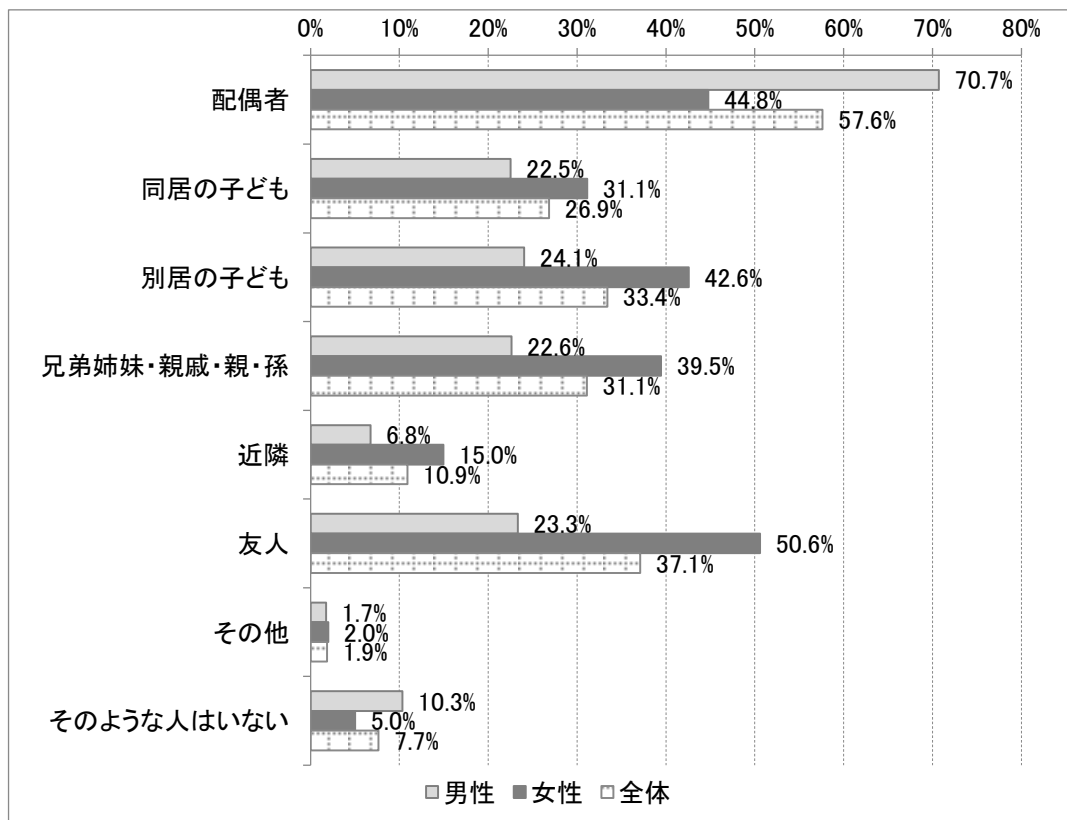
「近隣」では「女性」が15.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が6.8%となっている。

「友人」では「女性」が50.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が23.3%となっている。

「その他」では「女性」が2.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.7%となっている。

「そのような人はいない」では「男性」が10.3%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が5.0%となっている。

図表 43-1 性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

性別を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「男性」が67.9%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が40.7%となっている。

「同居の子ども」では「女性」が24.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が21.2%となっている。

「別居の子ども」では「女性」が35.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が24.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が39.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が26.2%となっている。

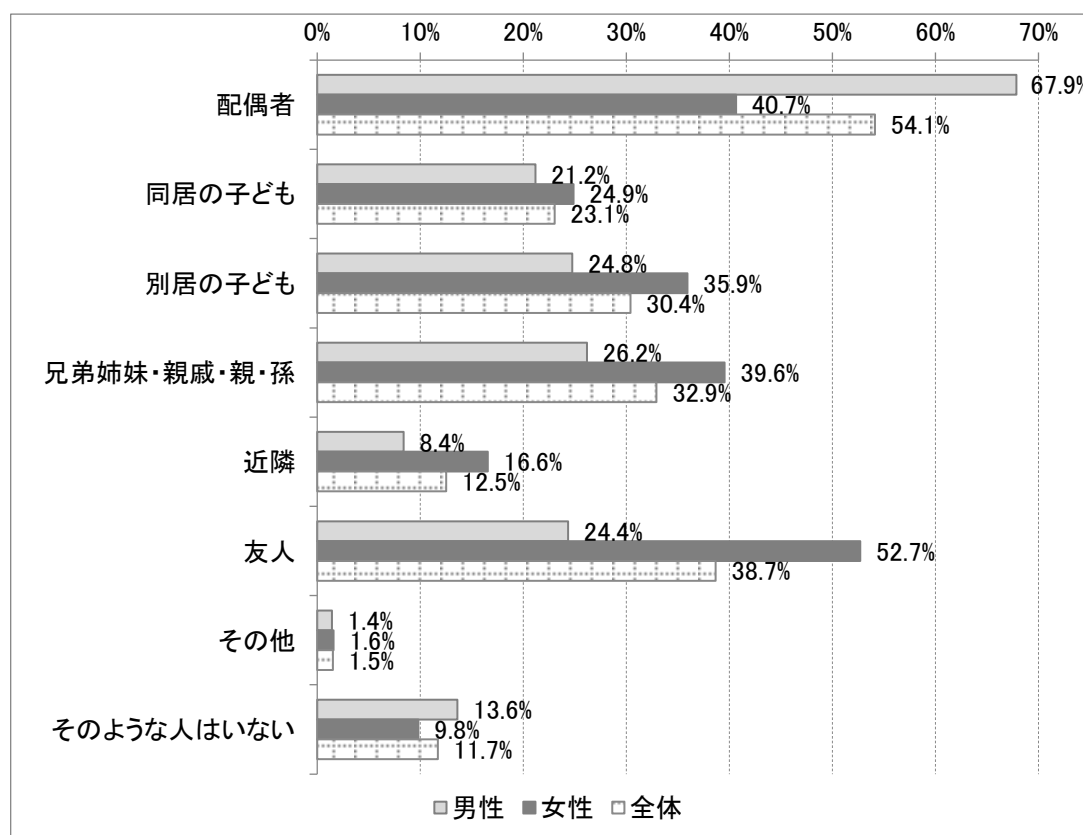
「近隣」では「女性」が16.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が8.4%となっている。

「友人」では「女性」が52.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が24.4%となっている。

「その他」では「女性」が1.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.4%となっている。

「そのような人はいない」では「男性」が13.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が9.8%となっている。

図表 43-2 性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

性別を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「男性」が77.3%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が50.7%となっている。

「同居の子ども」では「女性」が45.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が28.4%となっている。

「別居の子ども」では「女性」が35.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が21.3%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が17.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が9.4%となっている。

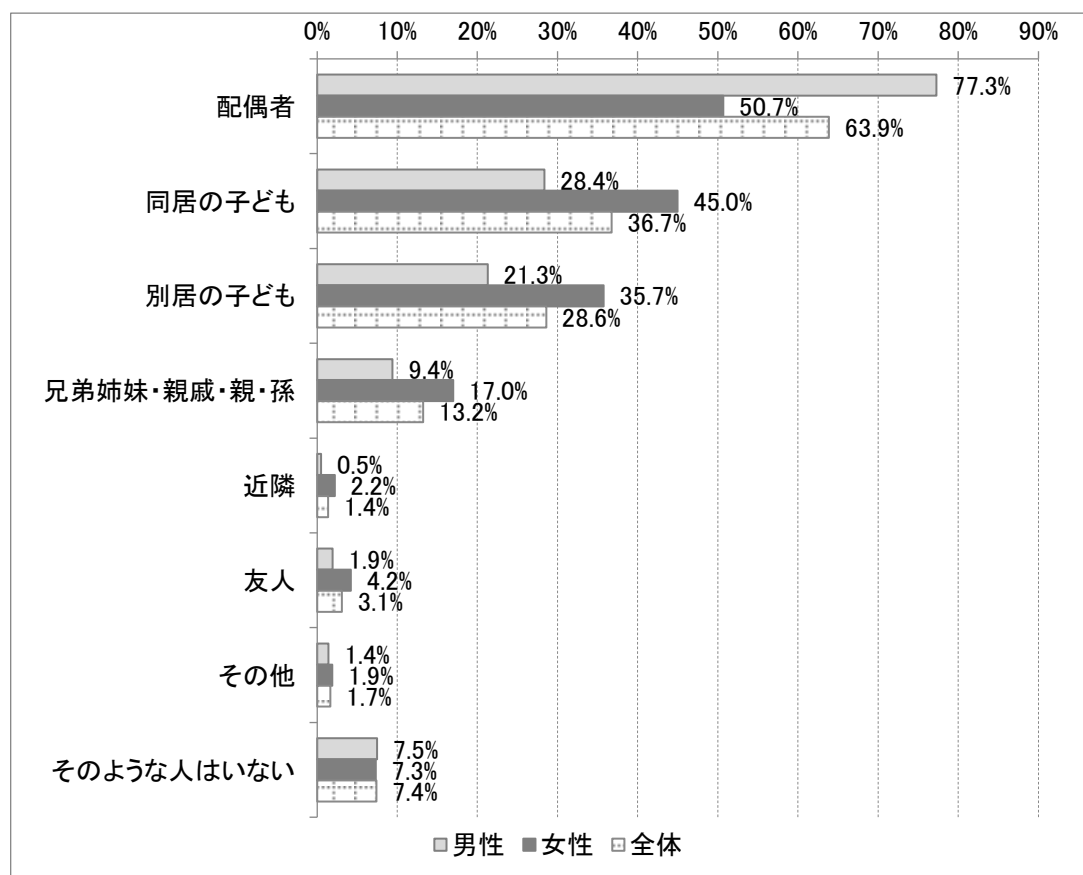
「近隣」では「女性」が2.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が0.5%となっている。

「友人」では「女性」が4.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.9%となっている。

「その他」では「女性」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.4%となっている。

「そのような人はいない」では「男性」が7.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が7.3%となっている。

図表 43-3 性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 性別別・看病や世話をしあける人

性別を看病や世話をしあける人別にみると、「配偶者」では「男性」が70.8%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が54.2%となっている。

「同居の子ども」では「女性」が33.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が22.4%となっている。

「別居の子ども」では「女性」が26.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が14.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が28.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が17.6%となっている。

「近隣」では「女性」が3.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.3%となっている。

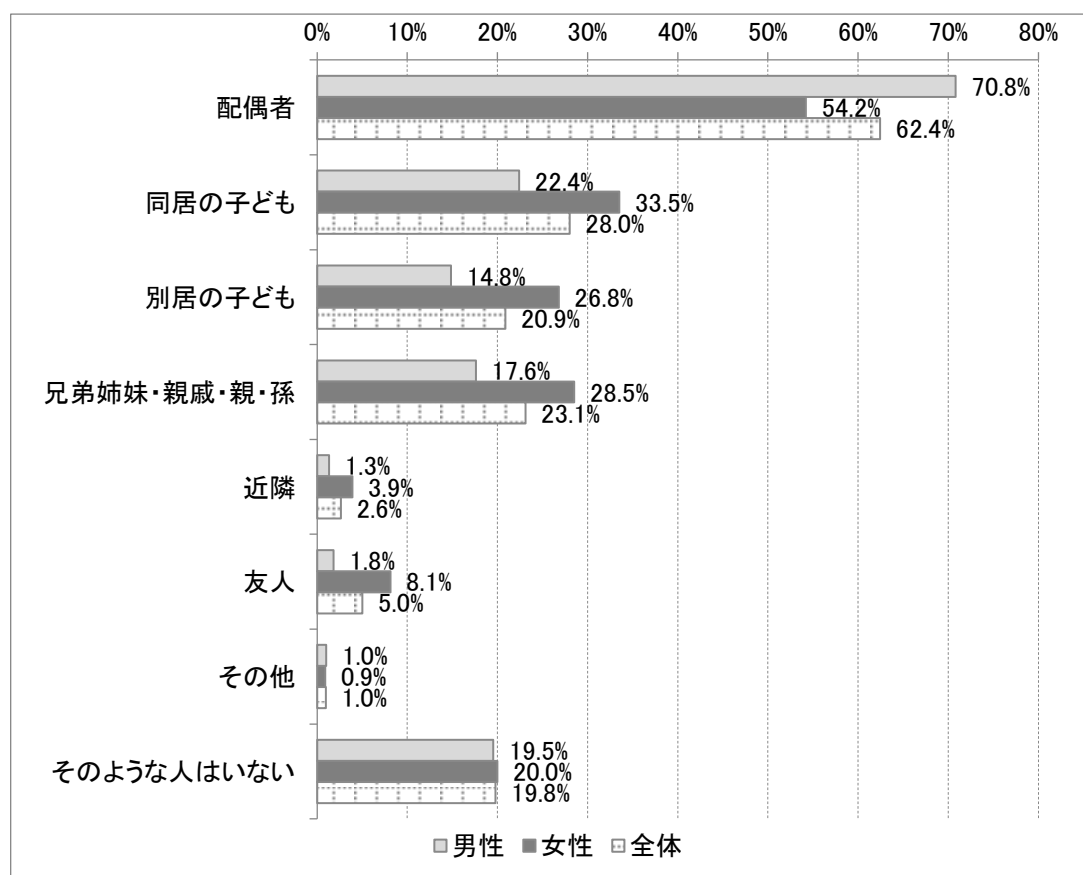
「友人」では「女性」が8.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が1.8%となっている。

「その他」では「男性」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が0.9%となっている。

「そのような人はいない」では「女性」が20.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が19.5%となっている。

高く、次いで「男性」が49.0%となっている。

図表 43-4 性別別・看病や世話をしあける人（複数回答）



(5) 性別別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

性別を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「男性」が 10.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 5.8%となっている。

「社会福祉協議会・民生委員」では「女性」が 9.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 9.0%となっている。

「ケアマネジャー」では「女性」が 6.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 4.0%となっている。

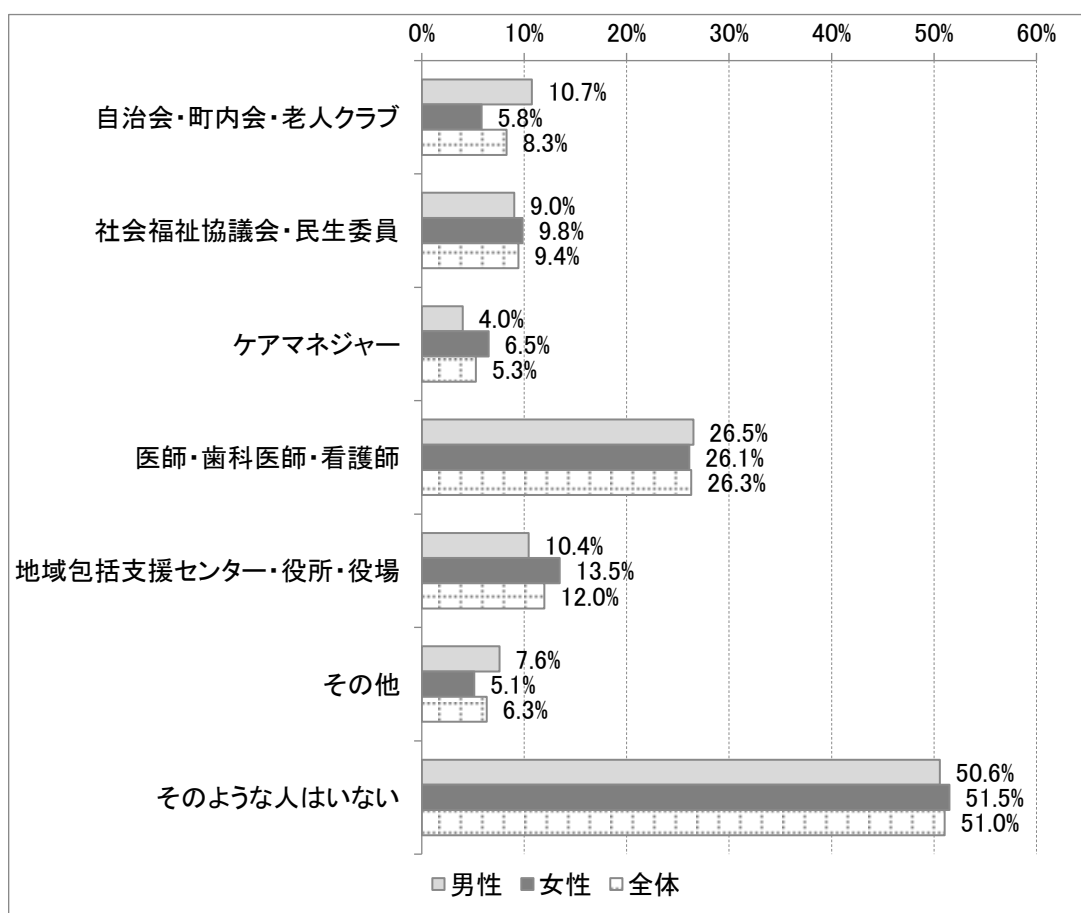
「医師・歯科医師・看護師」では「男性」が 26.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 26.1%となっている。

「地域包括支援センター・役所・役場」では「女性」が 13.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 10.4%となっている。

「その他」では「男性」が 7.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 5.1%となっている。

「そのような人はいない」では「女性」が 51.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 50.6%となっている。

図表 43-5 性別別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）

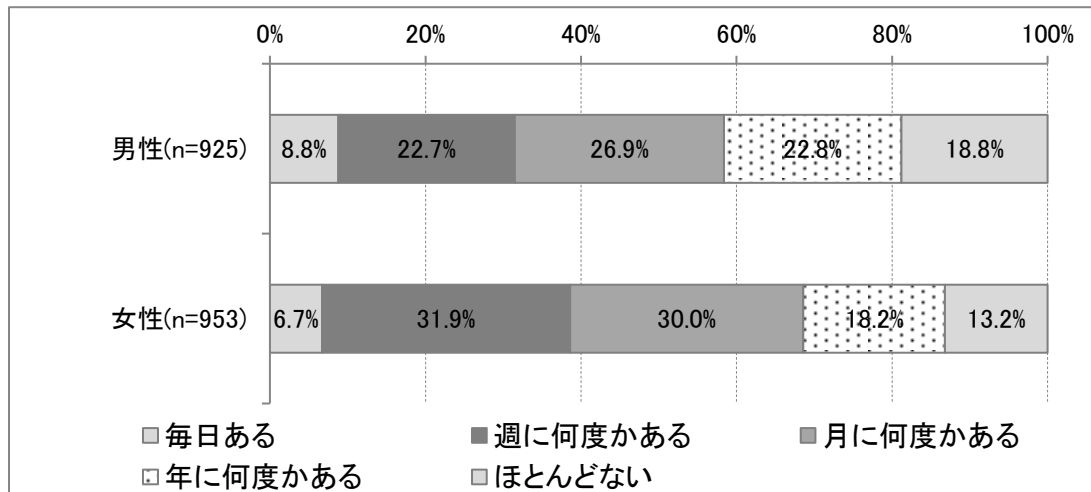


(6) 性別別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を性別別にみると、「男性」では「月に何度かある」が26.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が22.8%、「週に何度かある」が22.7%となっている。

「女性」では「週に何度かある」が31.9%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が30.0%、「年に何度かある」が18.2%となっている。

図表 43-6 性別別・友人・知人と会う頻度（単数回答）

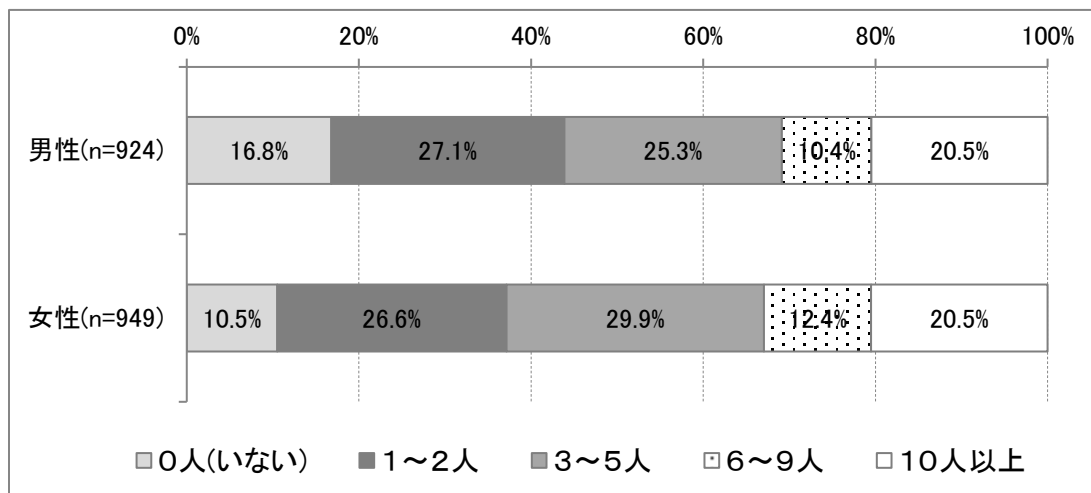


(7) 性別別・この1か月に会った友人・知人の人数

この1か月に会った友人・知人の人数を性別別にみると、「男性」では「1～2人」が27.1%ともっとも割合が高く、次いで「3～5人」が25.3%、「10人以上」が20.5%となっている。

「女性」では「3～5人」が29.9%ともっとも割合が高く、次いで「1～2人」が26.6%、「10人以上」が20.5%となっている。

図表 43-7 性別別・この1か月に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8) 性別別・よく会う友人・知人との関係

性別をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「女性」が56.2%と最も割合が高く、次いで「男性」が48.5%となっている。

「幼なじみ」では「男性」が9.8%と最も割合が高く、次いで「女性」が8.8%となっている。

「学生時代の友人」では「女性」が15.6%と最も割合が高く、次いで「男性」が14.1%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「女性」が29.9%と最も割合が高く、次いで「男性」が28.2%となっている。

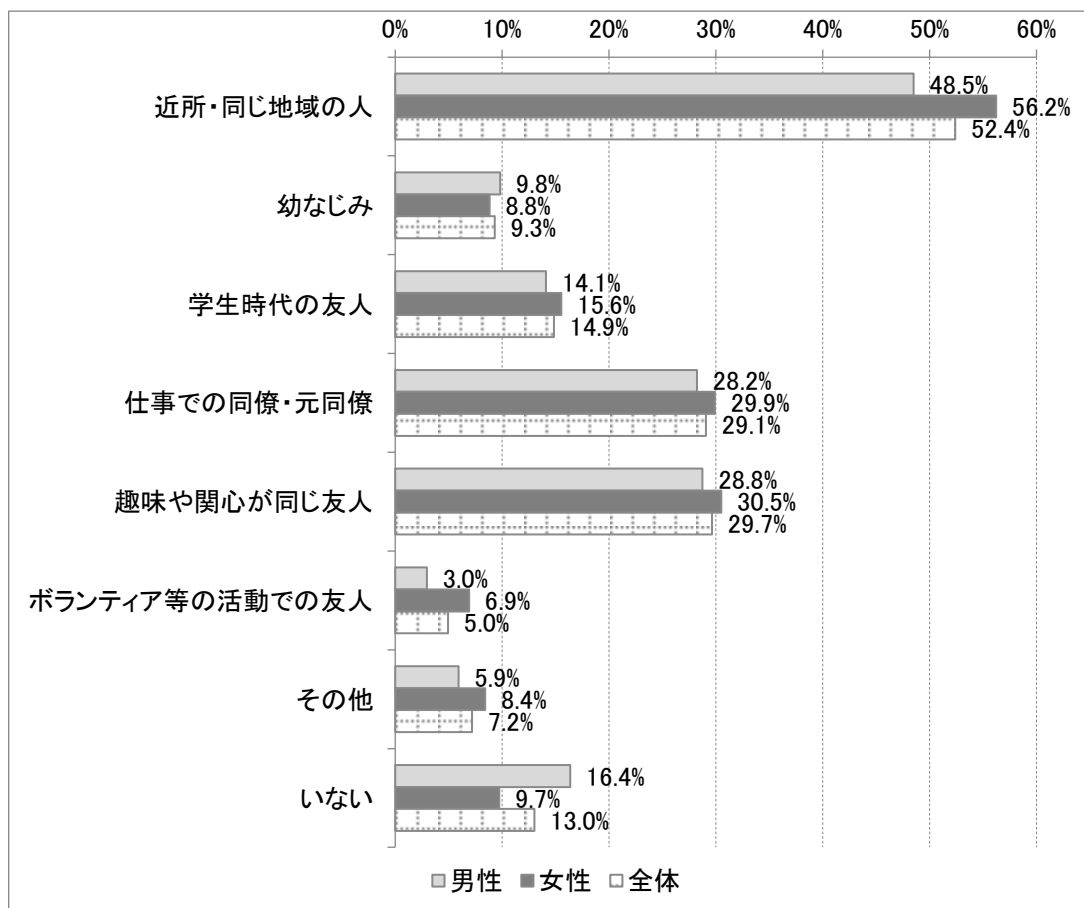
「趣味や関心が同じ友人」では「女性」が30.5%と最も割合が高く、次いで「男性」が28.8%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「女性」が6.9%と最も割合が高く、次いで「男性」が3.0%となっている。

「その他」では「女性」が8.4%と最も割合が高く、次いで「男性」が5.9%となっている。

「いない」では「男性」が16.4%と最も割合が高く、次いで「女性」が9.7%となっている。

図表 43-8 性別別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



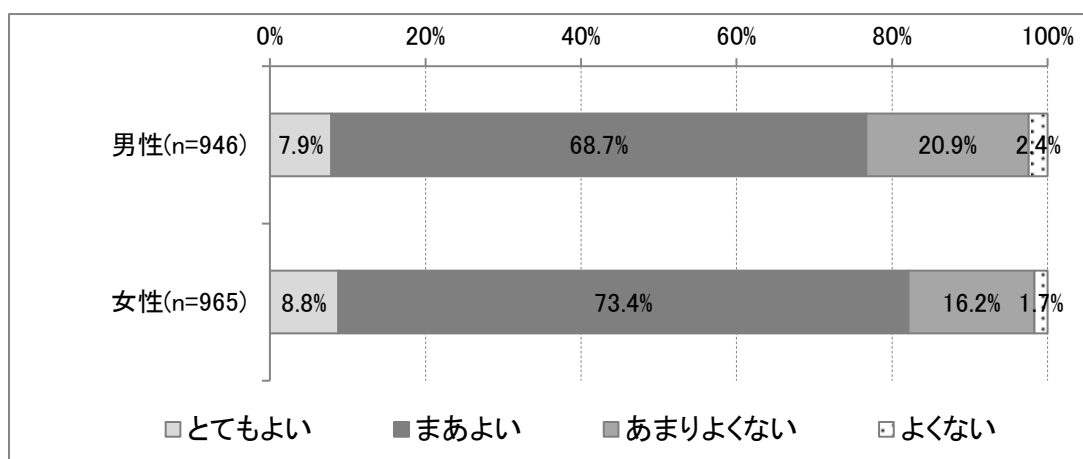
5.8 健康について

(1) 性別別・現在の健康感

現在の健康感を性別別にみると、「男性」では「まあよい」が68.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が20.9%、「とてもよい」が7.9%となっている。

「女性」では「まあよい」が73.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が16.2%、「とてもよい」が8.8%となっている。

図表 44-1 性別別・現在の健康感（単数回答）

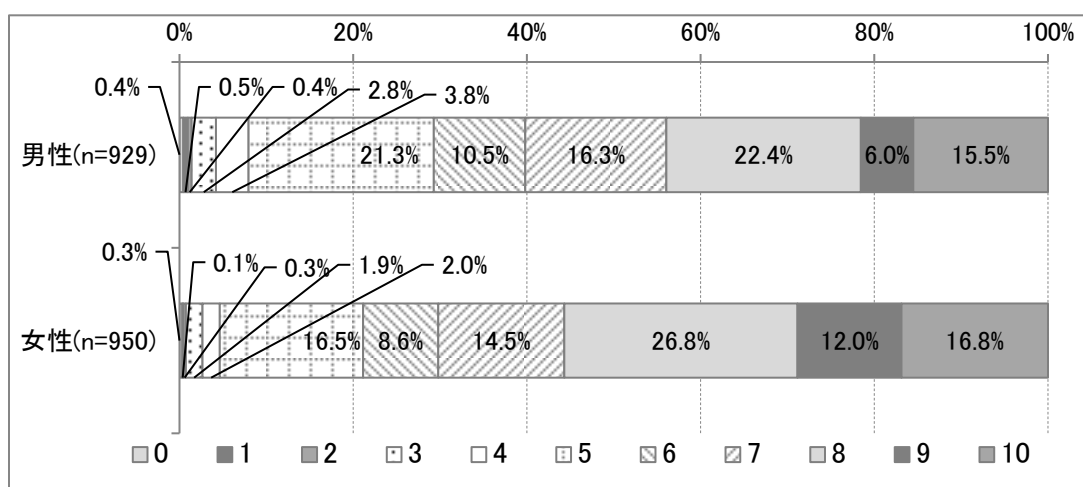


(2) 性別別・現在の幸福感

現在の幸福感を性別別にみると、「男性」では「8」が22.4%ともっとも割合が高く、次いで「5」が21.3%、「7」が16.3%となっている。

「女性」では「8」が26.8%ともっとも割合が高く、次いで「10」が16.8%、「5」が16.5%となっている。

図表 44-2 性別別・現在の幸福感（単数回答）

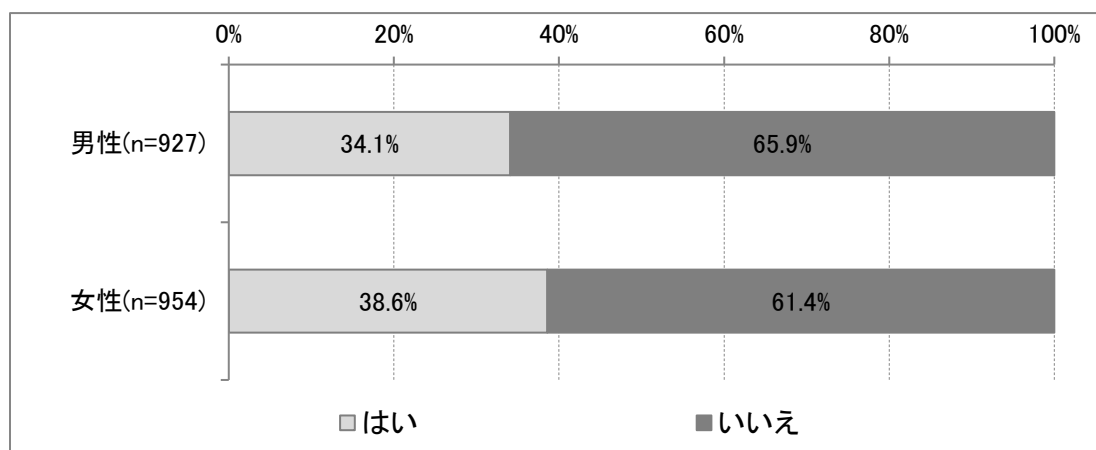


※幸福感として、「とても不幸」を「0」、「とても幸せ」を「10」としています。

(3) 性別別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が65.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.1%となっている。「女性」では「いいえ」が61.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.6%となっている。

図表 44-3 性別別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）

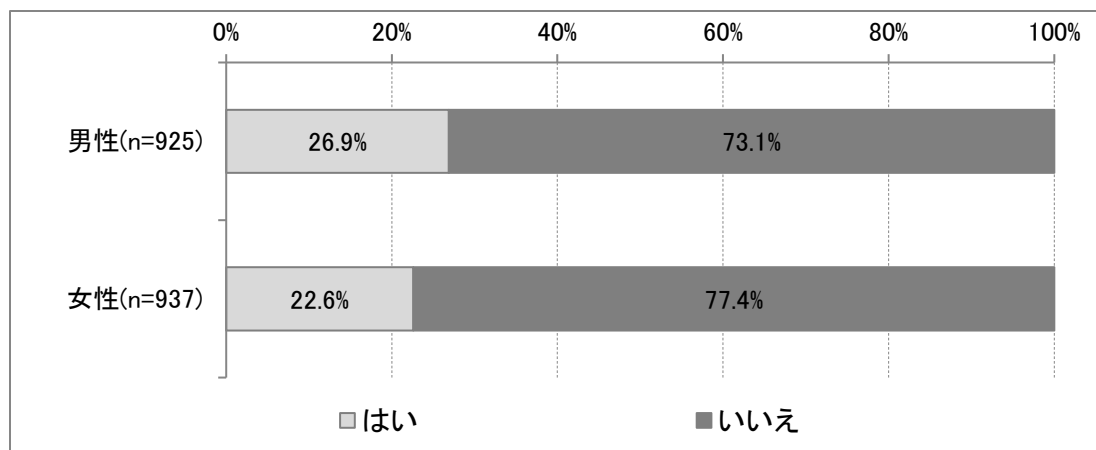


(4) 性別別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が73.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.9%となっている。

「女性」では「いいえ」が77.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が22.6%となっている。

図表 44-4 性別別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）

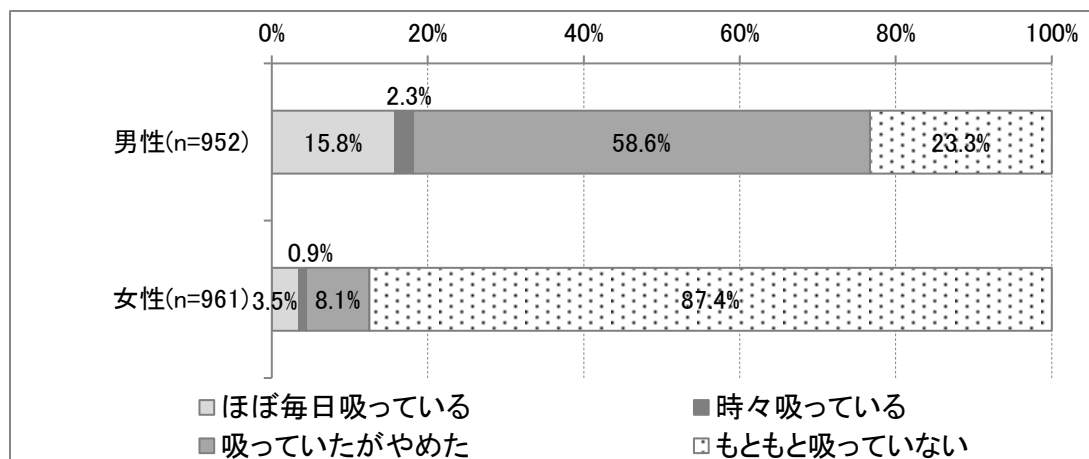


(5) 性別別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを性別別にみると、「男性」では「吸っていたがやめた」が58.6%と最も割合が高く、次いで「もともと吸っていない」が23.3%、「ほぼ毎日吸っている」が15.8%となっている。

「女性」では「もともと吸っていない」が87.4%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が8.1%、「ほぼ毎日吸っている」が3.5%となっている。

図表 44-5 性別別・タバコは吸っているか（単数回答）



(6) 性別別・治療中または後遺症のある病気の有無

性別を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「女性」が23.8%と最も割合が高く、次いで「男性」が19.0%となっている。

「高血圧」では「男性」が45.0%と最も割合が高く、次いで「女性」が42.0%となっている。

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「男性」が4.9%と最も割合が高く、次いで「女性」が2.3%となっている。

「心臓病」では「男性」が12.9%と最も割合が高く、次いで「女性」が6.8%となっている。

「糖尿病」では「男性」が18.9%と最も割合が高く、次いで「女性」が11.0%となっている。

「高脂血症（脂質異常）」では「女性」が14.8%と最も割合が高く、次いで「男性」が10.1%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「男性」が4.8%と最も割合が高く、次いで「女性」が4.4%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「男性」が6.1%と最も割合が高く、次いで「女性」が5.1%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「男性」が13.6%と最も割合が高く、次いで「女性」が1.0%となっている。

「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「女性」が16.0%と最も割合が高く、次いで「男性」が5.0%となっている。

「外傷（転倒・骨折等）」では「女性」が4.5%と最も割合が高く、次いで「男性」が1.8%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「男性」が4.8%と最も割合が高く、次いで「女性」が3.2%となっている。

「血液・免疫の病気」では「女性」が1.9%と最も割合が高く、次いで「男性」が1.4%となっている。

「うつ病」では「男性」、「女性」が1.0%と最も割合が高くなっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「男性」が1.6%と最も割合が高く、次いで「女性」が0.6%となっている。

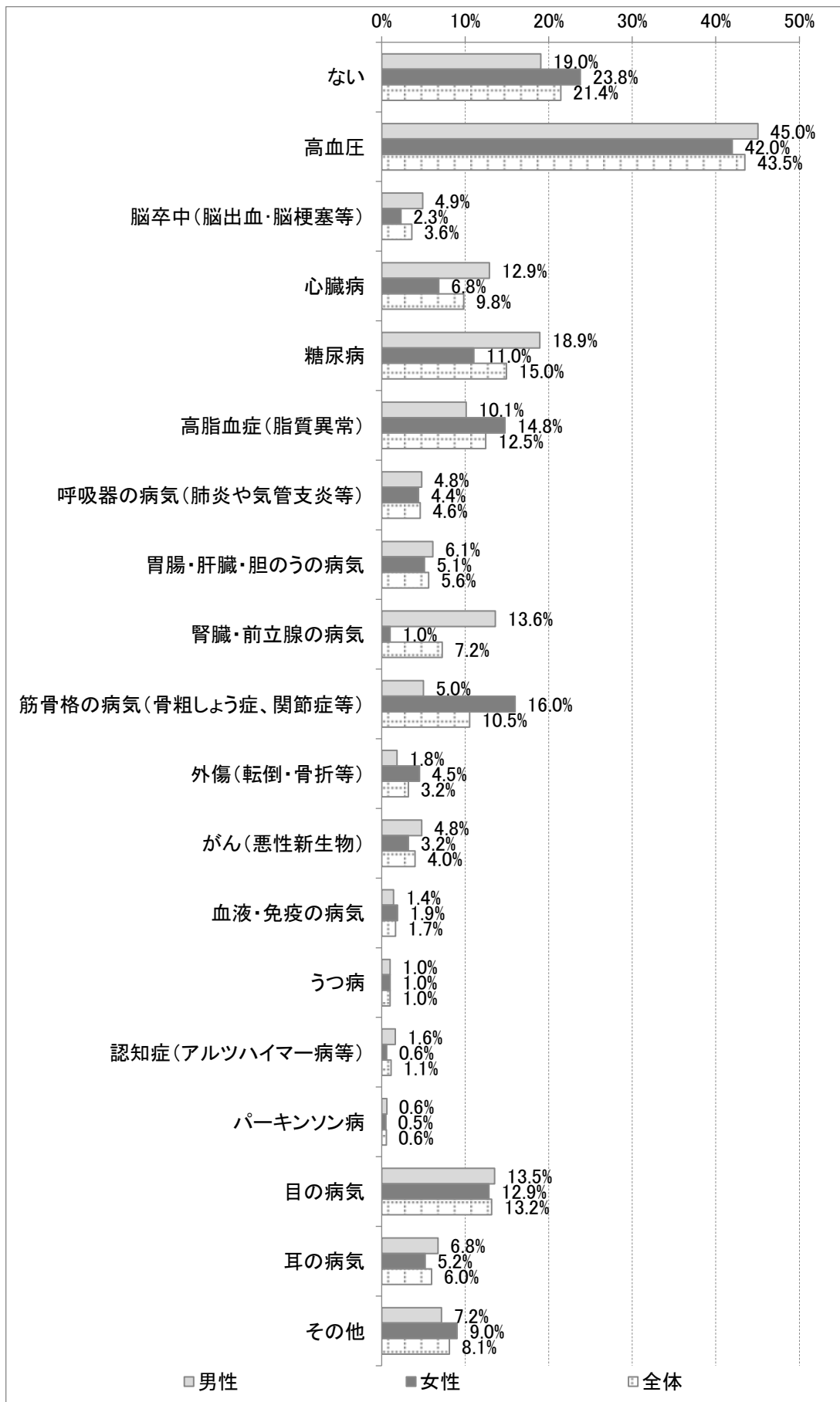
「パーキンソン病」では「男性」が0.6%と最も割合が高く、次いで「女性」が0.5%となっている。

「目の病気」では「男性」が13.5%と最も割合が高く、次いで「女性」が12.9%となっている。

「耳の病気」では「男性」が6.8%と最も割合が高く、次いで「女性」が5.2%となっている。

「その他」では「女性」が9.0%と最も割合が高く、次いで「男性」が7.2%となっている。

図表 44-6 性別別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



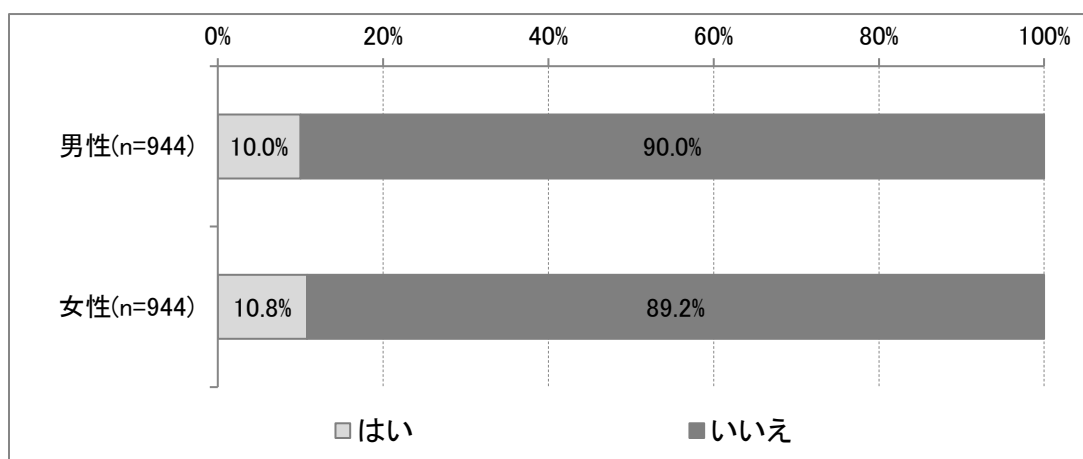
5.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が90.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.0%となっている。

「女性」では「いいえ」が89.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.8%となっている。

図表 45-1 性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）

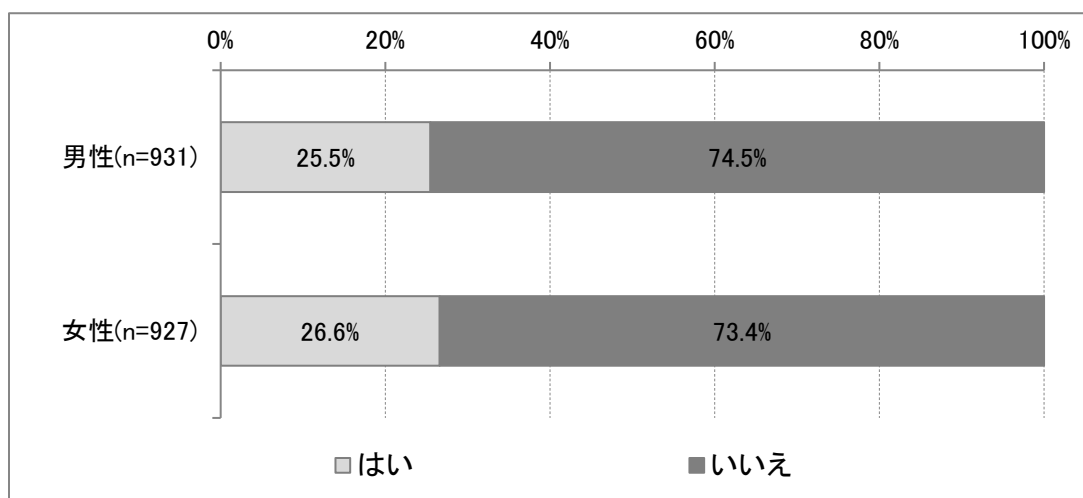


(2) 性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が74.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.5%となっている。

「女性」では「いいえ」が73.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.6%となっている。

図表 45-2 性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



高齢者の要介護リスクの状況

6.1 暮らしの状況

(1) 現在の暮らしの状況

調査票の以下の設問を抽出し、下記の項目に該当する人を現在の暮らしが苦しい高齢者とします。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問1(3)	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。	「1. 大変苦しい」 or 「2. やや苦しい」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当

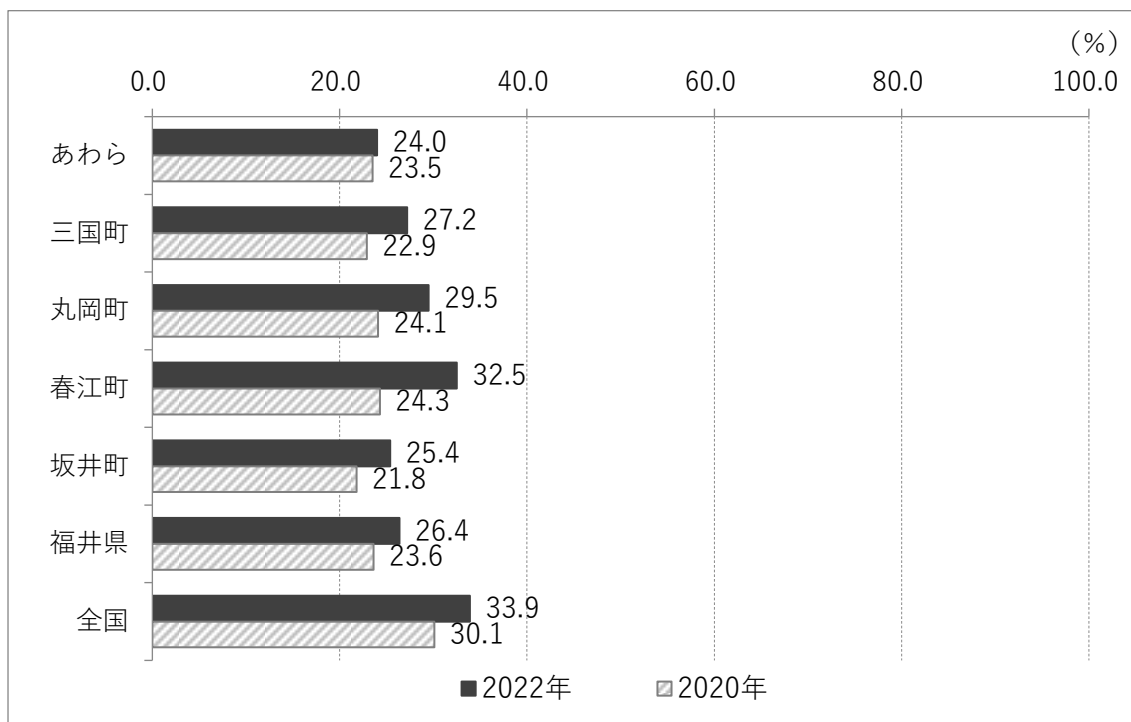
現在の暮らしが苦しい高齢者の割合は、「あわら」(24.0%)、「坂井町」(25.4%)、「丸岡町」(29.5%)、「三国町」(27.2%)で全国値(33.9%)を大きく下回っています。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値は現在の暮らしが苦しい高齢者の割合が約4ポイント増加しています。

現在の暮らしが苦しい高齢者の割合が「春江町」は、約8ポイント増加しています。

■ 現在の暮らしが苦しい高齢者の状況



(2) 主観的健康観

調査票の以下の設問を抽出し、下記の項目に該当する人を主観的健康観の高い高齢者とします。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問7(1)	現在のあなたの健康状態はいかがですか。	「1. とてもよい」 or 「2. まあよい」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当

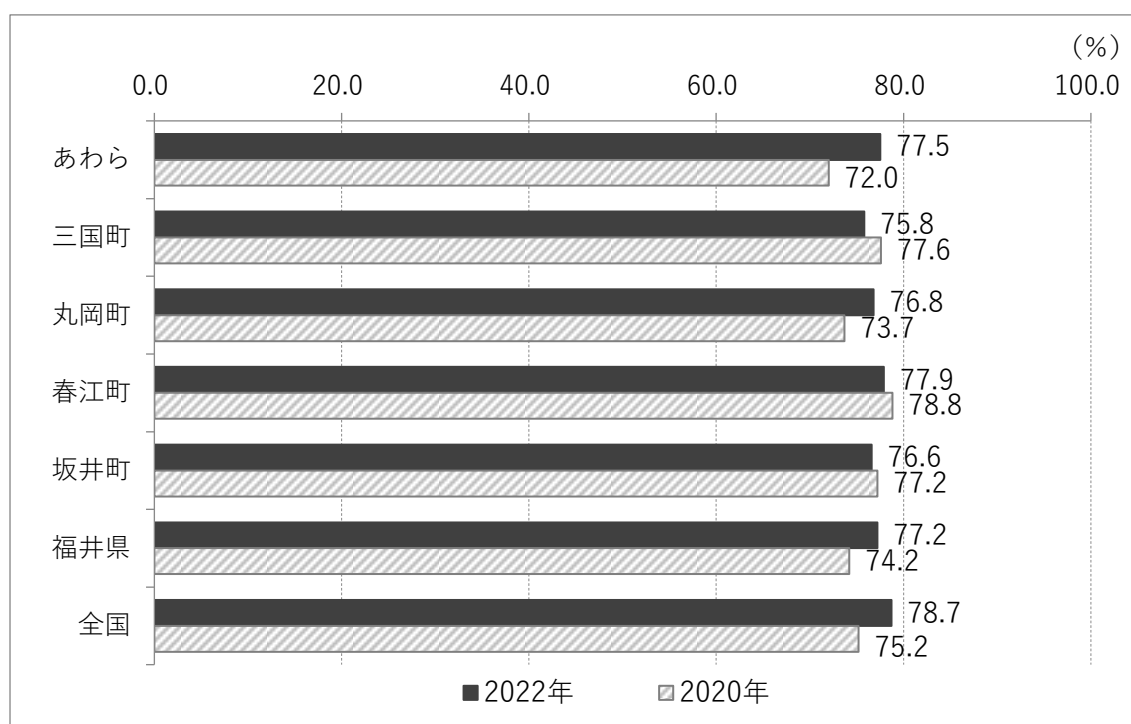
主観的健康観の高い高齢者の割合は、いずれの地区も全国値(78.7%)と大きな差はみられません。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値は主観的健康観の高い高齢者の割合が約4ポイント増加しています。

主観的健康観の高い高齢者の割合が「あわら」は、約6ポイント増加しています。

■ 主観的健康観が高い高齢者の状況



(3) 主観的幸福感

調査票の以下の設問を抽出し、下記の項目に該当する人を主観的幸福感の高い高齢者とします。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問7(2)	あなたは、現在どの程度幸せですか。	8点以上	左記設問・点数に該当する場合は該当

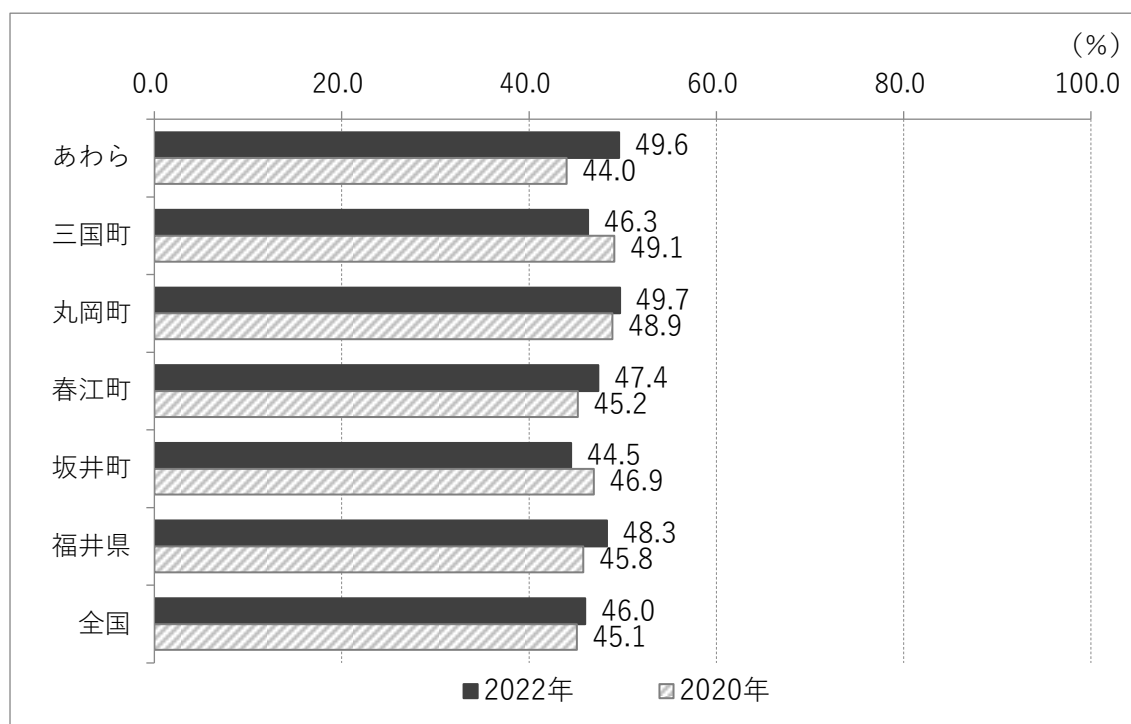
主観的幸福感の高い高齢者の割合は、「丸岡町」(49.7%)と「あわら」(49.6%)で全国値(46.0%)を約4ポイント上回っています。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値とも大きな差はみられません。

主観的幸福感の高い高齢者の割合が「あわら」は、約6ポイント増加しています。

■ 主観的幸福感が高い高齢者の状況



(4) 地域活動への参加状況

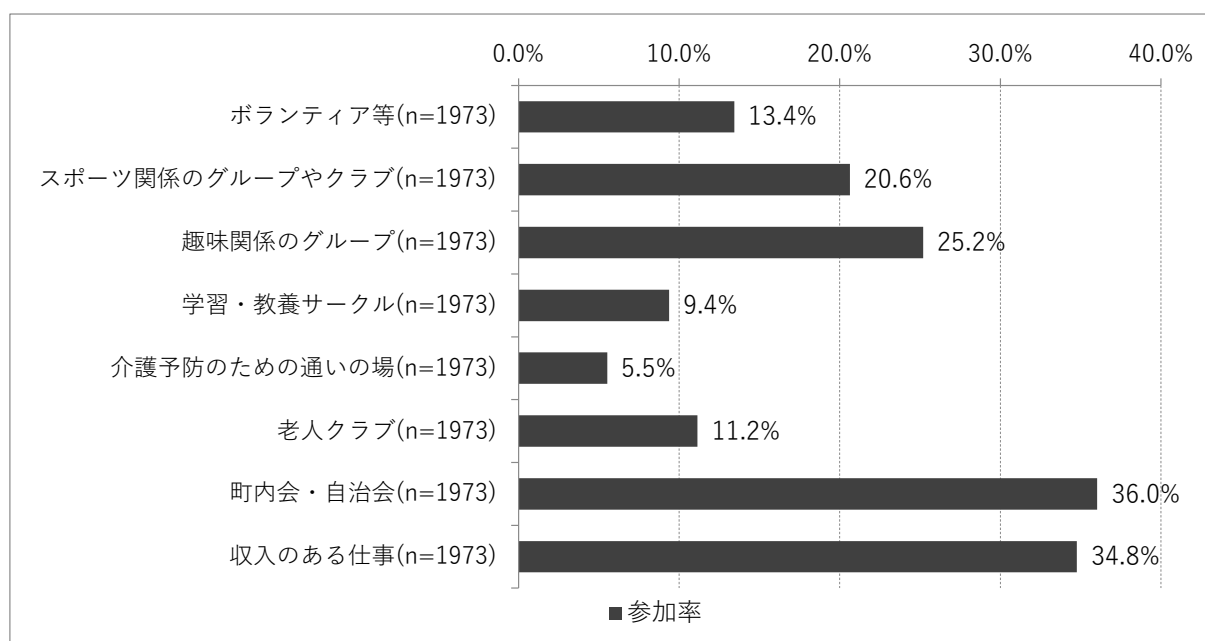
高齢者の地域活動への参加状況をみると、「町内会・自治会」が最も高く36.0%で、次いで「収入のある仕事」が34.8%、「趣味関係のグループ」が25.2%となっています。

一方、「介護予防のための通いの場」は5.5%と最も低くなっています。

※「週4回以上」、「週2〜3回」、「週1回」、「月1〜3回」、「年に数回」の回答を「参加」としています。

■ 高齢者の地域活動への参加状況

「ボランティア」「スポーツ」「趣味関係」「学習教養」について圏域別にみると次頁以降のようになっています。



<ボランティア等>

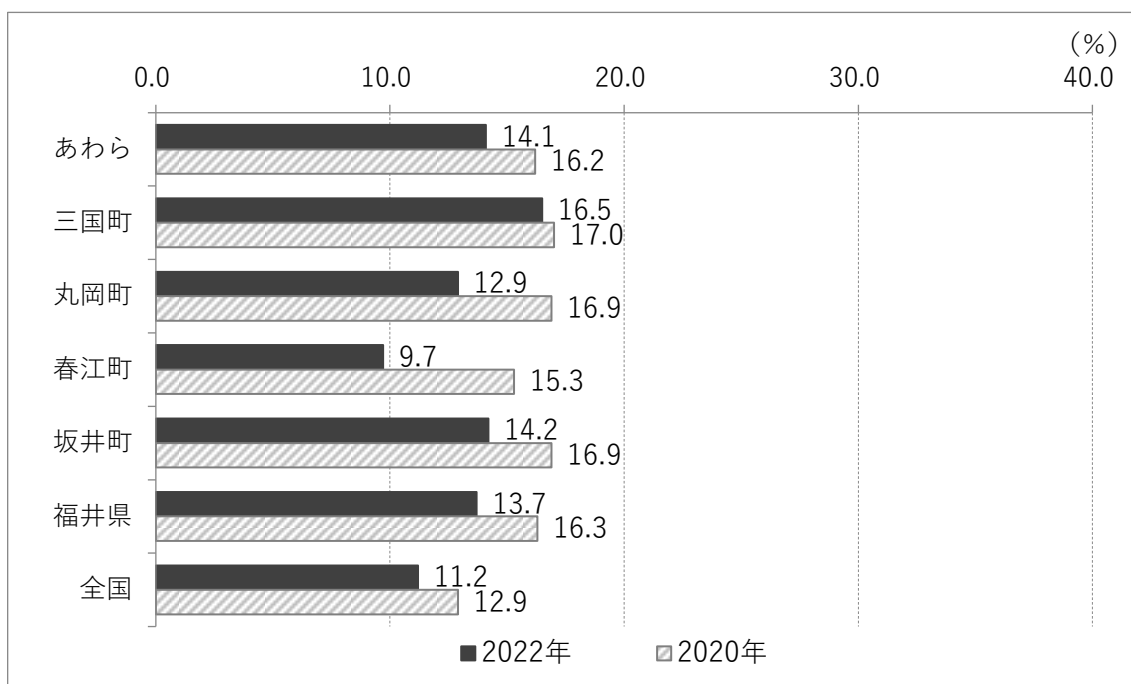
ボランティア等に参加している高齢者の割合は、「三国町」(16.5%)で全国値(11.2%)を約5ポイント上回っています。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値とも大きな差はみられません。

ボランティア等に参加している高齢者の割合が「春江町」は、約6ポイント減少しています。

■ ボランティア等に参加している高齢者の割合



<スポーツ関係のグループやクラブ>

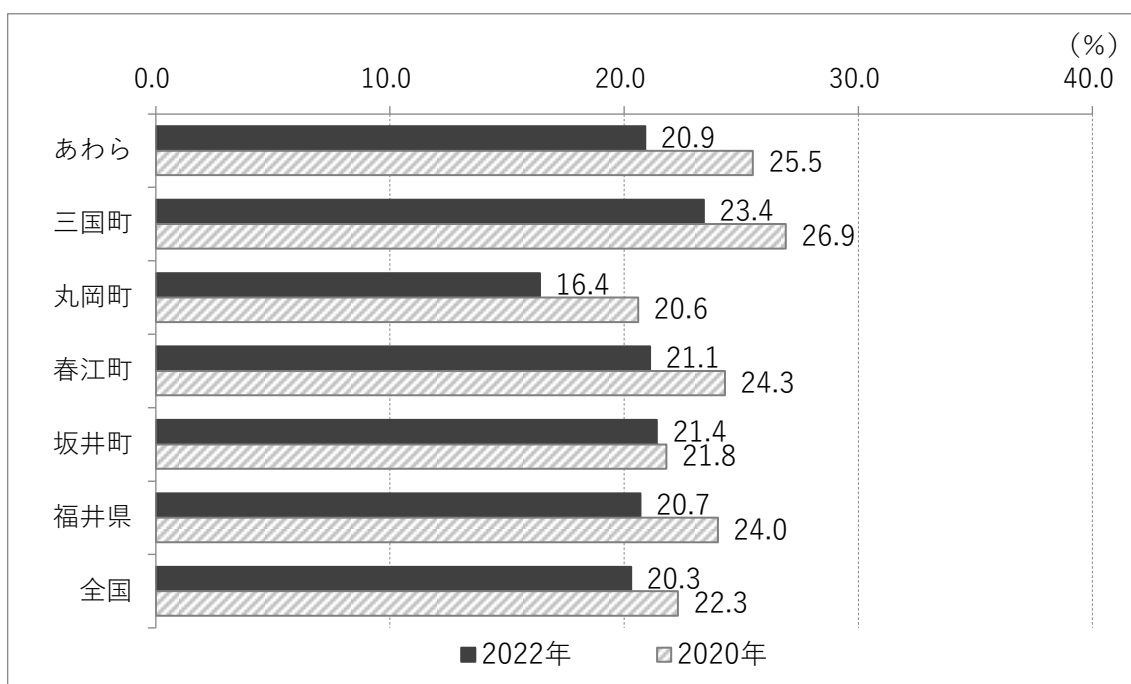
スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合は、「丸岡町」(16.4%)が全国値(20.3%)を約4ポイント下回っています。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、福井県値はスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合が減少傾向にあります。

スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合が「あわら」は、約5ポイント減少しています。

■ スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合



<趣味関係のグループ>

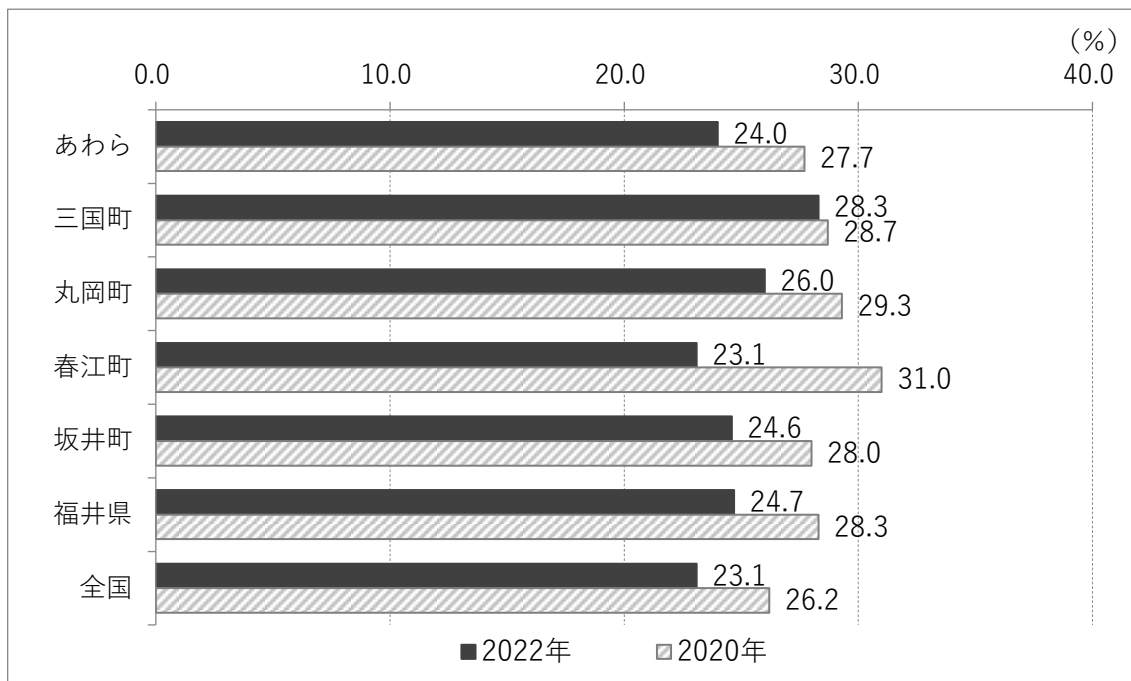
趣味関係のグループに参加している高齢者の割合は、「三国町」(28.3%)で全国値(23.1%)を約5ポイント上回っています。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値とも減少傾向にあります。

趣味関係のグループに参加している高齢者の割合が「春江町」は、約8ポイント減少しています。

■ 趣味関係のグループに参加している高齢者の割合



<学習・教養サークルの参加>

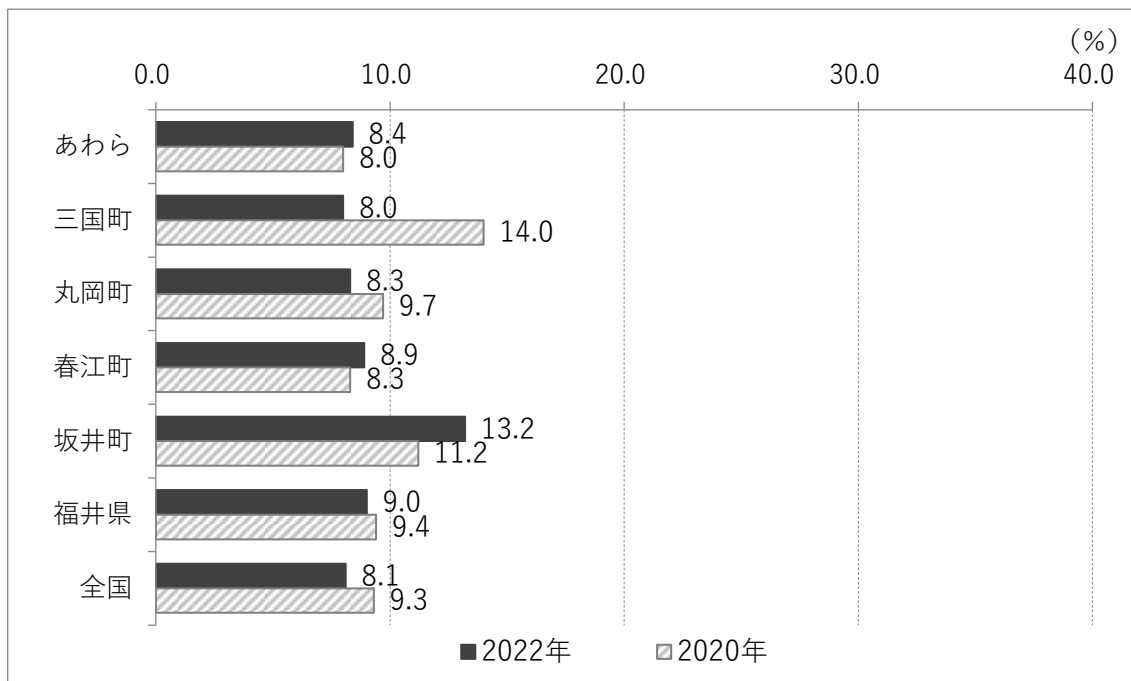
学習・教養サークルに参加している高齢者の割合は、「坂井町」(13.2%)で全国値(8.1%)を約5ポイント上回っています。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値とも大きな差はみられません。

学習・教養サークルに参加している高齢者の割合が「三国町」は、約6ポイント減少しています。

■ 学習・教養サークルに参加している高齢者の割合



6.2 リスク別の状況

(1) 運動器機能低下リスク

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器機能低下リスク高齢者としています。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	「3. できない」	左記設問・選択肢で3問以上が該当
問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	「3. できない」	
問2(3)	15分位続けて歩いていますか。	「3. できない」	
問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」	
問2(5)	転倒に対する不安は大きいですか。	「1. とても不安である」or 「2. やや不安である」	

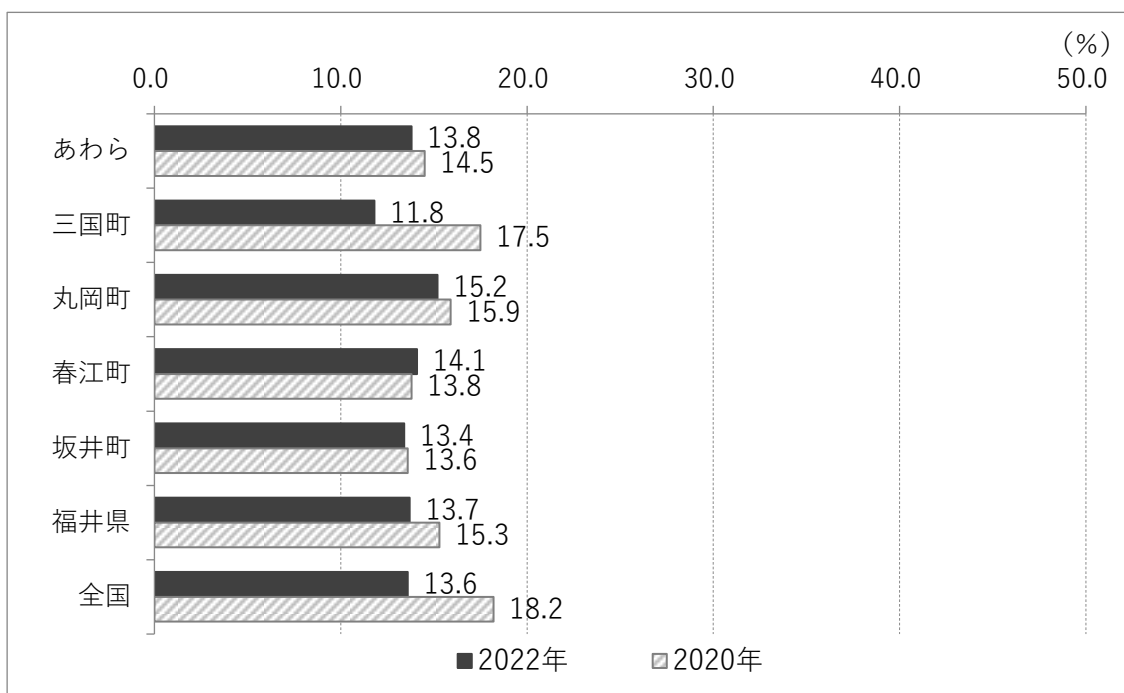
運動器機能低下リスク高齢者の割合は、いずれの地区も全国値（13.6%）と大きな差はみられません。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値は運動器機能低下リスク高齢者の割合が約5ポイント減少しています。

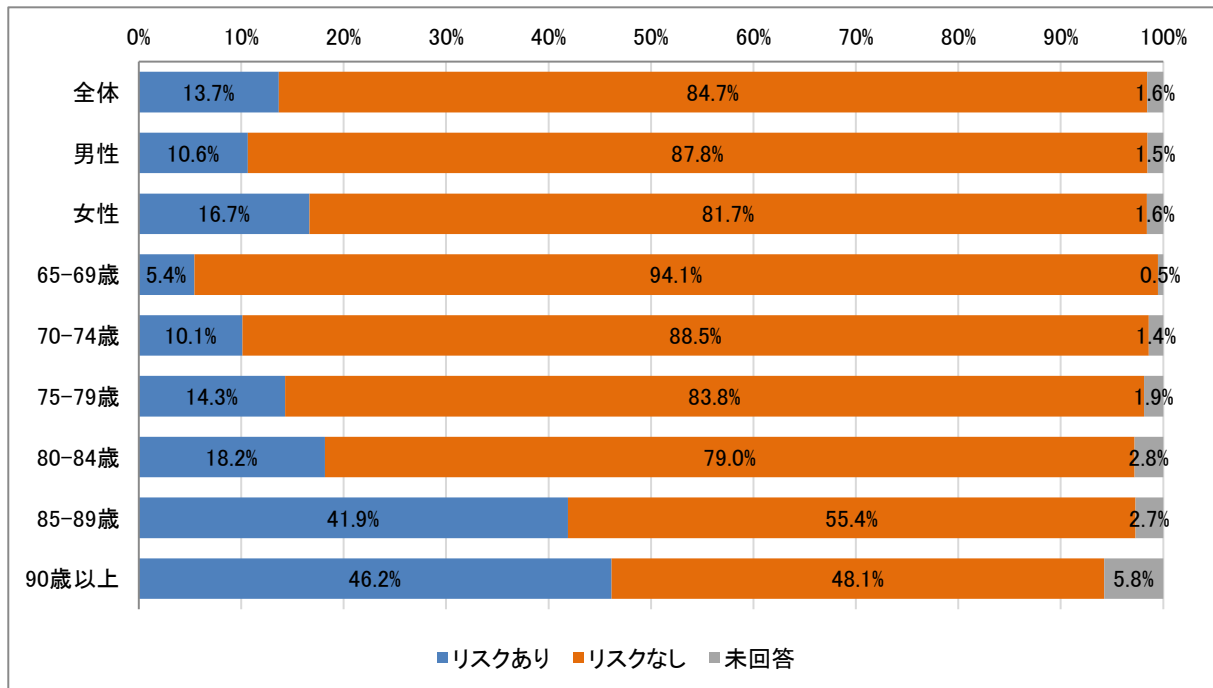
運動器機能低下リスク高齢者の割合が「三国町」は、約6ポイント減少しています。

■ 運動器機能低下リスク高齢者の状況（地区別）



運動器機能低下リスクは、全国値と変わらない状況ですが、改善がみられる「三国町」の取組を参考とするなど、運動器の機能向上のための対策が望まれます。

■ 運動器機能低下リスク高齢者の状況（性別・年齢別）



(2) 低栄養リスク

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、下記の項目に該当する人を低栄養リスク高齢者としています。

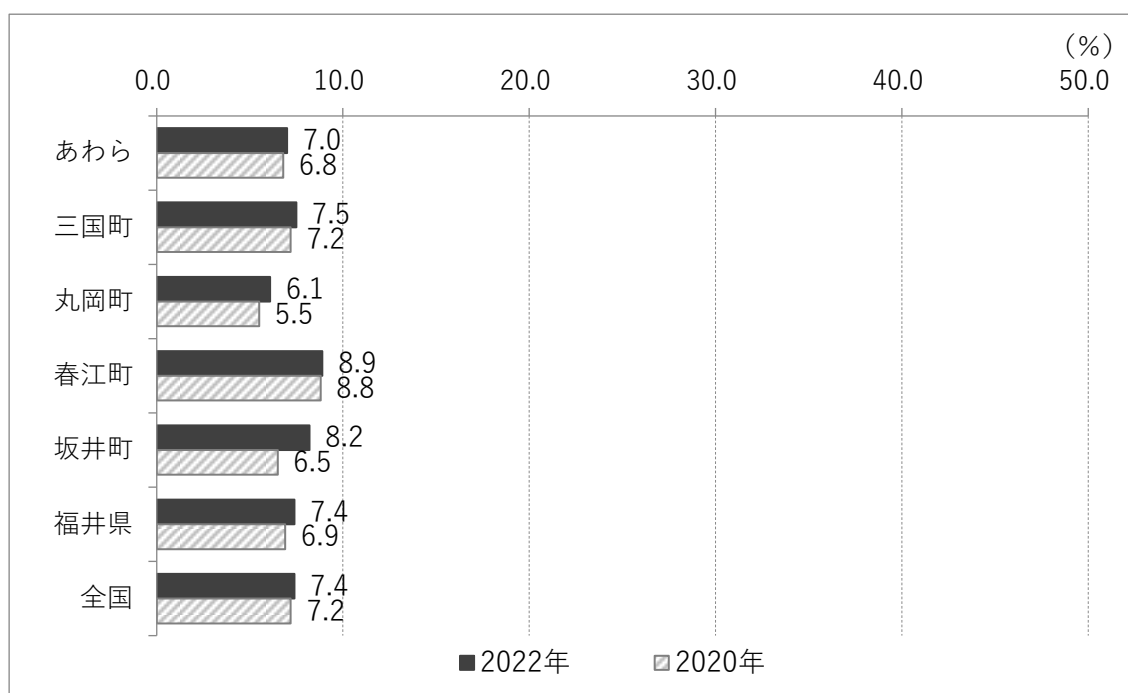
問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問3(1)	身長・体重	BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)	BMI < 18.5

低栄養リスク高齢者の割合は、いずれの地区も全国値(7.4%)と大きな差はみられません。

【前回調査結果との比較】

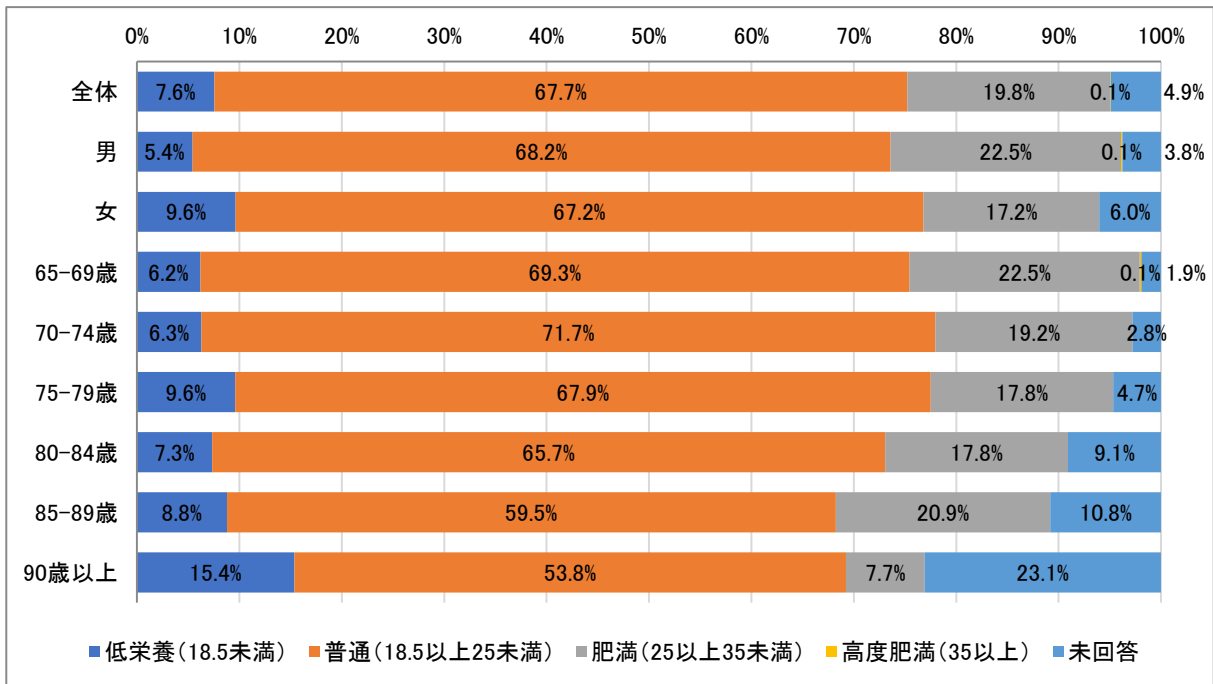
前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値、各圏域の値とも大きな差はみられません。

■ 低栄養リスク高齢者の状況(地区別)



低栄養リスクは、咀嚼機能の低下との関連も想定され、また、低栄養の結果として、転倒リスク、主観的健康感の低下など、さまざまなリスクに影響することから、対策が求められます。

■ 低栄養リスク高齢者の状況（性別・年齢別）



(3) 咀嚼機能低下リスク

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、下記の項目に該当する人を咀嚼機能低下リスク高齢者としています。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問3(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	「1. はい」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当

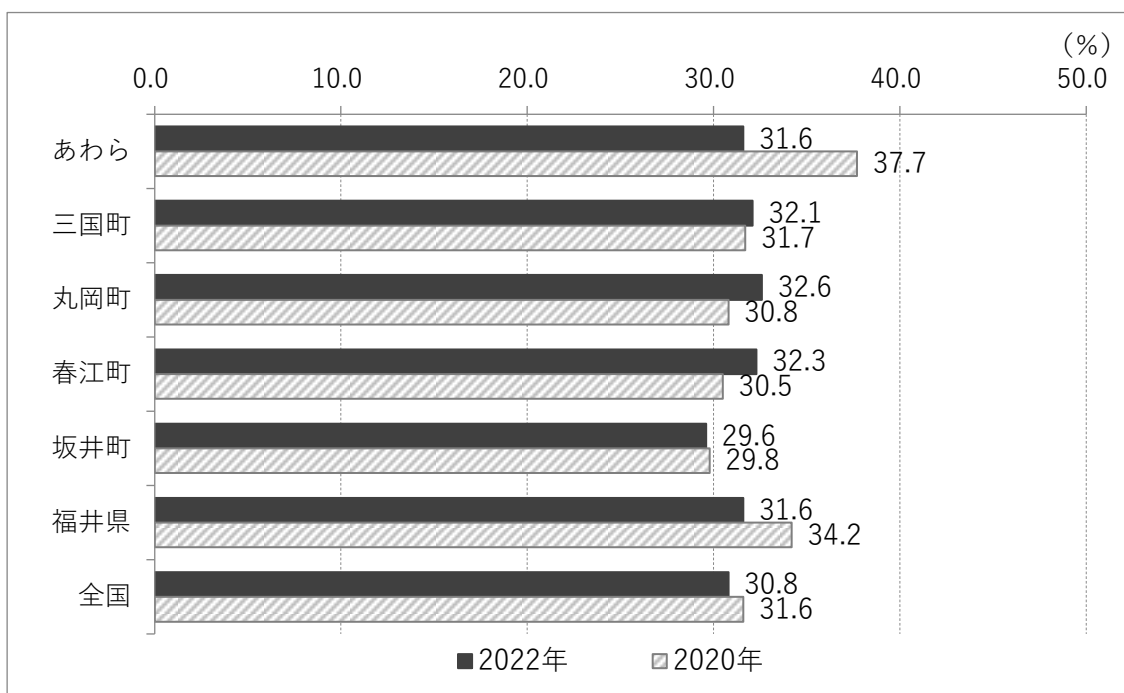
咀嚼機能低下リスク高齢者の割合は、いずれの地区も全国値(30.8%)と大きな差はみられません。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値とも大きな差はみられません。

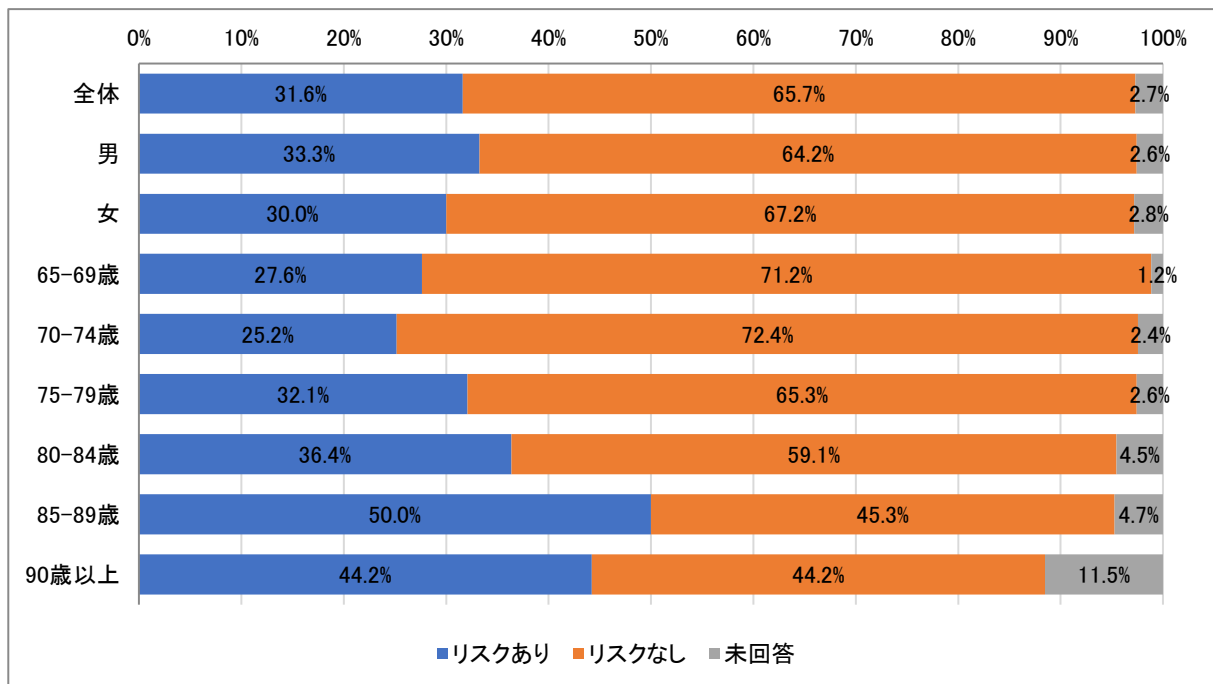
咀嚼機能低下リスク高齢者の割合が「あわら」は、約6ポイントも減少しています。

■ 咀嚼機能低下リスク高齢者の状況(地区別)



咀嚼機能低下リスクは全国値と変わらない状況ですが、咀嚼機能は健康な身体を維持する上で重要であるため、改善がみられる「あわら」の取組を参考とするなど、咀嚼機能向上のための対策が望まれます。

■ 咀嚼機能低下リスク高齢者の状況（性別・年齢別）



(4) 閉じこもりリスク

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、下記の項目に該当する人を閉じこもりリスク高齢者としています。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問2(6)	週に1回以上は外出していますか。	「1. ほとんど外出しない」or 「2. 週1回」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当

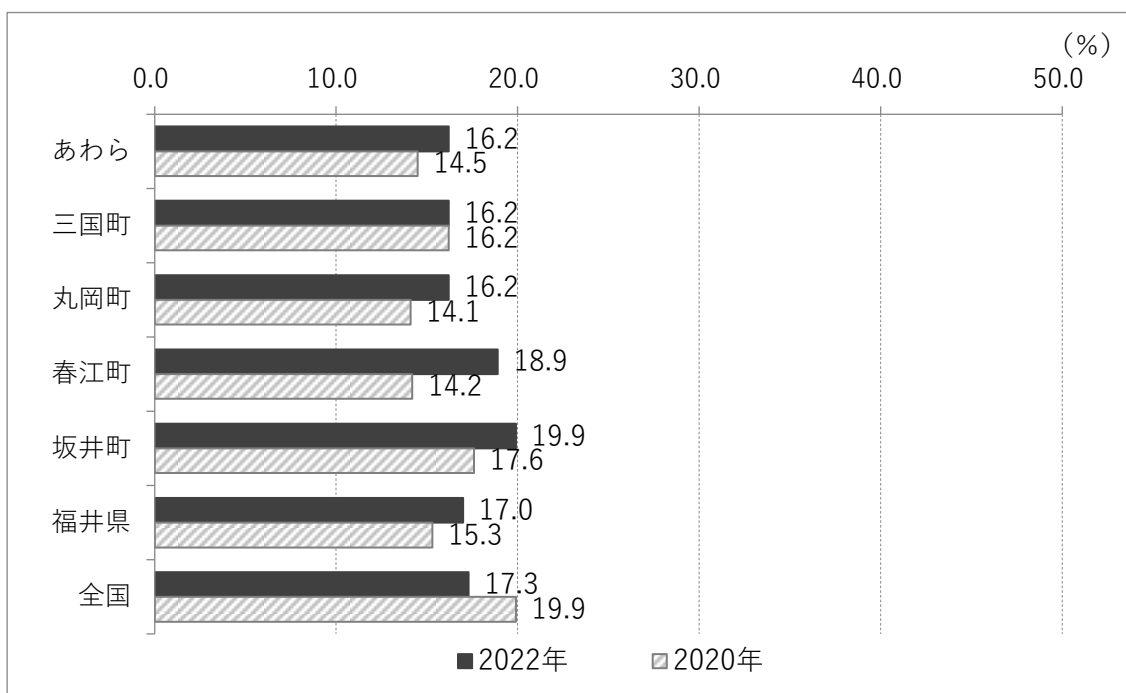
閉じこもりリスク高齢者の割合は、いずれの地区も全国値(17.3%)と大きな差はみられません。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値とも大きな差はみられません。

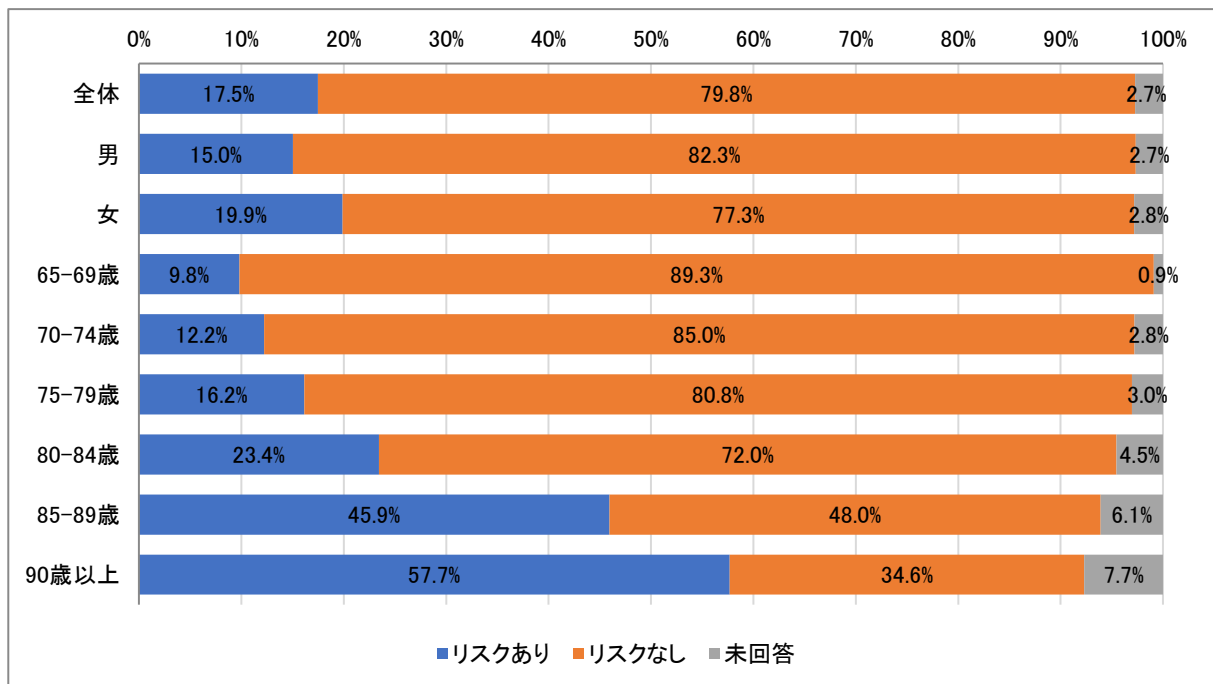
閉じこもりリスク高齢者の割合が「春江町」は、約5ポイント増加しています。

■ 閉じこもりリスク高齢者の状況(地区別)



閉じこもりリスクは、転倒リスクとやうつリスク、運動器機能低下リスクとの関連も想定されることから、特に「春江町」では対策が求められます。

■ 閉じこもりリスク高齢者の状況（性別・年齢別）



(5) 認知機能低下リスク

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、下記の項目に該当する人を認知機能低下リスク高齢者としています。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問4(1)	物忘れが多いと感じますか。	「1. はい」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当

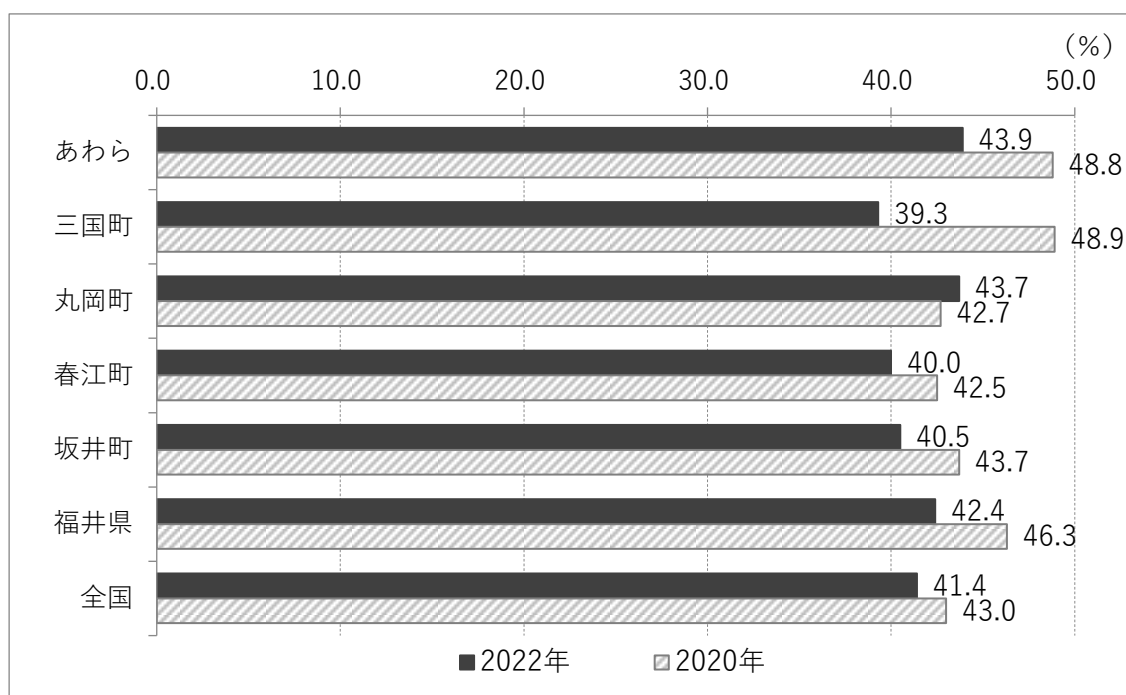
認知機能低下リスク高齢者の割合は、いずれの地区も全国値(41.4%)と大きな差はみられません。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、福井県値は認知機能低下リスク高齢者の割合が約4ポイント減少しています。

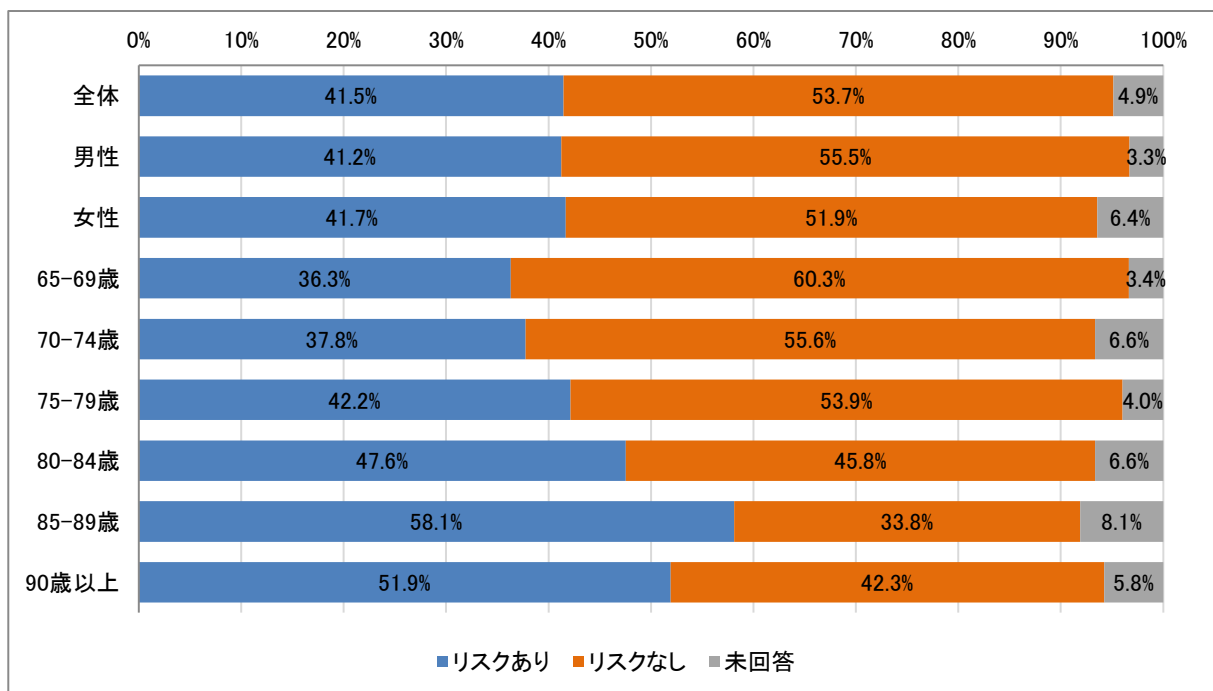
認知機能低下リスク高齢者の割合が「三国町」は約10ポイント、「あわら」も約5ポイント減少しています。

■ 認知機能低下リスク高齢者の状況(地区別)



運動器機能等の向上や栄養改善、社会交流や趣味活動など日常生活における取組が認知機能低下の予防に繋がる可能性が高いことを踏まえ、地域の実情に応じた対策が求められます。

■ 認知機能低下リスク高齢者の状況（性別・年齢別）



(6) うつリスク

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のいずれかに該当する人をうつリスク高齢者としています。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問7(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	「1.はい」	左記設問・選択肢でいずれか1つでも選択した場合は該当
問7(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	「1.はい」	

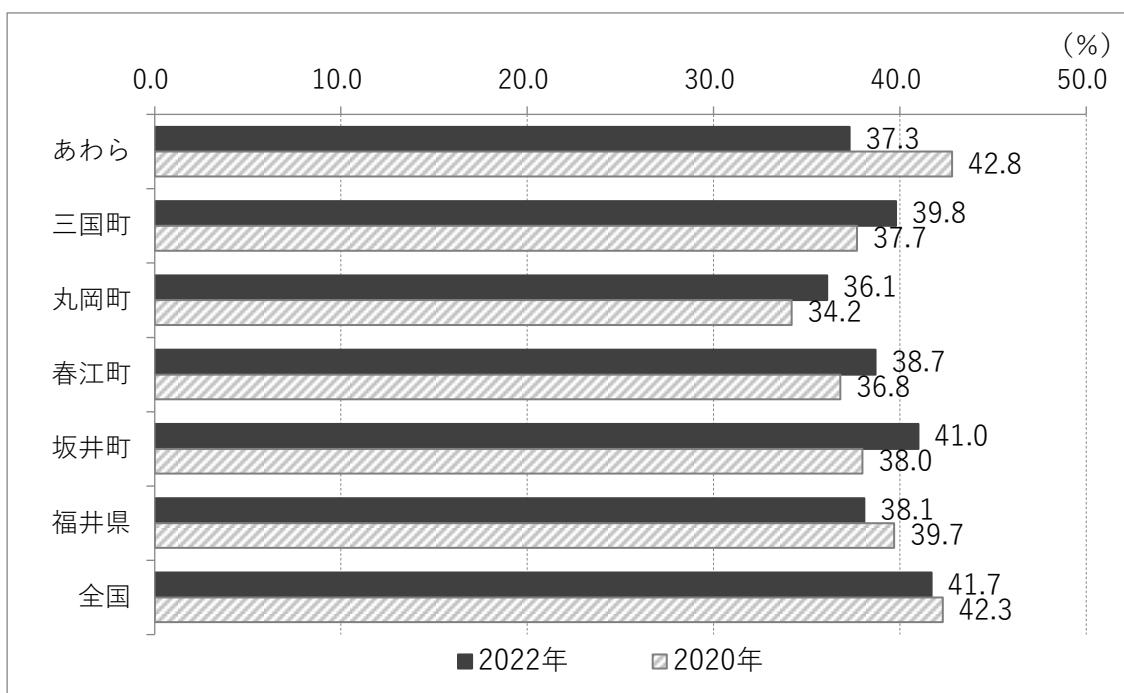
うつリスク高齢者の割合は、全国値(41.7%)を「丸岡町」(36.1%)は約6ポイント、「あわら」(37.3%)は約4ポイント下回っています。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値とも大きな差はみられません。

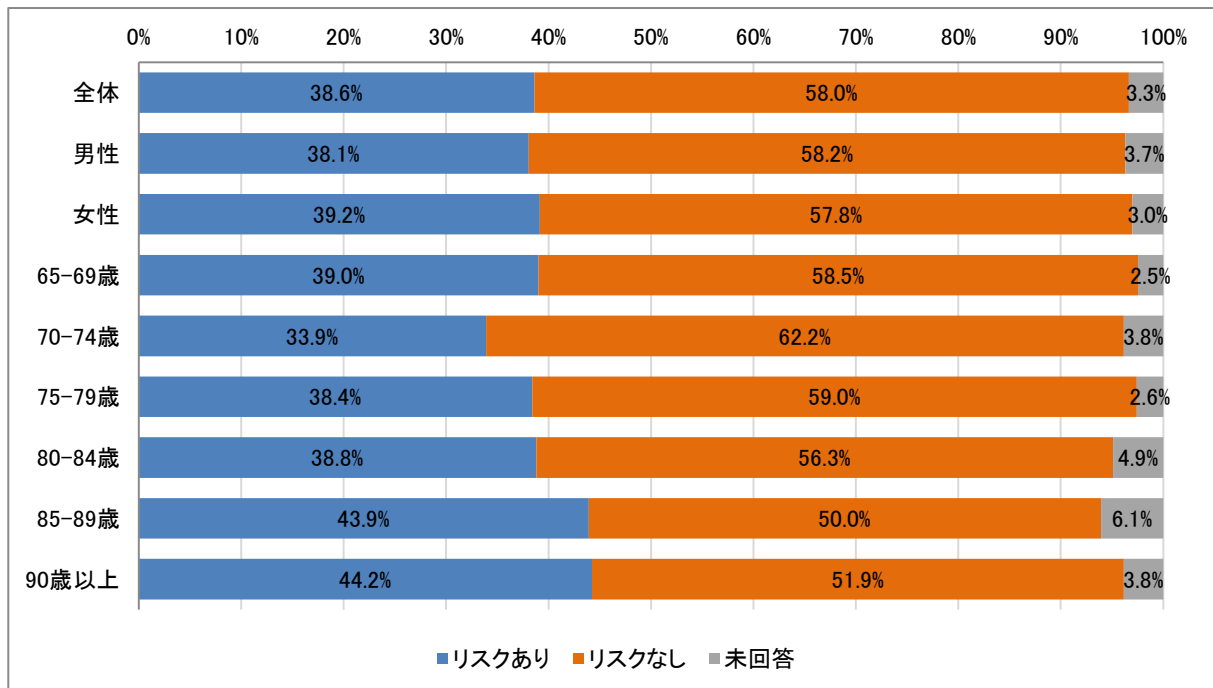
うつリスク高齢者の割合が「あわら」は、約6ポイント減少しています。

■ うつリスク高齢者の状況(地区別)



「坂井町」や「三国町」などは全国値と大きな差はみられない状況ですが、改善がみられる「あわら」の取組を参考とするなど、介護予防などの対策が望まれます。

■ うつリスク高齢者の状況（性別・年齢別）



(7) 手段的日常生活動作（IADL）の自立度低下

IADLとは手段的日常生活動作（instrumental activity of daily living）の略で、買い物、調整、洗濯、電話、薬の管理、財産管理、乗り物等の日常生活上の複雑な動作がどの程度可能かを示す指標です。

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標に準じた設問（5項目）に基づき、活動的な日常生活をおくるための能力（手段的自立度：IADL）が低下している人の状況を把握します。

評価は、調査票の以下の設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を“1点”として、3点以下を「低い」と評価しています。

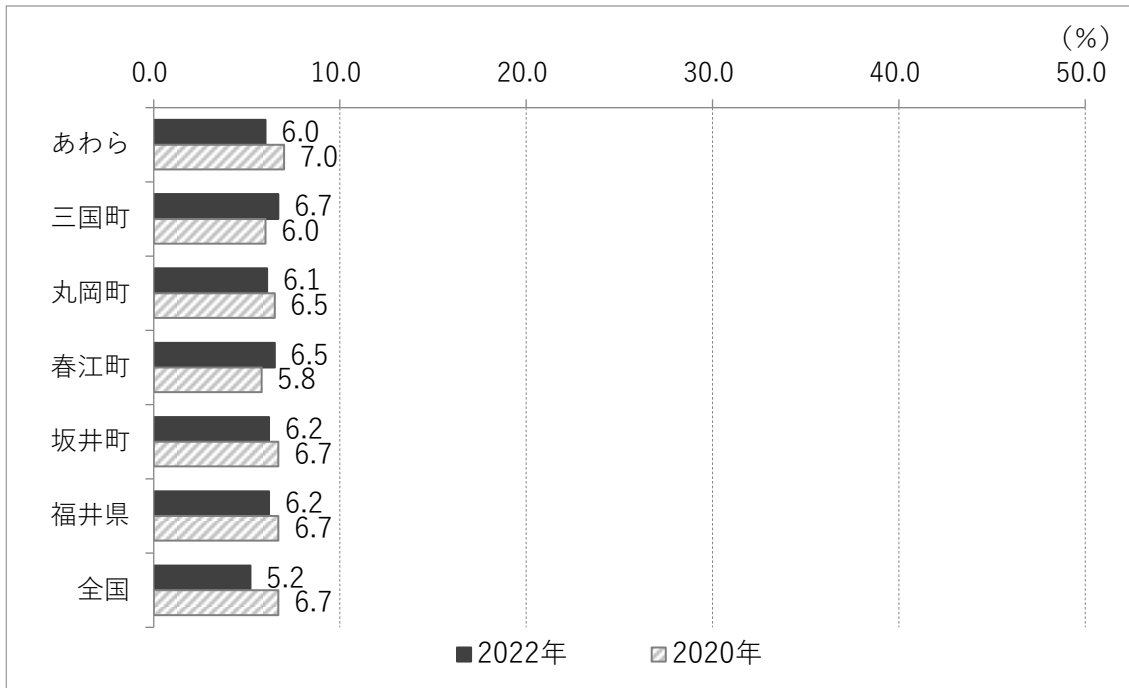
問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問4（2）	バスや電車を使って1人で外出していますか。（自家用車でも可）	「1. できるし、している」or 「2. できるけどしていない」	左記設問・ 選択肢を選 択した場合 を1点と し、計3点 以下で該当
問4（3）	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	「1. できるし、している」or 「2. できるけどしていない」	
問4（4）	自分で食事の用意をしていますか。	「1. できるし、している」or 「2. できるけどしていない」	
問4（5）	自分で請求書の支払いをしていますか。	「1. できるし、している」or 「2. できるけどしていない」	
問4（6）	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	「1. できるし、している」or 「2. できるけどしていない」	

手段的日常生活動作（IADL）の自立度低下高齢者の割合は、いずれの地区も全国値（5.2%）と大きな差はみられません。

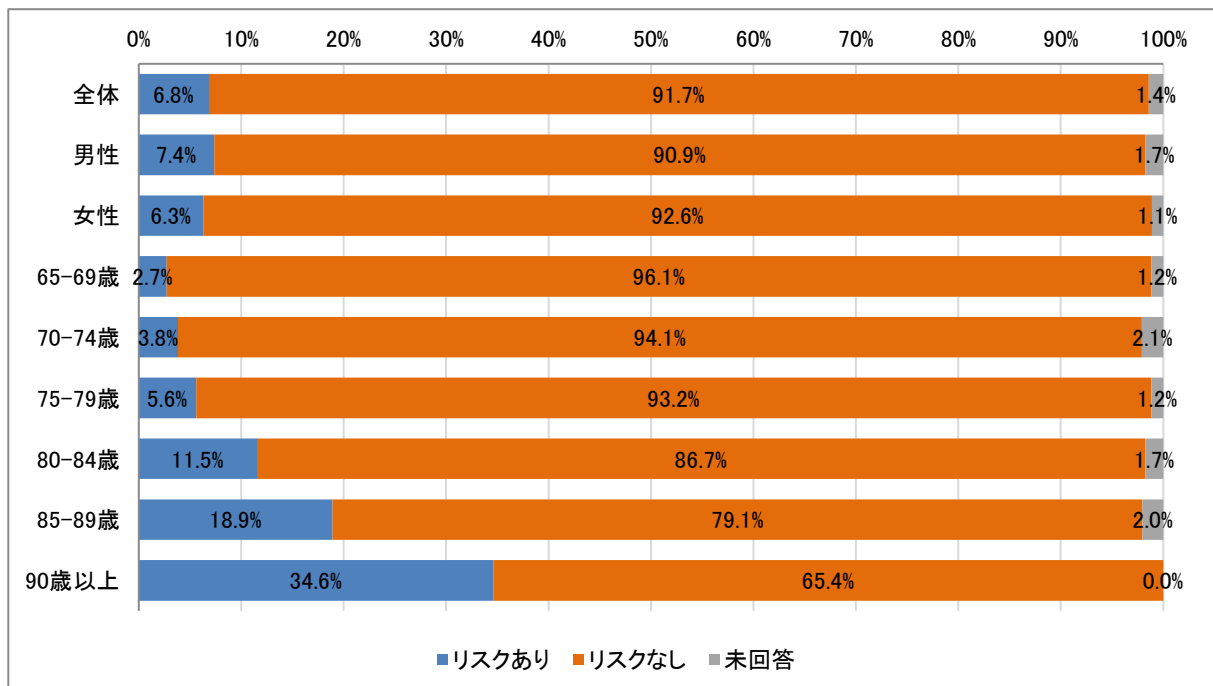
【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値、各圏域の値とも大きな差はみられません。

■ 手段的日常生活動作（IADL）の自立度低下高齢者の状況（地区別）



■ 手段的日常生活動作（IADL）の自立度低下高齢者の状況（性別・年齢別）



(8) 転倒リスク

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、下記の項目に該当する人を転倒リスク高齢者としています。

問番号	設問	該当選択肢	判定方法
問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当

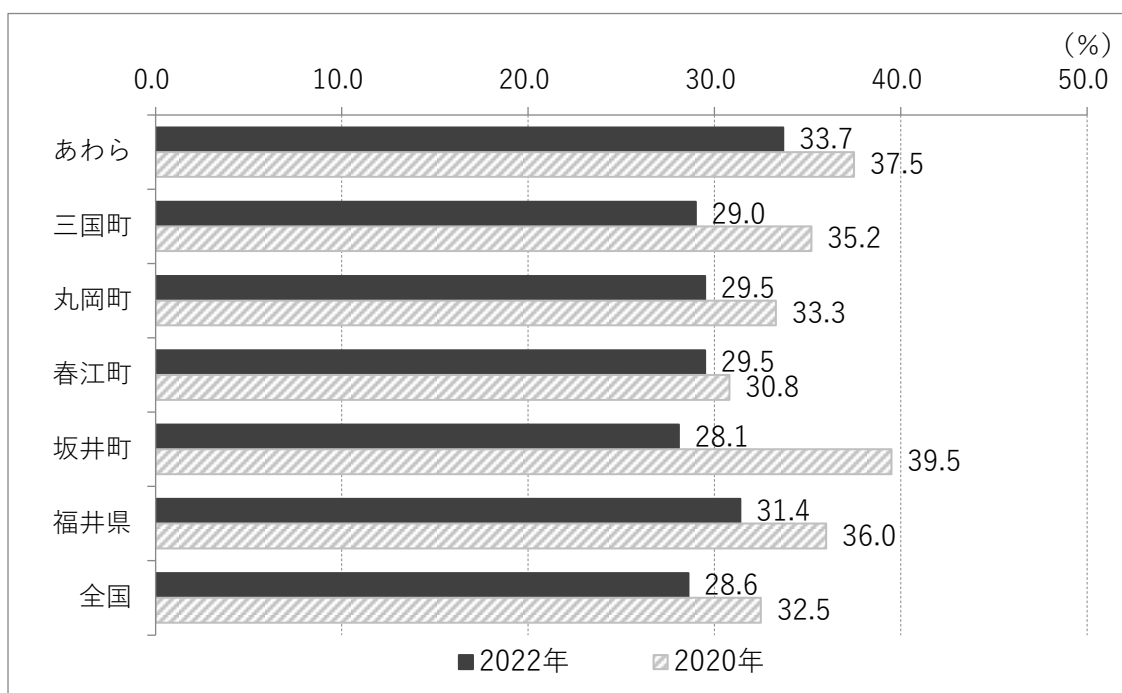
転倒リスク高齢者の割合は、「あわら」(33.7%)で全国値(28.6%)を約5ポイント上回っています。

【前回調査結果との比較】

前回調査結果と比較すると、全国値と福井県値とも転倒リスク高齢者の割合が減少しています。

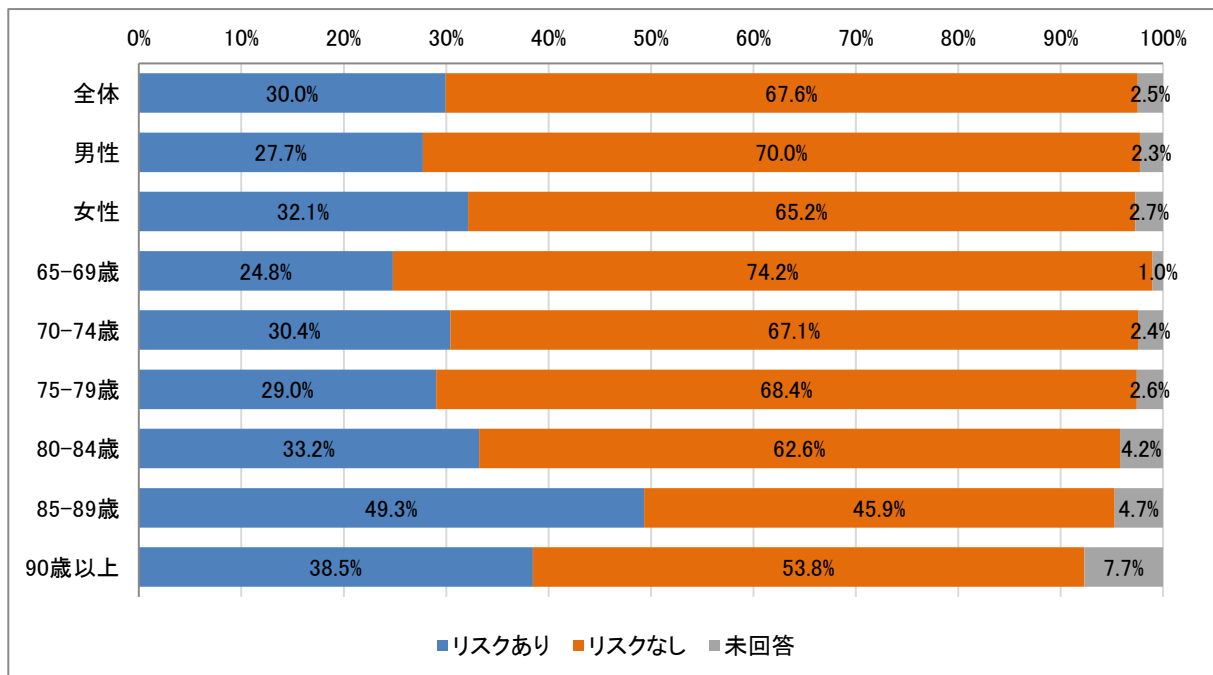
転倒リスク高齢者の割合が「坂井町」は約11ポイント、「三国町」は約6ポイント減少しています。

■ 転倒リスク高齢者の状況（地区別）



転倒リスクは全国値と大きな差がみられない状況です。咀嚼機能と同様に健康な身体を維持する上で特に重要であるため対策が望まれます。

■ 転倒リスク高齢者の状況（性別・年齢別）



(9) 日常生活圏域別の高齢者の状況

各圏域別の高齢者の暮らしや要介護リスクの状況を整理すると、次のようになります。

<あわら>

	項目	評価	掲載頁
暮らし	現在の暮らしが苦しい高齢者の割合 (23.5%→24.0%)	○	395
	主観的健康観の高い高齢者の割合 (72.0%→77.5%)	◎	396
	主観的幸福感の高い高齢者の割合 (44.0%→49.6%)	◎	397
	ボランティア等に参加している高齢者の割合 (16.2%→14.1%)	○	399
	スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合 (25.5%→20.9%)	▼	400
	趣味関係のグループに参加している高齢者の割合 (27.7%→24.0%)	▼	401
	学習・教養サークルに参加している高齢者の割合 (8.0%→8.4%)	○	402
リスク	運動器機能低下リスク高齢者の割合 (14.5%→13.8%)	○	403
	低栄養リスク高齢者の割合 (6.8%→7.0%)	○	405
	咀嚼機能低下リスク高齢者の割合 (37.7%→31.6%)	◎	407
	閉じこもりリスク高齢者の割合 (14.5%→16.2%)	○	409
	認知機能低下リスク高齢者の割合 (48.8%→43.9%)	◎	411
	うつリスク高齢者の割合 (42.8%→37.3%)	◎	413
	手段的日常生活動作 (IADL) の自立度低下高齢者の割合 (7.0%→6.0%)	○	415
	転倒リスク高齢者の割合 (37.5%→33.7%)	◎	417
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・咀嚼機能低下リスク、認知機能低下リスク、うつリスク、転倒リスクに関しては、介護予防の取組効果がみられます。 ・転倒リスク高齢者の割合は、全国値 (28.6%) を上回る状況であることから、健康な身体を維持するためにも対策が必要です。 ・運動器機能低下リスク、低栄養リスク、閉じこもりリスク、手段的日常生活動作 (IADL) の自立度低下については、前回調査結果と差がみられないことから、地域の実情に応じた更なる取組が必要です。 ・認知機能低下リスクやうつリスク、転倒リスクを軽減するためにも、減少傾向にあるスポーツや趣味関係等の社会参加を進める取組が必要です。 		

※前回から改善がみられる場合「◎」、前回と変わらない場合「○」、悪化している場合「▼」

<三国町>

	項目	評価	掲載頁
暮らし	現在の暮らしが苦しい高齢者の割合 (22.9%→27.2%)	▼	395
	主観的健康観の高い高齢者の割合 (77.6%→75.8%)	○	396
	主観的幸福感の高い高齢者の割合 (49.1%→46.3%)	○	397
	ボランティア等に参加している高齢者の割合 (17.0%→16.5%)	○	399
	スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合 (26.9%→23.4%)	▼	400
	趣味関係のグループに参加している高齢者の割合 (28.7%→28.3%)	○	401
	学習・教養サークルに参加している高齢者の割合 (14.0%→8.0%)	▼	402
リスク	運動器機能低下リスク高齢者の割合 (17.5%→11.8%)	◎	403
	低栄養リスク高齢者の割合 (7.2%→7.5%)	○	405
	咀嚼機能低下リスク高齢者の割合 (31.7%→32.1%)	○	407
	閉じこもりリスク高齢者の割合 (16.2%→16.2%)	○	409
	認知機能低下リスク高齢者の割合 (48.9%→39.3%)	◎	411
	うつリスク高齢者の割合 (37.7%→39.8%)	○	413
	手段的日常生活動作 (I A D L) の自立度低下高齢者の割合 (6.0%→6.7%)	○	415
	転倒リスク高齢者の割合 (35.2%→29.0%)	◎	417
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・運動器機能低下リスク、認知機能低下リスク、転倒リスクに関しては、介護予防の取組効果がみられます。 ・低栄養リスク、咀嚼機能低下リスク、閉じこもりリスク、うつリスク、手段的日常生活動作 (I A D L) の自立度低下については、前回調査結果と差がみられないことから、地域の実情に応じた更なる取組が必要です。 ・認知機能低下リスクやうつリスク、転倒リスクを軽減するためにも、減少傾向にあるスポーツ関係や学習・教養サークル等の社会参加を進める取組が必要です。 		

※前回から改善がみられる場合「◎」、前回と変わらない場合「○」、悪化している場合「▼」

<丸岡町>

	項目	評価	掲載頁
暮らし	現在の暮らしが苦しい高齢者の割合 (24.1%→29.5%)	▼	395
	主観的健康観の高い高齢者の割合 (73.7%→76.8%)	◎	396
	主観的幸福感の高い高齢者の割合 (48.9%→49.7%)	○	397
	ボランティア等に参加している高齢者の割合 (16.9%→12.9%)	▼	399
	スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合 (20.6%→16.4%)	▼	400
	趣味関係のグループに参加している高齢者の割合 (29.3%→26.0%)	▼	401
	学習・教養サークルに参加している高齢者の割合 (9.7%→8.3%)	○	402
リスク	運動器機能低下リスク高齢者の割合 (15.9%→15.2%)	○	403
	低栄養リスク高齢者の割合 (5.5%→6.1%)	○	405
	咀嚼機能低下リスク高齢者の割合 (30.8%→32.6%)	○	407
	閉じこもりリスク高齢者の割合 (14.1%→16.2%)	○	409
	認知機能低下リスク高齢者の割合 (42.7%→43.7%)	○	411
	うつリスク高齢者の割合 (34.2%→36.1%)	○	413
	手段的日常生活動作 (I A D L) の自立度低下高齢者の割合 (6.5%→6.1%)	○	415
	転倒リスク高齢者の割合 (33.3%→29.5%)	◎	417
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・転倒リスクに関しては、介護予防の取組効果がみられます。 ・運動器機能低下リスク、低栄養リスク、咀嚼機能低下リスク、閉じこもりリスク、認知機能低下リスク、うつリスク、手段的日常生活動作 (I A D L) の自立度低下については、前回調査結果と差がみられないことから、地域の実情に応じた更なる取組が必要です。 ・認知機能低下リスクやうつリスク、転倒リスクを軽減するためにも、減少傾向にあるボランティアやスポーツ関係等の社会参加を進める取組が必要です。 		

※前回から改善がみられる場合「◎」、前回と変わらない場合「○」、悪化している場合「▼」

<春江町>

	項目	評価	掲載頁
暮らし	現在の暮らしが苦しい高齢者の割合 (24.3%→32.5%)	▼	395
	主観的健康観の高い高齢者の割合 (78.8%→77.9%)	○	396
	主観的幸福感の高い高齢者の割合 (45.2%→47.4%)	○	397
	ボランティア等に参加している高齢者の割合 (15.3%→9.7%)	▼	399
	スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合 (24.3%→21.1%)	▼	400
	趣味関係のグループに参加している高齢者の割合 (31.0%→23.1%)	▼	401
	学習・教養サークルに参加している高齢者の割合 (8.3%→8.9%)	○	402
リスク	運動器機能低下リスク高齢者の割合 (13.8%→14.1%)	○	403
	低栄養リスク高齢者の割合 (8.8%→8.9%)	○	405
	咀嚼機能低下リスク高齢者の割合 (30.5%→32.3%)	○	407
	閉じこもりリスク高齢者の割合 (14.2%→18.9%)	▼	409
	認知機能低下リスク高齢者の割合 (42.5%→40.0%)	○	411
	うつリスク高齢者の割合 (36.8%→38.7%)	○	413
	手段的日常生活動作 (I A D L) の自立度低下高齢者の割合 (5.8%→6.5%)	○	415
	転倒リスク高齢者の割合 (30.8%→29.5%)	○	417
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・運動器機能低下リスク、低栄養リスク、咀嚼機能低下リスク、認知機能低下リスク、うつリスク、手段的日常生活動作 (I A D L) の自立度低下、転倒リスクについては、前回調査結果と差がみられないことから、地域の実情に応じた更なる取組が必要です。 ・特に閉じこもりリスクは増加傾向にあることから、対策が望まれます。 ・認知機能低下リスクやうつリスク、転倒リスクを軽減するためにも、減少傾向にあるボランティアやスポーツ関係等の社会参加を進める取組が必要です。 		

※前回から改善がみられる場合「◎」、前回と変わらない場合「○」、悪化している場合「▼」

<坂井町>

	項目	評価	掲載頁
暮らし	現在の暮らしが苦しい高齢者の割合 (21.8%→25.4%)	▼	395
	主観的健康観の高い高齢者の割合 (77.2%→76.6%)	○	396
	主観的幸福感の高い高齢者の割合 (46.9%→44.5%)	○	397
	ボランティア等に参加している高齢者の割合 (16.9%→14.2%)	○	399
	スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合 (21.8%→21.4%)	○	400
	趣味関係のグループに参加している高齢者の割合 (28.0%→24.6%)	▼	401
	学習・教養サークルに参加している高齢者の割合 (11.2%→13.2%)	○	402
リスク	運動器機能低下リスク高齢者の割合 (13.6%→13.4%)	○	403
	低栄養リスク高齢者の割合 (6.5%→8.2%)	○	405
	咀嚼機能低下リスク高齢者の割合 (29.8%→29.6%)	○	407
	閉じこもりリスク高齢者の割合 (17.6%→19.9%)	○	409
	認知機能低下リスク高齢者の割合 (43.7%→40.5%)	◎	411
	うつリスク高齢者の割合 (38.0%→41.0%)	○	413
	手段的日常生活動作 (I A D L) の自立度低下高齢者の割合 (6.7%→6.2%)	○	415
	転倒リスク高齢者の割合 (39.5%→28.1%)	◎	417
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知機能低下リスク、転倒リスクに関しては、介護予防の取組効果がみられます。 ・ 運動器機能低下リスク、低栄養リスク、咀嚼機能低下リスク、閉じこもりリスク、うつリスク、手段的日常生活動作 (I A D L) の自立度低下については、前回調査結果と差がみられないことから、地域の実情に応じた更なる取組が必要です。 ・ 認知機能低下リスクやうつリスク、転倒リスクを軽減するためにも、減少傾向にある趣味関係等の社会参加を進める取組が必要です。 		

※前回から改善がみられる場合「◎」、前回と変わらない場合「○」、悪化している場合「▼」

<全 体>

項目		あ わ ら	三 国 町	丸 岡 町	春 江 町	坂 井 町
暮 ら し	現在の暮らしが苦しい高齢者の割合	○	▼	▼	▼	▼
	主観的健康観の高い高齢者の割合	◎	○	◎	○	○
	主観的幸福感の高い高齢者の割合	◎	○	○	○	○
	ボランティア等に参加している高齢者の割合	○	○	▼	▼	○
	スポーツ関係のグループやクラブに参加している 高齢者の割合	▼	▼	▼	▼	○
	趣味関係のグループに参加している高齢者の割合	▼	○	▼	▼	▼
	学習・教養サークルに参加している高齢者の割合	○	▼	○	○	○
リ ス ク	運動器機能低下リスク高齢者の割合	○	◎	○	○	○
	低栄養リスク高齢者の割合	○	○	○	○	○
	咀嚼機能低下リスク高齢者の割合	◎	○	○	○	○
	閉じこもりリスク高齢者の割合	○	○	○	▼	○
	認知機能低下リスク高齢者の割合	◎	◎	○	○	◎
	うつリスク高齢者の割合	◎	○	○	○	○
	手段的日常生活動作（IADL）の自立度低下高 齢者の割合	○	○	○	○	○
	転倒リスク高齢者の割合	◎	◎	◎	○	◎
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・減少傾向にあるボランティアやスポーツ関係、趣味関係等の社会参加を進める取組が必要です。 ・運動器機能低下リスク、咀嚼機能低下リスク、認知機能低下リスク、うつリスク、転倒リスクについては、介護予防の取組効果がみられる地区があります。これらの地区の取組を参考としながら、新たな取組を検討することが望まれます。 ・低栄養リスク、閉じこもりリスク、手段的日常生活動作（IADL）の自立度低下、前回調査結果と差がみられないことから、地域の実情に応じた更なる取組が必要です 					

※前回から改善がみられる場合「◎」、前回と変わらない場合「○」、悪化している場合「▼」